

百々遺跡1

一般国道52号(甲西道路)改築工事および中部横断自動車道建設工事に伴う

埋蔵文化財発掘調査報告書

2002.3

山梨県教育委員会

国土交通省甲府工事事務所

日本道路公団東京建設局

百々遺跡1

一般国道 52 号(甲西道路)改築工事および中部横断自動車道建設工事に伴う

埋蔵文化財発掘調査報告書

2002.3

山 梨 県 教 育 委 員 会

国 土 交 通 省 甲 府 工 事 事 務 所

日 本 道 路 公 団 東 京 建 設 局



18号土抗 四体のウマ



16号土抗 ウマ



18号土抗 四体のウマ



二彩 (33住11)



三彩 (33住12)



〔内面〕

白磁 (56住8)



〔外面〕



〔内面〕

青磁 (56住7)



〔外面〕



〔内面〕

白磁 (60住16)



〔外面〕



灰釉陶器壺 (42住8)



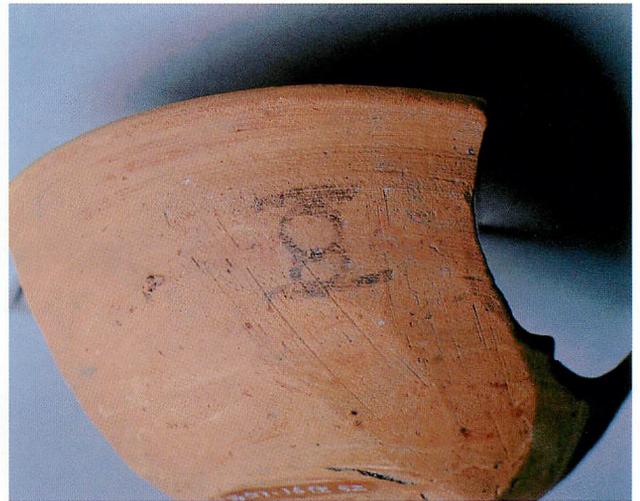
手捏ね土器 (59住11)



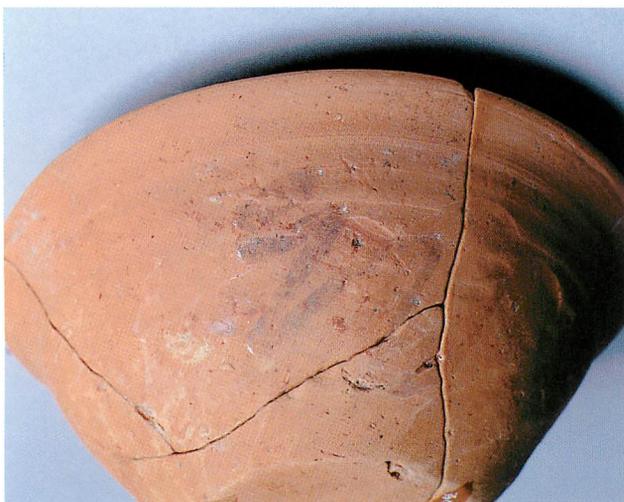
墨書土器「甲斐」(31住5)



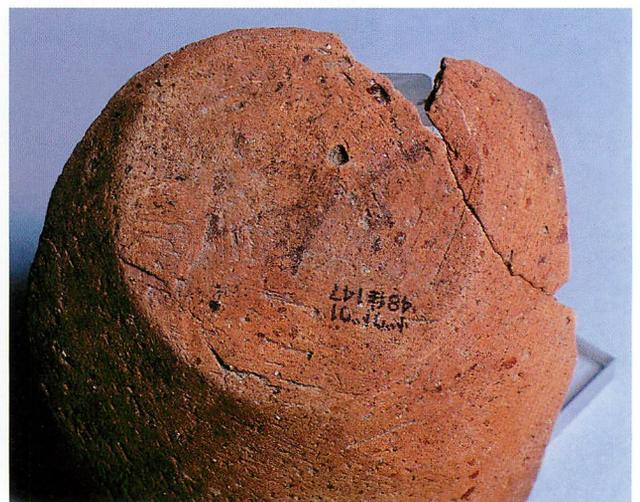
墨書土器「正」(10住1)



墨書土器「五」(16住27)



墨書土器「得」(16住28)



墨書土器「木」(48住4)

序

本書は、1999（平成11）年度に実施した、中巨摩郡白根町に所在する百々遺跡の発掘調査報告書であります。この調査は、建設省甲府工事事務所が行う一般国道52号（甲西道路）改築工事ならびに日本道路公団が行う中部横断自動車道建設工事に伴うものであります。

本遺跡は広範囲に広がることと工事の都合で、1～6の6区画に分け、調査を進めています。2000（平成12）年度までに1～5区の発掘調査が終了し、平安時代の竪穴住居跡が200軒以上発見され、県内でも屈指の平安時代を中心とした集落であります。また、中世の遺構・遺物や下層からは、弥生時代や古墳時代の土器・石器なども出土しています。本書はその中で最北端の東側に位置する1の報告でありまして、平安時代の住居跡80軒、掘立柱建物跡3棟、時期不明の土坑23基、溝16条、ピット764基、畝状遺構などが発見されました。平安時代の住居跡からは白磁・青磁の破片や県内3例目となる奈良三彩小壺破片、また土師器坏に「甲斐」と墨書されたものが出土しました。また百々遺跡からは多くのウマ・ウシ骨が出土していますが、1からは、全国的にも珍しいウマ4体が同時埋葬された土坑が発見されました。文献では甲斐国が古代に武蔵・信濃・上野国とともに、御牧（勅使牧）が置かれていたことが明らかで、馬との繋がりが深い地域であります。

弥生時代では、大型打製石斧3点が重なるように出土し、その中で一番大きいものは、県内で最大長をもつものとして注目されています。

甲府盆地の古代の空白地を埋める資料として、今後刊行されます2～6の成果とともに本報告書が多くの方々の研究資料としてご利用いただければ幸いです。

末筆ながら、調査にあたって御指導・御協力を賜った関係機関各位、並びに直接調査に従事していただいた方々に厚く御礼申し上げます。

2002年3月

山梨県埋蔵文化財センター
所長 大塚 初重

例 言

1. 本書は、1999（平成11）年度に実施した山梨県中巨摩郡白根町百々に所在する百々遺跡1の報告書である。遺跡は1～6区に分かれるが、本書は1区を対象とした報告書である。
2. 調査は一般国道52号（甲西道路）改築工事・中部横断自動車道建設に伴う事前調査であり、山梨県教育委員会が建設省および日本道路公団より委託を受けて実施したものである。
3. 発掘調査および整理調査は山梨県埋蔵文化財センターが担当した。
4. 本書の編集は田口明子が行い、執筆は第2章を野代恵子、第3章第8節を保坂康夫、第4章を(株)パリノ・サーヴェイ・(株)川鉄テクノリサーチが行い、その他を田口が行った。
5. 写真撮影は、遺構を望月郁也・齋藤伸・小林公治・田口が、遺物を田口が行い、遺物の一部を小川忠博氏にお願いした。
6. 調査に当たって自然科学分析は(株)パリノ・サーヴェイに、鉄製品のX線写真撮影は(財)山梨文化財研究所に、鉄滓分析は(株)川鉄テクノリサーチに、空中写真および写真測量図化は(株)アイシーに、基準点・方眼杭設置は昭和測量株式会社に依頼した。
7. 鉄滓分析の報告の一部と鉄製品のX線写真は紙面の都合により割愛した。
8. 本報告書にかかる出土品および記録図面、写真等は一括して山梨県埋蔵文化財センターに保管してある。
9. 発掘調査から報告書作成にあたり、下記の方々からご教示・ご協力を頂いた。厚く感謝申し上げます。
矢野晴代（白根町教育委員会）、(株)岩田建設・(株)富士工業共同企業体、小川忠博（写真家）、高島英之（群馬県立歴史博物館）、齋藤孝正、西本豊弘、平野修（山梨文化財研究所）、降矢哲男（九州大学大学院）、金子浩昌（元早稲田大学）
(順不同・敬称略)

凡 例

1. 遺構・遺物挿図の縮尺は原則として次のとおりである。
[遺構] 全体図1/500、竪穴住居跡・掘立柱建物跡・土坑1/60、溝1/160
[遺物] 土器・石製品1/3・1/6、鉄製品1/2
2. 遺構断面図中のポイント部分にある数字は標高を表す。
3. 覆土・土器胎土等の色は「標準土色帖（1999年版）」（農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修）に基づいて記述した。
4. 施釉陶器の年代は齋藤孝正氏に、青磁・白磁の年代は降矢哲男氏にお願いした。
5. 遺構図中のスクリーン・トーンは特に明記のないものは被熱による焼土化の範囲を示す。
6. 土層注記で特に明記のないものは粘性強・しまり強である。
7. 石製品の石材・使用痕観察は保坂康夫氏による。
8. 16号住居跡28の墨書土器の解読は群馬県立歴史博物館の高島英之氏にお願いした。
9. 土器の断面実測図は、断面の右側に器表面、左側に裏面を表した。
10. 遺構図中の接合番号等は、遺物図番号と一致する。
11. 須恵器は断面を黒塗り、陶器はスクリーン・トーンをかけ、釉薬の範囲をスクリーン・トーンで示した。
12. 本文・遺物の観察表中で（ ）内の数値は推定値・現存値である。

本文目次

序	
例言・凡例	
目次	
第1章 調査の経緯と概要	1
第1節 調査に至る経緯	1
第2節 調査組織	1
第3節 調査の方法	1
第4節 層序	2
第2章 地理的歴史的環境	2
第1節 地理的環境	2
第2節 歴史的環境	3
第3章 発見された遺構と遺物	4
第1節 住居跡	4
第2節 掘立柱建物跡	16
第3節 土坑	16
第4節 畝状遺構	18
第5節 溝	18
第6節 ピット	19
第7節 遺構外出土土器	19
第8節 打製石斧	20
第4章 分析	200
第1節 百々遺跡1の炭化材・種実・骨分析報告	200
第2節 百々遺跡1出土鉄滓類の分析・調査	205
第5章 まとめ	218

挿図目次

第1図 周辺の遺跡 (S=1/25,000)	第19図 9号住居跡焼土1・2	第37図 21号住居跡カマド
第2図 百々遺跡発掘区 (S=1/3,500)	第20図 9号住居跡ピット1	第38図 23号住居跡カマド
第3図 基本層序 (S=1/40)	第21図 10号住居跡	第39図 22・23号住居跡
第4図 遺跡位置図 (S=1/10,000)	第22図 10号住居跡カマド	第40図 24・25・26号住居跡
第5図 1号住居跡	第23図 11号住居跡	第41図 24号住居跡カマド
第6図 2号住居跡	第24図 12号住居跡	第42図 25号住居跡カマド
第7図 2号住居跡カマド	第25図 13号住居跡	第43図 27号住居跡・カマド
第8図 3号住居跡	第26図 13号住居跡カマド	第44図 28号住居跡
第9図 4号住居跡	第27図 14号住居跡	第45図 28号住居跡カマド
第10図 4号住居跡カマド	第28図 15号住居跡	第46図 29号住居跡・カマド
第11図 5・6号住居跡	第29図 15号住居跡カマド	第47図 30・31号住居跡
第12図 5号住居跡カマド	第30図 16号住居跡	第48図 30号住居跡カマド
第13図 6号住居跡カマド	第31図 16号住居跡カマド	第49図 31号住居跡カマド
第14図 7号住居跡	第32図 17号住居跡	第50図 32号住居跡・カマド・ ピット
第15図 7号住居跡カマド	第33図 17号住居跡カマド	第51図 33号住居跡
第16図 8号住居跡	第34図 18号住居跡	第52図 33号住居跡カマド
第17図 8号住居跡カマド	第35図 18号住居跡カマド	第53図 34号住居跡
第18図 9号住居跡	第36図 19・20・21号住居跡	

第54図	34号住居跡カマド	第93図	66号住居跡	第134図	4号住居跡出土土器
第55図	35・36号住居跡、 35号住居跡カマド	第94図	66号住居跡カマド	第135図	5号住居跡出土土器 (1)
第56図	36号住居跡カマド	第95図	67号住居跡	第136図	5号住居跡出土土器 (2)
第57図	37号住居跡	第96図	67号住居跡カマド・ ピット1	第137図	5号住居跡出土土器 (3)
第58図	37号住居跡カマド	第97図	68号住居跡	第138図	6号住居跡出土土器
第59図	38・39号住居跡	第98図	68号住居跡カマド	第139図	7号住居跡出土土器
第60図	39号住居跡カマド①	第99図	69号住居跡	第140図	8号住居跡出土土器
第61図	39号住居跡カマド②	第100図	69号住居跡カマド	第141図	9号住居跡出土土器
第62図	40号住居跡	第101図	70号住居跡	第142図	10号住居跡出土土器
第63図	40号住居跡カマド	第102図	70号住居跡カマド	第143図	11号住居跡出土土器
第64図	41号住居跡	第103図	71号住居跡・カマド	第144図	12号住居跡出土土器
第65図	41号住居跡カマド	第104図	72号住居跡	第145図	13号住居跡出土土器
第66図	42号住居跡	第105図	73号住居跡	第146図	14号住居跡出土土器 (1)
第67図	42号住居跡カマド	第106図	74号住居跡	第147図	14号住居跡出土土器 (2)
第68図	43号住居跡	第107図	74号住居跡カマド	第148図	15号住居跡出土土器
第69図	44号住居跡・カマド・ ピット	第108図	75・78号住居跡・カマド	第149図	16号住居跡出土土器 (1)
第70図	45号住居跡	第109図	76号住居跡	第150図	16号住居跡出土土器 (2)
第71図	46・49号住居跡	第110図	76号住居跡カマド	第151図	17号住居跡出土土器
第72図	46号住居跡カマド	第111図	80号住居跡	第152図	18号住居跡出土土器
第73図	47・48号住居跡	第112図	77・79号住居跡	第153図	19号住居跡出土土器
第74図	47号住居跡カマド	第113図	79号住居跡カマド	第154図	20号住居跡出土土器
第75図	48号住居跡カマド	第114図	1・2号掘立柱建物跡	第155図	21号住居跡出土土器
第76図	50～54号住居跡	第115図	3号掘立柱建物跡	第156図	22号住居跡出土土器
第77図	50・51・54号住居跡カ マド、54号住居跡ピット1	第116図	1～4号土坑	第157図	23号住居跡出土土器 (1)
第78図	55号住居跡	第117図	5～12号土坑	第158図	23号住居跡出土土器 (2)
第79図	55号住居跡カマド	第118図	13～16・18～23号土坑	第159図	24号住居跡出土土器 (1)
第80図	56号住居跡	第119図	畝状遺構、7・8号溝	第160図	24号住居跡出土土器 (2)
第81図	57号住居跡	第120図	1～6号溝、ピット (1)	第161図	25号住居跡出土土器
第82図	57号住居跡カマド	第121図	9～16号溝、ピット (2)	第162図	26号住居跡出土土器
第83図	58号住居跡	第122図	ピット (4)	第163図	27号住居跡出土土器
第84図	58号住居跡カマド	第123図	ピット (5)	第164図	28号住居跡出土土器
第85図	59号住居跡・カマド	第124図	ピット (6)	第165図	29号住居跡出土土器
第86図	60・61号住居跡	第125図	ピット (7)	第166図	30号住居跡出土土器
第87図	60号住居跡カマド	第126図	ピット (8)	第167図	31号住居跡出土土器 (1)
第88図	61号住居跡カマド	第127図	ピット (9)	第168図	31号住居跡出土土器 (2)
第89図	62・63号住居跡	第128図	ピット (10)	第169図	32号住居跡出土土器 (1)
第90図	64号住居跡カマド	第129図	ピット (11)	第170図	32号住居跡出土土器 (2)
第91図	64号住居跡	第130図	2号住居跡出土土器 (1)	第171図	32号住居跡出土土器 (3)
第92図	65号住居跡	第131図	2号住居跡出土土器 (2)	第172図	33号住居跡出土土器
		第132図	3号住居跡出土土器 (1)	第173図	34号住居跡出土土器
		第133図	3号住居跡出土土器 (2)	第174図	35号住居跡出土土器 (1)
				第175図	35号住居跡出土土器 (2)

第176図	36号住居跡出土土器	第202図	56号住居跡出土土器	第228図	74号住居跡出土土器
第177図	37号住居跡出土土器	第203図	57号住居跡出土土器 (1)	第229図	75号住居跡出土土器 (1)
第178図	38号住居跡出土土器	第204図	57号住居跡出土土器 (2)	第230図	75号住居跡出土土器 (2)
第179図	39号住居跡出土土器 (1)	第205図	58号住居跡出土土器	第231図	76号住居跡出土土器
第180図	39号住居跡出土土器 (2)	第206図	59号住居跡出土土器 (1)	第232図	77号住居跡出土土器 (1)
第181図	40号住居跡出土土器	第207図	59号住居跡出土土器 (2)	第233図	77号住居跡出土土器 (2)
第182図	41号住居跡出土土器	第208図	60号住居跡出土土器 (1)	第234図	78号住居跡出土土器
第183図	42号住居跡出土土器	第209図	60号住居跡出土土器 (2)	第235図	79号住居跡出土土器 (1)
第184図	43号住居跡出土土器	第210図	61号住居跡出土土器	第236図	79号住居跡出土土器 (2)
第185図	44号住居跡出土土器 (1)	第211図	63号住居跡出土土器	第237図	80号住居跡出土土器 (1)
第186図	44号住居跡出土土器 (2)	第212図	64号住居跡出土土器 (1)	第238図	80号住居跡出土土器 (2)
第187図	45号住居跡出土土器	第213図	64号住居跡出土土器 (2)	第239図	1号掘立柱建物跡 出土土器
第188図	46号住居跡出土土器 (1)	第214図	65号住居跡出土土器	第240図	土坑出土土器 (1)
第189図	46号住居跡出土土器 (2)	第215図	66号住居跡出土土器 (1)	第241図	土坑出土土器 (2)
第190図	47号住居跡出土土器	第216図	66号住居跡出土土器 (2)	第242図	溝出土土器
第191図	48号住居跡出土土器 (1)	第217図	67号住居跡出土土器	第243図	ピット出土土器
第192図	48号住居跡出土土器 (2)	第218図	68号住居跡出土土器 (1)	第244図	遺構外出土土器
第193図	49号住居跡出土土器	第219図	68号住居跡出土土器 (2)	第245図	金属製品
第194図	50号住居跡出土土器	第220図	68号住居跡出土土器 (3)	第246図	石製品 (1)
第195図	51号住居跡出土土器 (1)	第221図	69号住居跡出土土器	第247図	石製品 (2)
第196図	51号住居跡出土土器 (2)	第222図	70号住居跡出土土器 (1)	第248図	石製品 (3)
第197図	52号住居跡出土土器	第223図	70号住居跡出土土器 (2)	第249図	石製品 (4)
第198図	53号住居跡出土土器	第224図	71号住居跡出土土器	第250図	打製石斧
第199図	54号住居跡出土土器 (1)	第225図	72号住居跡出土土器 (1)	付図1	百々遺跡1全体図 (S=1/400)
第200図	54号住居跡出土土器 (2)	第226図	72号住居跡出土土器 (2)	付図2	ピット (3)
第201図	55号住居跡出土土器	第227図	73号住居跡出土土器		

表目次

第1表	ピット観察表	第5表	墨書土器一覧表	第9表	磁器一覧表
第2表	出土土器観察表	第6表	刻書土器一覧表		
第3表	出土金属製品観察表	第7表	灰・緑釉陶器一覧表		
第4表	出土石製品観察表	第8表	奈良三彩一覧表		

写真図版目次

図版1	A・B区全景	図版11	57・58・60・61号住居跡	図版19	住居跡出土土器
図版2	C区・百々遺跡1全景	図版12	64~68号住居跡	図版20	住居跡出土土器
図版3	1~6号住居跡	図版13	69~72号住居跡	図版21	暗文 (坏)
図版4	7・10・13号住居跡	図版14	73~79号住居跡、 1・2号掘立柱建物跡	図版22	暗文 (皿)、刻書
図版5	14~17号住居跡	図版15	1~8号土坑	図版23	刻書、調整痕、孔
図版6	18・21~26号住居跡	図版16	11・16・18号土坑、畝状 遺構、1~5号溝、ピット	図版24	金属・石製品
図版7	27・28・30~32号住居跡	図版17	住居跡出土土器	図版25	31・39・61号住居跡出土 土器
図版8	33~36・39号住居跡	図版18	住居跡出土土器	図版26	弥生時代の遺物
図版9	41・42・44~46号住居跡				
図版10	47~53・55・56号住居跡				

第1章 調査の経緯と概要

第1節 調査に至る経緯

本遺跡は日本道路公団が行っている中部横断自動車道建設及び建設省が行っている一般国道52号の改築工事に伴う調査で発見された。平成10年5月7日から6月12日にかけて中巨摩郡白根町百々地内の試掘調査を行った。調査は長さ10～50m、幅2m、深さ1～2mの試掘トレンチを49本掘り下げ、その結果840mに渡り遺構・遺物を確認した。遺構は平安時代の竪穴住居跡20軒と溝や多数のピットであり、遺物は弥生時代前半期と思われる石器、古墳時代後期の土器が若干みられたが、主体は平安時代の土師器、須恵器、灰釉陶器であった。このことから平安時代を中心とする巨大な集落の存在が推定された。

そこで、平成11年度から本格的な発掘調査を実施することになった。工事の都合により、平成11年度は路線の東側約2分の1を調査することとなり、遺跡の範囲が840mにもおよぶことから、調査区を1～3の3区画に区分した。平成12年度に西側の残りを4・5の2区画に区分して調査を行った。5区のほぼ中央部に未買収地があり、平成14年度以降に6区として発掘調査を行う予定である（第2図）。遺跡はいくつかの小字を含むため大字名をとって「百々遺跡」と命名された。

本報告書はこの内の1区にかかるものであり、発掘調査は平成11年5月11日から平成12年1月6日まで実施し、報告書作成は平成12・13年度に行った。

第2節 調査組織

調査主体 山梨県教育委員会

調査機関 山梨県埋蔵文化財センター

調査担当者 山梨県埋蔵文化財センター

副主査文化財主事 望月郁也（平成11年8月1日～平成12年3月31日）

主任文化財主事 小林公治（平成11年5月11日～7月31日）

主任文化財主事 斎藤伸（平成11年5月11日～平成12年3月31日）

主任文化財主事 田口明子（平成11年8月1日～平成12年3月31日）

臨時職員 須永愛子（平成11年12月1日～12月28日）

発掘作業員

秋山昭二、秋山弘、浅尾春美、飯塚綾、飯野光、井上九二男、井上正子、内田志津子、内田有香、大森玲子、長田孝、片岡久子、斎藤重信、佐久間昭三、佐久間美里、佐野留雄、清水久江、清水光江、志村幸子、志村洋美、菅沼芳治、須永愛子、仙洞田しづゑ、高嶋稔、高橋やえ子、瀧澤かねじ、築地咲子、中込政吉、中沢房雄、西脇誠、仁ノ平尚子、鳩山真佐子、早川紀子、樋口京子、樋口啓子、樋口瑠璃子、平嶋純一、平嶋弘子、村松道久、望月里子、森本君枝、森本秀夫、山田恵子、山田春子、山主直子、米山由規、渡辺俊夫

整理作業員

（平成11年度）内田志津子、佐久間昭三、佐久間美里、志村幸子、志村洋美、早川紀子、山主直子（平成12年度）望月厚子、垣内律子、新津多恵、土井みさほ、早川紀子、沢登由美、三好美智、佐野眞雪、高野眞寿美、平本玲子、斎藤律子、平川涼子、長田久江、平重蔵（順不同・敬称略）

第3節 調査の方法

発掘調査は道路工事が行われる幅のほぼ半分の約28m、長さ約260mを対象として行った。工事の都合から西側の一部も調査を行った。調査区は百々遺跡全体を国家座標Ⅷ系に基づいて「山梨県公共測量作業規定および同運用基準」に定める4級基準点測量に基づく精度により1辺5mの方眼を設定してある。方眼は西からA～、南から1～として1区画をA-1グリッドのように呼称する。1区の調査は、その中をさらに4区画に分けて行った。

北側からA・B・C・D区とする（付図1）。A・B区の間には町道2級幹線24号線が、B・C区の境には畑地灌漑用水路が、東西に横断している。調査の途中で町道2級幹線24号線と畑地灌漑用水路は南側に移築された。D区は当初B・C区の排土置き場とした。A・B・C区の表土を重機により除去した後に、A区から人力で掘り下げ遺構の確認に努めた。C・D区の境には、排水の為に重機により長さ25m、幅1.5m、遺構確認面からの深さ約1mの溝を掘削した。また、C区は最初の表土剥ぎ取り時に包含層を残していたが、調査時間の短縮のため、サブトレンチを調査区の西側に東西約1m、南北約84mの範囲にミニバックホーにより掘削した後、重機で遺構確認面まで掘り下げた。遺構番号は各遺構ごとに発見された順に付けた。

遺構の調査においては、プラン確認の後、土層および重複関係、床面等の確認のため土層観察ベルト（一・十文字）を設定し壁際を残して全体を掘り下げ、床・底面を確認してから壁出しを行った。A区では、遺物の取り上げを（株）シン技術コンサルの「遺跡管理システム」を使用し、光波測距儀とデータコレクタ（FC-7）を用いそれぞれの座標および標高を記録して取り上げ、遺構はグリッドを基準とした遣り方測量を行った。B～D区は平板測量で遺構の平面図と遺物の取り上げを行い、三箇所のベンチマークを基準にレベルで標高を測った。各区ごとに遺構の掘り下げが終わった時点で、ラジコンヘリコプターにより空中写真を撮影した。ピットの平面図と遺構の全体図は写真測量を委託した。

整理作業は発掘調査が終了した後、平成11年3月までに遺物の洗浄・注記を終了した。A区の遺物は各遺構ごと、種類別に改めて1から番号を付けて注記した。注記は時間の節約のために注記マシンを使用した。また、住居跡の一括取り上げの土器は未注記である。これと同時に図面台帳・写真台帳の作製を行った。平成12年度には遺物の接合・復元・実測・トレース、遺構の図面修正・トレースを行い、遺物の写真撮影をした。遺物の接合は、時間の都合で、各遺構内で行い、重複する遺構については併せて行った。また須恵器・灰釉陶器のみは遺跡全体で行った。平成13年度は図版の作成・修正、原稿の執筆を行い本報告書を刊行した。

第4節 層序

調査前は果樹園であった。調査区は南北に約260mと長く御勅使川扇状地を横断するような範囲である。そのため南東方向に緩傾斜しており北西端から南東端に約3.6m下がる。第3図はE-146・147グリッドの畑灌移設部西壁である。工事のため耕作土層の上に盛土がなされているが、基本的には耕作土層の下に暗褐色土層があり、これが平安時代の遺物包含層である。その下ににぶい黄褐色土層がありこの層に遺構が掘り込まれている。弥生時代の石器が発見されたI-138グリッドではにぶい黄褐色土層の下に弥生時代の遺物包含層である暗褐色土層が存在する（第250図）。

第2章 地理的・歴史的環境

第1節 地理的環境

遺跡は、中巨摩郡白根町百々地内、標高約335～340mの地点に所在する。

白根町は甲府盆地の西縁部に位置し、北は八田村・韮崎市、南は若草町・櫛形町に、東は竜王町・昭和町に、西は芦安村にそれぞれ接しており、東西14km、南北3.6km、総面積39.25km²を測る。町の西部は千頭星山(標高2138.5m)、甘利山(1671.5m)など巨摩山地の山々からなり、その後方に町名の由来でもある白根三山をはじめ南アルプスの高峰が連なる。東部は御勅使川扇状地からなる平野であり、その北側と東側をそれぞれ御勅使川と釜無川によってさえぎられている。甲斐駒ヶ岳から南東に連なる山脈中の唐松峠(標高1700m)付近にその源を発する御勅使川は、急峻な山間を北東に流れ、甲府盆地に出て日本屈指の巨大な扇状地を形成している。白根町を含めた御勅使川扇状地一帯は、扇状地ゆえ保水力がなく、原七郷などとも言われ、現在でこそ、モモ・ブドウ・サクランボなどの果樹栽培が盛んであるが、古くはそれほど恵まれた土地ではなかった。この土地で、幕府の許可を得た江戸の商人徳島兵左衛門俊正は、韮崎市円野上井から白根町まで堰をひく工事に着手した。その結果、

寛文7年には曲輪田新田まで通水し、寛文10年には完成した。これが箱根用水・柳川堰とともに日本三大堰と言われる‘徳島堰’である。この堰は後に、昭和40年の国庫事業として改修が行なわれ、これにより白根町周辺は現在の大規模な果樹園地帯を形成するに至った。

第2節 歴史的環境（第1図）

百々遺跡が所在する白根町は、御勅使川によって形成された全国でも有数の扇状地であり、このため古くから水害に悩まされてきた。このため、かつては存在した遺跡もその多くは氾濫によって消滅してしまったものと考えられてきた。また、これまで遺跡の発掘調査が行なわれる機会もほとんどなく、町内での遺跡の分布は昭和47年に白根町教育委員会によって行なわれた分布調査によるものしか知られていなかった。しかし近年、甲西バイパス・中部横断自動車道建設工事関係の調査が行なわれ、扇状地上における遺跡の実体が明らかになり始めている。

百々遺跡の周辺では、舞台遺跡（6）で平安時代の遺物の散布が、また清水坂遺跡（8）では縄文時代後期・弥生時代の遺物の散布がみられる。また上八田下村遺跡（7）では縄文時代から古墳時代の遺物がみられ、焼土や敷石も確認されている。中部横断自動車道白根インターチェンジ南東部の横堀遺跡（10）では平成11年度に調査が行なわれ、縄文時代晩期最終末～弥生時代初頭にかけての土器・石器が多数発見されているほか、該期のものとしては珍しい土偶も出土している。住居跡などの遺構は発見されていないものの、遺物の分布状況などから、単なる遺物包含層ではなく、作業場など生活スペースの一部だったと考えられている。また、白根町内では金山塚古墳（9）とおつき穴古墳（11）という2基の古墳が知られている。いずれも横穴式石室をもつ古墳時代後期の円墳だと言われており、金山塚古墳の石室内部からは甲冑類が出土したと言われており、これらは中世の甲冑のようである。現在古墳の上には金山権現が祀られている。そのほか、百々地区には鎌倉時代の獅子頭を今に伝える諏訪神社があり、この獅子頭は県の重要文化財に指定されている。

百々遺跡に関連する時期の遺跡としては、奈良時代～平安時代の住居跡33軒が発見された大塚遺跡（1）や、奈良時代～中世の住居跡17軒、同じく掘建柱建物跡7軒や中世の道路跡などが見つかった石橋北屋敷遺跡（3）、平安時代の住居跡13軒、掘建柱建物跡5軒が発見された立石下遺跡（5）、鎌倉時代から室町時代にかけての水田跡が発見された仲田遺跡（4）などがある。このうち、大塚遺跡については、『倭名抄』に記載されている古代郷名のうちの‘余郷’に該当する可能性も考えられている。その他、白根町大嵐の善応寺裏山の経塚からは土製の経筒、鉄製磬（かね）残欠、鉄鏃、土師小皿、短刀などが発見されており、平安時代の経塚と考えられている。また、この周辺では土師器や須恵器も採集されている。善応寺の南東には、南北朝時代に高師冬が上杉憲朝と戦って敗死した須沢城がある。

『和名抄』にある巨麻郡の等々力郷は東八代郡勝沼町の等々力とされているが、白根町百々だという説も古くからある。また、『続日本後紀』の承和2（835）年に巨麻郡馬相野空閑地五百町を葛原親王に渡したとあり、この巨麻郡馬相野空閑地が白根町・八田村に相当するものとされている。百々遺跡からは多数の牛馬の骨が発見されているが、このあたり一帯が中世の八田牧につながるものの可能性もある。

このほかにも白根町には治水に関する多くの施設が残されている。御勅使川の河道変更と信玄堤に関わる堤防である将棋頭では発掘調査が行われ、現在残る石積みの堤防は近世以降、一部は明治期のものと考えられている。同じような施設としては駒場・有野地区に‘石積出’といわれる堤が残されている。

【第1図周辺の遺跡】（番号は第1図に対応）

1 大塚遺跡／古墳時代初頭・奈良～平安時代 2 赤山遺跡／縄文時代 3 石橋北屋敷遺跡／縄文時代・奈良時代～中世 4 仲田遺跡／中世～近世の水田跡 5 立石下遺跡／平安時代 6 舞台遺跡／平安時代 7 上八田下村遺跡／縄文時代～古墳時代 8 清水坂遺跡／縄文時代後期・弥生時代 9 金山塚古墳／古墳時代後期 10 横堀遺跡／縄文時代晩期～弥生時代初頭 11 おつき穴古墳／古墳時代後期 12 下今諏訪遺跡／弥生時代 13 セツ打遺

〈参考文献〉

白根町1969『白根町誌』

白根町教育委員会1989『将棋頭跡・須沢城址』

山梨県教育委員会1997『大塚遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第137集

保坂康夫1999「御勅使川扇状地の古地形と遺跡立地－中部横断自動車道の試掘調査の結果から－」『研究紀要15』

山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター

山梨県教育委員会2000『石橋北屋敷遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第178集

山梨県教育委員会2001『横堀遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第184集

山梨県教育委員会2001『立石下遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第189集

山梨県教育委員会2001『仲田遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第187集

第3章 発見された遺構と遺物

百々遺跡1の調査で発見された遺構は竪穴住居跡80軒、掘立柱建物跡3棟、土坑22基、畝状遺構1、溝16条、ピット764基である。

また、発見された遺物は平安時代の土師器、須恵器、黒色土器、灰釉陶器、緑釉陶器、奈良三彩陶器、金属製品、石製品などのほか、古墳時代の土器、弥生時代の土器、大型打製石斧である。

第1節 住居跡

発見された順に1～80までの番号を付した。主軸は、東または西壁の方向を表している。時期は、床面またはカマド出土の土師器坏の年代から求めた。

1号住居跡（第5図） [グリッド]I・J-164[遺存]南側1/2が道路で道路部分にトレンチを設定したが、確認できず。東壁は確認できず。[重複する遺構]1号土坑[平面形]隅丸方形か[主軸]N-86° -E[東西](3.50)m[南北](2.45)m[壁高]0.14m[カマド]不明[出土遺物]なし[備考]住居跡ではない可能性あり[時期]不明

2号住居跡（第6・7・130・131図） [グリッド]H-166・167[遺存]西側1/3試掘トレンチにより削除される。[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形か[主軸]N-87° -E[東西](3.70)m[南北](4.50)m[壁高]0.04 m[柱穴]壁外に4基、深さ0.12～0.35m[カマド]東壁ほぼ中央。掘り込みのみ確認。袖は高さ約4mm。焼土範囲のほぼ中央0.24×0.15mの範囲が被熱。掘り込みの覆土内に土器が散在。煙道は0.16×0.6m。床面はカマドの前面から南壁にかけて残存。[遺物の出土状況]浮いた状態で散布[出土遺物]土師器坏・皿・鉢・甕・置カマド、黒色土器坏、須恵器甕、灰釉陶器壺[時期]10世紀前半

3号住居跡（第8・132・133図） [グリッド]H・I-169[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-84° -E[東西]4.50m[南北]3.50m[壁高]0.10m[カマド]東壁南寄り。煙道のみ残存。煙道は0.53×0.5mで、確認面からの深さ約6cm[その他]ピット1が西壁際中央に、その東に床面からの深さ約12cmの掘り込み、またその東に床面からの深さ約30cmの掘り込みがある。[遺物の出土状況]浮いた状態で散布[出土遺物]土師器坏・皿・甕・鉢・置カマド、黒色土器坏、須恵器甕、灰釉陶器皿・長頸壺[時期]10世紀後半

4号住居跡（第9・10・134図） [グリッド]G・H-169・170[遺存]西壁が試掘トレンチにより削除される。[重複する遺構]1・2号溝[平面形]隅丸方形か[主軸]N-84° -E[東西](3.50)m[南北]3.50m[壁高]0.30m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残し、その上に土を盛って構築している。[その他]南壁際ほぼ中央に床面からの深さ約40cmの掘り込みが、南西角に床面からの深さ約15cmの掘り込みがある。[出土遺物]土師器坏・甕、黒色土器坏、須恵器甕、灰釉陶器碗、鍛練鍛冶滓[時期]10世紀前半

5号住居跡（第11・12・135～137図） [グリッド]H・I-170・171[重複する遺構]6号住居跡[平面形]隅丸方形[主

軸]N-99° -E[東西]4.00 m[南北]4.25m[壁高]0.50m[カマド]東壁南寄り。片袖は地山を掘り残し、土を盛って構築している。煙道は0.9×1.1m。[その他]4箇所掘り込みは掘り方である。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・高台付鉢・甕・鉢、黒色土器坏・高台付坏、須恵器甕、円筒形土器、灰釉陶器碗、不明鉄製品[時期]9世紀後半

6号住居跡 (第11・13・138図) [グリッド]H・I-170・171[重複する遺構]5号住居跡[平面形]隅丸長方形[主軸]N-113° -E[東西]4.50m[南北]5.25m[壁高]0.30m[カマド]東壁南寄り。浅い掘り込みのみ確認。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・甕、灰釉陶器皿、鉄製品釘? [時期]10世紀前半

7号住居跡 (第14・15・139図) [グリッド]E-163・164[重複する遺構]自然流路を切っている[平面形]隅丸方形[主軸]N-96° -E[東西]3.20m[南北]3.30m[壁高]0.45m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残している。焼土部は焼土化。煙道は0.45×0.25m。[その他]西壁際に床面からの深さ約15cmの掘り込みがある。[遺物の出土状況]カマドの南で完形の坏(2・5)、磨石(2)出土。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・蓋・甕、須恵器坏・甕・壺[時期]9世紀後半

8号住居跡 (第16・17・140図) [グリッド]I・J-161[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-86° -E[東西]3.25m[南北]2.58m[壁高]0.55m[カマド]東壁南寄り。土器片が散在。浅い掘り込み内の底にS1・2が、外にはほぼ床直上にS3があり三石が接合する。被熱しておらずカマドの構築材かは不明。煙道は0.95×0.55m。[その他]住居のほぼ中央に35×30cmの範囲で床面が焼土化。北・東壁の一部に床面からの深さ約5cmの壁溝、その覆土から土師器坏(1~5)・蓋(6)の破片。[遺物の出土状況]壁溝覆土以外はカマドからの出土のみ。[出土遺物]土師器坏・蓋[時期]9世紀後半

9号住居跡 (第18~20・141図) [グリッド]I・J-159[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形[主軸]N-86° -E[東西]3.60m[南北]4.00m[壁高]0.10m[カマド]不明。北壁側東寄りと中央よりやや南東に焼土の集中(焼土1・2)がみられる。[その他]ピット1は北西壁際にあり、南北1.15m、東西0.65m、床面からの深さ0.12m。覆土中には径10~20cmの自然石がある。住居の北壁を掘り込んでいることから、本住居跡に伴わない可能性あり。ピット2はピット1の南側、西壁際にあり、南側半分は掘抜いたため未確認である。確認面からの深さ約40cm、覆土中に鉄滓1。小ピットが9基。焼土2の西側のピット以外は床面からの深さ約10cm。[遺物の出土状況]全体に少なく、焼土1・2の周囲に散布。また覆土中には径10~20cmの自然石が散布。[出土遺物]土師器坏・蓋、鍛冶滓[備考]住居跡ではない可能性あり。[時期]9世紀前半

10号住居跡 (第21・22・142図) [グリッド]J・K-158・159[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形[主軸]N-85° -E[東西]3.60m[南北]3.40m[壁高]0.60m[カマド]東壁ほぼ中央。南袖は壁まで続く。土器片が散在。煙道の東側のピットは煙道の一部か。北側の袖の外側で完形の坏(6)とロクロ整形甕の底部(21)が出土。焼土部奥壁が焼土化。煙道0.8×0.5m[遺物の出土状況]全体に量が多い。カマドの周辺に集中するが、全体に散布。墨書土器「正」(1)が南壁際ほぼ中央で斜位に床面から約10cm浮いた状態で出土。これと重なるように底面刻書「×」(7)、灯明皿(2)が出土。また、カマドの前面から住居の中央付近に径10~25cmの自然石が床面に散布。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、須恵器坏・蓋・甕[時期]9世紀後半

11号住居跡 (第23・143図) [グリッド]K・L-156・157[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-90° -E[東西]4.70m[南北]3.40m[壁高]0.10 m[カマド]不明。[その他]覆土は1層=暗褐色土(3/4)径約1mmの炭化物若干含む。粘性弱。[遺物の出土状況]土師器鉢の口縁部破片1点が床面より5cm上で出土したのみ。[出土遺物]土師器鉢[備考]住居跡ではない可能性あり。[時期]不明

12号住居跡 (第24・144図) [グリッド]J・K-154・155[重複する遺構]2号掘立柱建物跡(ピット2)[平面形]隅丸方形[主軸]N-88° -E[東西]2.60m[南北]3.00m[壁高]0.38m[カマド]残存不良。西壁南寄り。浅い掘り込みと焼土範囲のみ。[遺物の出土状況]カマドの周囲と東壁際中央付近にやや集中。覆土中から出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・鉢[時期]9世紀前半

13号住居跡 (第25・26・145図) [グリッド]G・H-157・158[重複する遺構]8号溝[平面形]隅丸方形[主軸]N-

77° -E[東西]3.50m[南北]3.40m[壁高]0.50m[カマド]東壁南寄り。両袖残存。袖は地山を残し土で構築。燃烧部のほぼ中央に15×6×20cmの四角柱状の被熱した石がある（支脚か）。土器が浮いた状態で散在。煙道は0.3×0.5m。（8号溝に切られている）[遺物の出土状況]カマドの全面南寄りの覆土中に集中、床面から約10cm浮いた状態で完形の坏（3）とほぼ完形の坏（1）が並んで正位に出土。また火床面直上で皿（7）が正位に出土。[出土遺物]土師器坏・皿・蓋・甕[時期]9世紀前半

14号住居跡（第27・146・147図）[グリッド]H-155・156[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形[主軸]N-95° -E[東西]3.90m[南北]3.60m[壁高]0.50m[カマド]東壁南寄り。浅い掘り込みと火床面のみ確認。遺物が散在。煙道は0.38×0.33m。[その他]壁溝が西壁から北壁の一部に巡る。ピット1は南西角にあり土器片がほぼ同一レベルにある。ピット1からは完形の土師器坏（7）、刻書土器（5・8）や土師器蓋等が出土。カマドの脇にピット2があり、床面からの深さは約40cm。[遺物の出土状況]カマドの南側に集中し、全体に散布。ほとんどが床面直上出土である。土師器坏（2・3）はカマドの南側から出土。底面に刻書「×」された坏（4）は床面直上から、灯明皿（1）はやや浮いた状態で出土。F-1は床面から約10cm浮いた状態で出土。[出土遺物]土師器坏・蓋・甕、黒色土器坏、須恵器甕、不明鉄製品[時期]9世紀後半

15号住居跡（第28・29・148図）[グリッド]H・I-152・153[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-80° -E[東西]3.50m[南北]3.90m[壁高]0.30m[柱穴]北・東・南壁外に9基[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残している。土器片が浮いた状態で散在。燃烧部は非常によく焼土化。[遺物の出土状況]遺物はカマドの前面と南壁際に集中するがほとんど覆土中。灯明皿（4）は南東角の床面から約10cm上、F-1も南東角の床面から約15cm上で出土。また焼成後の貫通孔2ある土師器坏（3）はカマドの南側で床面から約10cm浮いた状態で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、不明鉄製品[備考]壁外柱穴の底面と住居跡の床面はほぼ同レベル。[時期]10世紀前半

16号住居跡（第30・31・149・150図）[グリッド]K・L-150・151[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形[主軸]N-86° -E[東西]4.80m[南北]4.40m[壁高]0.40m[カマド]東壁南寄り。袖は土層断面観察から地山を掘り残して土を盛っている（4・8層）。掘り込みのみを確認。土器片は浮いた状態で散在。煙道0.3×0.8m[その他]北・西壁際に壁溝が巡る。東・南壁際の落ち込みは掘り方。[遺物の出土状況]北東角に集中する他は全体に散布。ほとんど床面から約5～10cm浮いた状態である。墨書土器（28・31・33）は北東角の集中箇所から、（27）は北壁際中央から出土。置カマドは散布して出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・鉢・置カマド、黒色土器坏、灰釉陶器皿・蓋[時期]10世紀前半

17号住居跡（第32・33・151図）[グリッド]L・M-150[遺存]東側1/3が調査区外[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形か[主軸]N-89° -E[東西](3.00)m[南北]3.80m[壁高]0.20m[カマド]南壁西寄り。浅い掘り込みの覆土に焼土ブロックを含む。遺物は浮いた状態で散在。[その他]南壁際のカマドより東側に壁溝。[遺物の出土状況]カマドの周辺に散布し5層から出土。[出土遺物]土師器坏・皿[時期]不明

18号住居跡（第34・35・152図）[グリッド]K・L-148・149[重複する遺構]なし[平面形]不整形[主軸]N-84° -E[東西]3.30m[南北]3.60m[壁高]0.40m[カマド]東壁中央よりやや南寄り。袖は2対の石で構築されている。カマドの北側に巨礫が床上約10cmにあるが、構築材の可能性あり。[その他]カマドの南側は床面から約15cmの高さに棚状施設がある。[遺物の出土状況]棚状施設上の遺物は棚上面から約10～20cm浮いた状態で確認。また、それ以外は床面から約10cm浮いた状態で出土。カマドの北側から床面から約20cm浮いた状態で坏（2）と鉄滓（F-1）が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、磨石、鍛冶滓[時期]10世紀後半

19号住居跡（第36・153図）[グリッド]K・L-147・148[重複する遺構]20・21号住居跡[平面形]方形か[主軸]N-86° -E[東西](4.60)m[南北]4.60m[壁高]0.25m[カマド]不明。[遺物の出土状況]土器片4点が西側の20号住居跡との境で出土。[出土遺物]土師器坏[備考]住居跡ではない可能性あり。[時期]不明

20号住居跡（第36・154図）[グリッド]K-147・148[重複する遺構]19号住居跡[平面形]隅丸方形[主軸]N-79° -E[東西]4.00m[南北]3.80m[壁高]0.25m[カマド]東壁中央か。深さ約10cmの浅い掘り込みのみ。[その他]北壁中央から西壁際に壁溝が巡る。[遺物の出土状況]カマドの南側に集中。全体に散布。床面から浮いた状態。[出土遺

物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、灰釉陶器碗[時期]10世紀前半

21号住居跡(第36・37・155図)[グリッド]K・L-146・147[重複する遺構]19号住居跡[平面形]隅丸長方形[主軸]N-85° -E[東西]4.50m[南北]3.50m[壁高]0.35m[カマド]東壁中央よりやや南寄り。袖は礫で構築されている。浅い掘り込み。煙道は0.4×0.4m。[その他]南壁際に深さ約15cmのピットが3基並ぶ。[遺物の出土状況]カマドの周辺からの出土が多い。床面にほぼ近い。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、灰釉陶器皿・段皿[備考]カマドの調査中に雨で崩れたため土層観察ができず、礫の一部も流された。[時期]10世紀前半

22号住居跡(第39・156図)[グリッド]L・M-145[重複する遺構]23号住居跡[平面形]隅丸長方形か[主軸]N-80° -E[南北]4.30m[壁高]0.30m[カマド]不明。[その他]2ヶ所の焼土集中があり、西側は床面直上、東側は床面上約10cm。北西角近くに不整形の深さ約20~30cmの掘り込みがあり、床面と同レベルに石の集中がみられる。住居内には5箇所掘り込みがあり、床面からの深さは図中に記した。[遺物の出土状況]東側の焼土集中箇所から黒色土器坏(4)が、焼土集中箇所の東側で焼成粘土塊が出土。[出土遺物]土師器坏、黒色土器坏・高台付坏、灰釉陶器[備考]住居内の掘り込みの覆土は焼土・炭化物を多く含む。[時期]不明

23号住居跡(第38・39・157・158図)[グリッド]L-144・145[重複する遺構]22号住居跡[平面形]隅丸方形か[主軸]N-87° -E[東西]4.00m[南北]5.70m[壁高]0.35m[カマド]東壁南寄り。浅い掘り込みのみ。[その他]南西角から西壁際に深さ約5cmの壁溝が巡る。[遺物の出土状況]カマドの北側に須恵器甕片(12・14)が集中。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、須恵器甕・平瓶、磨石[時期]不明

24号住居跡(第40・41・159・160図)[グリッド]K・L-143・144[遺存]南壁の一部が攪乱されている。[重複する遺構]25号住居跡[平面形]隅丸方形[主軸]N-91.5° -E[東西]3.80m[南北](3.60)m[壁高]0.25m[カマド]東壁ほぼ中央。袖は地山を掘り残している。煙道は0.3×0.28m。[遺物の出土状況]カマドの南側に集中。床面から約10cm上で出土。この集中から羽釜(23)、灰釉陶器(29)等が出土。また、鉄滓(F-1)が南側の25号住居跡との境で床面から約5cm上で、鉄製品(F-2)がカマドの前面で床面から約20cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・羽釜、須恵器甕・壺、灰釉陶器壺、鉄製品、鉄滓[備考]調査中雨で遺物が流れたため一括遺物が多い。[時期]9世紀後半

25号住居跡(第40・42・161図)[グリッド]K・L-142・143[遺存]東壁の一部が攪乱されている。[重複する遺構]24・26号住居跡、10号土坑[平面形]隅丸方形か[主軸]N-96° -E[東西]4.30m[南北](4.00)m[壁高]0.45m[カマド]東壁ほぼ中央。両袖石が残存。土師器甕片(4・9)が散在。煙道0.3×0.65m[遺物の出土状況]遺物の量が比較的少ない。カマドの前面にやや集中。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、須恵器坏・甕、灰釉陶器長頸壺[時期]不明

26号住居跡(第40・162図)[グリッド]K・L-142[重複する遺構]25号住居跡[平面形]隅丸方形[主軸]N-83° -E[東西]3.60m[南北]3.60m[壁高]0.30m[カマド]不明。南東角に焼土ブロックの集中がみられたが、明確な火床面はない。[遺物の出土状況]住居の南東4分の1に散布。床面から約10cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿、黒色土器坏[時期]不明

27号住居跡(第43・163図)[グリッド]M・N-141・142[遺存]東壁が調査区外[重複する遺構]なし[平面形]不整形[主軸]N-86° -E[東西](4.30)m[南北]5.00m[壁高]0.6~0.8m[カマド]南東角。袖は地山を掘り残している。土器が浮いた状態で散在。煙道は0.15×0.18m。[その他]セクションの交点付近で床面から約10cm上に炭化材出土。[遺物の出土状況]カマドの周囲にやや集中。ほとんどが床面に近い。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏[備考]2軒以上の重複か[時期]9世紀前半

28号住居跡(第44・45・164図)[グリッド]J・K-149・150[重複する遺構]西壁がピットに切られている。[平面形]隅丸長方形[主軸]N-87° -E[東西]4.50m[南北]3.60m[壁高]0.35m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残している。火床面を有し、燃燒部壁は焼土化。[その他]掘り込みが3箇所。北東角は床面からの深さ16cm、中央は17cm、南西角は10cm。[遺物の出土状況]遺物はカマドの周辺に散在、床面から約5cmの間に位置する。カマドの前面の床面からイノシシの臼歯破片。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、灰釉陶器皿[備考]本住居跡を切っているピットからウマの臼歯破片出土。[時期]10世紀前半

29号住居跡 (第46・165図) [グリッド]H・I-143・144[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-79° -E[東西]3.40m[南北]3.10m[壁高]0.20m[カマド]東壁南寄り。浅い掘り込みのみ。土器が散在。置カマド片(18～21)が出土。[その他]ピットが4基あり1～3は床面からの深さ約10cm、4は15cmで、1～3の覆土には焼土・炭化物ブロック多く含む。[遺物の出土状況]カマドの周囲の床面からとピットの覆土から出土。[出土遺物]土師器杯・皿・甕・置カマド、黒色土器杯、緑釉陶器皿[時期]10世紀前半

30号住居跡 (第47・48・166図) [グリッド]I・J-143・144[遺存]東壁がサブトレンチにより、北東角は土坑に削除。[重複する遺構]31号住居跡[平面形]隅丸方形[主軸]N-80° -E[東西]3.60m[南北]3.60m[壁高]0.40m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残し、その上に土を盛っている。土器が散在。[遺物の出土状況]カマドの周辺と西壁中央付近に散布。F-2は西壁中央の散布の所で床面から約10cm上で出土。全体に遺物は床面からやや上で出土。[出土遺物]土師器杯・皿、甕、黒色土器杯、鉄製品[時期]9世紀後半

31号住居跡 (第49・167・168図) [グリッド]J・K-143[遺存]東壁が攪乱により削除。北壁の一部が土坑に削除。[重複する遺構]30号住居跡[平面形]隅丸方形か[主軸]N-88° -E[東西](4.00)m[南北]4.20m[壁高]0.55m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残し、その上に土を盛っている。土器が散在。[その他]カマドの西側に4つの小穴がある。一番西側にある不整形の穴は床面からの深さ約15cm、他の3つは約10cm。[遺物の出土状況]カマドの周辺に集中するが、ほとんどが床面から浮いた状態である。墨書土器「甲斐」(5)はカマドの北側で床面から5cm上で出土。またカマドの西側から出土した完形の杯(1)は床面から10cm上で出土。[出土遺物]土師器杯・高台付杯・皿・甕、黒色土器杯・高台付杯、須恵器杯・甕、灰釉陶器長頸壺[時期]9世紀後半

32号住居跡 (第50・169～171図) [グリッド]J・K-141・142[遺存]西壁がサブトレンチにより削除[重複する遺構]11号土坑、34号住居跡?[平面形]隅丸方形か[主軸]N-85° -E[東西](4.40)m[南北]4.90m[壁高]0.50m[カマド]東壁南寄りか。袖石らしい礫と焼土ブロックの混入。[その他]南西角にピット1、中央より北側にピット2があり、北壁際西に床面からの深さ約25cmのピットが、また、カマドの西側には床面からの深さ約5～10cmの浅い落ち込みを有す。ピット2の覆土から土師器杯(3)、皿(30)等と、炭化したイネ・アワ・ヒエ・オオムギ・コムギが出土。[遺物の出土状況]遺物の量は多い。カマドの周辺に集中。南東角のほぼ床面から土師器杯(1)、黒色土器杯(14・15)が出土。北東角付近からは床面から約20cm上で土師器杯(5・6)、40cm上で鉄鎌(F-1)が出土。東壁際中央よりやや北寄りの床面から約10cm上で鉄製鎌(F-4)が出土。ピット1の東側床面から碗形鍛錬鍛冶滓(F-2・3)が出土。[出土遺物]土師器杯・皿・高台付杯・蓋・甕、黒色土器杯・高台付杯・高台付皿、須恵器甕、灰釉陶器碗、鉄製品、碗形鍛錬鍛冶滓[時期]9世紀後半

33号住居跡 (第51・52・172図) [グリッド]K・L-140[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形[主軸]N-77° -E[東西]3.50m[南北]3.20m[壁高]0.45m[カマド]東壁南寄り。片袖のみ残存。袖は地山を掘り残し、土を盛っている。壁面がよく焼けて焼土化。土器片が散在。煙道は0.4×0.5m。[その他]カマドの南、住居の南東角に床面からの深さ約10cmのピット1・2がある。北壁際やや南寄りの所の床面に焼土ブロック集中あり。[遺物の出土状況]遺物はピット1・2の上に集中し、ピット1の覆土中からは三彩陶器小壺片(11)が出土。住居の覆土中からは二彩陶器小壺片(12)が出土。ピット1の上床面より約5cm上で、須恵器壺片(9)が出土。[出土遺物]土師器杯・皿・甕、須恵器壺・甕、灰釉陶器長頸壺・壺、奈良三彩陶器小壺[時期]9世紀前半

34号住居跡 (第53・54・173図) [グリッド]I・J-142・143[遺存]東壁がサブトレンチにより削除[重複する遺構]35号住居跡に切られている。11号土坑に切られている。32号住居跡?[平面形]隅丸長方形[主軸]N-85° -E[東西]4.10m[南北]3.60m[壁高]0.35m[カマド]東壁南寄り。浅い掘り込みのみ。遺物は土器片2点のみ。[その他]カマドの北側から北壁際、西壁際に壁溝。[遺物の出土状況]住居の東側半分に散布して、特にカマドの南西に集中する。カマドの南西の床面からは完形に近い杯(4・8・9・10)や高台付杯(12)が出土。[出土遺物]土師器杯・皿・高台付杯・蓋・甕、須恵器短頸壺・甕、石製品[時期]9世紀後半

35号住居跡 (第55・174・175図) [グリッド]H・I-142・143[重複する遺構]34号住居跡を切っている。36号住居跡を切っている。[平面形]隅丸長方形[主軸]N-84° -E[東西]4.10m[南北]3.60m[壁高]0.45m[カマド]東壁南寄

り。袖は一部欠損しているが、地山を掘り残して片側は袖石を有し、もう一方は須恵器甕胴部破片(25)を構築材としている。土器が散在。完形の坏(1)が袖石と同レベルで出土。また獣骨の焼骨片(骨1・2)が覆土中から出土。煙道は0.25×0.3m。[遺物の出土状況]カマドの周辺に集中。甕形土器(19)はカマドから3片とその周囲からの破片が接合した。刀子?(F-1)と鉄鏃(F-2)は床面から10~20cm上でカマドの南側で出土。住居の南西部分で床面から約30cm上で焼骨片(骨1)が出土。3/4残存の土師器皿(9・14)や軽石(S-1)、灰釉陶器(21)はカマドの西側から床面から約10cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏・高台付坏、須恵器甕、灰釉陶器皿・長頸瓶、鉄製品、軽石[時期]10世紀前半

36号住居跡(第55・56・176図) [グリッド]H・I-142[遺存]西壁が調査区外(百々遺跡4)[重複する遺構]35号住居跡[平面形]隅丸方形か[主軸]N-82° -E[東西]2.20m[南北]2.90m[壁高]0.60m[カマド]東壁南寄り。土囲いのカマド。平面確認の時に南北1.04m、東西0.78mの隅丸長方形の焼土の帯が認められた。焼土の帯はそのまま隅丸長方形の掘り込みとなる。第56図の17・29層が火床面をあらわし、5・11・18~21層がカマドの構築土である。掘り込みの東側中央よりやや北寄りに煙道が東西0.95m、南北0.53mの東西に長い隅丸長方形を呈する。土器が散在。[遺物の出土状況]南西角の調査区際の床面から須恵器高台付坏(2)が出土した他はカマドからの出土のみ。[出土遺物]土師器坏・甕、須恵器高台付坏・甕[備考]カマドの形態が他の住居跡と異なる。[時期]8世紀後半

37号住居跡(第57・58・177図) [グリッド]K・L-139[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-87° -E[東西]3.70m[南北]3.20m[壁高]0.60m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残している。燃焼部壁から煙道はよく焼けて焼土化している。燃焼部と南袖外側から焼骨片18点出土。燃焼部内から完形の土師器蓋が、南袖外から完形の土師器坏が床面と同レベルで出土。煙道は0.45×0.25m。[遺物の出土状況]住居内の土器は北側に集中し、覆土の下層に位置する。カマドの火床面上から坏(7)が潰れて出土。カマドの南側で坏(1)が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、須恵器坏・高台付皿[時期]9世紀後半

38号住居跡(第59・178図) [グリッド]I・J-139[遺存]サブトレンチにより削除[重複する遺構]39号住居跡[平面形]隅丸長方形[主軸]N-88° -E[東西]3.70m[南北]2.60m[壁高]0.15m[カマド]不明。南東角付近に焼土ブロックの集中がみられるが、掘り込み等は認められない。[遺物の出土状況]住居の北壁中央付近の床面から坏(1)が出土。[出土遺物]土師器坏[時期]10世紀前半

39号住居跡(第59~61・179・180図) [グリッド]J・K-138・139[遺存]サブトレンチにより削除[重複する遺構]38号住居跡[平面形]隅丸方形[主軸]N-85° -E[東西]3.60m[南北]3.50m[壁高]0.35m[カマド]東壁に2基。北側を①、南側を②とする。①は袖や掘り込み等は認められず、構築材と思われる礫の遺存と土器の散在が認められる。土層観察からカマドとしたが確証はない。②は袖石を有し土器が散在する。[その他]西壁際の床面上約10cmに焼土の集中がある。焼土の周辺から同レベルで土師器坏・甕(18)、須恵器甕(23)片が出土。[遺物の出土状況]カマド①の西側では床面から約10cm以上上で土器片が散布する。その中に土師器坏(4)がある。カマド②の東側は集中して土器が出土し、床面からは土師器坏(1)、約10cm上で須恵器坏(21)、20cm以上上で住居の南東角からは土師器坏(2)が出土。円筒形土器はカマド①・②の西側で床面から10~20cm上で散布していた。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・甕、黒色土器坏、円筒形土器、須恵器坏・甕、弥生土器[時期]9世紀後半

40号住居跡(第62・63・181図) [グリッド]M・N-139・140[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-80° -E[東西]3.60m[南北]3.20m[壁高]0.30m[カマド]東壁南寄り。袖は南側のみ残存。土を構築材とする。北側には礫が残存しており袖石の可能性はある。火床面と壁の一部が焼土化。中央の石は支脚か。[その他]カマドの南側に0.9×0.7mの浅い掘り込みがあり、覆土中に土師器坏(2)・蓋(4)甕(5)などの土器片を含む。[遺物の出土状況]遺物はカマドの周辺でやや集中する。ほとんどが床面から約5cm~20cm上で出土。鉄製品が2点、F-1は床面から約20cm、F-2は5cm上で出土。骨1は床面から約5cm上で出土。遺物と同層位に径約10~20cmの自然石が7個、北東角に4個北西角に2個、南壁際中央に1個。[出土遺物]土師器坏・皿・蓋・甕、須恵器甕、鉄製品

[時期]9世紀後半

41号住居跡（第64・65・182図） [グリッド]L・M-136・137[重複する遺構]ピット11が南東角を切っている。番号なしの土坑が南壁を切っている。[平面形]不整形[主軸]N-80° -E[東西]4.00m[南北]3.90m[壁高]0.30m[カマド]南東角。火床面が残存。住居外の焼土範囲は煙道部とおもわれる。土器とともに礫が散在することから構築材に使っていた可能性がある。燃焼部の北側で土師器坏（1）の下に（2）が重なって出土。燃焼部の面からは（3）が出土。煙道は0.38×0.22m。[その他]ピット1は深さ約15cm、覆土は1層=暗褐色土（3/3）：焼土粒・炭化物粒を含みしまり強[遺物の出土状況]ピット1の東側で床面に集中し、土師器坏（4・5・10）が出土。北西角からは床面から約15cm上で完形の坏（1）が出土。他は床面から10cmの間に全体に散布。[出土遺物]土師器坏・皿・脚高台付坏・蓋・甕[備考]炭1は南西角で床面から10cm上で出土。[時期]11世紀前半

42号住居跡（第66・67・183図） [グリッド]L・M-136・137[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-84° -E[東西]4.00m[南北]3.25m[壁高]0.18m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残して土を盛っている。浅い掘り込みの中に2箇所約5cmの深さをもつ凹みがある。燃焼部奥壁の上部が焼土化。遺物が散在。[その他]東壁を除く壁際に壁溝が巡る。カマドの南側に深さ約10cmの浅い掘り込みがあり、その西側に土器が集中。[遺物の出土状況]カマドの西側に集中。北壁壁溝内に口縁部の欠損した灰釉陶器壺（8）が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、灰釉陶器壺[時期]9世紀後半

43号住居跡（第68・184図） [グリッド]N-135・136[遺存]中央が攪乱を受けている[重複する遺構]なし[平面形]不整形[主軸]N-87° -E[東西]4.10m[南北]3.58m[壁高]0.13m[カマド]不明。東壁北寄りに床面レベルに焼土が広がり下部に掘り込みを有する。カマドの可能性あり。[その他]南東角にピット1が中央付近に床面からの深さ16cmの浅い掘り込みがある。[遺物の出土状況]遺物の量は少ない。焼土の周囲に集中。[出土遺物]土師器坏[時期]10世紀前半

44号住居跡（第69・185・186図） [グリッド]L・M-135・136[重複する遺構]13号土坑に切られている。[平面形]隅丸長方形[主軸]N-80° -E[東西]3.85m[南北]3.70m[壁高]0.36m[カマド]東壁南寄り。両袖石が残存。燃焼部奥壁が焼土化。土器が散在。[その他]ピット3基がある。[遺物の出土状況]住居の南側2分の1に集中する。特にカマドの周辺に多く床面に近いところから土師器坏（2・3）・皿（11）が出土。ピット3の遺物は1層から出土。砥石は南壁際ほぼ中央の床面から出土。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・蓋・甕、須恵器坏・甕、鉄製品、砥石[時期]9世紀前半

45号住居跡（第70・187図） [グリッド]J-135[遺存]東壁がサブトレンチにより削除[重複する遺構]なし[平面形]方形か[主軸]N-93° -E[東西](1.55)m[南北]2.70m[壁高]0.14m[カマド]不明。[その他]北壁から東壁、南壁際に壁溝が巡る。[遺物の出土状況]遺物は非常に少ない。完形の土師器坏（1）は西壁際の中央よりやや南寄りで床面から出土。南西角からは床面で黒色土器坏（2）、北壁際の壁溝が途切れた位置からも土師器坏（3）が出土。[出土遺物]土師器坏・皿、黒色土器坏[時期]10世紀前半

46号住居跡（第71・72・188・189図） [グリッド]J・K-134・135[遺存]中央より西側がサブトレンチにより削除[重複する遺構]12・13号ピットに切られている。49号住居跡。[平面形]方形[主軸]N-89° -E[東西]2.90m[南北]3.10m[壁高]0.14m[カマド]東壁南寄り。両袖石残存。火床面焼土化。火床面より約10cm上に土器片が敷かれたように出土。[その他]カマドの南西に床面からの深さ約20cmの掘り込みがあり覆土中に土器片を含む。[遺物の出土状況]鉄鎌が北壁際中央の覆土中から出土。13号ピットの西側の床面から約5cm上で土師器坏（3）が出土した他はカマドの南西の掘り込みから土器片が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、鉄鎌[時期]9世紀後半

47号住居跡（第73・74・190図） [グリッド]K・L-133・134[重複する遺構]48号住居跡に切られる。312号ピット。[平面形]隅丸方形か[主軸]N-89° -E[東西]3.10m[南北]3.00m[壁高]0.06m[カマド]東壁南寄り。燃焼部は浅い掘り込みを有す。袖石が残存。周囲にも床面直上に礫が散乱する。[その他]ピットが壁や床面に掘り込まれているが、本住居跡に伴わない可能性あり。[遺物の出土状況]カマドの西側に集中。床面からは土師器坏（1）、床面より約5cm上で土師器坏（2）と甕（3）が出土。[出土遺物]土師器坏・甕、鉄製品[備考]ピット群の中にあ

る。[時期]9世紀後半

48号住居跡 (第73・75・191・192図) [グリッド]L・M-134・135[重複する遺構]47号住居跡を切る。[平面形]隅丸長方形[主軸]N-92° -E[東西]3.50m[南北]5.30m[壁高]0.22m[カマド]東壁南寄り。浅い掘り込みのみ。土器が散在。[その他]中央南寄りに位置するピット1は覆土に焼土・炭化物ブロックを含み、土器片を多く含む。ピット1以外のピットは本住居跡に伴わない可能性あり。[遺物の出土状況]遺物の量は多い。カマドの西南側に集中し、床面から完形の土師器坏(7)・皿(13・16)が出土。覆土中からは東壁際ほぼ中央から完形の坏(1)、北壁際中央よりやや東側で土師器坏(4・5)が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・甕、黒色土器坏・皿、鉄製品[備考]ピット群の中にある。[時期]9世紀後半

49号住居跡 (第71・193図) [グリッド]I・J-133・134[遺存]東壁がサブトレンチにより削除[重複する遺構]46号住居跡[平面形]不整形[主軸]不明[東西](2.70)m[南北]4.20m[壁高]0.24m[カマド]不明。[その他]西壁を確認面からの深さ26cmのピットが切っているが本住居跡に伴う物かは不明。[遺物の出土状況]覆土中の南壁際から土器片(2・3・4)と鉄製品(F-1)が出土。[出土遺物]土師器坏・焼成粘土塊、須恵器甕、鉄製品[備考]住居跡ではない可能性あり。[時期]不明

50号住居跡 (第76・77・194図) [グリッド]M・N-133・134[重複する遺構]51号住居跡に切られている。[平面形]隅丸長方形[主軸]N-82° -E[東西]4.60m[南北]4.60m[壁高]0.38m[カマド]東壁南寄り。浅い掘りこみと火床面残存。奥壁と煙道の一部が焼土化。掘り込みの南側に土器が集中するが、床面から10~20cm浮いている。南北の土層断面図からは地山を残して袖にしているとおもわれるが、平面では未確認。浅い掘り込みの南側で床面から土師器坏(1・2)が出土。獣骨の焼骨片出土。煙道は1.1×0.6m。[その他]東壁北側から北壁・西壁北側に壁溝。[遺物の出土状況]カマドの西側床面から完形の土師器皿(3)が、北壁際付近のほぼ中央床面から完形の須恵器坏(14)が出土。カマド内と周辺から円筒形土器(15)が床面から出土。灰釉陶器壺(16)は住居の中央床面から約30cm上で出土。鉄製品(F-1)はカマドの南西床面から、(51住F-1)は南西角の床面から出土。[出土遺物]土師器坏・皿・蓋・甕・円筒形土器、黒色土器高台付坏、須恵器坏・蓋・甕、灰釉陶器壺、鉄製品[備考]始め切り合い関係が解らなかつたため、51号住居跡の遺物が含まれている可能性がある。ピット群の中にある。[時期]9世紀後半

51号住居跡 (第76・77・195・196図) [グリッド]M・N-133[遺存]西壁が攪乱を受けている。[重複する遺構]50号住居跡を切っている。52号住居跡。[平面形]隅丸長方形か[主軸]N-85° -E[東西](4.40)m[南北]3.80m[壁高]0.20m[カマド]東壁南寄り。両袖石の一部と火床面が残存。土器が散在。南袖石の南側床面から土師器坏(10)が出土。[遺物の出土状況]遺物の量は多い。ほとんどが床面から10~20cm上で全体に散布する。カマドの南西からは床面からやや上で土師器坏(6・7)が出土。カマドの北側床面で須恵器(34)が出土。灰釉陶器碗(38)はカマドの周辺覆土中、皿(37)は北東角近くの床面から出土。砥石(P125)は北壁際ほぼ中央の床面から約10cm上から出土。鉄釘(F2)は南西角近くの覆土中から出土。[出土遺物]土師器坏・皿・脚高高台付坏・甕・羽釜、黒色土器高台付坏・脚高高台付坏、須恵器坏・甕、灰釉陶器碗、鉄釘、砥石[備考]ピット群の中にある。[時期]10世紀後半

52号住居跡 (第76・197図) [グリッド]N・O-132・133[重複する遺構]51・53・54号住居跡。33号ピット。[平面形]長方形か[主軸]N-92° -E[東西]3.00m[南北]4.22m[壁高]0.15m[カマド]不明。[遺物の出土状況]遺物の量は少ない。全て覆土中からの出土で、特に集中はしない。刀子(F-1)は中央付近から出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、須恵器甕、刀子、S字状口縁台付甕[備考]住居跡ではない可能性あり。ピット群の中にある。[時期]10世紀前半か

53号住居跡 (第76・198図) [グリッド]O-132・133[遺存]住居の北東4分の1が調査区外。[重複する遺構]52号住居跡。[平面形]長方形か[主軸]N-85° -E[東西]3.94m[南北]4.90m[壁高]0.30m[カマド]不明。南東角に焼土あり。[遺物の出土状況]遺物の量は少ない。中央の床面から土師器皿(2)、灰釉陶器皿(5)が出土した他は覆土中から出土。焼土の周辺からは径10~20cmの礫が散布。[出土遺物]土師器坏・皿・脚高高台付皿・甕、灰釉陶

器皿[備考]ピット群の中にある。[時期]10世紀後半

54号住居跡（第76・77・199・200図） [グリッド]M・N・O-131・132[重複する遺構]52号住居跡。38～42号ピット。[平面形]隅丸方形[主軸]N-86° -E[東西]5.20m[南北]5.30m[壁高]0.14m[カマド]南東角か。南東角に焼土ブロック集中箇所あり。火床面のみ残存。[その他]中央より北側に床面直上で焼土。南西角にピット1があり覆土中から土器釜（6）、銭が出土。[遺物の出土状況]南東角周辺の覆土中から土師器坏（1・3）、小皿（2）、甕（5）と灰釉陶器段皿（7）が出土。ピット1の北東から土師器坏（4）が出土。[出土遺物]土師器坏・甕、灰釉陶器段皿、小皿[備考]ピット1は本住居に伴わないだろう。ピット群の中にある。[時期]不明

55号住居跡（第78・79・201図） [グリッド]L・M-131・132[重複する遺構]132・252号ピット[平面形]不整形[主軸]N-92° -E[東西]3.90m[南北]3.50m[壁高]0.35m[カマド]東壁南寄り。火床面のみ確認。土層断面から2・4・5・6・7層が袖であった可能性が考えられる。土器は3層から出土。[その他]南壁東寄りにピット1がある。[遺物の出土状況]覆土中から出土。南西にある不整形の落ち込みに落ち込んでいる他は全体に散布。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・鉢、須恵器坏・壺[備考]ピットが多数あるが、本住居に伴わない可能性大。ピット群の中にある。[時期]不明

56号住居跡（第80・202図） [グリッド]O・P-130・131[重複する遺構]14号土坑、37号ピット[平面形]長方形[主軸]N-87° -E[東西]4.80m[南北]3.90m[壁高]0.30m[カマド]不明。[その他]西壁南端に確認面からの深さ約10cmの長方形の掘り込みが突出、底面に焼土がみられる。床面にピットがいくつかある。両者とも本住居との関係は不明。[遺物の出土状況]遺物は少ない。住居の南東4分の1にやや集中する。青磁皿（7）は南壁際中央より東寄りのピット覆土中から出土。他はほとんど床面から10cm以上で出土。置カマド（4）が南東角の床面から約10cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・脚高高台、柱状高台、置カマド、灰釉陶器、青磁、白磁、砥石[備考]ピット群の中にある。[時期]不明

57号住居跡（第81・82・203・204図） [グリッド]N・O-130[重複する遺構]なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-84° -E[東西]3.15m[南北]3.60m[壁高]0.25m[カマド]東壁南寄り。袖石と火床面が残存。土器片が浮いた状態で散布。鉄鏃（F-1）、羽釜（7）等出土。[その他]北壁際中央に径約0.75mの円形を呈した掘り込みがあり、本住居を切っている。この掘り込みから、灰釉陶器碗（10）、土師器坏（2）が出土。[遺物の出土状況]遺物は少ない。南壁際中央よりやや西寄りの床面から土師器坏（1）が出土。椀形鍛練鍛冶滓（F-1）は床面から約15cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・羽釜、黒色土器坏・鉢、須恵器甕、灰釉陶器碗、鉄鏃、椀形鍛練鍛冶滓[時期]不明

58号住居跡（第83・84・205図） [グリッド]M・N-129[重複する遺構]18号土坑に切られている[平面形]隅丸方形[主軸]N-92° -E[東西]3.40m[南北]3.35m[壁高]0.28m[カマド]残存不良。東壁南寄り。浅い掘り込みのみ。長さ約45cmの礫が1つあるが構築材の可能性あり。[その他]北・西壁際に床面からの深さ1～11cmの壁溝がある[遺物の出土状況]カマド及びカマドの周辺の床面に近い位置から土師器坏（1・2）、高台付坏（3）、蓋（4）が出土。鉄鏃・鉗？（F-1）は北壁際中央で床面から約25cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・高台付坏・蓋・甕、須恵器坏・甕、鉄鏃・鉗？[時期]9世紀後半

59号住居跡（第85・206・207図） [グリッド]O・P-127[遺存]東壁が調査区外、南壁は排水溝により削除[重複する遺構]なし[平面形]不明[主軸]N-87° -E[東西](3.70)m[南北](2.65)m[壁高]0.50m[カマド]北壁際に火床面のみ残存、土器が火床面からやや浮いた状態で散布。[その他]土層観察から東壁にもカマドがあった可能性あり（第85図15層）。カマドの南東に床面からの深さ約15cmのピットが、またそのピットの南側に深さ約10cmの掘り込みがある。[遺物の出土状況]全体に床面から約20cm上までに散在。カマドの東側で床面から約20cm上で黒色土器高台付坏（10）と完形の土師器皿（5）が出土。カマドの南東にあるピット覆土から土師器坏（1）が、またそのピットの掘り込み際から黒色土器？坏（9）が出土。住居の南西部の床面からはほぼ完形の手捏ね土器（11）が出土。緑釉陶器皿（23）はカマドの反対側の排水溝との境で床面から出土。住居の覆土中からは径10～20cmの自然礫が8つ出土。被熱は認められない。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・羽釜・手捏ね土器、黒色土器坏・高

台付坏、須恵器甕、灰釉陶器碗、緑釉陶器皿[時期]10世紀後半

60号住居跡（第86・87・208・209図） [グリッド]M・N-127・128[重複する遺構]61号住居跡を切っている[平面形]隅丸方形[主軸]N-84° -E[東西]3.10m[南北]3.30m[壁高]0.45m[カマド]東壁南寄り。北側の袖が残存。袖は地山を掘り残し礫を構築材としていたと思われる。燃烧部奥壁と煙道が焼土化。土器片が浮いた状態で散布。ウマの上顎臼歯が数点出土しているが焼けていない。煙道は入り口で幅約25cmの横穴が約20cm続き幅約15cmに狭くなり径約40cm、深さ約25cmの竪穴が出口となる。[遺物の出土状況]カマドの北側にやや集中するものの全体に浮いた状態で散布。カマドの北側からは床面から20cm以上上で土師器皿（4・6）、黒色土器坏（3）、灰釉陶器皿（15）が出土。白磁碗（16）は住居の南西角付近で床面から約30cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、須恵器坏・甕、灰釉陶器皿、白磁碗[備考]現場で発掘中に切り合い関係が不明だったため、カマド以外の遺物を60・61号住居跡として取り上げた。[時期]10世紀前半

61号住居跡（第86・88・210図） [グリッド]M・N-127・128[重複する遺構]60号住居跡に切られている[平面形]隅丸方形[主軸]N-89° -E[東西]3.80m[南北]3.90m[壁高]0.45m[カマド]東壁南寄り。両袖が残存。南側の袖は使用中に補強を施している。土器片が浮いた状態で散布。南側の袖際に完形の坏2点（1・2）出土。カマドの南側に床面からの深さ約10cmの掘り込みがある。[その他]住居のほぼ中央にピット1、西壁の一部に深さ約5cmの壁溝がある。ピット1の覆土中から土師器坏（3）が出土。[遺物の出土状況]カマドの西側で集中。ほとんど床面からの出土。住居の南東角からは完形の土師器坏（4・7）が床面から約15cm上で出土。紡錘車（F-1）は住居の中央より南寄りの床面から約5cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・蓋、須恵器高台付坏・壺・甕、鉄製紡錘車[備考]現場で発掘中に切り合い関係が不明だったため、カマド以外の遺物を60・61号住居跡として取り上げた。[時期]9世紀後半

62号住居跡（第89図） [グリッド]M-127[遺存]南壁が排水溝により削除[重複する遺構]63号住居跡[平面形]隅丸方形か[主軸]N-92° -E[東西](1.60)m[南北](1.30)m[壁高]0.04～0.09m[カマド]不明[その他]63号住居跡寄りの覆土中に径約15cmの礫が散布[出土遺物]なし[備考]住居ではない可能性あり[時期]不明

63号住居跡（第89・211図） [グリッド]M-127[遺存]南壁が排水溝により削除[重複する遺構]62号住居跡[平面形]方形か[主軸]N-85° -E[東西]3.00m[南北](2.40)m[壁高]0.07～0.14m[カマド]不明[その他]覆土中に径10～20cmの礫が散布[遺物の出土状況]土師器皿破片（1）と不明鉄製品（F-1）が覆土中より出土したのみ[出土遺物]土師器皿、鉄製品[備考]住居ではない可能性あり[時期]不明

64号住居跡（第90・91・212・213図） [グリッド]L・M-138・139[重複する遺構]14号溝に切られている[平面形]方形か[主軸]N-83° -E[東西]4.50 m[南北](2.00)m[壁高]0.60 m[カマド]東壁か。東壁際で浅い掘り込みに焼土が集中する。[遺物の出土状況]2箇所の集中がある。1つはカマドの周囲の床面から25cm上から14号溝内に流れ込むように、土師器甕の破片が多いが、土師器坏（2）・皿（6）が床面より約20cm上で出土。もう一つは住居の北壁中央から14号溝に向って床面上25cmから床面にかけて集中。土師器坏（1）・皿（7・9）、鉄釘？（F-1）が床面より約20cm上で、床面からは不明鉄製品（F-2）が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・甕、鉄製品[備考]14号溝との境が分らなかったため遺物は全て14号溝として取り上げた。[時期]不明

65号住居跡（第92・214図） [グリッド]J・K・L-131[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形か[主軸]N-83° -E[東西]9.50m[南北]4.00m[壁高]0.20m[カマド]北東角の壁際に焼土の集中がみられる。[その他]床面にピット多数が掘り込まれているが本住居の周囲に広がるピット群に伴うものと考えられる。[遺物の出土状況]焼土集中の周辺に散布のみ。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・置カマド、須恵器甕、砥石[備考]切り合い関係は不明だが東側に1辺約2.5mの隅丸方形の住居がありその西側に長方形の竪穴状遺構が重複しているものとおもわれる。[時期]不明

66号住居跡（第93・94・215・216図） [グリッド]O・P-126[遺存]南・北側を自然流路により削除[重複する遺構]なし[平面形]不明[主軸]N-85° -E [壁高]0.40m[カマド]東壁。両袖石残存。煙道奥壁に土師器甕の破片（7）が置かれている。燃烧部に甕片（5・6・7）が浮いた状態で散布。煙道0.4×0.7m[その他]煙道の外側にピットがあるが本住居との関係は不明。[遺物の出土状況]カマドの前面部の覆土中に散布。砥石（S-1）は住居のプラ

ン外から床面より約20cm上で出土したため本住居に伴わない可能性あり。[出土遺物]土師器坏・甕、須恵器甕
[時期]不明

67号住居跡（第95・96・217図） [グリッド]O・P-124・125[重複する遺構]なし[平面形]不整形[主軸]N-94° -
E[東西]3.40m[南北]3.10m[壁高]0.22m[カマド]東壁南寄り。両袖残存。袖は土で構築されている。左袖の外側
に須恵器坏（4）と土師器坏（1）が正位にある。また左袖の上には鉄鎌（F-1）がある。その他の土器片は浮いた
状態で散布。[その他]ピット1がカマドの西側にあり覆土中から出土した土師器甕の破片はカマドから浮いた
状態で出土した破片と接合した（3）。[遺物の出土状況]カマドの西側、ピット1との間に完形の須恵器坏（6）が
床面から約10cm上で出土。その他はカマドの南側に散布。[出土遺物]土師器坏・甕、須恵器坏、鉄鎌[時期]9世
紀前半か

68号住居跡（第97・98・218～220図） [グリッド]N・O-124・125[重複する遺構]なし[平面形]長方形[主軸]N-
87° -E[東西]4.60m[南北]3.80m[壁高]0.50m[カマド]東壁南寄り。両袖残存。袖は地山を掘り残している。燃烧
部から煙道にかけて壁の上部が焼土化。遺物は2層中から土師器甕（17・18・19）等の破片が散布。煙道は
0.34×0.36m。[その他]東壁カマドの北側を除く壁際に壁溝が巡る。北壁際に床面からの深さ約30cmのピットが
ある。床面は壁際を除きほぼ全面硬化。[遺物の出土状況]住居の南側半分は床面から浮いた状態で散布、南壁際
ほぼ中央で完形の坏（5・6）が、（5）は床面から、（6）は約10cm上で斜位に出土、同じく南壁際の西寄り
で土師器坏（1）が床面から約20cm上で、土師器皿（7・10）が床面から5～20cm上で横位で出土。甕（22）の破片
がカマドの周辺に、床面から約10～35cm上で散布。置カマド（22）は本住居の南約15mの77号住居跡覆土中
から出土した破片と接合した。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・蓋・鉢・甕・置カマド、須恵器坏・甕[時
期]9世紀前半

69号住居跡（第99・100・221図） [グリッド]N・O-123・124[遺存]北西角が攪乱を受けている[重複する遺構]
なし[平面形]不整形[主軸]N-85° -E[東西]4.10m[南北]3.05m[壁高]0.30m[カマド]東壁南寄り。両袖石残存。土
師器甕（7）、羽釜（8）等が出土。[その他]南西角に床面からの深さ約10cmの不整形の掘り込みあり。[遺物の出
土状況]カマドの周囲に床面から約10cm浮いた状態で散布。磨石（S-1）・砥石（S-2）は南西角の掘り込み上の
ほぼ床面から出土。[出土遺物]土師器坏・皿・羽釜・甕、砥石、磨石[時期]不明

70号住居跡（第101・102・222・223図） [グリッド]P-122・123[遺存]東壁が調査区外[重複する遺構]なし[平
面形]方形か[主軸]N-85° -E [壁高]0.40m[カマド]南東角。両袖石と火床面残存。遺物は浮いた状態で散布。羽釜
（11）はカマド内からとカマドの前面の床面から出土。[その他]西壁から南壁に床面からの深さ約5cmの壁溝が巡
る。ピット1・2が東側調査区壁際にある。カマドの西側に床面からの深さ約5cmの不整形の掘り込みがある。南
壁西寄りに確認面からの深さ約20cmのピットがあり覆土中から土師器皿（8）が出土。ピット1の北側で床面が
径約30cmの範囲で焼土化し調査区外に伸びる。[遺物の出土状況]カマドの西側にやや集中するが、北側の半凸部
以外は前面に散布。ほとんどが床面から上で出土。カマドの南西側で床面から約20cm上で土師器坏（1）が、そ
の西側南壁側からは床面から約10cm上で土師器皿（2）が出土。灰釉陶器皿（18・19）は床面から25、上で出
土。[出土遺物]土師器坏・皿・蓋・羽釜、須恵器蓋・甕、灰釉陶器皿[備考]平面形から2軒以上の重複が考えられ
る[時期]10世紀前半

71号住居跡（第103・224図） [グリッド]K・L-125[遺存]北側を自然流路に切られている[重複する遺構]ピット
[平面形]長方形[主軸]N-80° -E[東西]4.20m[南北]3.40m[壁高]0.30m[カマド]東壁南寄り。掘り込みと火床面残
存。土師器甕（1）の他甕の破片6出土。[遺物の出土状況]遺物はほとんどない。須恵器（7）が本住居の南西
25mにある72号住居跡の覆土上面から出土した破片と接合した。[出土遺物]土師器甕、須恵器[時期]不明

72号住居跡（第104・225・226図） [グリッド]O・P-120・121[遺存]南西角が攪乱を受けている[重複する遺構]
なし[平面形]隅丸長方形[主軸]N-85° -E[東西]5.00m[南北]4.10m[壁高]0.40m[柱穴]ほぼ中央に東西に並んで2
基、床面からの深さ約15cm[カマド]東壁南寄り。残存不良。煙道は0.35×0.6m。[その他]中央にピットが2つ東
西に並ぶ。床面からの深さは約15cm。[遺物の出土状況]カマドの前面にやや集中。全体に浮いた状態で散布。南

東角で土師器坏（1・2）が床面から約10～40cm上で出土。羽釜（16）が南西部で床面から約60cm上で出土。灰釉陶器碗（18）は中央部で床面から約50cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・蓋・甕・羽釜、黒色土器坏・高台付坏、須恵器甕、灰釉陶器碗・壺[時期]不明

73号住居跡（第105・227図） [グリッド]J・K-126・127[遺存]東壁中央が排水溝に削除、西壁が調査区外、南壁が自然流路に削除[重複する遺構]なし[平面形]方形か[主軸]N-94° -E [壁高]0.30m[カマド]不明 [床面]北壁際に3箇所硬化面あり[その他]西壁際と中央に焼土面あり。ピット1が北東角にピット2がピット1の南西にある。南東角に浅い掘り込み、北壁際に中央が曲がった溝がある。[遺物の出土状況]ピット1の覆土中から焼けた礫と高師小僧が出土。ピット1の東に約15cm離れて床面から鉄製品（F-1・2）、東側の硬化面上から土師器皿（1）が出土。[出土遺物]土師器皿・脚高高台、置カマド、須恵器甕、鉄製品、高師小僧[時期]11世紀後半～12世紀前半

74号住居跡（第106・107・228図） [グリッド]K・L-122・123[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形[主軸]N-87° -E[東西]3.15m[南北]3.45m[壁高]0.40m[カマド]東壁南寄り。袖は地山を掘り残している。浅い掘り込み残存。土師器甕片がほぼ同レベルで出土。煙道は0.3×0.4m。[その他]住居中央付近にピット2つあり、床面からの深さは東側が約7cm、西側が約15cm。北・西・南壁に沿って溝が巡る。[遺物の出土状況]カマドの北西と南側の溝覆土中に集中。カマドの北西では床面から約10cm上でロクロ整形甕（4・6・8・9）が出土。溝覆土中からは黒色土器坏（1）が出土。北東角の床面から鍛冶滓（F-1）出土。[出土遺物]土師器坏・甕、黒色土器坏、須恵器坏、鉄製品、鍛冶滓[備考]煙道の南側は確認できず[時期]不明

75号住居跡（第108・229・230図） [グリッド]K-121[重複する遺構]78号住居跡、確認面からの深さ約10cmの掘り込み[平面形]方形[主軸]N-86° -E [南北]3.90m[壁高]0.35m[カマド]東壁南寄り。火床面と片袖石残存。土器が散布。[遺物の出土状況]カマドの南側に集中（土器集中）し、土師器坏（4・6・7・8・9）、皿（12）、甕（14）、置カマド（18）が出土。置カマド（17）は78号住居跡カマド出土の破片と接合。他は住居の南西4分の1に床面から約10～40cm上で散布。[出土遺物]土師器坏・皿・甕・置カマド、黒色土器坏[時期]9世紀後半

76号住居跡（第109・110・231図） [グリッド]N・O-122[遺存]西壁と北壁の一部が攪乱を受けている[重複する遺構]なし[平面形]方形か[主軸]N-88° -E[東西](3.80)m[南北]3.80m[壁高]0.45m[カマド]東壁南寄り。袖は掘り方のみ残存。北側の袖掘り方から砥石（S-1）が出土。浅い掘り込みと煙道残存。煙道は0.45×0.44m。[その他]カマドの北側に床面からの深さ約10cmのピット、北壁中央に床面からの深さ12cmのピット。壁溝は北壁と南壁の一部にあり床面からの深さは約5cm。[遺物の出土状況]南東角でほぼ床面から完形の土師器坏（2）と一部欠けた皿（7）が、（2）の西側で床面から6～18cm上で完形の土師器坏（1）が出土。住居南西4分の1の床面から約20～30cm浮いた状態で円筒形土器（10）の破片が散布。[出土遺物]土師器坏・皿・高台付坏・甕・円筒形土器、黒色土器坏、砥石[時期]9世紀前半

77号住居跡（第112・232・233図） [グリッド]M・N-120・121[重複する遺構]79号住居跡[平面形]隅丸方形[主軸]N-88° -E[東西]3.50m[南北]3.30m[壁高]0.50m[カマド]不明。南東角に床面からの深さ約10～20cmの2つの切りあった掘り込みがあり、覆土中に焼土ブロックを多く含むことからカマドの可能性が考えられる。[その他]北・西・南壁に床面からの深さ約5cmの壁溝。[遺物の出土状況]北西角に集中し、土師器坏（1・2）、皿（5・9）、須恵器坏（10）等がほぼ床面から出土。西壁北寄りの床面から土師器蓋（8）が出土。北東角の床面から出土した須恵器高台付坏の破片が40号住居跡一括と80号住居跡覆土出土の破片と接合（11）。他は床面から10～40cm上で散布。[出土遺物]土師器坏・皿・蓋・甕、須恵器坏・高台付坏・甕、磨石、碗形鍛練鍛冶滓[備考]79号住居跡の遺物が混在している可能性あり。[時期]9世紀後半

78号住居跡（第108・234図） [グリッド]K・L-121[重複する遺構]75号住居跡、16号溝を切っている[平面形]隅丸方形[主軸]N-84° -E[東西](3.50)m[南北]3.65m[壁高]0.80m[カマド]東壁南寄り。火床面と煙道残存。煙道は0.7×0.3m。[その他]東壁に壁溝、東壁以外の壁際は掘り方。[遺物の出土状況]カマドの西側に散布。土師器ロクロ甕（2・3）、須恵器坏（4・5）等が床面から出土。カマドの西側床面直上で不明銅製品出土。また砥石？（S-

1) は床面より約20cm上で出土。[出土遺物]土師器坏・甕、黒色土器坏、須恵器坏・甕、砥石?、銅製品[時期]10世紀前半

79号住居跡(第112・235・236図)[グリッド]N-120・121[遺存][重複する遺構]77号住居跡[平面形]不整長方形か[主軸]N-88°-E[東西]3.20m[南北]4.60m[壁高]0.60m[カマド]東壁南寄り。袖は土で構築されている。燃焼部奥壁焼土化。燃焼部内から土師器坏(6)、南袖の外側で床面から土師器坏(4)、甕(24)が出土。煙道は0.3×0.17m。[その他]南西角に床面からの深さ約10cmの掘り込みあり。[遺物の出土状況]カマドの周囲に集中。カマドの南西ではほぼ床面から土師器皿(16・18)、黒色土器坏(14)が出土。住居の北東角からは床面から10cm以上上で土師器坏(3・9)、ロクロ整形甕(30)等が出土。[出土遺物]土師器坏・皿・甕、黒色土器坏、須恵器甕[備考]カマドの袖を掘り抜いている。[時期]10世紀前半

80号住居跡(第111・237・238図)[グリッド]N・O-120[遺存]南側1/2が調査区外[重複する遺構]なし[平面形]隅丸方形か[主軸]N-96°-E[東西]3.50m[南北](2.10)m[壁高]0.65m[カマド]不明。[その他]北側の調査区壁に床面からの深さ約10cmの掘り込みあり。[遺物の出土状況]南西に集中する。土師器ロクロ整形鉢(5)は床面から逆位で出土。他は床面から約20cm上で散布。[出土遺物]土師器坏・鉢・甕[時期]不明

ピット	規模	深さ	平面形	備考
1	0.8×0.7	0.4	円	東側に深さ0.35mの長円形?の掘り込みあり
2	0.62×0.54	0.14	円	
3	0.75×0.7	0.3	円	
4	0.82×0.68	0.15	長円	
5	0.7×0.6	0.14	円	覆土中から須恵器蓋破片(1)出土
6	0.8×0.65	0.2	長円	
7	0.8×0.7	0.2	長円	
8	0.76×0.66	0.25	長円	西側に深さ0.1mの長円形?の掘り込みあり
9	0.82×0.65	0.34	長円	
10	0.6×0.5	0.1	円	本遺構に伴わない可能性あり
11	0.7×0.55	0.24	長円	本遺構に伴わない可能性あり

第2節 掘立柱建物跡

発見された順に1～3までの番号を付した。

1号掘立柱建物跡(第114・239図)[グリッド]K・L-154・155・156[遺存]東側が調査区外に伸びる可能性あり[規模]東西2間×南北2間[柱間]1.0～1.5m[備考]ピット3・7は2号掘立柱建物跡の可能性あり。

ピット	規模	深さ	平面形	備考
5号ピット	0.67×0.46	0.13	長円	
6号ピット	0.52×0.52	0.23	円	
7号ピット	0.5×0.48	0.23	四角	
8号ピット	0.6×0.5	0.21	四角	
9号ピット	0.62×0.53	0.3	不整形	土師器坏破片1
10号ピット	0.8×0.6	0.2	四角	土師器坏・甕破片各1

ピット	規模	深さ	平面形	備考
1	0.9×0.75	0.35	長円	
2	0.68×0.65	0.3	円	12号住居跡内
3	1.0×0.7	0.3	長円	
4	0.95×0.7	0.3	長円	
5	0.9×0.75	0.25	長円	
6	1.05×0.75	0.3	長円	
7	1.15×0.95	0.3	長円	
8	0.8×0.8	0.3	円	
9	0.8×0.8	0.32	円	
10	0.85×0.85	0.3	円	

2号掘立柱建物跡(第114図)

[グリッド]J・K-154・155[重複]12号住居跡[規模]東西3間×南北2間[柱間]1.1～2.0m

3号掘立柱建物跡(第115図)[グリッド]I・J・K-144・145[重複]13号溝、30号住居跡[遺存]6基のピットのみ確認[規模]東西3間×南北2間[柱間]1.5～2.2m[備考]最初、並びが分らず単独のピットとして番号を付した。

第3節 土坑

長軸が約1m以上の堅穴を土坑とした。発見された順に1～23までの番号を付した。17号は欠番となる。

1号土坑(第116図)[グリッド]I-164[遺存]完形[重複]1号住居跡[平面形]円[断面形]U字[長軸]1.48m[短軸]1.46m[深さ]0.50m[遺物]なし[時期]不明

2号土坑(第116図)[グリッド]H-165・166[遺存]ほぼ完形。西側試掘トレンチに削られている[重複]なし[平面形]不整[断面形]U字[長軸](1.60)m[短軸]0.80m[深さ]0.68m[遺物]なし[時期]不明

3号土坑(第116図)[グリッド]H-165[遺存]完形[重複]なし[平面形]長円[断面形]皿[長軸]1.60m[短軸]0.70m[深さ]0.20m[遺物]なし[時期]不明

4号土坑(第116図)[グリッド]H-164[遺存]ほぼ完形。南側が調査区外[重複]なし[平面形]不整[断面形]皿[長軸](1.24)m[短軸]0.64m[深さ]0.20m[遺物]なし[時期]不明

5号土坑(第117図)[グリッド]G-164[遺存]ほぼ完形。南側調査区外[重複]なし[平面形]方形か[断面形]皿[長軸](1.08)m[短軸]1.13m[深さ]0.10m[遺物]なし[時期]不明

6号土坑(第117図) [グリッド]I-167[遺存]完形[重複]なし[平面形]円[断面形]U字[長軸]1.30m[短軸]1.20m[深さ]0.50m[遺物]なし[時期]不明

7号土坑(第117・240図) [グリッド]I・J-169[遺存]完形[重複]なし[平面形]不整[断面形]皿[長軸]2.90m[短軸]2.10m[深さ]0.40m[遺物]土師器坏(1)、皿(2・3)、須恵器甕(4) [時期]9世紀後半

8号土坑(第117図) [グリッド]I-169[遺存]完形[重複]なし[平面形]不整[断面形]皿[長軸]1.50 m[短軸]1.00 m[深さ]0.20m[遺物]なし[時期]不明

9号土坑(第117・240図) [グリッド]I-148[遺存]現存部分から推定。トレンチに削られている[重複]なし[平面形]不明[断面形]皿[長軸]1.10m[短軸](1.00)m[深さ]0.12m[遺物]土師器坏(5・6・21)、甕(7・8) [時期]9世紀前半[備考]覆土に炭化材(クヌギ節・コナラ節)

10号土坑(第117・240図) [グリッド]K-142・143[遺存]ほぼ完形。西側攪乱を受ける[重複]25号住居跡を切っている[平面形]不整[断面形]皿[長軸]1.36 m[短軸]1.18 m[深さ]0.25 m[遺物]土師器坏(9・10)、皿(11)、黒色土器坏(12・13)、須恵器甕(14・15) [時期]10世紀前半[所見]土層観察から2基の土坑が切りあっているものと思われたが平面では確認できず。[備考]西へ約4m行くと11号土坑。1・3層から炭化材(クヌギ節)

11号土坑(第117・240図) [グリッド]J-142[遺存]現存部分から推定。サブトレンチと32号住居跡を掘り下げたため。[重複]32・34号住居跡を切っている[平面形]隅丸長方形か[断面形]逆台形[長軸](1.10)m[短軸](1.10)m[深さ]0.45 m[遺物]土師器甕(16)、須恵器甕(17) [時期]平安[所見]サブトレンチの土層観察で発見された。[備考]底面に焼土が堆積し、その上層は炭化材(クヌギ節・コナラ節・タケ亜科)が敷かれる。覆土から炭化種実(アワヒエ・オオムギ)出土

12号土坑(第117図) [グリッド]K・L-137[遺存]完形[重複]12号溝[平面形]長円形[断面形]逆台形[長軸]2.64m[短軸]1.10m[深さ]0.50m[遺物]焼成粘土[時期]不明[所見]12号溝の付属施設と考えられる[備考]径0.5～2.5cmの焼成粘土塊53g、炭化材(タケ亜科)出土

13号土坑(第118図) [グリッド]L・M-135[遺存]現存部分から推定[重複]44号住居跡を切っている[平面形]長円形か[断面形]皿[長軸](1.40)m[短軸](0.92)m[深さ]0.24m[遺物]44住P134(土師器高台付坏底部破片) [時期]平安[所見]土層観察では住居内に立ち上がり確認されたが平面は未確認

14号土坑(第118図) [グリッド]O-131[遺存]完形[重複]56号住居跡を切っている[平面形]不整[断面形]U字[長軸]0.90m[短軸]0.70m[深さ]0.23m[遺物]なし[時期]不明

15号土坑(第118・240図) [グリッド]I・J-132[遺存]完形[重複]なし[平面形]不整円形[断面形]U字[長軸]1.34m[短軸]1.00m[深さ]0.47m[遺物]瓦質播鉢(22)、丸石(S-1) [時期]中世か[所見]底面に径約10～20cmの自然礫が14個。播鉢は底面から、丸石は底から約30cm上から出土

16号土坑(第118・241図) [グリッド]M-130[遺存]完形[重複]なし[平面形]長円形[断面形]皿[長軸]1.63m[短軸]0.95m[深さ]0.12m[遺物]須恵器長頸壺(23) [時期]平安か[所見]重機による表土剥ぎ取り作業時に骨片が検出された。人力による精査によって楕円形の土坑に伴うことがわかった。ほぼ南北に長軸をもつ。土坑の北側に径約0.25mの円形の掘り込みを有す。この掘り込みの深さは、土坑の底面から0.11mを測る。土坑との切り合い関係は不明。本土坑周辺にはピットが多数存在するので、土坑に伴わない可能性が考えられる。

骨はNo1～3まで図示した。No1は土坑の北東隅に位置し、歯が含まれており頭骨の部分であろう。残存は極めて悪い。前歯が噛み合わさっている状態と臼歯が横に寝た状態で出土している。臼歯の位置がなんらかの原因によって動いているとおもわれる。No2はNo1の南西に0.25m離れてある。骨は粉化して、その範囲のみを図示した。No3はNo2の東約0.2mの位置に土坑の西壁に沿うように長さ約0.4mの範囲に位置する。上面は、重機により削られている。No1～3までは、表面をバラロイドB72の10%溶液で固め、周りの土ごと取り上げた。整理作業時にバラロイドが付着していない下面の土を取り除いた。No1は歯のみを抽出し、No2は粉化しているため、その形状は不明である。No3は比較的残りが良く、骨端が残っている。No2とNo3の間には僅かに骨の残存がうかがえたが、図示はできなかった。取り上げも不能である。土坑の覆土は2層に分かれ、1層は主体となり、骨も全

て本層に含まれる。暗褐色土でにぶい黄褐色土ブロックを少し含み、シルトを含む。焼土・炭化物粒を微量含む。2層は土坑の壁際に堆積する地山との漸移層である。土坑の大きさと骨の出土状態から、本来はもっと上位から掘り込まれたものとおもわれる。[備考]ウマ1体

18号土坑(第118・241図) [グリッド]N-129[遺存]ほぼ完形。東側に攪乱を受けている[重複]58号住居跡を切っている[平面形]長円形[断面形]皿形[長軸]2.60m[短軸]1.70m[深さ]0.26m[遺物]土師器の小片2点のみの出土。2点とも磨耗。土師器甕(24)[時期]平安～中世か[所見]重機による表土剥ぎ取り時に骨の一部が発見され、人力で周囲を精査した結果、東西に長い不整長円形の掘り込みを確認した。西側は58号住居跡のカマドを切っている。土坑の南東角は攪乱を受けている。慎重に掘り下げた結果、骨は全部で4体分あるとおもわれたため、便宜上東から1・2・3・4とした。1は頭部がなく、攪乱を受けているためか胸椎から腰椎と肋骨がほとんど残存しない。2・3は頭部から四肢骨の一部まで確認できる。4は頭部の一部と椎骨は認められるが、肋骨と四肢骨はほとんどない。2・3・4は歯の一部が残存する。3—①は一部炭化している。取り上げは、パラロイドB72の10%溶液を塗布し、それぞれの部位ごとに1—①・②・・・と付けて行った。整理作業時にクリーニングを行ったが、残存状況は悪い。骨の重なり方から、埋葬順序は2→1または3→4の順に置かれたようである。4体はきれいに並んでおり、2～3は頭を北に、顔を西に向けている。1は頸椎の方向からやはり頭の向きは北で西に顔を向けていたのであろう。4体とも体の右側が下に位置する。土坑の覆土は1層で、暗褐色土である。焼土・炭化物粒を微量含む。遺物は、土師器の甕小片2点のみである。磨滅はしていないが、58号住居跡を切っているための混入の可能性はある。甲府市『武田氏館跡第31次調査』では中世のウマ1体が、土坑に埋葬されて出土しており、頭を北にして、顔を西に向けていることから、仏教信仰のもと手厚く取り扱われたものと考えられるとしているが、本土坑のウマたちも同じ様な葬られ方をされていることは興味深い。[備考]ウマ4体

19号土坑(第118図) [グリッド]O・P-128・129[遺存]完形[重複]なし[平面形]長円形[断面形]逆台形[長軸]3.24m[短軸]1.24m[深さ]0.80m[遺物]銭(熙寧元寶)[時期]中世か[所見]2基の土坑が重複しているものと思われる[備考]炭化種実(オオムギ・コムギ)出土

20号土坑(第118図) [グリッド]L・M-125[遺存]完形[重複]なし[平面形]円形[断面形]皿[長軸]1.70m[短軸]1.50m[深さ]0.40m[遺物]なし[時期]不明

21号土坑(第118図) [グリッド]N・O-121[遺存]完形[重複]なし[平面形]不整[断面形]皿[長軸]1.70m[短軸]1.30m[深さ]0.35m[遺物]なし[時期]不明[所見]2基の土坑の重複か

22号土坑(第118図) [グリッド]M・N-124[遺存]完形[重複]なし[平面形]不整円形[断面形]皿[長軸]1.62m[短軸]1.32m[深さ]0.25m[遺物]なし[時期]不明

23号土坑(第118図) [グリッド]M・N-123・124[遺存]完形[重複]なし[平面形]不整[断面形]皿[長軸]2.40m[短軸]1.80m[深さ]0.20m[遺物]なし[時期]不明[備考]覆土に焼土ブロック多く含む

第4節 畝状遺構(第119図)

F～L-158～163グリッドに位置する。8～10号住居跡と重複する。B区北端で、ほぼ西南西から北東北方向に向かい、東・西端は調査区外に伸びる。規模は東西約24m、幅0.2～0.5m、深さ0.05～0.1mを測る。所々で南北に走る溝が東西の溝を繋ぐ。出土遺物はない。

第5節 溝

発見された順に1～16までの番号を付した。長さ・幅・深さの単位はmである。

1号溝(第120図) [グリッド]F～J-169・170[遺存]北端調査区外に伸びる。途中試掘トレンチに削平。東端は終結。[重複]2～6号溝、3号溝を切っている。[方向]北から南から東へL字[流れ]L字[断面形]U字[長さ]23.70[幅]5.00～7.00[深さ]0.50～1.04[遺物]土師器坏(1)[時期]明治以降か[備考]1・3・4号溝出土遺物=黒色土器高台付坏、須恵器甕(3)、陶器碗・捏鉢(4・5)、磁器碗(6)

2号溝 (第120図) [グリッド]F~J-169・170[遺存]途中試掘トレンチに削平。東端は終結。[重複]1・6号溝[方向]北から南から東へ[流れ]L字[断面形]U字[長さ]16.60 [幅]1.5~3.00[深さ]0.17~0.58[遺物]なし[時期]不明

3号溝 (第120図) [グリッド]G-170[遺存]北端は調査区外に伸びる。南端は4号溝にぶつかる。[重複]1・4号溝[方向]北から南へ[流れ]直行[断面形]U字[長さ]2.00 [幅]0.30~0.40[深さ]0.67~0.84[遺物]1 溝に記述[時期]明治以降か

4号溝 (第120図) [グリッド]F・G-169・170[遺存]北端調査区外に伸びる。[重複]1・3・5号溝[方向]北から南へ[流れ]直行[断面形]V字[長さ]5.20 [幅]1.00 [深さ]1.18~1.39[遺物]1 溝に記述[時期]明治以降か

5号溝 (第120図) [グリッド]G-170[遺存]北端調査区外に伸びる。南端は1号溝にぶつかって終結。[重複]1号溝[方向]北から南へ[流れ]直行[断面形]V字[長さ]4.90 [幅]0.40~0.70[深さ]0.62~1.15[遺物]なし[時期]不明

6号溝 (第120図) [グリッド]F・G-169[遺存]南端は終結。北端は1・2号溝にぶつかる。[重複]1・2号溝[方向]北から南東へ[流れ]直行[断面形]U字[長さ]2.00 [幅]0.80 [深さ]0.45 [遺物]なし[時期]不明

7号溝 (第119図) [グリッド]G~J-156~158[遺存]南西端調査区外に伸びる。北東端は10号住居跡にぶつかる。[重複]8号溝、10号住居跡[方向]南西から北東へ[流れ]直行[断面形]U字[長さ]17.50 [幅]0.30~0.50[深さ]0.21~0.39[遺物]なし[時期]不明

8号溝 (第119図) [グリッド]H~L-158[遺存]東端は13号住居跡にぶつかる。西端は調査区外に伸びる。[重複]7号溝[方向]東から西へ[流れ]直行[断面形]U字[長さ]20.20 [幅]0.50 [深さ]0.04~0.16[遺物]なし[時期]不明9号溝 (第121図) [グリッド]I・J-146~149[遺存]途中確認できず。[重複]なし[方向]北から南へ[流れ]直行[断面形]皿形[長さ]14.85 [幅]0.40~0.75[深さ]0.15~0.25[遺物]なし[時期]不明[備考]13号溝と同じ。北へ行くにしたがい浅く狭くなる。

10号溝 (第121図) [グリッド]L~N-142・143[遺存][重複]11号溝、25号住居跡[方向]東から西南へ[流れ]直行[断面形]皿形で中央部がかなり落ち込む[長さ]9.20 [幅]0.50~1.00[深さ]0.10~0.32[遺物]なし[時期]不明

11号溝 (第121図) [グリッド]L~N-142[遺存][重複]10号溝、25号住居跡[方向]東から西へ[流れ]直行[断面形]皿形[長さ]8.85 [幅]0.50~0.60[深さ]0.10 [遺物]なし[時期]不明

12号溝 (第121図) [グリッド]I~K-136・137[遺存]サブトレンチに途中削られ、西端は調査区外に伸びる。東端は12号土坑にぶつかる。[重複]12号土坑、14号ピット[方向]東から西へ[流れ]蛇行[断面形]皿形[長さ]13.60 [幅]0.4~0.5[深さ]0.05~0.15[遺物]なし[時期]不明[備考]途中で北・南へ分流

13号溝 (第121図) [グリッド]J・K-143~146[遺存][重複]9号溝、25号住居跡[方向]北から南へ[流れ]直行[断面形]皿形[長さ]17.35 [幅]0.45~0.6[深さ]0.1~0.15[遺物]なし[時期]不明[備考]9号溝と同じ

14号溝 (第121図) [グリッド]I~N-138[遺存]東・西端調査区外に伸びる。[重複]64号住居跡[方向]西から東へ[流れ]直行[断面形]V字[長さ]20.00 [幅]1.4~2[深さ]0.70 [遺物]土師器坏 (7)・皿 (8・9)・甕 (10・11)・羽釜 (13)・柱状高台皿 (12)、須恵器坏 (14)・甕 (15) [時期]12世紀代、64住よりも新しい。

15号溝 (第121図) [グリッド]J・K-122~124[遺存]西端調査区外に伸びる。[重複]16号溝[方向]南から東から西へ[流れ]L字[断面形]皿形[長さ]18.00 [幅]0.7~1.6[深さ]0.11~0.43[遺物]なし[時期]不明

16号溝 (第121図) [グリッド]K・L-120~124[遺存]南端攪乱される。北端は消滅。[重複]15号溝、78号住居跡[方向]北から南へ[流れ]直行[断面形]U字[長さ]16.00 [幅]0.71 [深さ]0.25 [遺物]なし[時期]不明

第6節 ピット (第120~129図・付図2・第1表)

発見された順に1~764までの番号を付した。5~10号ピットは3号掘立柱建物跡である。11・272・290・312号は欠番で、237・244号は位置が不明で平面図がない。また、764号は整理作業時に番号の重複を発見し、新たに番号を付けたもので、平面・セクション図がない。J~P-127~133グリッドに集中する (ピット群)。詳細は第1表に記す。

第7節 遺構外出土土器(第244図・第2表)

遺構外からの出土は非常に少ない。平安時代のものがほとんどである。

第8節 打製石斧(第250図)

I-138グリッドから3点の大型打製石斧が出土した。平安時代の遺構確認面から約50cm下に暗褐色土の堆積が約20cmみられ、大型打製石斧はその土層中から出土した。14号溝の壁出し作業時に壁を掘抜いたために偶然発見されたものである。1～3は、上から1・2・3と重なるように位置する。2・3は1に対してやや角度をもっているが、人為的な物かは不明であるが、土層の観察からは、3点ともほぼ原位置を保っていると思われる。(田口)

1は長さ36.6cm、幅11.0cm、厚さ2.6cm、重さ1,233gで、片理が激しい粘板岩製である。薄い板状の大型剥片を片理に沿って荒割して短冊形の素材を作成した後、長軸に沿った両辺の両面に平坦剥離を浅く施して直線的で平行する両辺を形成し、短冊形の形態を整えている。先端の刃部や端部の調整はほとんどみられないのが特徴である。また、側面観が先端の刃部側で薄くなっているのも特徴である。なお、両縁部の中央端部より急角度な剥離が1枚ずつ見られるが、着柄を意図したものである可能性もある。

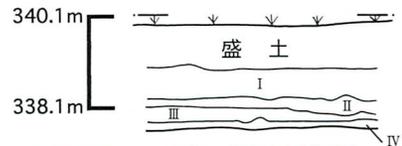
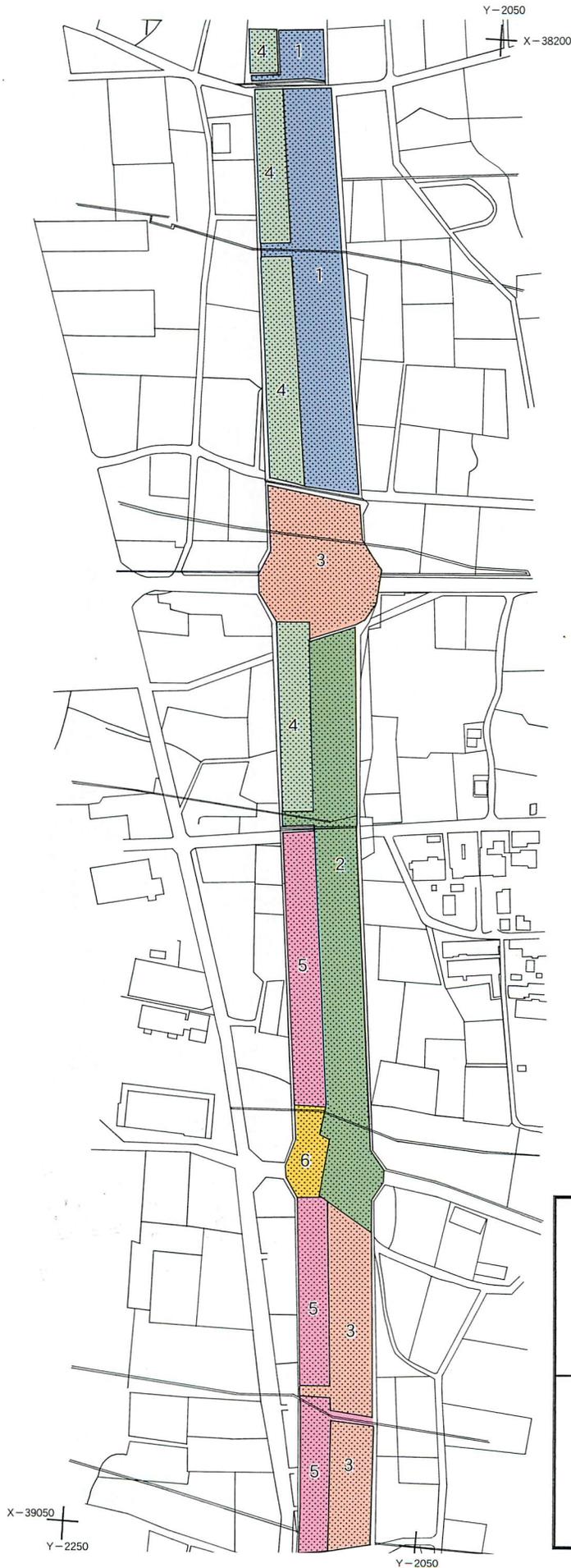
2は長さ23.1cm、幅9.2cm、厚さ1.7cm、重さ416gである。石材は片理が激しく、1と同一の母岩と思われる。両辺が先端刃部側で開く撥形の打製石斧である。1同様に素材作成、調整を行っているが、先端刃部の両面に調整がなされ、円弧を描く刃部が形成されている。端部の調整は表面の剥落のため不明である。側面観は1と同様に先端部側が薄くなっている。正面右縁部の中央端部側に急角度の剥離が2枚ほど見られる。

3は長さ21.2cm、幅6.6cm、厚さ1.0cm、重さ205gで、片理が激しい粘板岩製であるが1・2とは別母岩である。1と同様な素材作成、調整がなされ短冊形の形態に仕上げられ、先端刃部の調整も見られない。急角度の調整剥離は見られない。

2・3は先端刃部の調整が見られず、未使用品である可能性がある。(保坂康夫)



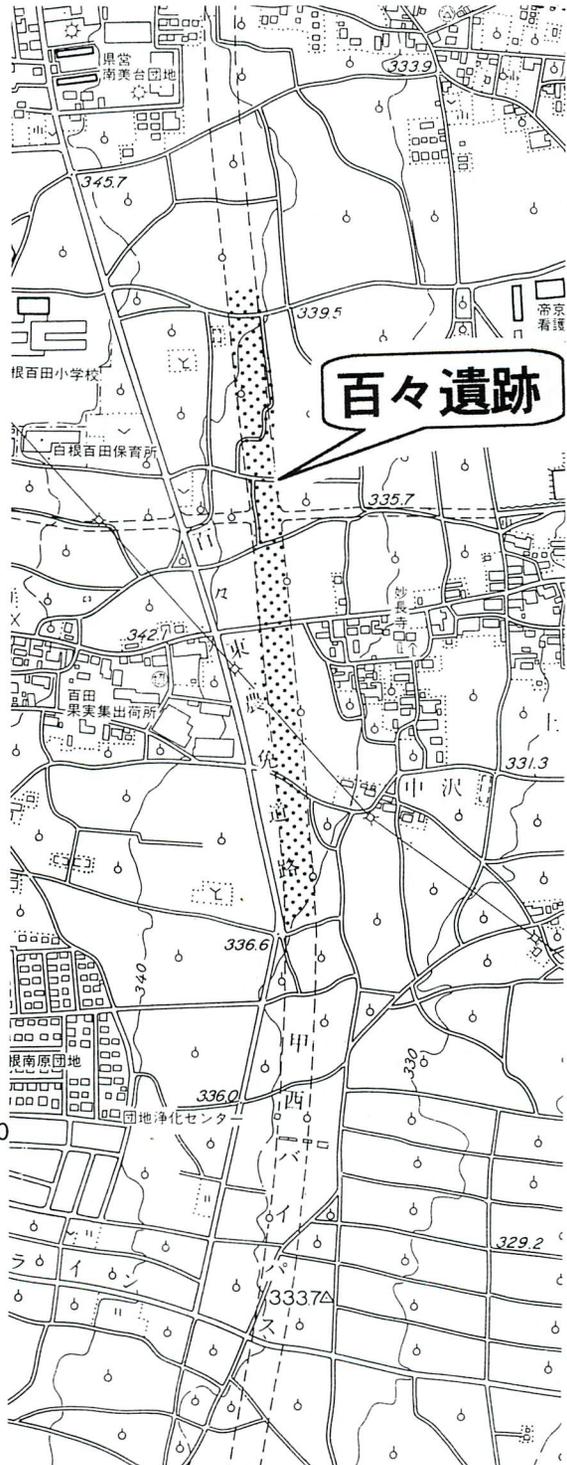
第1図 周辺の遺跡 (S=1/25,000)



基本層序

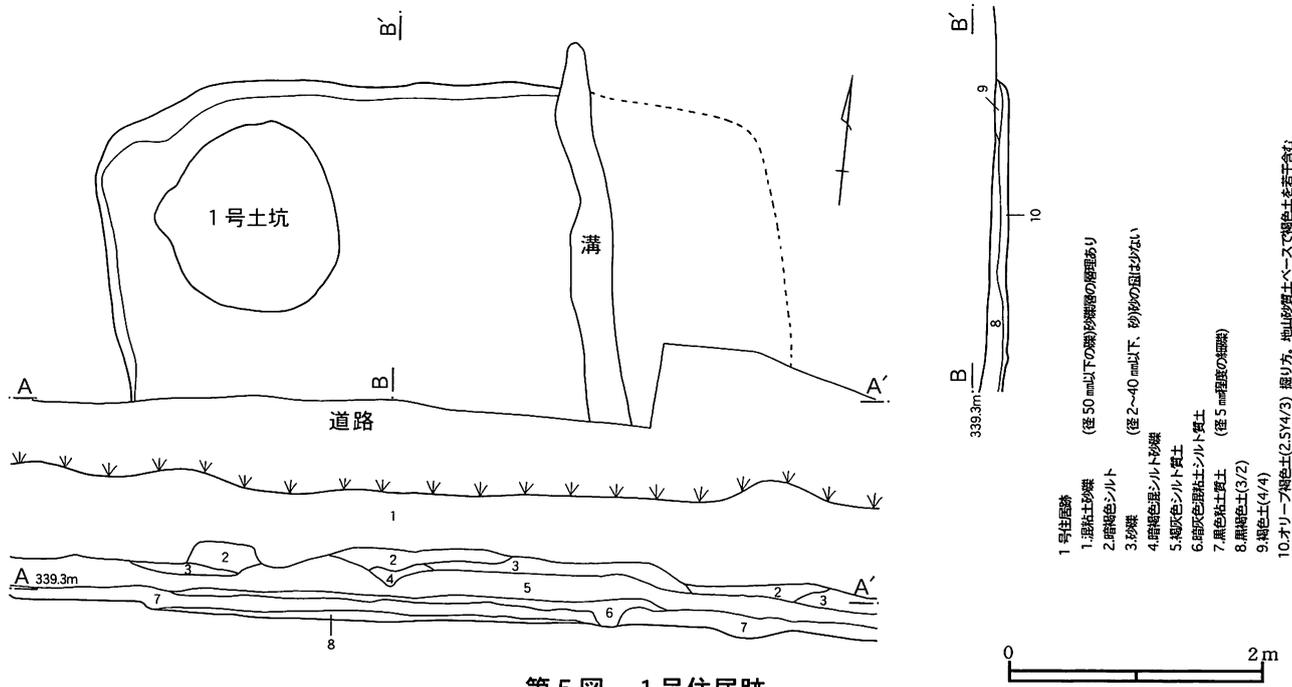
- I. 暗褐色土 (3/3) 耕作土。にふい黄褐色土 (5/4) 小粒含む。細礫・シルト多く含む
 - II. 暗褐色土 (3/3) I層とIII層の漸移層。にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む〔遺物包含層〕
 - III. 暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む〔遺物包含層〕
 - IV. にふい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに含む。灰白色土(7.5Y8/2)微量含む
- * IV層上面は遺構確認面

第3図 基本層序 (S=1/40)

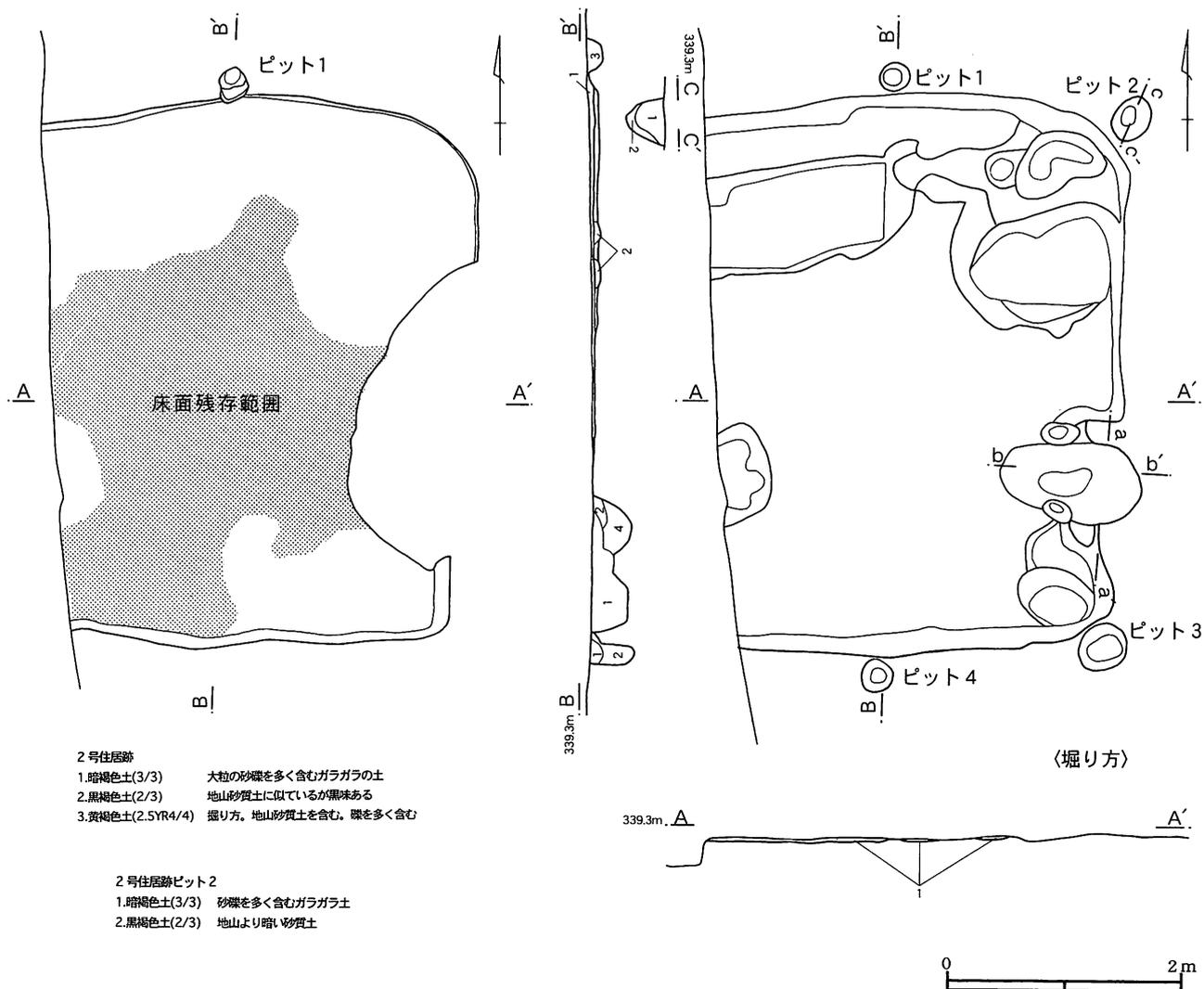


第4図 遺跡位置図 (S=1/10,000)

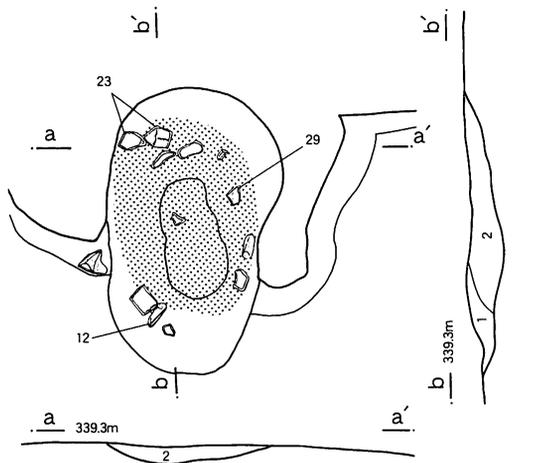
200m 第2図 百々遺跡発掘区 (S=1/3,500)



第5図 1号住居跡



第6図 2号住居跡



2号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) 混ざりの少ない土。焼土を少し含む。
- 2.明褐色土(2.5YR3/3) 地山砂質土を若干含む。砂と細礫を少し含む



第7図 2号住居跡カマド

3号住居跡

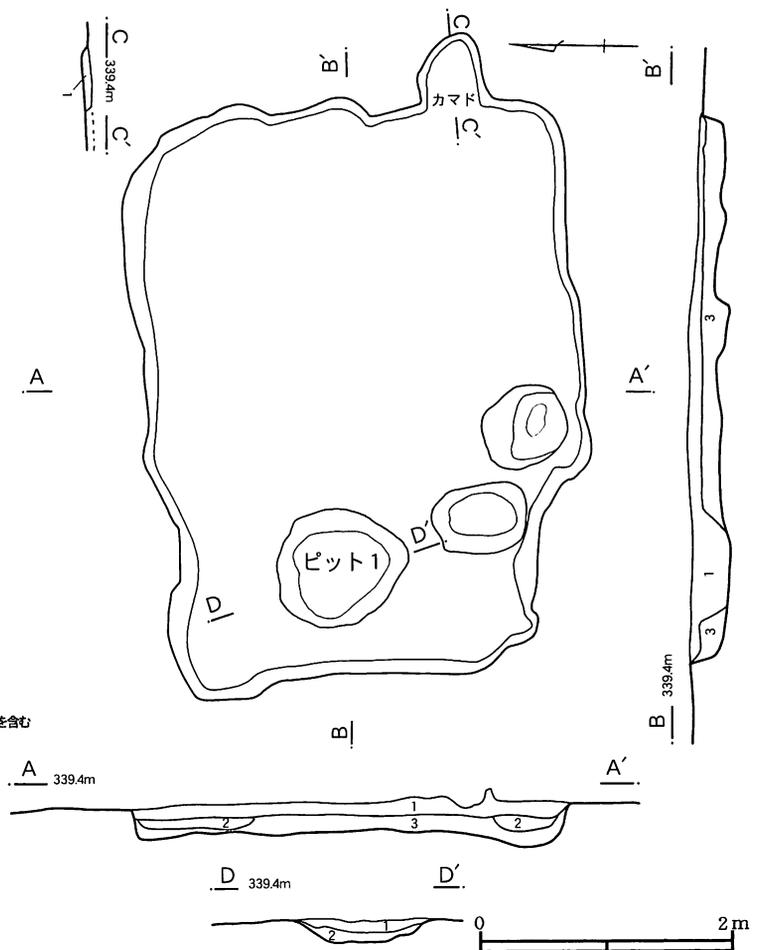
- 1.黒褐色土(2/3) 砂礫を多く含むガラガラ土
- 2.暗褐色土(5YR3/2) 床下。礫を多く含むガラガラ土
- 3.にぶい黄褐色土(5/3) 床下。地山より堅くしまった砂質土ベースで一部に褐色土を含む

3号住居跡ピット1

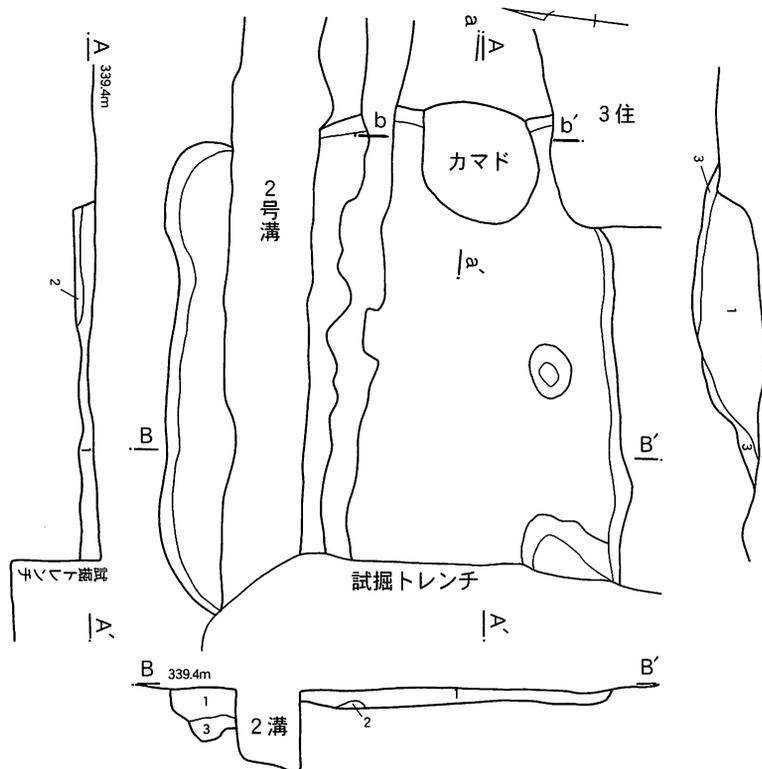
- 1.暗オリーブ褐色土(2.5Y3/3) 細礫を多く含む
- 2.黒褐色土(2/3) 礫をあまり含まない

3号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) 煙道。焼土粒を若干、炭化物を少し含む



第8図 3号住居跡

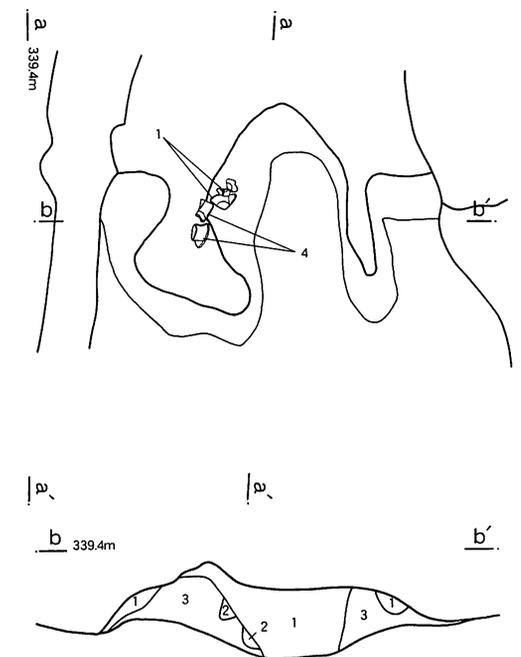


4号住居跡

- 1.暗オリーブ褐色土(2.5Y2/4) 礫を多く含むガラガラ土
- 2.暗灰黄褐色土(2.5Y2/4) 地山ローム質の砂質土。一部ブロック的
- 3.にぶい黄褐色土(4/3) 褐色土と地山砂質土の混ざった土。礫を少し含む

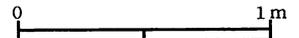


第9図 4号住居跡

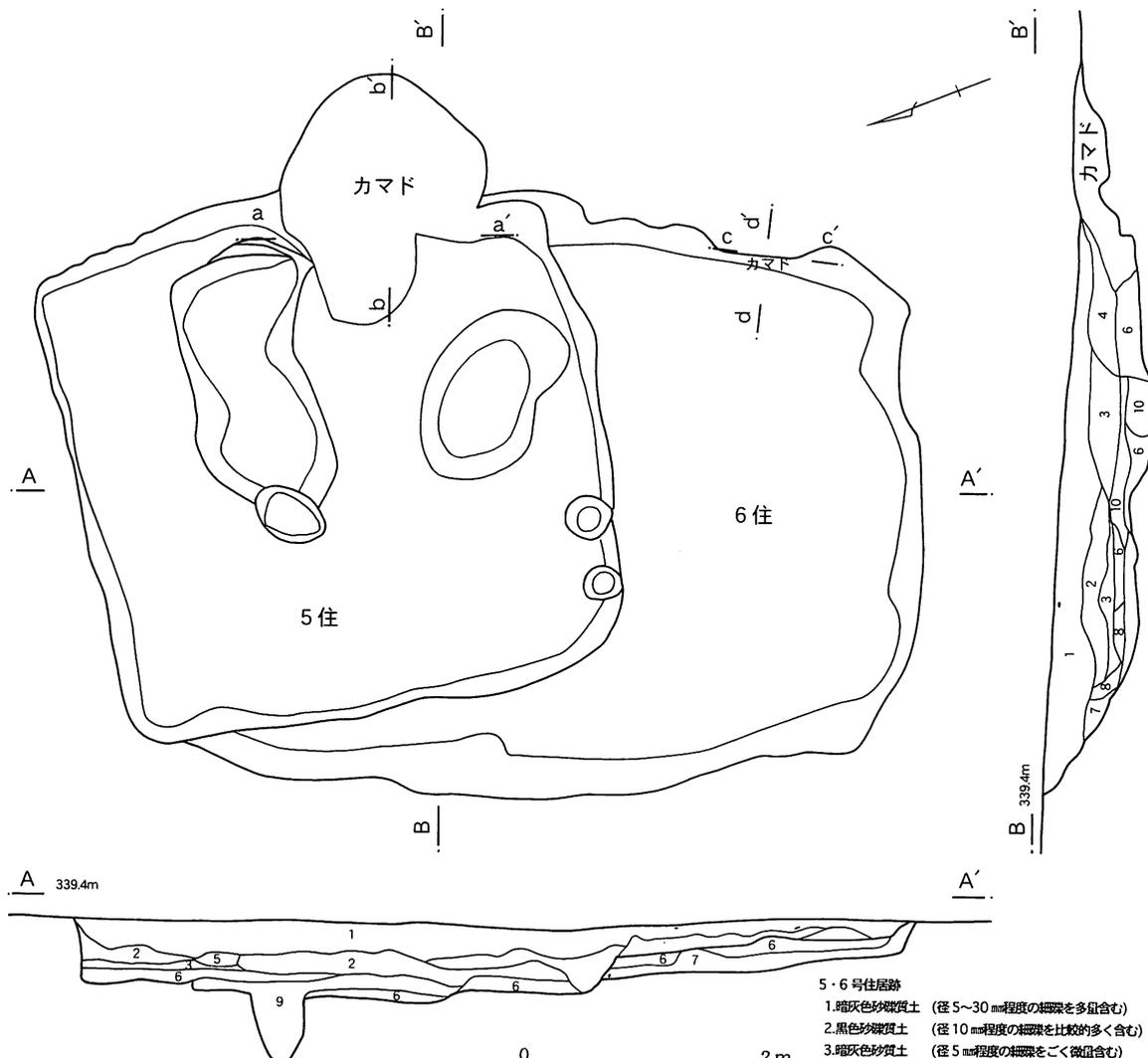


4号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) 礫を多く含むガラガラ土。住居層土に類似
- 2.暗褐色土(2.5YR3/2) 1層に類似。焼土を若干含む
- 3.黒褐色土(5YR3/1) 地山砂質土ベースで細礫を若干含む

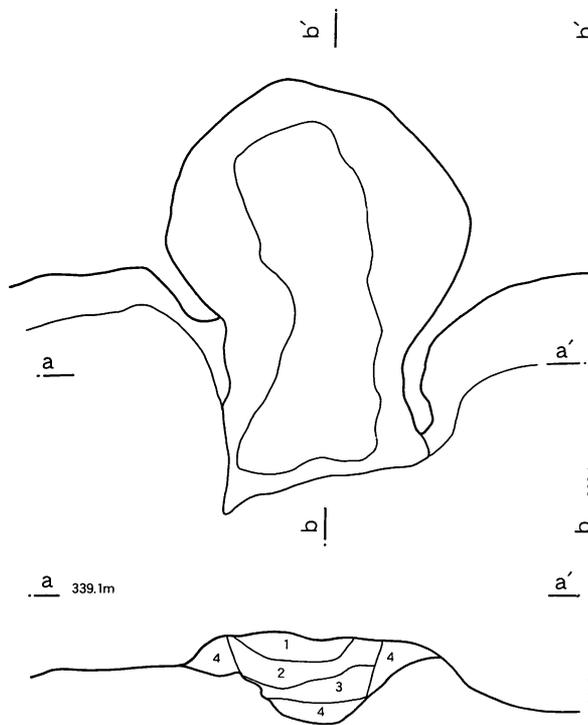


第10図 4号住居跡カマド



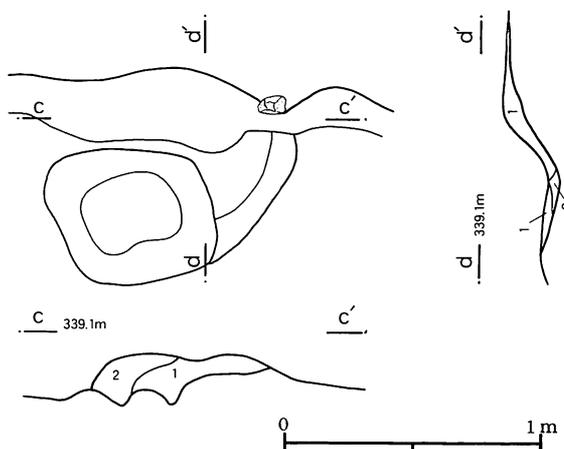
第11図 5・6号住居跡

- 5・6号住居跡
- 1.暗灰色砂礫質土 (径5~30mm程度の細礫を多量含む)
 - 2.黒色砂礫質土 (径10mm程度の細礫を比較的多く含む)
 - 3.暗灰色砂質土 (径5mm程度の細礫をごく微量含む)
 - 4.黒色砂礫質土 (径10mm程度の細礫を多く含む、1層より少ない)
 - 5.灰白色砂質土 (木炭を含む)
 - 6.灰黄褐色土(4/2) 掘り方。地山砂質土ベースで細礫を若干含む
 - 7.暗褐色土(3/3) 掘り方。ベースは地山砂質土だが全体に黄色の粘質土を含む
 - 8.にぶい黄褐色土(4/3) 掘り方。6層と9層の混合層
 - 9.黒褐色土(7.5YR3/2) 掘り方。褐色土に多量の砂を含むガラガラ土。住居覆土に似る
 - 10.褐色土(7.5YR4/4) 掘り方。地山ベースだが焼土、炭化物を多く含む



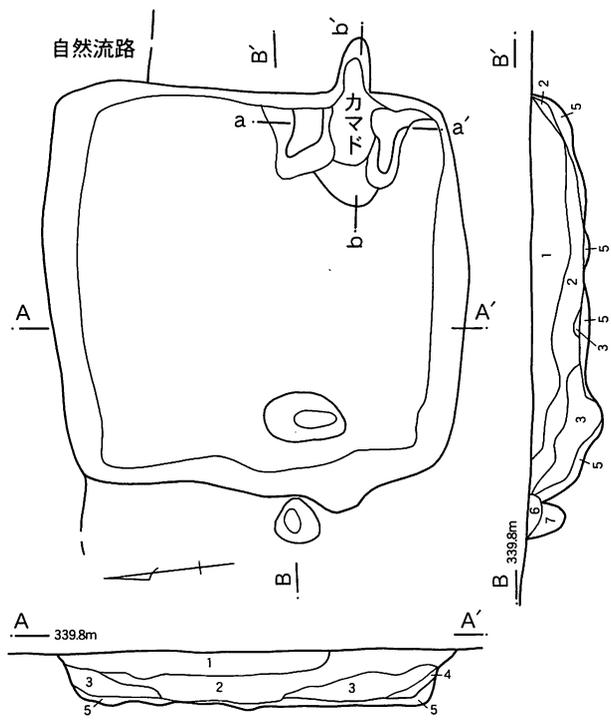
第12図 5号住居跡カマド

- 5号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(7.5YR3/3) 住居覆土と同じ。細礫を多く含むガラガラ土
 - 2.暗褐色土(7.5YR3/4) 焼土を少し含む粘土質の土
 - 3.褐色土(7.5YR4/3) 暗い土に焼土を若干含む。燃焼部内土か
 - 4.黒褐色土(3/2) 焼土を少し含む。地山砂質土と褐色土の混ざった土
 - 5.黒褐色土(2.5YR3/2) 地山ベースで砂礫を少し含む

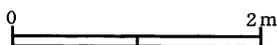


第13図 6号住居跡カマド

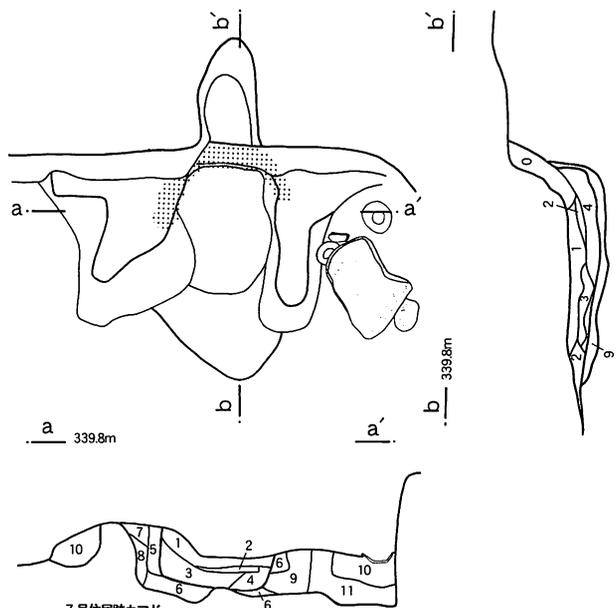
- 6号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(7.5YR3/4) 砂礫を多く含む。覆土と同じ
 - 2.暗褐色土(7.5YR3/3) 地山砂質土によく似ている



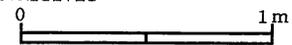
- 7号住居跡
- 1.黒褐色土(2.5Y3/1) 所々に大礫を含み細礫を全体的に含む
 - 2.オリーブ褐色土(2.5Y4/3) やや砂質の褐色土に1層を部分的に含む
 - 3.黒褐色土(2/2) 1・2層よりも黒味があり大礫を所々に含む
 - 4.灰黄褐色土(4/2) 地山砂質土に3層を少し含む
 - 5.暗灰黄色土(2.5Y4/2) 床下掘り方。地山砂質土ベースで若干褐色土を含む
 - 6.黒褐色土(2.5Y3/2) 3層に類似するが礫少ない
 - 7.オリーブ褐色土(2.5Y4/4) やや砂質な褐色土



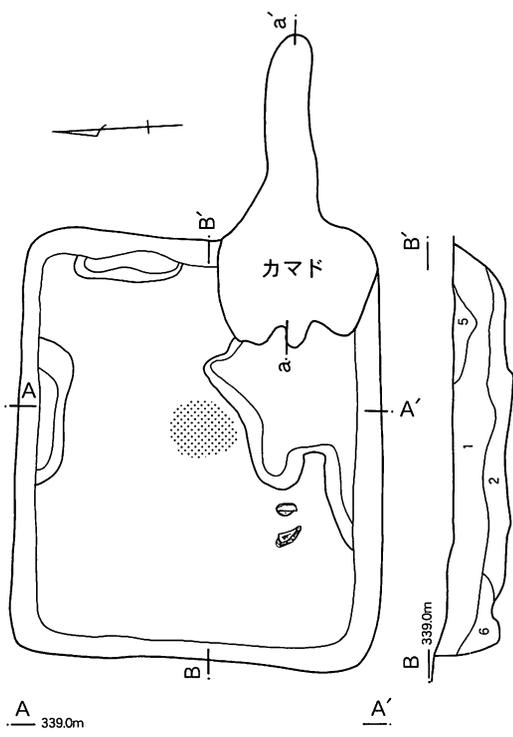
第14図 7号住居跡



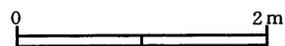
- 7号住居跡カマド
- 0.オリーブ褐色土(2.5Y4/3) 2層より褐色味強く焼土を含む。地山砂質土を若干含む
 - 1.黒褐色土(2/2) 細礫を少し含む。焼土。炭化物は少ない
 - 2.にぶい黄褐色土(4/3) 地山砂質土に近い。袖の崩れか
 - 3.赤褐色土(5YR4/6) 焼土をベースに1層を若干含む。炭化物も多い。
 - 4.黒褐色土(7.5YR3/2) 1層+2層+地山砂質土
 - 5.黒褐色土(7.5YR2/2) 掘り方。焼土を少し含む
 - 6.黒褐色土(3/2) 掘り方。地山砂質土をベースに焼土を含む
 - 7.黒褐色土(7.5YR3/1) 掘り方。地山砂質土ベースで焼土をほとんど含まない
 - 8.にぶい赤褐色土(5YR4/3) 掘り方。焼土ベース。袖裏面?
 - 9.灰黄褐色土(4/2) 掘り方。地山。袖を地山でつくったものか
 - 10.黒褐色土(7.5YR2/2) 砂礫を若干含む。袖外の土
 - 11.黒褐色土(3/2) 地山砂質土ベースで10層を若干含む



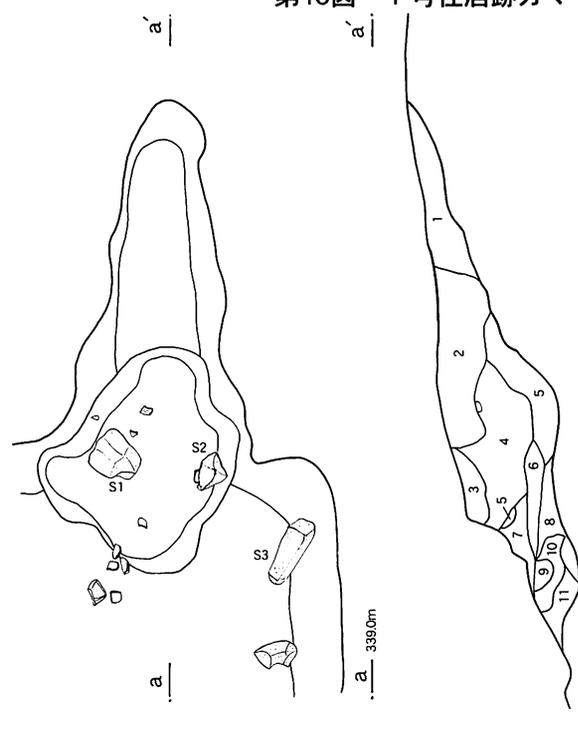
第15図 7号住居跡カマド



- 8号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) 径約1mmのにぶい黄褐色土(5/3)を多く含む。焼土を微量含む
 - 2.暗褐色土(3/3) 径約50mmのにぶい黄褐色土を多く含む。径約10mmの焼土微量含む
 - 3.暗褐色土(3/3) 径約1~10mmのにぶい黄褐色土(5/3)含む
 - 4.にぶい黄褐色土(5/3) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
 - 5.暗褐色土(3/3) 径約1~30mmのにぶい黄褐色土(5/3)少し含む。径約1~5mmの焼土含む。粘性弱
 - 6.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/3)ブロック少し含む。焼土微量含む



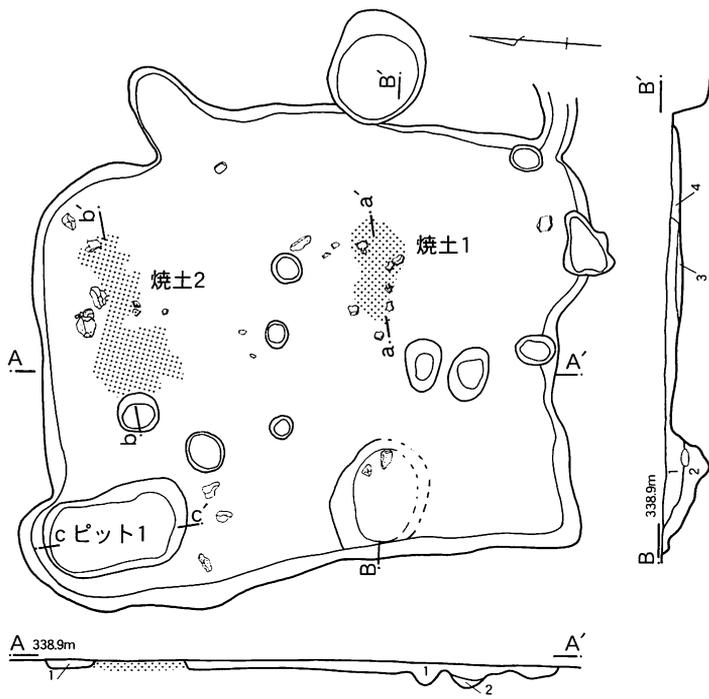
第16図 8号住居跡



- 8号住居跡カマド
- 1.焼土
 - 2.暗褐色土(3/3)
 - 3.暗褐色土(3/3)
 - 4.暗褐色土(3/3)
 - 5.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む。焼土ブロック多く含む
 - 6.焼土
 - 7.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)若干含む
 - 8.にぶい黄褐色土(5/4)
 - 9.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)微量含む
 - 10.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
 - 11.にぶい黄褐色土(5/4) 炭化物少し含む



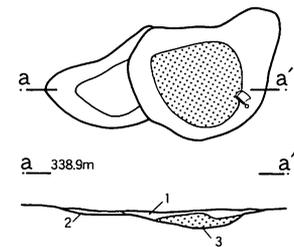
第17図 8号住居跡カマド



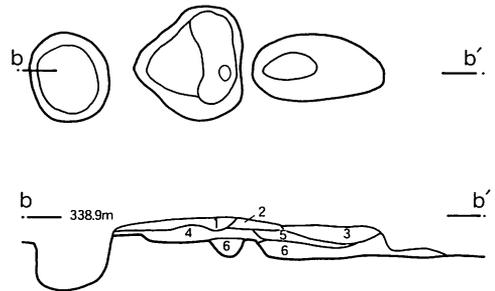
- 9号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) 径約1~2mmのいぶい黄褐色土(5/3)少し含む
 2. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/3)多く含む。径約1~3mmの焼土微量含む
 3. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/3)ブロック微量含む
 4. 暗褐色土(3/3) 径約2~5mmのいぶい黄褐色土(5/3)少し含む。粘性弱



第18図 9号住居跡

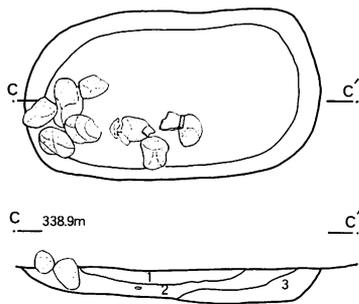


- 9号住居跡焼土1
1. 暗褐色土(3/3) 焼土ブロック多く含む。粘性弱
 2. 暗褐色土(3/3) 径約1mmの焼土少し含む。粘性弱
 3. 焼土

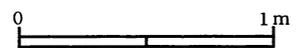


- 9号住居跡焼土2
1. 焼土 炭化物粒含む。粘性弱
 2. 焼土 炭化物ブロック含む。にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。粘性弱
 3. 焼土 炭化物粒含む。シルト含む。にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。
 4. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック少し含む。粘性弱
 5. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土粒少し含む。粘性弱
 6. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。粘性弱

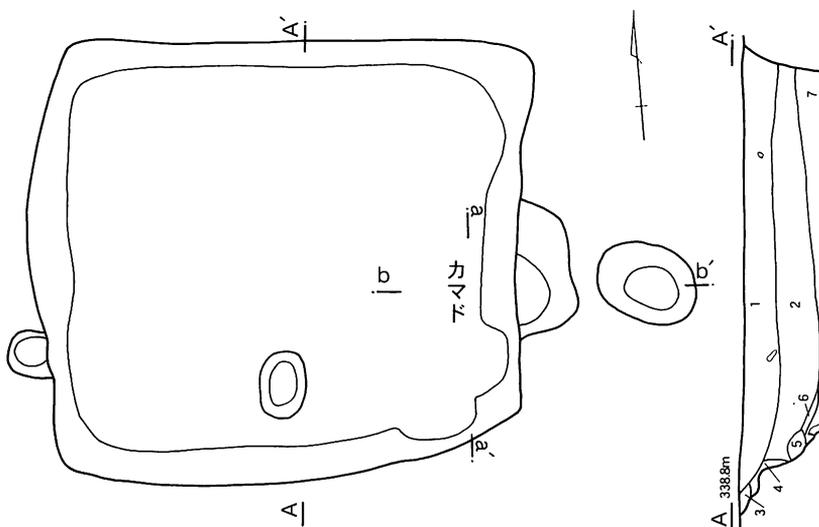
第19図 9号住居跡焼土1・2



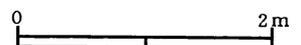
- 9号住居跡ピット1
1. 暗褐色土(3/3) 焼土多量含む
 2. 暗褐色土(3/3) 径2~10mmの炭化物多く含む。焼土含む
 3. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/3)少し含む。径約1mmの炭化物・径約2mmの焼土微量含む



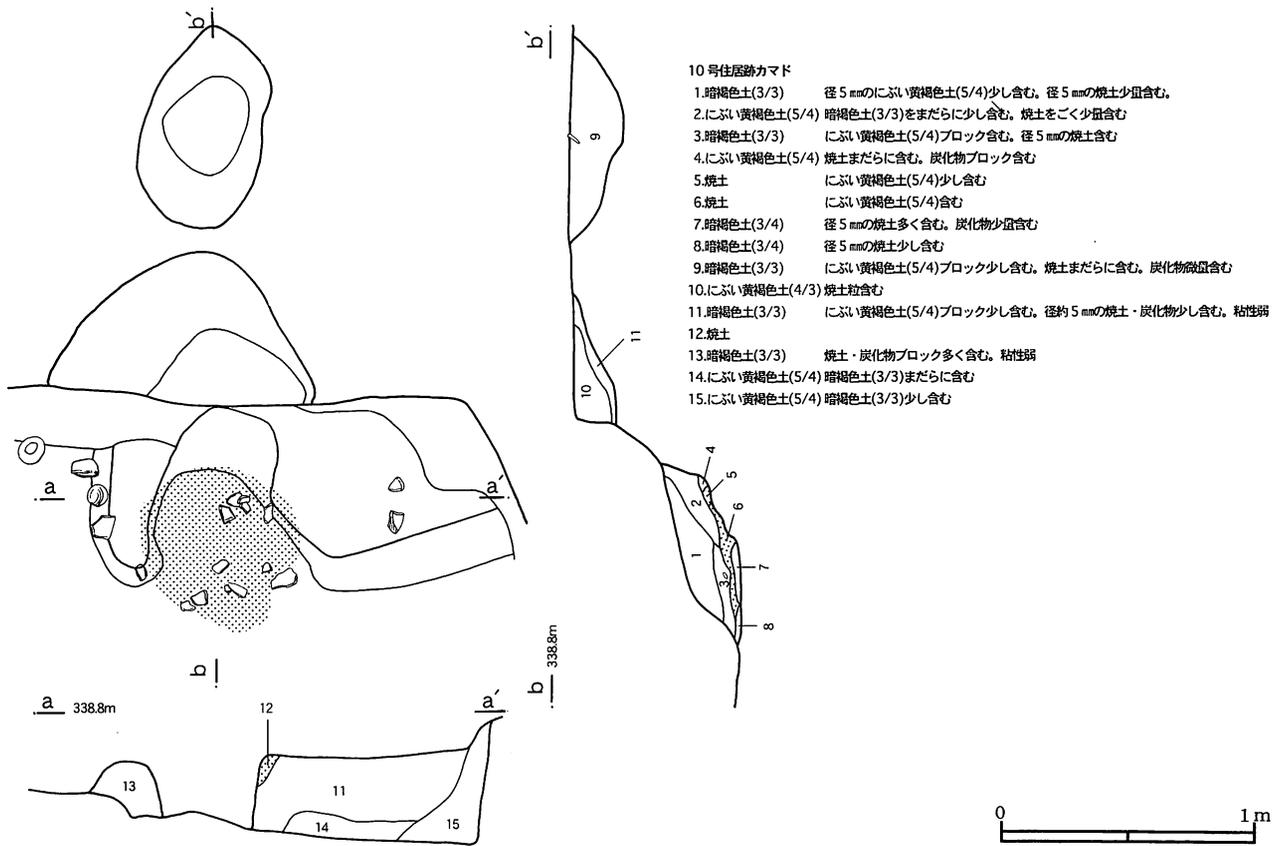
第20図 9号住居跡ピット1



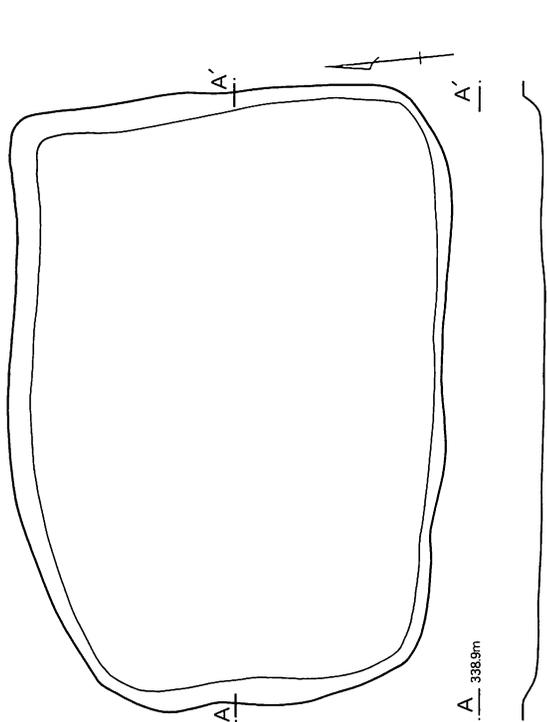
- 10号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)少し含む。明赤褐色土(2.5YR5/8)まだらに少し含む。焼土微量含む
 2. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約10mmの焼土ブロック少し含む
 3. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
 4. にいぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む
 5. 暗褐色土(3/3) 径約10mmのいぶい黄褐色土(5/4)多く含む
 6. 焼土 暗褐色土(3/3)少し含む
 7. 暗褐色土(3/3) にいぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径約2mmの焼土少し含む



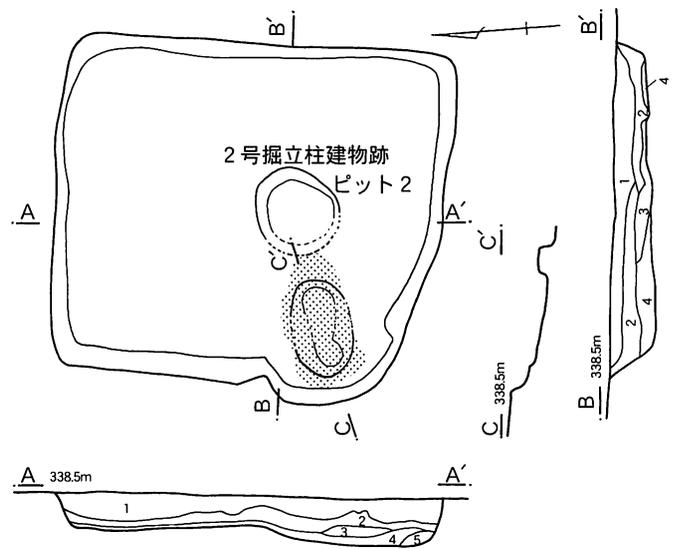
第21図 10号住居跡



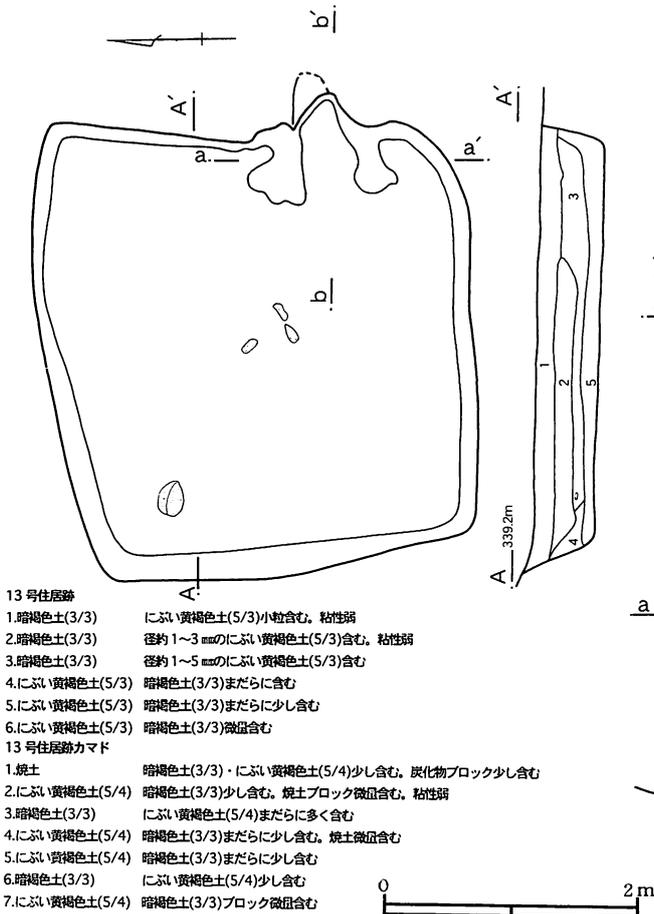
第22図 10号住居跡カマド



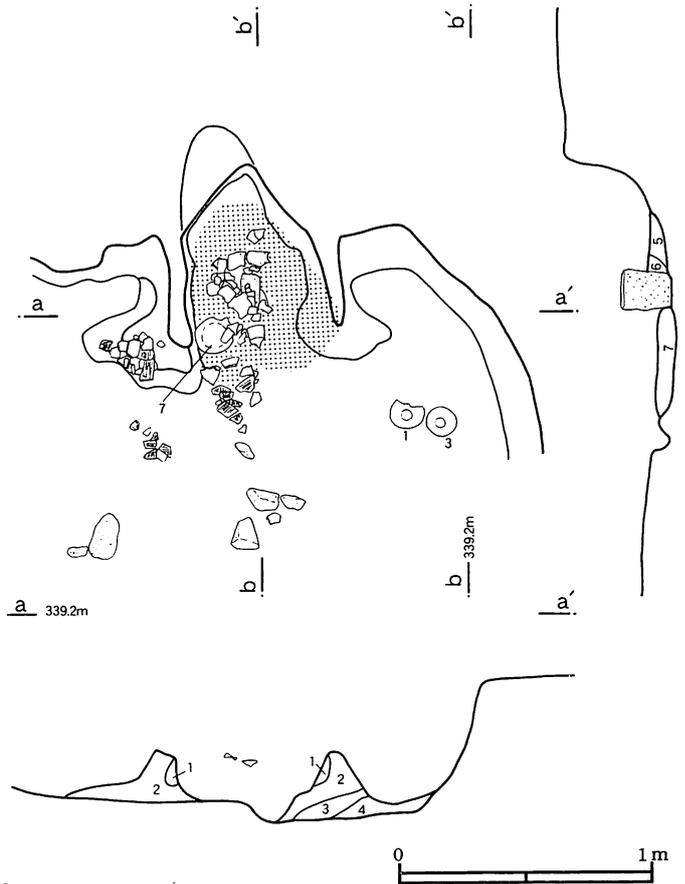
第23図 11号住居跡



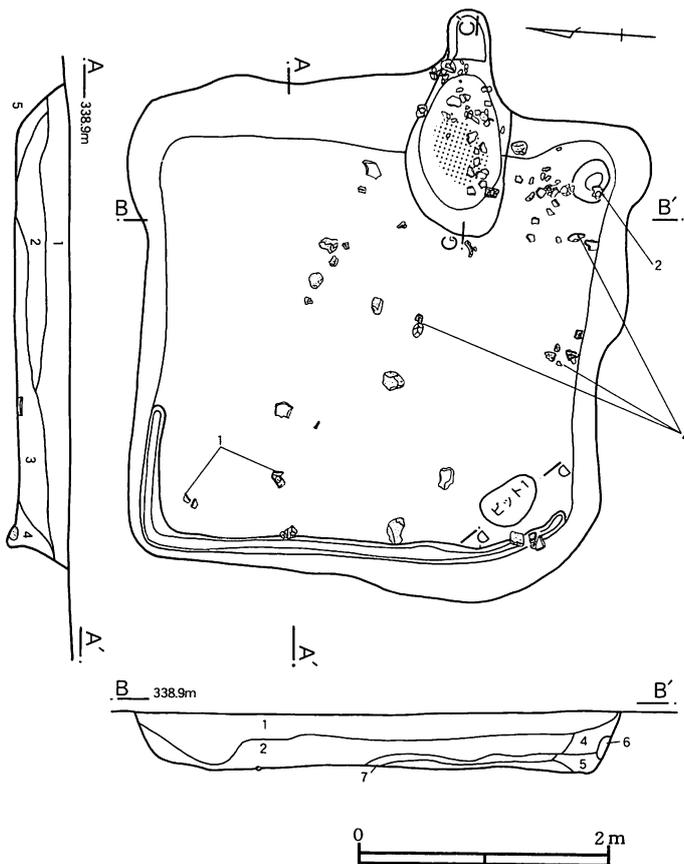
第24図 12号住居跡



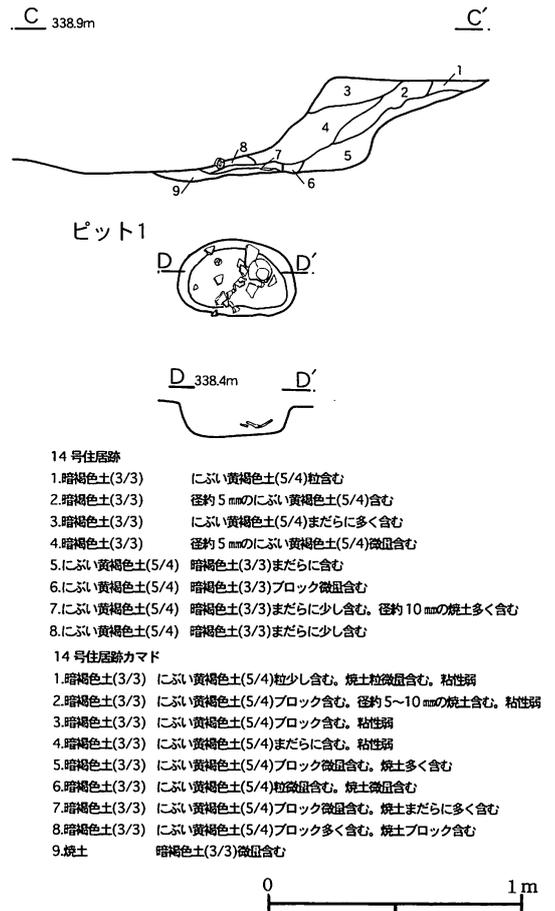
第25図 13号住居跡



第26図 13号住居跡カマド



第27図 14号住居跡

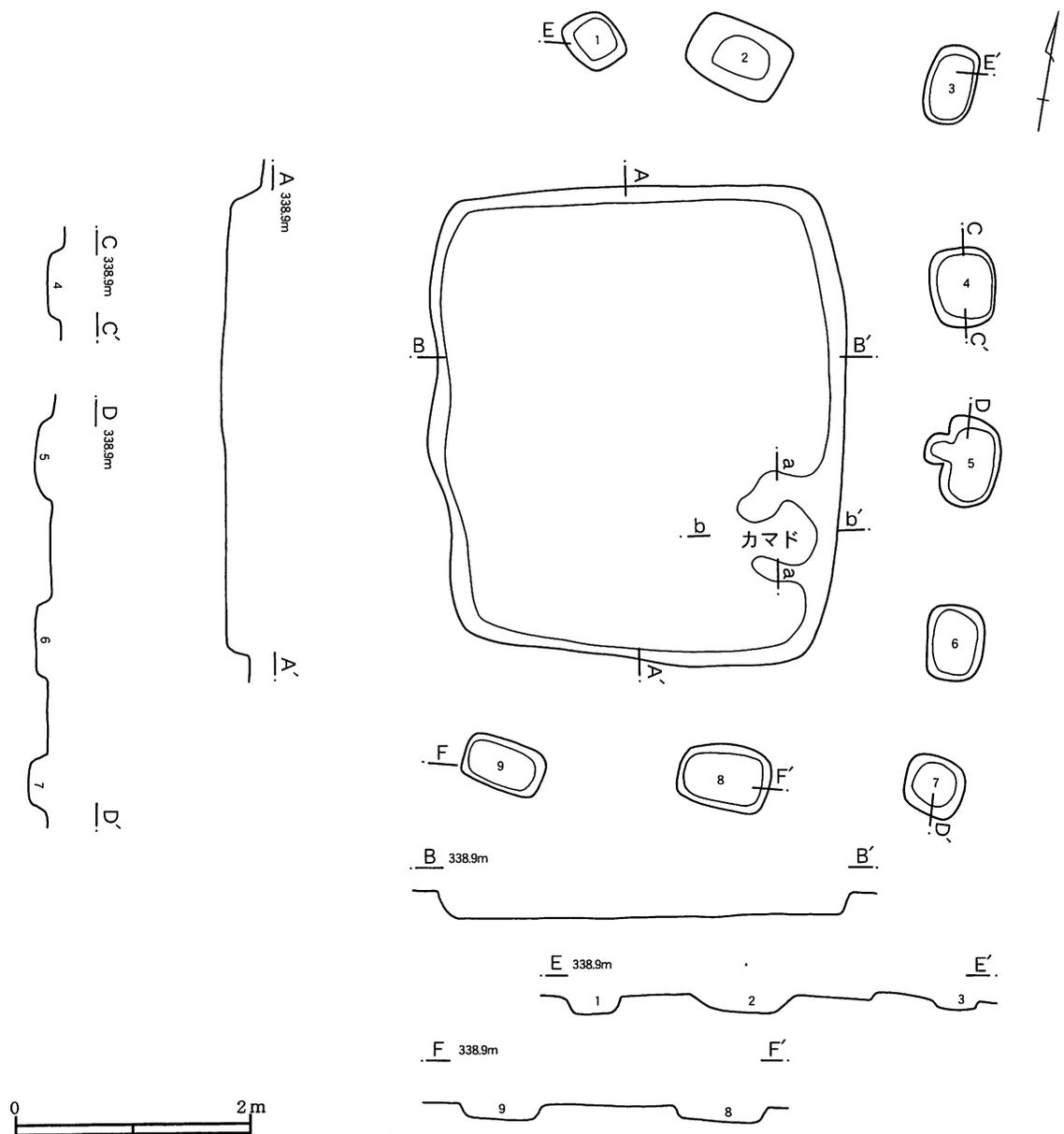


14号住居跡

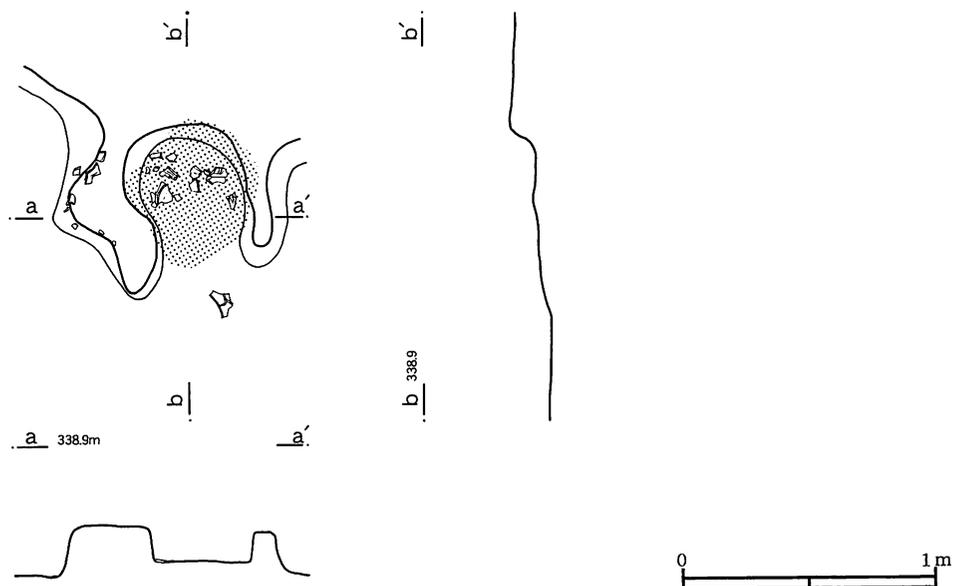
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒含む
- 2.暗褐色土(3/3) 径約5mmのふい黄褐色土(5/4)含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む
- 4.暗褐色土(3/3) 径約5mmのふい黄褐色土(5/4)微量含む
- 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 6.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック微量含む。焼土多く含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。径約10mmの焼土多く含む
- 8.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む

14号住居跡カマド

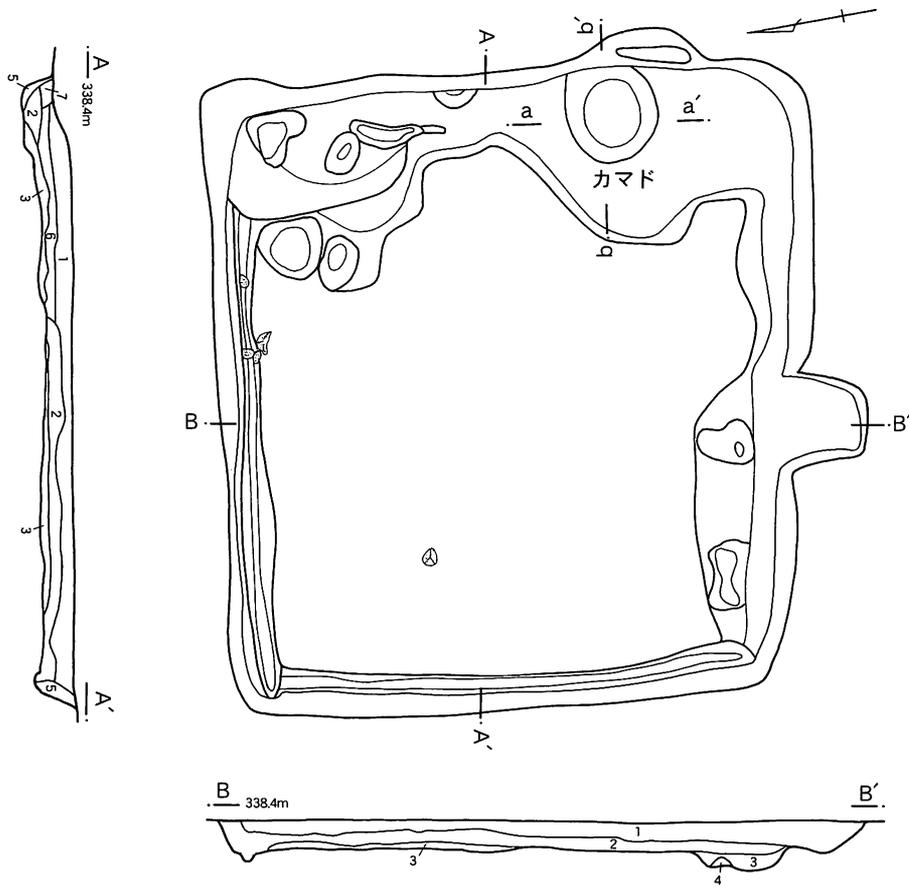
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む。焼土粒微量含む。粘性弱
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5~10mmの焼土含む。粘性弱
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。粘性弱
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。粘性弱
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土多く含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒微量含む。焼土微量含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土まだらに多く含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土ブロック含む
- 9.焼土 暗褐色土(3/3)微量含む



第28図 15号住居跡



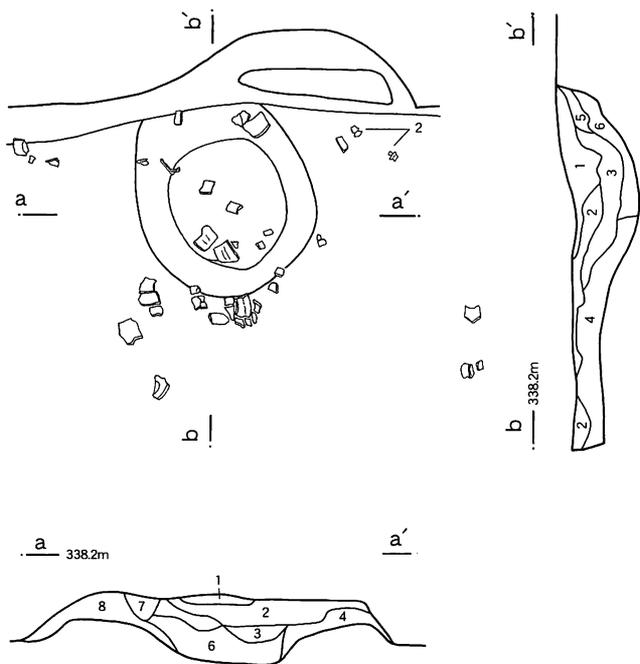
第29図 15号住居跡カマド



第30図 16号住居跡

16号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。粘性弱
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物ブロック微量含む。粘性弱
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土粒微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む
- 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む



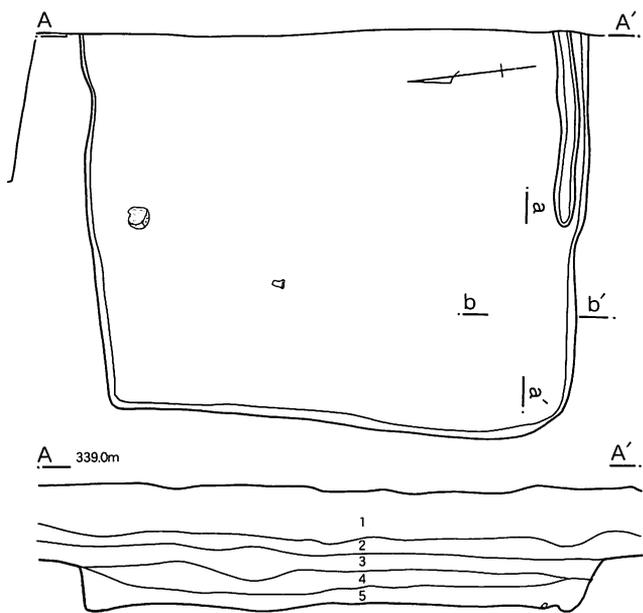
16号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。径約1~5mmの焼土多量含む。炭化物微量含む
- 2.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。径約5mmの焼土少し含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径1約1~30mmの焼土含む。炭化物粒微量含む
- 4.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土・炭化物微量含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径約1~5mmの焼土。径約1~10mmの炭化物含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。焼土粒含む
- 8.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む

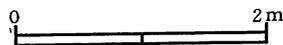
0 2m

0 1m

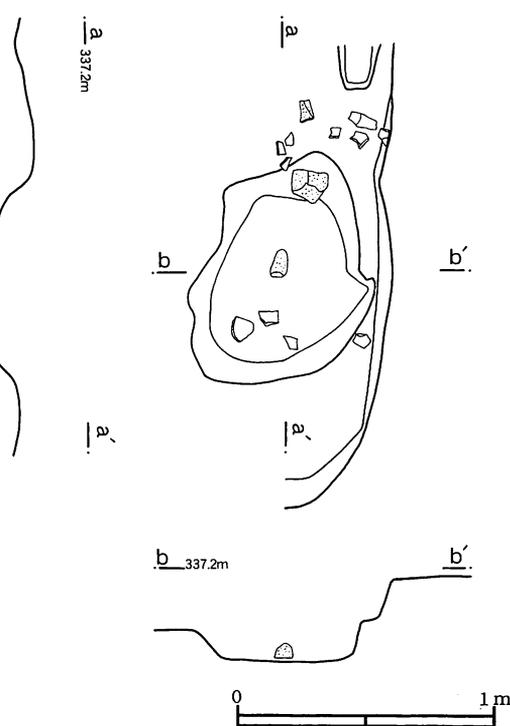
第31図 16号住居跡カマド



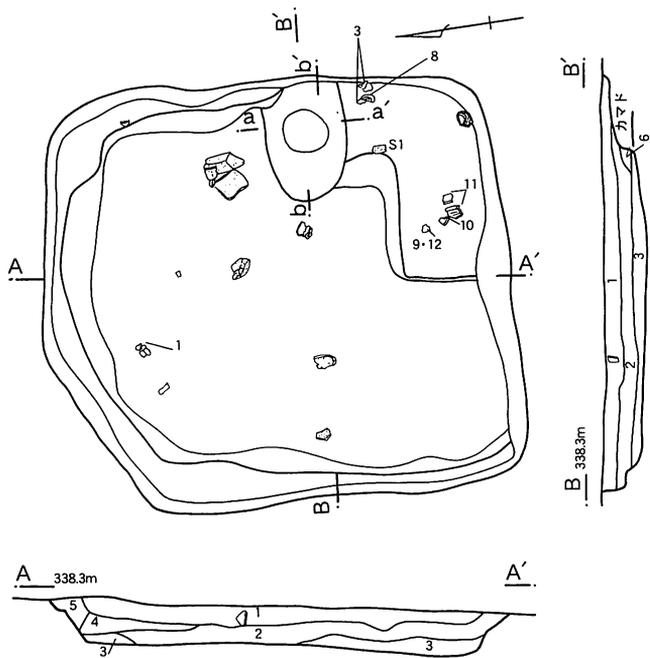
- 17号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) 細砂多く含む。粘性弱
 - 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト少し含む。粘性弱
 - 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mmの焼土少し含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mmの焼土少し含む
 - 5.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径5mmの焼土少し含む



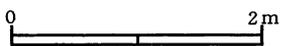
第32図 17号住居跡



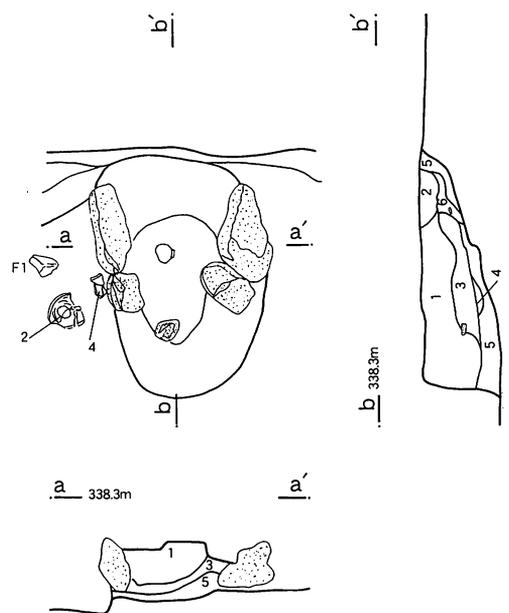
第33図 17号住居跡カマド



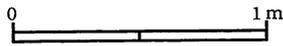
- 18号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mmの焼土少し含む。炭化物微量含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多量含む。炭化物微量含む
 - 3.にぶい黄褐色土(4/3) 明赤褐色土(2.5YR5/8)帯状に少し含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土少し含む。焼土微量含む
 - 5.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む。明赤褐色土(2.5YR5/8)微量含む
 - 6.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土含む。径10mmの焼土含む。炭化物微量含む



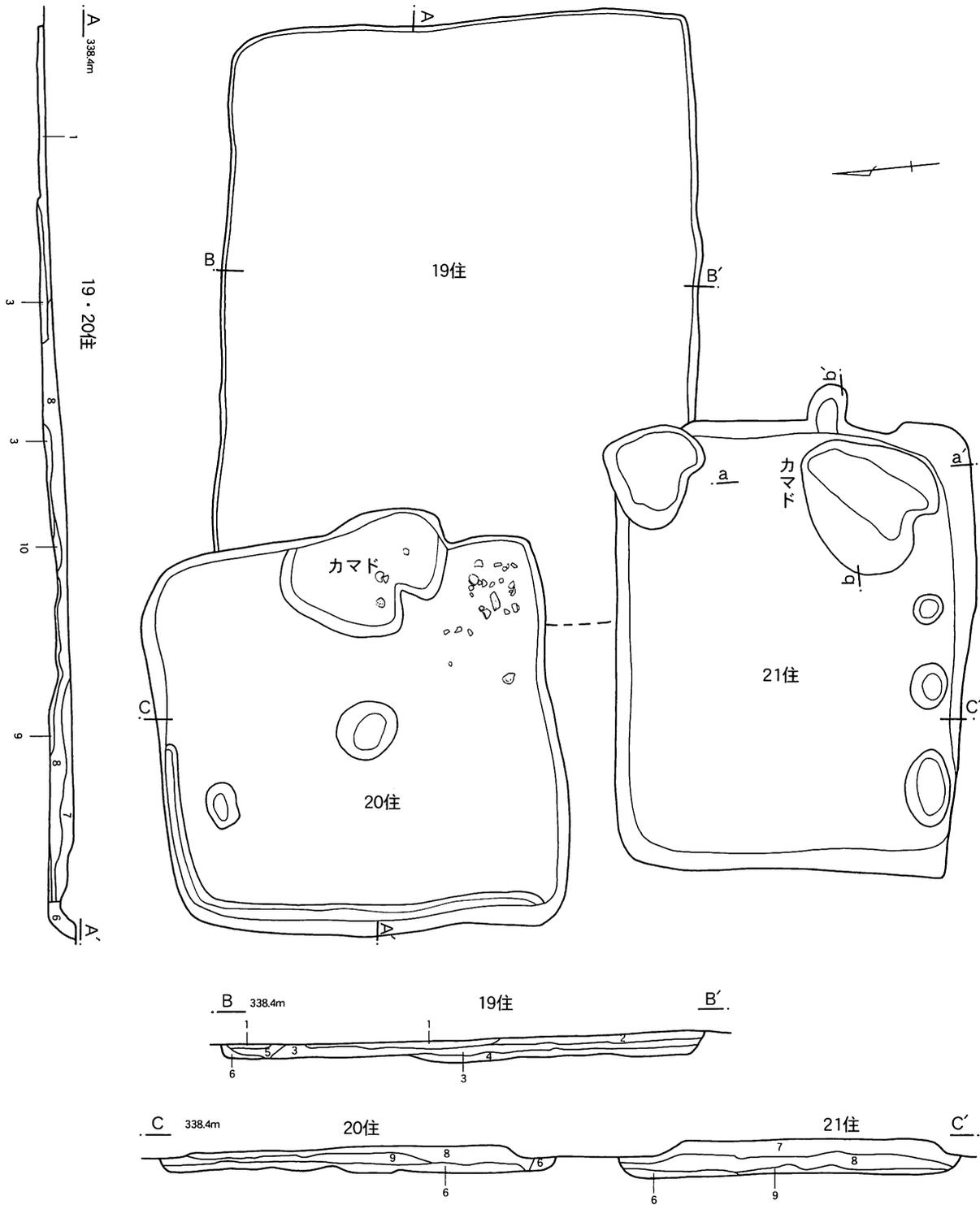
第34図 18号住居跡



- 18号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)含む。焼土ブロック微量含む。粘性弱
 - 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む。粘性弱
 - 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5~10mmの焼土含む。炭化物微量含む。粘性弱
 - 4.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
 - 5.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)微量含む。焼土微量含む
 - 6.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。径約5~10mmの焼土多量に含む



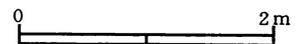
第35図 18号住居跡カマド

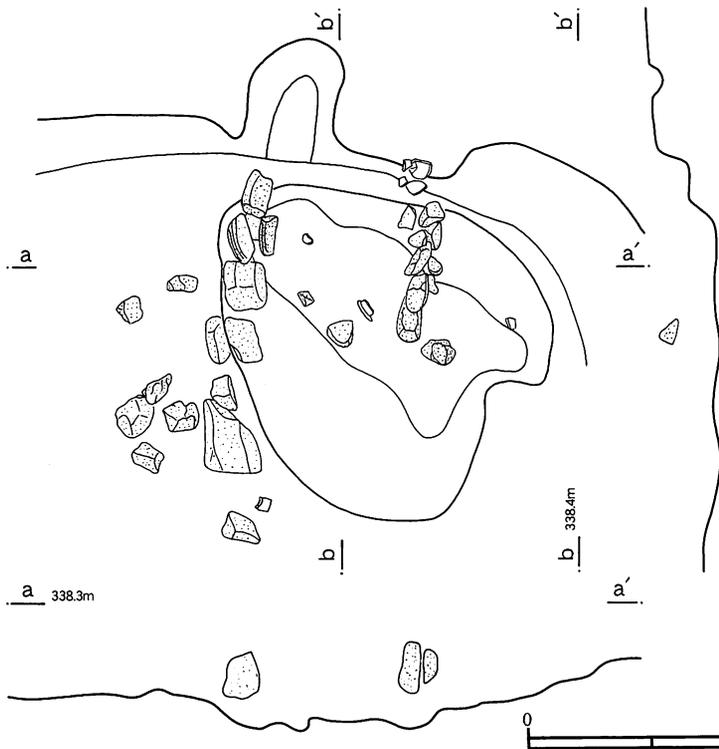


19・20・21号住居跡

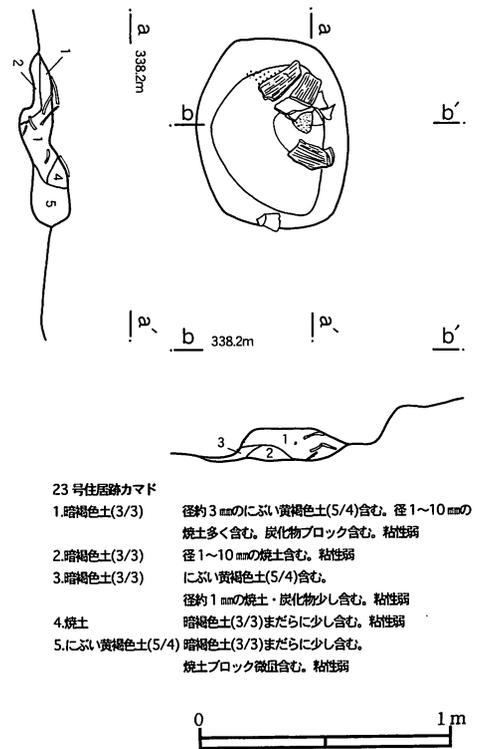
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)少し含む。径約2~3mmの焼土・炭化物少し含む。粘性弱
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)少し含む。焼土微量含む。粘性弱
- 3.暗褐色土(3/3) 径約10mmのふい黄褐色土(5/4)含む。径約2~5mmの焼土・炭化物少し含む。粘性弱
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。粘性弱
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土少し含む。粘性弱
- 6.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。粘性弱
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む。細礫多く含む。炭化物微量含む。粘性弱
- 8.暗褐色土(3/3) 径約2mmのふい黄褐色土(5/4)含む。細礫を含む。径約5mmの焼土・炭化物含む。粘性弱
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土・炭化物ブロック多く含む

第36図 19・20・21号住居跡



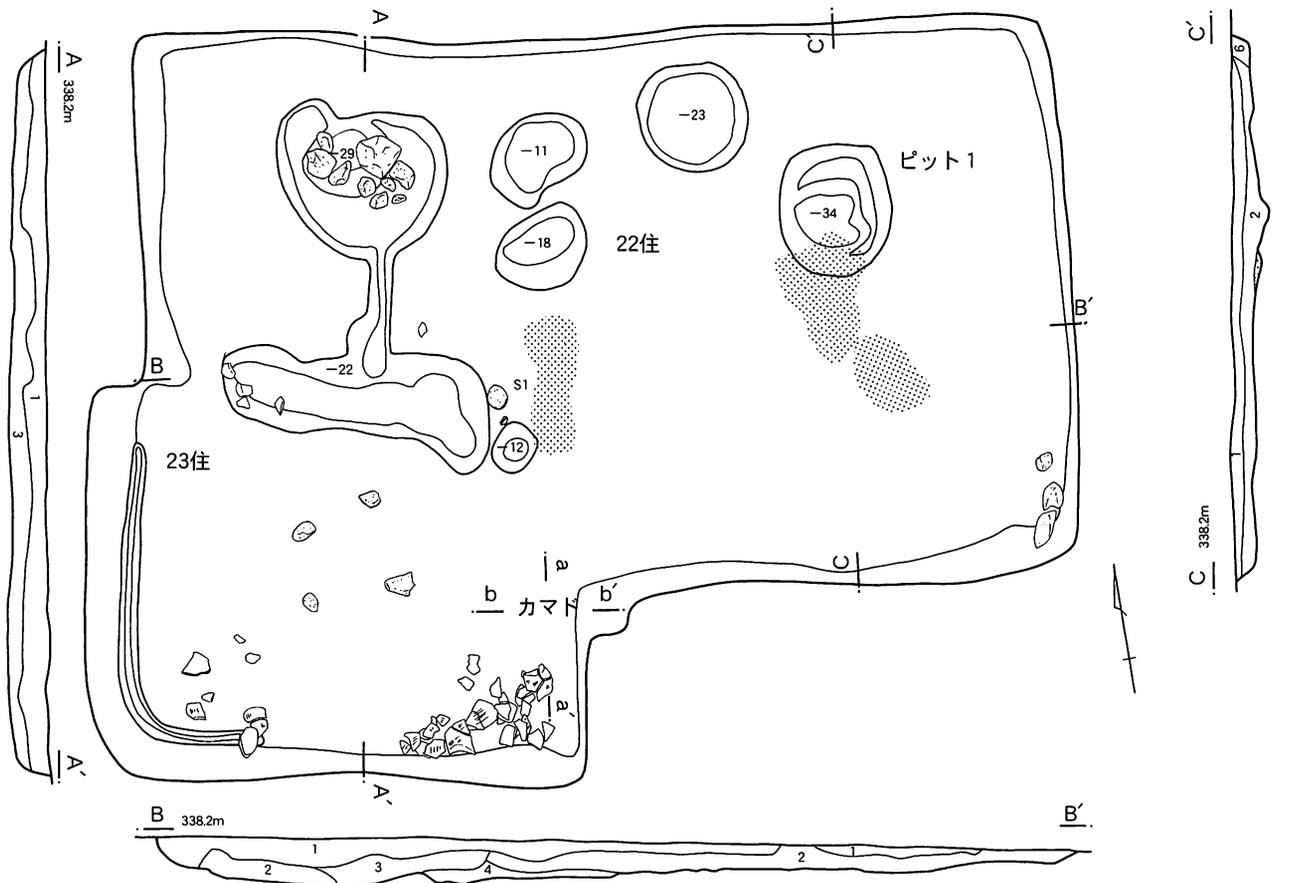


第37図 21号住居跡カマド



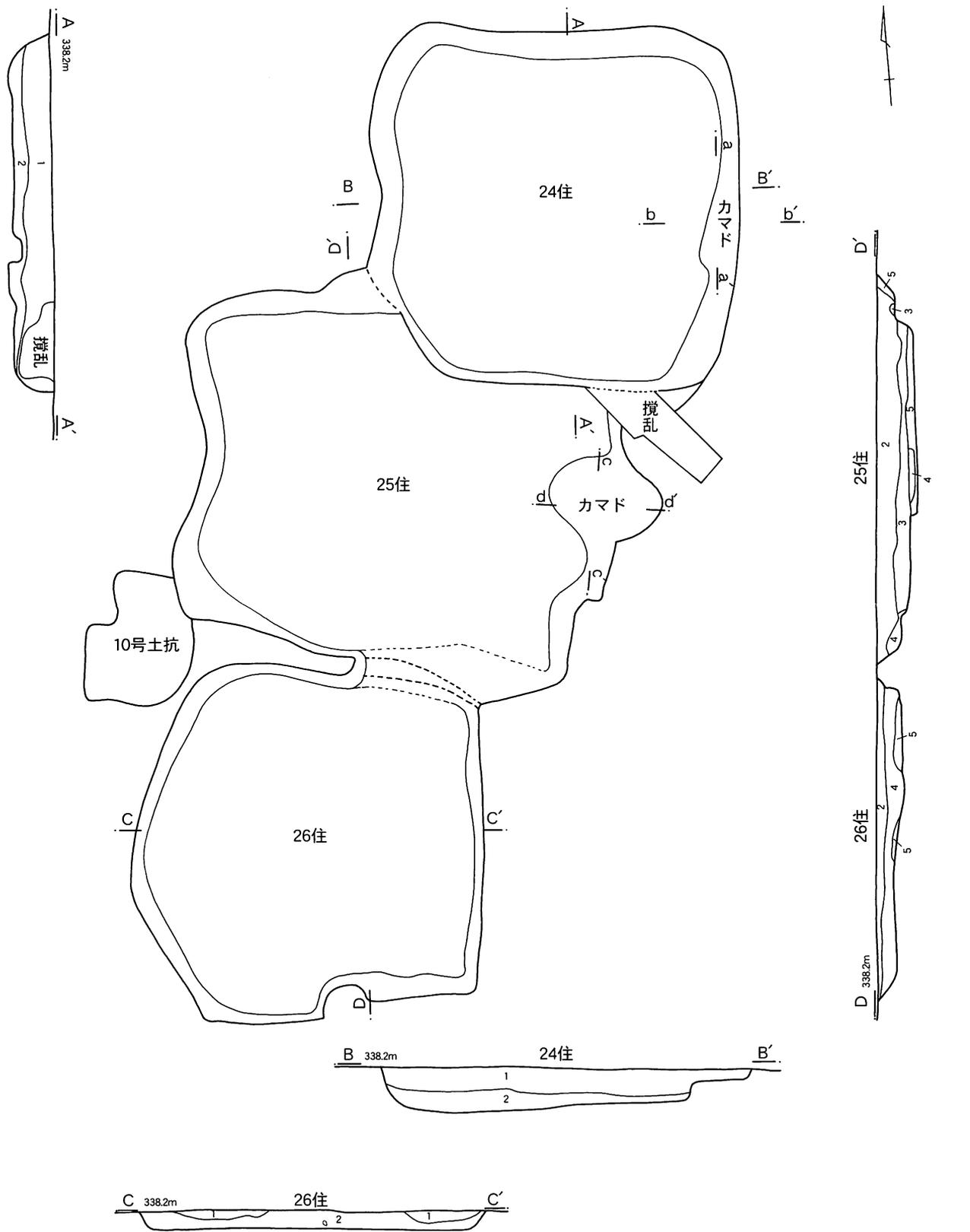
第38図 23号住居跡カマド

- 23号住居跡カマド
1. 暗褐色土(3/3) 径約3mmのこぶい黄褐色土(5/4)含む。径1~10mmの焼土多く含む。炭化物ブロック含む。粘性弱
 2. 暗褐色土(3/3) 径1~10mmの焼土含む。粘性弱
 3. 暗褐色土(3/3) こぶい黄褐色土(5/4)含む。径約1mmの焼土・炭化物少し含む。粘性弱
 4. 焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。粘性弱
 5. こぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。焼土ブロック微量含む。粘性弱



第39図 22・23号住居跡

- 22・23号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) こぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径約1~5mmの焼土・炭化物少し含む。粘性弱
 2. 暗褐色土(3/3) こぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径1~5mmの焼土・径1~20mmの炭化物含む。粘性弱
 3. 暗褐色土(3/3) こぶい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。径約2mmの焼土微量含む。粘性弱
 4. 暗褐色土(3/3) こぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径1~20mmの焼土少し含む。炭化物ブロック微量含む
 5. 焼土 暗褐色土(3/3)まだらに微量含む
 6. 暗褐色土(3/3) こぶい黄褐色土(5/4)含む。径1~5mmの焼土多く含む

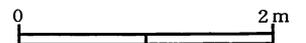


24号住居跡

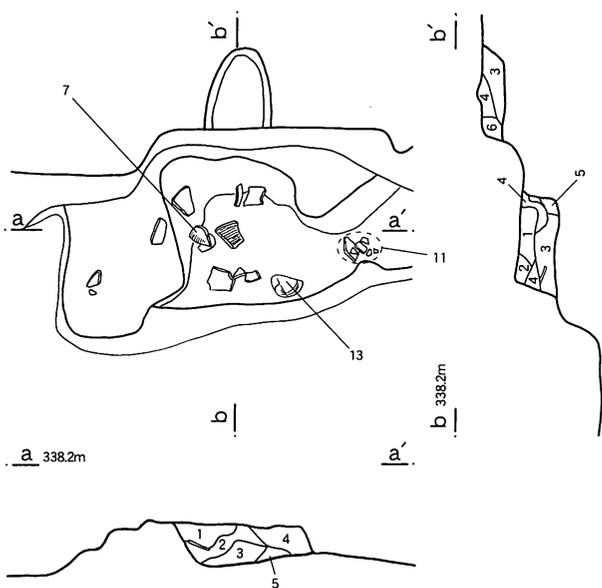
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。焼土微量含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径約5mmの焼土少し含む。粘性弱

25・26号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)含む。焼土微量含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。粘性弱
3. 暗褐色土(3/3) 径約1mmのふい黄褐色土(5/4)含む。焼土微量含む
4. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。
5. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。赤褐色土(5YR4/8)ブロック少し含む



第40図 24・25・26号住居跡

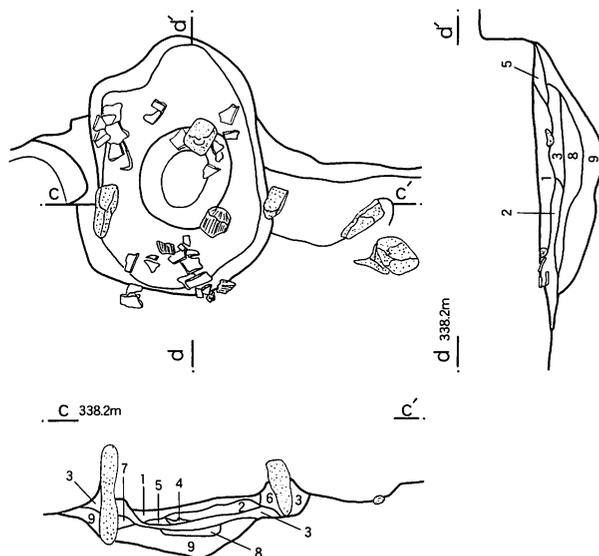


24号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。焼土少し含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック多く含む。粘性弱
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土小粒微量含む。粘性弱
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土まだらに含む。炭化物微量含む。粘性弱
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土・炭化物ブロック含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。粘性弱



第41図 24号住居跡カマド

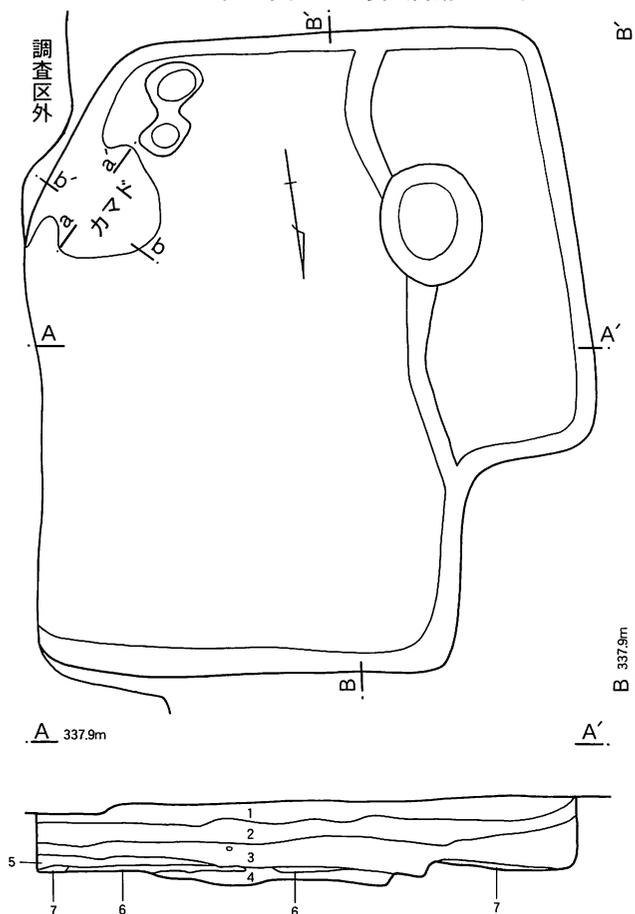


25号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径 1~3mmの焼土少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。径 1~10mmの焼土含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径 1~10mmの焼土含む。径 1~3mmの炭化物少し含む
4. にふい黄褐色土(5/4)
5. 焼土 暗褐色土(3/3)まだらに含む
6. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土ブロック含む
7. にふい黄褐色土(5/4) 焼土微量含む
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・焼土まだらに含む。灰白色土(7.5YR8/2)ブロック含む
9. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。灰白色土(7.5YR8/2)ブロック含む



第42図 25号住居跡カマド

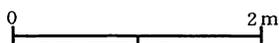


27号住居跡

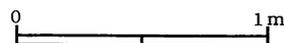
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む。シルト少し含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック少し含む
4. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土ブロック含む。炭化物微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック少し含む。炭化物微量含む
6. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)微量含む。焼土ブロック多く含む。炭化物含む

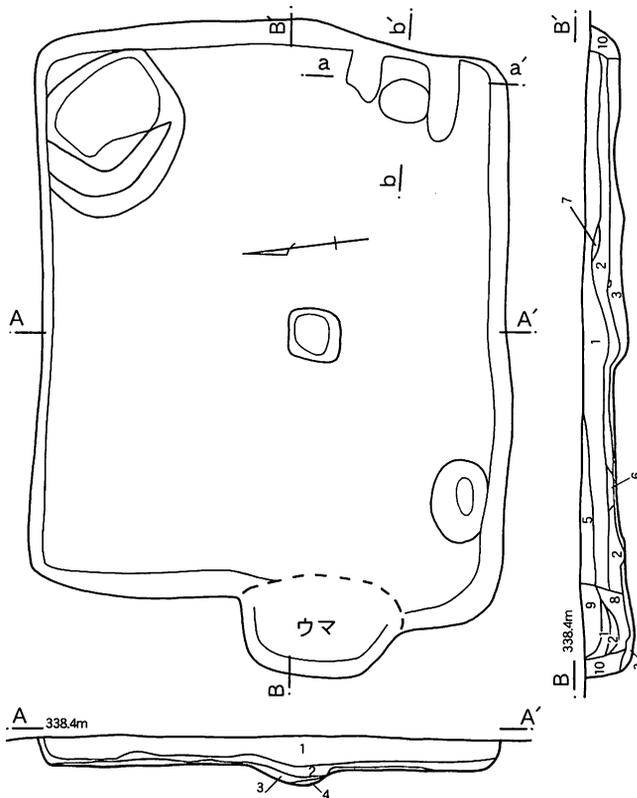
27号住居跡カマド

1. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
2. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。径約 2mmの焼土少し含む



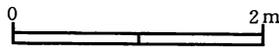
第43図 27号住居跡・カマド



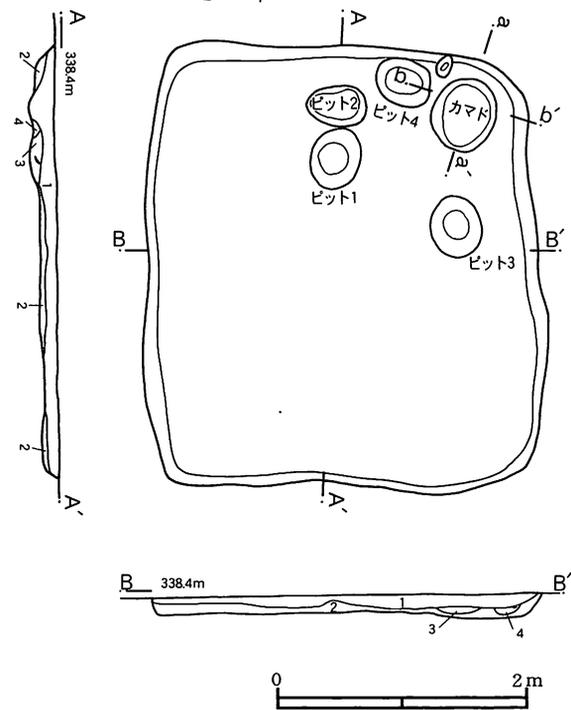


28号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。粘性弱
3. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
4. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む。粘性弱
6. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。径約5mmの焼土少し含む
7. 焼土 にふい黄褐色土(5/4)・暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。粘性弱
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒微量含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。シルト少し含む
10. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む



第44図 28号住居跡

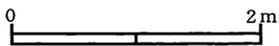


29号住居跡

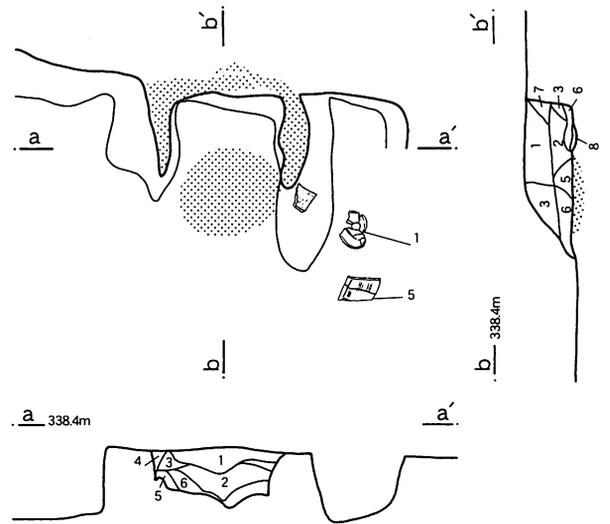
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土粒微量含む
2. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
3. 暗褐色土(3/3) 径約5mmのにふい黄褐色土(5/4)微量含む。径5~10mmの焼土含む。径1~5mmの炭化物含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土・炭化物ブロック少し含む

29号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む。焼土ブロック微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒微量含む。焼土ブロック多く含む。炭化物微量含む
3. 焼土 暗褐色土(3/3)少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)粒少し含む。焼土ブロック少し含む。炭化物少し含む



第46図 29号住居跡・カマド

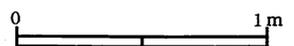
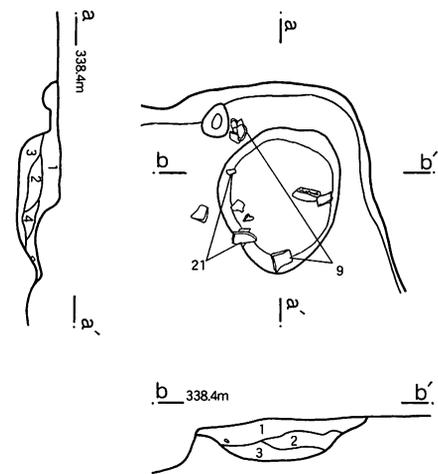


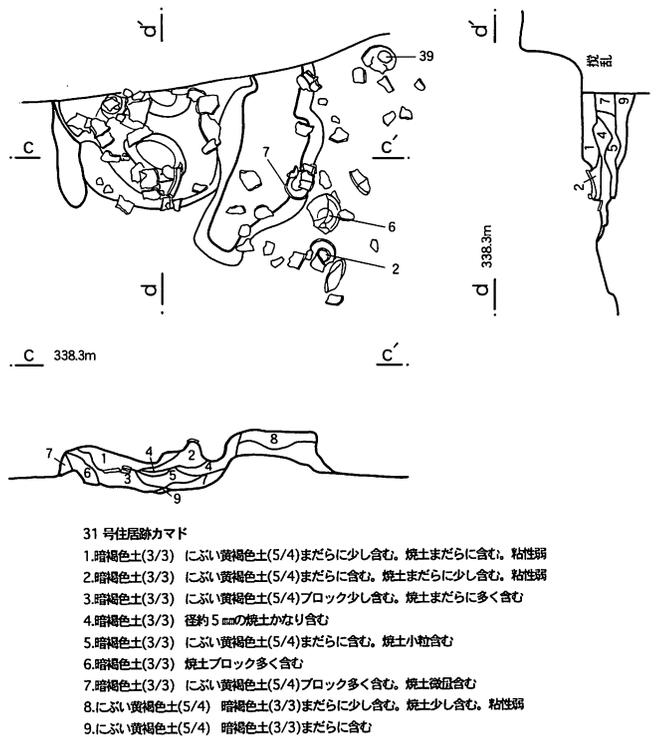
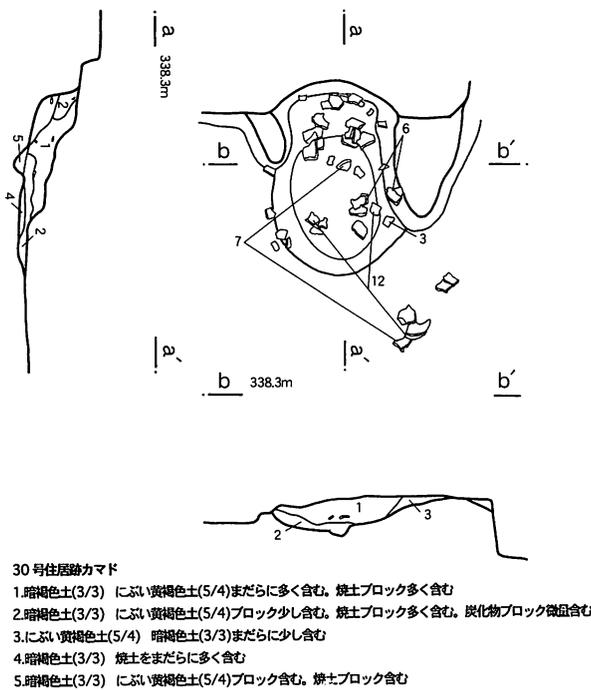
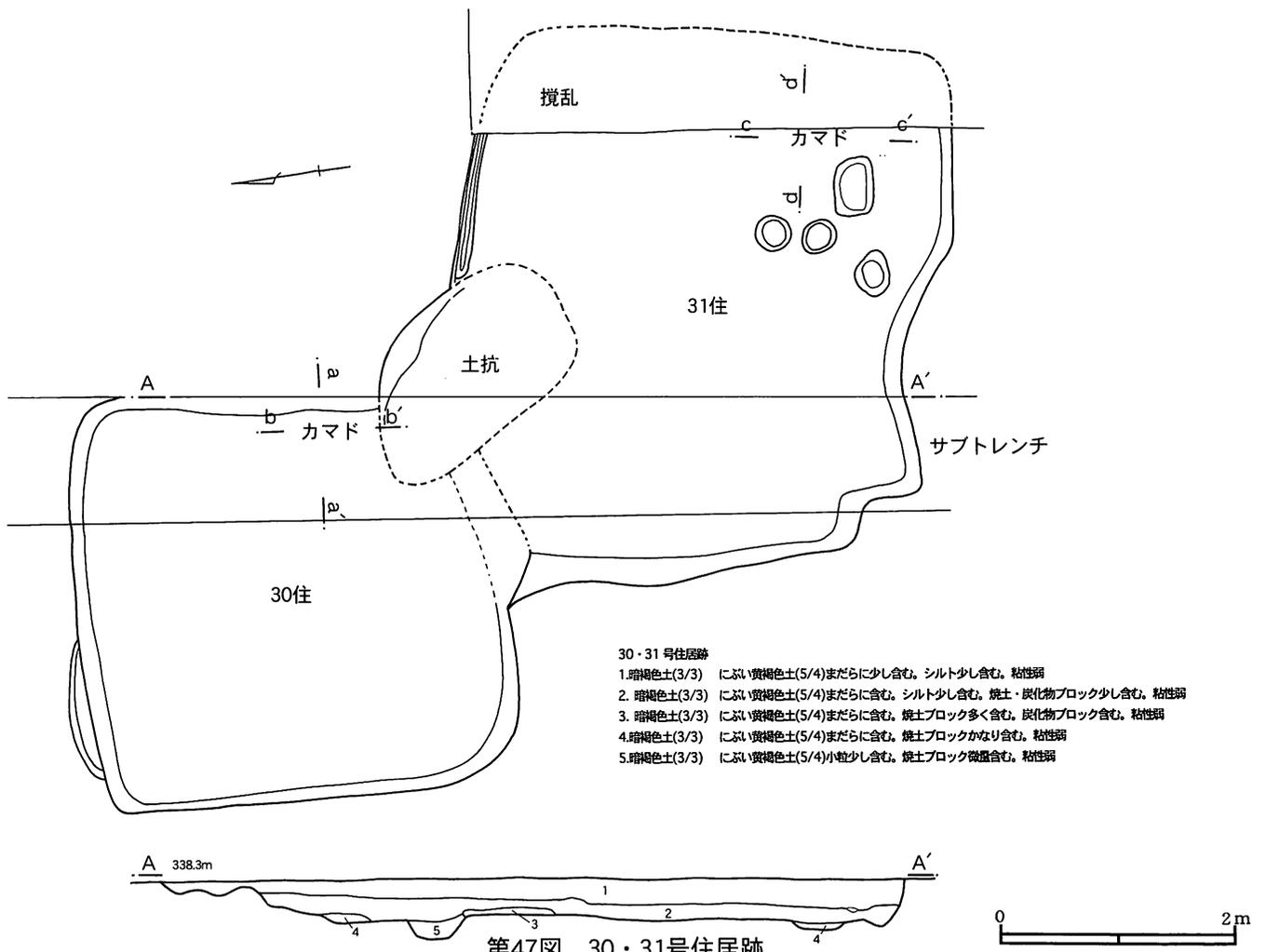
28号住居跡カマド

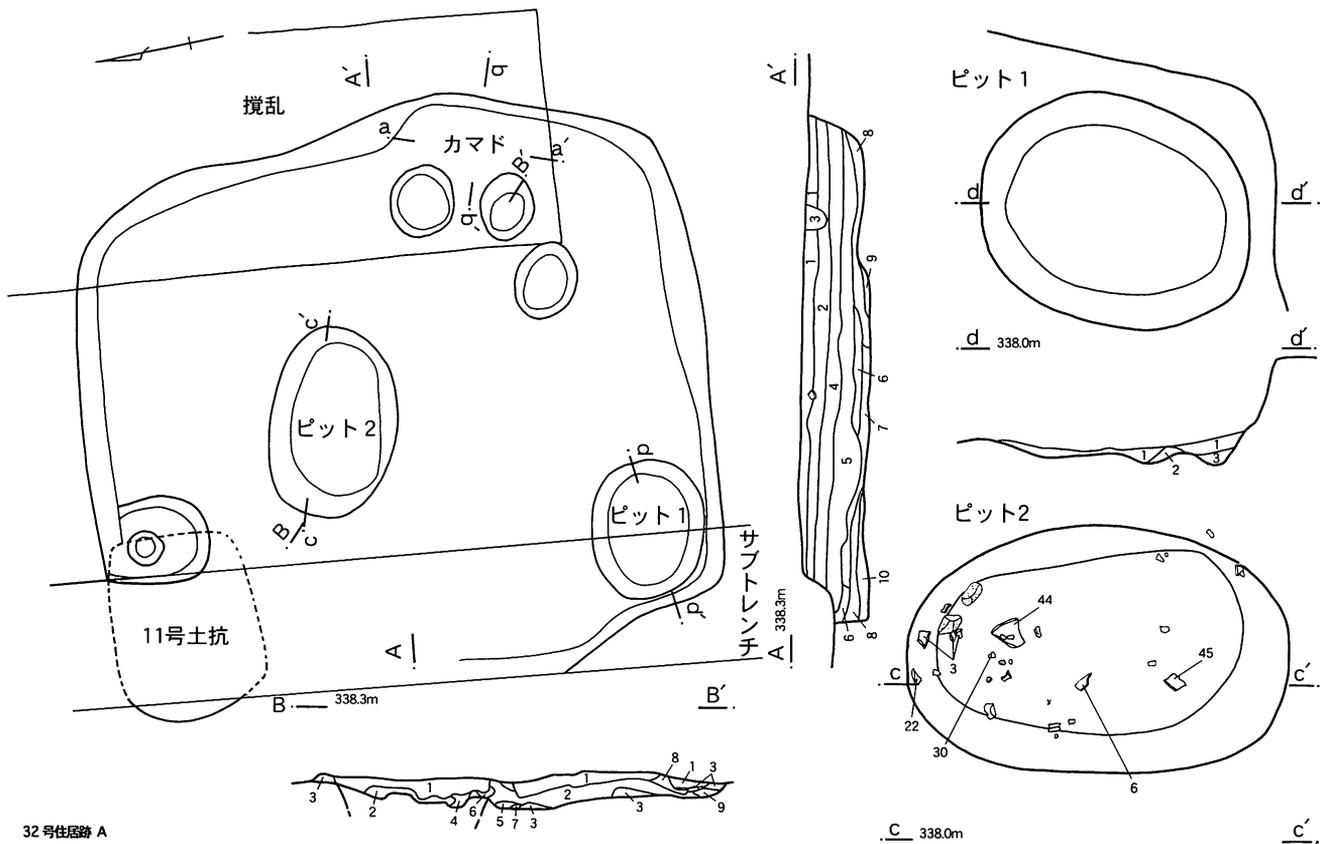
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。焼土微量含む。シルト微量含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む。粘性弱
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに少し含む。粘性弱
4. 焼土
5. 焼土 にふい黄褐色土(5/4)・暗褐色土(3/3)少し含む。粘性弱
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。径約2~10mmの焼土含む。粘性弱
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土まだらに多く含む。炭化物ブロック少し含む。粘性弱
8. 暗褐色土(3/3) 径約5mmのにふい黄褐色土(5/4)多く含む。焼土粒微量含む



第45図 28号住居跡カマド





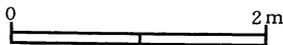


32号住居跡 A

- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック含む。炭化物ブロック多く含む。粘性弱
- 2.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 3.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土微量含む。炭化物ブロック含む。粘性弱
- 5.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物含む。粘性弱
- 6.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 7.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック含む。焼土・炭化物微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) 灰白色土(7.5Y8/2)ブロック多く含む。径約5mmの焼土多く含む。粘性弱
- 9.にぶい黄褐色土(5/4) 灰白色土(7.5Y8/2)ブロック多く含む。焼土ブロック少し含む

32号住居跡 B

- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック含む。炭化物ブロック多く含む。粘性弱
- 2.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。
- 3.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。
- 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土微量含む。炭化物ブロック含む。粘性弱
- 5.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物含む。粘性・しまり弱
- 6.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 7.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック含む。焼土・炭化物微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) 灰白色土(7Y8/2)ブロック多く含む。径約5mmの焼土多く含む。粘性弱
- 9.にぶい黄褐色土(5/4) 灰白色土(7Y8/2)ブロック多く含む。焼土ブロック少し含む

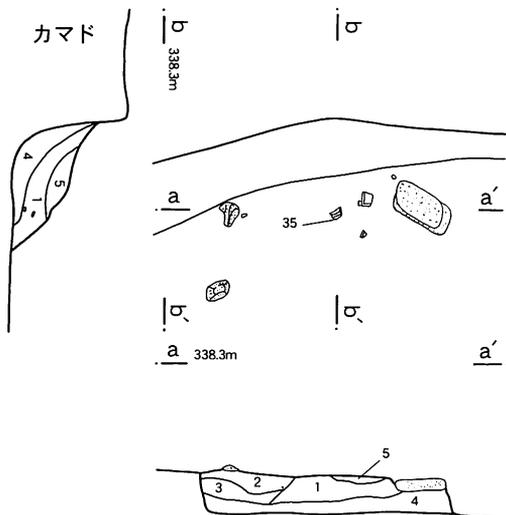


32号住居跡ピット1

- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック多く含む。炭化物ブロック少し含む
- 2.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。焼土小粒微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土ブロック多く含む

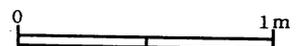
32号住居跡ピット2

- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。径2~3mmの焼土少し含む。径1~20mmの炭化物少し含む
- 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。径約1mmの焼土・炭化物少し含む
- 4.炭化物 暗褐色土(3/3)まだらに含む。にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土微量含む
- 5.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。焼土ブロック微量含む。径約10mmの炭化物1つ含む
- 6.暗褐色土(3/3) 径3mm以下のにぶい黄褐色土(5/4)含む。径1~5mmの焼土・炭化物少し含む
- 7.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。黒色土(2/1)微量含む。径1~20mmの焼土含む。径1~50mmの炭化物多く含む
- 9.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径1~3mmの焼土・炭化物少し含む
- 10.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土微量含む
- 11.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 12.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 13.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径1~5mmの焼土微量含む
- 14.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 15.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土小粒微量含む。炭化物ブロック少し含む
- 16.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。炭化物ブロック少し含む
- 17.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径約10mmの炭化物少し含む

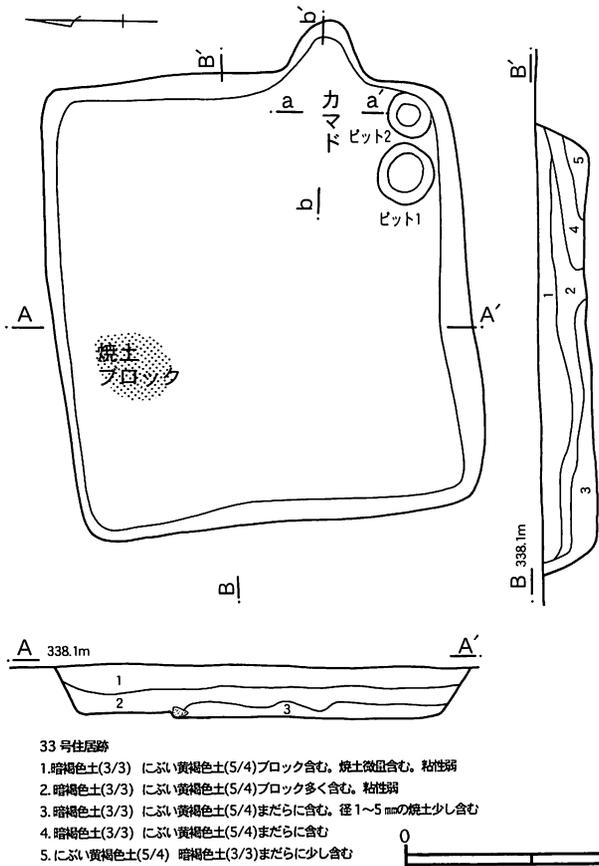


32号住居跡カマド

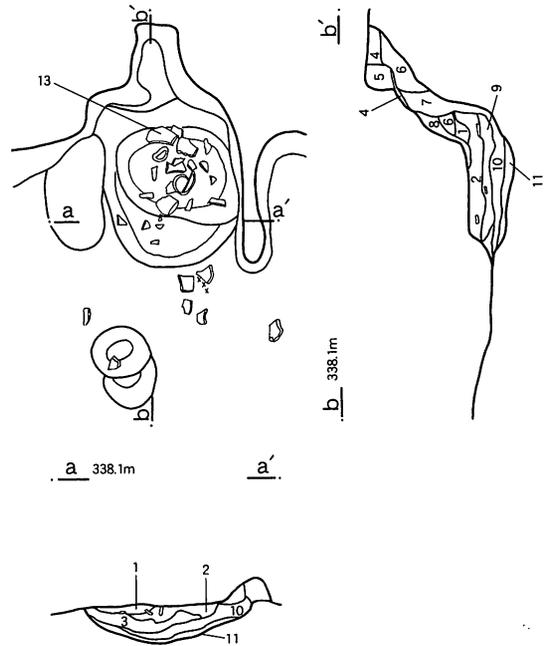
- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック少し含む。
- 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土ブロック含む
- 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む
- 5.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土微量含む



第50図 32号住居跡・カマド・ピット

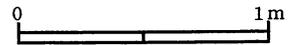


第51図 33号住居跡

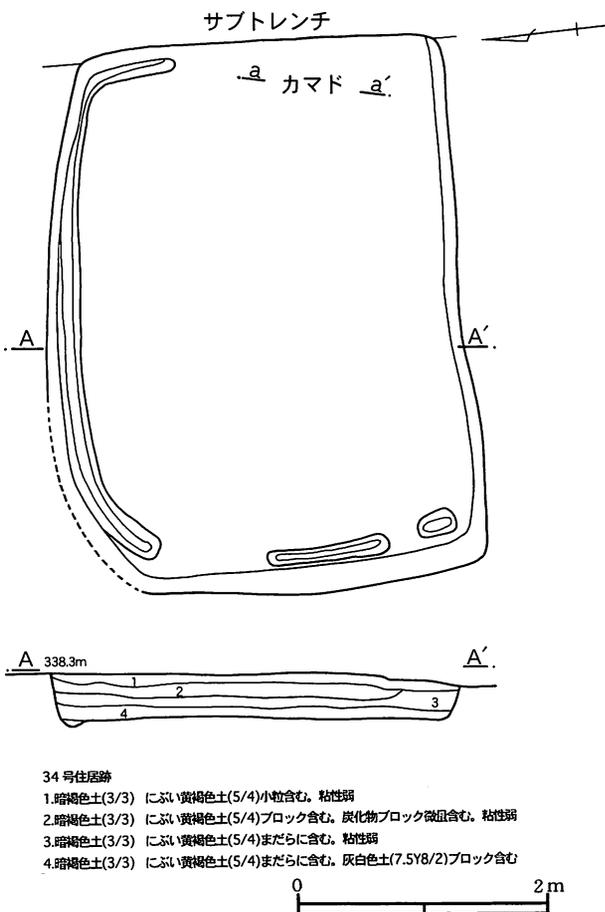


33号住居跡カマド

1. 焼土 径約5mmの炭化物含む
2. 暗褐色土(3/3) 径1~3mmのにふい黄褐色土(5/4)多く含む。焼土ブロック多く含む
3. 黒褐色土(3/2) 径約10mmの焼土含む。炭化物微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土ブロック少し含む。粘性弱
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。粘性弱
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土小粒少し含む。粘性弱
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土微量含む
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土まだらに少し含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)微量含む。径1~10mmの焼土含む
10. 焼土 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。炭化物微量含む
11. にふい黄褐色土(5/4) 焼土・炭化物微量含む



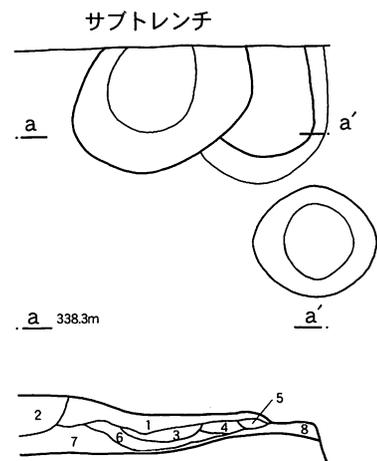
第52図 33号住居跡カマド



34号住居跡

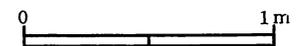
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。炭化物ブロック微量含む。粘性弱
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。粘性弱
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。灰白色土(7.5Y8/2)ブロック含む

第53図 34号住居跡

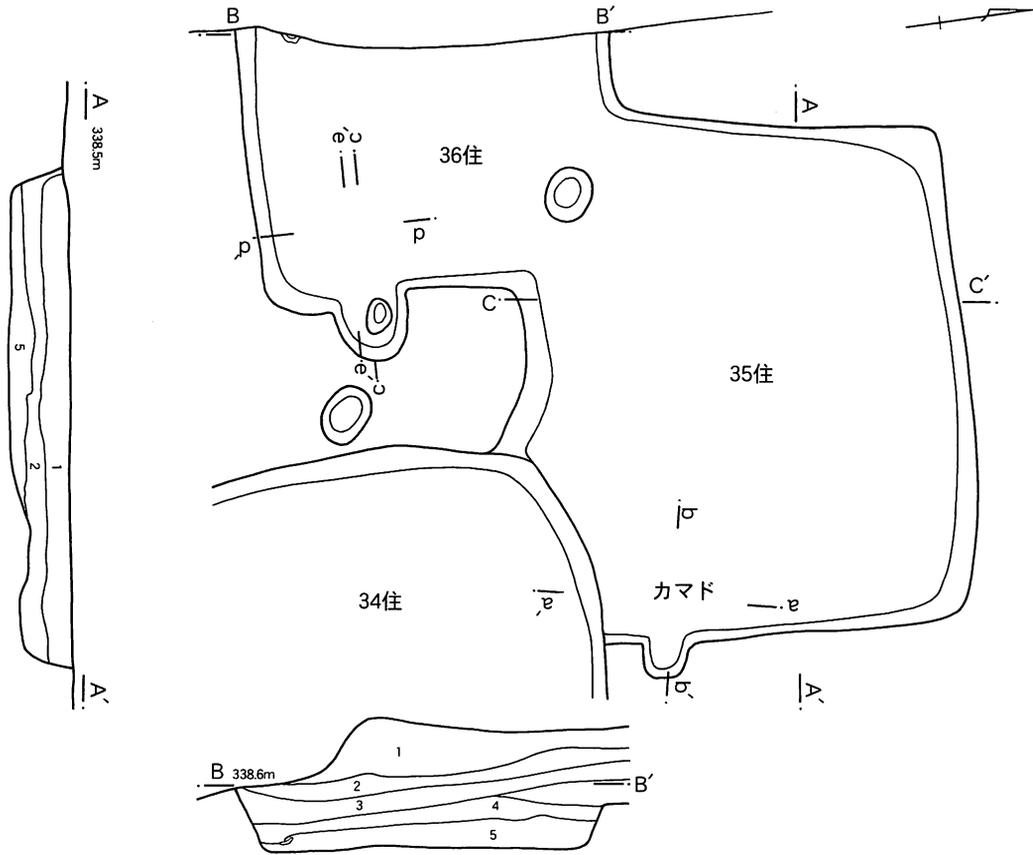


34号住居跡カマド

1. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。焼土小粒微量含む。
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土ブロック多く含む
4. 暗褐色土(3/3) 径約5mmのにふい黄褐色土(5/4)少し含む。焼土ブロック多く含む
5. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック少し含む。焼土ブロック含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック含む
7. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
8. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土まだらに少し含む



第54図 34号住居跡カマド



35号住居跡

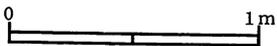
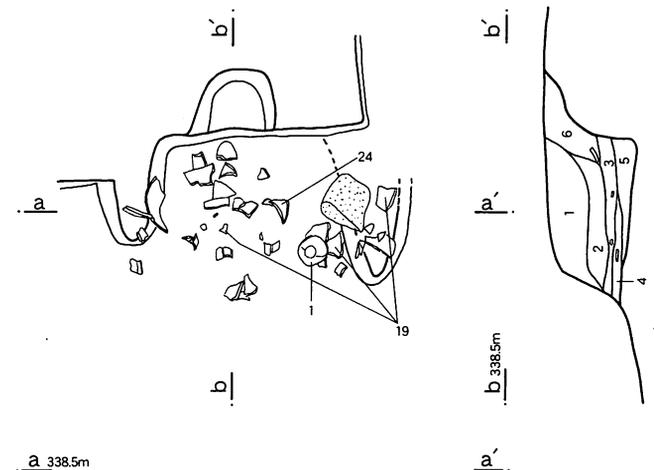
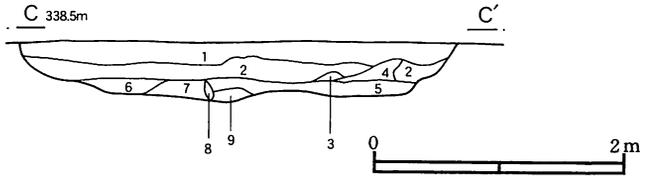
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径約2mmの焼土・炭化物微量含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土・炭化物まだらに含む
4. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。炭化物微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。炭化物ブロック微量含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。灰白色土(7.5Y8/2)少し含む
8. 暗褐色土(3/3) 灰白色土(7.5Y8/2)ブロック含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・灰白色土(7.5Y8/2)ブロック少し含む。焼土ブロック微量含む

36号住居跡

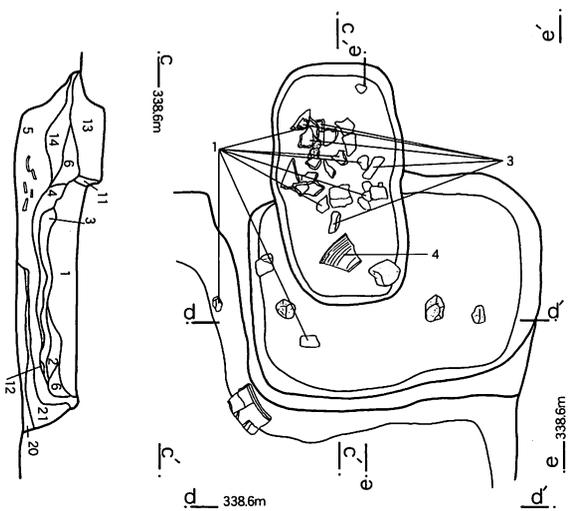
1. 暗褐色土(3/3) 表土(盛り土)。礫多く含む。粘性弱
2. 暗褐色土(3/3) 耕作土。礫・シルト多く含む。粘性弱
3. 暗褐色土(3/3) 礫・シルト含む。にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。粘性弱
4. 暗褐色土(3/3) 36住覆土。にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
5. 暗褐色土(3/3) 36住覆土。にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト少し含む

35号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)すこし含む。焼土・炭化物
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径1~5mmの焼土含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土ブロック多く含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。黒褐色土(3/2)少し含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック少し含む。粘性弱
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径1~5mmの焼土含む。炭化物ブロック微量含む



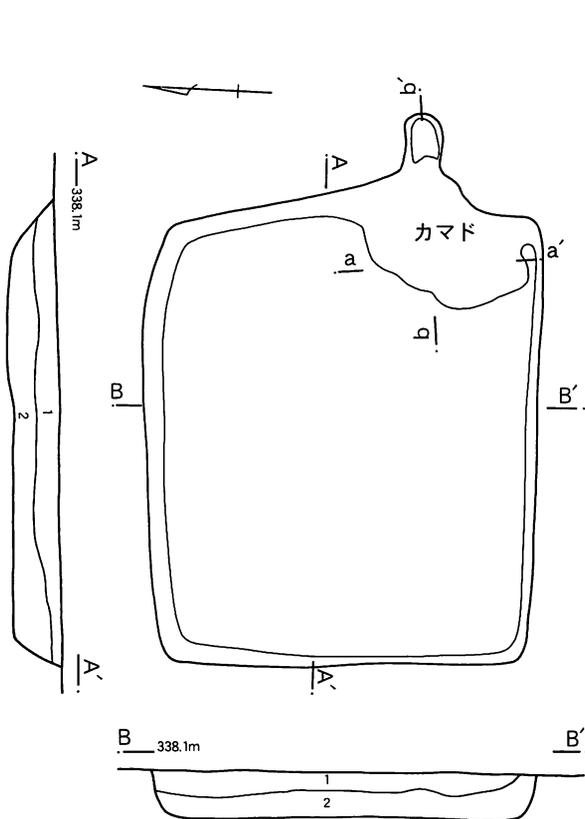
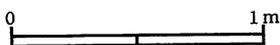
第55図 35・36号住居跡、35号住居跡カマド



第56図 36号住居跡カマド

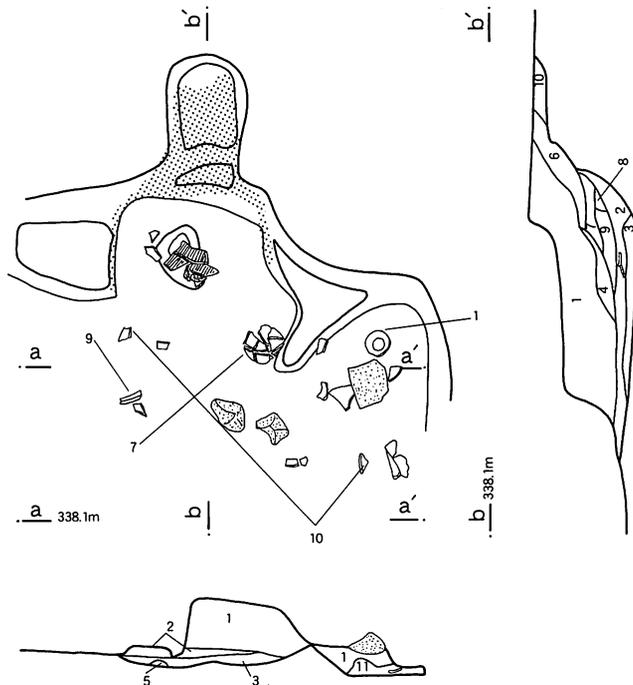
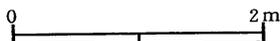
36号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土・炭化物ブロック少し含む。粘性弱
- 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物ブロック含む
- 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック多く含む。炭化物ブロック微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに含む
- 5.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土まだらに含む。焼土・炭化物ブロック含む
- 6.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径1~5mmの焼土含む。炭化物ブロック微量含む
- 7.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土・炭化物小粒微量含む
- 8.褐色土(3/3) 径約5mmのぶい黄褐色土(5/4)1つ含む。径約5mmの焼土1つ含む。炭化物ブロック多く含む
- 9.炭化物
- 10.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径1~5mmの焼土含む。径30mm以下の炭化物含む
- 11.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土微量含む
- 12.暗褐色土(3/3) 炭化物ブロック含む
- 13.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。粘性弱
- 14.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 15.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土まだらに・炭化物ブロック少し含む
- 16.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む
- 17.焼土 暗褐色土(3/3)少し含む
- 18.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの焼土少し含む
- 19.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土多く含む
- 20.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。径約5mmの焼土微量含む
- 21.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
- 22.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの焼土1つ含む
- 23.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土微量含む
- 24.暗褐色土(3/3) 焼土まだらに含む
- 25.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径20mm以下の焼土含む
- 26.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土まだらに含む
- 27.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック多く含む
- 28.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック含む。炭化物ブロック少し含む
- 29.焼土 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む
- 30.にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む



- 37号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒多く含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む

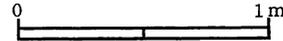
第57図 37号住居跡

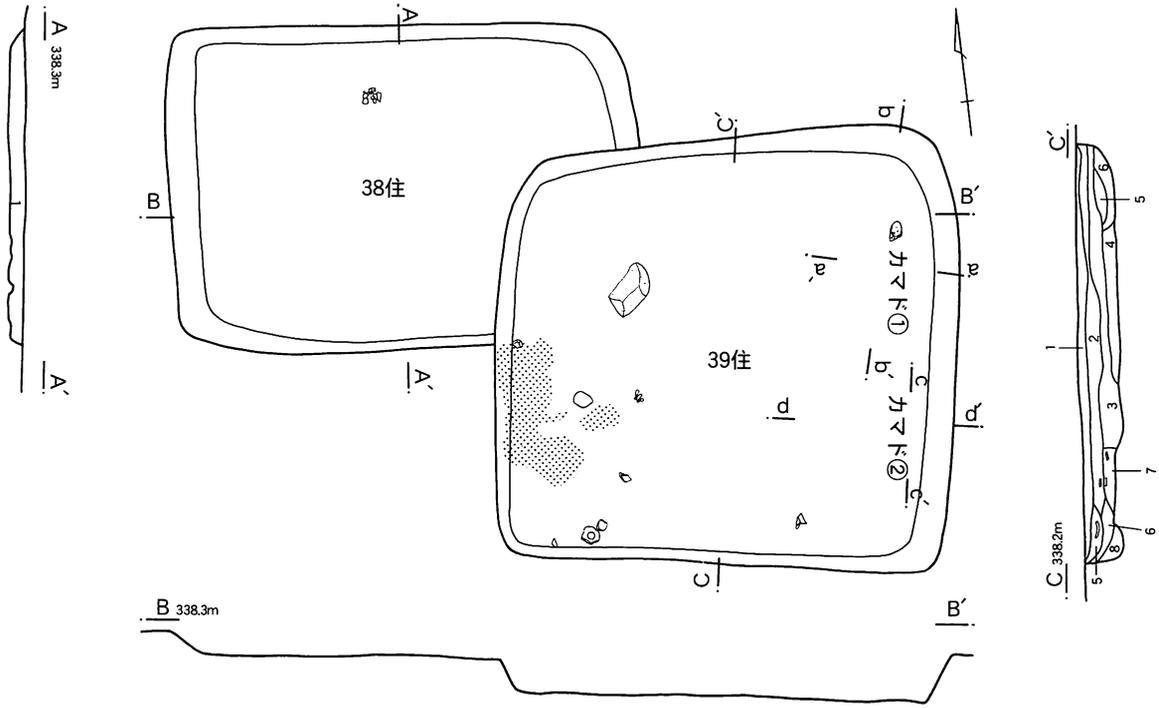


37号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む
- 2.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土・炭化物含む
- 3.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土・炭化物多く含む
- 4.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土ブロック微量含む
- 5.焼土 暗褐色土(3/3)微量含む
- 6.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土まだらに含む
- 7.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに多く含む
- 9.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径約10mmの焼土含む
- 10.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック含む
- 11.暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土小粒少し含む。炭化物ブロック含む

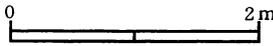
第58図 37号住居跡カマド



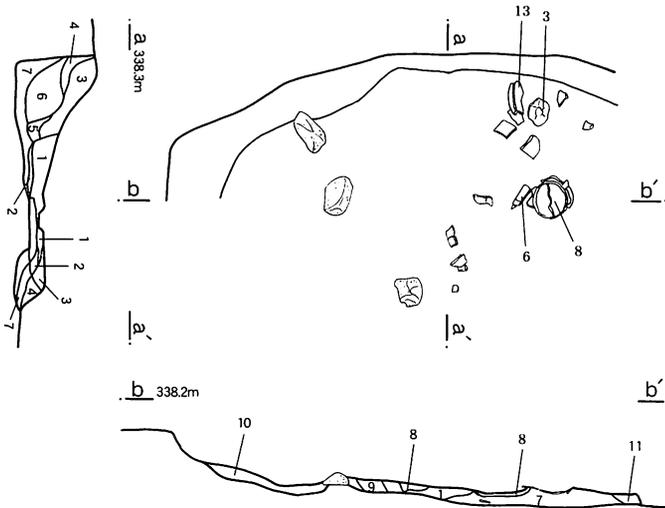


38・39号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土微量含む。粘性弱
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約2mmの焼土少し含む。粘性弱
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。粘性弱
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土まだらに少し含む。粘性弱
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト少し含む。焼土まだらに含む。粘性弱
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土多量に含む。粘性弱
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径1~5mmの焼土少し含む。粘性弱
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。焼土微量含む。粘性弱



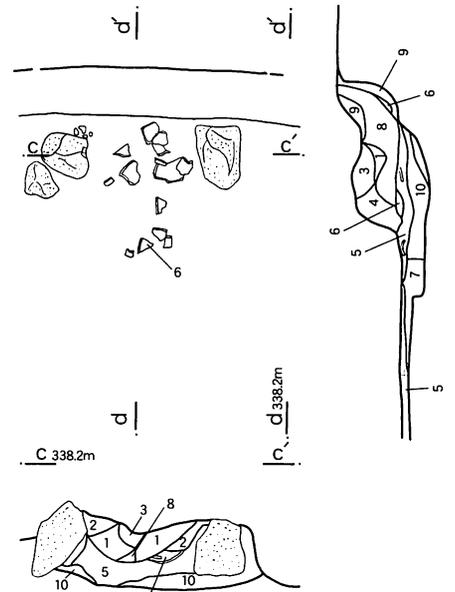
第59図 38・39号住居跡



39号住居跡カマド①

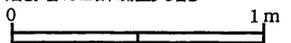
- 1.焼土 にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。黒褐色土(2/3)まだらに少し含む
- 2.黒褐色土(2/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに少し含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。黒褐色土(2/3)まだらに少し含む。焼土まだらに少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。焼土ブロック微量含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。黒褐色土(2/3)ブロック少し含む。焼土微量含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 8.黒褐色土(2/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの炭化物1つ含む
- 9.黒褐色土(2/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土まだらに含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。黒褐色土まだらに多く含む。焼土まだらに含む。径約10mmの炭化物1つ含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。焼土・炭化物ブロック含む

第60図 39号住居跡カマド①

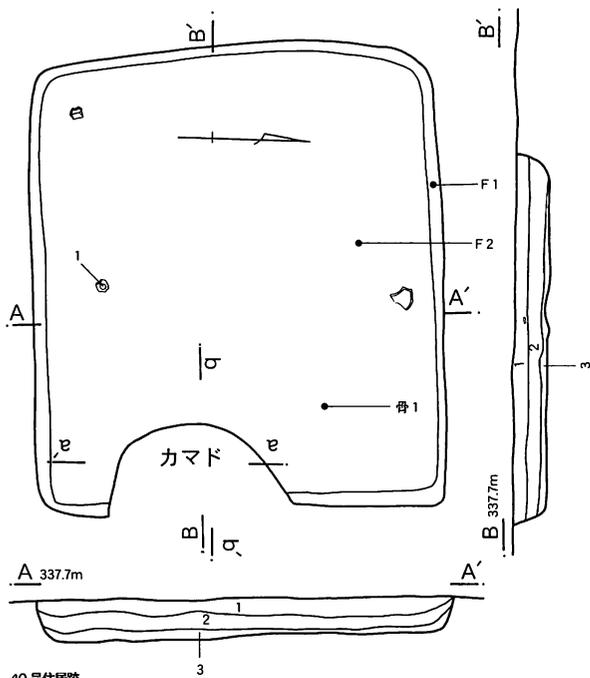


39号住居跡カマド②

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土まだらに多く含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径10mm以下の焼土少し含む。炭化物微量含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。黒褐色土(2/3)少し含む。焼土ブロック多く含む。炭化物微量含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック多く含む
- 9.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径10mm以下の焼土少し含む

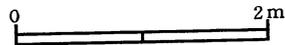


第61図 39号住居跡カマド②

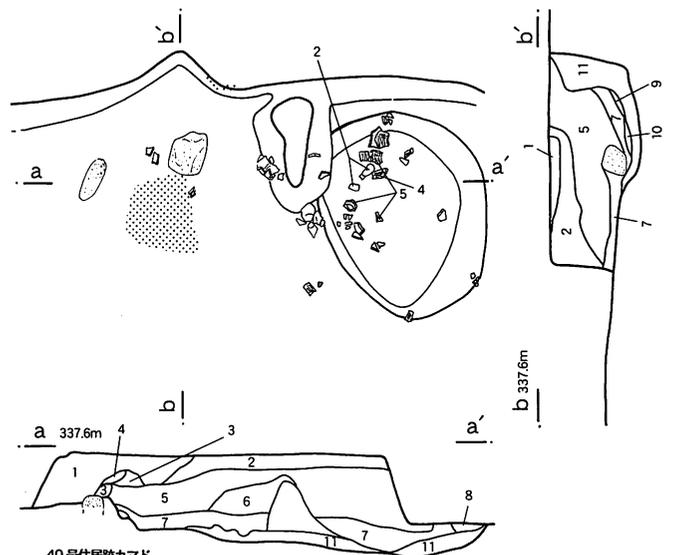


40号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト微量含む。焼土・炭化物小粒微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
3. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) まだらに少し含む

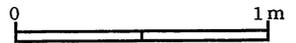


第62図 40号住居跡

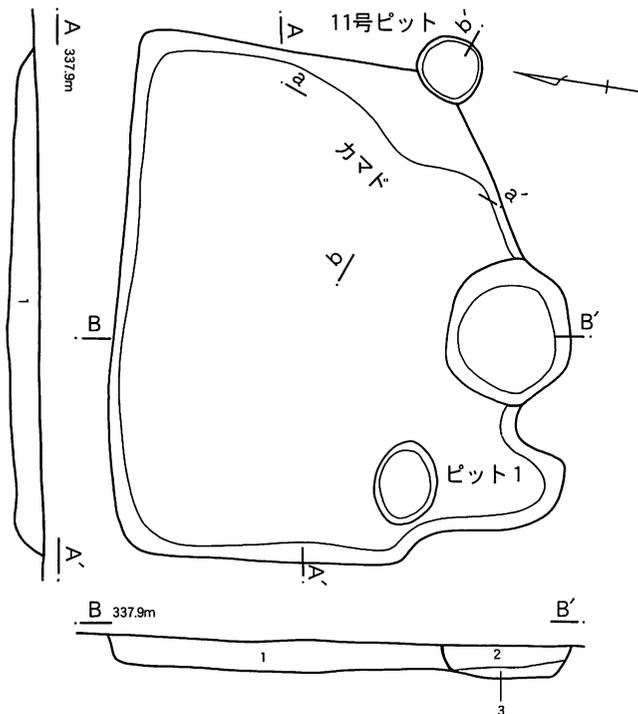


40号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
4. 焼土 暗褐色土(3/3)微量含む。粘性弱
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土微量含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土小粒含む。炭化物微量含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック多く含む。炭化物ブロック少し含む
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
9. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) まだらに含む。径約5mmの焼土1つ含む
10. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土小粒微量含む
11. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) 少し含む。焼土ブロック微量含む



第63図 40号住居跡カマド

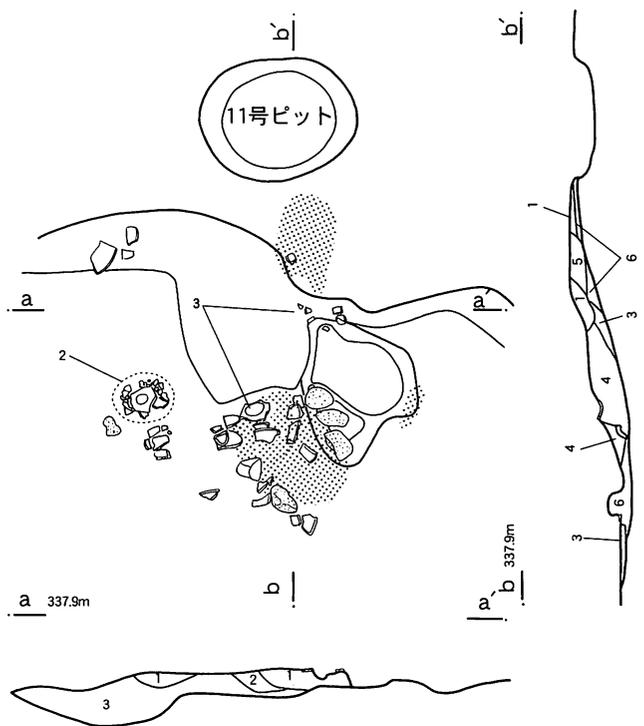


41号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む。炭化物微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土微量含む。炭化物少し含む

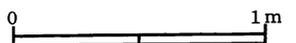


第64図 41号住居跡

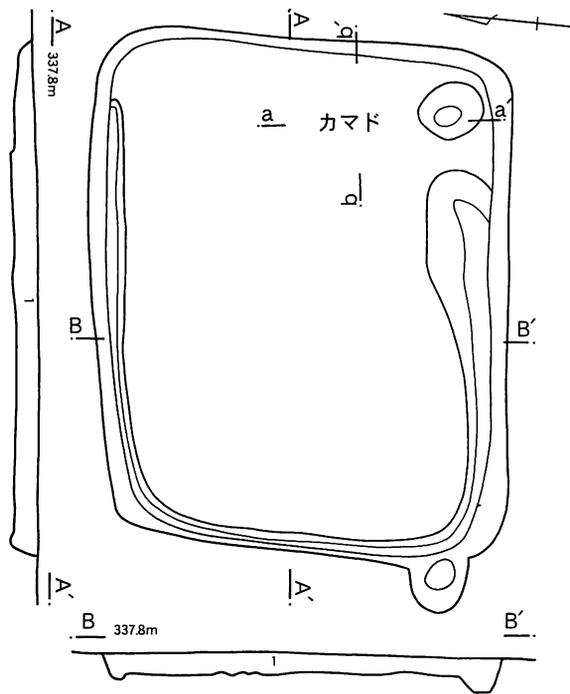


41号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径1~5mmの焼土含む。径約5mmの炭化物1つ含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径約1mmの焼土・炭化物微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土・炭化物微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径1~5mmの焼土微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土小粒多く含む

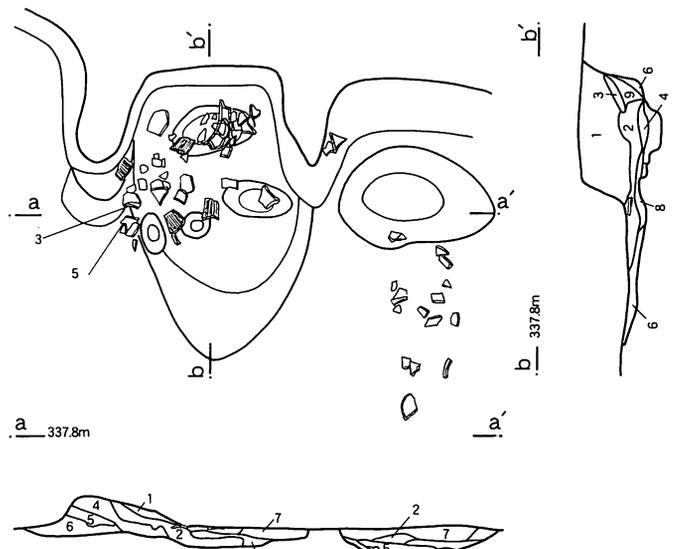


第65図 41号住居跡カマド



42号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) 径5mm以下のにぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む

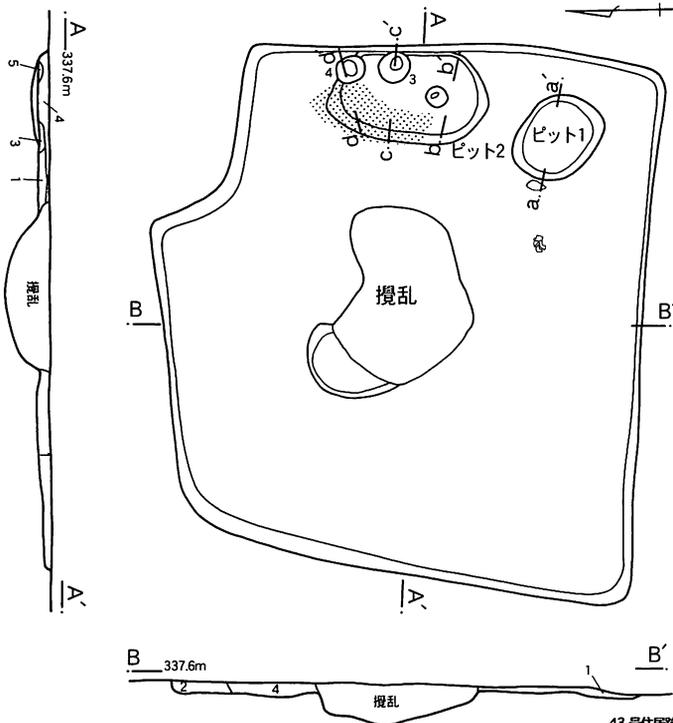
第66図 42号住居跡



42号住居跡カマド

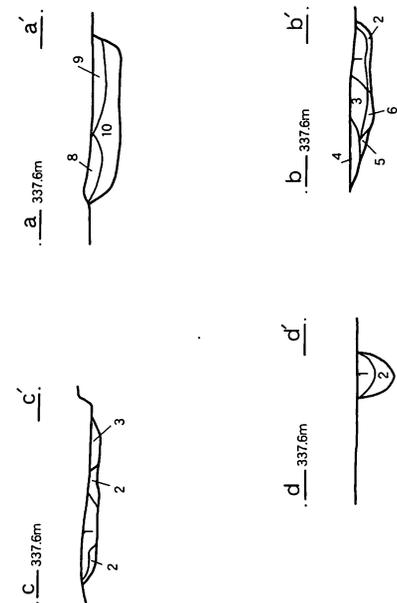
1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径1~5mmの焼土含む
2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土ブロック多く含む。炭化物微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土小粒少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径3mm以下の焼土含む。炭化物小粒微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約3mmの炭化物1つ含む
6. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む
7. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約2mmの焼土含む
8. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。焼土微量含む
9. 焼土 暗褐色土(3/3)まだらに含む。炭化物微量含む

第67図 42号住居跡カマド



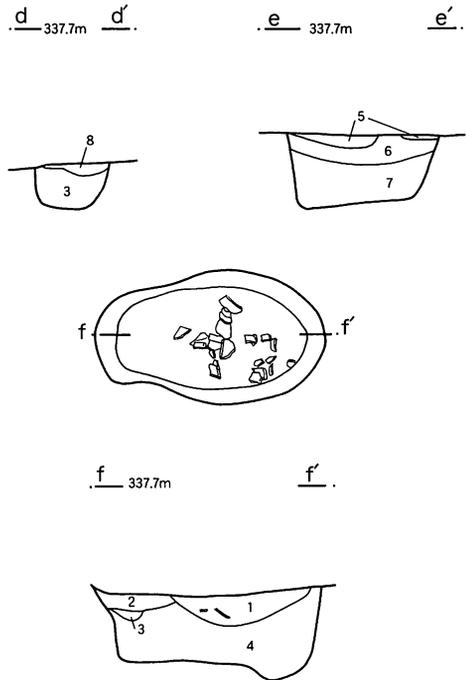
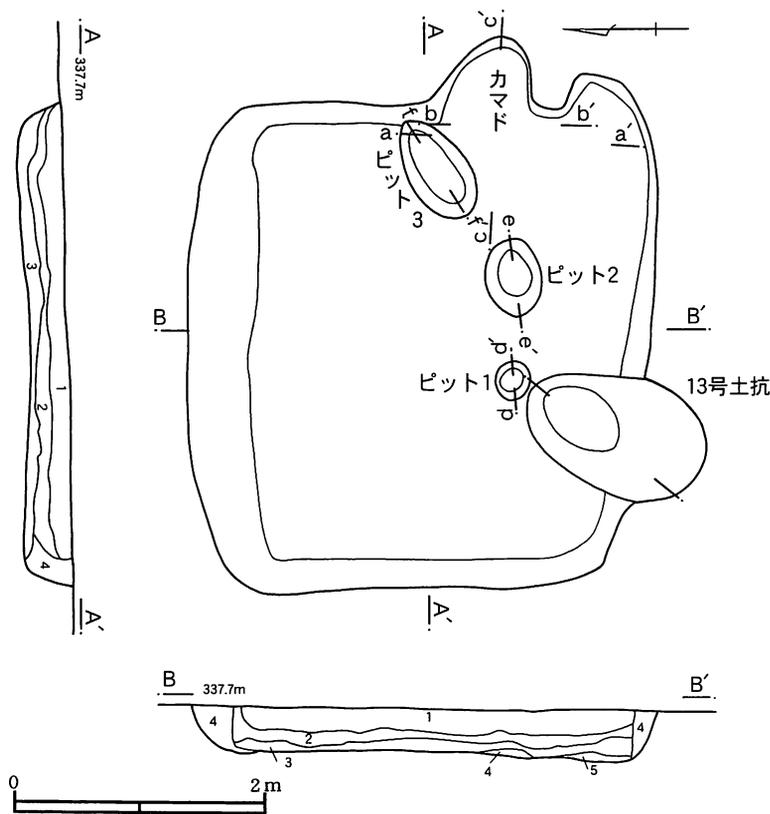
- 43号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。シルト含む
 2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック微量含む
 3. 暗褐色土(3/3) 径約5mmの焼土多く含む。炭化物微量含む
 4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。赤褐色土(5YR4/8)少し含む。炭化物微量含む
 5. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む。灰黄褐色土(6/2)ブロック含む

第68図 43号住居跡



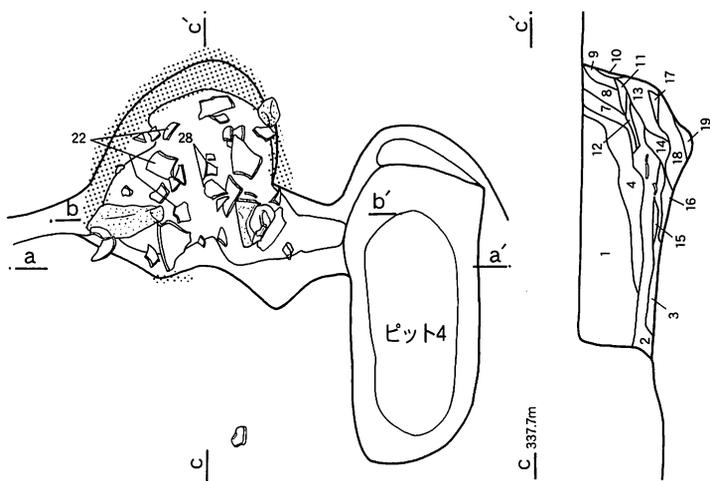
43号住居跡ピット1~4

1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック多く含む
2. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(7/2)多く含む。焼土含む
5. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
6. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック含む。にぶい黄褐色土(7/2)少し含む。焼土小粒微量含む
7. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土微量含む
8. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む
9. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(7/2)まだらに多く含む。焼土微量含む
10. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。明赤褐色土(5YR5/8)帯状に少し含む



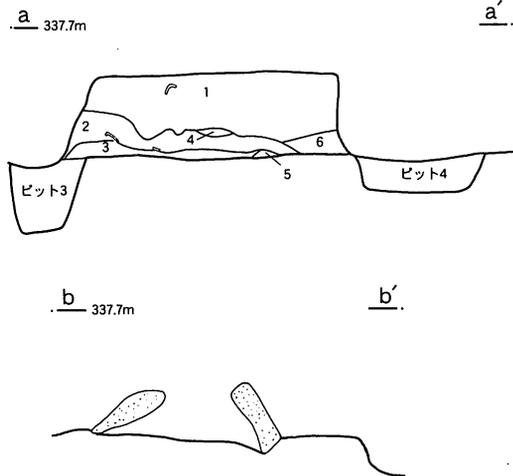
44号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土ブロック少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。黒褐色土(3/2)まだらに含む。灰黄褐色土(6/2)ブロック少し含む。焼土ブロック微量含む
4. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック含む。炭化物微量含む



44号住居跡ピット1~3

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土かなり多く含む。径10mm以下の炭化物少し含む
2. にふい黄褐色土(5/4) 灰白色土(7/1)ブロック含む。焼土・炭化物小粒微量含む
3. にふい黄褐色土(5/4) 灰白色土(7/1)ブロック多く含む
4. にふい黄褐色土(5/4) 灰白色土(7/1)ブロック少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土含む。炭化物微量含む
6. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。焼土ブロック少し含む
7. にふい黄褐色土(5/4)
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土まだらに含む

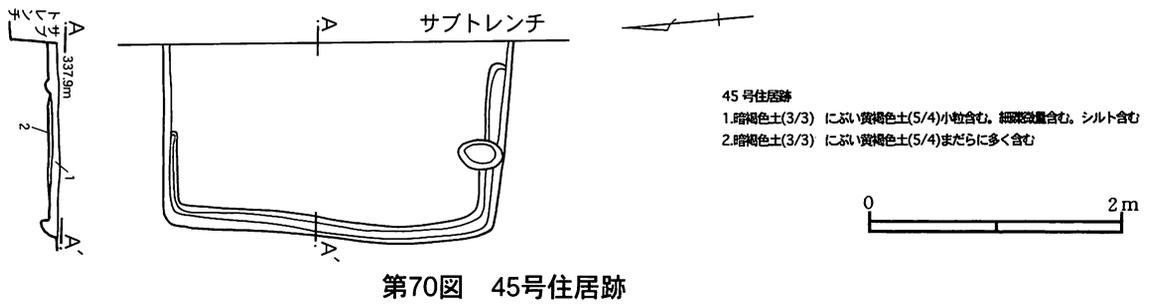


44号住居跡カマド

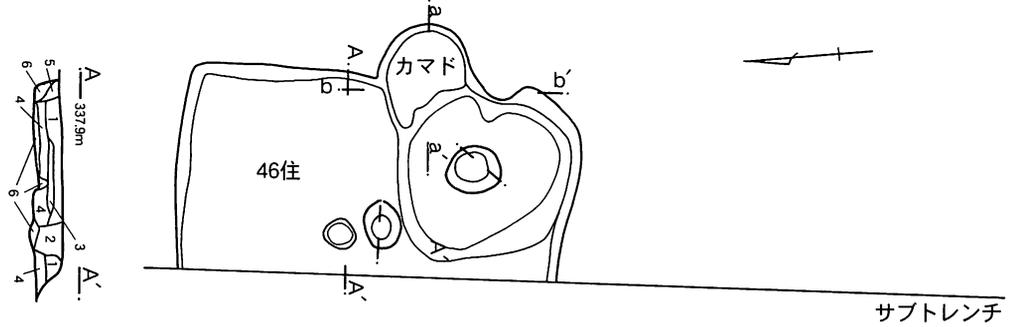
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの焼土少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土小粒少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径5mm以下の焼土多く含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土ブロック微量含む
5. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土ブロック含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径20mm以下の焼土多く含む。炭化物ブロック少し含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土小粒微量含む
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)多く含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)多く含む。焼土ブロック少し含む
10. 焼土 暗褐色土(3/3)微量含む
11. 暗褐色土(3/3) 径5mm以下の焼土かなり多く含む
12. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径10mm以下の焼土少し含む
13. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径5mm以下の焼土かなり多く含む。炭化物ブロック微量含む
14. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土小粒含む
15. 暗褐色土(3/3) 焼土ブロック多く含む
16. 暗褐色土(3/3) 焼土まだらに多く含む。炭化物ブロック微量含む
17. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。炭化物ブロック微量含む
18. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック微量含む
19. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径約5mmの焼土含む



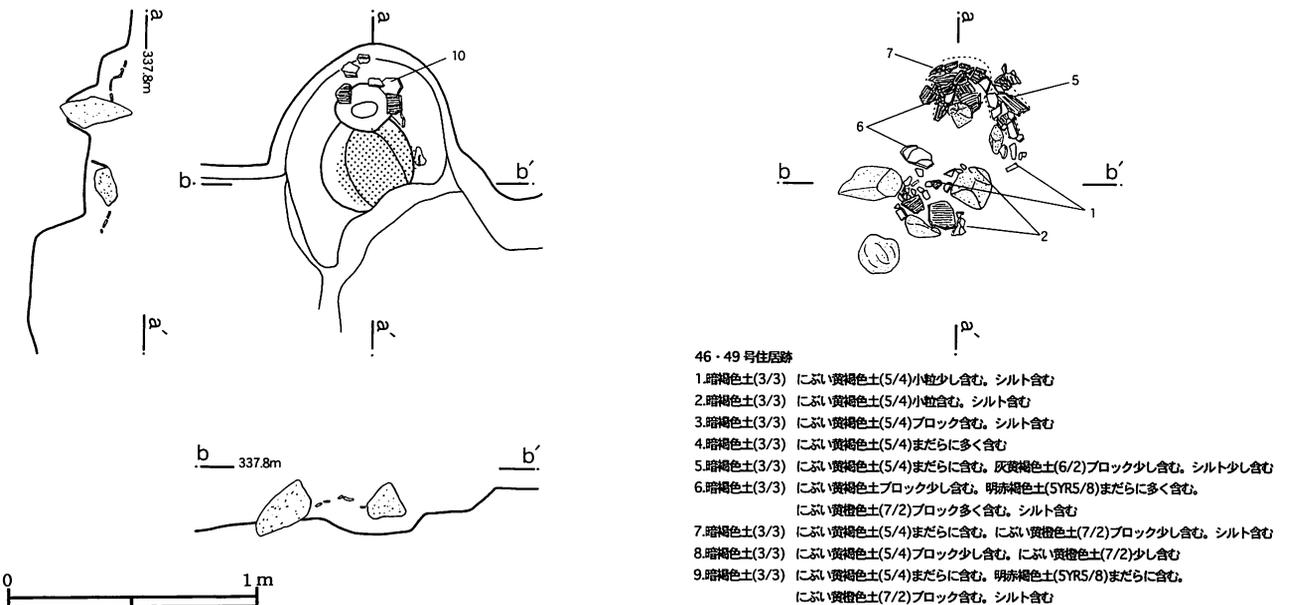
第69図 44号住居跡・カマド・ピット



第70図 45号住居跡



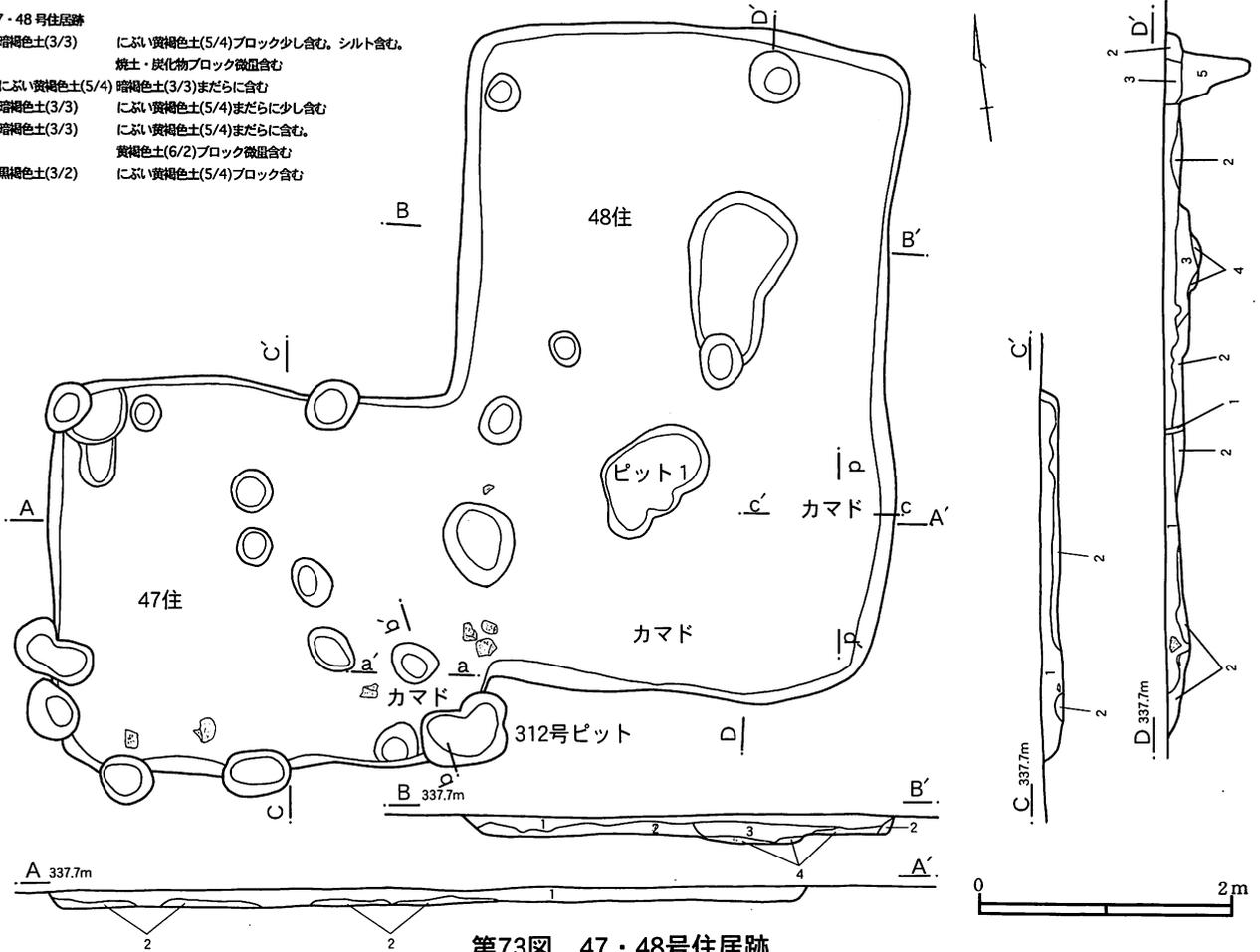
第71図 46・49号住居跡



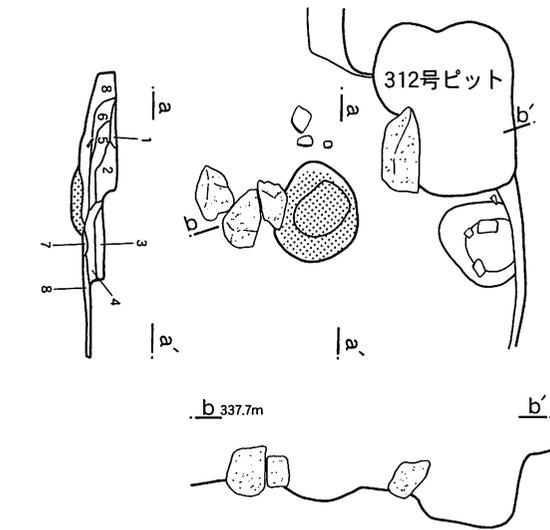
第72図 46号住居跡カマド

47・48号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 2.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。黄褐色土(6/2)ブロック微量含む
- 5.黒褐色土(3/2) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む

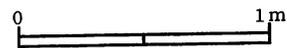


第73図 47・48号住居跡

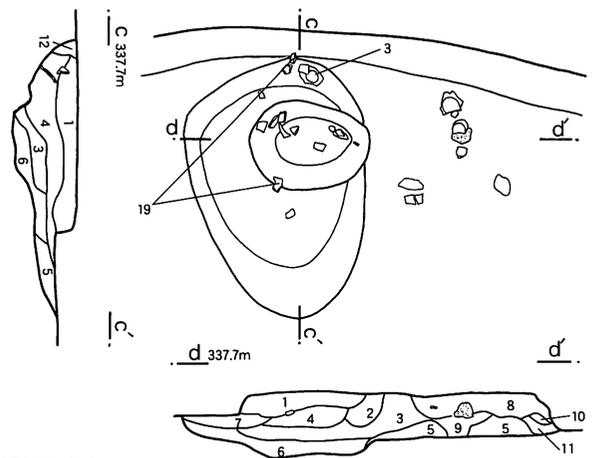


47号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。径2mm以下の焼土含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土少し含む。
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土小粒微量含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土ブロック多く含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土ブロック含む
- 8.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む

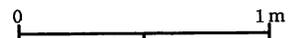


第74図 47号住居跡カマド

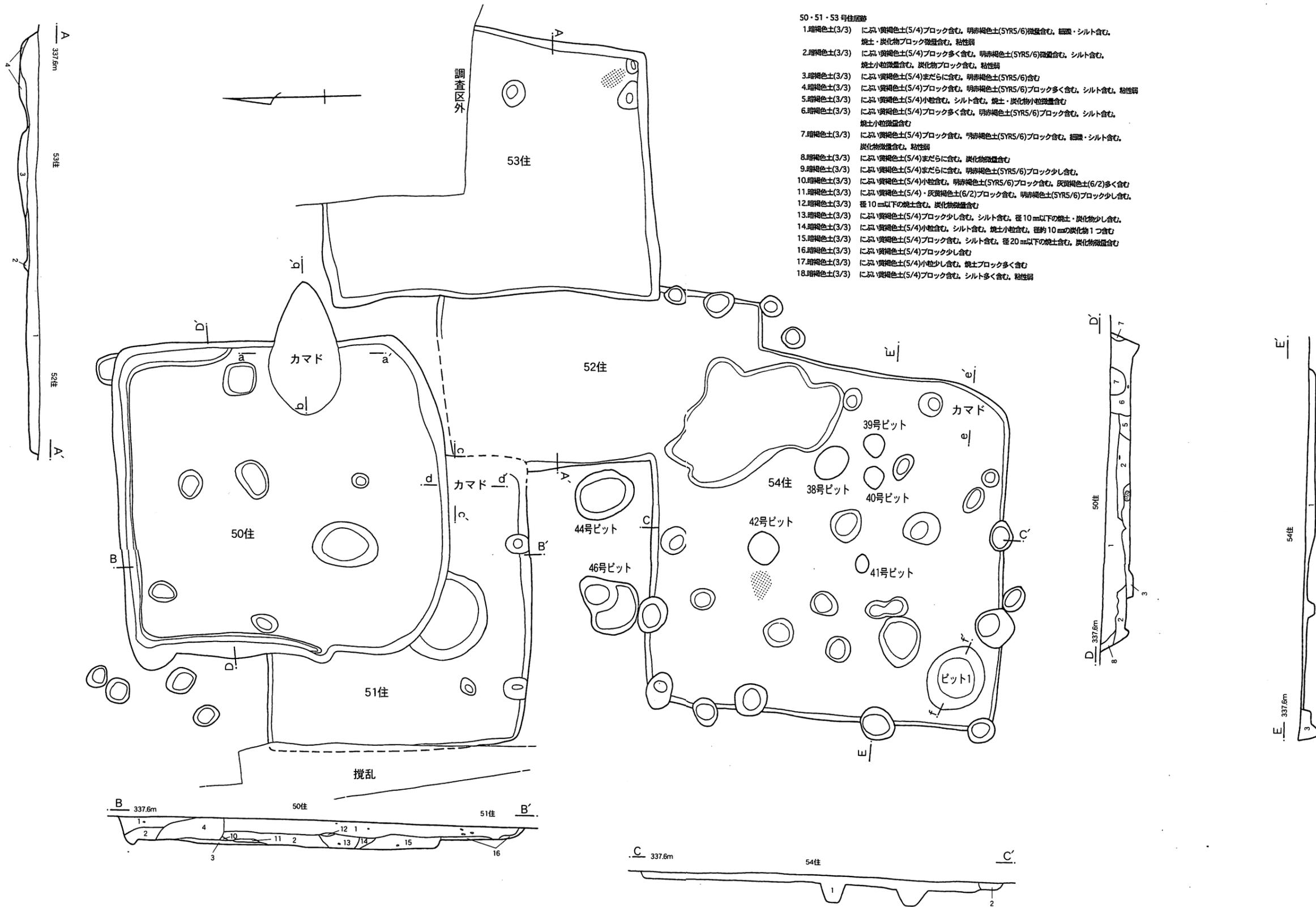


48号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・明赤褐色土(5YR7/2)少し含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。焼土ブロック含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径10mm以下の焼土多く含む。炭化物ブロック微量含む
- 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック微量含む。径5mm以下の焼土含む。炭化物ブロック微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径20mm以下の焼土含む。径約5mmの炭化物微量含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック少し含む。炭化物ブロック含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径10mm以下の焼土含む
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土少し含む



第75図 48号住居跡カマド

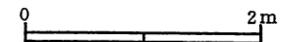


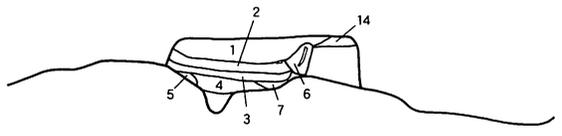
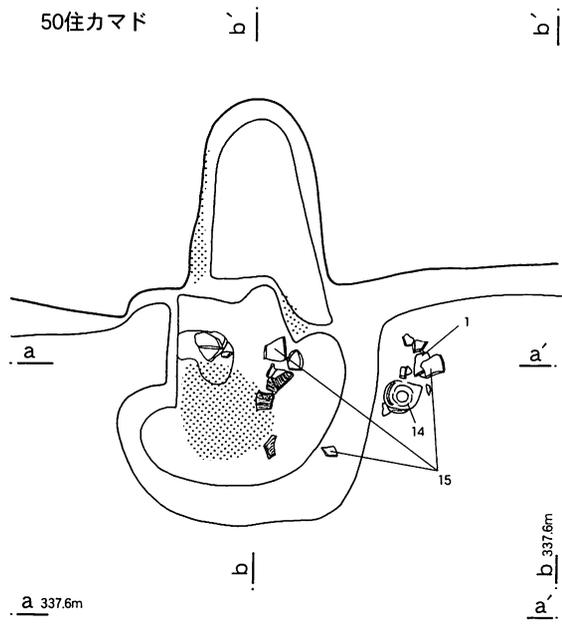
- 50・51・53号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/6)微量含む。細砂・シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む。粘性弱
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/6)微量含む。シルト含む。焼土小粒微量含む。炭化物ブロック含む。粘性弱
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。明赤褐色土(5YR5/6)含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/6)ブロック多く含む。シルト含む。粘性弱
 - 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土・炭化物小粒微量含む
 - 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/6)ブロック含む。シルト含む。焼土小粒微量含む
 - 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/6)ブロック含む。細砂・シルト含む。炭化物微量含む。粘性弱
 - 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。炭化物微量含む
 - 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。明赤褐色土(5YR5/6)ブロック少し含む。
 - 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。明赤褐色土(5YR5/6)ブロック含む。灰褐色土(6/2)多く含む
 - 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・灰褐色土(6/2)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/6)ブロック少し含む。
 - 12.暗褐色土(3/3) 径10mm以下の焼土含む。炭化物微量含む
 - 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。径10mm以下の焼土・炭化物少し含む。
 - 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土小粒含む。径約10mmの炭化物1つ含む
 - 15.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。径20mm以下の焼土含む。炭化物微量含む
 - 16.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
 - 17.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土ブロック多く含む
 - 18.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト多く含む。粘性弱

- 52・53号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土・炭化物小粒微量含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物微量含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径10mm以下の焼土含む。炭化物ブロック微量含む

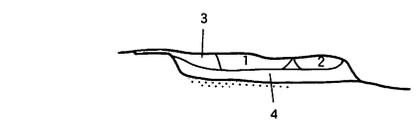
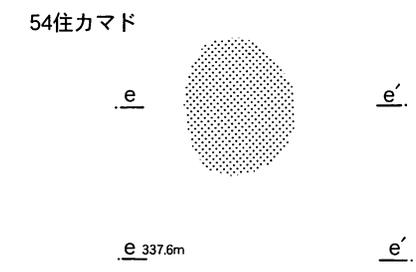
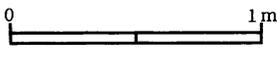
- 54号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/6)小粒少し含む。シルト含む

第76図 50・51・52・53・54号住居跡

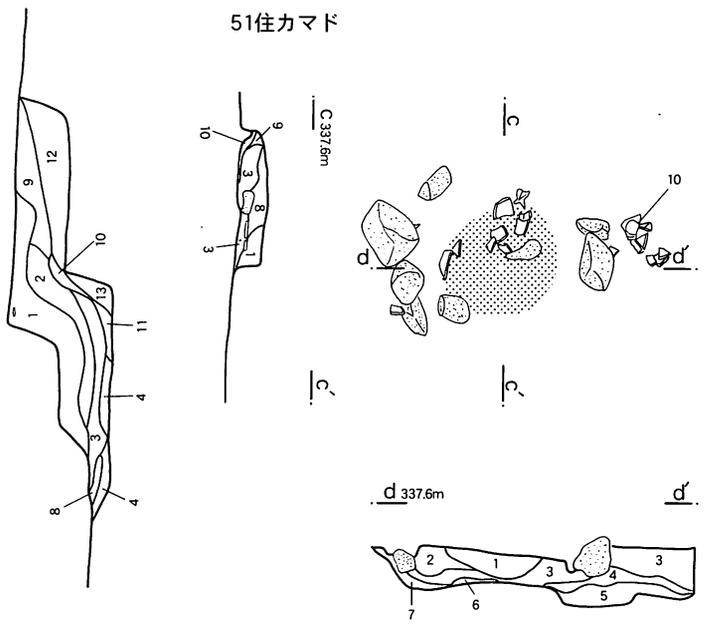
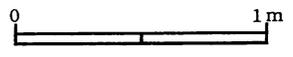




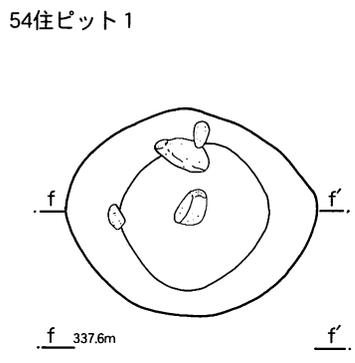
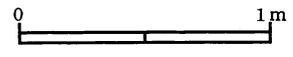
- 50 号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。径約 5mmの焼土・炭化物微量含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト少し含む。焼土ブロック多く含む
 - 3.暗褐色土(3/3) 焼土ブロック含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック含む。炭化物微量含む
 - 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。焼土ブロック微量含む
 - 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約 5mmの焼土多く含む
 - 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径 5mm以下の焼土含む。炭化物ブロック少し含む
 - 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
 - 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土ブロック少し含む
 - 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
 - 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック含む
 - 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)ブロック少し含む
 - 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む
 - 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。焼土微量含む



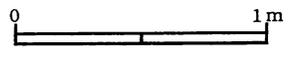
- 54 号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土ブロック多く含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径約 5mmの焼土少し含む。炭化物ブロック微量含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土小粒含む。
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む



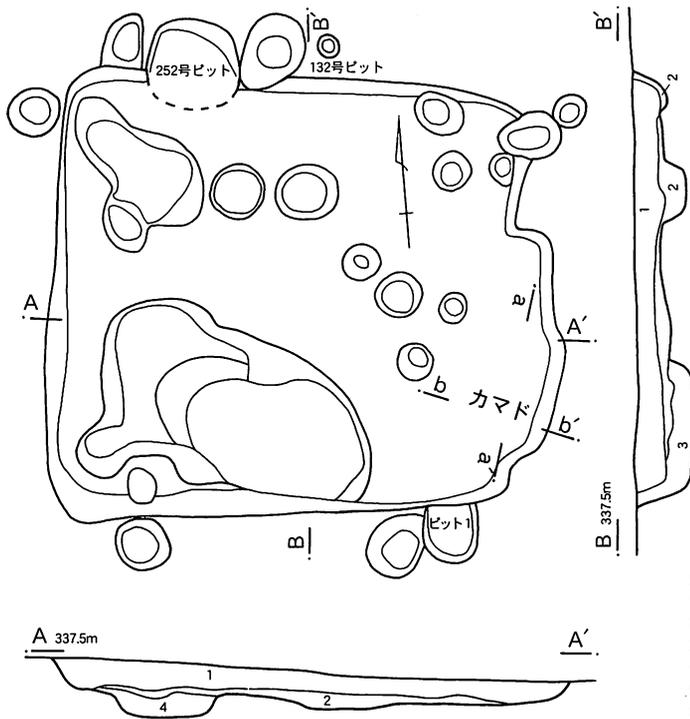
- 51 号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。シルト含む。径 5mm以下の焼土含む。
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土ブロック含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。シルト含む。径 20mm以下の焼土含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土ブロック少し含む。径 20mm以下の炭化物少し含む
 - 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。炭化物微量含む
 - 6.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに含む
 - 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒微量含む。焼土ブロック微量含む。径約 10mmの炭化物微量含む
 - 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。径 10mm以下の焼土含む
 - 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。シルト多く含む
 - 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む



- 54 号住居跡ピット 1
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。明赤褐色土(SYR5/8)微量含む。シルト含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む

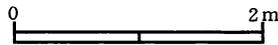


第77図 50・51・54号住居跡カマド、54号住居跡ピット 1

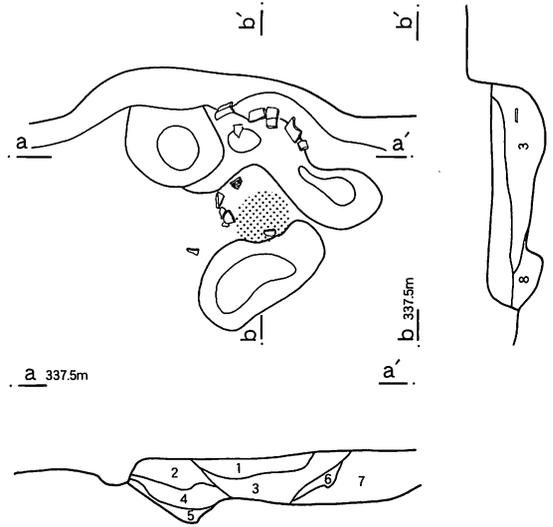


55号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む。細礫・シルト含む。焼土ブロック少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)まだらに多く含む

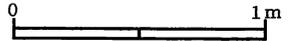


第78図 55号住居跡

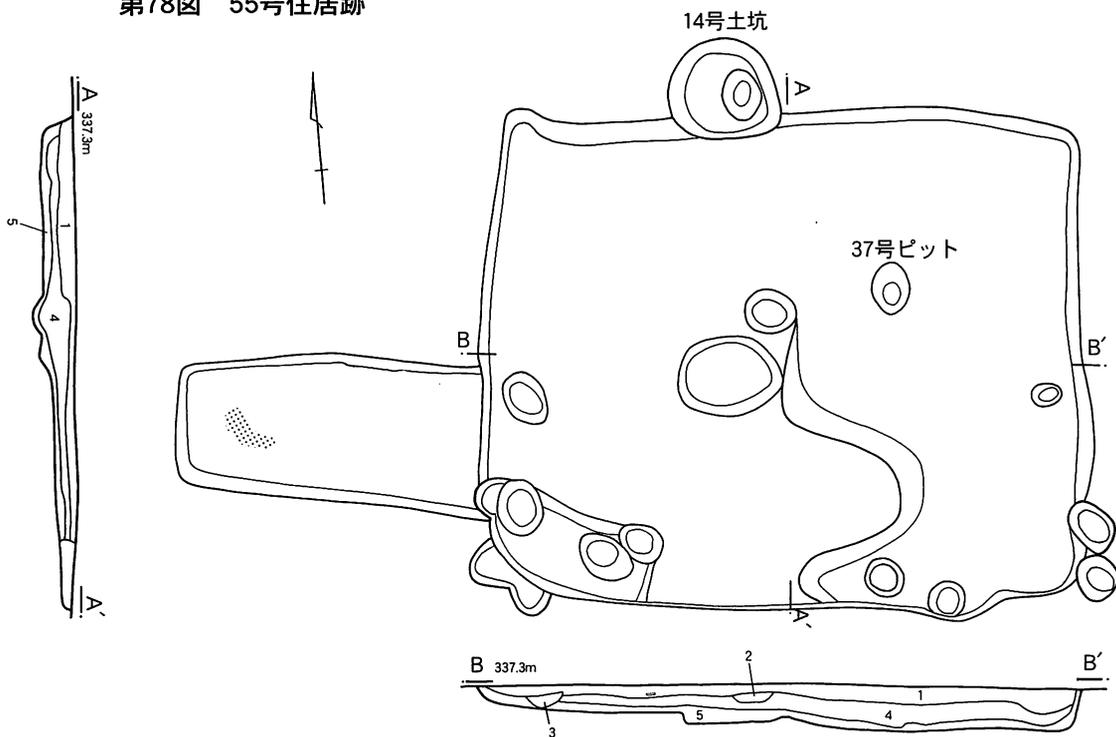


55号住居跡カマド

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径約5mmの焼土少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約10mmの焼土少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土含む。炭化物微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。焼土微量含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。炭化物微量含む
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む

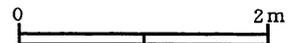


79図 55号住居跡カマド

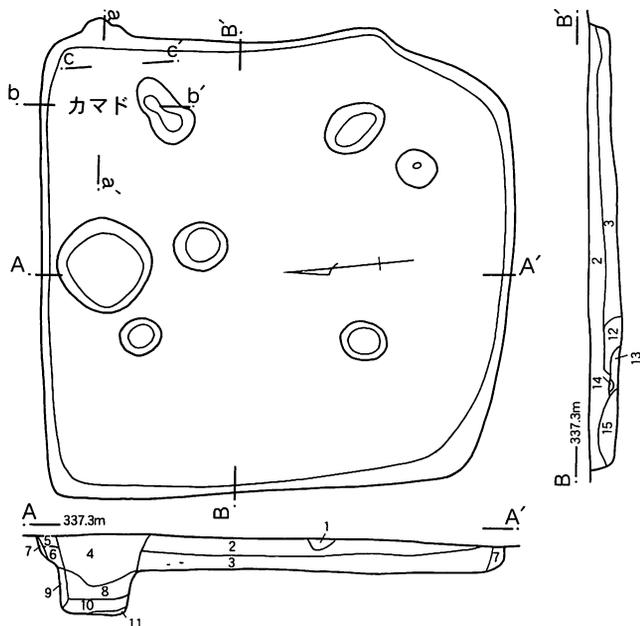


56号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。径約10mmの焼土少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。細礫・シルト多く含む。焼土微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径10mm以下の焼土微量含む。炭化物ブロック微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。シルト含む



第80図 56号住居跡

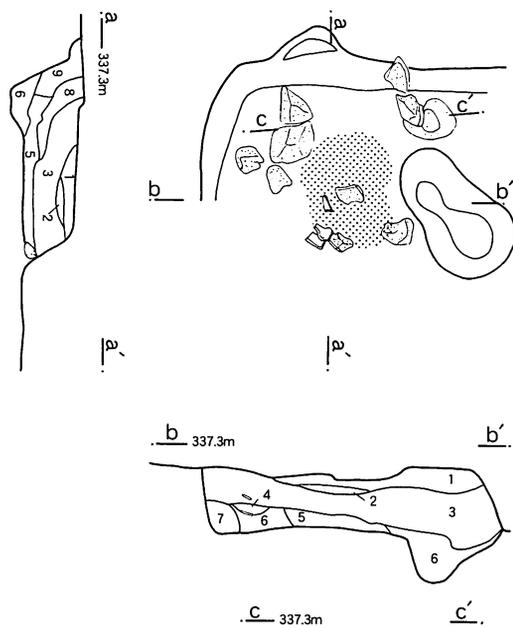


57号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。細砂・シルト含む。焼土ブロック微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。焼土・炭化物小粒微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。細砂微量含む。シルト含む。焼土小粒微量含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。シルト含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの焼土1つ含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 11.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土まだらに含む
- 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。炭化物ブロック微量含む
- 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの焼土含む
- 15.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む



第81図 57号住居跡

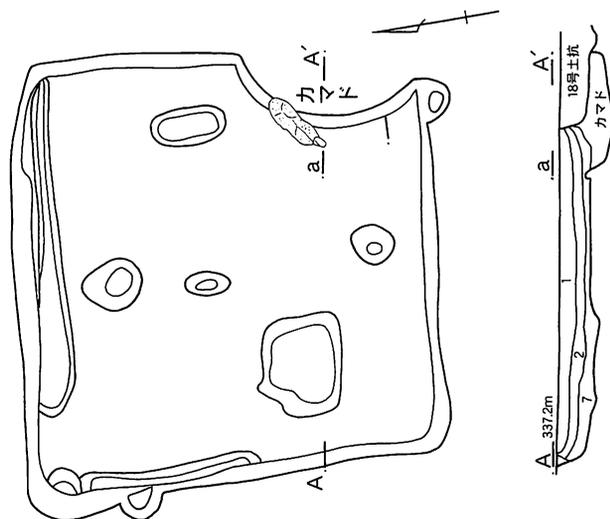


57号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト少し含む。焼土小粒微量含む。粘性弱
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに含む。粘性弱
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)斑点状に少し含む。焼土ブロック少し含む。炭化物小粒微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。炭化物ブロック少し含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土多く含む。径10mm以下の炭化物微量含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック含む

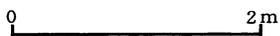


第82図 57号住居跡カマド

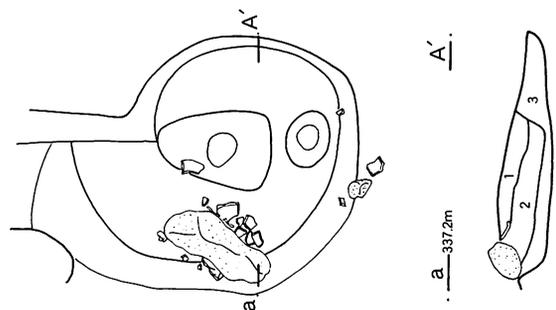


58号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。焼土小粒微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。シルト含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。シルト含む。焼土ブロック含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。シルト含む。焼土ブロック少し含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む



第83図 58号住居跡

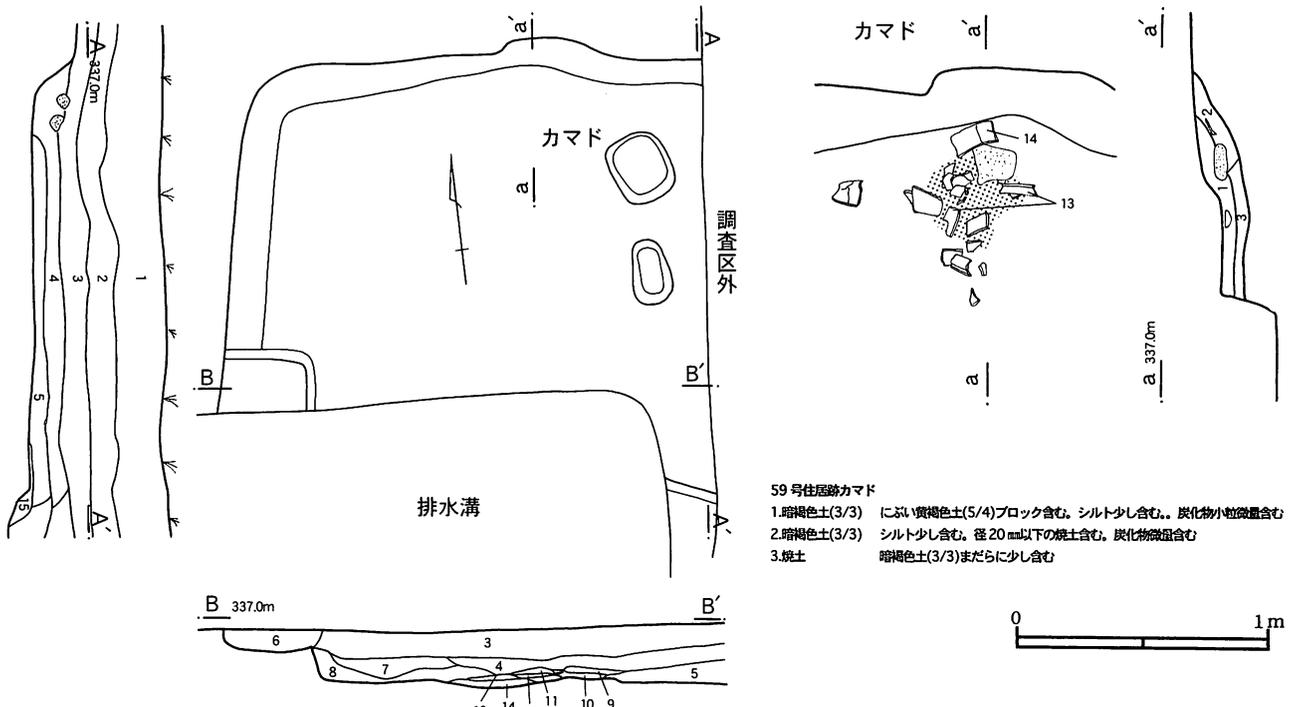


58号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径10mm以下の焼土多く含む
- 3.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土微量含む



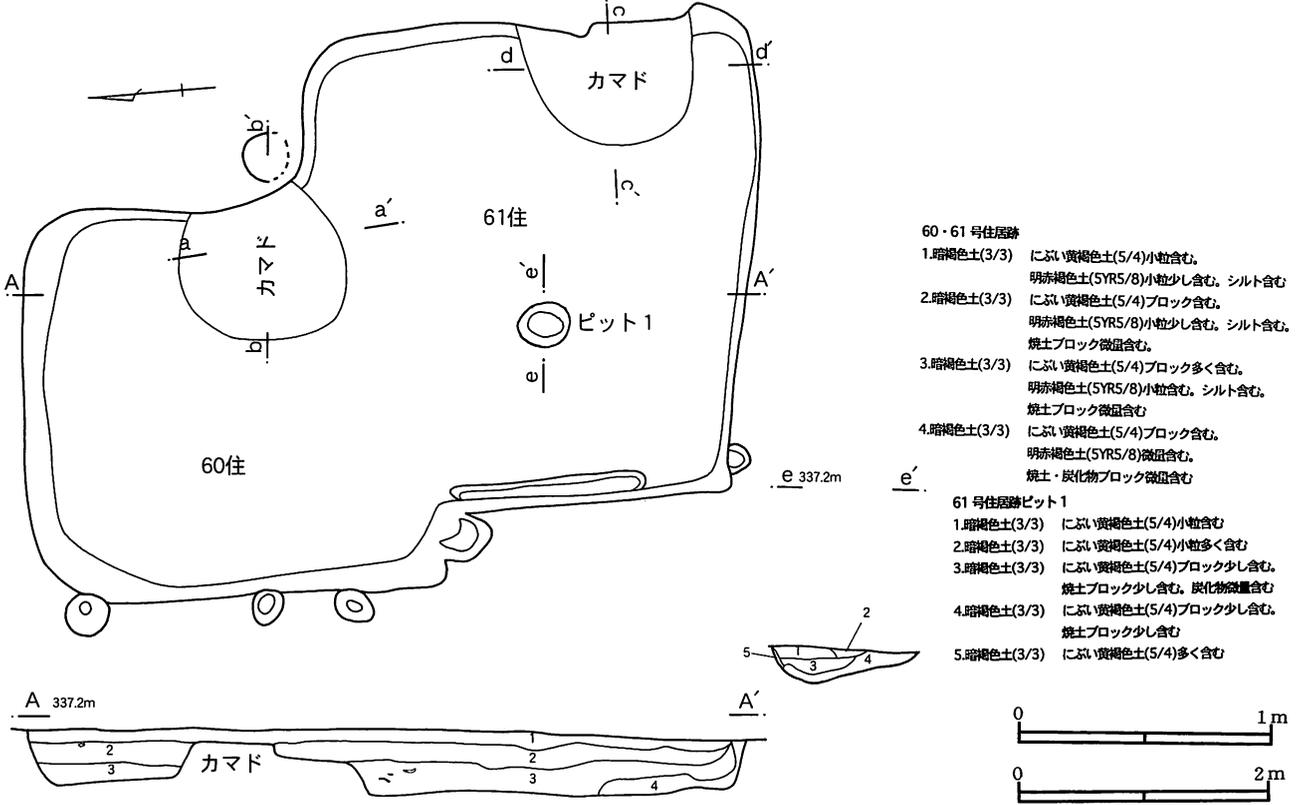
第84図 58号住居跡カマド



- 59号住居跡カマド
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト少し含む。炭化物小粒微量含む
 - 2.暗褐色土(3/3) シルト少し含む。径20mm以下の焼土含む。炭化物微量含む
 - 3.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む

- 59号住居跡
- 1.褐色土(4/4) 細礫・シルト多く含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む。焼土ブロック少し含む。炭化物ブロック微量含む
 - 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径20mm以下の焼土少し含む。径約5mmの炭化物微量含む
 - 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒・にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む。
 - 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック微量含む。焼土微量含む
 - 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。径約10mmの焼土微量含む
 - 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。明赤褐色土(SYR5/8)微量含む
 - 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土ブロック含む。炭化物ブロック微量含む
 - 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)微量含む。焼土ブロック微量含む
 - 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土ブロック少し含む。炭化物ブロック含む
 - 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。焼土ブロック少し含む
 - 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む
 - 15.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物ブロック含む

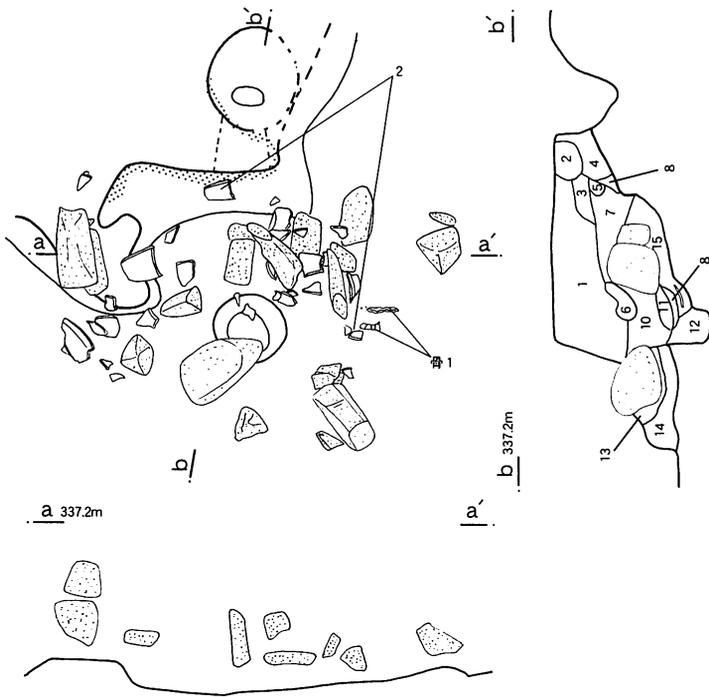
第85図 59号住居跡・カマド



- 60・61号住居跡
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。明赤褐色土(SYR5/8)小粒少し含む。シルト含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)小粒少し含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む。
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。明赤褐色土(SYR5/8)小粒含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)微量含む。焼土・炭化物ブロック微量含む

- 61号住居跡ピット1
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む
 - 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む
 - 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む。炭化物微量含む
 - 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む
 - 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)多く含む

第86図 60・61号住居跡

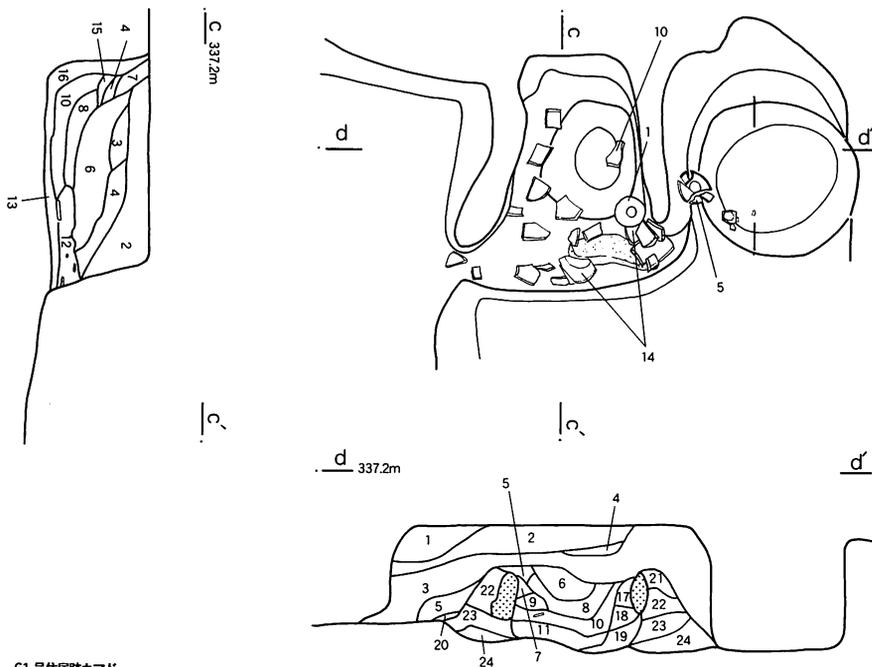


60号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土小粒微量含む
- 2.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。粘性弱
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径10mm以下の焼土含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径10mm以下の焼土含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径20mm以下の焼土多く含む
- 6.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む。焼土・炭化物微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土少し含む。炭化物ブロック少し含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック多く含む。炭化物ブロック微量含む
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。炭化物ブロック含む
- 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 15.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土微量含む。炭化物微量含む

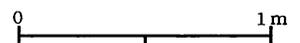


第87図 60号住居跡カマド

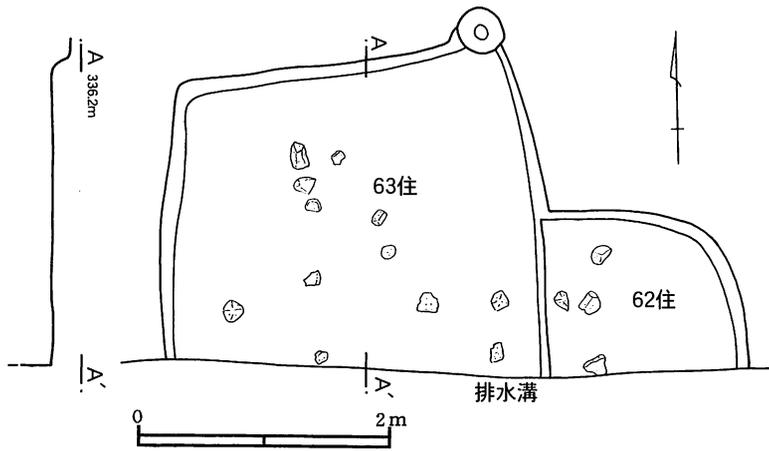


61号住居跡カマド

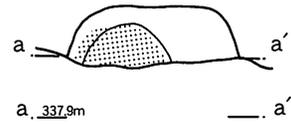
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径10mm以下の焼土含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。焼土微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック微量含む
- 7.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土まだらに含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。径10mm以下の焼土少し含む。炭化物微量含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径30mm以下の焼土含む
- 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径5mm以下の焼土含む
- 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土微量含む
- 15.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土ブロック多く含む
- 16.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。焼土まだらに多く含む
- 17.にふい黄褐色土(5/4) 焼土ブロック含む
- 18.焼土 にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
- 19.にふい黄褐色土(5/4) 焼土ブロック少し含む
- 20.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 21.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 22.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む
- 23.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む
- 24.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)ブロック微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む



第88図 61号住居跡カマド

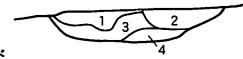


第89図 62・63号住居跡



64号住居跡カマド

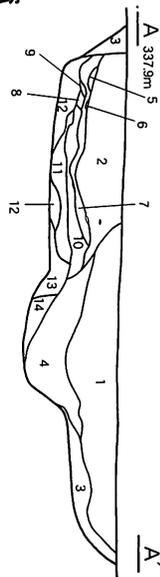
1. 焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径10mm以下の焼土含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径20mm以下の焼土少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土微量含む



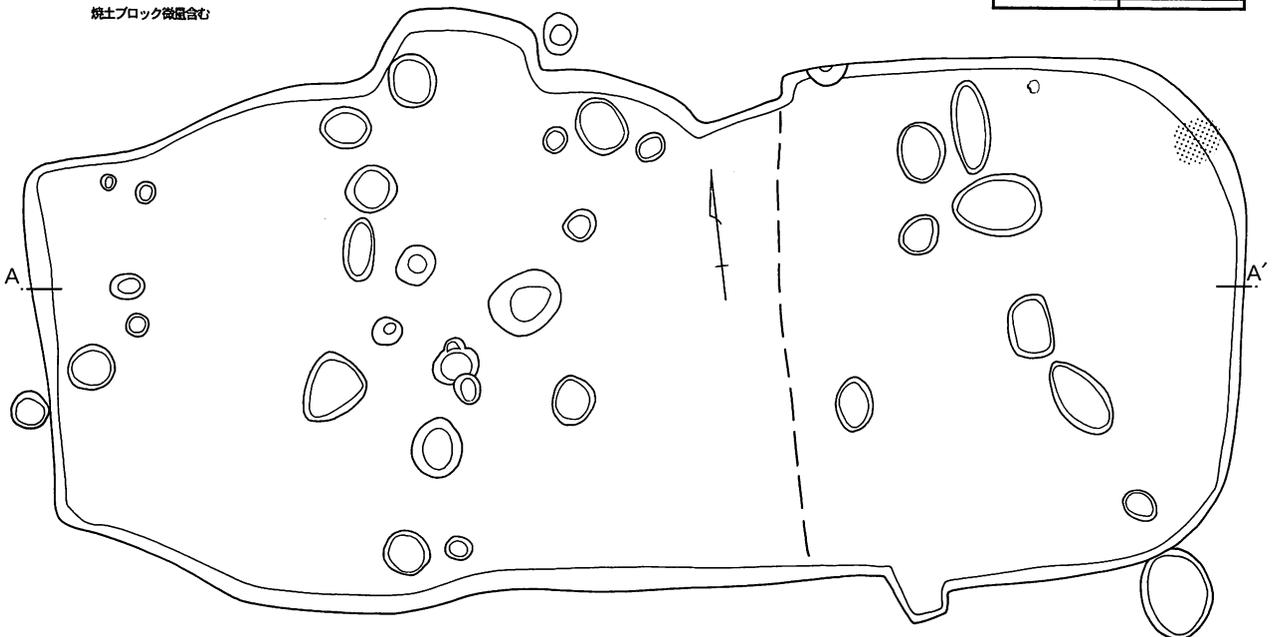
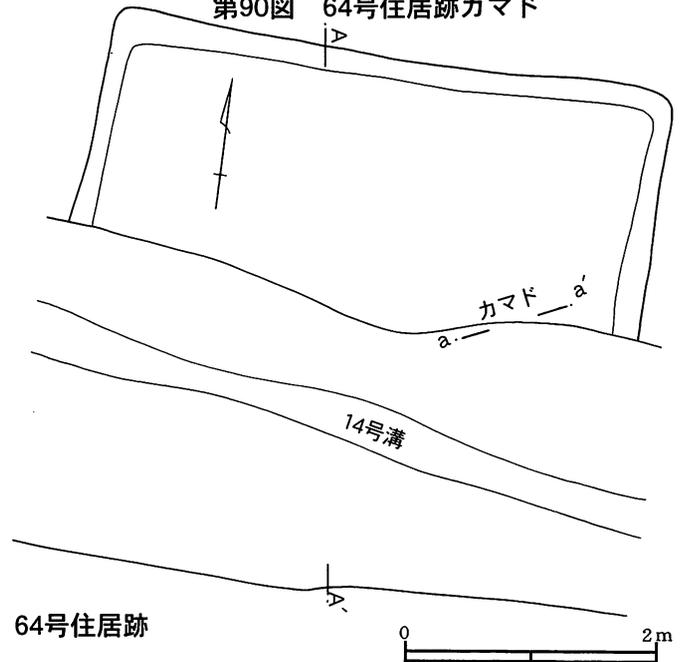
第90図 64号住居跡カマド

64号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。細礫微量含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロックかなり多く含む。シルト含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。灰黄褐色土(2.5YR7/2)ブロック少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土まだらに多く含む。炭化物ブロック少し含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約10mmの焼土含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土含む。炭化物小粒少し含む
8. 焼土 にふい黄褐色土(5/4)・暗褐色土(3/3)微量含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土まだらに少し含む
10. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土・炭化物小粒微量含む
11. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。灰黄褐色土(2.5YR7/2)ブロック少し含む。径30mm以下の焼土多く含む
12. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
13. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土微量含む
14. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む



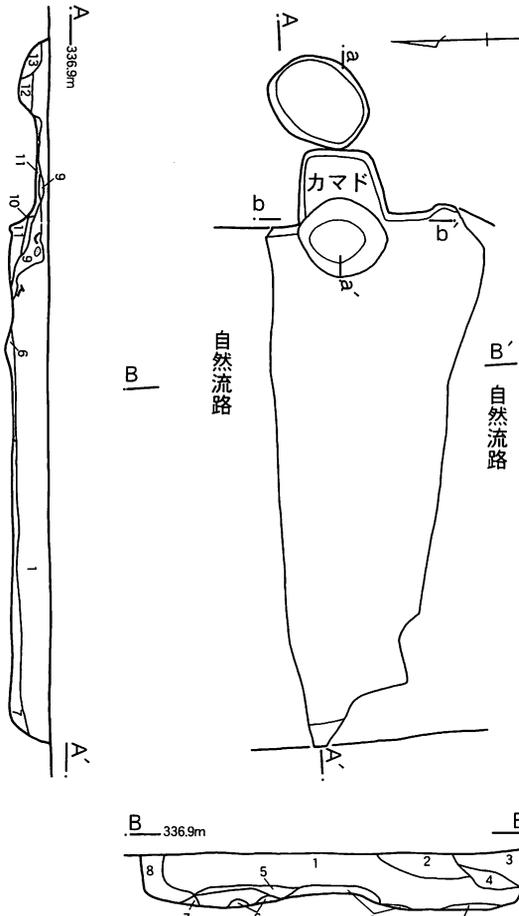
第91図 64号住居跡



第92図 65号住居跡

65号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。細砂若干含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック微量含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。シルト含む。
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。焼土小粒微量含む



66号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む。シルト含む。焼土微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。細砂・シルト含む
- 3.砂り
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径5mm以下の焼土多く含む。径5~10mmの炭化物1つ含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック少し含む
- 8.暗褐色土(3/3) 砂り多く含む。粘性弱
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む。焼土ブロック微量含む
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む
- 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)をまだらに多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む



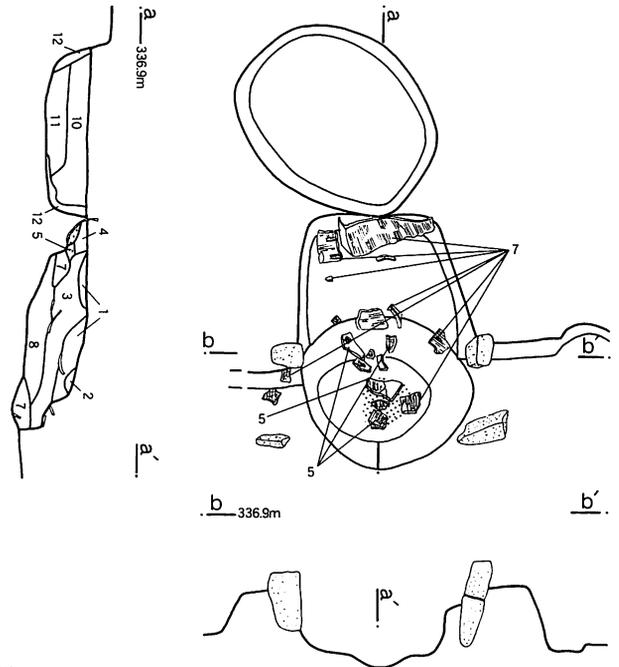
第93図 66号住居跡

67号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む

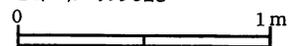


- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。シルト含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。シルト含む。焼土ブロック少し含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。シルト含む。焼土小粒微量含む。炭化物ブロック少し含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む

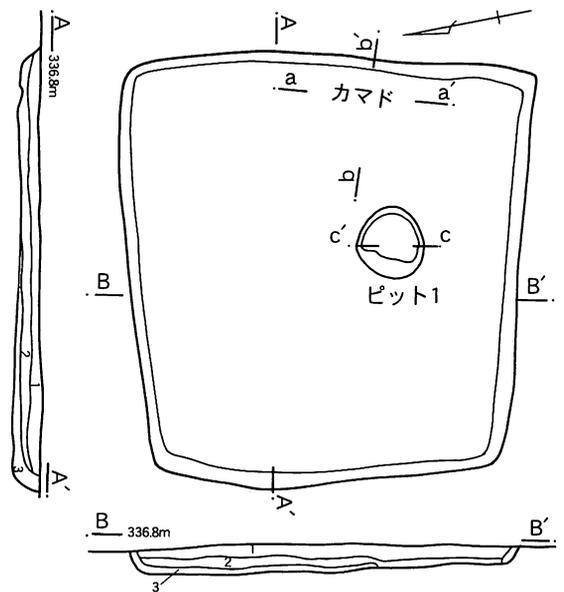


66号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。褐灰色土(5/1)少し含む。焼土小粒微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) 褐灰色土(5/1)小粒含む。径約5mmの焼土多く含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。褐灰色土(5/1)微量含む。径10mm以下の焼土含む。炭化物微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土小粒含む。径約5mmの炭化物1つ含む
- 5.暗褐色土(3/3) 焼土小粒多く含む
- 6.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む
- 7.暗褐色土(3/3) 褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。径10mm以下の焼土含む
- 8.暗褐色土(3/3) 褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土ブロック微量含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 12.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む

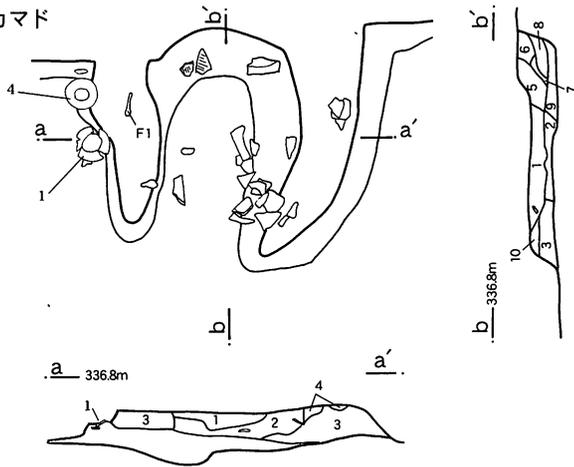


第94図 66号住居跡カマド



第95図 67号住居跡

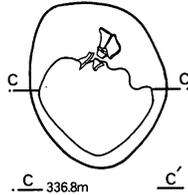
カマド



67号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。径5mm以下の焼土含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)微量含む。径10mm以下の焼土多く含む。炭化物ブロック微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。褐灰色土ブロック含む。焼土微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) 褐灰色土(5/1)多く含む。焼土含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土少し含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土まだらに含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土まだらに多く含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。径5mm以下の焼土少し含む。炭化物微量含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土微量含む

ピット1

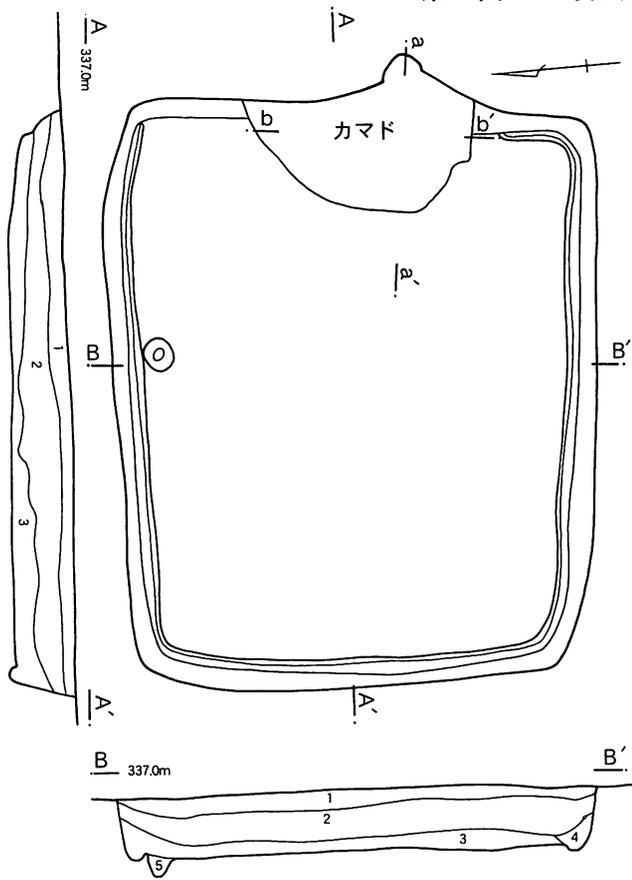


67号住居跡ピット1

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(6/1)ブロック微量含む。焼土ブロック少し含む。炭化物微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(6/1)微量含む

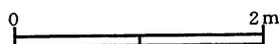


第96図 67号住居跡カマド・ピット1

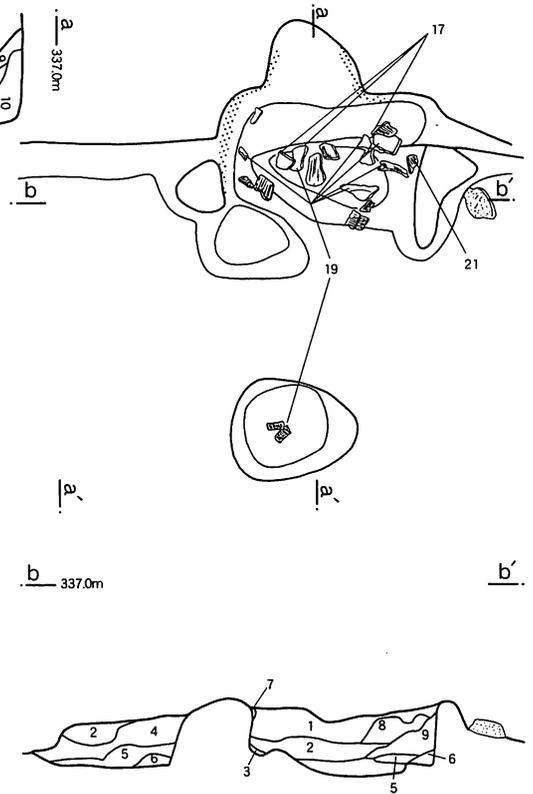


68号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)含む。焼土ブロック微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック微量含む
- 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む

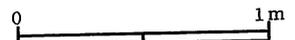


第97図 68号住居跡

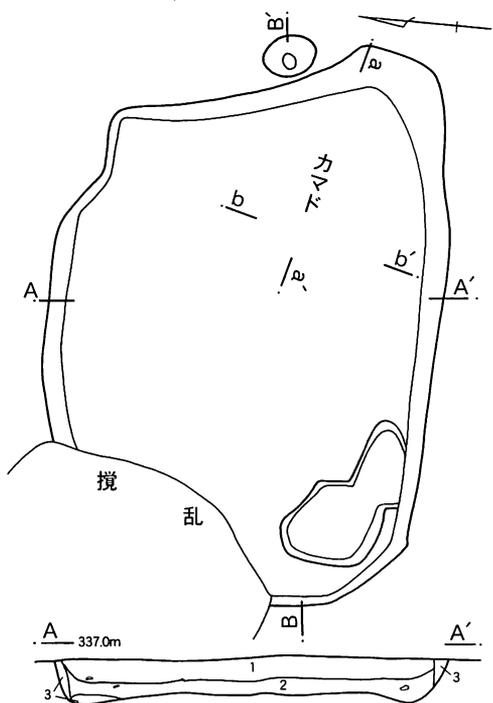


68号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土少し含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロックかなり含む
- 3.暗褐色土(3/3) 焼土まだらに含む
- 4.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに多く含む。焼土小粒微量含む
- 6.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)微量含む
- 7.焼土 暗褐色土(3/3)微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土まだらに少し含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径10mm以下の焼土含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。径約5mmの焼土少し含む
- 11.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。焼土ブロック少し含む



第98図 68号住居跡カマド

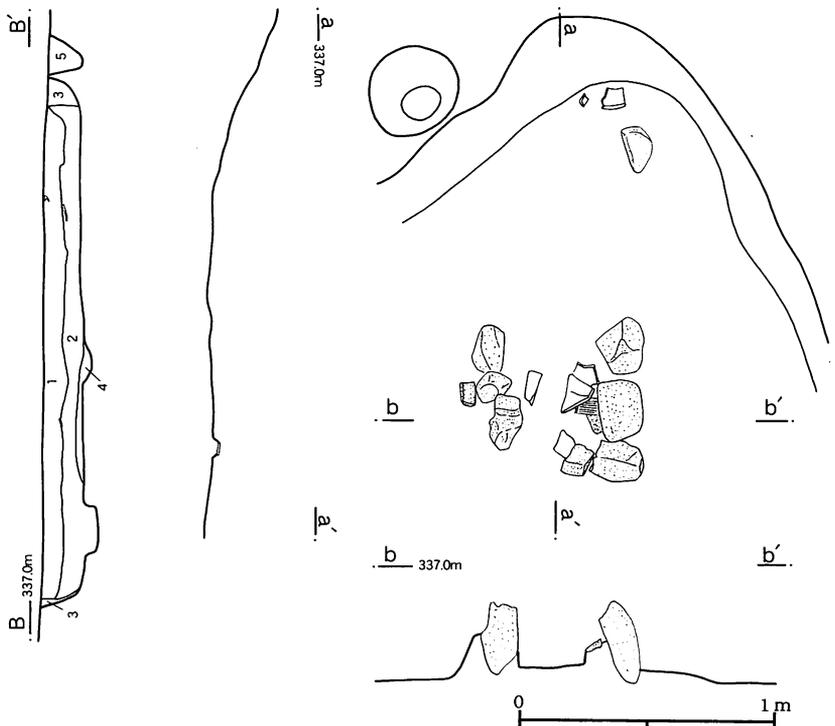


69号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。焼土・炭化物微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)・にぶい黄褐色土(7/2)ブロック含む。径10mm以下の焼土少し含む。炭化物微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む



第99図 69号住居跡



4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む
5. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にぶい黄褐色土(7/2)斑点状に少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む

第100図 69号住居跡カマド

70号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む。焼土小粒微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にぶい黄褐色土ブロック微量含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。にぶい黄褐色土(7/2)ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む。シルト少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む

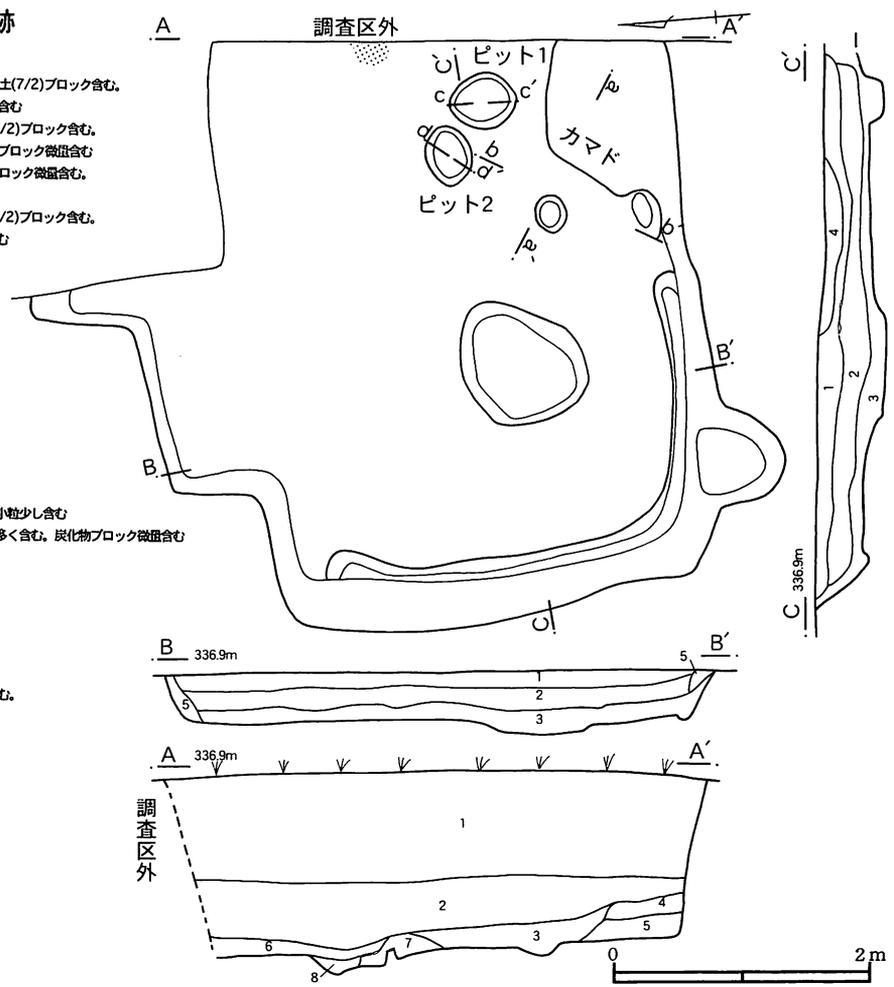


70号住居跡ピット1・2

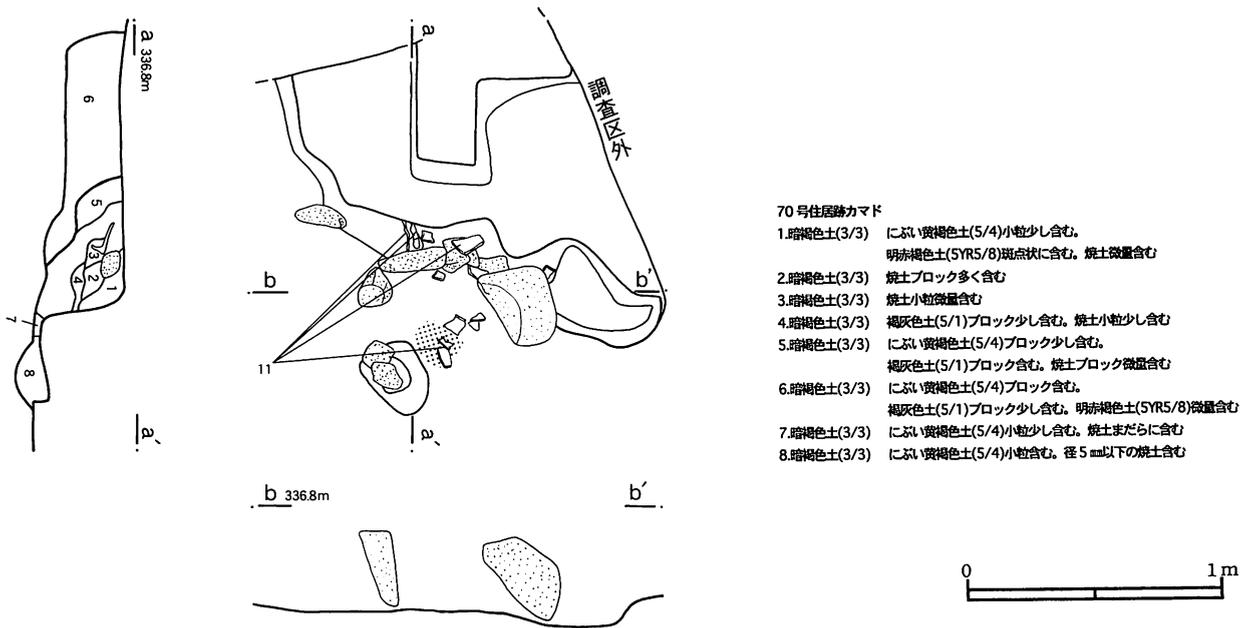
1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土・炭化物小粒少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック多く含む。炭化物ブロック微量含む
3. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)多く含む

70号住居跡-壁

1. 耕作土 細礫・シルト多量に含む
2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土・炭化物微量含む。
3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。焼土微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む
5. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む
6. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土少し含む
7. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土まだらに含む
8. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。径10mm以下の焼土少し含む。炭化物ブロック微量含む



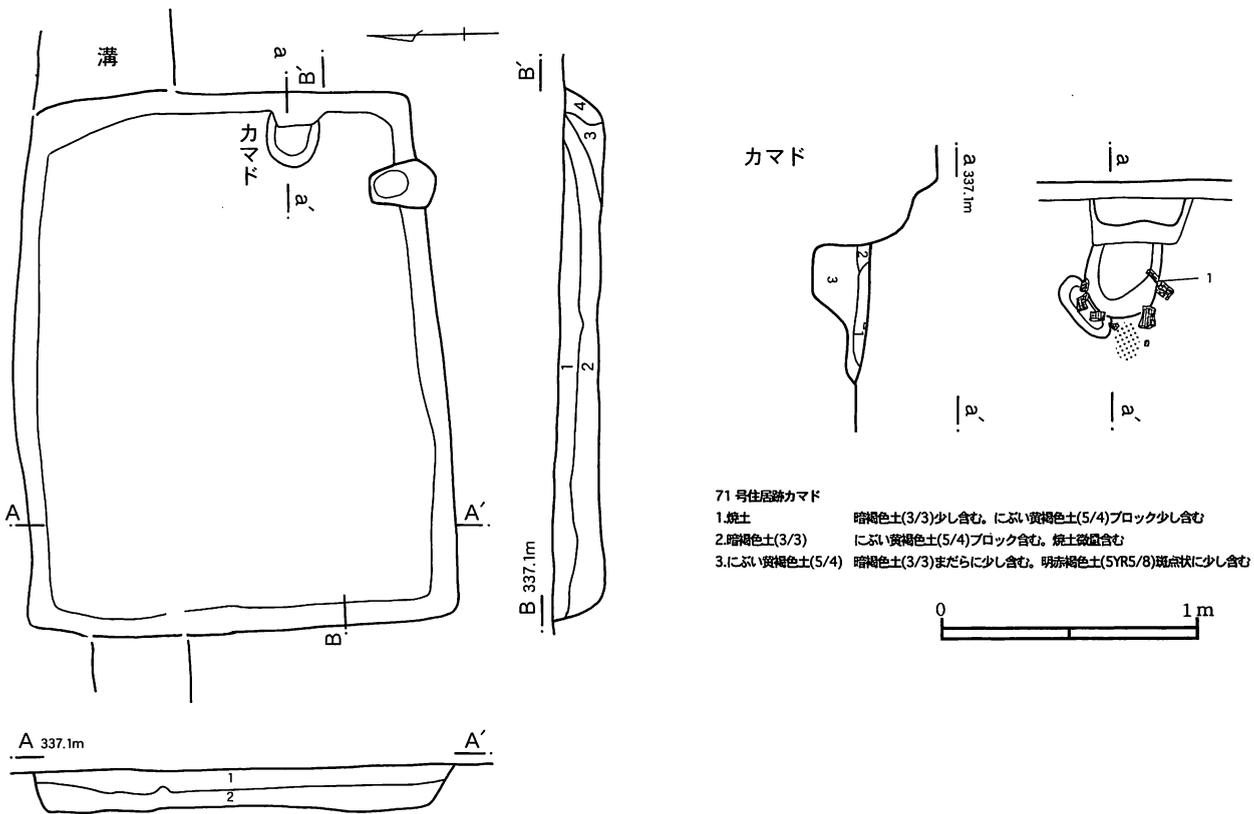
第101図 70号住居跡



70号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む。焼土微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) 焼土ブロック多く含む
- 3.暗褐色土(3/3) 焼土小粒微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) 褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土小粒少し含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック含む。焼土ブロック微量含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土まだらに含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。径5mm以下の焼土含む

第102図 70号住居跡カマド



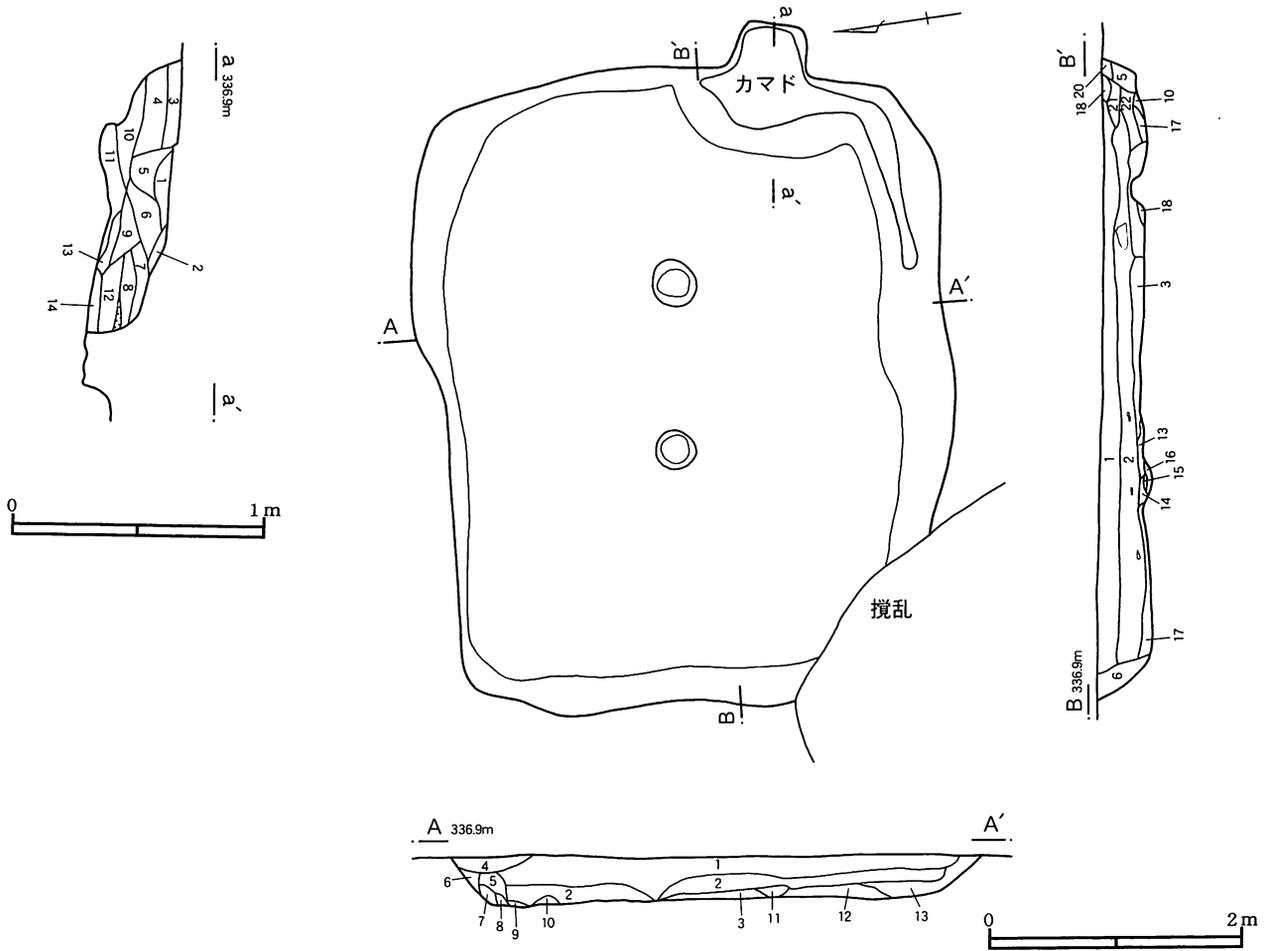
71号住居跡カマド

- 1.焼土 暗褐色土(3/3)少し含む。にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土微量含む
- 3.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む

71号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む。炭化物ブロック少し含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に少し含む。焼土小粒微量含む。径約5mmの炭化物微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック多く含む。炭化物微量含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック少し含む。

第103図 71号住居跡・カマド



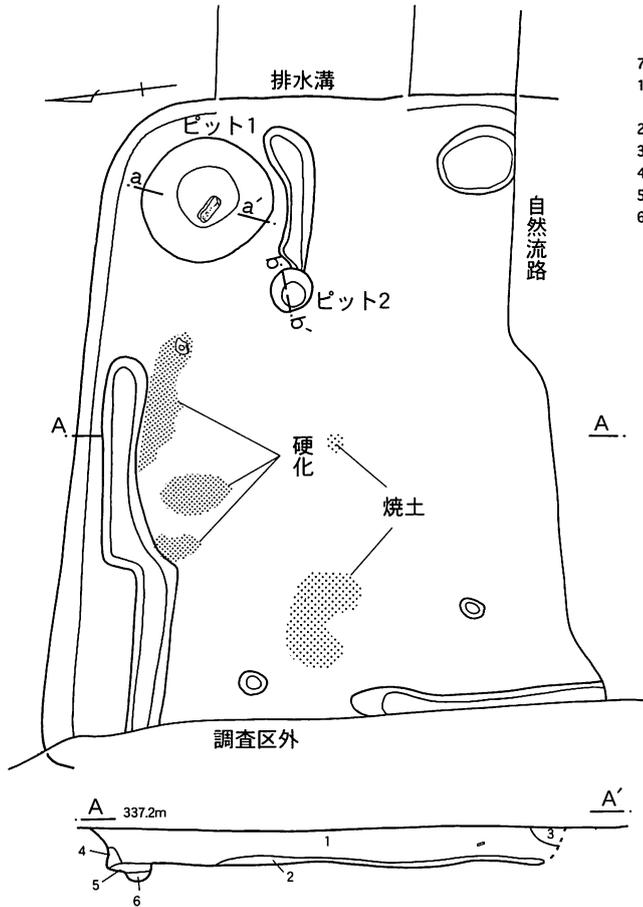
72号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロックかなり含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土ブロック微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。径10mm以下の焼土含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土小粒微量含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土ブロック含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土小粒多く含む
- 9.暗褐色土(3/3) 径5mm以下の焼土含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)含む
- 11.焼土 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。焼土まだらに少し含む
- 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック含む
- 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。炭化物微量含む

72号住居跡

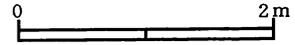
- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。炭化物微量含む
- 3.黒褐色土(2/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む
- 4.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む
- 5.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む
- 6.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(5/1)微量含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む
- 7.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック少し含む
- 8.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。にふい黄褐色土(7/2)微量含む。焼土微量含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土・炭化物含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。黒色土(2/1)少し含む。径10mm以下の焼土少し含む
- 12.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土小粒少し含む。炭化物微量含む
- 13.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物微量含む
- 14.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。焼土・炭化物微量含む
- 15.黒色土(2/1) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む
- 16.にふい黄褐色土(5/4)
- 17.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。炭化物ブロック微量含む
- 18.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に微量含む。炭化物微量含む
- 19.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック微量含む。褐灰色土(5/1)ブロック含む。焼土微量含む
- 20.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。灰白色土(8/2)ブロック・明赤褐色土(5YR5/8)少し含む
- 21.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。径5mm以下の焼土含む。炭化物ブロック微量含む

第104図 72号住居跡



73号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)含む。橙色土(SYR6/8)ブロック少し含む。焼土・炭化物微量含む
2. 暗褐色土(3/3) 橙色土(SYR6/8)ブロック多く含む
3. 暗褐色土(3/3) 砂利多く含む。粘性弱
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(7/2)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(7/2)ブロック多く含む。橙色土(SYR6/8)ブロック含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(7/2)ブロック含む。橙色土(SYR6/8)微量含む

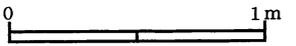
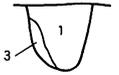
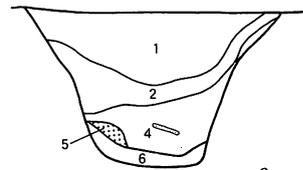


ピット1

ピット2

a 336.9m

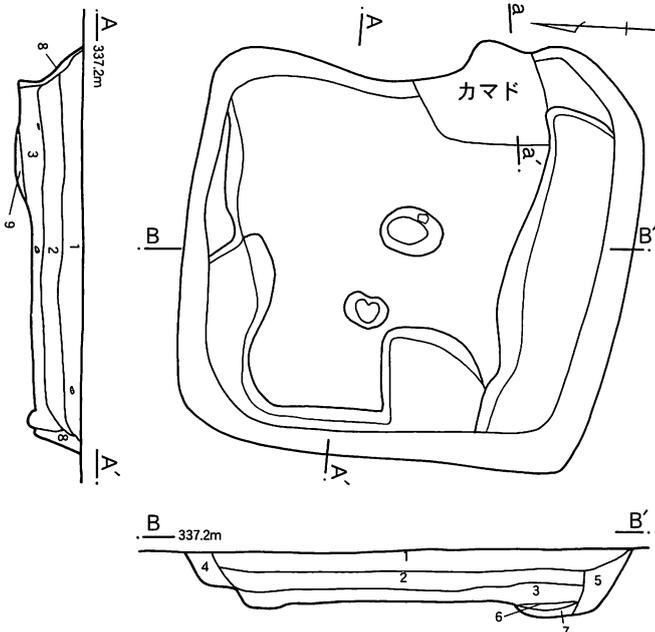
a' 336.9m b b'



73号住居跡ピット1・2

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
3. 橙色土(7.5YR6/8) 灰黄褐色土(6/2)ブロック少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土ブロック1つ含む。焼土・炭化物微量含む
5. 焼土
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土小粒微量含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(S/1)ブロック少し含む。炭化物微量含む

第105図 73号住居跡

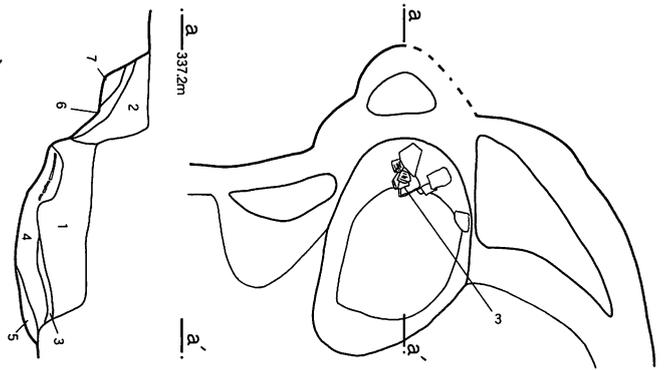


74号住居跡

1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(S/1)ブロック少し含む。明赤褐色土(SYR5/8)斑点状に含む。シルト少し含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(S/1)ブロック微量含む。明赤褐色土(SYR5/8)斑点状に少し含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径約10mmの焼土2つ含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)斑点状に含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。褐灰色土(S/1)ブロック含む。明赤褐色土(SYR5/8)斑点状に含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(S/1)ブロック微量含む
8. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土・炭化物少し含む

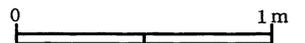


第106図 74号住居跡

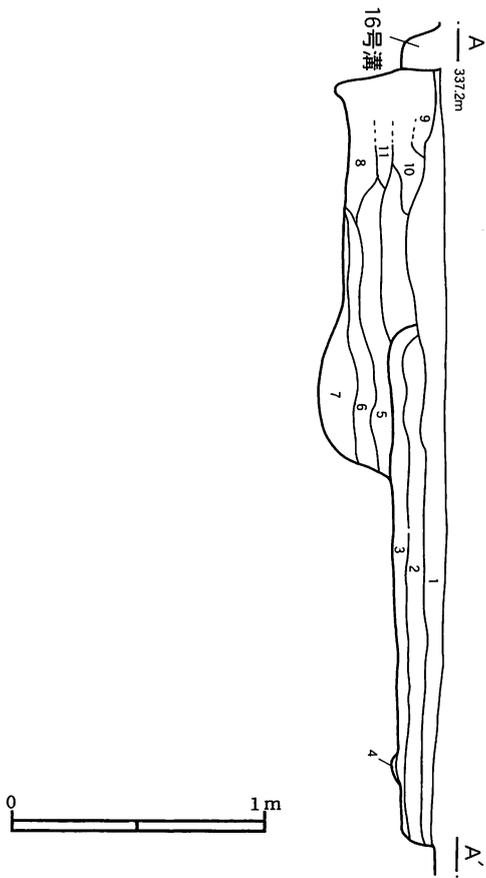


74号住居跡カマド

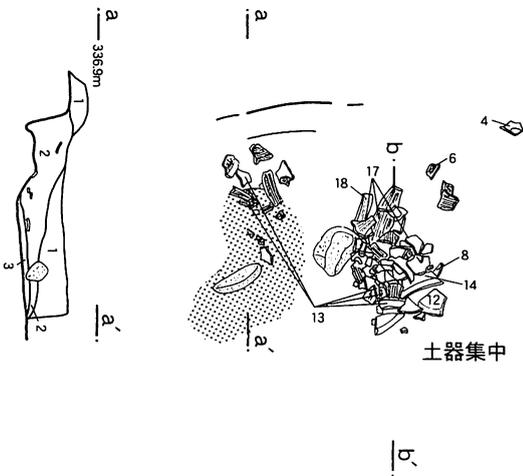
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土小粒微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土ブロック微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。焼土ブロック多く含む。炭化物ブロック少し含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径約5mmの焼土少し含む。炭化物微量含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。焼土まだらに少し含む
7. 焼土 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む



第107図 74号住居跡カマド



75住カマド・土器集中

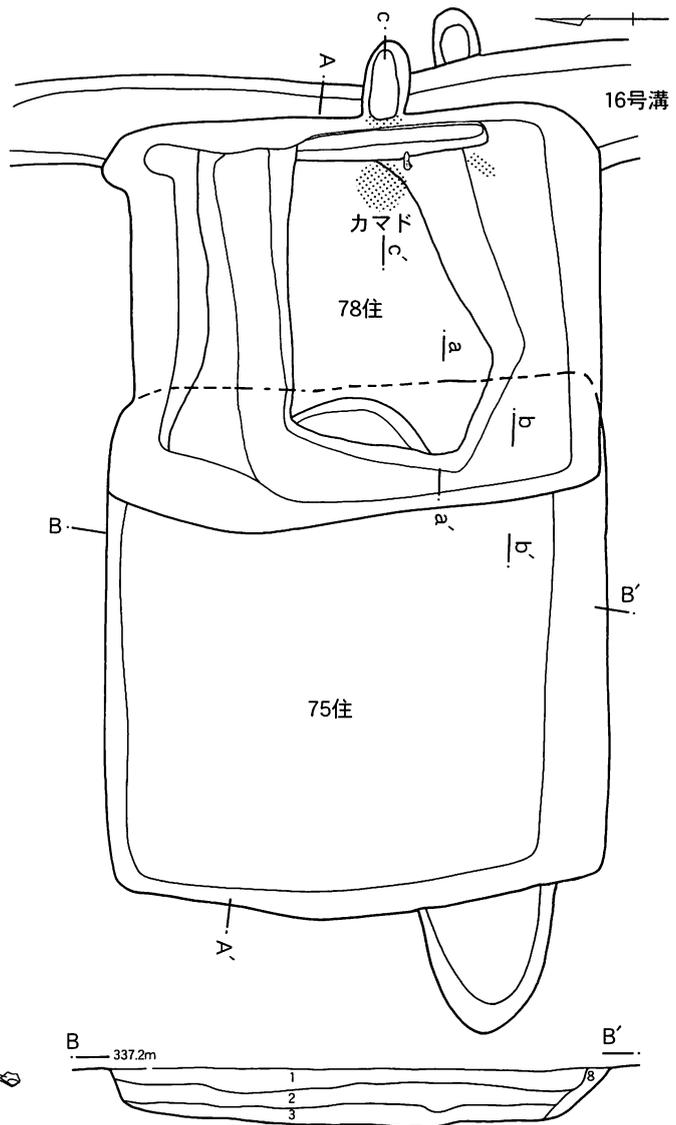


75号住居跡カマド

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4) 小粒含む。径5mm以下の焼土少し含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4) ブロック少し含む。径5mm以下の焼土多く含む。炭化物ブロック微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4) 小粒少し含む。焼土かなり多く含む

78号住居跡カマド

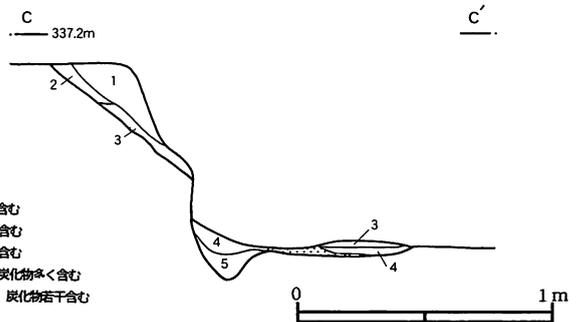
- 1.暗褐色土(3/4) にふい黄褐色土(5/4) ブロック含む
- 2.暗褐色土(3/3) 焼土ブロック含む。炭化物若干含む
- 3.暗褐色土(3/3) 焼土ブロック多く含む。炭化物含む
- 4.暗褐色土(3/3) 焼土ブロックかなり多く含む。炭化物多く含む
- 5.暗褐色土(3/3) 褐色土(4/4) ブロック多く含む。炭化物若干含む



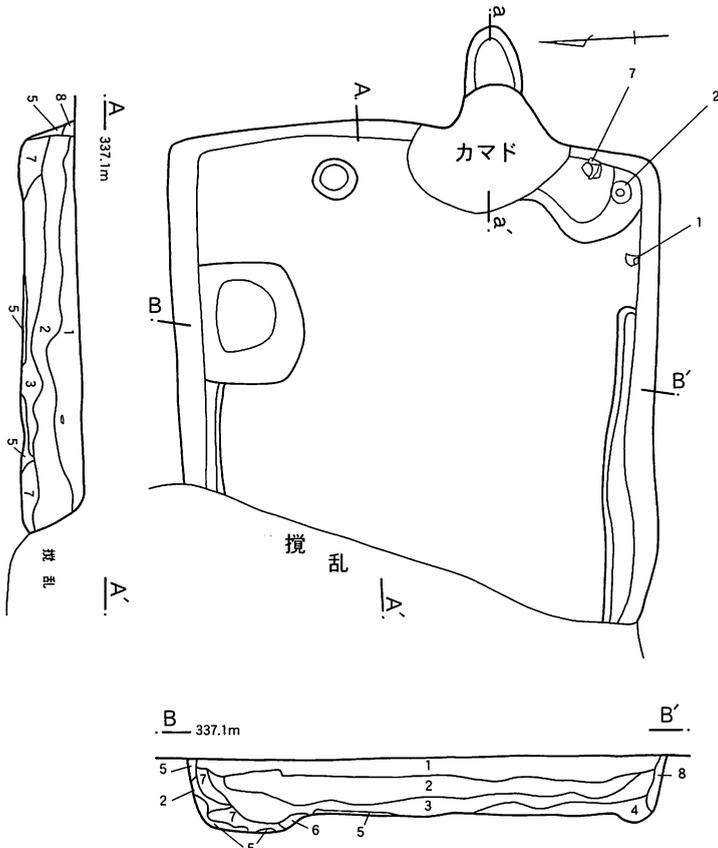
75・78号住居跡

- 1.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。褐色土(5/1)ブロック少し含む。
明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む。焼土ブロック少し含む。炭化物微量含む
- 2.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐色土(5/1)ブロック微量含む。
明赤褐色土(5YR5/8)斑点状に含む。焼土微量含む
- 3.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐色土(5/1)微量含む。焼土・炭化物微量含む
- 4.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
- 5.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに少し含む。褐色土(5/1)ブロック少し含む
- 6.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む。褐色土(5/1)ブロック微量含む
- 7.にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む。褐色土(5/1)ブロック微量含む。炭化物ブロック微量含む
- 8.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
- 9.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径10mm以下の焼土少し含む。径約5mmの炭化物1つ含む
- 10.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐色土(5/1)ブロック微量含む。焼土小粒少し含む
- 11.暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む

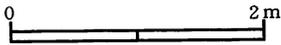
78住カマド



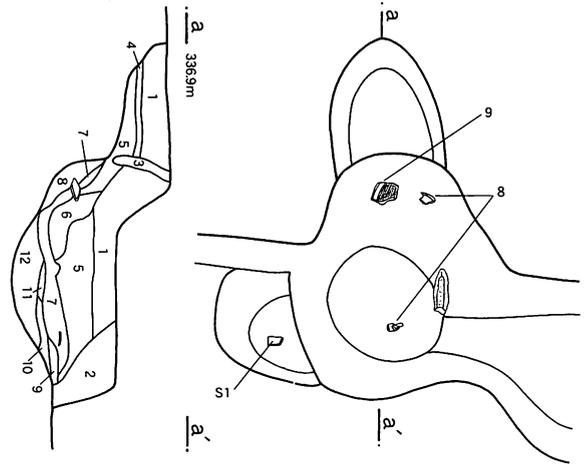
第108図 75・78号住居跡・カマド



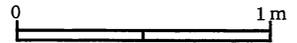
- 76号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。明赤褐色土(SYR5/8)少し含む
 2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。炭土・炭化物ブロック少し含む
 3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。焼土微量含む。炭化物ブロック微量含む
 4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む
 5. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)微量含む
 6. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)帯状に含む
 7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)微量含む
 8. にふい黄褐色土(5/4) 褐灰色土(5/1)ブロック少し含む



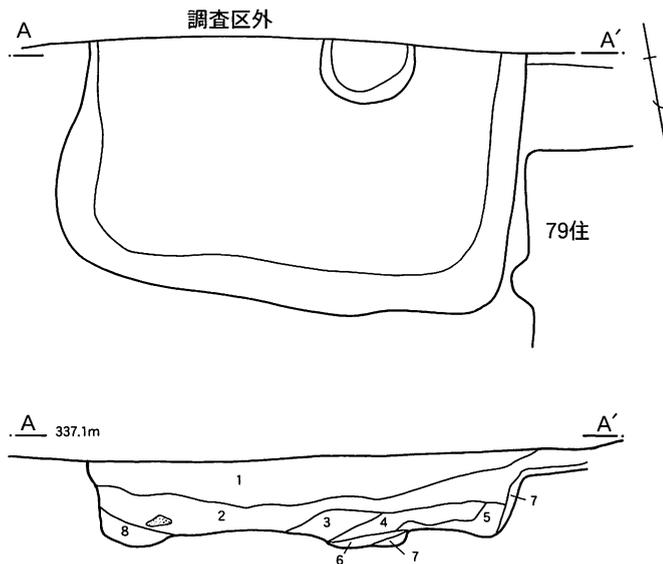
第109図 76号住居跡



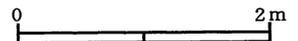
- 76号住居跡カマド
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む
 2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む
 3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。暗褐色土(3/3)まだらに含む。
 4. 焼土 にふい黄褐色土(5/4)微量含む
 5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)ブロック含む。焼土微量含む
 6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土小粒微量含む
 7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。径20mm以下の焼土多く含む。炭化物ブロック少し含む
 8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土ブロック微量含む
 9. 黒褐色土(2/1) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む
 10. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)褐色土まだらに少し含む
 11. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)少し含む。焼土まだらに多く含む
 12. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む



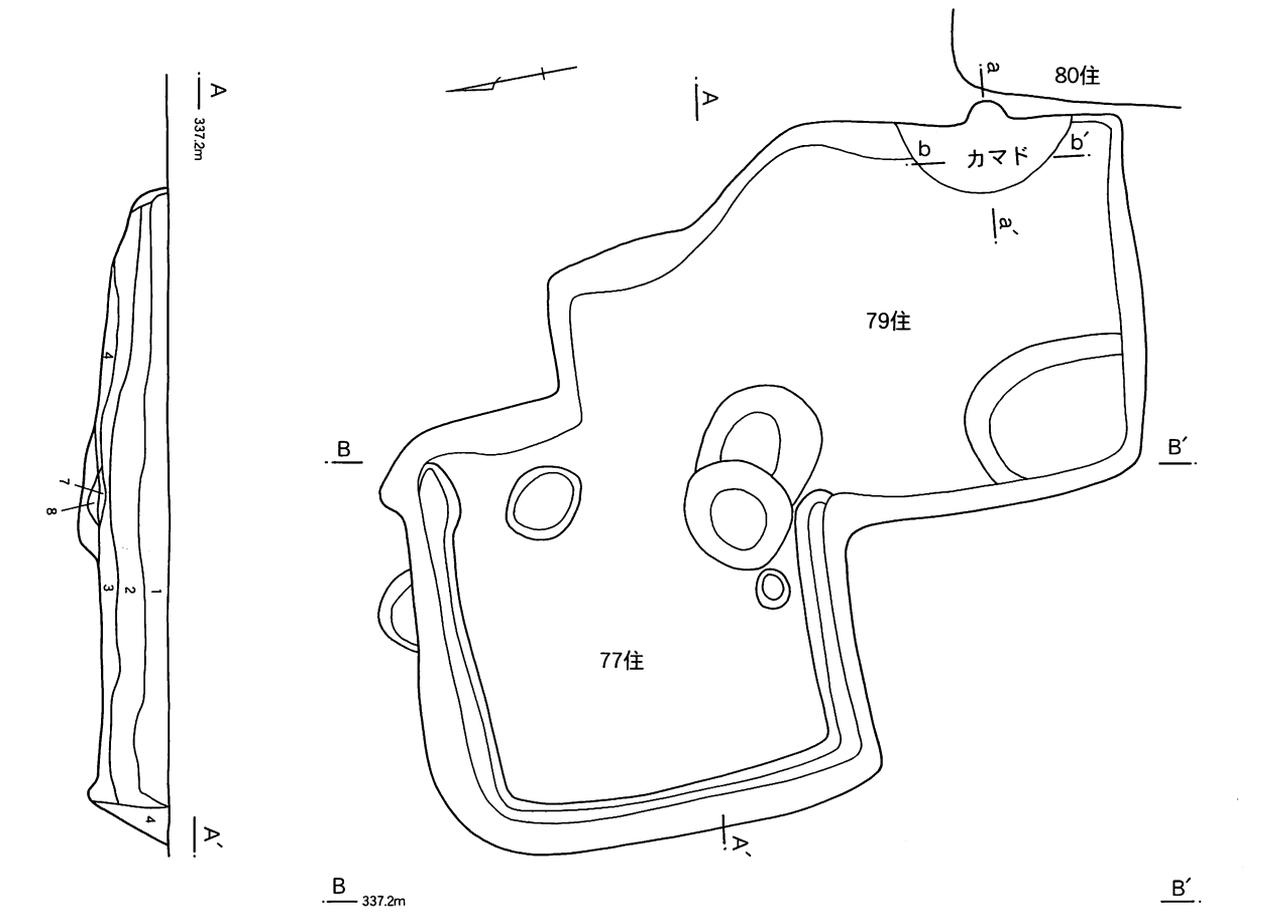
第110図 76号住居跡カマド



- 80号住居跡
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。明赤褐色土(SYR5/8)少し含む。炭化物ブロック微量含む
 2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。褐灰色土(5/1)微量含む。明赤褐色土(SYR5/8)少し含む。径5mm以下の焼土少し含む
 3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。炭土・炭化物ブロック微量含む
 4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。焼土微量含む
 5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む
 6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土多く含む
 7. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
 8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。褐灰色土(5/1)・明赤褐色土(SYR5/8)少し含む。径10mm以下の焼土少し含む

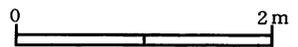


第111図 80号住居跡



77・79号住居跡

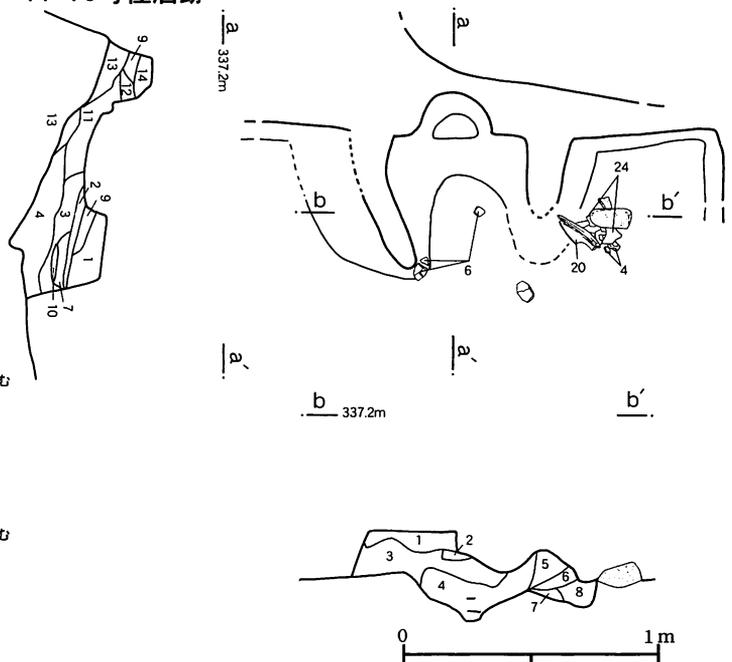
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック微量含む。シルト含む。焼土小粒微量含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック含む。シルト少し含む。径10mm以下の焼土微量含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック含む。径5mm以下の焼土微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。径20mm以下の焼土含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。焼土小粒多く含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。焼土微量含む
8. にふい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3)まだらに含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック多く含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む



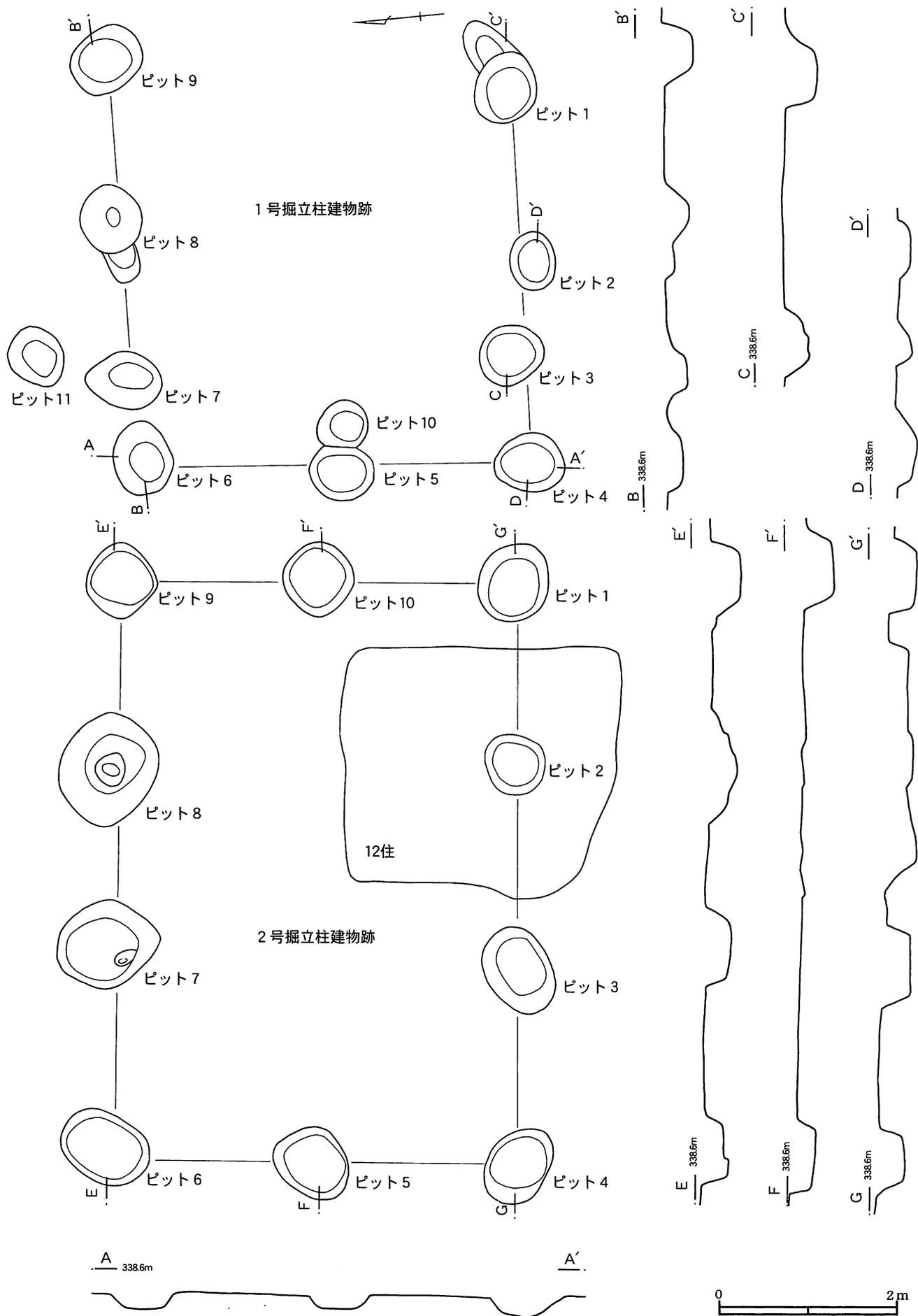
第112図 77-79号住居跡

79号住居跡カマド

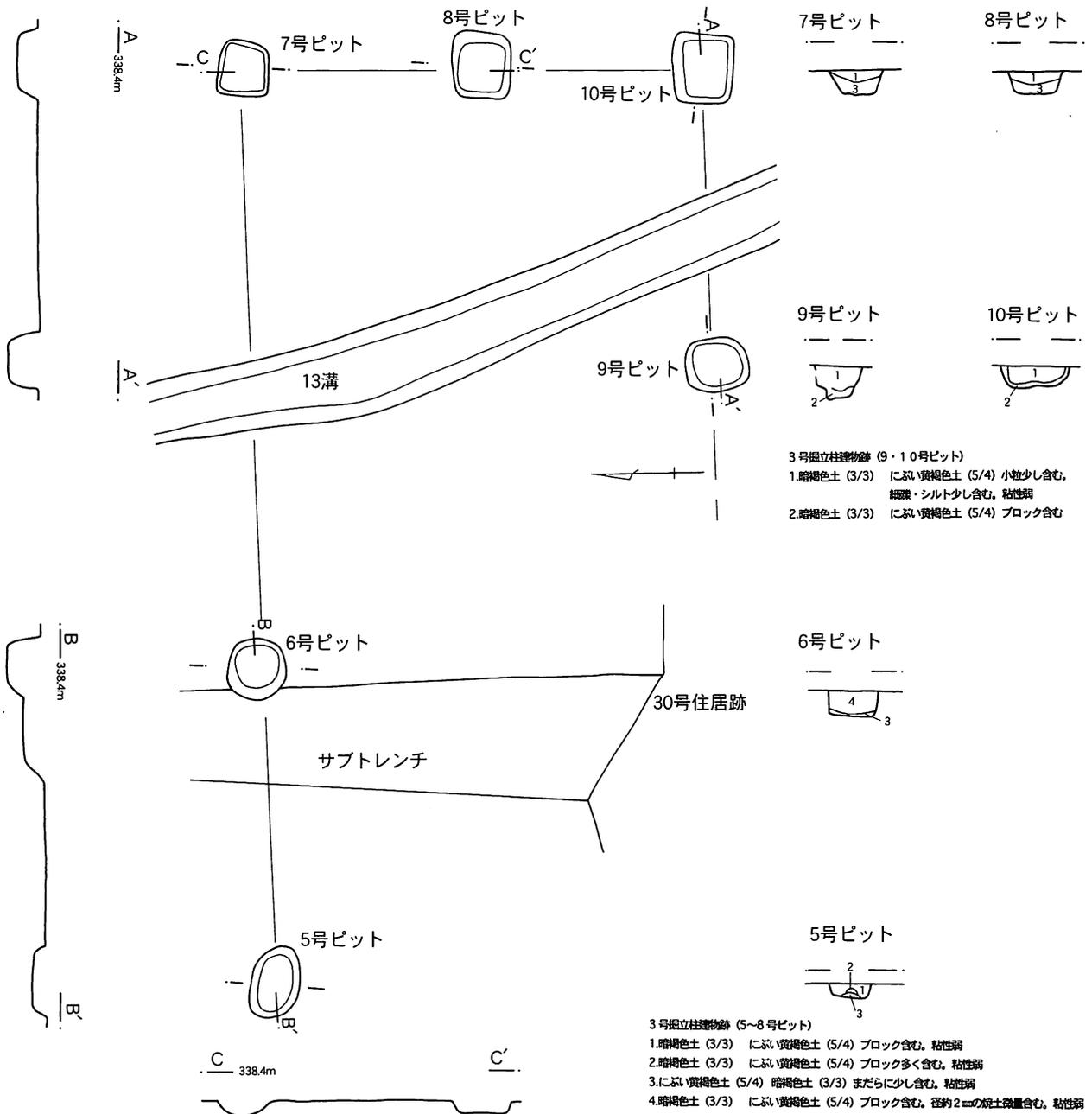
1. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒・褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。径5mm以下の焼土少し含む。径約5mmの炭化物1つ含む
2. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。焼土まだらに多く含む
3. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック微量含む。焼土小粒微量含む
4. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土(5/1)ブロック含む。径10mm以下の焼土多く含む。径5mm以下の炭化物少し含む
5. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)・褐灰色土ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む
6. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む
7. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに少し含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土微量含む
8. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。焼土微量含む
9. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)まだらに含む。褐灰色土(5/1)ブロック少し含む。焼土ブロック少し含む
10. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む
11. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径10mm以下の焼土多く含む
12. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)ブロック含む。径5mm以下の焼土多く含む
13. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む
14. 暗褐色土(3/3) にふい黄褐色土(5/4)小粒含む。褐灰色土(5/1)微量含む。焼土小粒含む



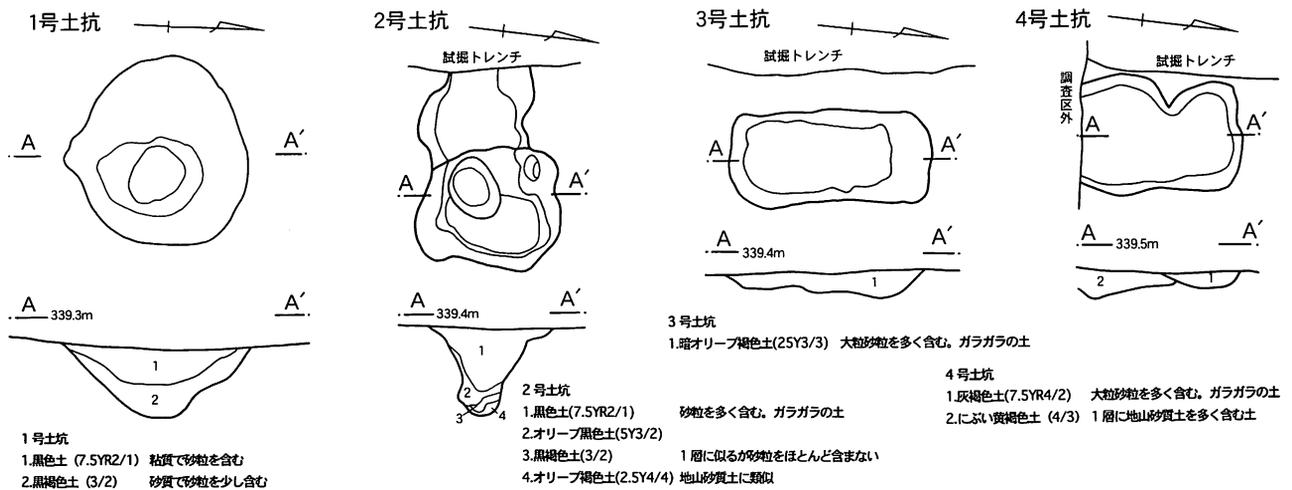
第113図 79号住居跡カマド



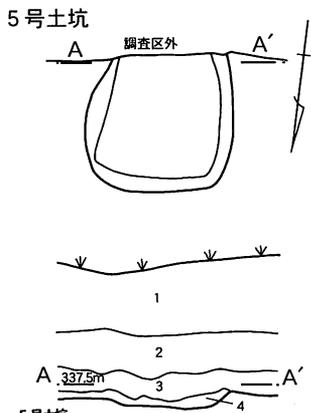
第114図 1・2号掘立柱建物後



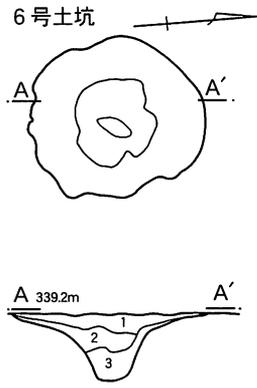
第115図 3号掘立柱建物跡



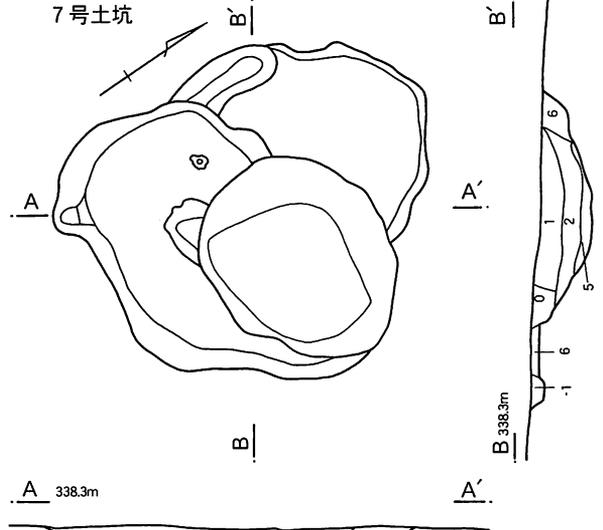
第116図 1~4号土坑



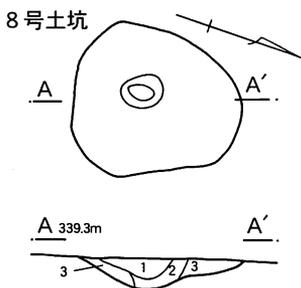
- 5号土坑
 1. 凝結土砂礫(表土・攪乱) 1号住居1層
 2. 褐色シルト質土 1号住居5層
 3. 黒色粘土質土 細礫を含む。1号住居7層と同じ
 4. 褐色土(4/4) 3層に地山が多く混ざった層。大粒砂やや多く含む



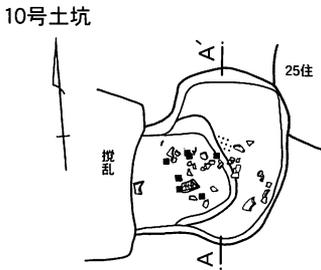
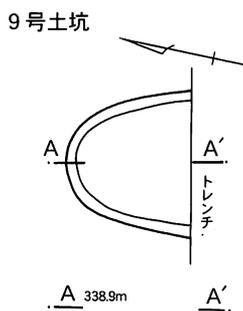
- 6号土坑
 1. 黒褐色土(2/2) 細礫を多量含む。ガラガラの土
 2. 暗褐色土(3/4) 細礫を1層より少なく含む
 3. オリーブ褐色土(2.5Y4/4) 地山砂質土・ローム質土ブロックが混入



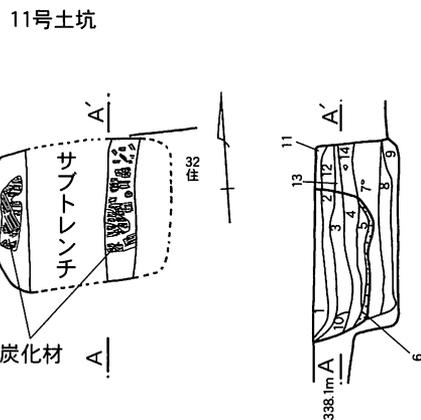
- 7号土坑
 0. 黒褐色土(3/2) 地山に似た砂質土に砂粒を若干含む
 1. 暗褐色土(3/3) 砂礫を多く含む大粒砂
 2. 黒褐色土(2/3) 砂礫はかなり少ない砂
 3. 暗褐色土(3/4) 黒味強く砂礫をほとんど含まない
 4. 黒褐色土(3/2) 2層に類似するが土を多く含む
 5. 褐色土(4/4) 砂質土と粘質土
 6. 褐色土(4/4) 地山砂質土をベースとするがやや暗い
 1. 暗褐色土(3/3) 砂礫を多く含む。ガラガラ土



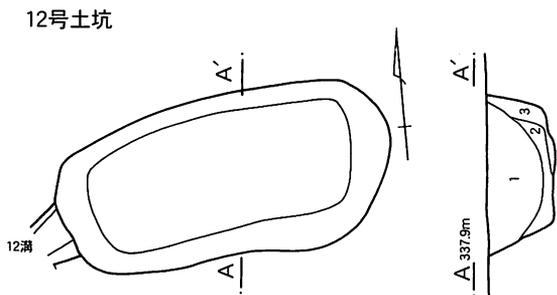
- 8号土坑
 1. オリーブ褐色土(5Y3/1) 礫を多量に含む。黒味の強い土
 2. 暗オリーブ褐色土(2.5Y3/3) 細礫を多量に含む。地山に似る砂質土
 3. オリーブ褐色土(2.5Y4/3) 2層から礫がなくなったもの



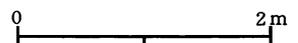
- 10号土坑
 1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
 2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック少し含む
 3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック少し含む。焼土・炭化物ブロック含む
 4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4)・灰白色土(7Y7/2)ブロック少し含む。赤褐色土(2.5YR4/8)少し含む
 5. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) 小粒少し含む
 6. 焼土 暗褐色土(3/3)・にぶい黄褐色土(5/4) まだらに少し含む。炭化物少し含む
 7. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック多く含む



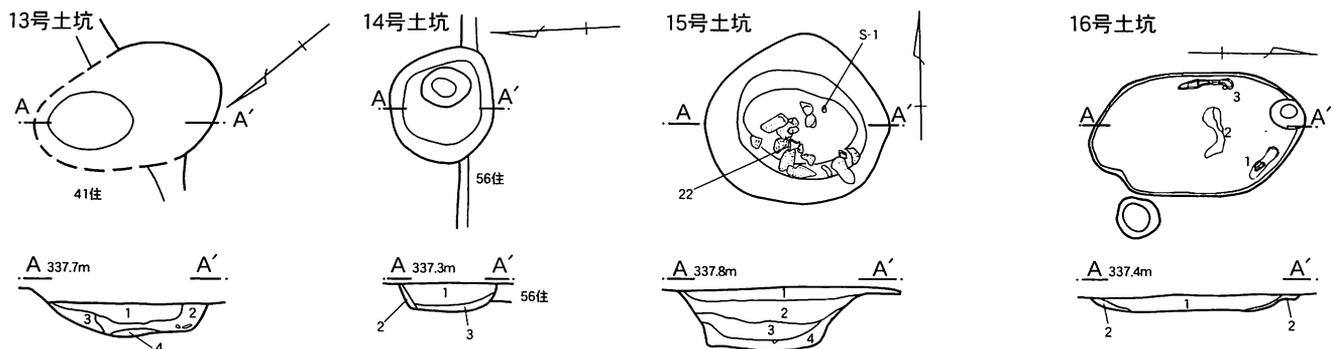
- 11号土坑
 1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) 小粒少し含む。シルト少し含む。炭化物微量含む。粘性弱
 2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック少し含む。径約3mmの焼土・炭化物少し含む。粘性弱
 3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック含む。焼土少し含む。径10mm以下の炭化物少し含む。粘性弱
 4. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) まだらに含む。焼土ブロック少し含む。径10mm以下の炭化物含む。粘性弱
 5. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) 微量含む。焼土微量含む。炭化物多く含む。粘性弱
 6. 焼土 暗褐色土(3/3)・にぶい黄褐色土(5/4) 微量含む。炭化物少し含む。粘性弱
 7. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) まだらに多く含む。焼土・炭化物微量含む
 8. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) まだらに含む。焼土微量含む
 9. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) まだらに含む。灰白色土(7.5Y8/2)ブロック含む。径約20mmの炭化物1つ含む
 10. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) 小粒少し含む。焼土多く含む。粘性弱
 11. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) 小粒微量含む。シルト少し含む。炭化物微量含む。粘性弱
 12. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック少し含む。焼土少し含む。炭化物多く含む。粘性弱
 13. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック含む。炭化物無量含む
 14. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) まだらに多く含む。炭化物ブロック含む。粘性弱



- 12号土坑
 1. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) ブロック含む。赤褐色土(5YR4/8)少し含む。径5mm以下の焼土・炭化物含む
 2. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(5/4) まだらに多く含む。赤褐色土(5YR4/8)・灰黄褐色土(6/2)ブロック少し含む
 3. にぶい黄褐色土(5/4) 暗褐色土(3/3) 微量含む。炭化物微量含む



第117図 5～12号土坑



13号土坑

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト多く含む。焼土・炭化物小粒少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。シルト少し含む。炭化物微量含む
- 3.にぶい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに少し含む。シルト少し含む
- 4.にぶい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに含む

15号土坑

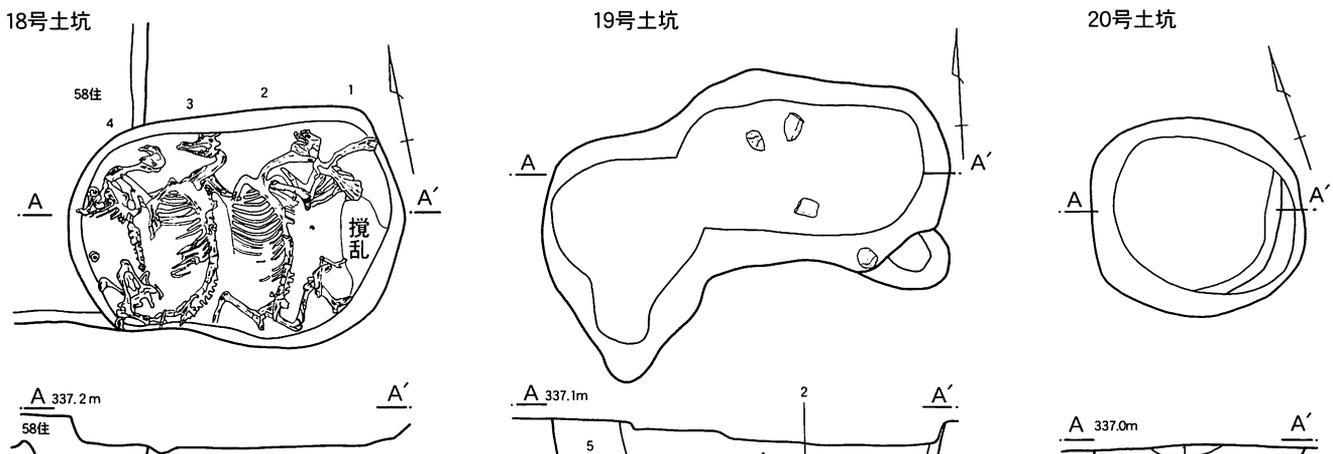
- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。細礫・シルト少し含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) まだらに含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック微量含む。焼土微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) まだらに多く含む

14号土坑

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 小粒少し含む。シルト含む。焼土微量含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む

16号土坑

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む。焼土・炭化物小粒微量含む
- 2.にぶい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに少し含む

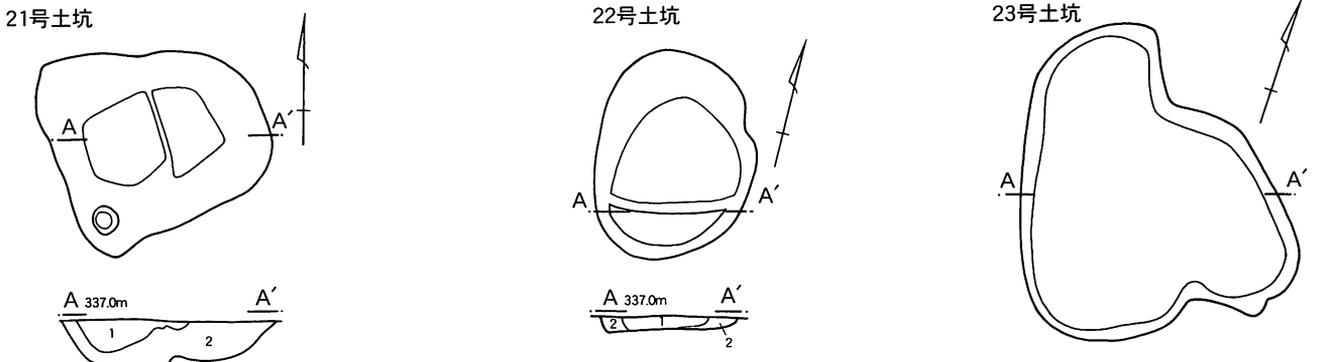


19号土坑

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト多く含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。径20mm以下の焼土含む。炭化物ブロック少し含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。径5mm以下の焼土微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 斑に含む。明赤褐色土 (5YR5/8) 斑点状に少し含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。褐灰色土 (5Y1) ブロック少し含む。明赤褐色土 (5YR5/8) 斑点状に含む。径10mm以下の炭化物少し含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 斑に多く含む。褐灰色土 (5Y1) ブロック少し含む。明赤褐色土 (5YR5/8) 斑点状に含む

20号土坑

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。径10mm以下の焼土含む。炭化物ブロック微量含む。粘性弱
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む



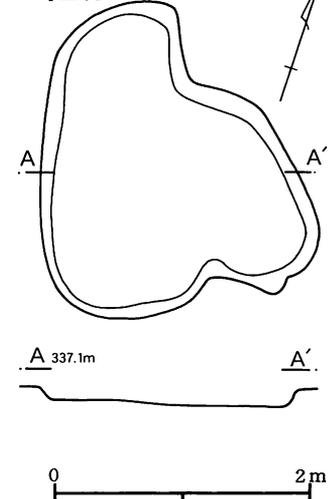
21号土坑

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む。粘性弱
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土 (5YR5/8) ブロック少し含む。褐灰色土 (4/1) 少し含む。細礫・シルト多く含む。粘性弱

22号土坑

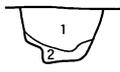
- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト少し含む。焼土多く含む。炭化物ブロック少し含む。粘性弱
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。にぶい黄褐色土 (7/2) ブロック少し含む。粘性弱

23号土坑

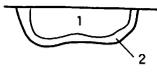


第118図 13~16・18~23号土坑

9号ピット
338.4m



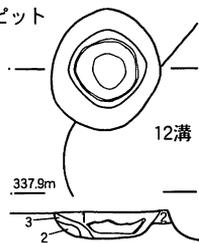
10号ピット
338.4m



9・10号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 小粒少し含む。細礫・シルト少し含む。粘性弱
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む

14号ピット



12溝

14号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) まだらに含む

15号ピット
337.3m



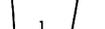
16号ピット
337.3m



17号ピット
337.3m



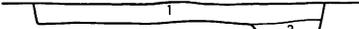
18号ピット
337.3m



19号ピット
337.3m



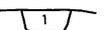
20号ピット
337.4m



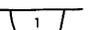
21号ピット
337.4m



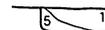
22号ピット
337.4m



23号ピット
337.4m



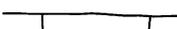
24号ピット
337.4m



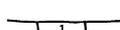
25号ピット
337.4m



26号ピット
337.3m



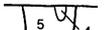
27号ピット
337.3m



28号ピット
337.4m



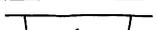
29号ピット
337.4m



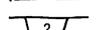
30号ピット
337.4m



31号ピット
337.4m



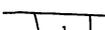
32号ピット
337.4m



33号ピット
337.4m



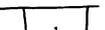
34号ピット
337.4m



35号ピット
337.4m



36号ピット
337.4m



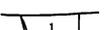
37号ピット
337.4m



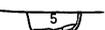
38号ピット
337.4m



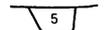
39号ピット
337.4m



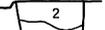
40号ピット
337.4m



41号ピット
337.4m



42号ピット
337.4m



43号ピット
337.5m



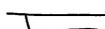
44号ピット
337.5m



45号ピット
337.5m



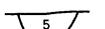
46号ピット
337.5m



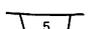
47号ピット
337.5m



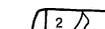
48号ピット
337.5m



49号ピット
337.5m



50号ピット
337.5m



51号ピット
337.5m



15~29号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。径 5 mm以下の焼土微量含む。炭化物微量含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物微量含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) まだらに含む
- 4.にふい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。径約 3 mmの焼土 1つ・径約 10 mmの炭化物 2つ含む

30~51号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト少し含む。焼土微量含む
- 3.にふい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに含む。炭化物ブロック少し含む
- 4.にふい黄褐色土 (5/4) 暗褐色土 (3/3) まだらに少し含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む

52号ピット
337.5m



53号ピット
337.5m



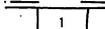
54号ピット
337.5m



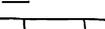
55号ピット
337.5m



56号ピット
337.5m



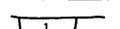
57号ピット
337.6m



58号ピット
337.6m



59号ピット
337.6m



60号ピット
337.6m



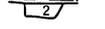
61号ピット
337.6m



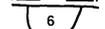
62号ピット
337.6m



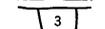
63号ピット
337.5m



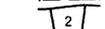
64号ピット
337.5m



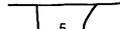
65号ピット
337.5m



66号ピット
337.5m



67号ピット
337.5m



68号ピット
337.6m



69号ピット
337.6m



70号ピット
337.6m



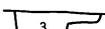
71号ピット
337.6m



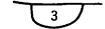
72号ピット
337.6m



73号ピット
337.6m



74号ピット
337.3m

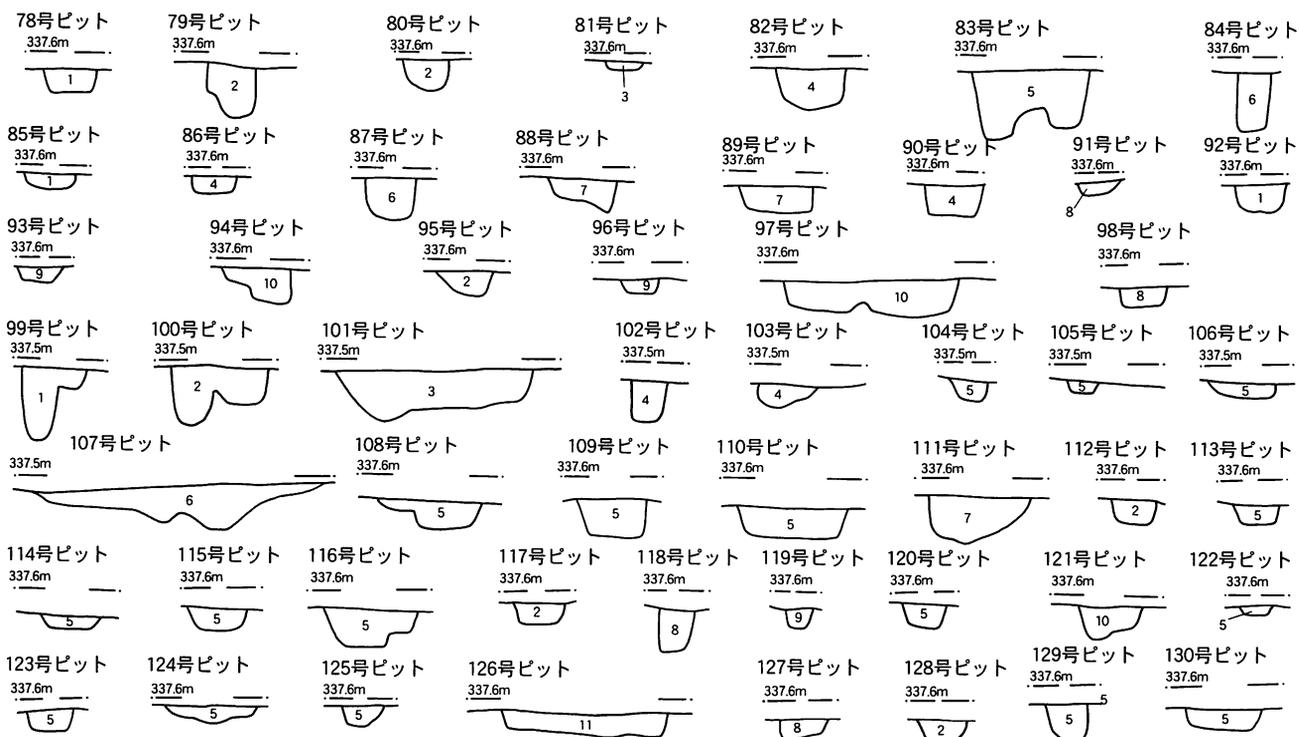


52~77号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土微量含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。炭化物微量含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト多く含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。シルト少し含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) まだらに含む。明赤褐色土(5YR5/8)まだらに含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) まだらに多く含む
- 9.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト少し含む。炭化物ブロック少し含む



第122図 ピット (4)

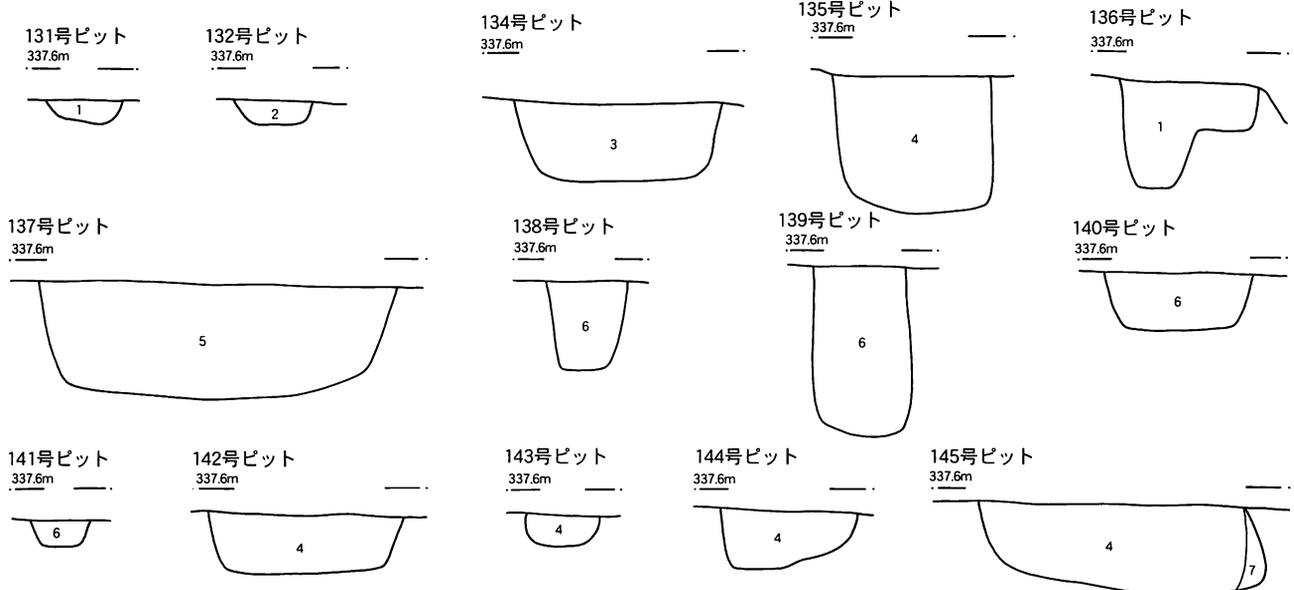


78~98号ビット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む。
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。シルト含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。シルト含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む。細礫・シルト含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む。径約5mmの炭化物少し含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物小粒微量含む
- 9.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。細礫・シルト含む
- 10.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む

99~130号ビット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物微量含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト多く含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト多く含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。細礫・シルト含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) まだらに多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。細礫・シルト含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。シルト含む。焼土ブロック少し含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
- 9.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)含む。シルト含む
- 10.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック微量含む。細礫・シルト含む。径約20mmの炭化物1つ含む
- 11.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物微量含む

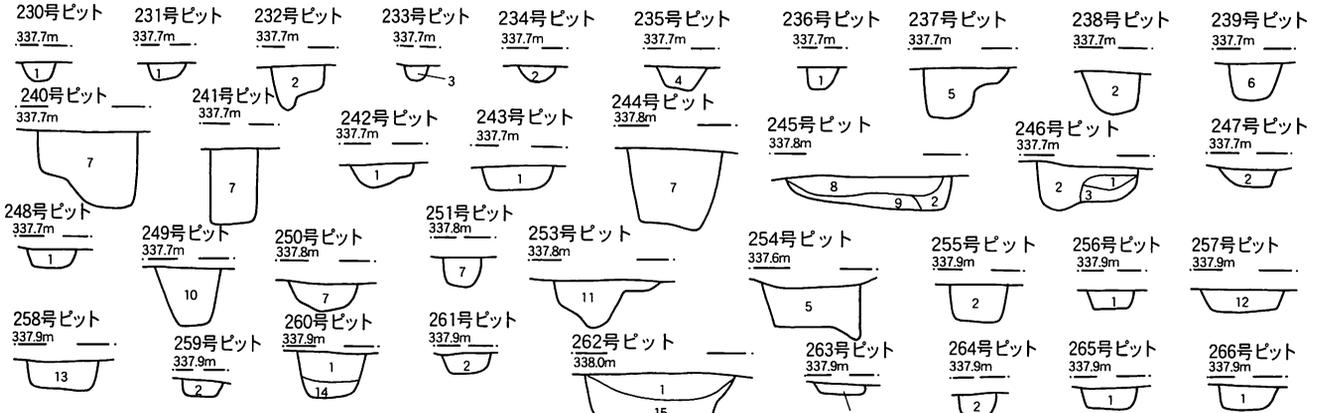


131~132・134~145号ビット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)微量含む。細礫・シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細礫・シルト含む。径約5mmの炭化物微量含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック少し含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック微量含む。細礫・シルト含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。細礫・シルト含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック微量含む



第123図 ピット (5)



230~251・253~266号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 微塵含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物小粒微塵含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック微塵含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。炭化物ブロック微塵含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む

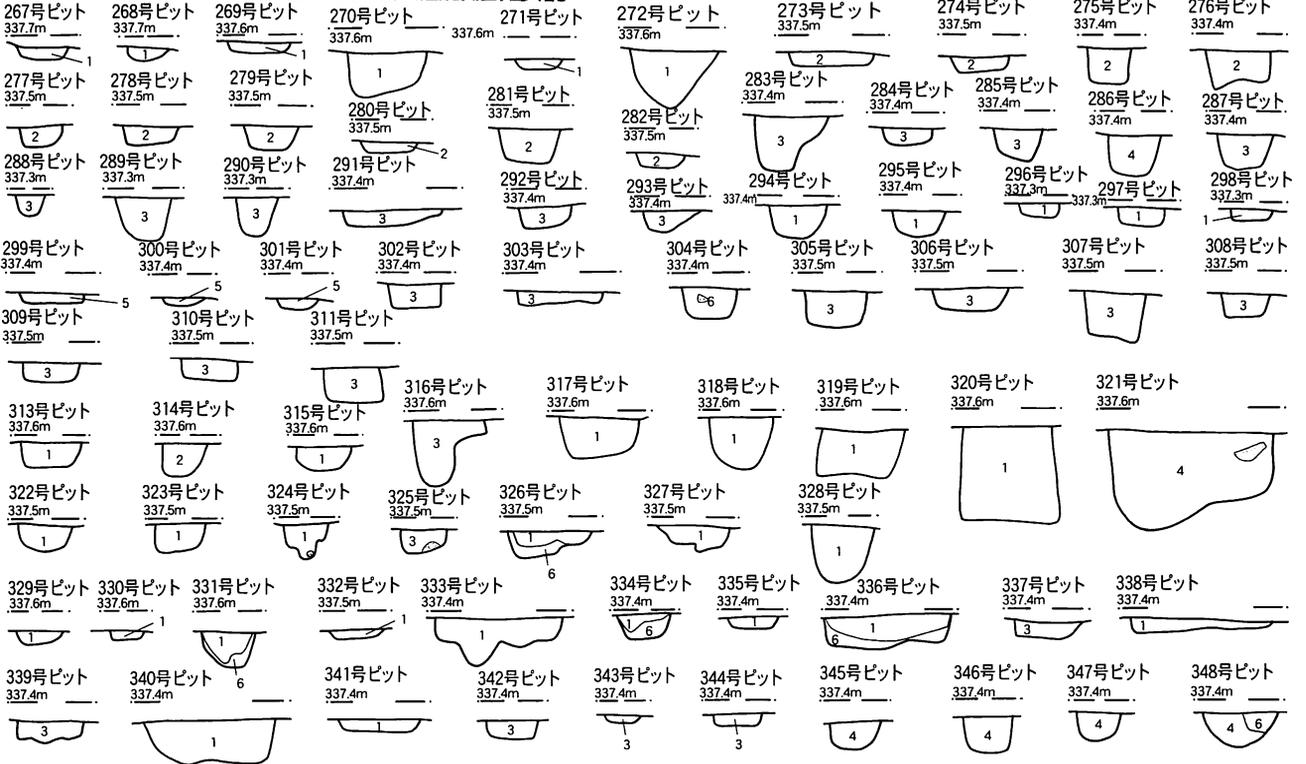
- 9.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 大きいブロック含む。灰黄色土(2.5Y7/2)ブロック微塵含む。焼土・炭化物ブロック微塵含む
- 10.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。橙色土(7.5YR6/8)ブロック少し含む。シルト含む。炭化物ブロック微塵含む
- 11.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 小粒少し含む。焼土ブロック少し含む
- 12.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。炭化物ブロック少し含む
- 13.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。灰黄色土(2.5Y7/2)ブロック微塵含む。炭化物ブロック微塵含む
- 14.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 小粒少し含む
- 15.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 大きいブロック多く含む

252号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)粒状に少し含む。シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック少し含む。シルト含む。焼土ブロック微塵含む

312号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む。径 30mm以下の焼土少し含む。径 10mm以下の炭化物少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。灰黄褐色土(5/2)・明赤褐色土(5YR5/8)ブロック少し含む
- 3.暗褐色土 (3/3) 灰黄褐色土(5/2)ブロック多く含む。明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む



267~311号ピット

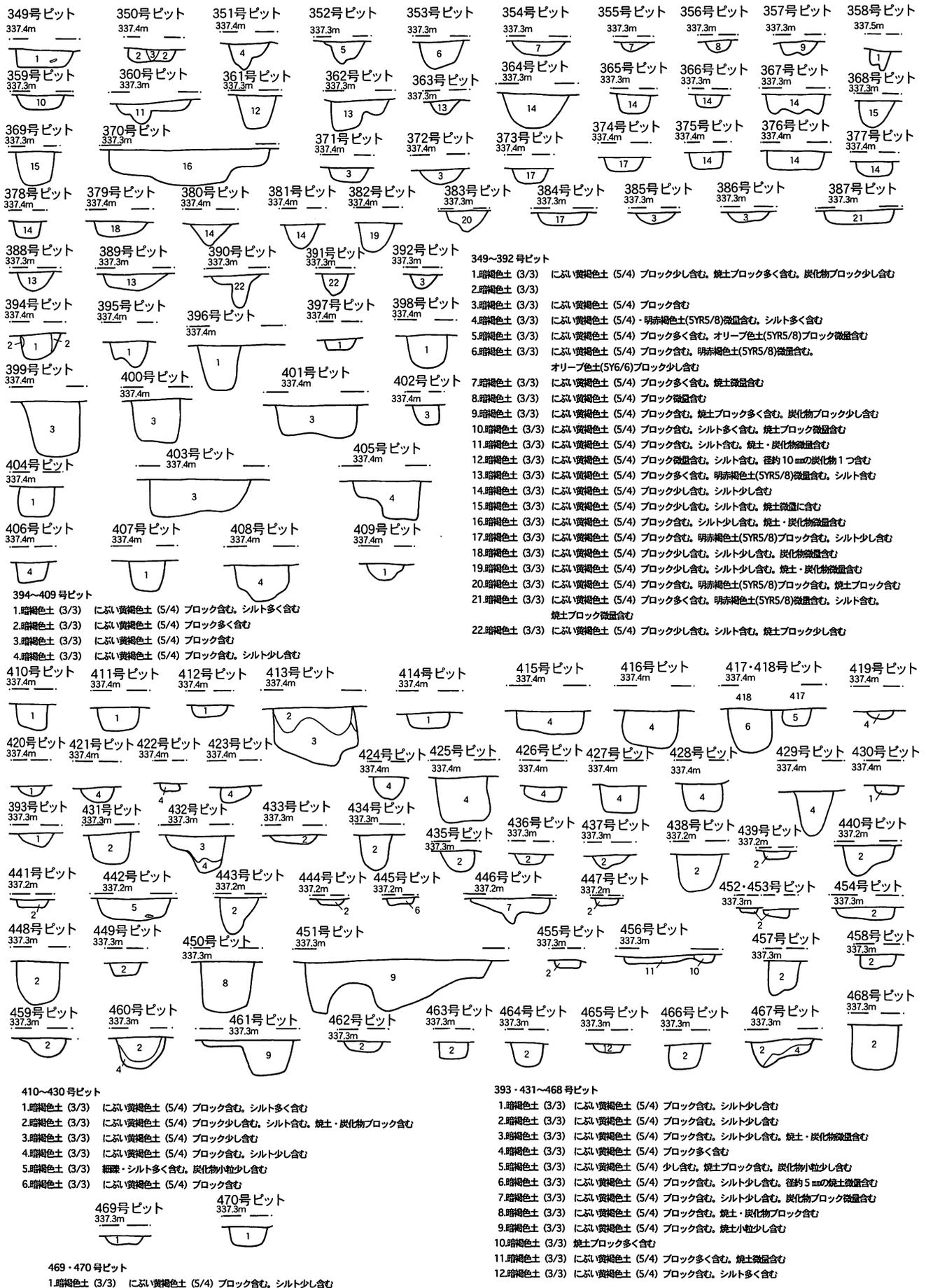
- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) 小粒含む。シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ・にふい黄褐色土(7/2)・明赤褐色土(5YR5/8)少し含む。シルト含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ・明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ・明赤褐色土(5YR5/8)ブロック含む。焼土ブロック微塵含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物小粒少し含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。にふい黄褐色土(7/2)ブロック少し含む。炭化物ブロック微塵含む

313~348号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物ブロック少し含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(5YR5/8)微塵含む。シルト含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土ブロック微塵含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。炭化物ブロック微塵含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む

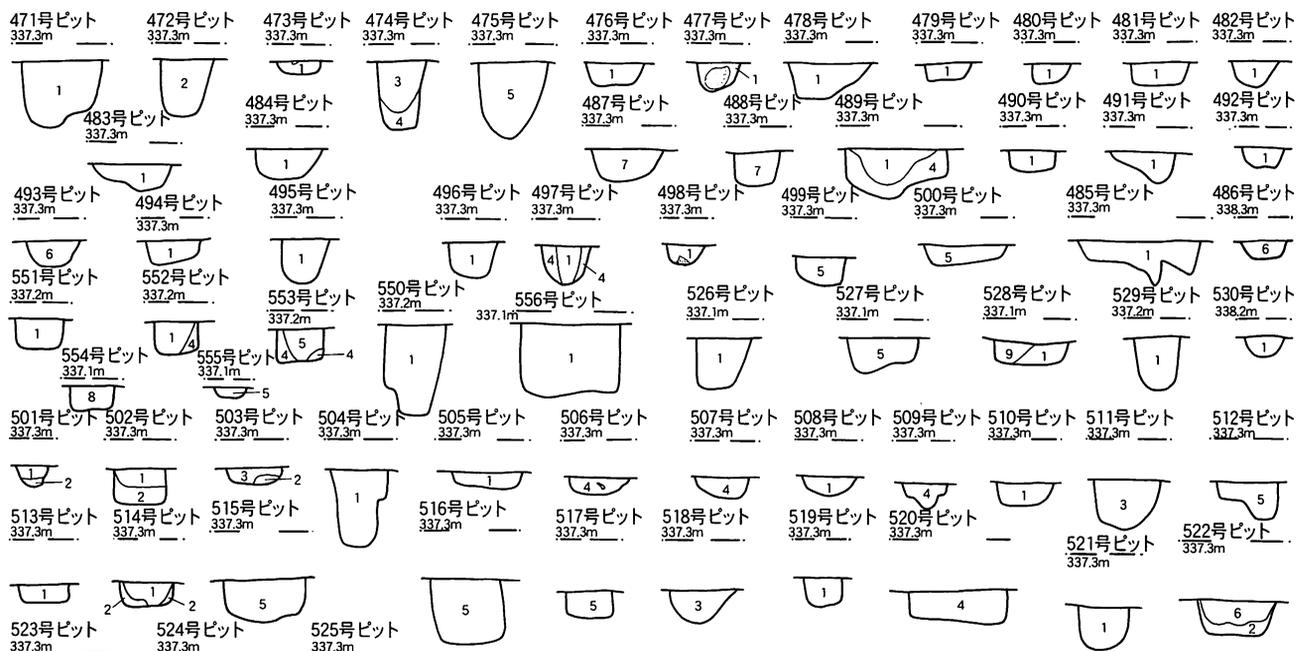


第125図 ピット (7)



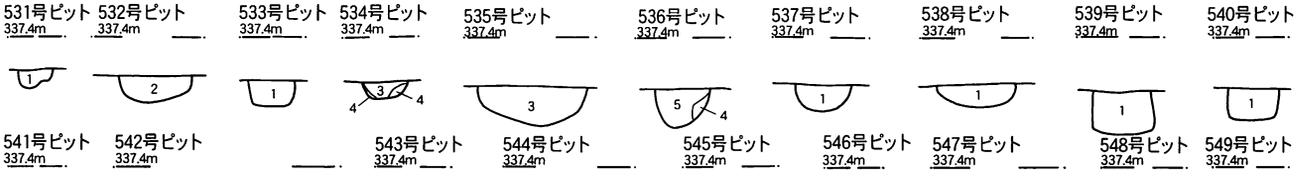
第126図 ピット(8)





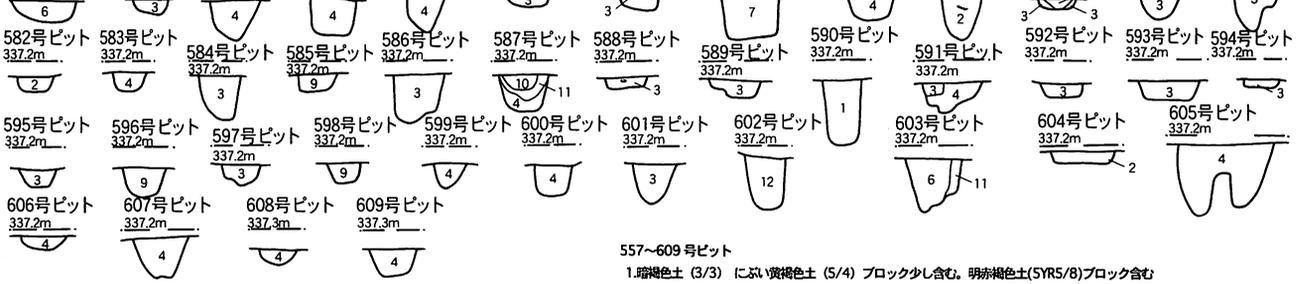
501～525号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。炭化物ブロック微量含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物ブロック含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む



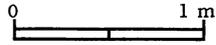
551～569号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。炭化物ブロック微量含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物ブロック含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む



531～549号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。
- 3.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。焼土・炭化物微量含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト少し含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にふい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト少し含む。炭化物ブロック微量含む
- 8.暗褐色土 (3/3) シルト含む



第127図 ピット (9)

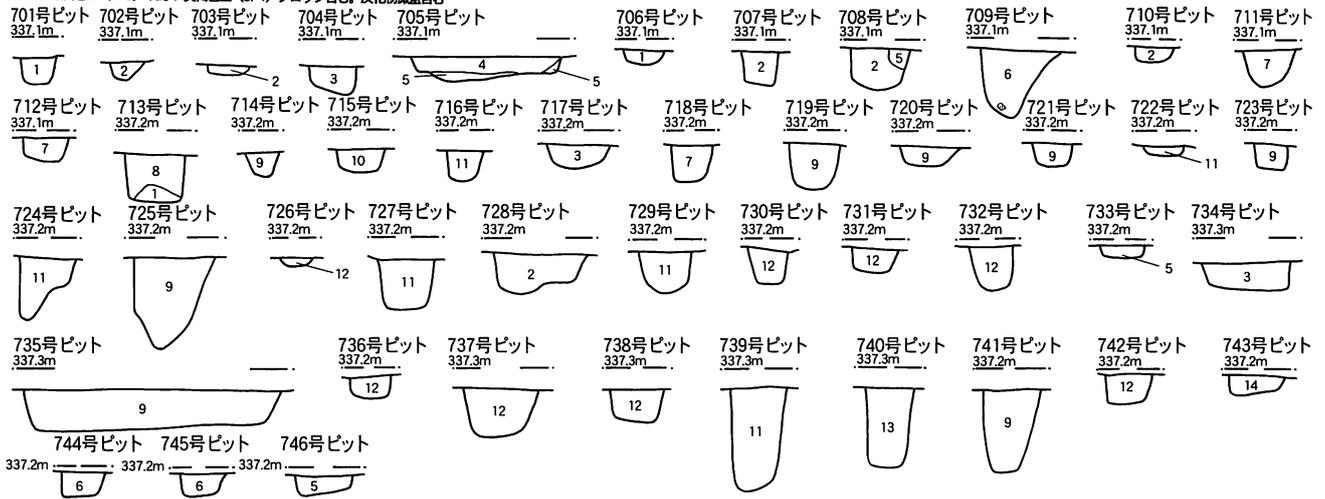


610~658号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(SYRS/8)微量含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物ブロック微量含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。細砂・シルト含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。焼土微量含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック微量含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。シルト含む
- 9.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 少し含む。シルト含む
- 10.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
- 11.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。径約10mmの焼土・炭化物微量含む
- 12.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。明赤褐色土(SYRS/8)微量含む。シルト含む
- 13.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。径約10mmの炭化物1つ含む
- 14.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物小粒微量含む
- 15.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。炭化物微量含む

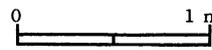
659~700号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 少し含む。シルト含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。焼土微量含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土ブロック微量含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。炭化物ブロック少し含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。シルト含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。炭化物微量含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物小粒微量含む
- 9.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土微量含む
- 10.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む
- 11.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 小粒含む。シルト含む。焼土微量含む
- 12.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物微量含む
- 13.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。シルト含む。炭化物微量含む

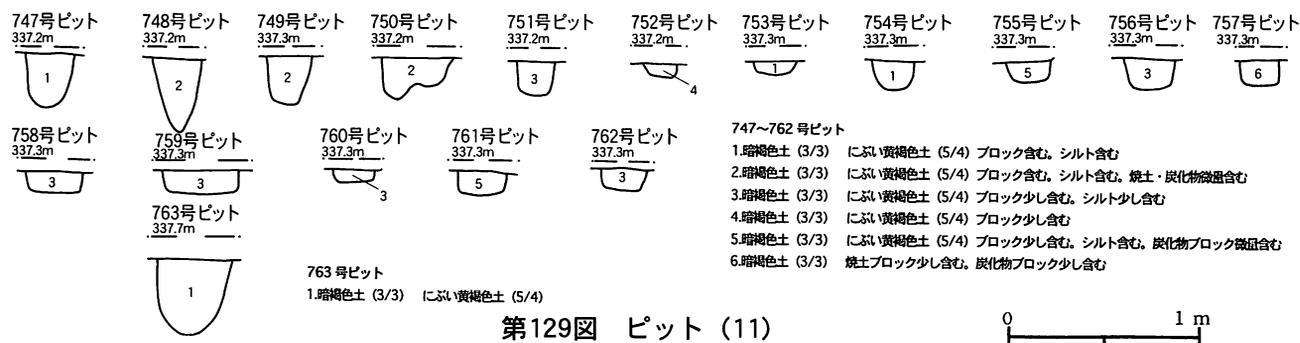


701~746号ピット

- 1.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。シルト含む。炭化物微量含む
- 2.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む
- 3.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 小粒含む。シルト含む。焼土微量含む
- 4.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土微量含む
- 5.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック多く含む。シルト含む
- 6.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト微量含む。径約10mmの焼土1つ含む
- 7.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。炭化物ブロック微量含む
- 8.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。焼土・炭化物ブロック含む
- 9.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土・炭化物微量含む
- 10.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト多く含む
- 11.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。シルト含む。焼土微量含む
- 12.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック少し含む
- 13.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) 小粒微量含む。焼土微量含む。径約10mmの炭化物少し含む
- 14.暗褐色土 (3/3) にぶい黄褐色土 (5/4) ブロック含む。明赤褐色土(SYRS/8)微量含む。シルト少し含む



第128図 ピット (10)



第129図 ピット (11)

第1表 ピット観察表

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
1号ピット	120	I-170	完	無	円	—	0.3	0.3	0.21	土師器坏・甕破片各1
2号ピット	120	I-170	完	無	円	—	0.3	0.3	0.21	土師器高台破片1
3号ピット	120	J-170	完	無	円	—	0.4	0.4	0.14	土師器坏破片1
4号ピット	120	I-170	完	無	楕円	—	0.7	0.5	0.36	土師器皿口縁部破片1(第243図1)、落ち込みが2段
12号ピット	71・付図2	J-134	完	46号住居跡	円	—	0.45	0.38	—	
13号ピット	71・付図2	J-134	完	46号住居跡	楕円	—	0.4	0.35	—	1層に土器片含む
14号ピット	121・122	K-136	完	12号溝	楕円	鍋底	0.64	0.55	0.14	陶器甕底部1(第243図4)、甕は正位に埋設
15号ピット	122・付図2	O・P-132	完	無	円	U字形	0.25	0.21	0.26	
16号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	逆台形	0.31	0.25	0.76	土師器坏破片3
17号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	鍋底	0.34	0.21	0.25	
18号ピット	122・付図2	O-132	完	無	不整	逆凸形	0.37	0.33	0.56	
19号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	二段	0.44	0.28	0.3	
20号ピット	122・付図2	O-132	完	無	不整	鍋底	1.54	0.46	0.18	小溝と重複
21号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	逆台形	0.5	0.39	0.25	
22号ピット	122・付図2	O-132	完	無	円	逆台形	0.26	0.25	0.12	
23号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	二段	0.4	0.35	0.25	
24号ピット	122・付図2	O-132	完	無	不整	鍋底	0.7	0.7	0.16	
25号ピット	122・付図2	O-132	完	無	不整	鍋底	0.63	0.49	0.19	
26号ピット	122・付図2	O-132	完	無	だるま	二段	0.56	0.4	0.56	
27号ピット	122・付図2	O-132	完	無	円	鍋底	0.29	0.24	0.18	
28号ピット	122・付図2	O-132	完	無	円	鍋底	0.26	0.26	0.11	
29号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	二段	0.32	0.27	0.22	
30号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	二段	0.38	0.28	0.36	
31号ピット	122・付図2	O-132	完	無	だるま	二段	0.55	0.28	0.24	2墓の重複か
32号ピット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	逆台形	0.24	0.2	0.14	
33号ピット	122・付図2	O-132	完	無	円	鍋底	0.32	0.27	0.22	
34号ピット	122・付図2	O-132	完	無	不整	鍋底	0.3	0.27	0.2	
35号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	円	鍋底	0.35	0.33	0.41	
36号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	円	鍋底	0.31	0.29	0.26	
37号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	不整	鍋底	1.34	0.47	0.3	2墓の重複か
38号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	楕円	逆台形	0.55	0.45	0.25	
39号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	円	鍋底	0.31	0.27	0.21	
40号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	楕円	鍋底	0.28	0.24	0.12	
41号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	楕円	逆台形	0.3	0.25	0.14	
42号ピット	122・付図2	N-132	完	54号住居跡	不整	二段	0.5	0.41	0.43	
43号ピット	122・付図2	N-131・132	完	54号住居跡	だるま	鍋底	1.11	0.58	0.14	2墓以上
44号ピット	122・付図2	N-132・133	完	無	楕円	逆台形	0.87	0.78	0.13	
45号ピット	122・付図2	N-133	完	無	円	鍋底	0.29	0.28	0.18	
46号ピット	122・付図2	N-132・133	完	無	不整	鍋底	1.4	0.85	0.24	
47号ピット	122・付図2	N-133	完	無	楕円	鍋底	0.24	0.21	0.34	土師器坏破片1(第243図2)
48号ピット	122・付図2	N-133	完	無	楕円	鍋底	0.35	0.29	0.11	
49号ピット	122・付図2	N-132・133	完	無	円	鍋底	0.29	0.29	0.14	
50号ピット	122・付図2	N-133	完	無	不整	U字形	0.48	0.41	0.32	
51号ピット	122・付図2	M・N-132・133	完	無	楕円	二段	0.45	0.28	0.1	
52号ピット	122・付図2	M-133	完	無	楕円	鍋底	0.32	0.19	0.07	
53号ピット	122・付図2	M-133	完	無	楕円	U字形	0.31	0.23	0.31	
54号ピット	122・付図2	M-133	完	無	円	U字形	0.26	0.24	0.25	
55号ピット	122・付図2	M-133	完	無	楕円	逆凸形	0.57	0.32	0.36	
56号ピット	122・付図2	M-133	欠	64号ピット	円	鍋底	0.33	0.3	0.18	
57号ピット	122・付図2	M-133	完	無	不整	U字形+鍋底	1.3	0.7	0.34	2墓
58号ピット	122・付図2	M-133	完	無	楕円	二段	0.38	0.33	0.25	
59号ピット	122・付図2	M-133	完	60号ピット	円	鍋底	0.39	0.35	0.15	土師器坏破片1
60号ピット	122・付図2	M-133	完	59号ピット	楕円	U字形	0.42	0.3	0.21	
61号ピット	122・付図2	M-133	完	無	円	鍋底	0.31	0.29	0.06	
62号ピット	122・付図2	M-133	完	無	円	U字形	0.31	0.3	0.29	
63号ピット	122・付図2	M-133	完	無	円	鍋底	0.27	0.27	0.07	
64号ピット	122・付図2	M-133	欠	56号ピット	楕円?	U字形	0.32	0.29	0.18	
65号ピット	122・付図2	M-133	完	無	楕円	鍋底	0.19	0.14	0.3	
66号ピット	122・付図2	M-133	完	無	円	鍋底	0.23	0.23	0.37	
67号ピット	122・付図2	M-133	完	無	円	U字形	0.36	0.34	0.57	
68号ピット	122・付図2	M-133	完	無	不整	U字形+鍋底	1.2	0.39	0.58	土師器甕破片1、2墓以上

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
69号ビット	122・付図2	M-133	完	無	楕円	U字形	0.36	0.27	0.46	
70号ビット	122・付図2	M-133	完	無	不整	鍋底	0.26	0.23	0.15	
71号ビット	122・付図2	M-133	完	無	円	鍋底	0.35	0.33	0.37	
72号ビット	122・付図2	M-133	完	73号ビット	円	鍋底	0.29	0.25	0.13	
73号ビット	122・付図2	M-133	完	72号ビット	だるま	逆凸形	0.5	0.23	0.46	
74号ビット	122・付図2	O-132	完	無	楕円	U字形	0.3	0.23	0.25	
75号ビット	122・付図2	O-131・132	完	無	不整	U字形	0.3	0.3	0.59	
76号ビット	122・付図2	O-131	完	無	不整	鍋底	0.36	0.34	0.51	
77号ビット	122・付図2	M-133	完	79号ビット	だるま	鍋底+鍋底	0.8	0.35	0.62	2墓
78号ビット	123・付図2	M-133	完	無	円	鍋底	0.38	0.37	0.13	
79号ビット	123・付図2	M-133	欠	77号ビット	不整	二段	0.5	0.36	0.26	
80号ビット	123・付図2	M-133	完	無	円	U字形	0.33	0.33	0.16	土師器坏破片2
81号ビット	123・付図2	M-133	完	無	楕円	鍋底	0.28	0.21	0.05	
82号ビット	123・付図2	M-133	完	無	楕円	鍋底	0.44	0.31	0.2	
83号ビット	123・付図2	L・M-133	欠	84号ビット	だるま	鍋底+鍋底	0.75	0.35	0.36	土師器坏破片2、2墓
84号ビット	123・付図2	L・M-133	欠	83号ビット	円	鍋底	0.2	0.2	0.3	
85号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	鍋底	0.34	0.23	0.08	
86号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	鍋底	0.34	0.28	0.1	
87号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	鍋底	0.32	0.29	0.22	
88号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	二段	0.42	0.34	0.15	土師器坏破片2
89号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	鍋底	0.46	0.33	0.13	
90号ビット	123・付図2	L-133	欠	91号ビット	楕円	鍋底	0.43	0.37	0.17	
91号ビット	123・付図2	L-133	欠	90号ビット	円	逆台形	0.24	0.2	0.07	
92号ビット	123・付図2	L-133	欠	93号ビット	円	鍋底	0.3	0.28	0.15	土師器口ク口整形壘破片1
93号ビット	123・付図2	L-133	欠	92号ビット	円	鍋底	0.28	0.28	0.07	
94号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	二段	0.44	0.24	0.18	
95号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.34	0.3	0.12	
96号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.28	0.27	0.08	
97号ビット	123・付図2	L-133	完	無	だるま	鍋底+鍋底	1	0.6	0.19	土師器坏破片3、壘破片1、2墓
98号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	鍋底	0.3	0.28	0.1	
99号ビット	123・付図2	M-133	完	無	楕円	二段	0.47	0.36	0.38	
100号ビット	123・付図2	L・M-133	完	無	楕円	U字形+鍋底	0.6	0.42	0.31	2墓の重複か
101号ビット	123・付図2	M-133	完	無	三角	U字形+鍋底	1.13	1.4	0.26	土師器坏破片1、2墓の重複か
102号ビット	123・付図2	L-133	欠	103号ビット	円	鍋底	0.3	0.26	0.22	
103号ビット	123・付図2	L-132・133	完	102号ビット	楕円	U字形	0.4	0.25	0.12	
104号ビット	123・付図2	L-132	完	無	円	逆台形	0.22	0.18	0.1	
105号ビット	123・付図2	L-132・133	完	無	円	逆台形	0.26	0.23	0.07	
106号ビット	123・付図2	L-132	完	無	楕円	鍋底	0.43	0.35	0.08	
107号ビット	123・付図2	L-132	完	無	不整	V字形	1.69	0.65	0.24	土師器坏破片5
108号ビット	123・付図2	L-132・133	完	109号ビット	不整	二段	0.62	0.43	0.15	
109号ビット	123・付図2	L-133	完	108号ビット	四角	鍋底	0.46	0.43	0.21	
110号ビット	123・付図2	L-133	完	無	不整	鍋底	0.6	0.4	0.15	
111号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	U字形	0.55	0.34	0.24	土師器口ク口整形壘破片1
112号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.31	0.27	0.13	
113号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.28	0.26	0.1	
114号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.35	0.33	0.07	
115号ビット	123・付図2	L-133	完	128号ビット	楕円	鍋底	0.38	0.32	0.12	
116号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	二段	0.53	0.36	0.2	
117号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.31	0.27	0.12	
118号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	鍋底	0.2	0.2	0.23	
119号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	鍋底	0.19	0.18	0.1	土師器坏破片1
120号ビット	123・付図2	L-133	完	121号ビット	円	鍋底	0.26	0.26	0.13	
121号ビット	123・付図2	L-133	完	120号ビット	楕円	二段	0.4	0.25	0.16	
122号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.22	0.2	0.05	
123号ビット	123・付図2	L-133	完	無	不整	逆台形	0.33	0.3	0.11	
124号ビット	123・付図2	L-133	欠	125号ビット	楕円	逆凸形	0.5	0.36	0.1	
125号ビット	123・付図2	L-133	欠	124号ビット	円	逆台形	0.3	0.26	0.11	
126号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	鍋底	0.95	0.64	0.13	
127号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	鍋底	0.31	0.3	0.11	
128号ビット	123・付図2	L-133	完	無	不整	U字形	0.33	0.29	0.13	
129号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	U字形	0.35	0.25	0.2	
130号ビット	123・付図2	L-132	完	無	楕円	鍋底	0.44	0.34	0.11	土師器壘破片1
131号ビット	123・付図2	L-132	完	無	楕円	逆台形	0.26	0.21	0.14	
132号ビット	123・付図2	L-132	完	133号ビット	楕円	逆台形	0.33	0.24	0.13	
133号ビット	124・付図2	L-132	完	132号ビット	不整	鍋底	1.7	0.8	0.13	須影器壘破片1(第243図5)、土師器口ク口整形壘破片1、炭化雑実(イネ、アヲヒエ、オムギ、コムギ、ゴマ)
134号ビット	123・付図2	L-132	完	無	楕円	鍋底	0.63	0.5	0.41	
135号ビット	123・付図2	L-132	完	無	楕円	鍋底	0.44	0.34	0.72	
136号ビット	123・付図2	L-132	完	無	楕円	二段	0.43	0.3	0.56	
137号ビット	123・付図2	L-132	完	138号ビット	楕円	鍋底	1.06	0.55	0.61	
138号ビット	123・付図2	L-132	完	137号ビット	楕円	鍋底	0.3	0.25	0.46	
139号ビット	123・付図2	L-132	完	無	円	鍋底	0.32	0.31	0.87	
140号ビット	123・付図2	L-132・133	完	無	楕円	逆台形	0.41	0.34	0.3	
141号ビット	123・付図2	L-133	完	無	円	逆台形	0.2	0.18	0.14	
142号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	逆台形	0.51	0.32	0.32	
143号ビット	123・付図2	L-133	完	無	不整	鍋底	0.25	0.21	0.17	
144号ビット	123・付図2	L-133	完	無	楕円	二段	0.43	0.34	0.32	
145号ビット	123・付図2	L-133	完	無	だるま	鍋底	0.8	0.4	0.47	

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
146号ビット	124・付図2	L-133	完	無	円	U字形	0.34	0.3	0.18	
147号ビット	124・付図2	L-133	完	無	楕円	U字形	0.37	0.28	0.17	
148号ビット	付図2	L-133	完	無	だるま	—	0.5	0.28	—	
149号ビット	124・付図2	L-133	欠	152号ビット	不整	二段	0.4	0.3	0.18	
150号ビット	124・付図2	L-133	欠	151号ビット	四角	鍋底	0.36	0.3	0.27	
151号ビット	124・付図2	L-133	欠	150号ビット	だるま	二段	0.7	0.5	0.27	
152号ビット	124・付図2	L-133	欠	149号ビット	円	鍋底	0.39	0.34	0.22	
153号ビット	124・付図2	L-133	完	無	楕円	鍋底	0.35	0.27	0.18	
154号ビット	124・付図2	L-133	完	無	だるま	鍋底	0.48	0.32	0.08	
155号ビット	124・付図2	K・L-133	完	無	不整	鍋底	0.26	0.24	0.21	
156号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	鍋底	0.28	0.25	0.12	
157号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	鍋底	0.23	0.2	0.07	
158号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	鍋底	0.32	0.3	0.34	
159号ビット	124・付図2	L-133	完	無	四角	鍋底	0.35	0.28	0.11	
160号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	鍋底	0.29	0.24	0.31	
161号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	鍋底	0.4	0.37	0.19	
162号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	二段	0.6	0.46	0.21	
163号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	鍋底	0.4	0.38	0.24	
164号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	二段	0.45	0.41	0.2	
165号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	鍋底	0.35	0.31	0.14	土師器皿破片1
166号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	鍋底	0.56	0.41	0.09	土師器坏底部1(第243図3)
167号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	U字形	0.34	0.3	0.25	
168号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	逆台形	0.6	0.55	0.24	土師器壘破片1
169号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	鍋底	0.4	0.32	0.08	
170号ビット	124・付図2	K・L-133	完	無	不整	逆台形	0.38	0.3	0.16	
171号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	二段	0.4	0.29	0.09	
172号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	U字形	0.36	0.33	0.16	
173号ビット	124・付図2	K-133	完	無	不整	鍋底	0.48	0.4	0.3	
174号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	鍋底	0.8	0.44	0.23	土師器坏破片3
175号ビット	124・付図2	K-133	完	無	不整	鍋底	0.4	0.33	0.1	
176号ビット	124・付図2	K-133	完	無	不整	逆台形	0.62	0.55	0.13	
177号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	U字形	0.44	0.44	0.26	
178号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	V字形	0.52	0.37	0.2	土師器坏破片1
179号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	二段	0.4	0.38	0.17	
180号ビット	124・付図2	K-132	欠	181号ビット	円	逆台形	0.29	0.26	0.05	
181号ビット	124・付図2	K-132	欠	180・182号ビット	だるま	二段	0.98	0.67	0.36	
182号ビット	124・付図2	K-132	欠	181号ビット	不整	鍋底	0.45	0.37	0.33	
183号ビット	124・付図2	K-132	完	無	不整	逆台形	0.33	0.33	0.14	
184号ビット	124・付図2	K-132	完	無	円	逆台形	0.3	0.27	0.2	
185号ビット	124・付図2	K-132	完	無	不整	U字形	0.3	0.28	0.12	
186号ビット	124・付図2	K-132	完	無	不整	U字形	0.38	0.3	0.12	
187号ビット	124・付図2	K・L-132	完	無	円	U字形	0.23	0.22	0.06	
188号ビット	124・付図2	K-132	完	無	四角	鍋底	0.41	0.41	0.25	
189号ビット	124・付図2	K-132	完	無	楕円	二段	0.69	0.46	0.2	
190号ビット	124・付図2	K-132	完	無	円	逆台形	0.27	0.27	0.14	
191号ビット	124・付図2	K-132	完	無	円	逆台形	0.41	0.41	0.19	
192号ビット	124・付図2	K-132	完	無	円	逆台形	0.54	0.51	0.3	
193号ビット	124・付図2	K-132	完	無	楕円	U字形	0.58	0.55	0.17	
194号ビット	124・付図2	L-133	完	無	楕円	U字形	0.4	0.35	0.15	
195号ビット	124・付図2	J-134	完	無	楕円	逆台形	0.55	0.43	0.18	
196号ビット	124・付図2	J-134	完	無	円	U字形	0.4	0.4	0.1	
197号ビット	124・付図2	J-134	欠	209号ビット	楕円?	鍋底	1	0.8	0.12	
198号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	鍋底	0.3	0.27	0.24	
199号ビット	124・付図2	K-133	完	無	楕円	U字形	0.43	0.32	0.14	
200号ビット	124・付図2	J-133	完	無	不整	逆台形	1.26	0.98	0.47	土師器坏破片3
201号ビット	124・付図2	J・K-133	完	無	不整	鍋底	0.36	0.3	0.1	
202号ビット	124・付図2	K-133	完	無	円	鍋底	0.37	0.35	0.2	土師器坏・壘破片各1
203号ビット	124・付図2	J-133	欠	204号ビット	円	鍋底	0.29	0.29	0.1	
204号ビット	124・付図2	J-133	欠	203号ビット	円	逆台形	0.22	0.21	0.07	土師器坏破片4
205号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	二段	0.4	0.4	0.26	
206号ビット	124・付図2	J-133	完	無	楕円	U字形	0.77	0.56	0.31	土師器坏破片2・ロク口整形壘破片1
207号ビット	124・付図2	K-134	完	無	円	V字形	0.55	0.54	0.21	
208号ビット	124・付図2	J・K-133	完	無	不整	U字形	0.8	0.6	0.19	
209号ビット	124・付図2	J-134	欠	197号ビット	円?	V字形	0.67	—	0.2	
210号ビット	124・付図2	J-133	完	無	だるま	U字形	1.06	0.5	0.37	2墓の重複か
211号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	鍋底	0.33	0.31	0.11	
212号ビット	124・付図2	J-133	完	無	楕円	二段	0.5	0.4	0.29	
213号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	U字形	0.47	0.41	0.13	
214号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	逆台形	0.4	0.35	0.12	
215号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	鍋底	0.4	0.34	0.27	
216号ビット	124・付図2	I・J-133	完	無	円	U字形	0.3	0.28	0.08	
217号ビット	124・付図2	J-133	完	無	楕円	逆台形	0.63	0.53	0.1	
218号ビット	124・付図2	J-133	完	無	だるま	二段	0.8	0.46	0.16	
219号ビット	124・付図2	J-133	完	無	だるま	逆凸形	0.96	0.42	0.18	
220号ビット	124・付図2	J-133	完	無	円	U字形	0.35	0.31	0.09	
221号ビット	124・付図2	J-132・133	完	無	楕円	鍋底	0.76	0.5	0.2	
222号ビット	124・付図2	J-132・133	完	無	だるま	?	2.5	1.12	0.53	2墓

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
223号ビット	124・付図2	J-132	完	無	不整	U字形	0.46	0.45	0.24	
224号ビット	124・付図2	J-132	完	無	楕円	鍋底	0.48	0.43	0.3	
225号ビット	124・付図2	J-132	完	無	不整	逆台形	0.43	0.37	0.13	
226号ビット	124・付図2	I・J-132	完	無	楕円	U字形	0.5	0.41	0.16	
227号ビット	124・付図2	J-132	完	無	だるま	二段	0.68	0.4	0.19	2墓
228号ビット	124・付図2	J-132	完	無	不整	鍋底	0.6	0.38	0.33	
229号ビット	124・付図2	J-132	完	無	円	U字形	0.28	0.25	0.08	
230号ビット	125・付図2	J-132	完	無	円	U字形	0.18	0.18	0.1	
231号ビット	125・付図2	J-132	完	無	不整	逆台形	0.24	0.18	0.09	
232号ビット	125・付図2	J-131・132	完	無	四角	二段	0.32	0.3	0.23	
233号ビット	125・付図2	J-132	完	無	円	U字形	0.15	0.13	0.08	
234号ビット	125・付図2	J-132	完	無	円	U字形	0.22	0.18	0.09	
235号ビット	125・付図2	J・K-132	完	無	円	逆台形	0.26	0.25	0.12	
236号ビット	125・付図2	J-132	完	無	楕円	逆台形	0.2	0.15	0.11	
237号ビット	125	不明	—	—	—	二段	—	—	0.27	
238号ビット	125・付図2	K-131	完	無	円	U字形	0.32	0.3	0.23	土師器坏破片1
239号ビット	125・付図2	K-132	完	無	円	U字形	0.3	0.3	0.2	
240号ビット	125・付図2	K-132	完	無	不整	二段	0.73	0.39	0.4	2墓
241号ビット	125・付図2	K-131	完	無	不整	鍋底	0.51	0.29	0.4	
242号ビット	125・付図2	J-131・132	完	無	楕円	U字形	0.4	0.26	0.13	
243号ビット	125・付図2	J-131	完	無	楕円	逆台形	4.2	0.2	0.12	
244号ビット	125	不明	—	—	—	鍋底	—	—	0.4	
245号ビット	125・付図2	J-132	完	無	だるま	—	0.98	0.83	0.18	2墓
246号ビット	125・付図2	J-131	完	無	だるま	二段	0.57	0.3	0.24	2墓
247号ビット	125・付図2	J-131	完	無	楕円	逆台形	0.38	0.3	0.09	
248号ビット	125・付図2	J-131	完	無	楕円	逆台形	0.26	0.2	0.11	
249号ビット	125・付図2	J-131	完	無	楕円	逆台形	0.5	0.36	0.3	
250号ビット	125・付図2	J-131・132	完	無	楕円	U字形	0.45	0.28	0.14	
251号ビット	125・付図2	J-132	完	無	円	鍋底	0.23	0.23	0.15	
252号ビット	125	L-131	欠	55号住居跡	不整方	逆台形	0.7	—	0.21	土師器口口整形壘破片、ハケ目壘破片2
253号ビット	125・付図2	J-132	完	無	不整	逆凸形	0.5	0.47	0.24	
254号ビット	125・付図2	J-132	完	無	楕円	二段	0.58	0.35	0.28	
255号ビット	121・125	J-136	完	無	楕円	鍋底	0.4	0.34	0.19	
256号ビット	121・125	K-136	完	無	円	逆台形	0.33	0.31	0.1	
257号ビット	121・125	J-136	完	無	楕円	逆台形	0.46	0.35	0.12	
258号ビット	121・125	J-136	完	無	円	鍋底	0.43	0.41	0.16	
259号ビット	121・125	J-135・136	完	無	円	鍋底	0.24	0.24	0.09	
260号ビット	121・125	J-135・136	完	無	円	鍋底	0.44	0.4	0.25	
261号ビット	125	J-135	完	無	楕円	鍋底	0.3	0.25	0.1	
262号ビット	125	I-135	完	無	四角	鍋底	0.82	0.75	0.26	
263号ビット	125	J-135	完	無	不整	逆台形	0.32	0.26	0.05	
264号ビット	125・付図2	I・J-133・134	完	無	楕円	鍋底	0.37	0.28	0.11	
265号ビット	121・125	J-136・137	完	無	楕円	鍋底	0.34	0.3	0.12	
266号ビット	121・125	K-137	完	無	楕円	逆台形	0.34	0.29	0.14	
267号ビット	125・付図2	J-131	完	無	円	逆台形	0.3	0.27	0.07	
268号ビット	125・付図2	J-131	完	無	円	U字形	0.28	0.26	0.07	
269号ビット	125・付図2	J-131	完	無	楕円	逆台形	0.34	0.28	0.07	
270号ビット	125・付図2	J-130	完	無	不整	二段	0.5	0.5	0.23	
271号ビット	125・付図2	J-130	完	無	円	逆台形	0.29	0.26	0.06	
273号ビット	125・付図2	K-130	完	無	円	鍋底	0.45	0.44	0.08	
274号ビット	125・付図2	J・K-130	完	無	円	鍋底	0.35	0.3	0.07	
275号ビット	125・付図2	K-130	完	無	円	鍋底	0.24	0.2	0.18	
276号ビット	125・付図2	K-130	完	無	楕円	二段	0.52	0.35	0.21	
277号ビット	125・付図2	J-130	完	無	円	鍋底	0.25	0.22	0.11	
278号ビット	125・付図2	J・K-130	完	無	楕円	鍋底	0.35	0.29	0.1	
279号ビット	125・付図2	J-130	完	無	楕円	逆台形	0.29	0.2	0.13	
280号ビット	125・付図2	J・K-129・130	完	無	円	逆台形	0.32	0.28	0.06	
281号ビット	125・付図2	J-129	完	無	円	逆台形	0.34	0.3	0.17	
282号ビット	125・付図2	J-129	完	無	円	逆台形	0.27	0.25	0.07	
283号ビット	125・付図2	J・K-129	完	無	円	二段	0.38	0.33	0.29	
284号ビット	125・付図2	K-129	完	無	円	鍋底	0.3	0.28	0.09	
285号ビット	125・付図2	K-129	完	無	円	鍋底	0.28	0.25	0.16	
286号ビット	125・付図2	K-129	完	無	円	鍋底	0.29	0.26	0.22	
287号ビット	125・付図2	K-129	完	無	円	逆台形	0.3	0.29	0.18	
288号ビット	125・付図2	K-129	完	無	円	U字形	0.15	0.13	0.11	
289号ビット	125・付図2	K-129	完	無	楕円	U字形	0.33	0.26	0.23	
291号ビット	125・付図2	K-129	完	無	楕円	皿形	0.58	0.41	0.1	
292号ビット	125・付図2	J・K-129	完	無	円	鍋底	0.31	0.31	0.11	
293号ビット	125・付図2	K-128	完	無	円	逆台形	0.3	0.3	0.11	
294号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	逆台形	0.3	0.3	0.18	
295号ビット	125・付図2	K-128	完	無	円	逆台形	0.3	0.3	0.14	
296号ビット	125・付図2	K-128	完	無	円	鍋底	0.12	0.09	0.07	
297号ビット	125・付図2	K-128	完	無	円	鍋底	0.14	0.13	0.1	
298号ビット	125・付図2	K-128	完	無	円	鍋底	0.1	0.1	0.06	
299号ビット	125・付図2	K-128	完	無	楕円	皿形	0.33	0.23	0.05	
300号ビット	125・付図2	K-128	完	無	円	U字形	0.13	0.1	0.05	
301号ビット	125・付図2	K-128	完	無	楕円	逆台形	0.23	0.18	0.06	

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
302号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.31	0.28	0.13	
303号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.49	0.49	0.07	
304号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.3	0.16	
305号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.35	0.34	0.18	
306号ビット	125・付図2	J-128	完	無	楕円	逆台形	0.43	0.34	0.12	
307号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.34	0.31	0.25	
308号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.27	0.12	
309号ビット	125・付図2	J-128	完	無	円	鍋底	0.35	0.31	0.1	
310号ビット	125・付図2	J-128	完	無	楕円	鍋底	0.29	0.21	0.1	
311号ビット	125・付図2	J-127	完	無	楕円	鍋底	0.42	0.31	0.18	
313号ビット	125・付図2	K-132	完	無	円	逆台形	0.35	0.31	0.14	
314号ビット	125・付図2	K-132	完	無	円	U字形	0.29	0.25	0.19	
315号ビット	125・付図2	K-132	完	無	円	U字形	0.32	0.28	0.14	
316号ビット	125・付図2	K-132	完	無	四角	二段	0.46	0.43	0.35	
317号ビット	125・付図2	K-132	完	無	楕円	逆台形	0.45	0.34	0.22	
318号ビット	125・付図2	K-131・132	完	無	円	U字形	0.32	0.32	0.27	
319号ビット	125・付図2	L-132	完	無	楕円	鍋底	0.4	0.3	0.26	
320号ビット	125・付図2	L-132	完	無	不整	鍋底	0.56	0.5	0.5	
321号ビット	125・付図2	L-132	完	無	不整	二段	0.92	0.65	0.52	
322号ビット	125・付図2	L-132	完	無	不整	U字形	0.28	0.26	0.15	
323号ビット	125・付図2	L-132	完	無	楕円	鍋底	0.29	0.23	0.15	
324号ビット	125・付図2	L-132	完	無	円	逆凸形	0.24	0.24	0.17	
325号ビット	125・付図2	L-132	完	無	不整	U字形	0.32	0.27	0.13	
326号ビット	125・付図2	L-132	完	無	不整	二段	0.46	0.3	0.14	
327号ビット	125・付図2	L-132	完	無	楕円	二段	0.43	0.28	0.13	
328号ビット	125・付図2	L-132	完	無	不整	U字形	0.4	0.39	0.3	
329号ビット	125・付図2	L-132	完	無	楕円	U字形	0.24	0.2	0.07	
330号ビット	125・付図2	L-132	完	無	楕円	逆台形	0.24	0.14	0.05	土師器羽釜破片1
331号ビット	125・付図2	L-131	欠	65号住居跡	不整	U字形	0.4	0.35	0.2	
332号ビット	125・付図2	L-132	欠	65号住居跡	不整	皿形	0.35	0.3	0.05	土師器壘破片2・坏破片1
333号ビット	125・付図2	K・L-131	完	無	楕円	逆凸形	0.69	0.28	0.26	
334号ビット	125・付図2	L-131	完	無	円	逆台形	0.34	0.34	0.13	
335号ビット	125・付図2	L-131	完	無	楕円	逆台形	0.26	0.22	0.06	
336号ビット	125・付図2	L-131	完	無	楕円	二段	0.7	0.54	0.16	土師器破片1
337号ビット	125・付図2	L-131	完	無	楕円	逆台形	0.38	0.32	0.09	
338号ビット	125・付図2	L-131	完	無	円	皿形	0.74	0.7	0.08	
339号ビット	125・付図2	L-130・131	完	無	楕円	逆凸形	0.4	0.25	0.11	
340号ビット	125・付図2	L-130・131	完	無	楕円	逆台形	0.7	0.38	0.23	
341号ビット	125・付図2	L-131	完	無	不整	逆台形	0.59	0.5	0.07	
342号ビット	125・付図2	L-130・131	完	無	不整	鍋底	0.28	0.28	0.1	
343号ビット	125・付図2	L・M-131	完	無	円	U字形	0.24	0.22	0.03	
344号ビット	125・付図2	L-131	完	無	不整	鍋底	0.36	0.32	0.07	
345号ビット	125・付図2	L・M-130	完	無	円	U字形	0.27	0.25	0.15	
346号ビット	125・付図2	M-130・131	完	無	円	鍋底	0.27	0.27	0.19	
347号ビット	125・付図2	M-131	完	無	楕円	U字形	0.31	0.27	0.15	
348号ビット	125・付図2	L・M-131	完	無	楕円	U字形	0.4	0.28	0.18	
349号ビット	126・付図2	M-131	完	無	楕円	鍋底	0.41	0.31	0.14	土師器口クロ壘破片3・ハケ目壘破片1、内黒坏破片1
350号ビット	126・付図2	M-131	完	無	楕円	鍋底	0.37	0.27	0.1	
351号ビット	126・付図2	M-131	完	無	円	二段	0.32	0.31	0.18	
352号ビット	126・付図2	M-131	完	無	楕円	二段	0.35	0.25	0.16	
353号ビット	126・付図2	M-131	完	無	不整	逆台形	0.36	0.3	0.2	
354号ビット	126・付図2	M-131・132	完	無	楕円	U字形	0.43	0.16	0.1	
355号ビット	126・付図2	M-132	完	無	円	U字形	0.2	0.2	0.07	
356号ビット	126・付図2	M-131	完	無	不整	U字形	0.24	0.2	0.09	
357号ビット	126・付図2	M-132	完	無	不整	二段	0.28	0.24	0.11	
358号ビット	126・付図2	L-132	完	無	不整	二段	0.18	0.14	0.14	土師器破片1
359号ビット	126・付図2	M-130	完	無	四角	逆台形	0.4	0.34	0.11	
360号ビット	126・付図2	L-130	完	無	だるま	逆凸形	0.6	0.31	0.15	2墓の重複か
361号ビット	126・付図2	L-130	完	無	不整	鍋底	0.32	0.25	0.26	
362号ビット	126・付図2	L・M-130	完	無	だるま	二段	0.42	0.3	0.22	
363号ビット	126・付図2	L・M-130	完	無	円	U字形	0.12	0.11	0.1	
364号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	U字形	0.5	0.5	0.26	
365号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	鍋底	0.3	0.26	0.15	
366号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	鍋底	0.22	0.2	0.1	
367号ビット	126・付図2	L-130	完	無	楕円	U字形×3	0.46	0.33	0.15	
368号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	U字形	0.28	0.25	0.2	
369号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	鍋底	0.36	0.31	0.25	
370号ビット	126・付図2	L-130	完	無	楕円	逆凸形	1.25	0.73	0.28	鉄釘?1(第245図28)、土師器破片1
371号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	逆台形	0.35	0.32	0.11	
372号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	U字形	0.34	0.31	0.11	
373号ビット	126・付図2	K-130	完	無	不整	逆台形	0.28	0.28	0.11	
374号ビット	126・付図2	K-130	完	無	円	逆台形	0.31	0.29	0.11	土師器破片1
375号ビット	126・付図2	K-130	完	無	不整	鍋底	0.27	0.27	0.13	
376号ビット	126・付図2	K-130	完	無	四角	鍋底	0.4	0.4	0.14	
377号ビット	126・付図2	K-130	完	無	不整	鍋底	0.3	0.22	0.11	
378号ビット	126・付図2	K-130	完	無	不整	鍋底	0.25	0.2	0.11	
379号ビット	126・付図2	K-130	完	無	楕円	U字形	0.43	0.37	0.11	

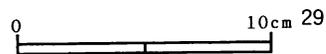
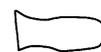
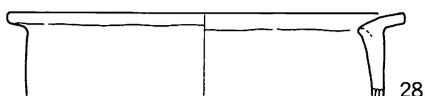
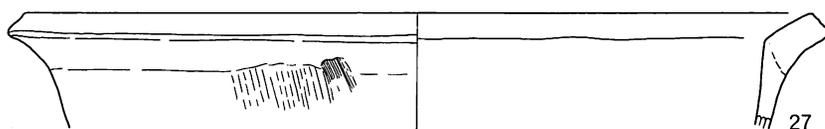
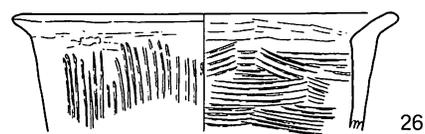
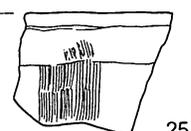
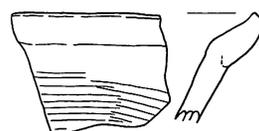
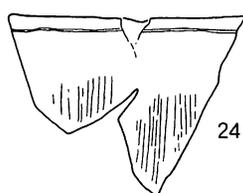
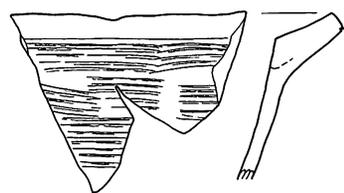
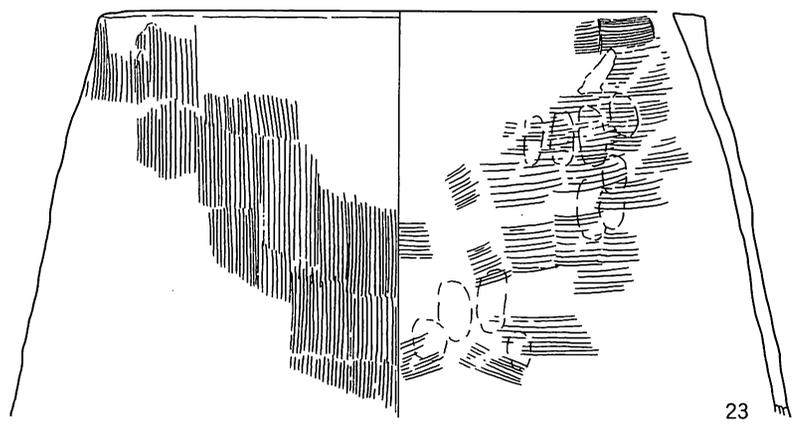
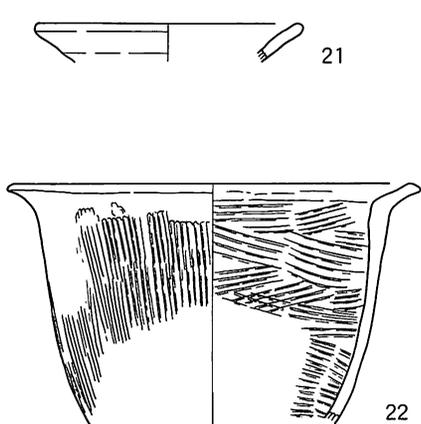
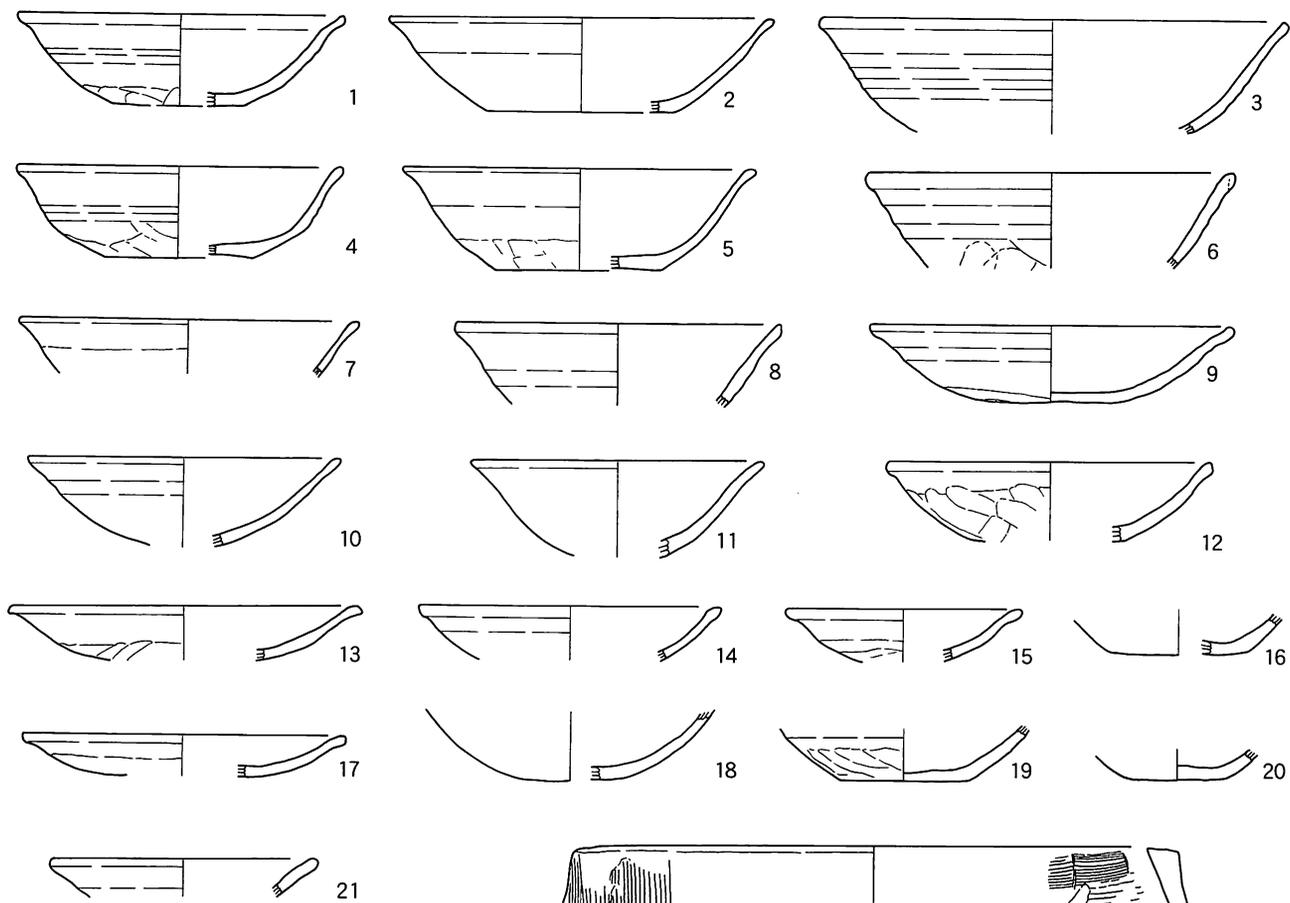
遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
380号ビット	126・付図2	K-130	完	無	楕円	V字形	0.34	0.28	0.17	
381号ビット	126・付図2	K-130	完	無	円	U字形	0.3	0.29	0.18	
382号ビット	126・付図2	K-129・130	完	無	楕円	U字形	0.3	0.24	0.22	
383号ビット	126・付図2	L-130	完	無	円	二段	0.3	0.27	0.16	
384号ビット	126・付図2	L-130	完	無	三角	逆台形	0.43	0.39	0.09	
385号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.31	0.2	0.09	
386号ビット	126・付図2	L-129	完	無	四角	逆台形	0.34	0.34	0.07	
387号ビット	126・付図2	K-129	完	無	楕円	鍋底	0.58	0.37	0.09	
388号ビット	126・付図2	K-129	完	無	円	U字形	0.32	0.3	0.14	
389号ビット	126・付図2	K-129	完	無	だるま	逆台形	0.51	0.38	0.12	
390号ビット	126・付図2	K・L-129	完	無	楕円	二段	0.38	0.26	0.25	
391号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	U字形	0.21	0.18	0.16	
392号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.25	0.16	0.1	
393号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	U字形	0.3	0.33	0.1	
394号ビット	126・付図2	M-131	完	無	円	U字形	0.33	0.31	0.18	
395号ビット	126・付図2	M-131	欠	396号ビット	円	二段	0.38	0.32	0.2	
396号ビット	126・付図2	M-131	欠	395号ビット	不整	鍋底	0.38	0.3	0.32	
397号ビット	126・付図2	N-131	完	無	円	逆台形	0.26	0.26	0.08	
398号ビット	126・付図2	N-131	完	無	楕円	U字形	0.37	0.32	0.24	
399号ビット	126・付図2	N-131	完	無	円	鍋底	0.41	0.38	0.41	
400号ビット	126・付図2	N-131	完	無	だるま	鍋底	0.68	0.39	0.34	2墓の重複か
401号ビット	126・付図2	N-131	完	無	だるま	鍋底	0.68	0.39	0.24	
402号ビット	126・付図2	N-131	完	無	円	鍋底	0.23	0.23	0.14	
403号ビット	126・付図2	N-131	完	無	不整	二段	0.81	0.47	0.27	
404号ビット	126・付図2	N-131	完	無	楕円	鍋底	0.26	0.21	0.22	
405号ビット	126・付図2	N-131	完	無	だるま	二段	0.54	0.37	0.29	
406号ビット	126・付図2	N-131	完	無	不整	鍋底	0.28	0.25	0.15	
407号ビット	126・付図2	N-131	完	無	楕円	鍋底	0.28	0.24	0.23	
408号ビット	126・付図2	N-131	完	無	楕円	逆凸形	0.46	0.39	0.28	
409号ビット	126・付図2	N-131	完	無	楕円	U字形	0.34	0.21	0.13	
410号ビット	126・付図2	N-131	完	無	不整	鍋底	0.33	0.27	0.19	
411号ビット	126・付図2	N-131	完	無	四角	逆台形	0.38	0.38	0.17	
412号ビット	126・付図2	N-131	完	無	四角	鍋底	0.29	0.27	0.08	
413号ビット	126・付図2	N-130	完	無	だるま	逆凸形	0.69	0.61	0.42	
414号ビット	126・付図2	N-130	完	無	円	鍋底	0.38	0.38	0.11	
415号ビット	126・付図2	N-130	完	無	楕円	鍋底	0.56	0.3	0.17	
416号ビット	126・付図2	N-130	完	無	円	鍋底	0.4	0.36	0.28	
417号ビット	126・付図2	N-130	完	無	楕円	鍋底	0.26	0.2	0.13	
418号ビット	126・付図2	N-130	完	無	円	鍋底	0.33	0.3	0.32	
419号ビット	126・付図2	N-130	完	無	円	U字形	0.23	0.2	0.06	
420号ビット	126・付図2	N-130	完	無	円	U字形	0.19	0.19	0.08	
421号ビット	126・付図2	N-130	完	無	四角	U字形	0.26	0.26	0.11	
422号ビット	126・付図2	M-129	完	無	楕円	鍋底	0.21	0.16	0.05	
423号ビット	126・付図2	N-130	完	無	楕円	U字形	0.21	0.15	0.12	
424号ビット	126・付図2	N-130	完	無	楕円	U字形	0.3	0.21	0.16	
425号ビット	126・付図2	N-130	完	無	円	鍋底	0.42	0.36	0.33	
426号ビット	126・付図2	N-129・130	完	無	不整	鍋底	0.29	0.27	0.11	
427号ビット	126・付図2	N-130	完	無	不整	鍋底	0.31	0.28	0.19	
428号ビット	126・付図2	M-129・130	完	無	四角	鍋底	0.32	0.32	0.2	
429号ビット	126・付図2	N-129	完	無	四角	U字形	0.3	0.3	0.32	
430号ビット	126・付図2	N-129	完	無	円	鍋底	0.2	0.17	0.07	
431号ビット	126・付図2	L-129・130	完	無	楕円	U字形	0.31	0.26	0.22	
432号ビット	126・付図2	L-129	完	無	だるま	鍋底	0.48	0.28	0.28	
433号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	二段	0.4	0.33	0.06	
434号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	皿形	0.28	0.23	0.27	
435号ビット	126・付図2	K・L-128	完	無	円	U字形	0.3	0.26	0.15	
436号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.33	0.26	0.08	
437号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	逆台形	0.3	0.21	0.1	
438号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.38	0.32	0.28	
439号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	逆台形	0.22	0.22	0.05	
440号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	二段	0.46	0.31	0.22	
441号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	逆台形	0.28	0.24	0.05	
442号ビット	126・付図2	L-128・129	完	無	円	逆台形	0.64	0.57	0.16	
443号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.33	0.23	0.28	
444号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	逆台形	0.24	0.23	0.04	
445号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	逆台形	0.24	0.17	0.05	
446号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	逆凸形	0.37	0.33	0.21	
447号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	逆台形	0.19	0.16	0.05	
448号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.5	0.38	0.31	
449号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	逆台形	0.24	0.16	0.08	
450号ビット	126・付図2	L-129	欠	451号ビット	楕円?	鍋底	0.5	0.38	0.37	
451号ビット	126・付図2	L-129	完	450号ビット	不整	鍋底+U字形	1.5	1.4	0.38	
452号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	鍋底	0.2	0.16	0.04	
453号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	鍋底	0.21	0.21	0.07	
454号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	皿形	0.48	0.35	0.09	
455号ビット	126・付図2	L-129	完	無	円	鍋底	0.13	0.13	0.05	
456号ビット	126・付図2	M-130	完	無	不整	皿形	0.8	0.64	0.05	

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
457号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	二段	0.29	0.25	0.26	
458号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	鍋底	0.28	0.23	0.09	
459号ビット	126・付図2	L-129	完	無	楕円	逆台形	0.34	0.28	0.13	
460号ビット	126・付図2	L-130	完	無	楕円	U字形	0.39	0.29	0.23	土師器壘破片1
461号ビット	126・付図2	L・M-129・130	完	無	楕円	二段	0.81	0.62	0.28	
462号ビット	126・付図2	M-129	完	無	楕円	逆台形	0.32	0.26	0.08	
463号ビット	126・付図2	L・M-129	完	無	円	鍋底	0.12	0.1	0.08	
464号ビット	126・付図2	M-129	完	無	円	鍋底	0.25	0.21	0.18	
465号ビット	126・付図2	M-129	完	無	楕円	逆台形	0.27	0.23	0.06	銭「祥符元寶」1(第245図49)
466号ビット	126・付図2	L-129	完	無	不整	鍋底	0.28	0.25	0.18	
467号ビット	126・付図2	M-130	完	無	楕円	二段	0.51	0.36	0.18	
468号ビット	126・付図2	M-129・130	完	無	楕円	鍋底	0.33	0.25	0.34	土師器坏破片1
469号ビット	126・付図2	M-129	完	無	円	逆台形	0.28	0.26	0.06	
470号ビット	126・付図2	M-130	完	無	円	鍋底	0.29	0.26	0.16	
471号ビット	127・付図2	M-129	完	無	だるま	二段	0.46	0.32	0.36	土師器破片1
472号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	鍋底	0.3	0.27	0.3	
473号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	逆台形	0.23	0.22	0.07	
474号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	鍋底	0.29	0.24	0.37	
475号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	U字形	0.43	0.35	0.4	
476号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	逆台形	0.32	0.31	0.12	
477号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	U字形	0.26	0.21	0.15	
478号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	逆台形	0.31	0.28	0.18	
479号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	鍋底	0.29	0.29	0.1	
480号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	逆台形	0.23	0.21	0.11	不明鉄製品1(第245図44)
481号ビット	127・付図2	M-129	完	無	四角	鍋底	0.3	0.3	0.11	
482号ビット	127・付図2	M-129	完	無	不整	U字形	0.26	0.26	0.14	
483号ビット	127・付図2	M-129	完	無	だるま	二段	0.43	0.23	0.14	
484号ビット	127・付図2	M-129	完	無	不整	U字形	0.3	0.28	0.15	
485号ビット	127・付図2	L・M-129	完	無	だるま	逆凸形	0.66	0.54	0.23	土師器破片1
486号ビット	127・付図2	M-129	完	無	四角	逆台形	0.3	0.28	0.1	
487号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	逆台形	0.49	0.4	0.18	土師器鉢?破片1
488号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	鍋底	0.4	0.35	0.17	
489号ビット	127・付図2	M-129	完	無	だるま	二段	0.52	0.34	0.25	
490号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	鍋底	0.3	0.25	0.11	
491号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	二段	0.36	0.24	0.16	
492号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	逆台形	0.26	0.22	0.1	
493号ビット	127・付図2	M-129	完	無	楕円	U字形	0.31	0.25	0.14	
494号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	逆台形	0.32	0.29	0.12	土師器口クロ整形壘破片1
495号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	U字形	0.25	0.24	0.24	
496号ビット	127・付図2	M-129	完	無	円	鍋底	0.29	0.26	0.19	
497号ビット	127・付図2	M-129	完	無	四角	U字形	0.34	0.31	0.19	
498号ビット	127・付図2	M-129	完	無	四角	U字形	0.23	0.22	0.1	
499号ビット	127・付図2	M-128	完	無	楕円	U字形	0.28	0.22	0.14	
500号ビット	127・付図2	M-128・129	完	無	だるま	逆台形	0.45	0.26	0.11	2基の重複か
501号ビット	127・付図2	M-128	完	無	円	U字形	0.17	0.15	0.1	
502号ビット	127・付図2	M-128	完	無	四角	鍋底	0.32	0.32	0.18	
503号ビット	127・付図2	M-128	完	無	円	皿形	0.32	0.31	0.08	径20cmの碟1つ
504号ビット	127・付図2	M-128	完	無	円	二段	0.33	0.32	0.4	
505号ビット	127・付図2	M-128・129	完	無	楕円	皿形	0.44	0.35	0.09	
506号ビット	127・付図2	M・N-128・129	完	無	不整	U字形	0.33	0.28	0.09	
507号ビット	127・付図2	N-129	完	無	円	U字形	0.32	0.28	0.11	
508号ビット	127・付図2	N-129	完	無	円	U字形	0.3	0.26	0.1	
509号ビット	127・付図2	N-128・129	完	無	円	逆凸形	0.34	0.25	0.12	
510号ビット	127・付図2	N-128・129	完	無	円	逆台形	0.4	0.34	0.12	
511号ビット	127・付図2	N-128	完	無	円	U字形	0.4	0.4	0.26	
512号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	二段	0.37	0.24	0.2	
513号ビット	127・付図2	N-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.28	0.09	
514号ビット	127・付図2	N-128	完	無	円	鍋底	0.27	0.23	0.12	
515号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	鍋底	0.44	0.29	0.23	
516号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	鍋底	0.49	0.42	0.35	
517号ビット	127・付図2	N-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.25	0.15	
518号ビット	127・付図2	N-128	完	無	不整	U字形	0.59	0.38	0.17	
519号ビット	127・付図2	M-128	完	60号住居跡	円	鍋底	0.27	0.25	0.15	
520号ビット	127・付図2	N-128	完	無	円	鍋底	0.27	0.27	0.18	
521号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	U字形	0.35	0.27	0.22	
522号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	逆台形	0.45	0.35	0.18	
523号ビット	127・付図2	N-128	完	無	円	二段	0.5	0.45	0.24	
524号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	U字形	0.45	0.32	0.23	
525号ビット	127・付図2	N-128	完	無	楕円	逆台形	0.45	0.33	0.23	
526号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	—	0.38	0.36	—	土師器口クロ整形壘破片1
527号ビット	127・付図2	M-128	完	無	円	二段	0.43	0.4	0.19	径7・12cmの碟各1
528号ビット	127・付図2	M-128	完	無	楕円	鍋底	0.44	0.32	0.13	
529号ビット	127・付図2	L-129	完	無	楕円	U字形	0.29	0.22	0.28	
530号ビット	127・付図2	L-129	完	無	円	U字形	0.19	0.17	0.11	
531号ビット	127・付図2	M-129	完	無	不整	二段	0.22	0.18	0.1	
532号ビット	127・付図2	N-129	完	無	不整	U字形	0.47	0.33	0.14	
533号ビット	127・付図2	N-129	完	無	四角	鍋底	0.28	0.28	0.14	

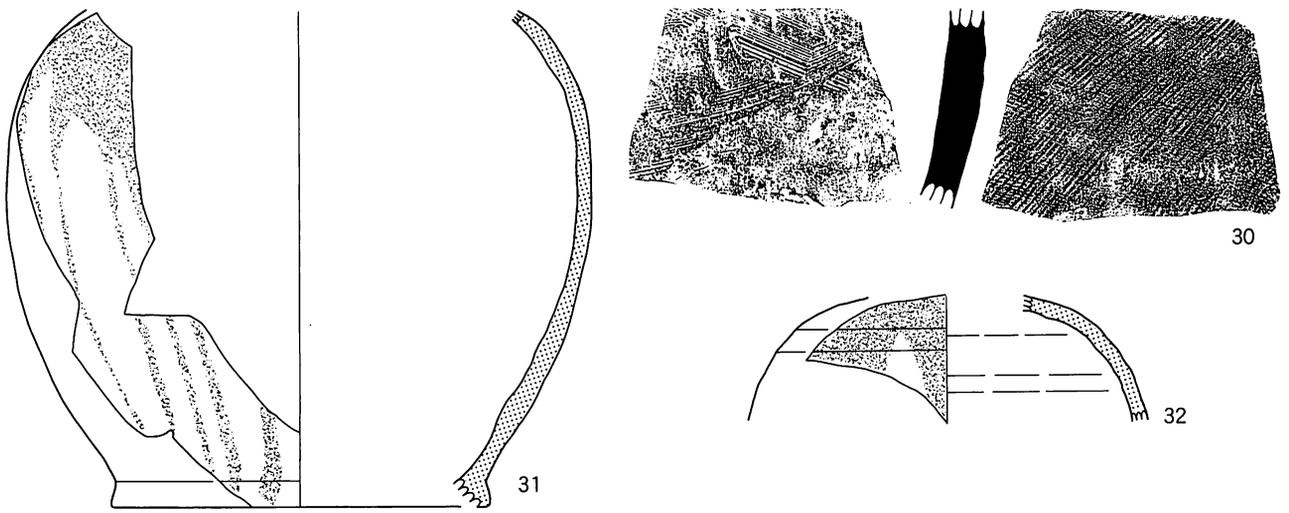
遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
534号ビット	127・付図2	N-129	完	無	四角	U字形	0.28	0.24	0.1	
535号ビット	127・付図2	N-129	完	無	不整	U字形	0.61	0.36	0.21	
536号ビット	127・付図2	N-129	完	無	四角	U字形	0.34	0.3	0.2	
537号ビット	127・付図2	N-129	完	無	円	U字形	0.34	0.32	0.15	
538号ビット	127・付図2	N・O-129	完	無	楕円	U字形	0.5	0.4	0.12	
539号ビット	127・付図2	O-129	完	無	四角	鍋底	0.32	0.3	0.22	
540号ビット	127・付図2	O-129	完	無	円	鍋底	0.23	0.2	0.17	
541号ビット	127・付図2	O-129・130	完	無	楕円	鍋底	0.2	0.15	0.1	
542号ビット	127・付図2	O-130	完	無	不整	鍋底	1.05	0.85	0.2	
543号ビット	127・付図2	O-130	完	無	楕円	鍋底	0.34	0.23	0.17	
544号ビット	127・付図2	O-130	完	無	楕円	鍋底	0.59	0.38	0.21	
545号ビット	127・付図2	O-130	完	無	四角	鍋底	0.36	0.34	0.19	
546号ビット	127・付図2	O-129	完	無	不整	鍋底	0.27	0.21	0.14	
547号ビット	127・付図2	O-129	完	無	不整	鍋底	0.43	0.39	0.21	
548号ビット	127・付図2	O-129	完	無	楕円	鍋底	0.25	0.16	0.11	
549号ビット	127・付図2	O-129	完	無	楕円	鍋底	0.22	0.16	0.2	
550号ビット	127・付図2	M-128	完	無	楕円	二段	0.34	0.28	0.47	
551号ビット	127・付図2	M-127	完	無	円	鍋底	0.29	0.25	0.16	
552号ビット	127・付図2	L・M-127	完	無	円	鍋底	0.26	0.25	0.17	
553号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	鍋底	0.32	0.3	0.16	
554号ビット	127・付図2	M-127	完	無	楕円	鍋底	0.26	0.21	0.12	
555号ビット	127・付図2	M-127	完	無	円	逆台形	0.22	0.21	0.06	
556号ビット	127・付図2	M-127	完	無	円	鍋底	0.57	0.51	0.38	
557号ビット	127・付図2	J-127	完	無	円	逆台形	0.25	0.25	0.23	
558号ビット	127・付図2	J-127	完	無	円	二段	0.27	0.25	0.13	
559号ビット	127・付図2	J-127	完	無	円	V字形	0.2	0.15	0.12	
560号ビット	127・付図2	J・K-127	完	無	円	逆台形	0.25	0.25	0.1	土師器坏破片1
561号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	鍋底	0.23	0.2	0.36	
562号ビット	127・付図2	K-127	完	無	だるま	二段	0.48	0.25	0.17	2基
563号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	皿形	0.33	0.3	0.04	
564号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	鍋底	0.35	0.3	0.24	
565号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	逆台形	0.27	0.23	0.09	
566号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	U字形	0.3	0.27	0.14	
567号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	U字形	0.28	0.26	0.07	
568号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	逆台形	0.28	0.27	0.06	
569号ビット	127・付図2	K-127	完	無	楕円	U字形	0.35	0.3	0.12	
570号ビット	127・付図2	K-127	完	無	不整	U字形	0.3	0.2	0.08	
571号ビット	127・付図2	K-127	完	無	円	V字形	0.31	0.28	0.21	不明鉄製品3(第245図29・30・45)
572号ビット	127・付図2	K-127	完	無	不整	鍋底	0.54	0.35	0.19	
573号ビット	127・付図2	K-128	完	無	円	V字形	0.22	0.2	0.19	
574号ビット	127・付図2	K-128	完	無	円	逆台形	0.25	0.23	0.08	
575号ビット	127・付図2	K・L-128	完	無	円	鍋底	0.25	0.21	0.08	
576号ビット	127・付図2	K・L-128	完	無	円	鍋底	0.35	0.32	0.27	
577号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	逆台形	0.3	0.27	0.17	
578号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	U字形	0.29	0.28	0.28	
579号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	U字形	0.24	0.22	0.06	
580号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	U字形	0.25	0.23	0.14	
581号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	二段	0.3	0.28	0.27	
582号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	逆台形	0.2	0.19	0.08	
583号ビット	127・付図2	L-127・128	完	無	円	逆台形	0.23	0.21	0.11	
584号ビット	127・付図2	L-127	欠	585号ビット	円?	U字形	0.24	0.24	0.24	
585号ビット	127・付図2	L-127	欠	584号ビット	楕円?	鍋底	0.3	0.24	0.09	
586号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	二段	0.3	0.27	0.25	
587号ビット	127・付図2	L-127	完	無	楕円	鍋底	0.39	0.28	0.2	
588号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	逆台形	0.28	0.27	0.06	
589号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	二段	0.34	0.33	0.1	
590号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	鍋底	0.27	0.25	0.35	
591号ビット	127・付図2	L-127	完	無	不整	逆凸形	0.48	0.33	0.15	
592号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	逆台形	0.27	0.24	0.07	
593号ビット	127・付図2	L-127	完	無	楕円	逆台形	0.43	0.37	0.1	
594号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	逆台形	0.2	0.17	0.04	
595号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	逆台形	0.23	0.2	0.09	
596号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	U字形	0.27	0.25	0.16	
597号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	二段	0.26	0.25	0.11	
598号ビット	127・付図2	L-127・128	完	無	円	逆台形	0.26	0.24	0.11	
599号ビット	127・付図2	L-127	完	無	円	V字形	0.26	0.23	0.13	
600号ビット	127・付図2	L-128	完	無	楕円	鍋底	0.3	0.2	0.16	
601号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	U字形	0.27	0.24	0.21	
602号ビット	127・付図2	L-128	完	無	楕円	U字形	0.3	0.26	0.28	
603号ビット	127・付図2	L-128	完	無	楕円	二段	0.54	0.36	0.28	
604号ビット	127・付図2	M-128	完	無	方	逆台形	0.28	0.24	0.07	
605号ビット	127・付図2	M-128	完	無	だるま	U字形+U字形	0.5	0.28	0.37	2基
606号ビット	127・付図2	M-128	完	無	楕円	U字形	0.28	0.23	0.07	
607号ビット	127・付図2	M-128	完	無	楕円	U字形	0.35	0.27	0.22	
608号ビット	127・付図2	L-128	完	無	円	U字形	0.22	0.21	0.08	
609号ビット	127・付図2	L-128	完	無	楕円	逆台形	0.29	0.23	0.15	
610号ビット	128・付図2	N-128	完	無	三角	U字形	0.4	0.32	0.13	

遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
611号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	二段	0.35	0.3	0.19	
612号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	V字形	0.25	0.25	0.1	
613号ビット	128・付図2	N-128	完	無	楕円	逆台形	0.27	0.21	0.1	
614号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	逆台形	0.25	0.25	0.1	
615号ビット	128・付図2	N-127	完	無	円	U字形	0.25	0.23	0.1	
616号ビット	128・付図2	N-127	完	無	円	V字形	0.2	0.2	0.09	
617号ビット	128・付図2	N-127	完	無	円	逆台形	0.28	0.25	0.09	
618号ビット	128・付図2	N-127	完	無	円	逆台形	0.23	0.21	0.17	
619号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	逆台形	0.25	0.25	0.1	土師器口ク口整形甕破片1
620号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	U字形	0.2	0.2	0.12	
621号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	逆台形	0.25	0.21	0.1	
622号ビット	128・付図2	N-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.27	0.28	
623号ビット	128・付図2	O-127	完	無	楕円	逆凸形	0.45	0.38	0.14	
624号ビット	128・付図2	O-127	完	無	楕円	逆台形	0.25	0.15	0.08	
625号ビット	128・付図2	O-127	完	無	円	逆台形	0.3	0.25	0.07	
626号ビット	128・付図2	O-127	完	無	楕円	逆台形	0.5	0.33	0.12	
627号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.2	0.18	0.12	
628号ビット	128・付図2	O-128	完	無	不整	二段	0.49	0.4	0.15	
629号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.3	0.23	
630号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.23	0.22	0.12	
631号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.2	0.18	0.07	
632号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.2	0.2	0.19	
633号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.28	0.28	0.17	
634号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.25	0.2	0.05	
635号ビット	128・付図2	O-128	完	無	不整	U字形	0.55	0.35	0.18	
636号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	鍋底	0.25	0.21	0.09	
637号ビット	128・付図2	O-128	完	無	楕円	逆台形	0.36	0.28	0.1	
638号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	二段	0.4	0.37	0.21	
639号ビット	128・付図2	O・P-128	完	無	楕円	逆台形	0.38	0.3	0.11	
640号ビット	128・付図2	P-128	完	無	円	逆台形	0.2	0.2	0.07	
641号ビット	128・付図2	P-128	完	無	だるま	逆台形	0.78	0.75	0.08	2基
642号ビット	128・付図2	P-128	完	無	楕円	逆凸形	0.62	0.3	0.36	2基の重複か
643号ビット	128・付図2	P-128	完	無	楕円	逆台形	0.27	0.22	0.06	
644号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.18	0.15	0.05	
645号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	二段	0.48	0.43	0.22	
646号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	鍋底	0.3	0.27	0.09	
647号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.3	0.26	0.11	
648号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	鍋底	0.35	0.3	0.07	
649号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.25	0.2	0.18	
650号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	鍋底	0.27	0.27	0.1	
651号ビット	128・付図2	N-128	完	無	だるま	逆台形	0.42	0.23	0.08	2基
652号ビット	128・付図2	O-128	完	無	楕円	二段	0.4	0.3	0.18	
653号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.35	0.3	0.15	
654号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.34	0.3	0.14	
655号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	U字形	0.3	0.25	0.14	
656号ビット	128・付図2	O-128	完	無	楕円	逆台形	0.27	0.21	0.08	
657号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.34	0.3	0.17	
658号ビット	128・付図2	O-128	完	無	円	逆台形	0.21	0.16	0.06	
659号ビット	128・付図2	O-128・129	完	無	楕円	二段	0.45	0.35	0.25	
660号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	逆台形	0.23	0.17	0.07	
661号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	U字形	0.25	0.18	0.22	
662号ビット	128・付図2	O-128・129	完	663号ビット	円	逆台形	0.32	0.15	0.19	土師器坏破片1・甕破片1
663号ビット	128・付図2	O-128	完	662号ビット	円	皿形	0.13	0.13	0.07	
664号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	二段	0.43	0.36	0.36	素焼きの土管破片1
665号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.25	0.21	0.31	土師器坏破片3・甕破片1
666号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	鍋底	0.4	0.35	0.21	土師器坏破片1
667号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	U字形	0.27	0.23	0.13	
668号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	逆凸形	0.61	0.51	0.32	
669号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	二段	0.25	0.25	0.15	
670号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	鍋底	0.35	0.3	0.23	
671号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	皿形	0.25	0.21	0.07	
672号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	U字形	0.3	0.29	0.21	
673号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	U字形	0.17	0.14	0.12	
674号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	逆台形	0.3	0.2	0.12	
675号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	二段	0.3	0.31	0.29	
676号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	V字形	0.34	0.28	0.16	
677号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.25	0.25	0.12	
678号ビット	128・付図2	O-129	完	無	三角	皿形	0.86	0.62	0.1	
679号ビット	128・付図2	O-129	完	無	不整	U字形	0.44	0.35	0.34	
680号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.31	0.31	0.08	
681号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	U字形	0.27	0.12	0.12	
682号ビット	128・付図2	O-129	完	無	不整	逆台形	0.3	0.07	0.07	
683号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	逆台形	0.14	0.15	0.15	
684号ビット	128・付図2	P-129	完	無	楕円	二段	0.23	0.11	0.11	
685号ビット	128・付図2	P-129	完	688号ビット	不整	皿形	0.26	0.08	0.08	
686号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.2	0.07	0.07	
687号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	U字形	0.28	0.38	0.38	

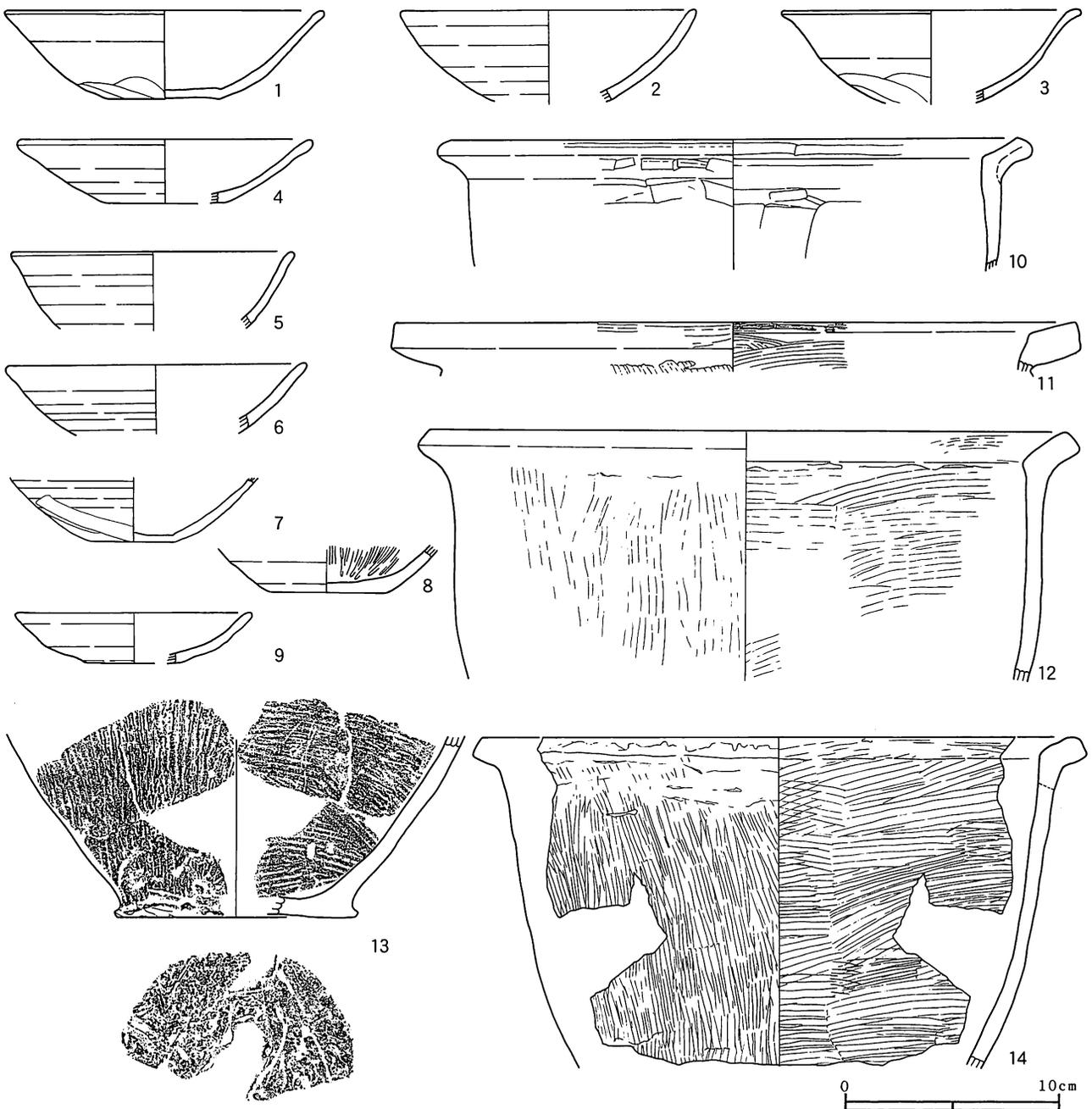
遺構名	図	グリッド	遺存	重複	平面形	断面形	長軸	短軸	深さ	備考
688号ビット	128・付図2	P-129	完	685号ビット	三角	U字形+U字形	0.45	0.25	0.25	
689号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.17	0.1	0.1	
690号ビット	128・付図2	P-129	完	無	楕円	U字形	0.2	0.1	0.1	
691号ビット	128・付図2	P-129	完	無	不整	逆台形	0.3	0.35	0.35	
692号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.25	0.11	0.11	
693号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.15	0.04	0.04	
694号ビット	128・付図2	P-129	完	無	不整	逆台形	0.25	0.11	0.11	
695号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.26	0.06	0.06	
696号ビット	128・付図2	P-128・129	完	無	円	U字形	0.21	0.11	0.11	
697号ビット	128・付図2	P-129	完	無	楕円	二段	0.25	0.16	0.16	
698号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.18	0.06	0.06	
699号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.2	0.06	0.06	
700号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.14	0.07	0.07	
701号ビット	128・付図2	P-128	完	無	楕円	逆台形	0.16	0.13	0.13	
702号ビット	128・付図2	P-128	完	無	円	U字形	0.17	0.1	0.1	
703号ビット	128・付図2	P-128	完	無	円	逆台形	0.15	0.04	0.04	
704号ビット	128・付図2	P-128	完	無	円	鍋底	0.23	0.15	0.15	
705号ビット	128・付図2	O-129	完	無	不整	皿形	0.59	0.12	0.12	
706号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.21	0.07	0.07	
707号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	鍋底	0.21	0.18	0.18	
708号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.31	0.21	0.21	
709号ビット	128・付図2	O-129	完	無	不整	U字形	0.3	0.35	0.35	
710号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	逆台形	0.15	0.08	0.08	
711号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	U字形	0.25	0.2	0.2	
712号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	鍋底	0.16	0.12	0.12	
713号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	鍋底	0.32	0.24	0.24	
714号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.14	0.12	0.12	
715号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.23	0.12	0.12	
716号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	U字形	0.19	0.15	0.15	
717号ビット	128・付図2	O-129	完	無	楕円	逆台形	0.22	0.12	0.12	
718号ビット	128・付図2	O-129	完	無	円	逆台形	0.22	0.19	0.19	
719号ビット	128・付図2	O・P-129	完	無	楕円	鍋底	0.25	0.24	0.24	
720号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.27	0.1	0.1	
721号ビット	128・付図2	O・P-129	完	無	円	鍋底	0.17	0.12	0.12	
722号ビット	128・付図2	P-129・130	完	無	円	逆台形	0.19	0.05	0.05	
723号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	鍋底	0.22	0.14	0.14	
724号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	二段	0.26	0.33	0.33	
725号ビット	128・付図2	P-129	完	無	楕円	V字形	0.31	0.49	0.49	
726号ビット	128・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.18	0.05	0.05	
727号ビット	128・付図2	P-129・130	完	無	円	鍋底	0.29	0.26	0.26	
728号ビット	128・付図2	P-130	完	無	楕円	二段	0.26	0.21	0.21	
729号ビット	128・付図2	P-130	完	無	楕円	U字形	0.26	0.22	0.22	
730号ビット	128・付図2	P-130	完	無	円	逆台形	0.22	0.18	0.18	
731号ビット	128・付図2	P-130	完	無	楕円	鍋底	0.25	0.11	0.11	
732号ビット	128・付図2	P-130	完	無	楕円	U字形	0.22	0.23	0.23	
733号ビット	128・付図2	P-130	完	無	円	鍋底	0.23	0.05	0.05	
734号ビット	128・付図2	O・P-130	完	無	不整	鍋底	0.43	0.14	0.14	
735号ビット	128・付図2	O・P-130	完	無	不整	皿形	0.5	0.21	0.21	
736号ビット	128・付図2	P-130	完	無	円	鍋底	0.23	0.11	0.11	
737号ビット	128・付図2	P-130	完	無	楕円	逆台形	0.45	0.25	0.25	
738号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	逆台形	0.29	0.17	0.17	
739号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	U字形	0.32	0.53	0.53	
740号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	鍋底	0.28	0.43	0.43	土師器坏破片1
741号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	逆台形	0.33	0.43	0.43	
742号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	逆台形	0.24	0.15	0.15	須恵器壘破片1
743号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	逆台形	0.26	0.1	0.1	
744号ビット	128・付図2	O-130	完	無	楕円	鍋底	0.19	0.13	0.13	
745号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	逆台形	0.21	0.12	0.12	
746号ビット	128・付図2	O-130	完	無	円	鍋底	0.28	0.1	0.1	
747号ビット	129・付図2	O-130	完	無	円	U字形	0.27	0.27	0.27	
748号ビット	129・付図2	O-130	完	無	楕円	V字形	0.25	0.39	0.39	
749号ビット	129・付図2	O-130	完	無	円	逆台形	0.22	0.25	0.25	
750号ビット	129・付図2	O-130	完	無	円	二段	0.3	0.22	0.22	
751号ビット	129・付図2	O-130	完	無	円	鍋底	0.17	0.17	0.17	
752号ビット	129・付図2	P-129	完	無	円	逆台形	0.2	0.06	0.06	土師器坏破片1
753号ビット	129・付図2	P-131	完	無	楕円	逆台形	0.23	0.07	0.07	
754号ビット	129・付図2	P-131	完	無	円	鍋底	0.21	0.14	0.14	
755号ビット	129・付図2	P-131	完	無	円	鍋底	0.23	0.1	0.1	
756号ビット	129・付図2	P-131	完	757号ビット	楕円?	逆台形	0.27	0.15	0.15	
757号ビット	129・付図2	P-131	完	756号ビット	円?	鍋底	0.23	0.13	0.13	
758号ビット	129・付図2	O・P-131	完	無	円	鍋底	0.31	0.11	0.11	
759号ビット	129・付図2	P-131	完	無	円	鍋底	0.4	0.12	0.12	
760号ビット	129・付図2	O-131	完	無	円	鍋底	0.23	0.07	0.07	
761号ビット	129・付図2	O-131	完	無	楕円	鍋底	0.2	0.12	0.12	
762号ビット	129・付図2	O-131	完	無	円	鍋底	0.24	0.1	0.1	
763号ビット	129・付図2	K-132	完	無	円	U字形	0.45	0.39	0.39	
764号ビット	121	J-146	—	—	—	—	—	—	—	土師器坏(第243図19)・皿(18)・壘(20)



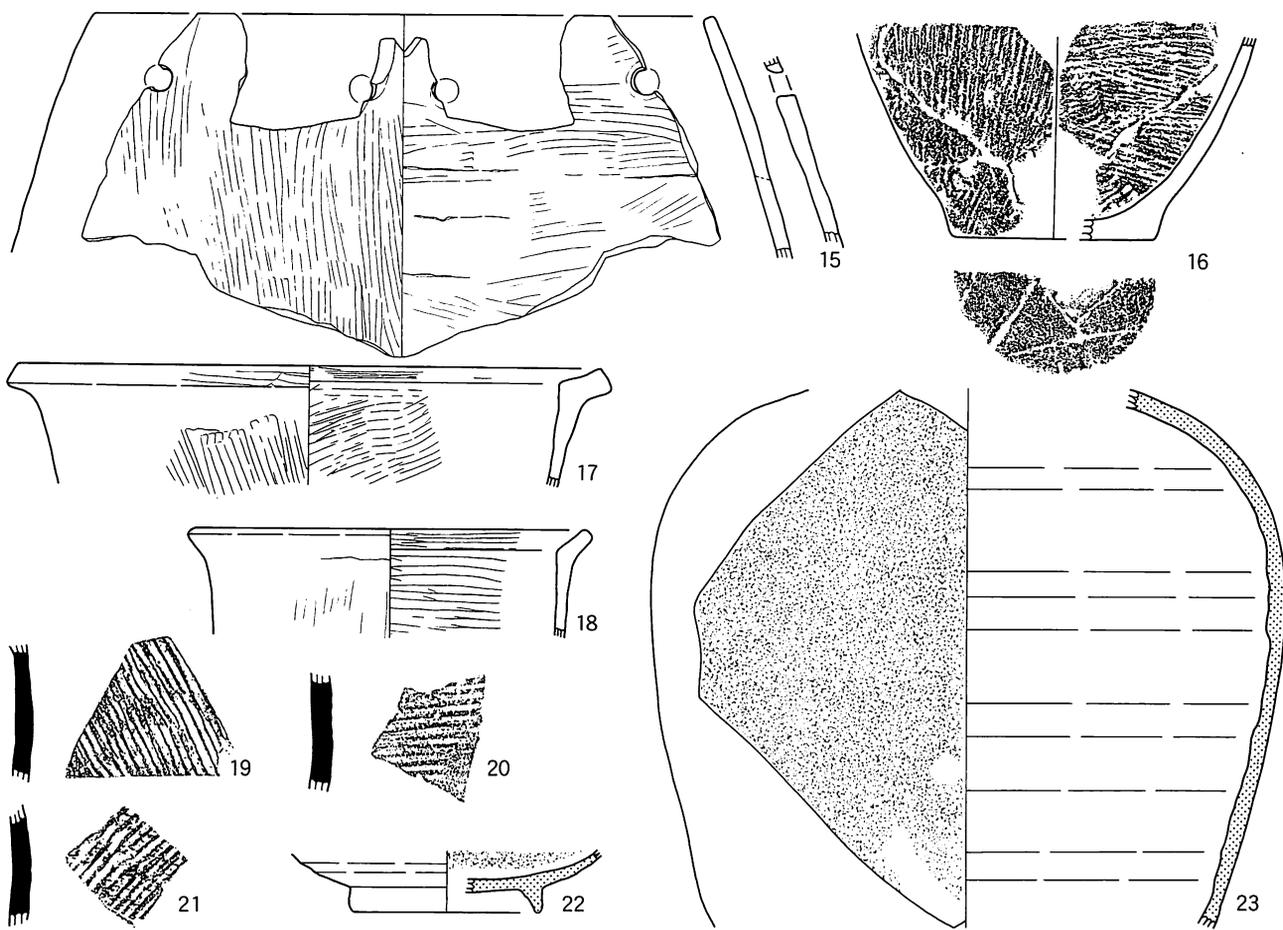
第130图 2号住居跡出土土器(1)



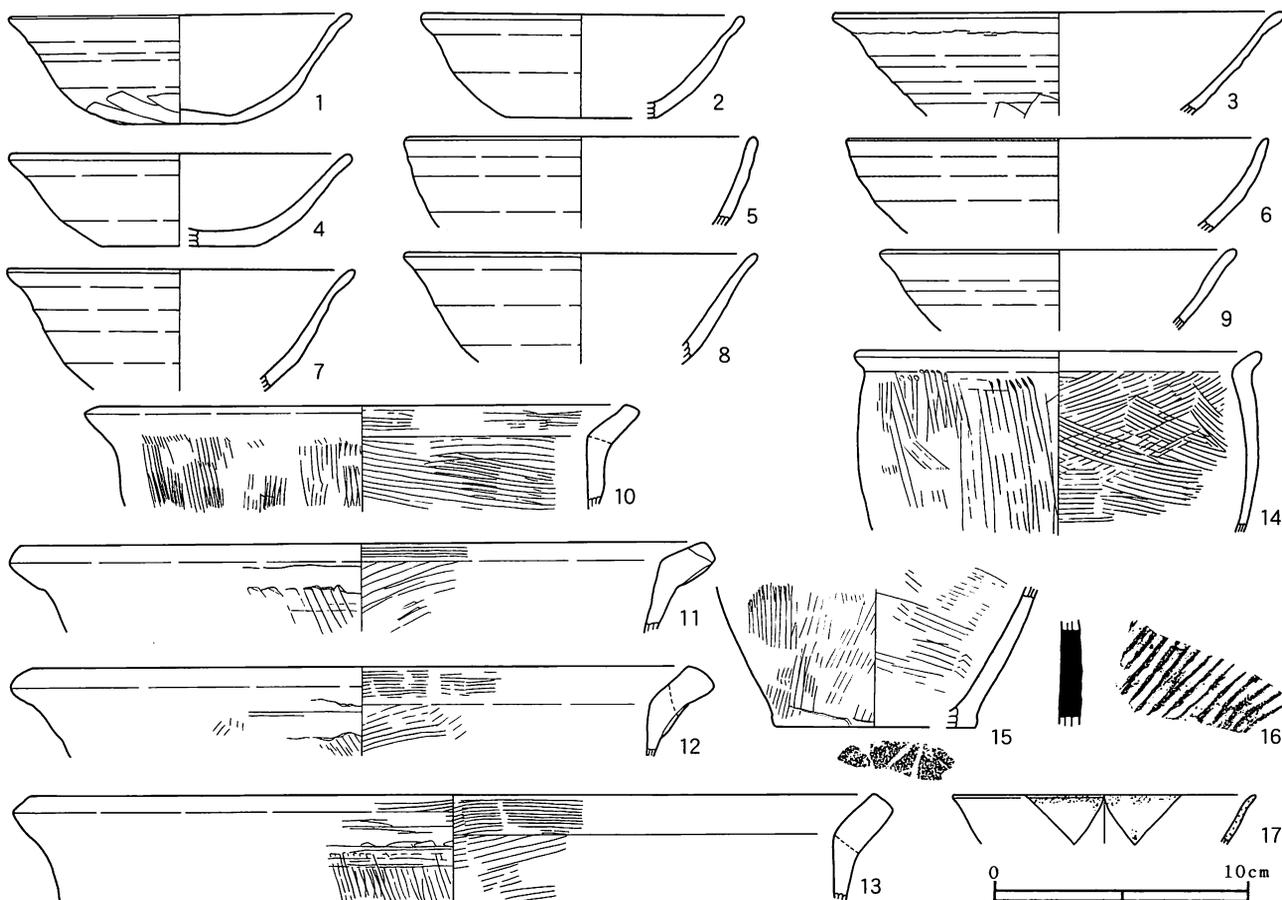
第131图 2号住居跡出土土器(2)



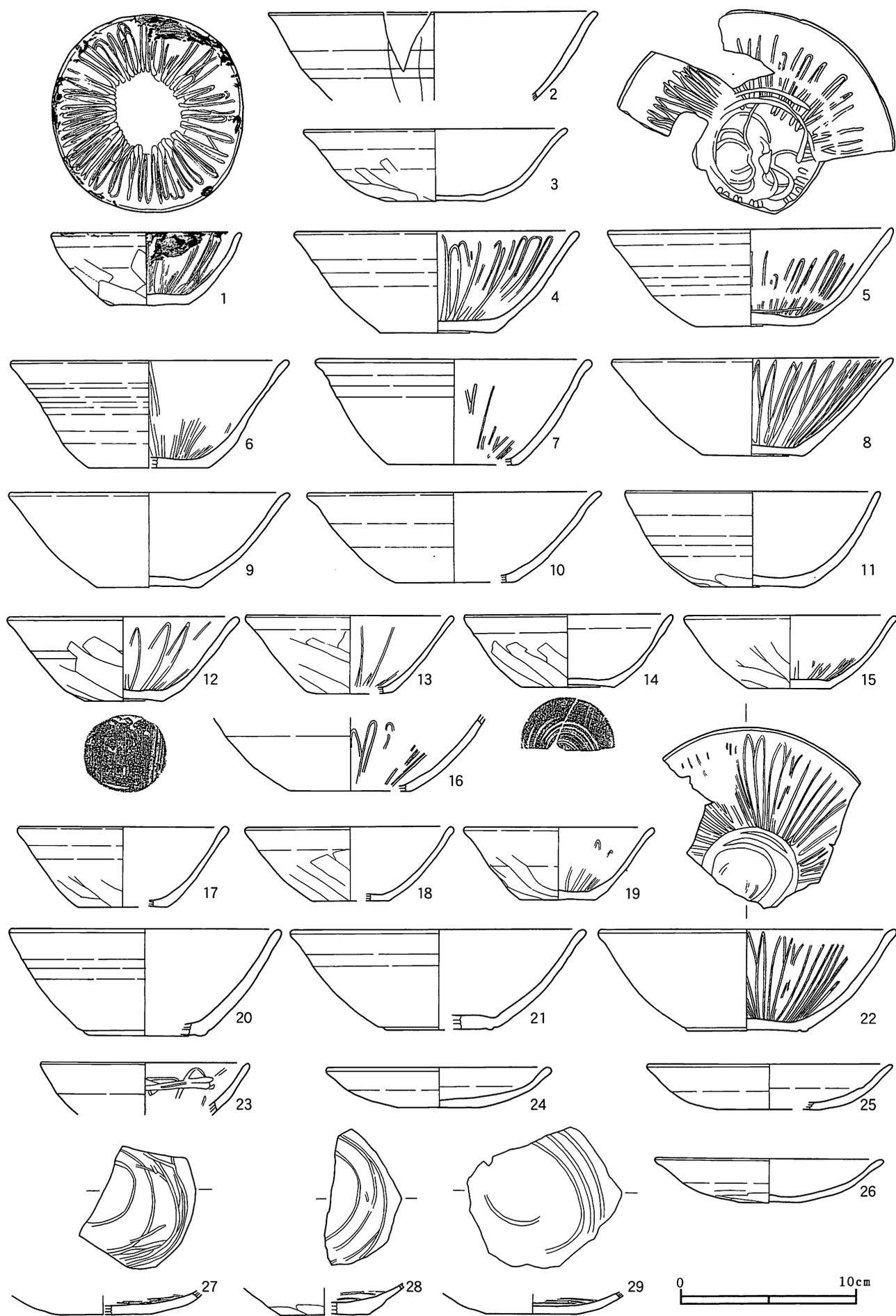
第132图 3号住居跡出土土器(1)



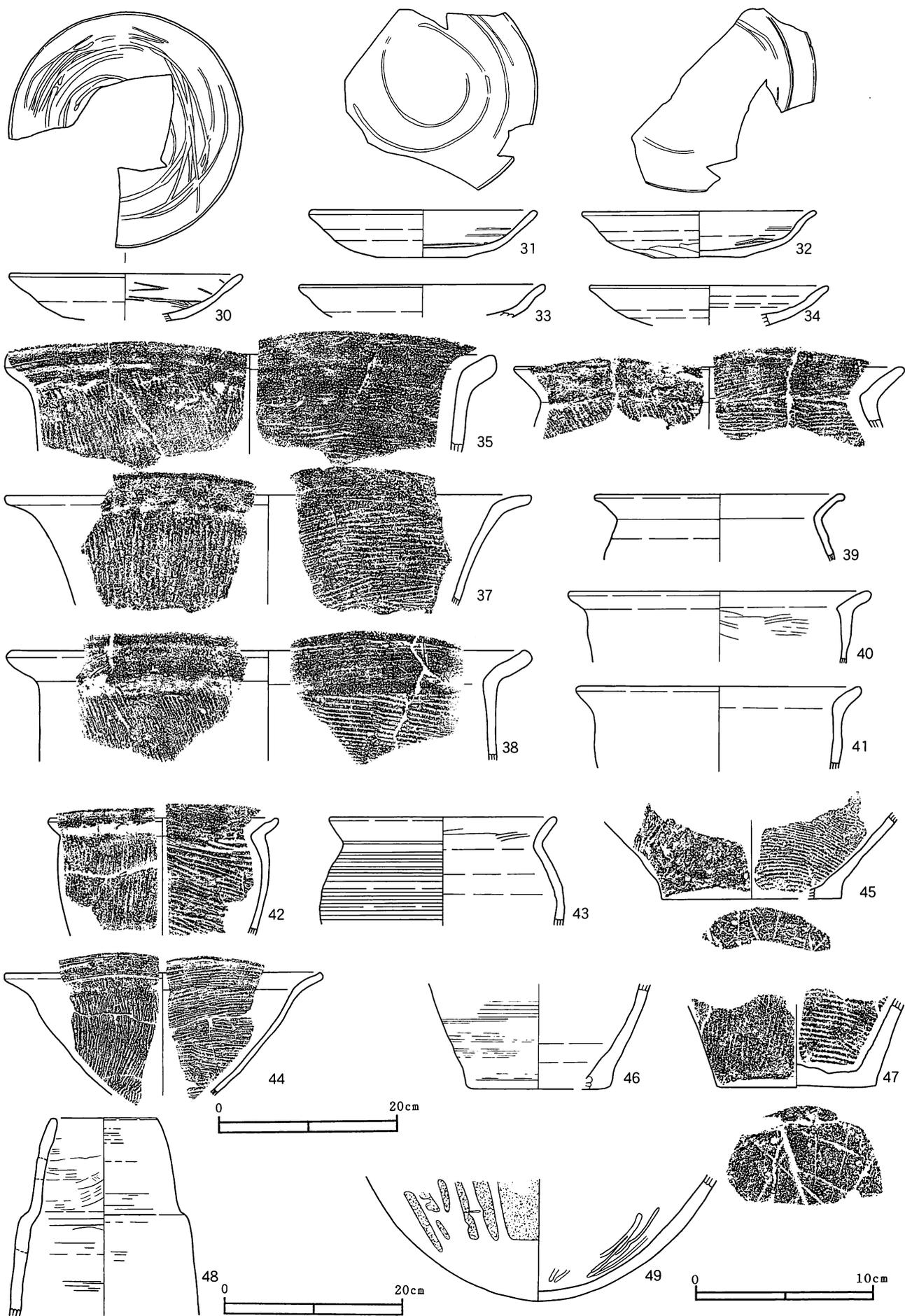
第133图 3号住居跡出土土器(2)



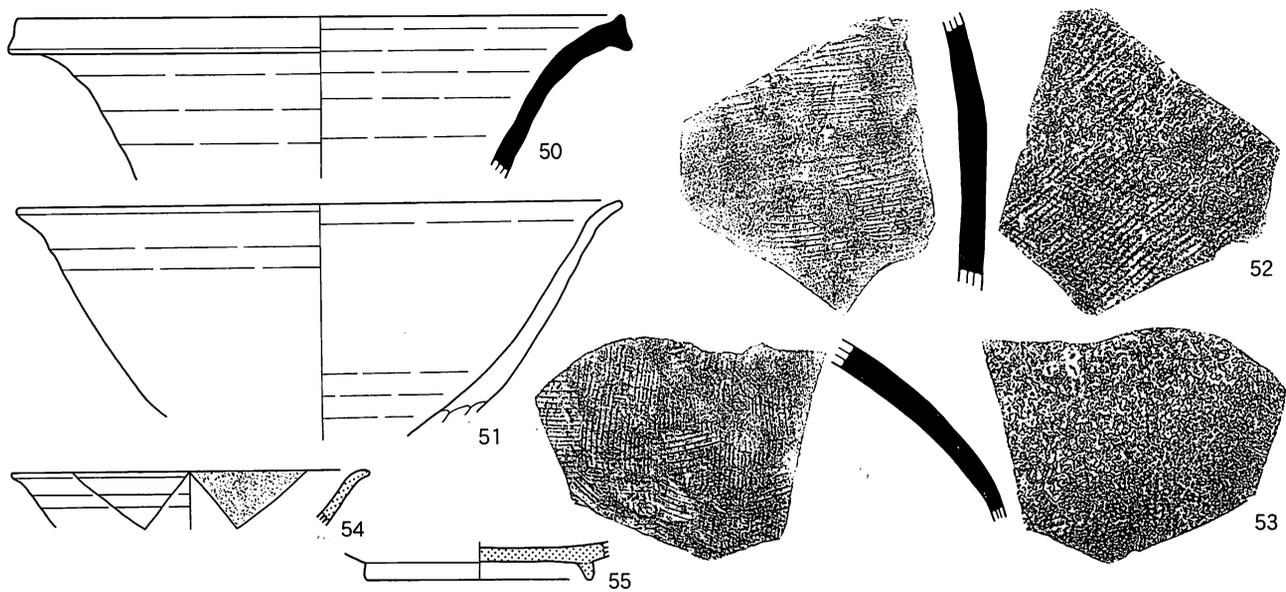
第134图 4号住居跡出土土器



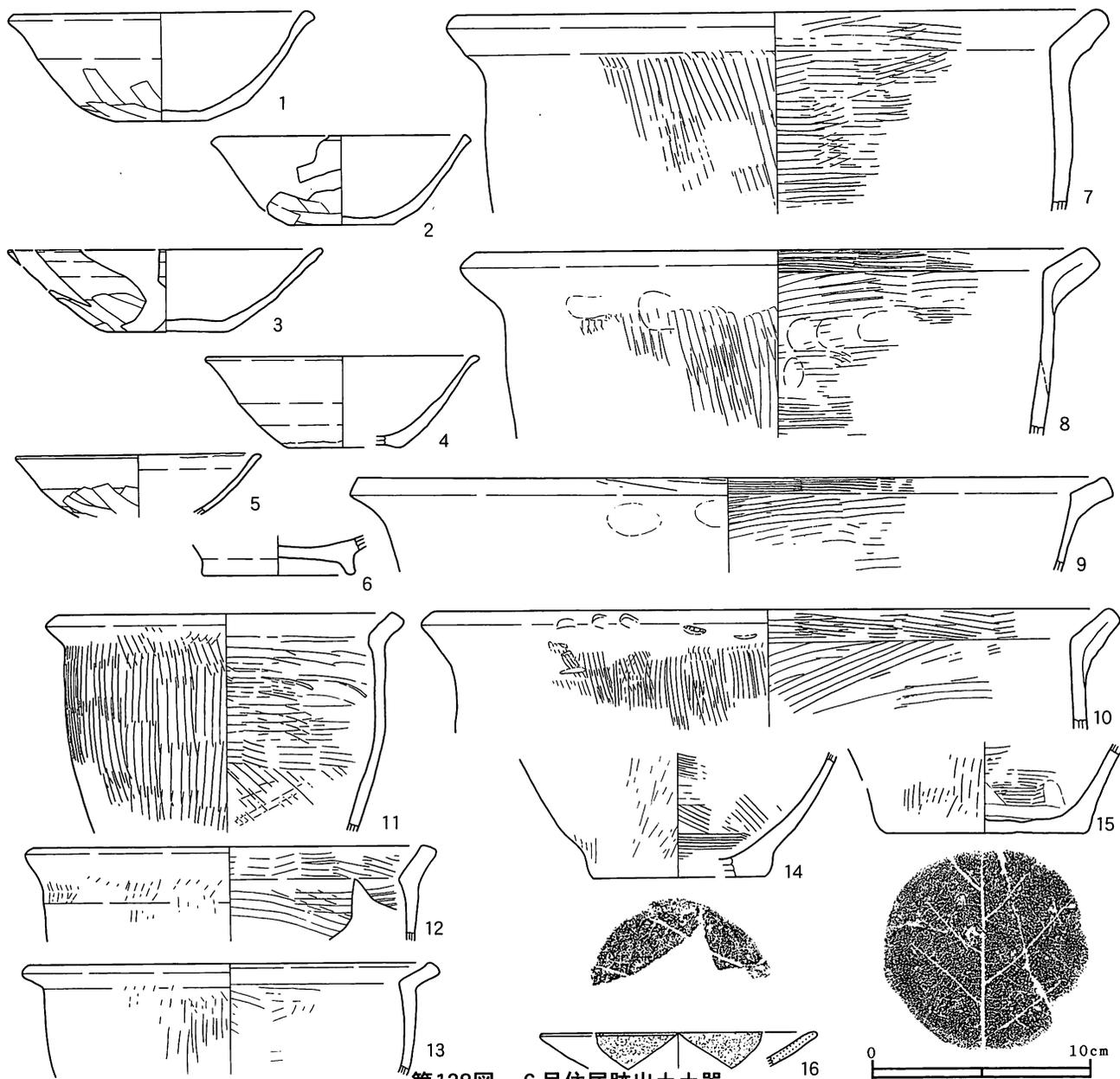
第135图 5号住居跡出土土器(1)



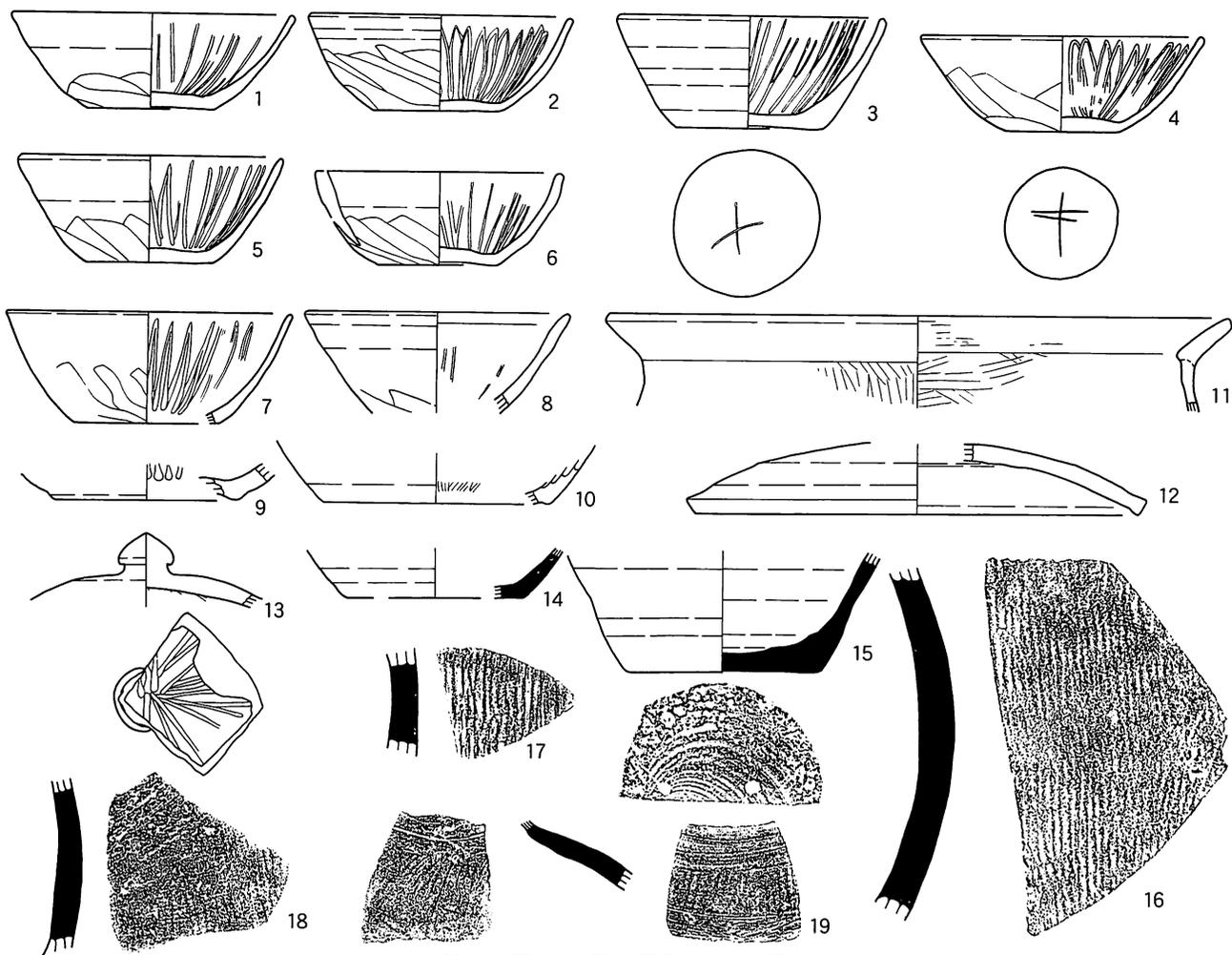
第136图 5号住居跡出土土器(2)



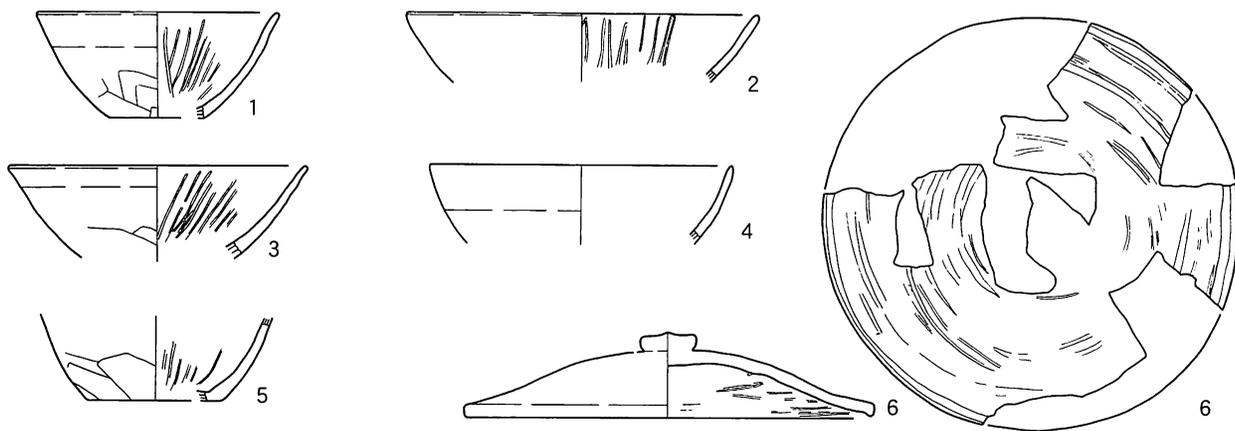
第137图 5号住居跡出土土器 (3)



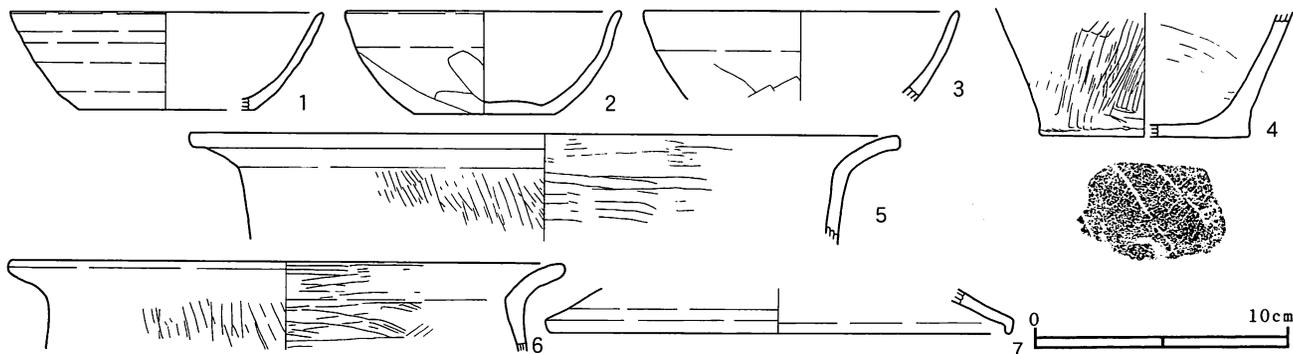
第138图 6号住居跡出土土器



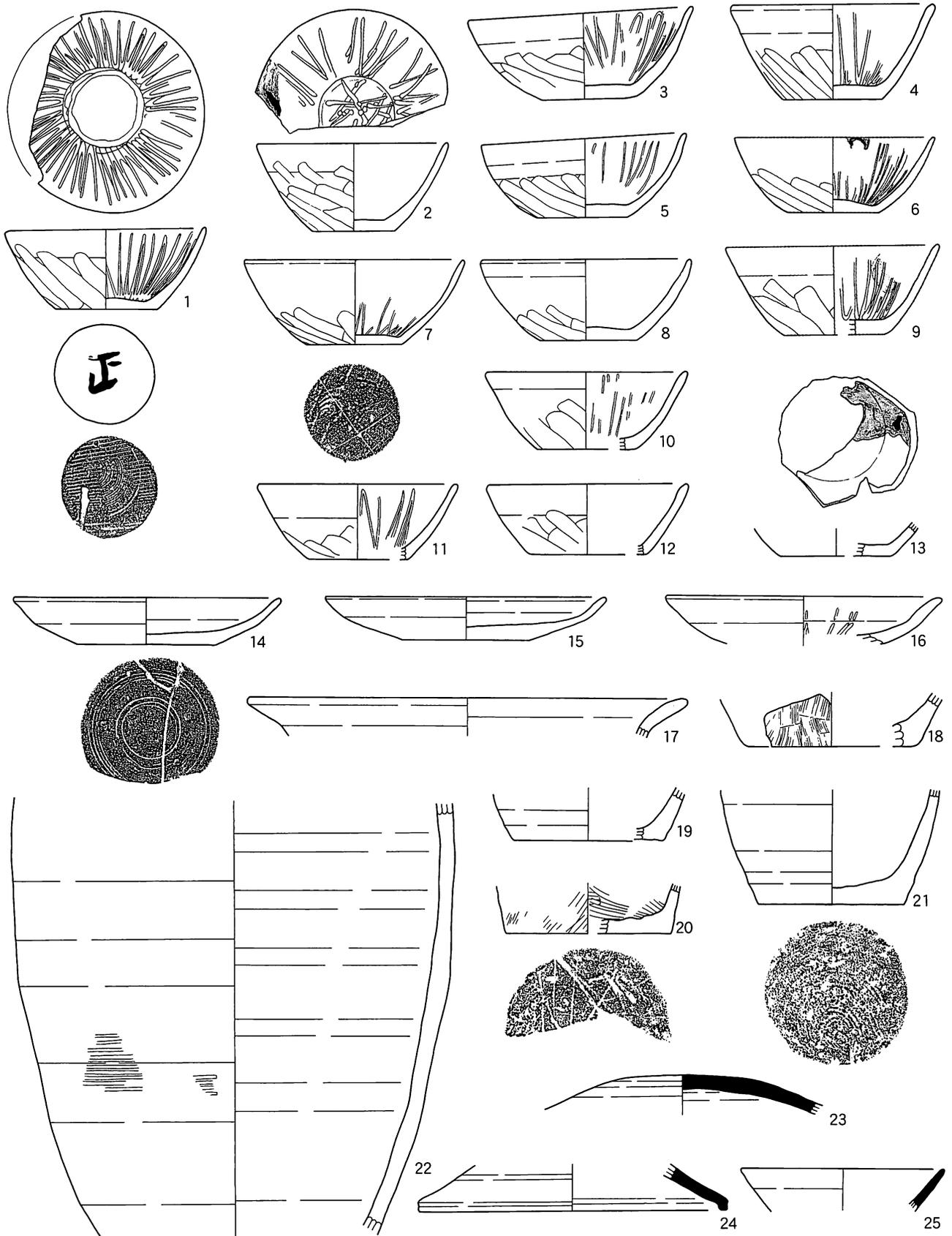
第139图 7号住居跡出土土器



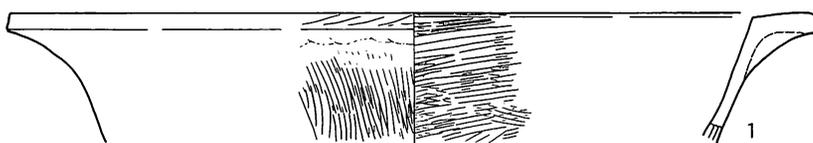
第140图 8号住居跡出土土器



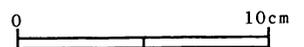
第141图 9号住居跡出土土器

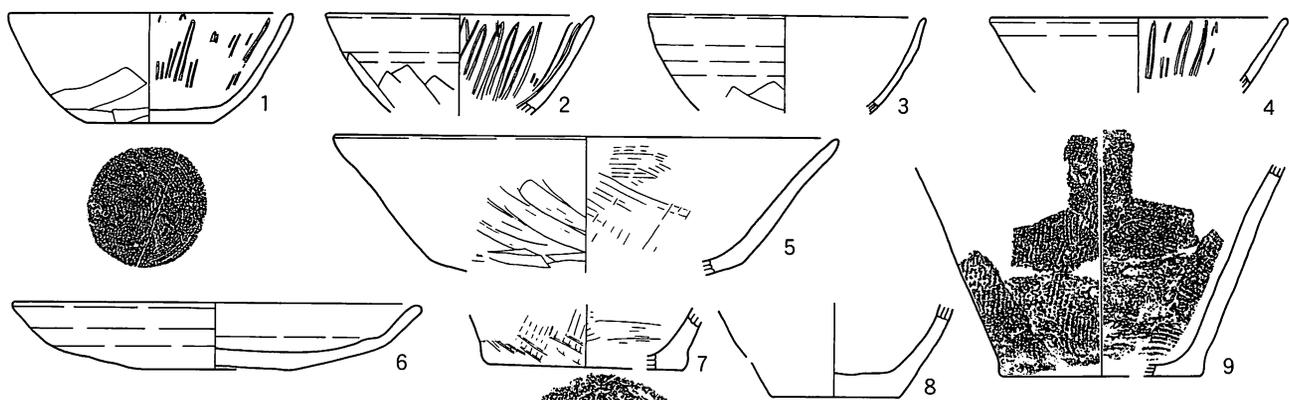


第142图 10号住居跡出土土器

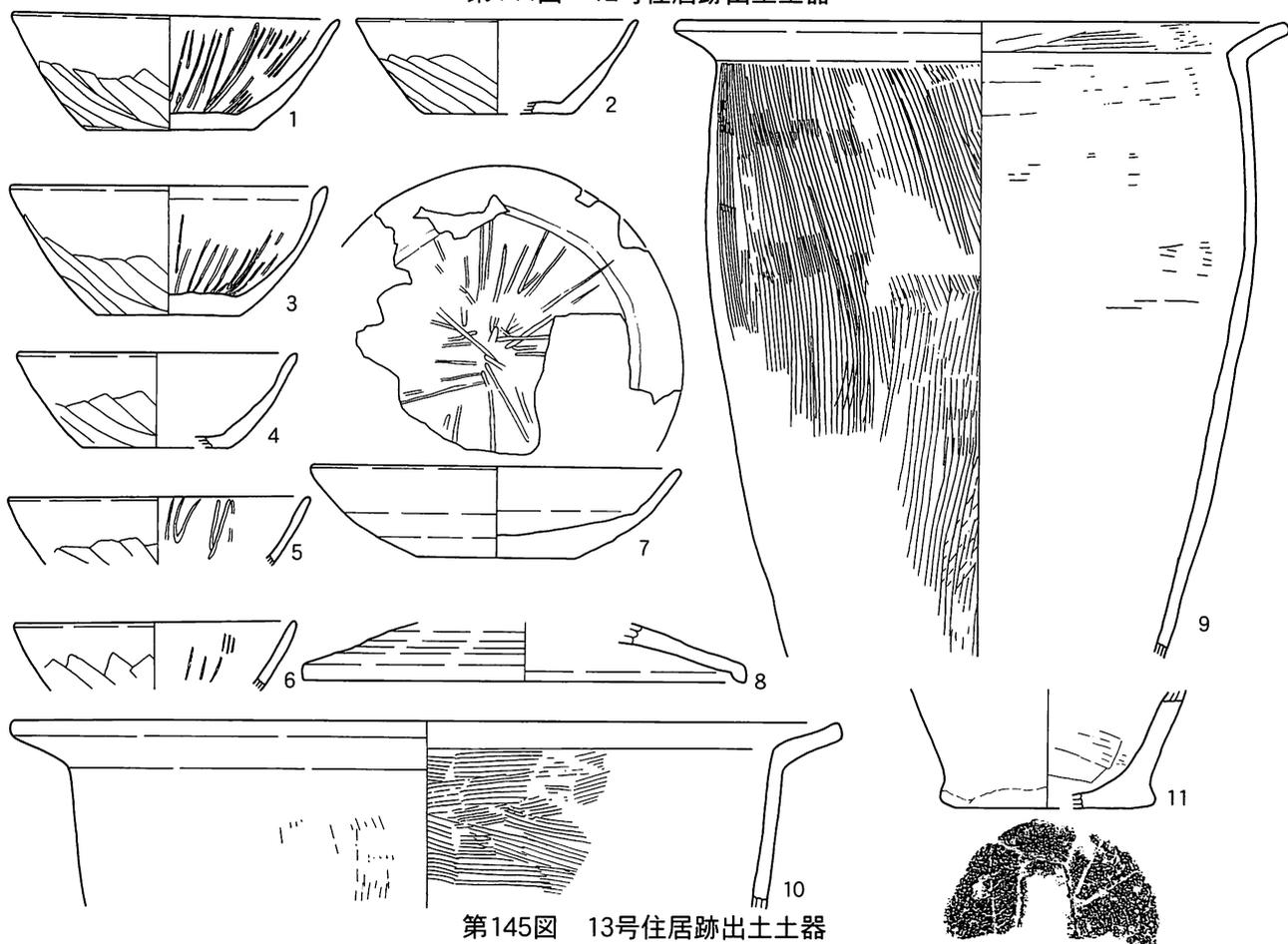


第143图 11号住居跡出土土器

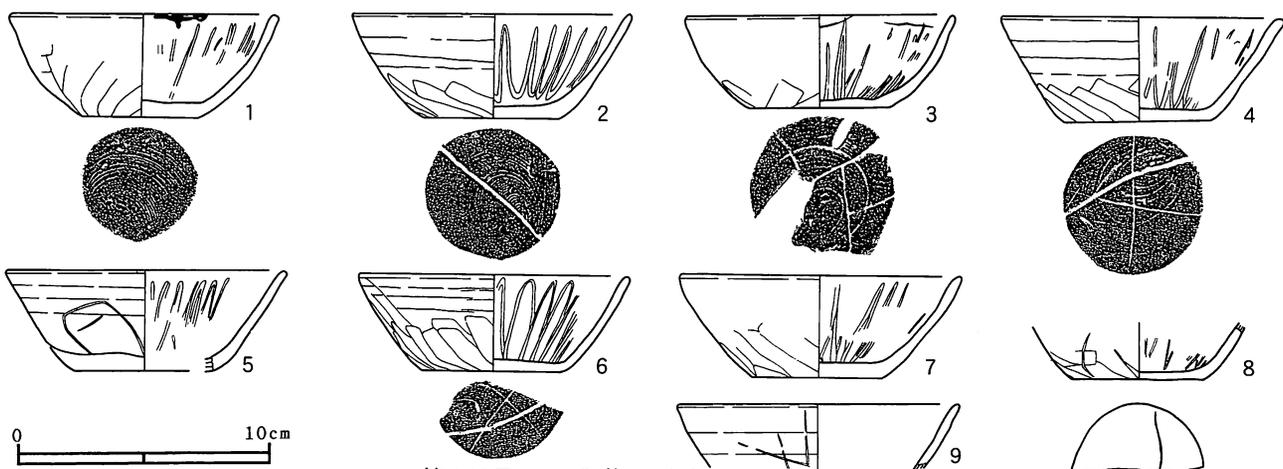




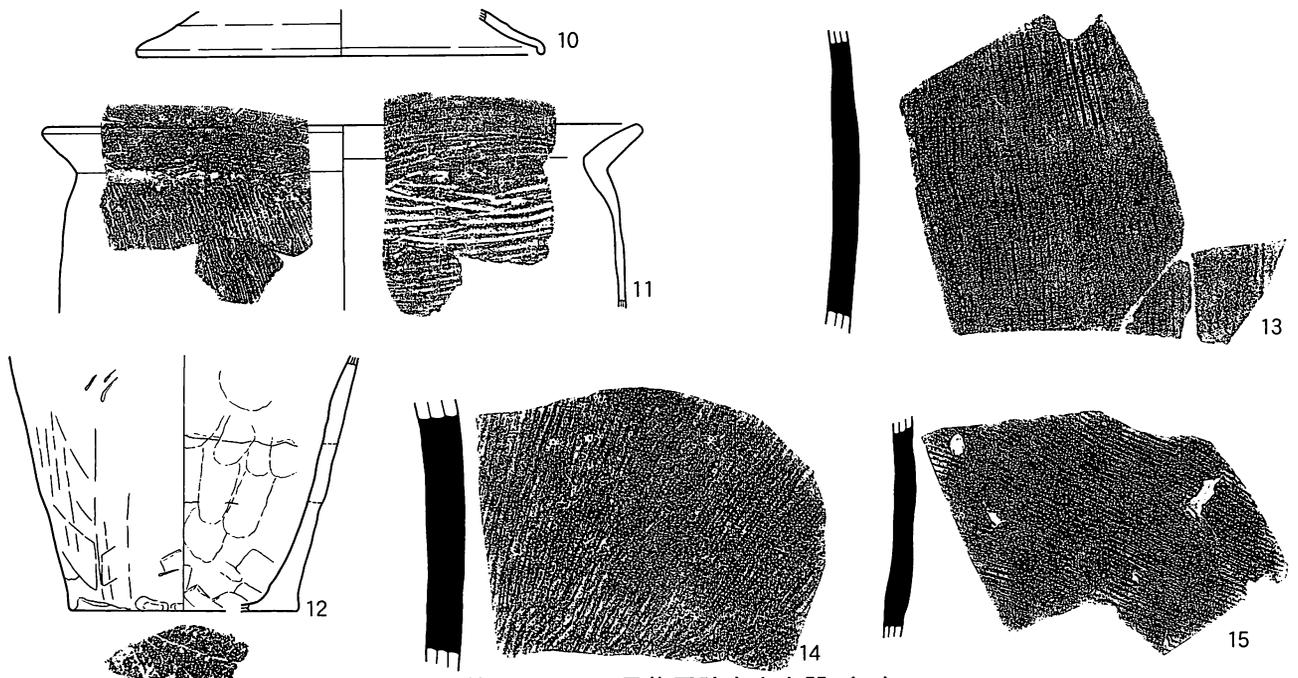
第144图 12号住居跡出土土器



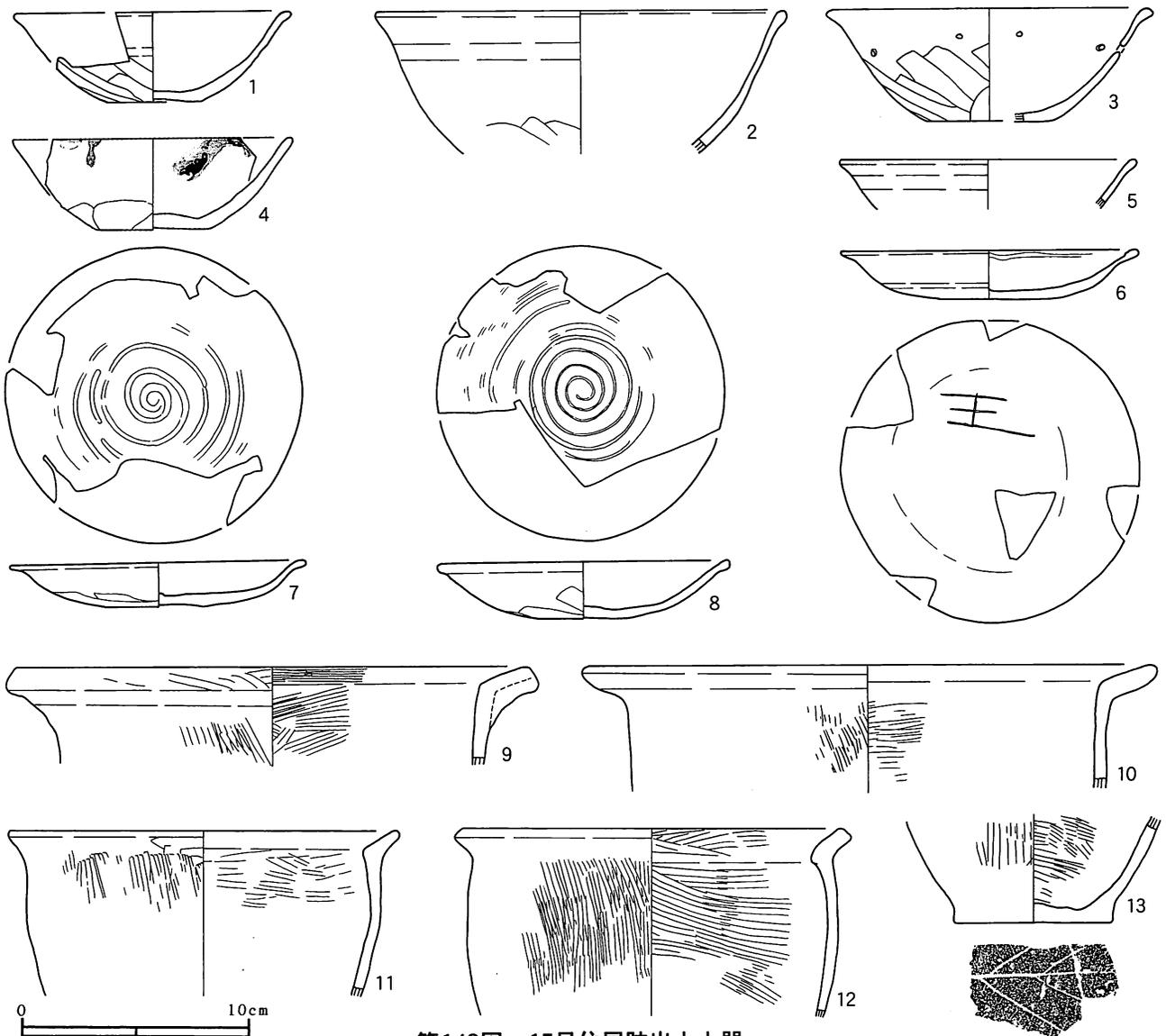
第145图 13号住居跡出土土器



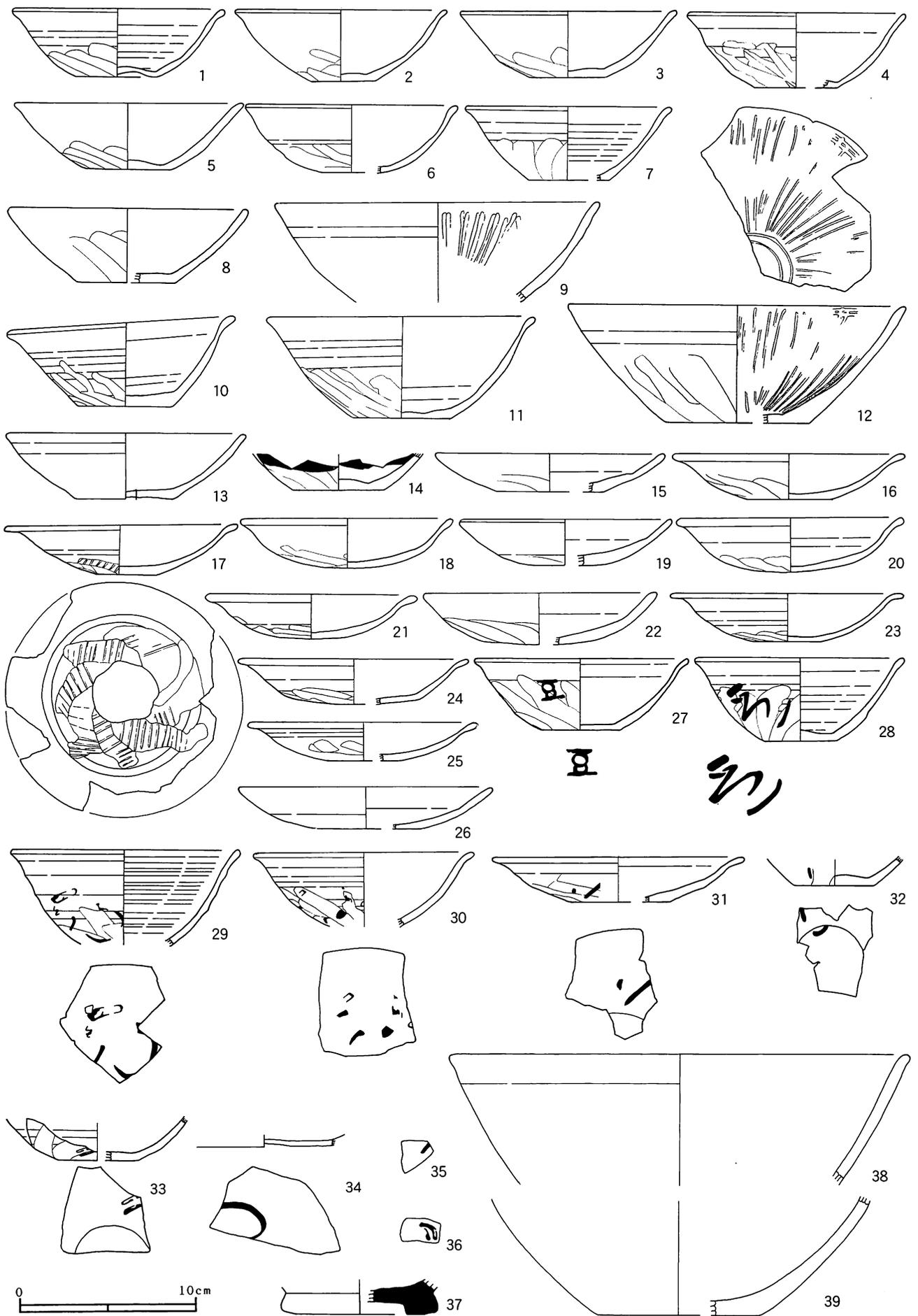
第146图 14号住居跡出土土器 (1)



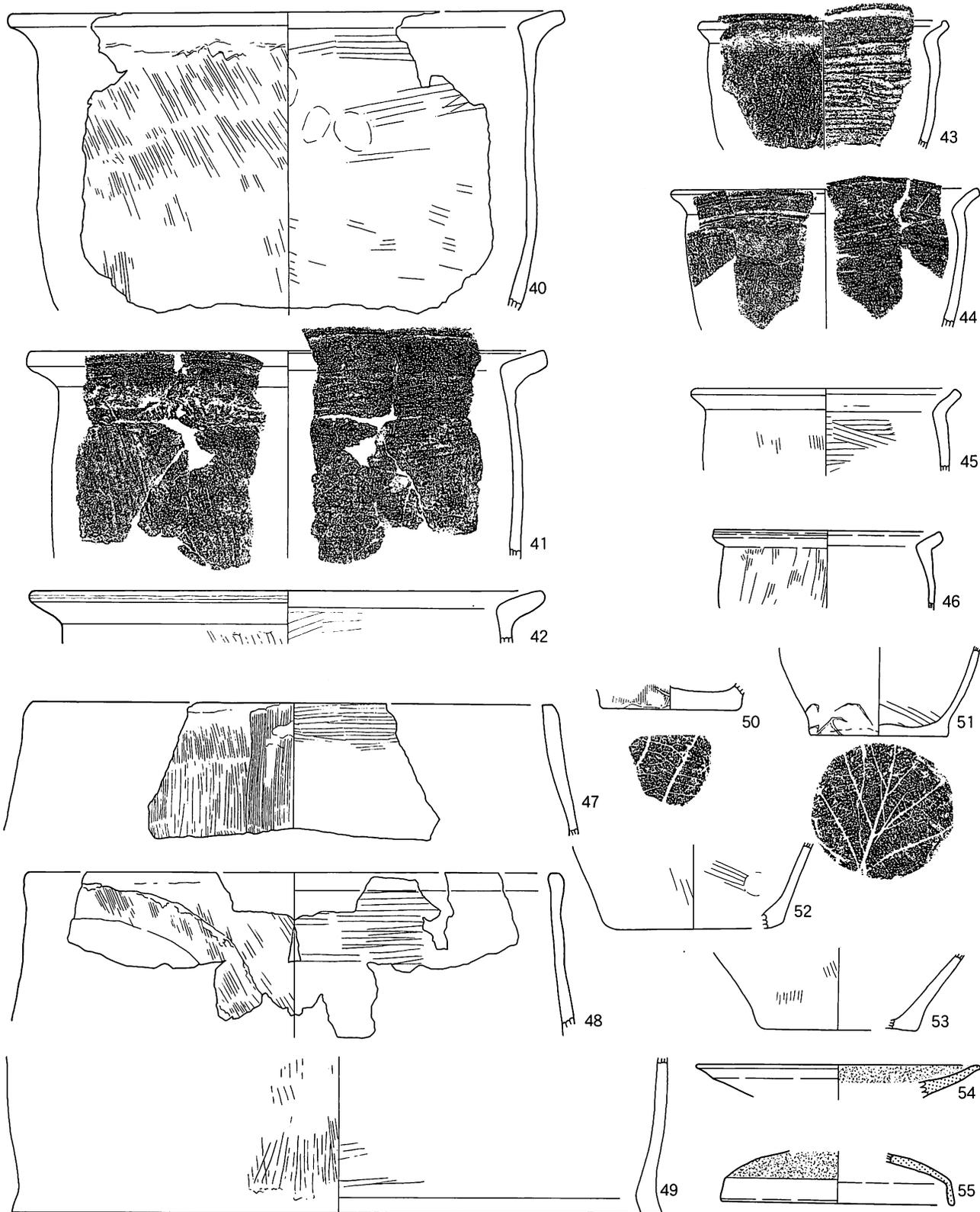
第147图 14号住居跡出土土器(2)



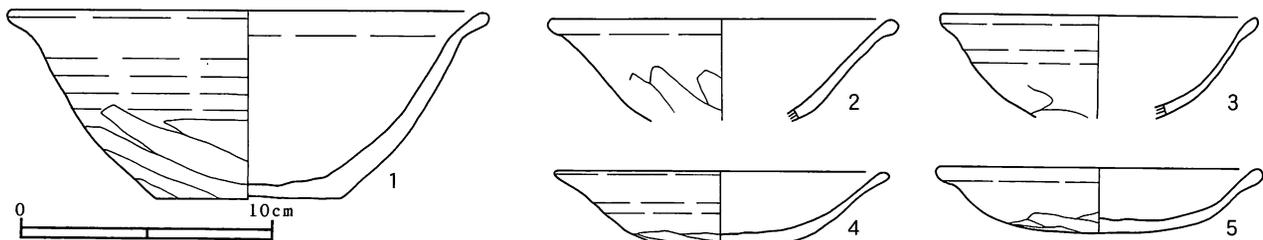
第148图 15号住居跡出土土器



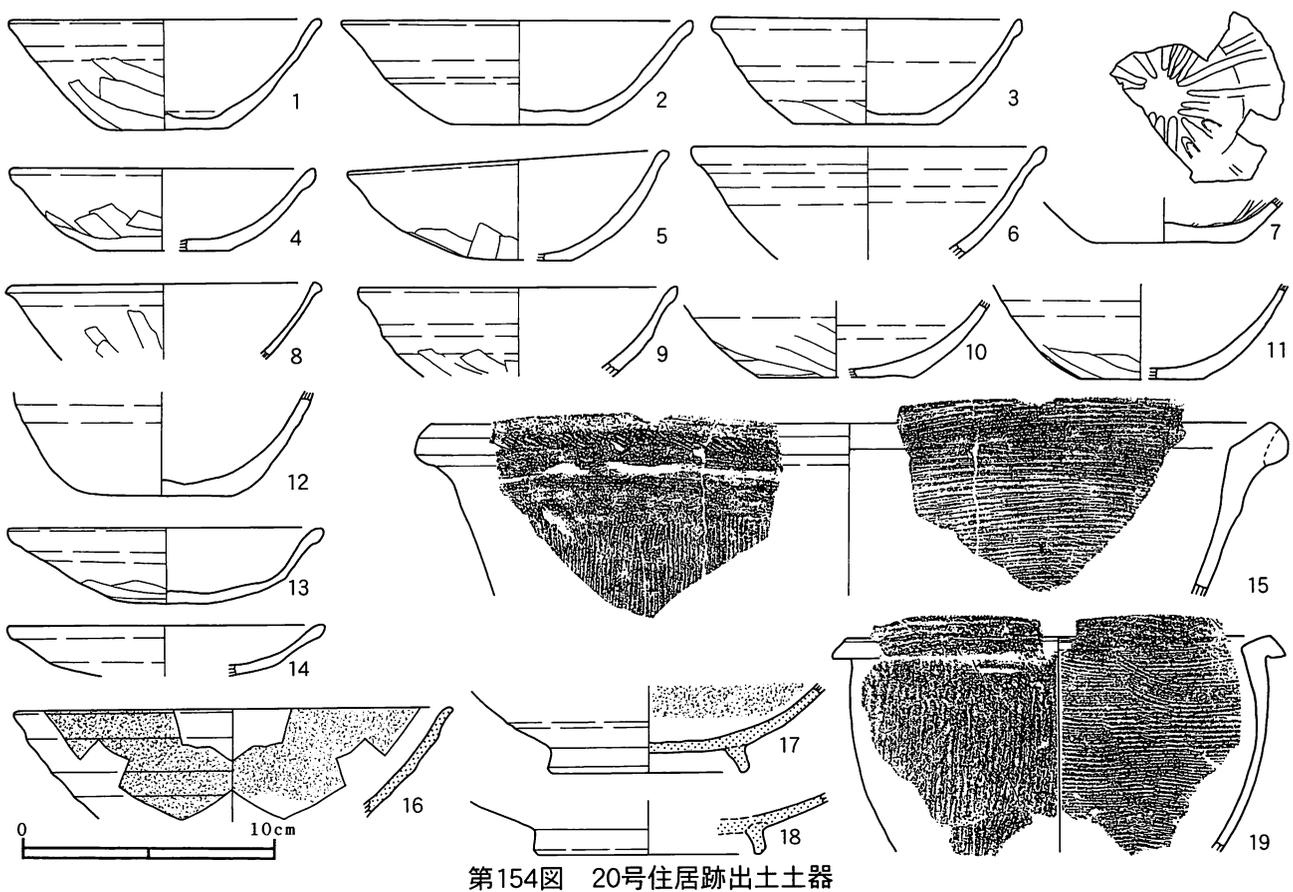
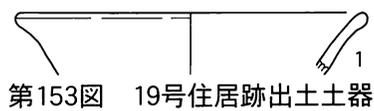
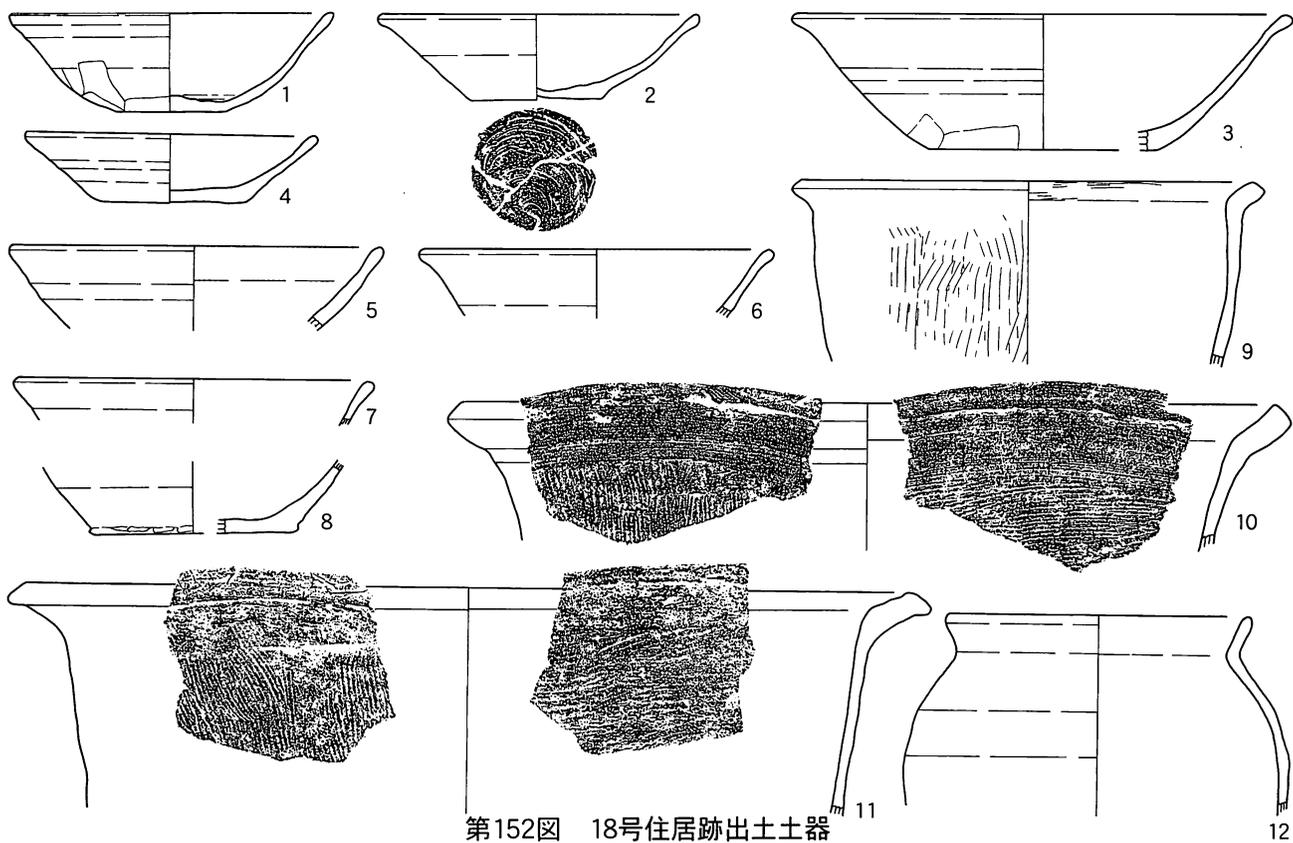
第149图 16号住居跡出土土器 (1)

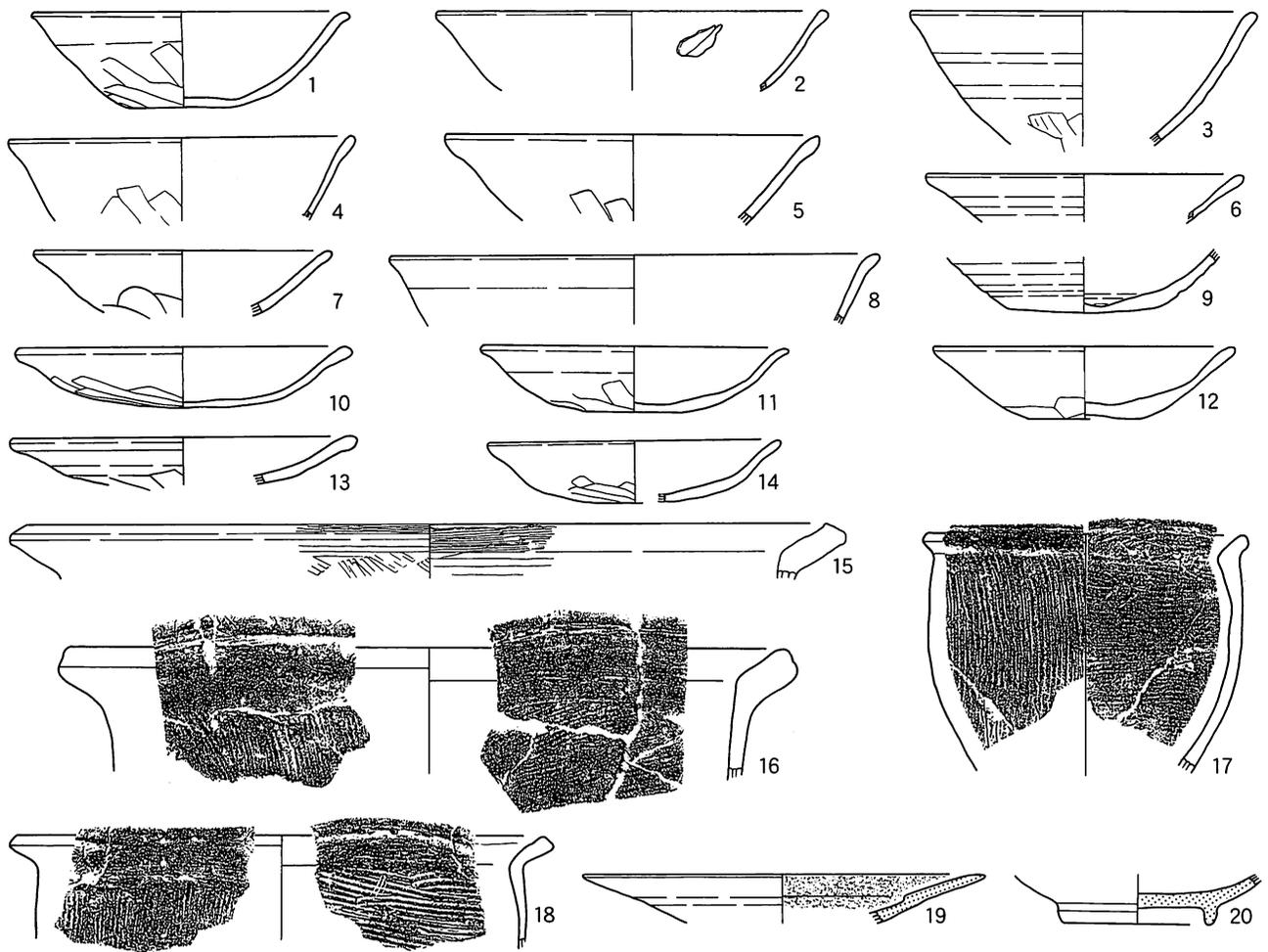


第150图 16号住居跡出土土器 (2)



第151图 17号住居跡出土土器

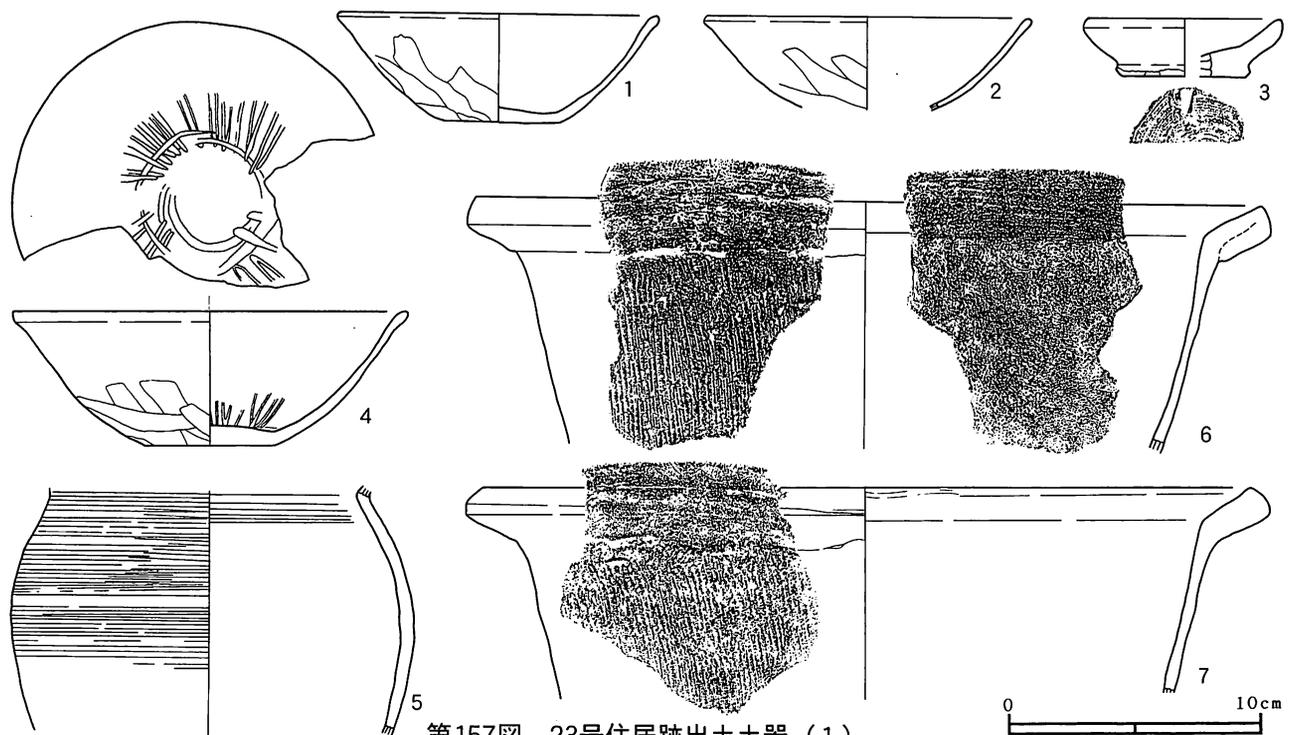




第155图 21号住居跡出土土器



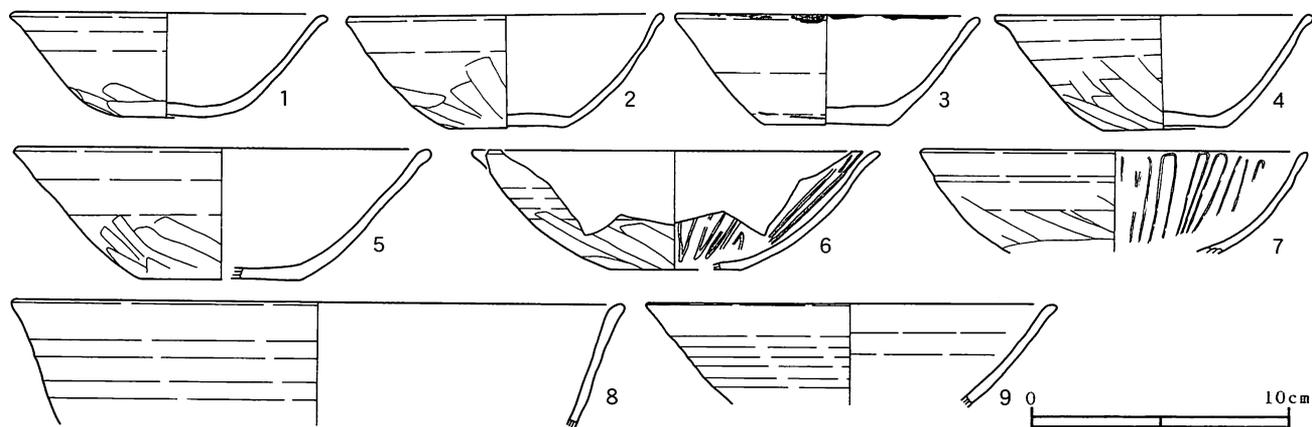
第156图 22号住居跡出土土器



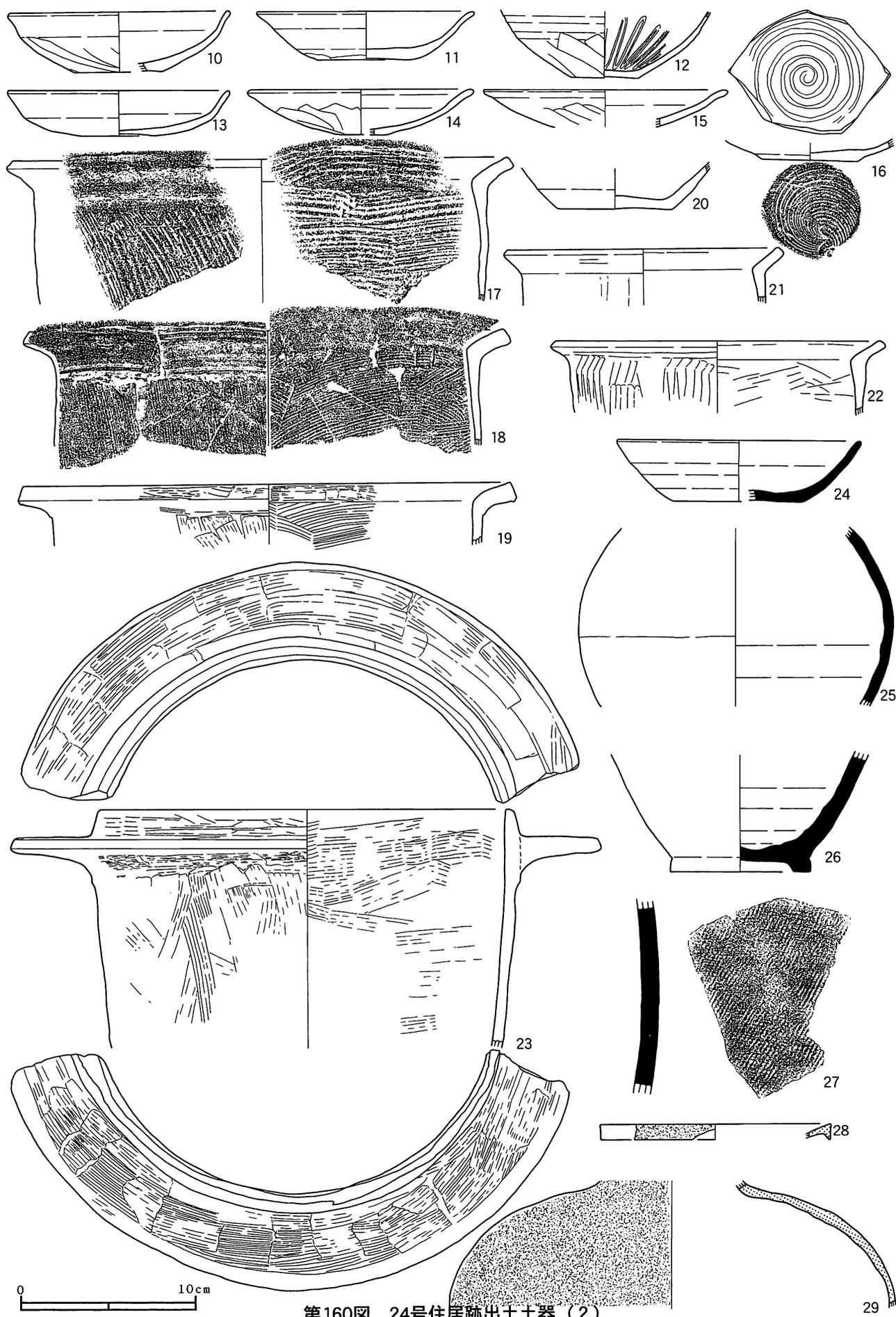
第157图 23号住居跡出土土器 (1)



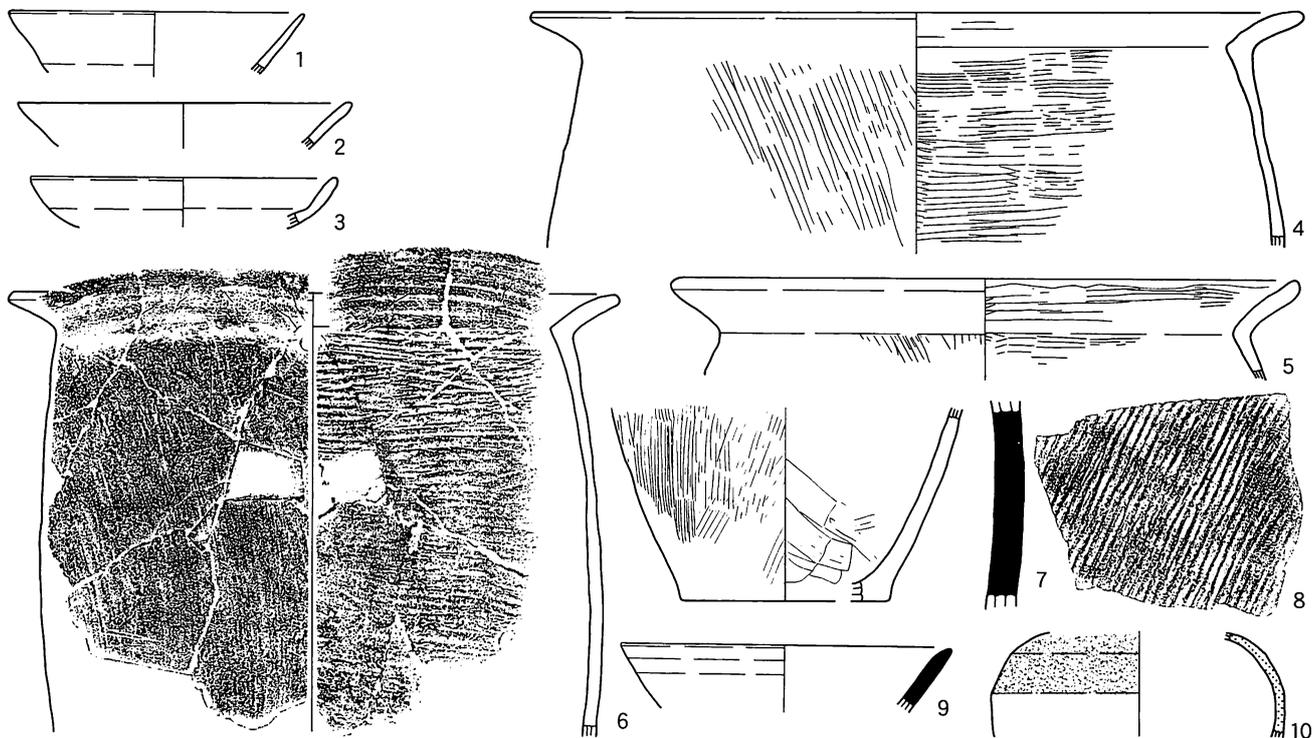
第158图 23号住居跡出土土器(2)



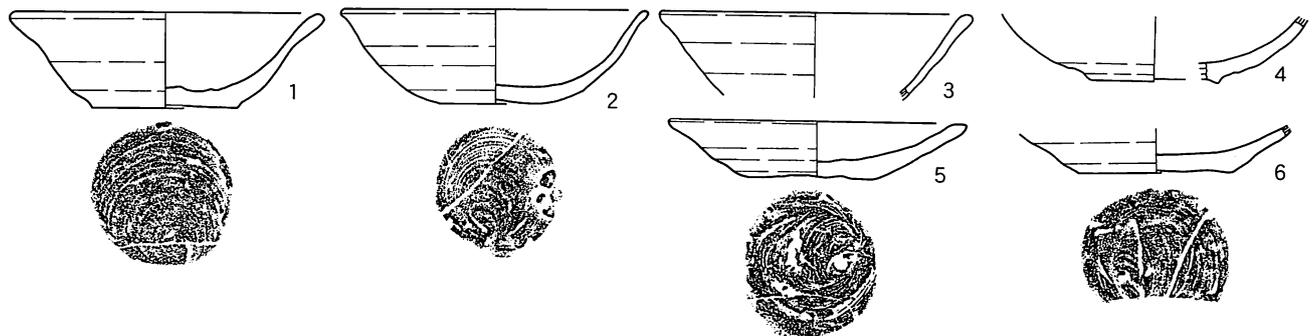
第159图 24号住居跡出土土器(1)



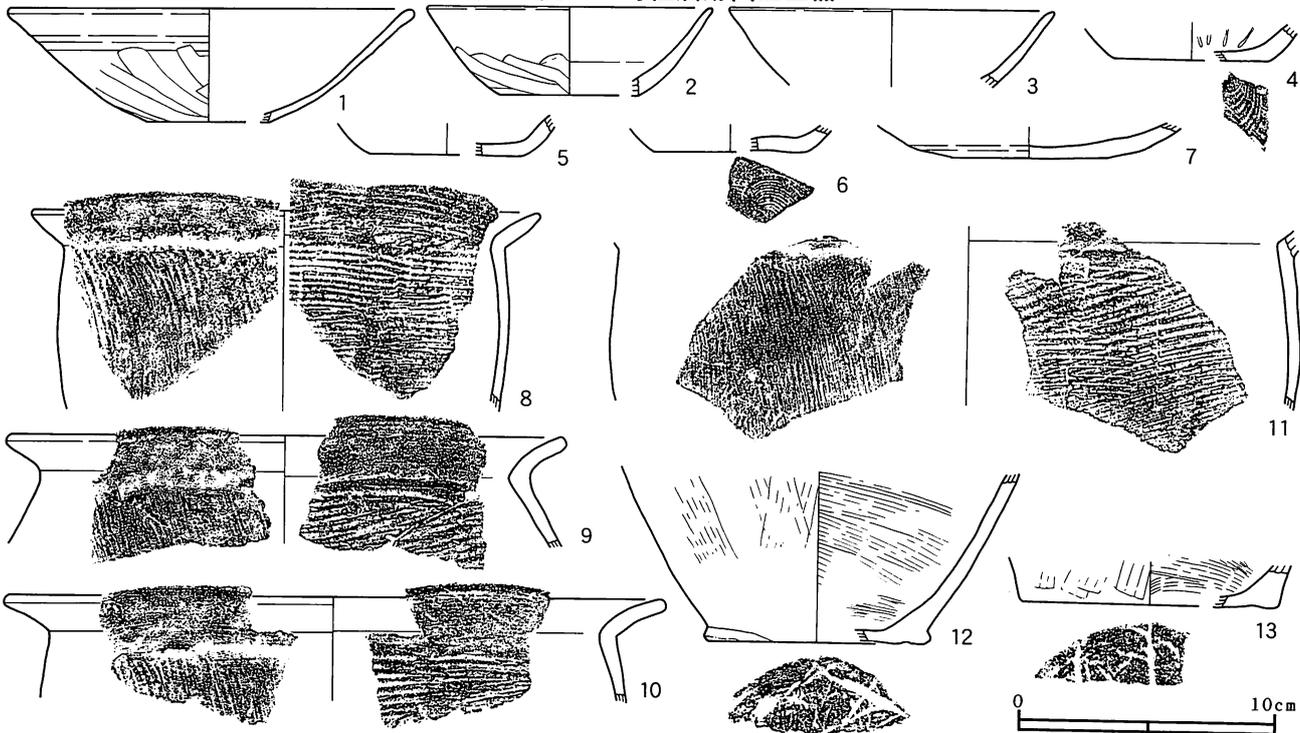
第160图 24号住居跡出土土器(2)



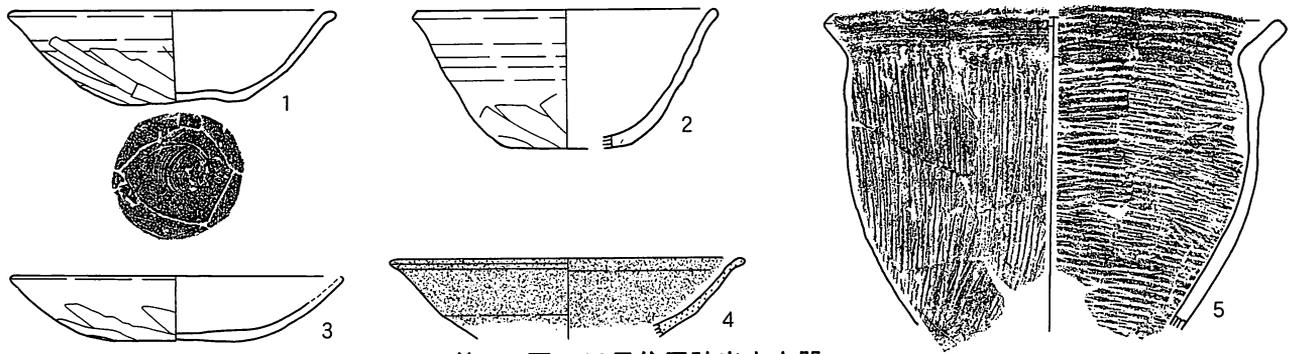
第161图 25号住居跡出土土器



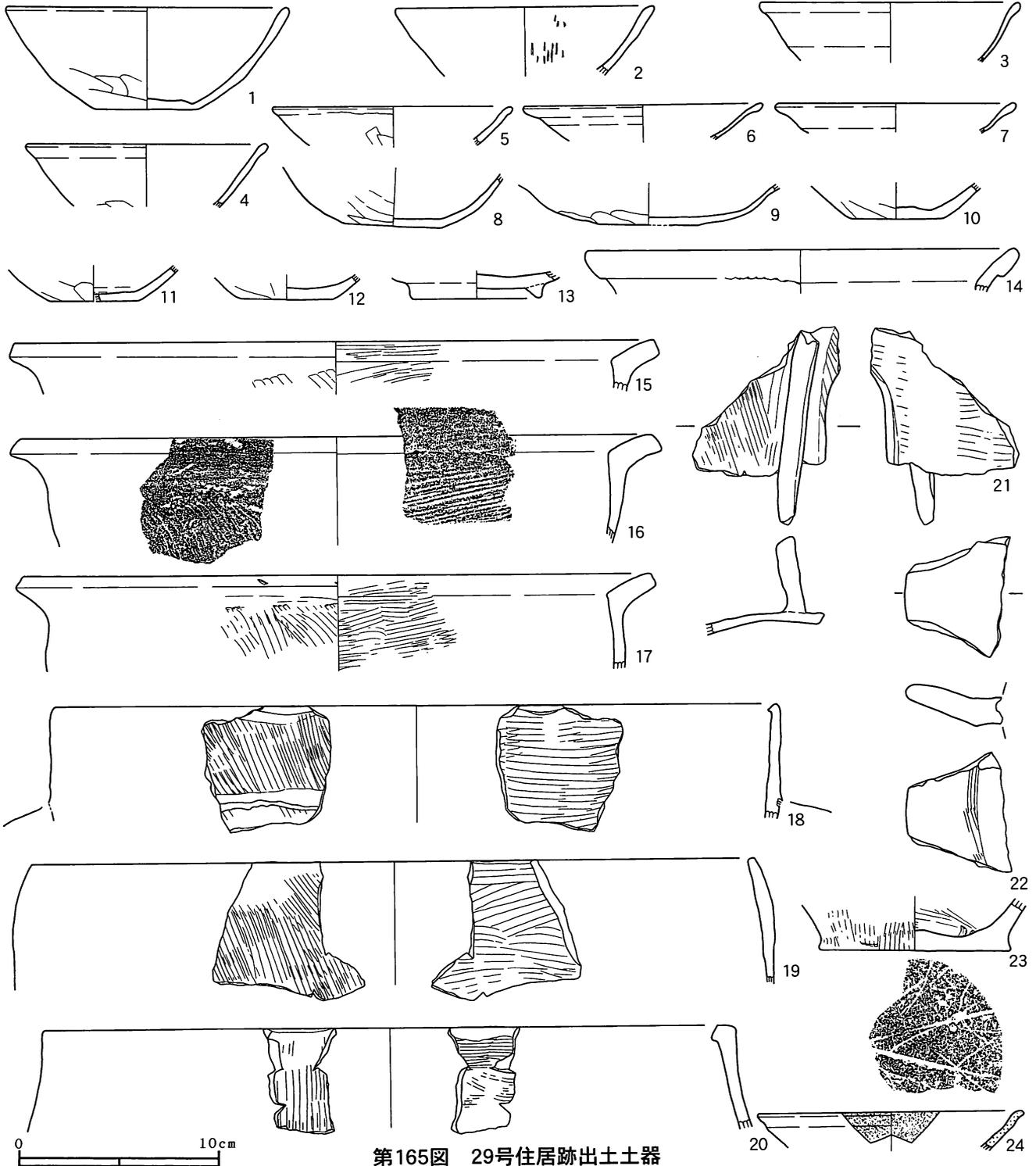
第162图 26号住居跡出土土器



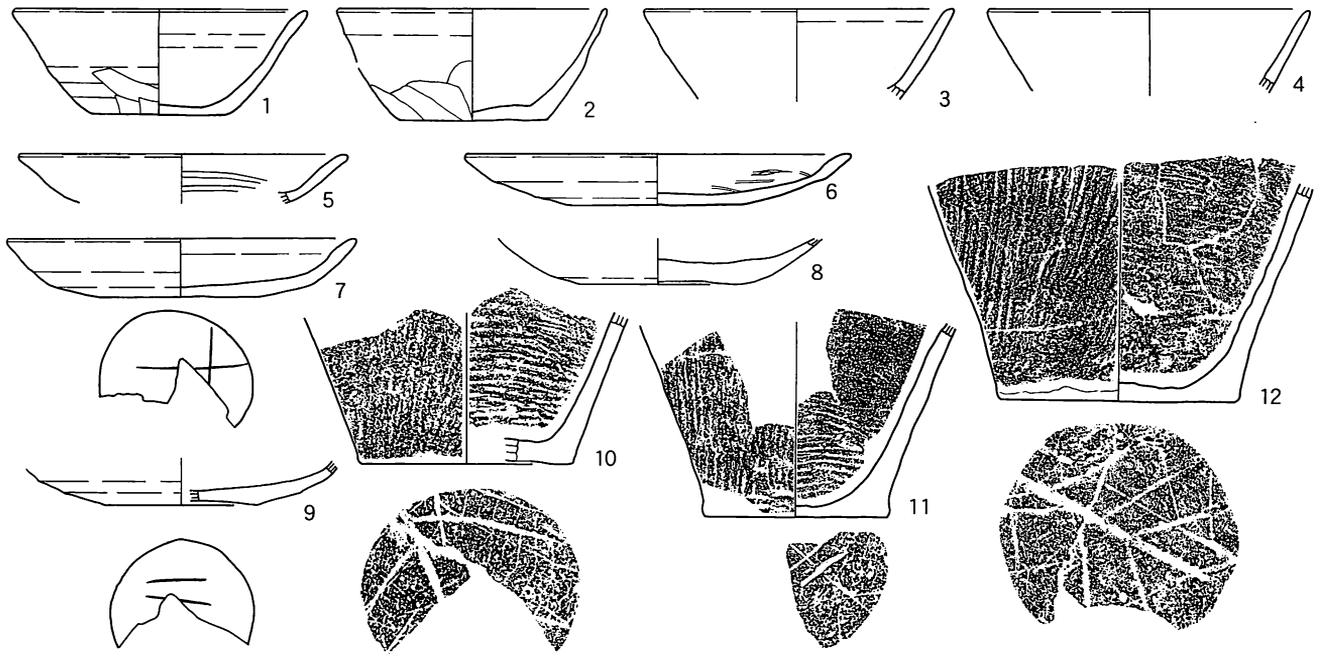
第163图 27号住居跡出土土器



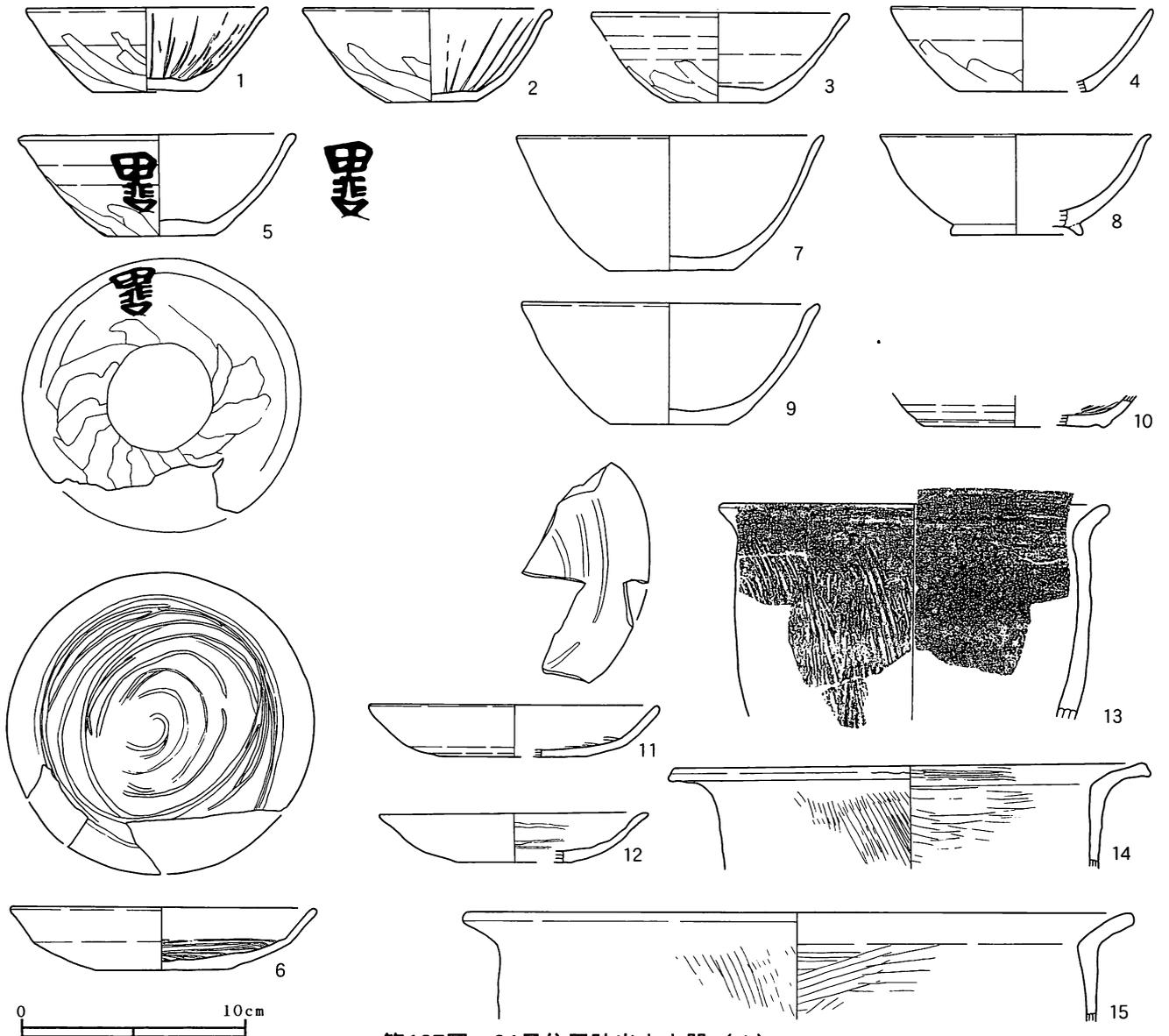
第164图 28号住居跡出土土器



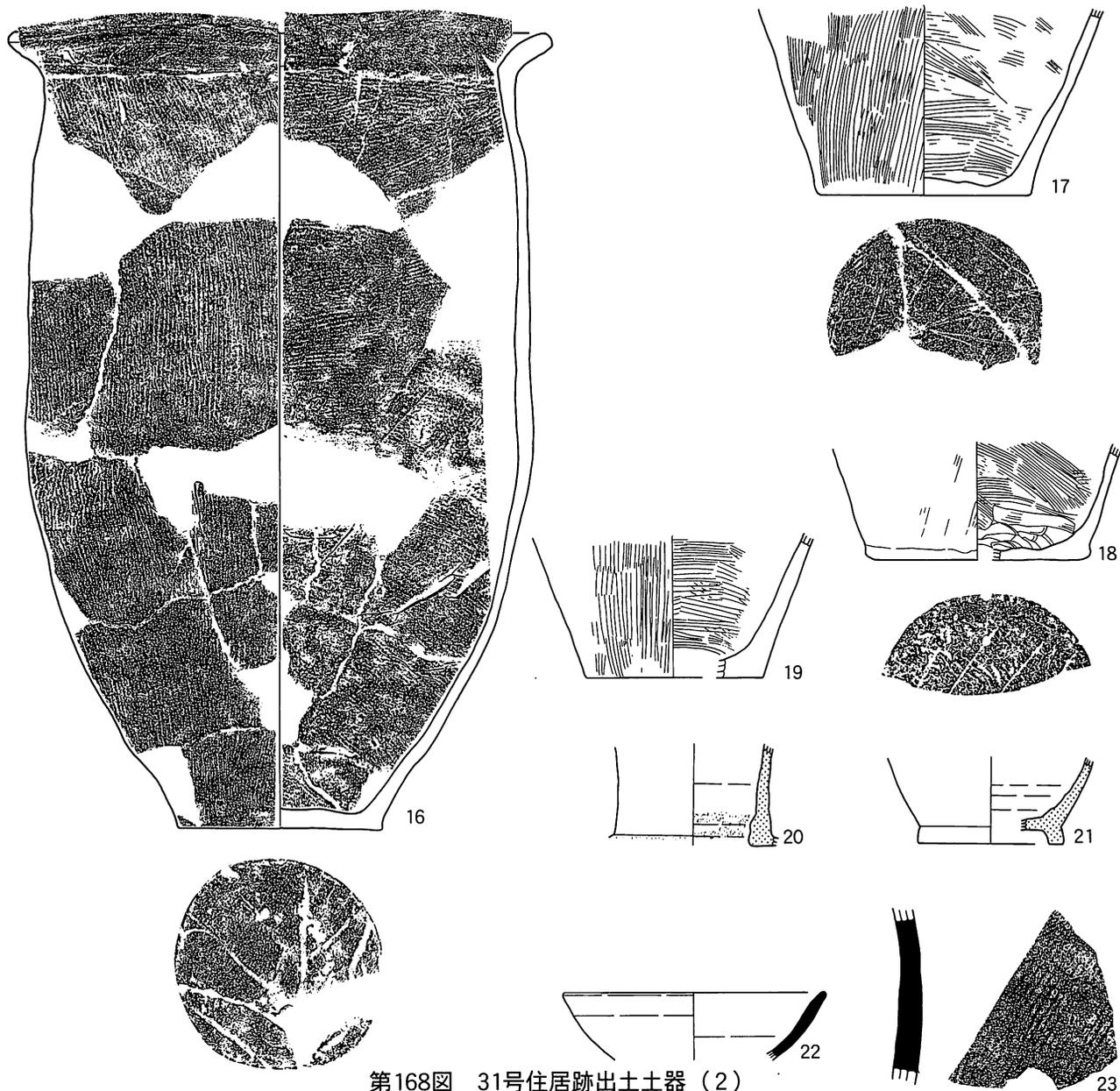
第165图 29号住居跡出土土器



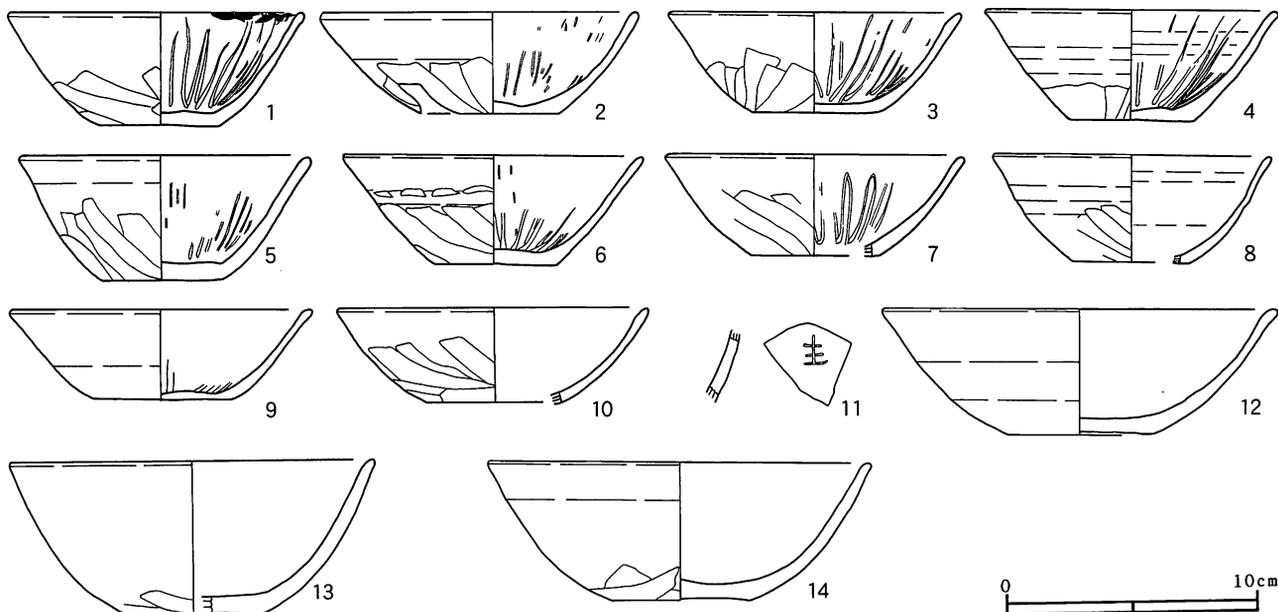
第166图 30号住居跡出土土器



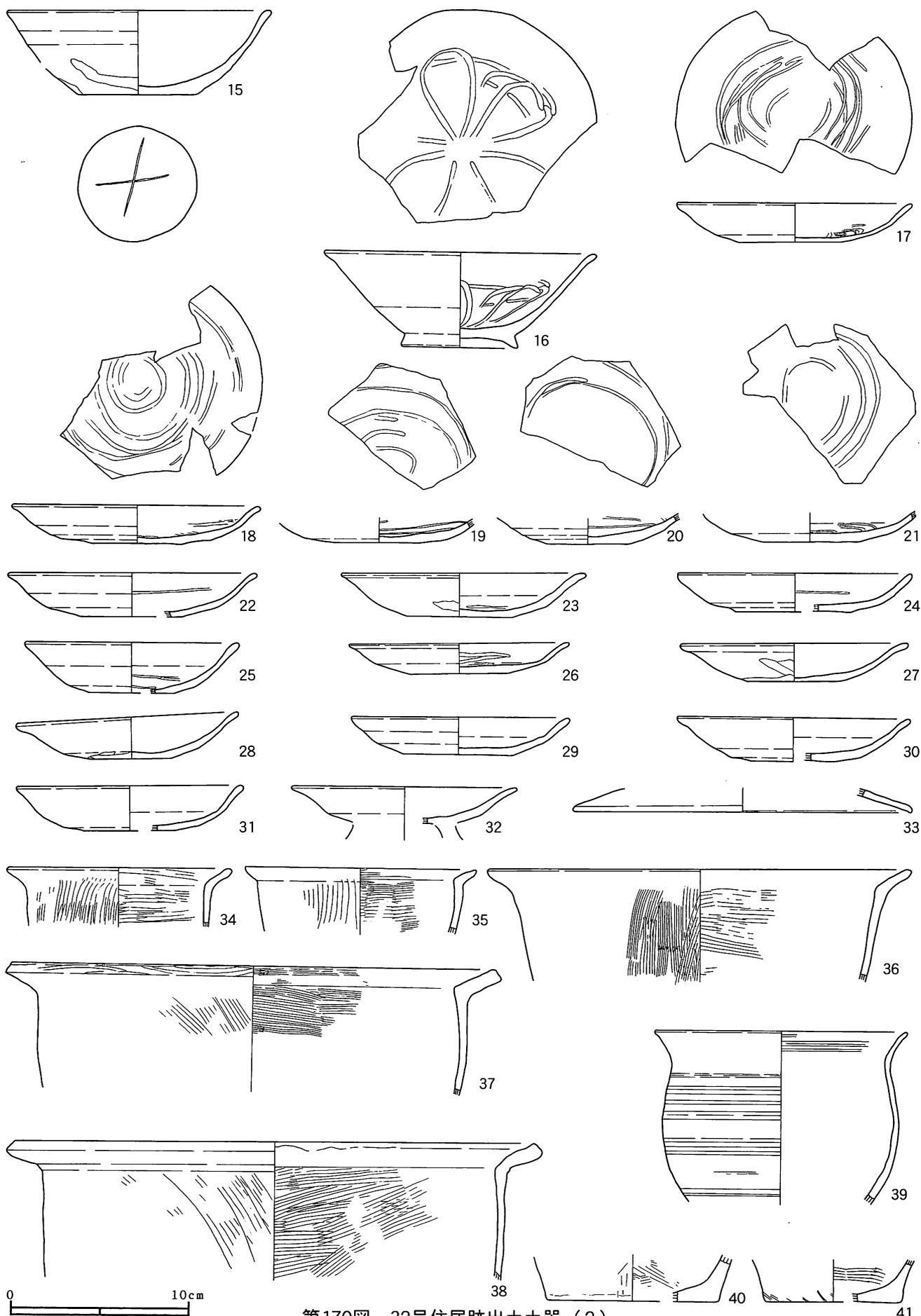
第167图 31号住居跡出土土器 (1)



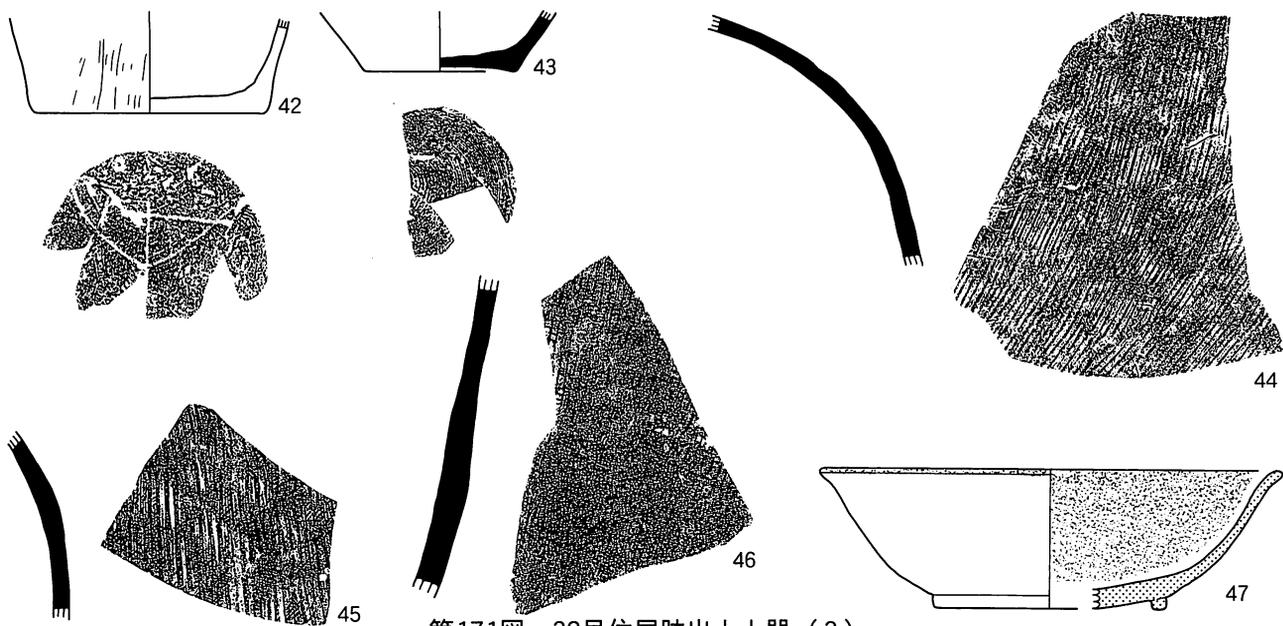
第168图 31号住居跡出土土器 (2)



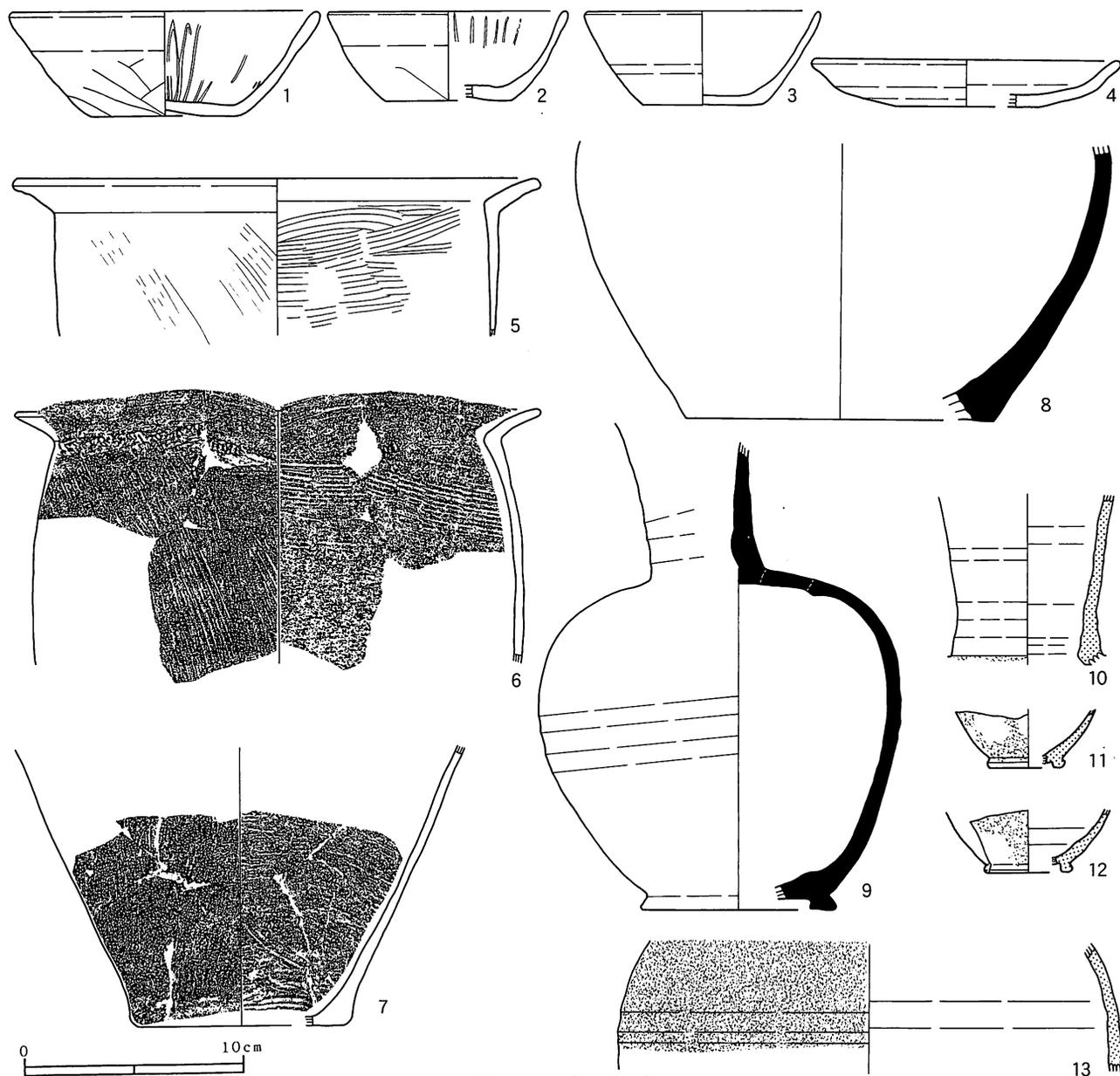
第169图 32号住居跡出土土器 (1)



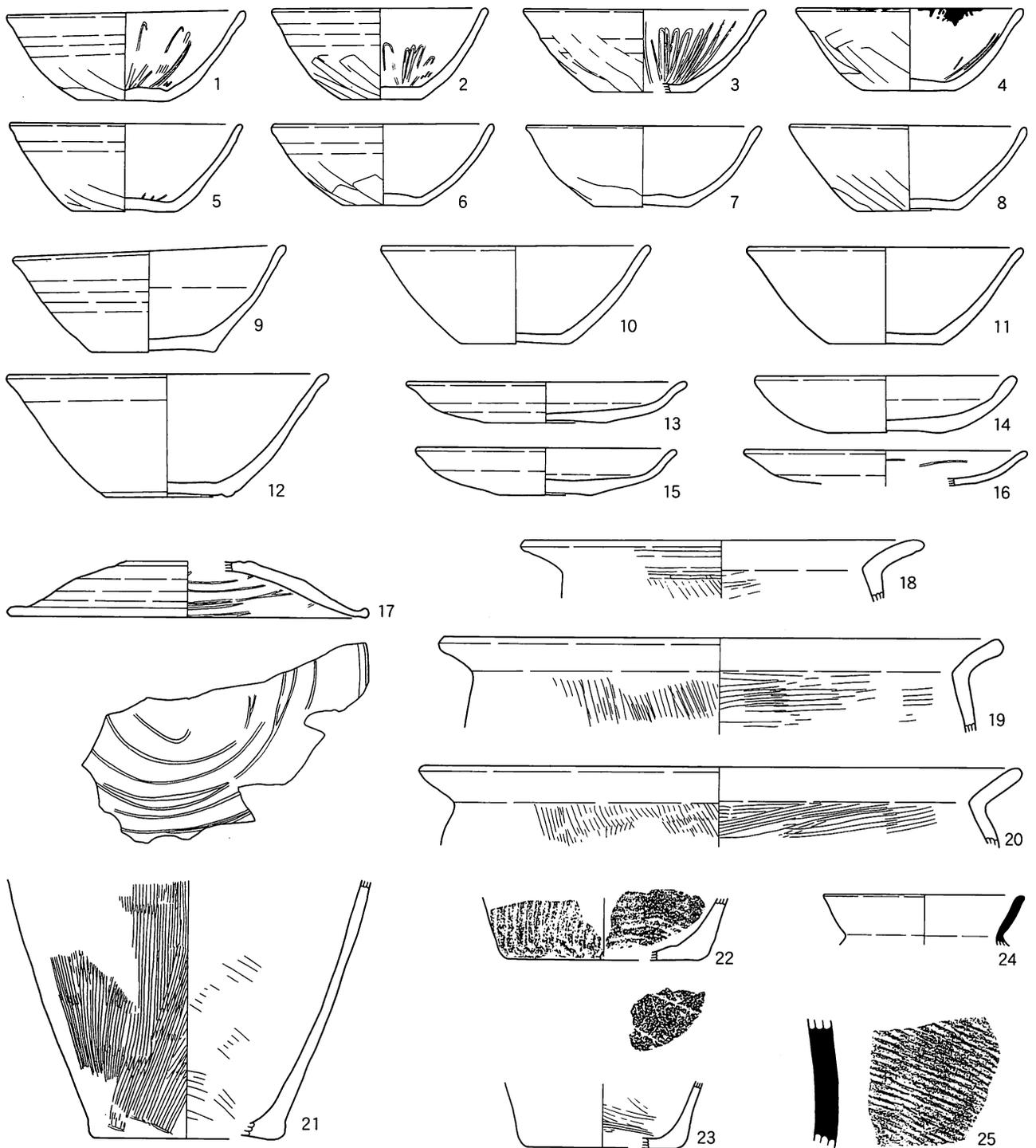
第170图 32号住居跡出土土器(2)



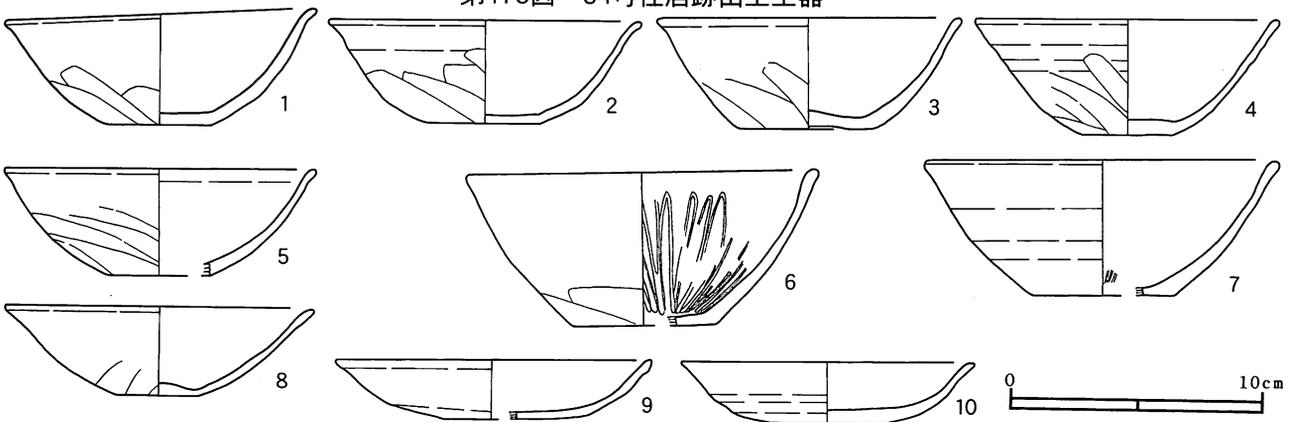
第171图 32号住居跡出土土器 (3)



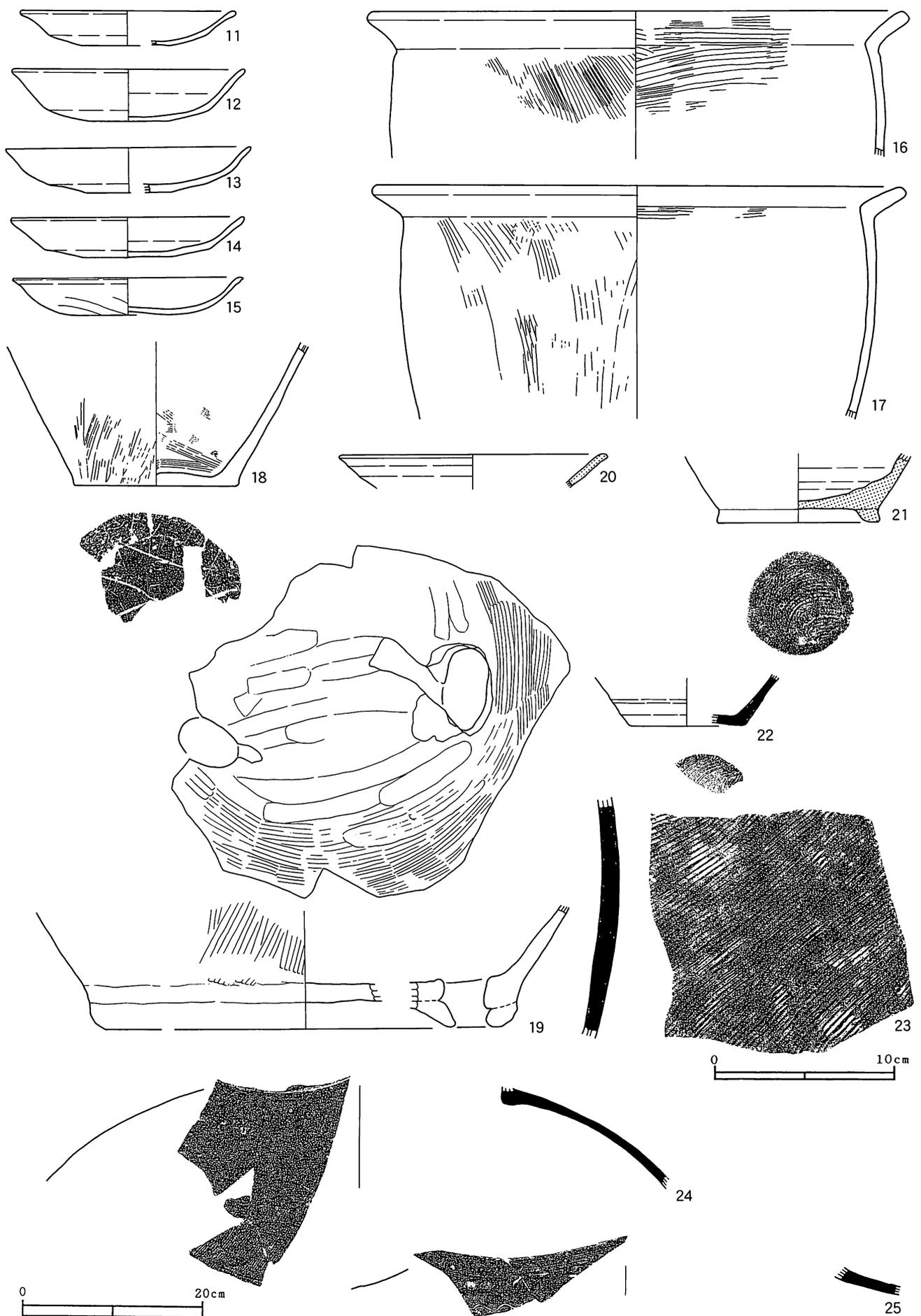
第172图 33号住居跡出土土器



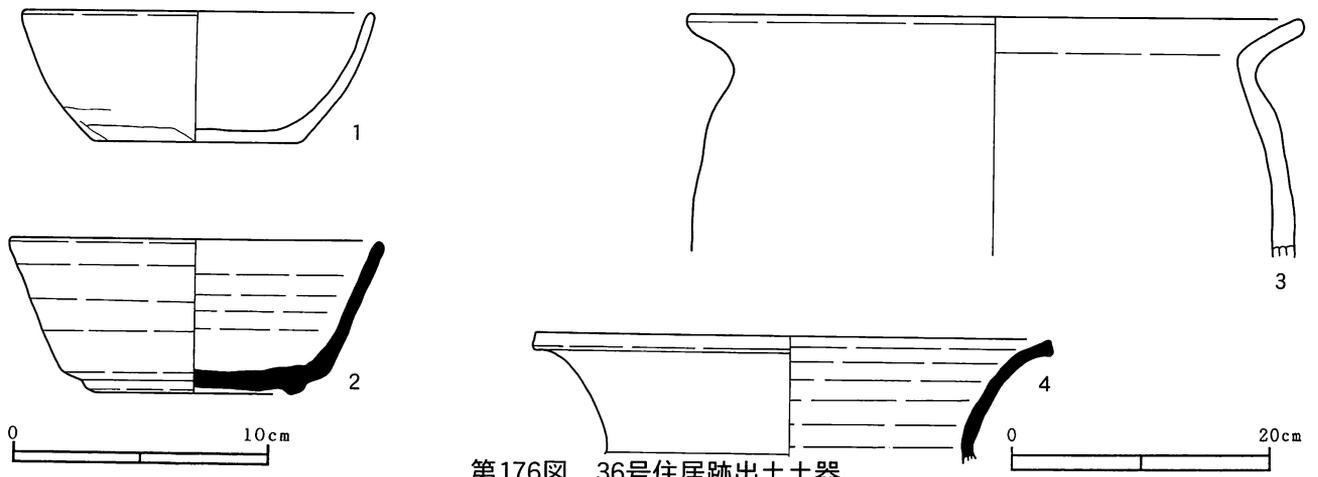
第173图 34号住居跡出土土器



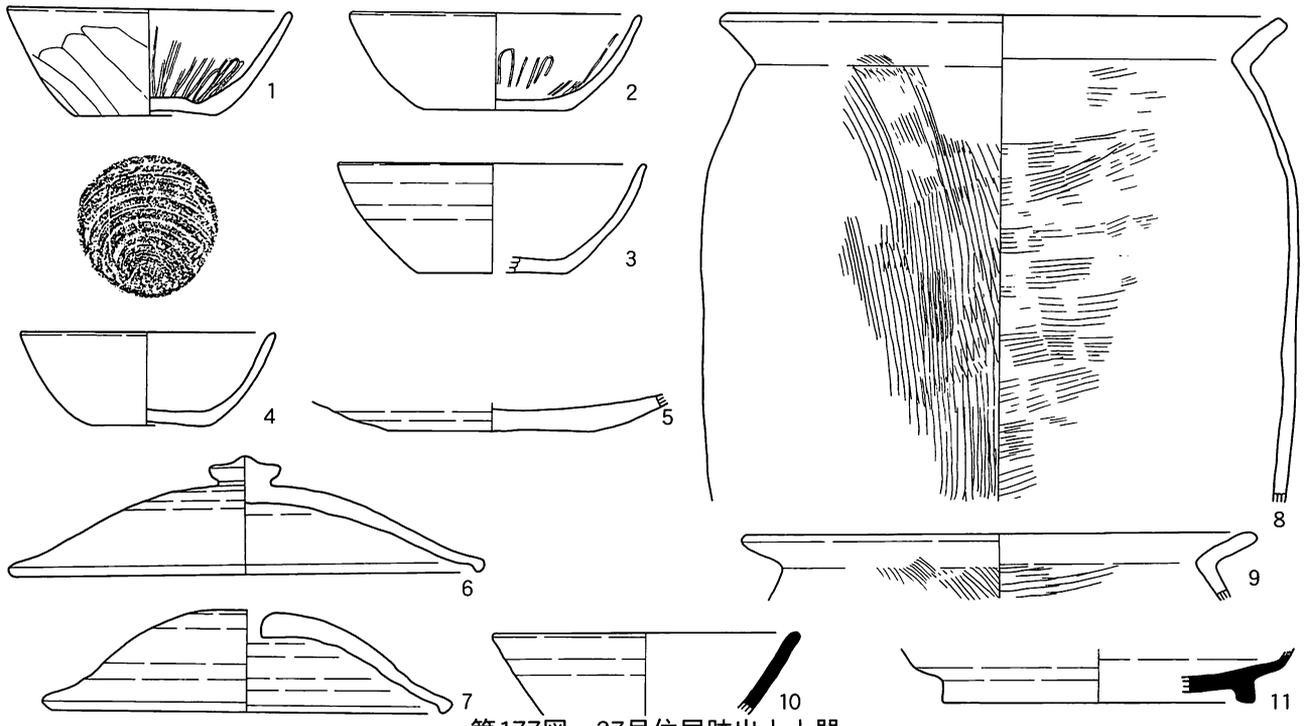
第174图 35号住居跡出土土器 (1)



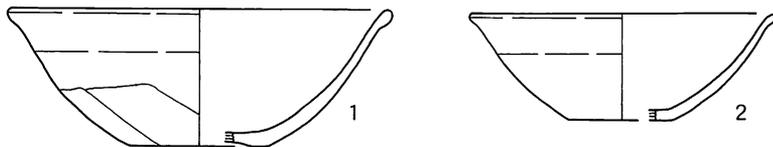
第175图 35号住居跡出土土器(2)



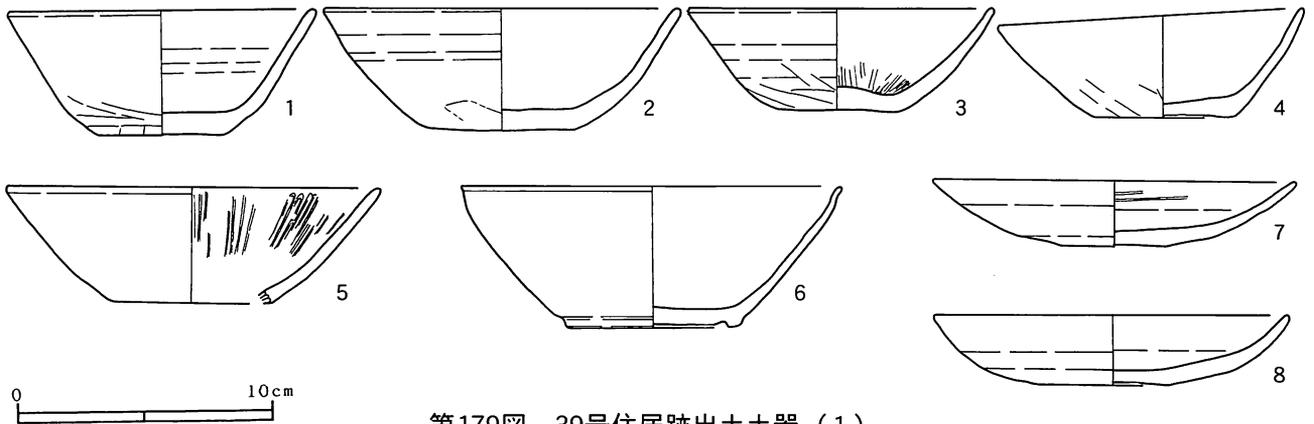
第176图 36号住居跡出土土器



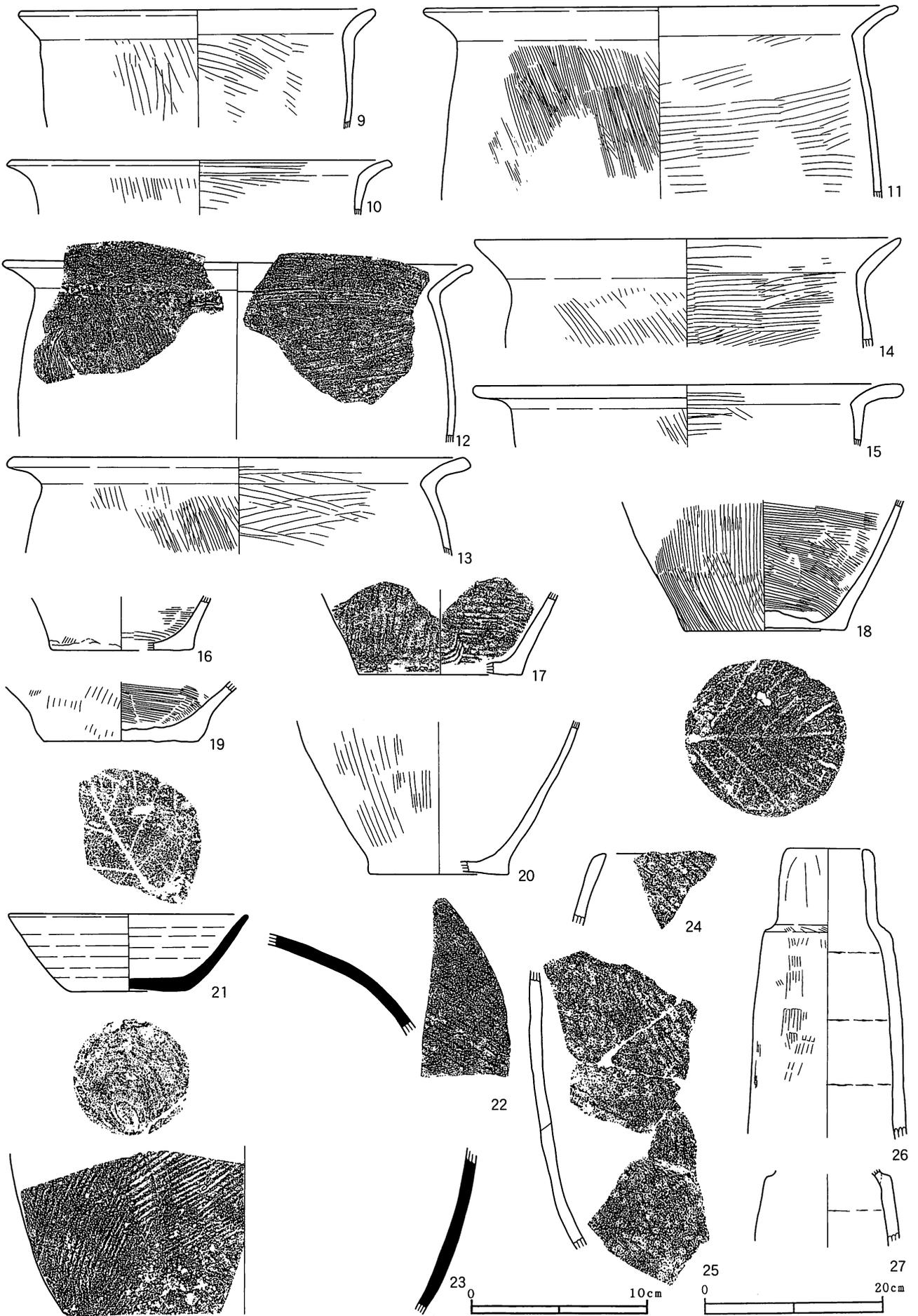
第177图 37号住居跡出土土器



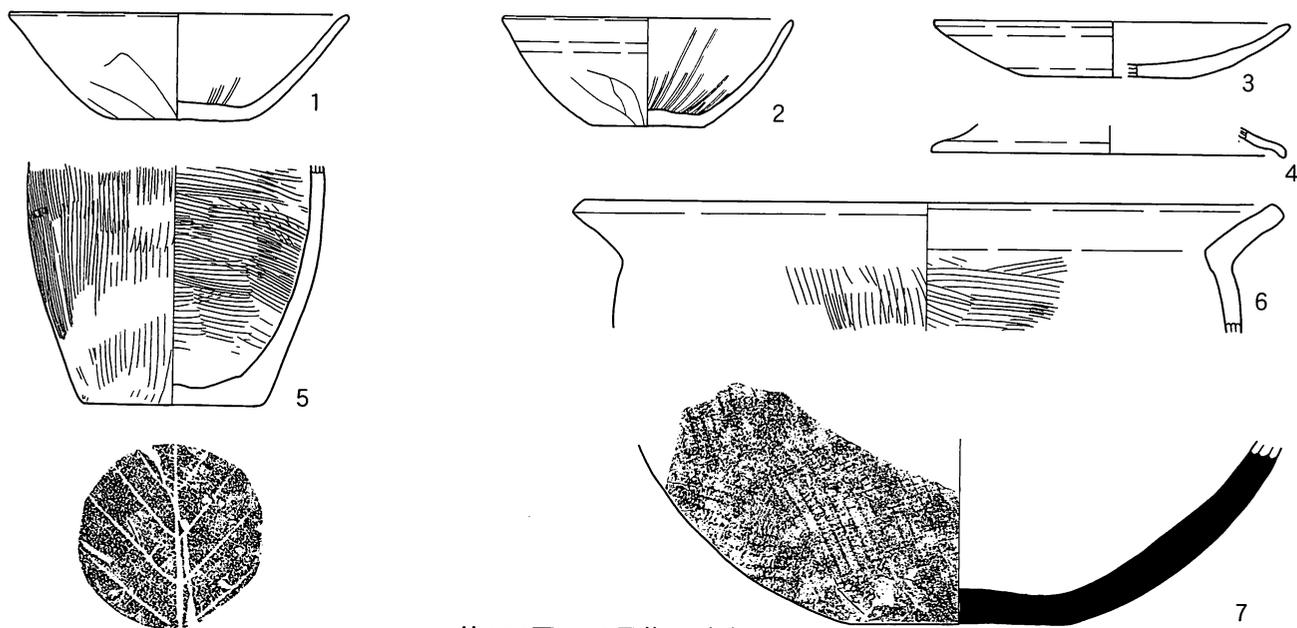
第178图 38号住居跡出土土器



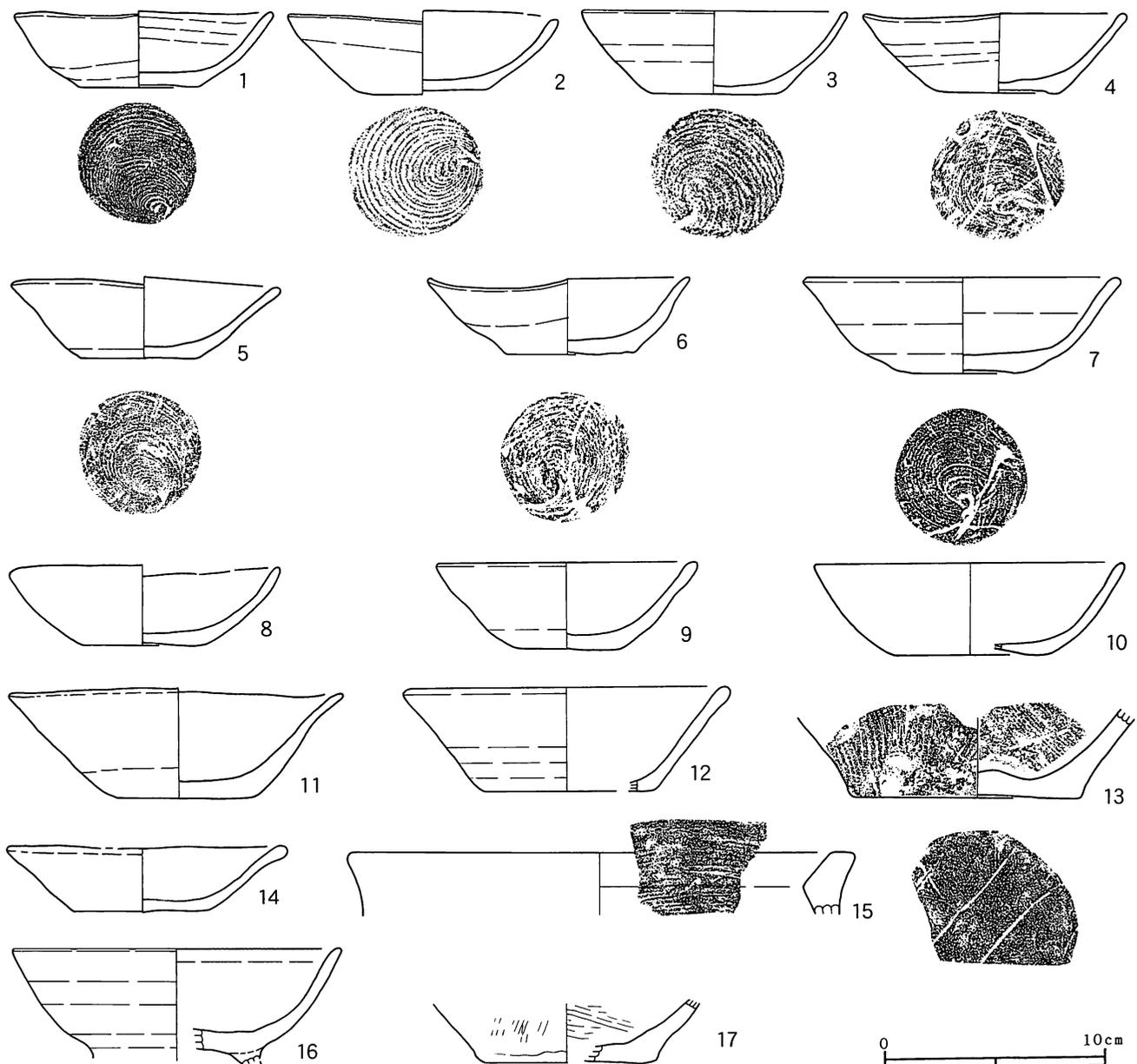
第179图 39号住居跡出土土器 (1)



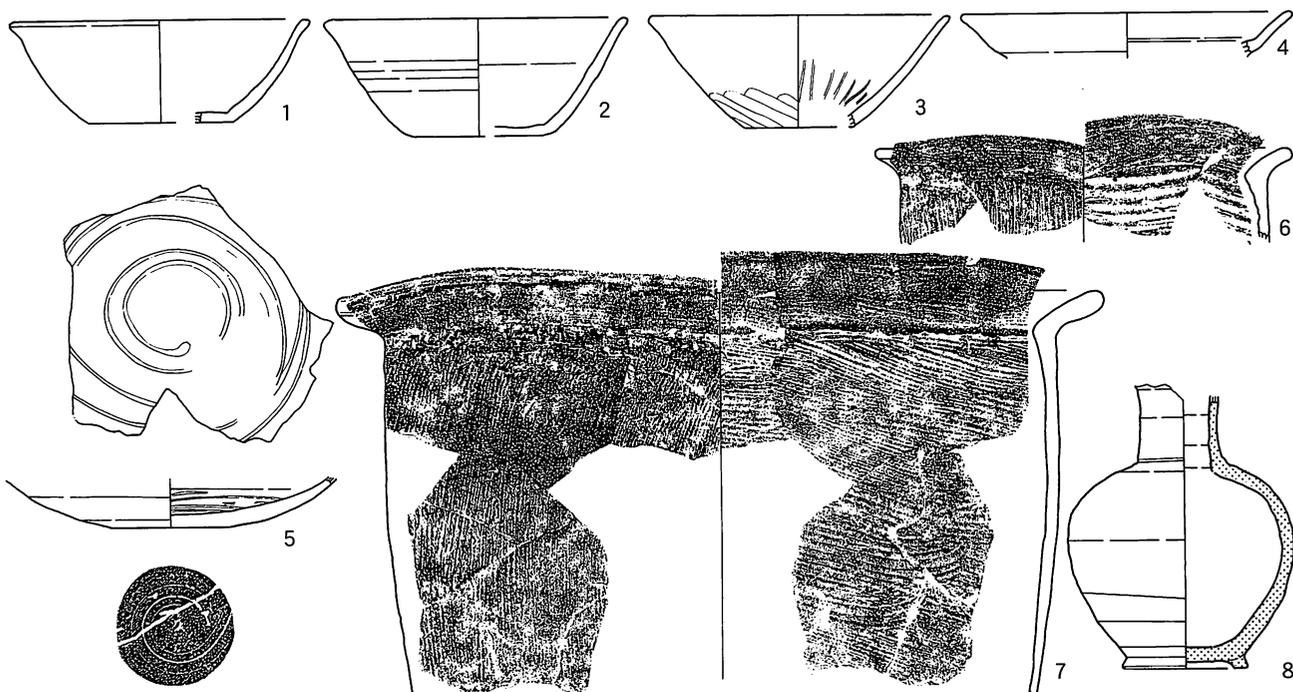
第180图 39号住居跡出土土器(2)



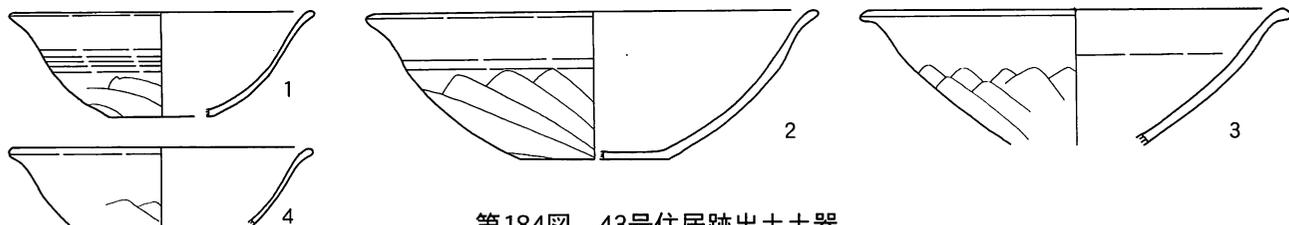
第181图 40号住居跡出土土器



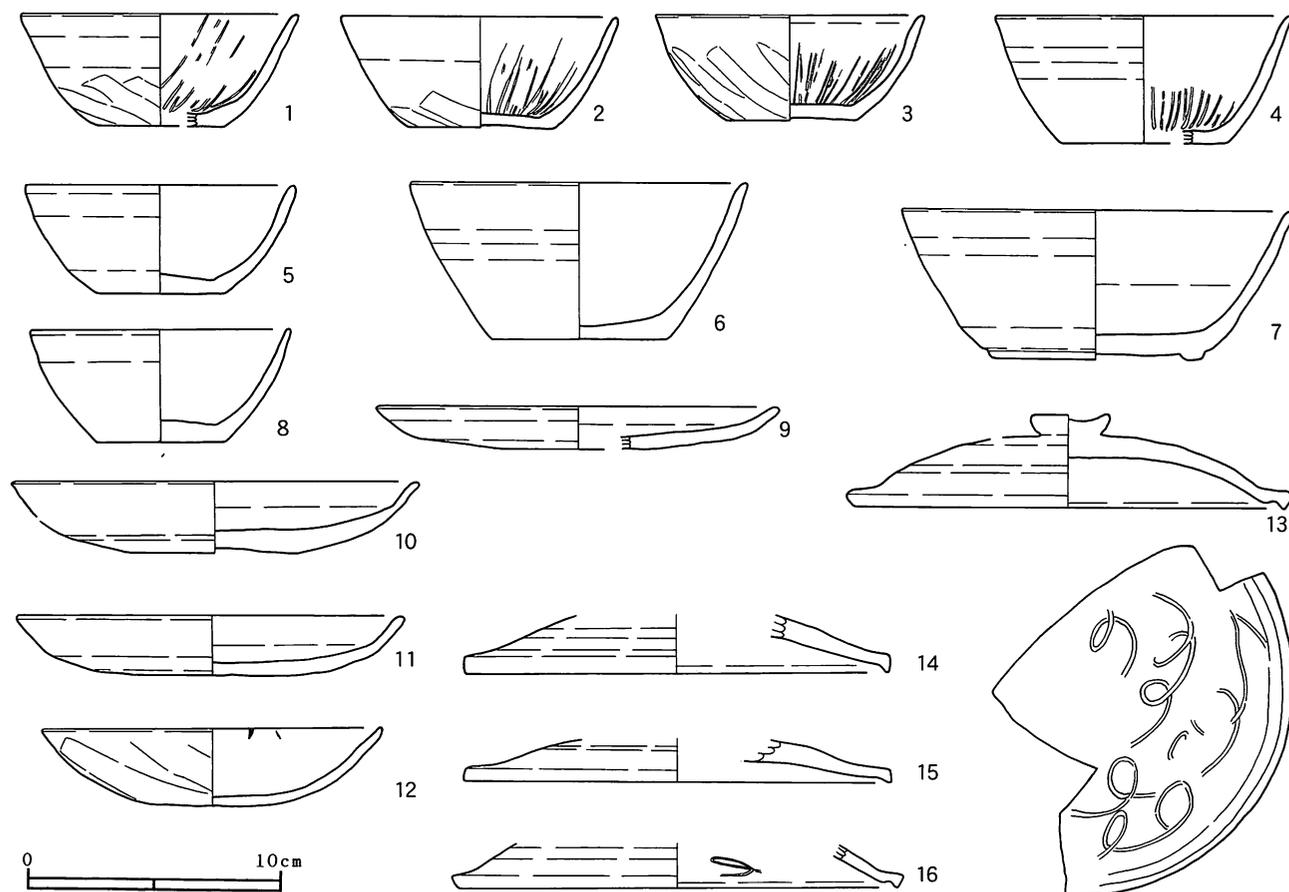
第182图 41号住居跡出土土器



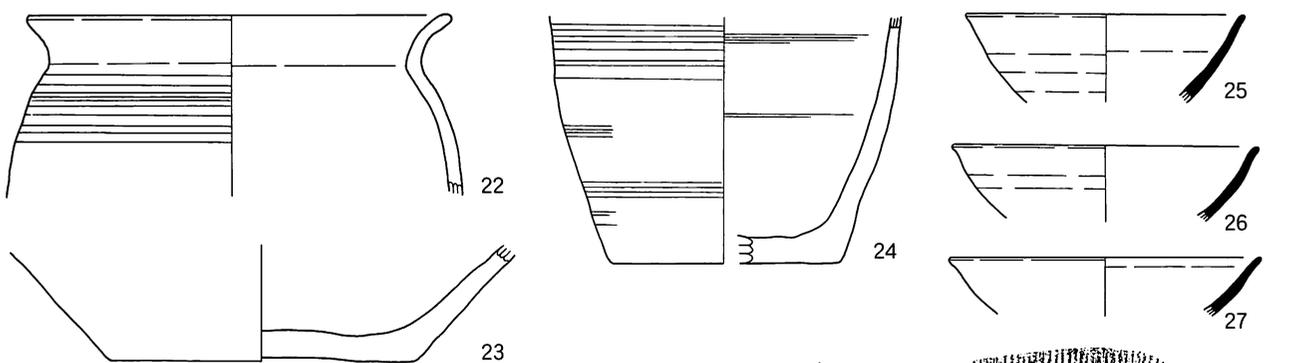
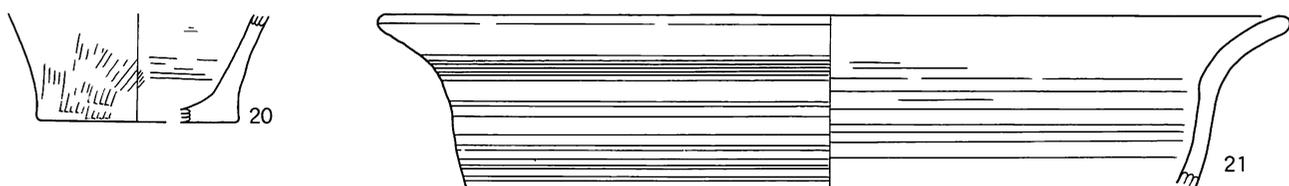
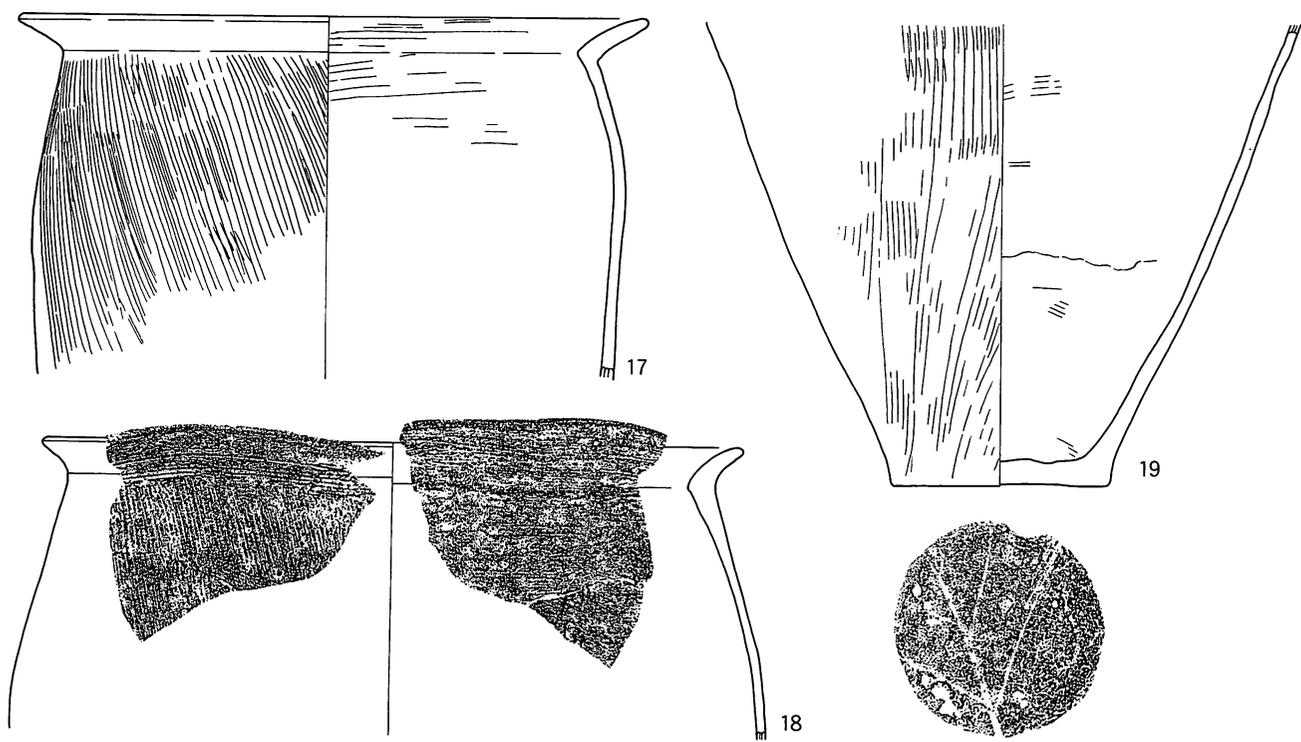
第183图 42号住居跡出土土器



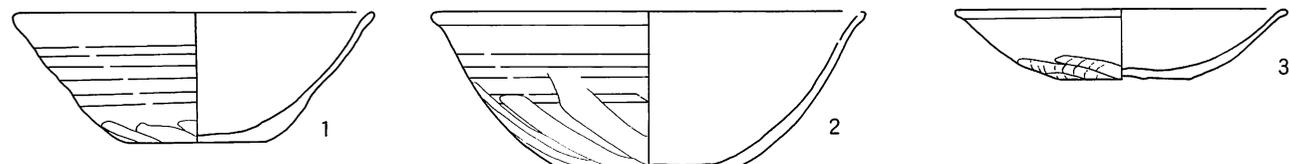
第184图 43号住居跡出土土器



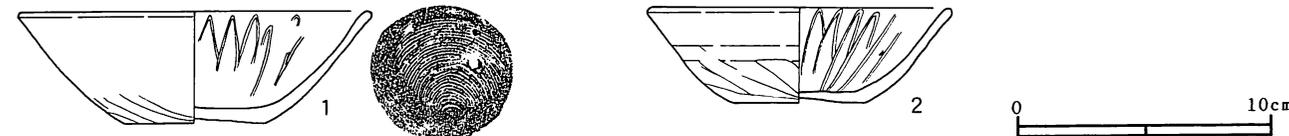
第185图 44号住居跡出土土器 (1)



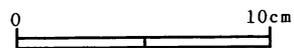
第186图 44号住居跡出土土器 (2)

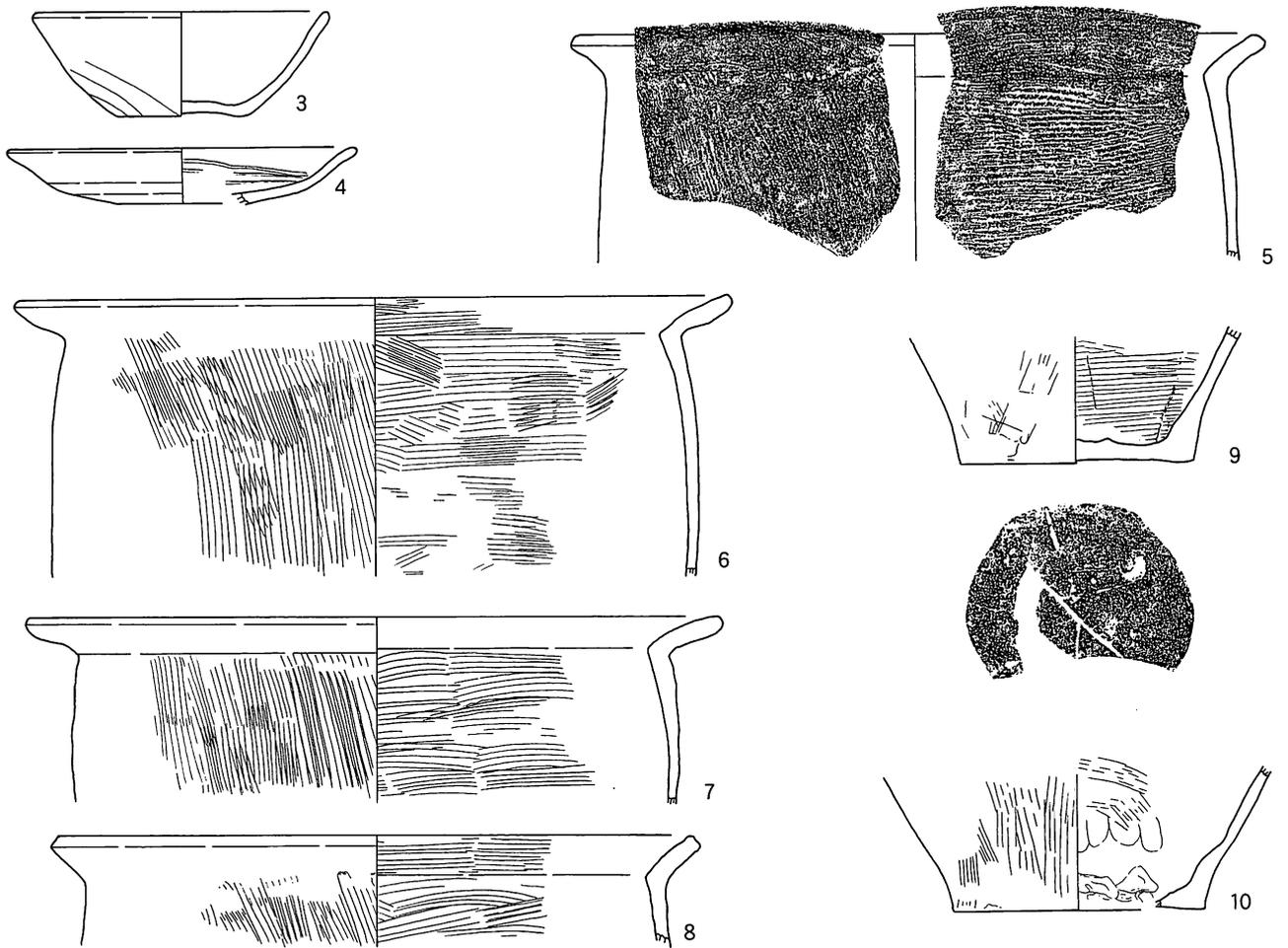


第187图 45号住居跡出土土器

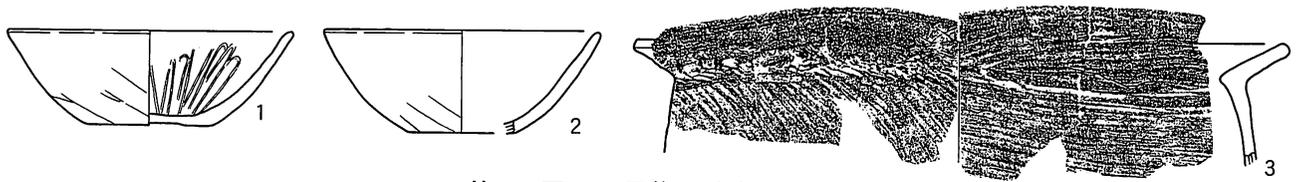


第188图 46号住居跡出土土器 (1)

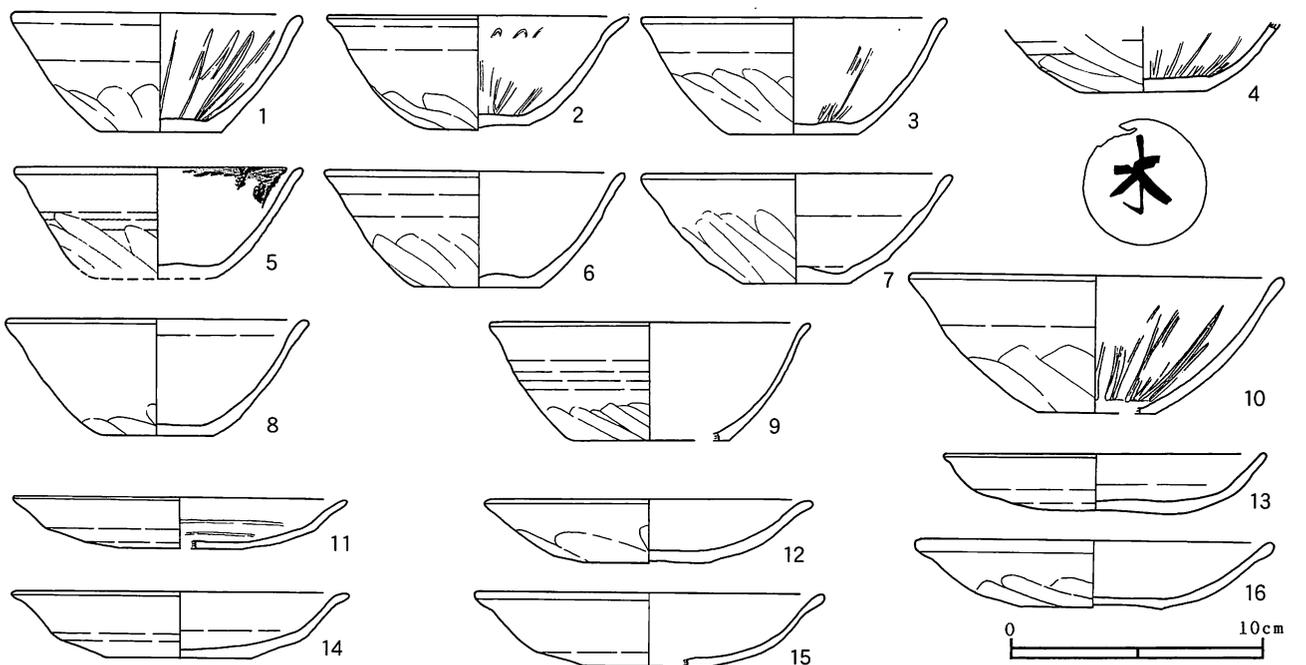




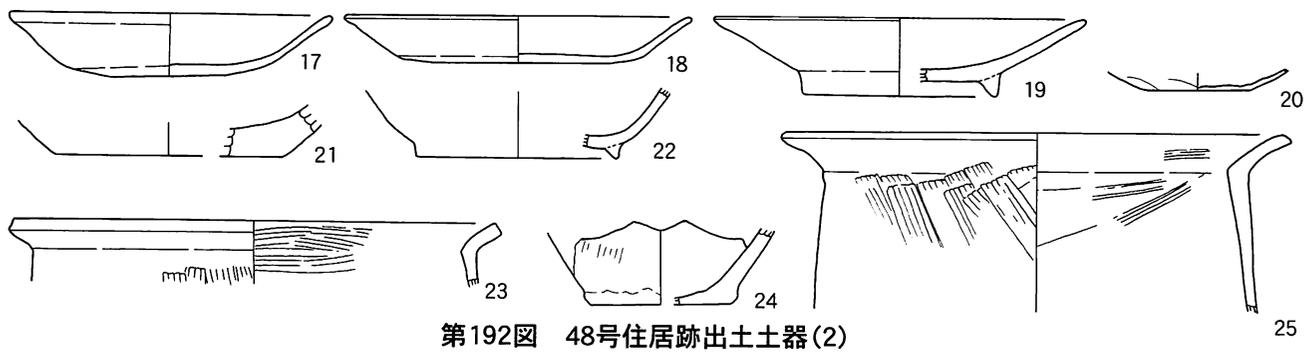
第189图 46号住居跡出土土器(2)



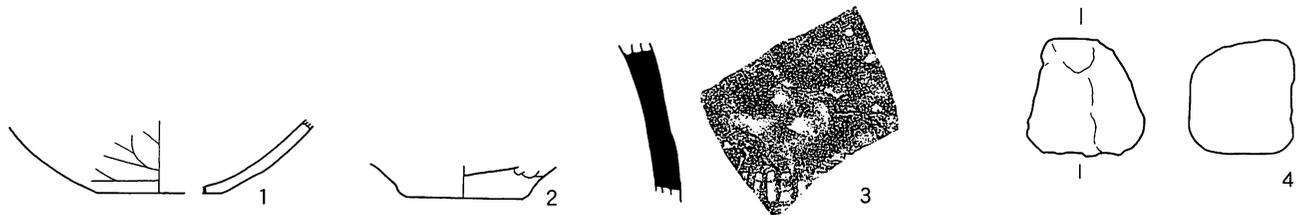
第190图 47号住居跡出土土器



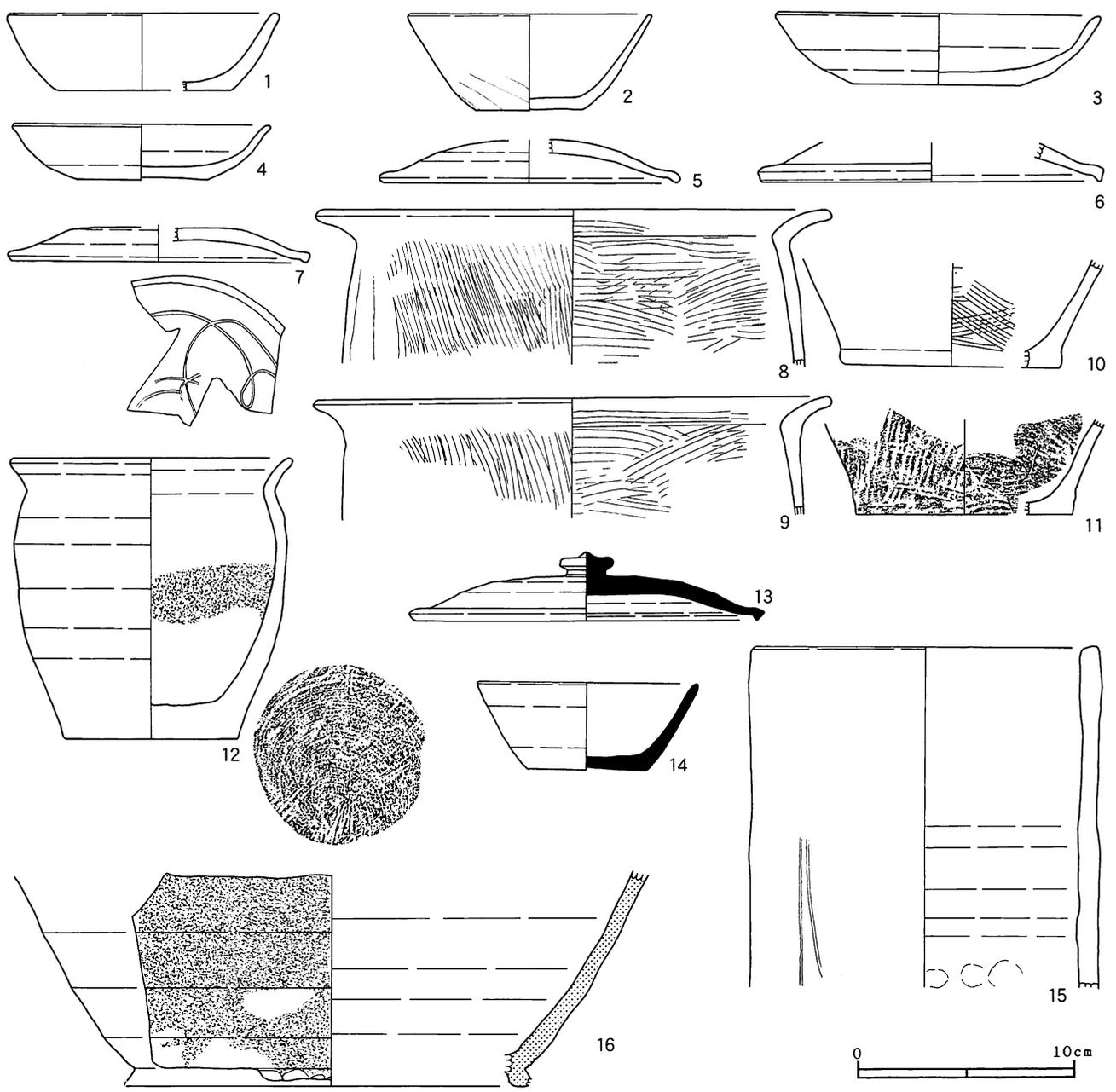
第191图 48号住居跡出土土器(1)



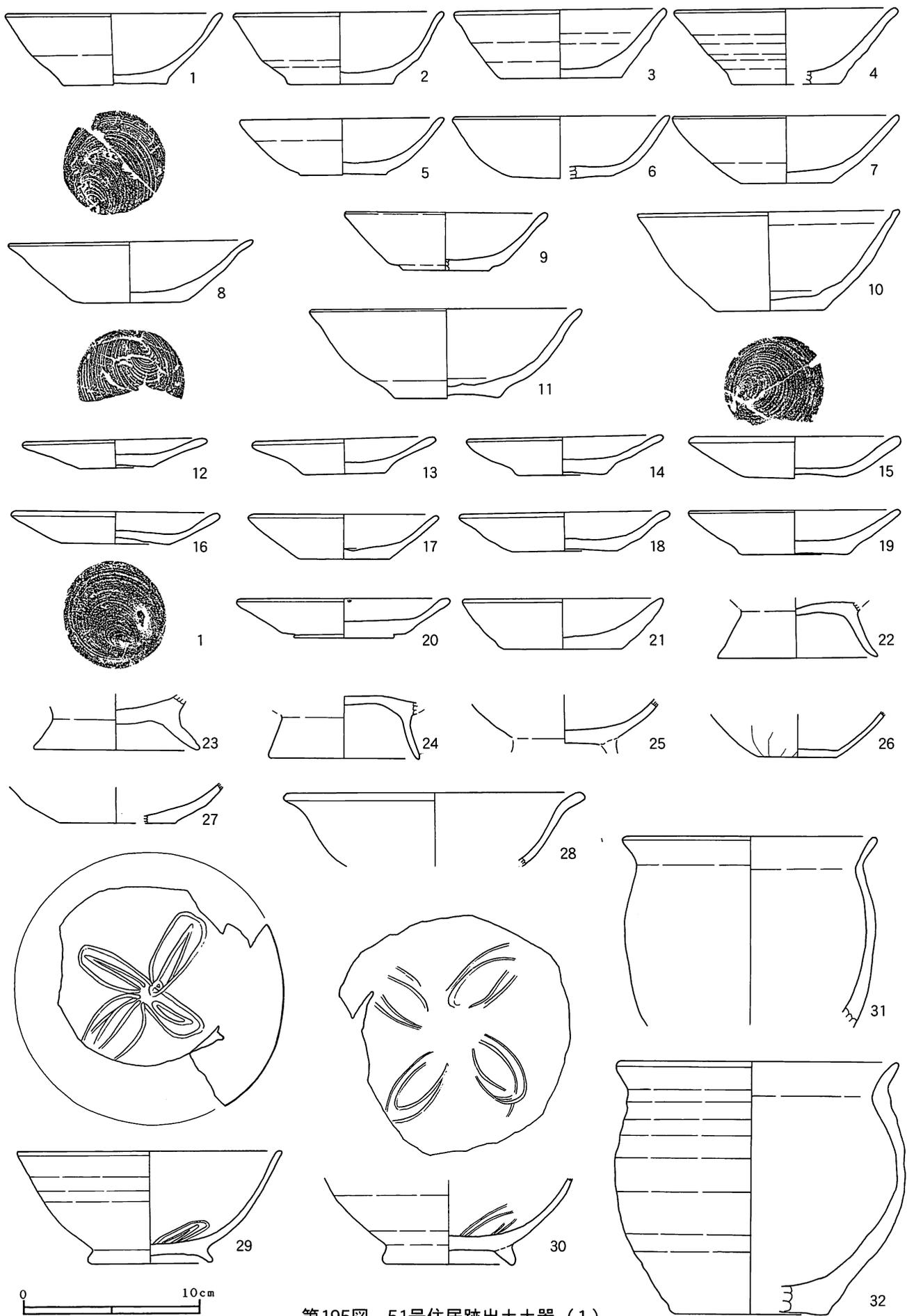
第192图 48号住居跡出土土器(2)



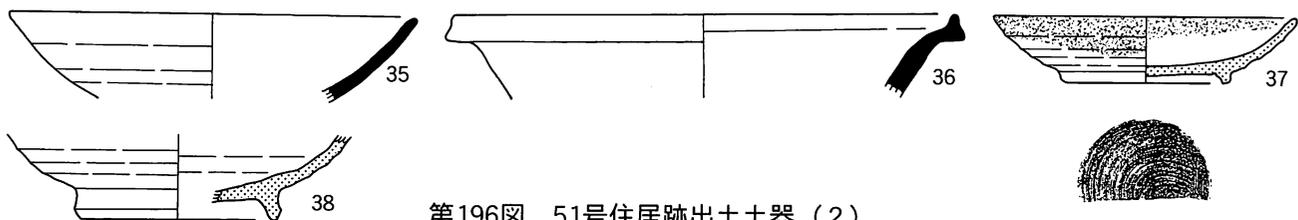
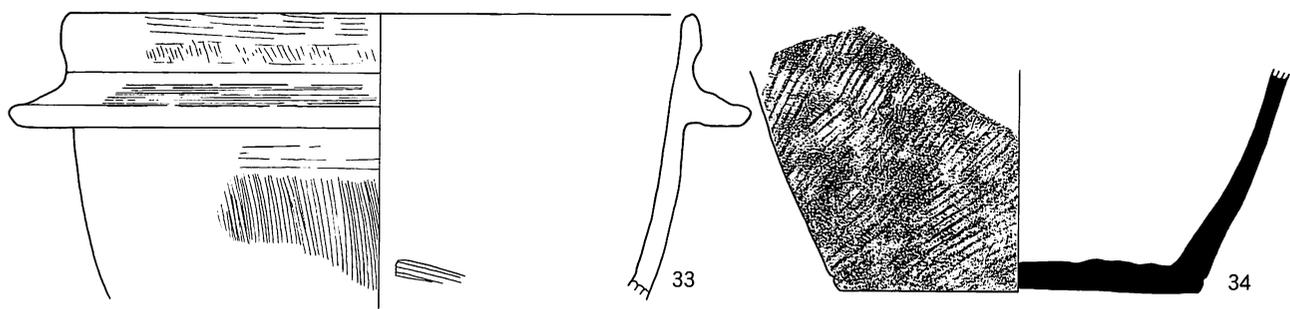
第193图 49号住居跡出土土器



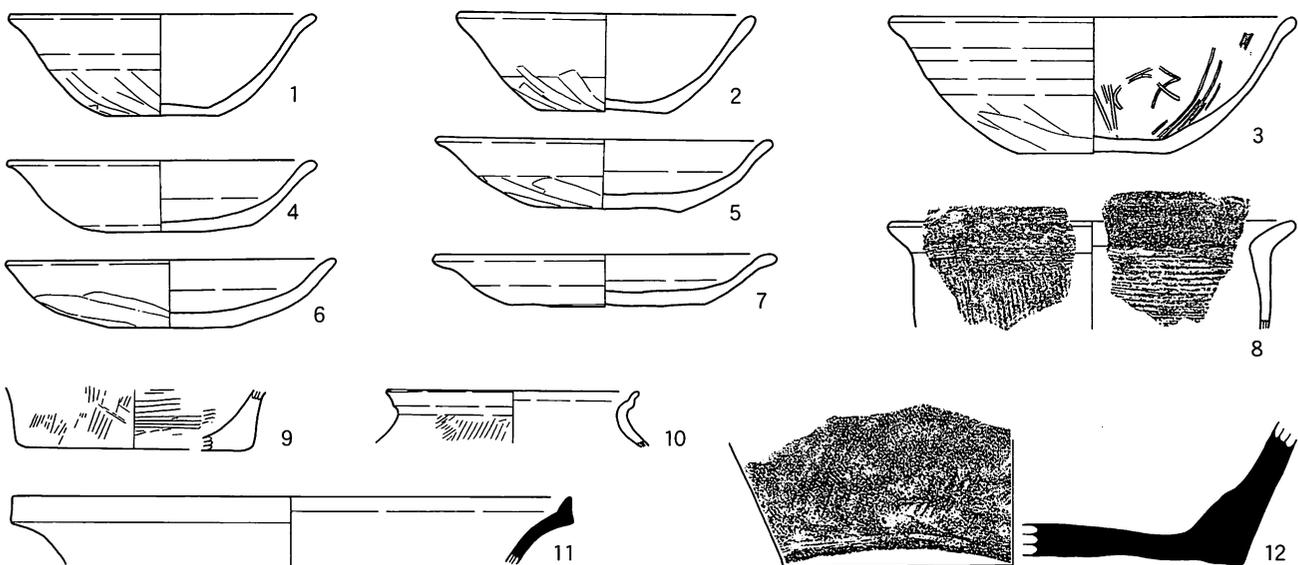
第194图 50号住居跡出土土器



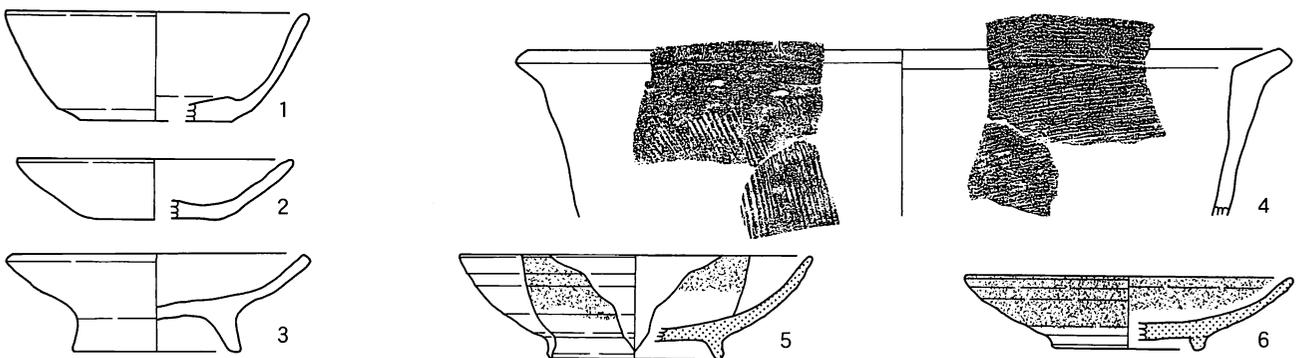
第195图 51号住居跡出土土器(1)



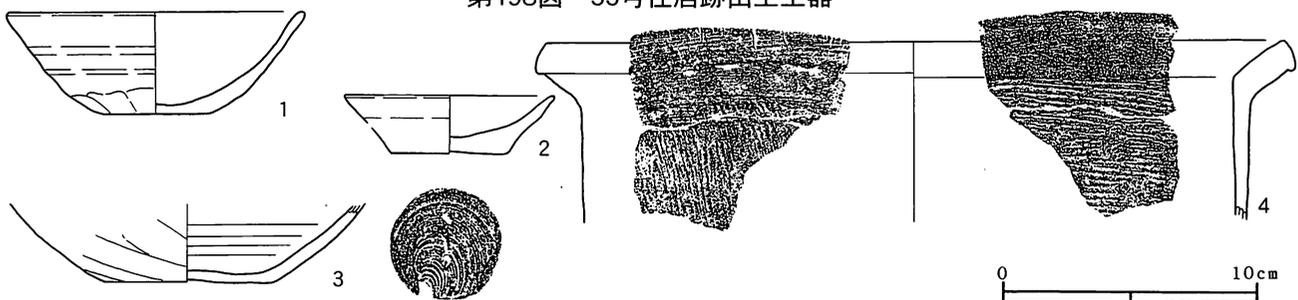
第196图 51号住居跡出土土器 (2)



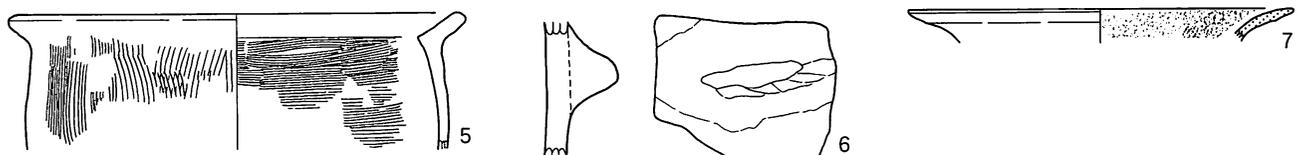
第197图 52号住居跡出土土器



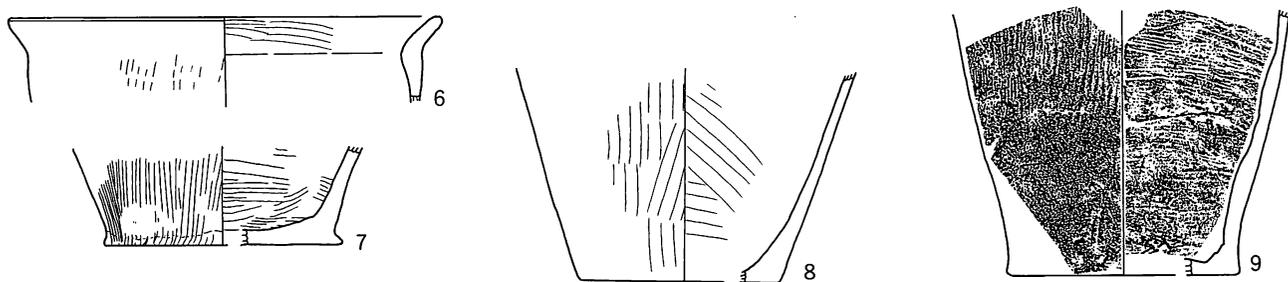
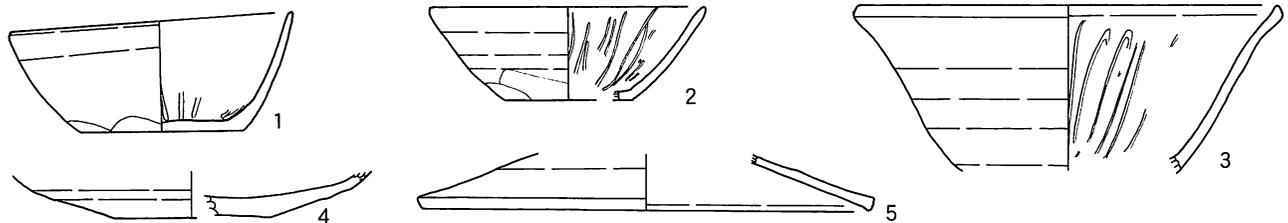
第198图 53号住居跡出土土器



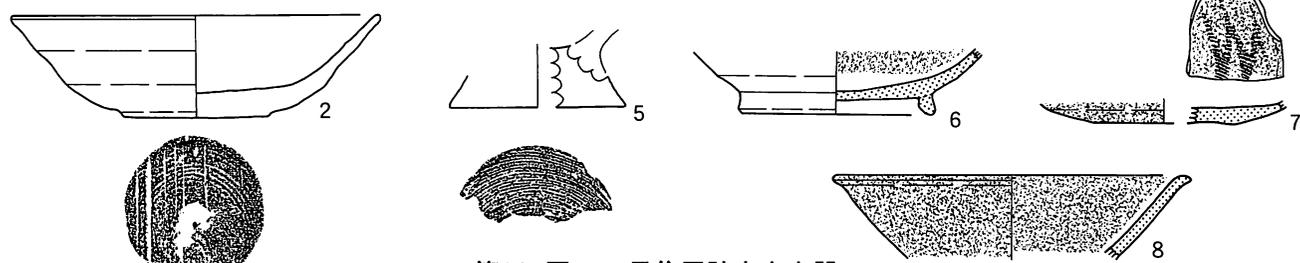
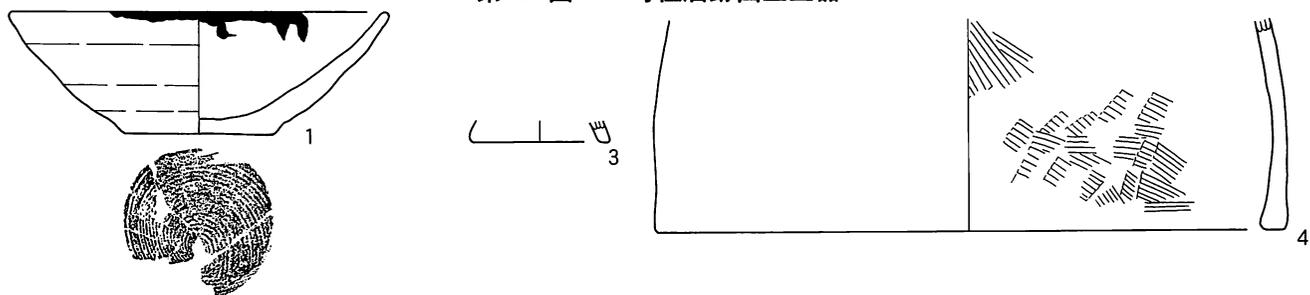
第199图 54号住居跡出土土器 (1)



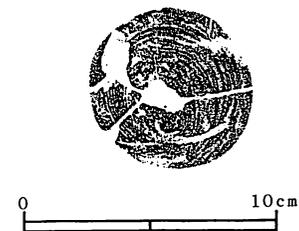
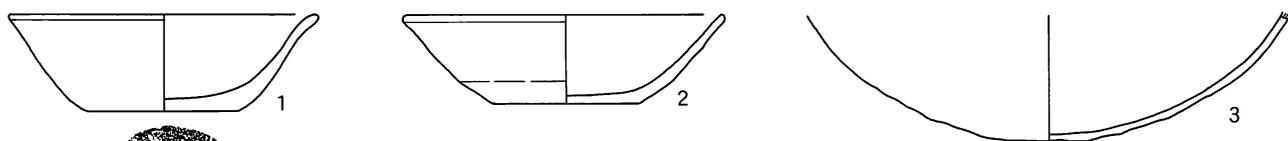
第200图 54号住居跡出土土器(2)



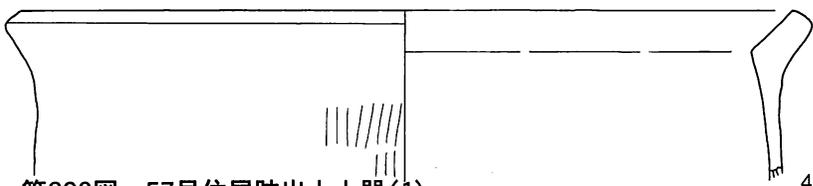
第201图 55号住居跡出土土器



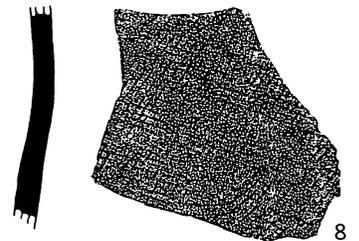
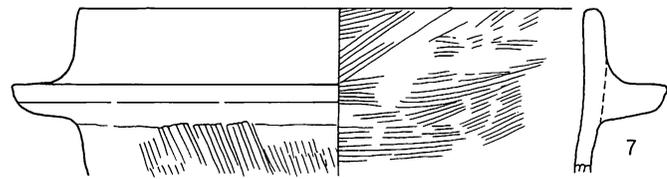
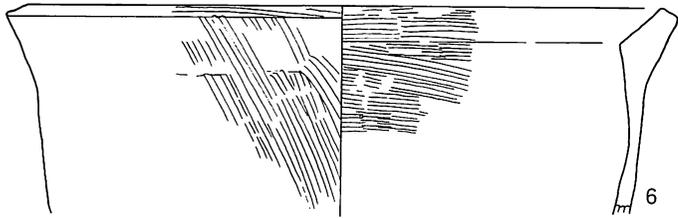
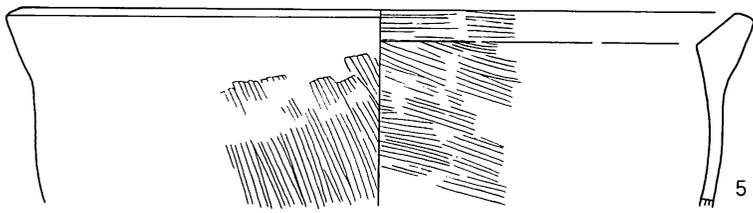
第202图 56号住居跡出土土器



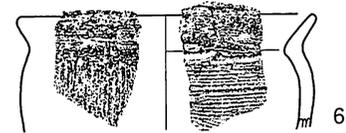
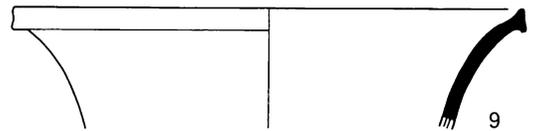
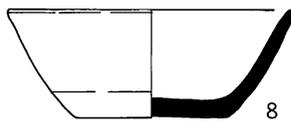
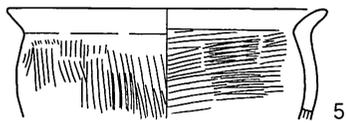
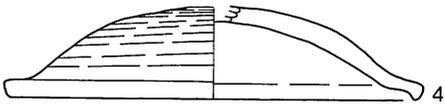
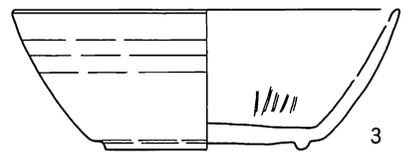
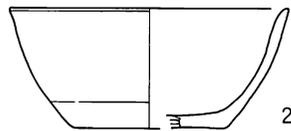
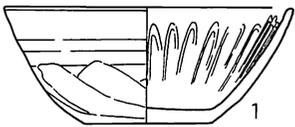
0 10cm



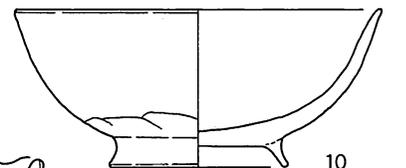
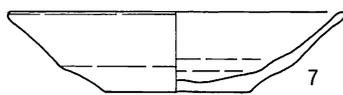
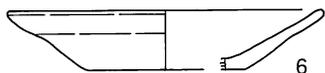
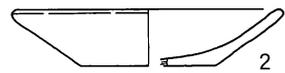
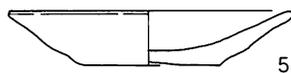
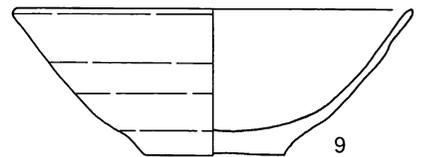
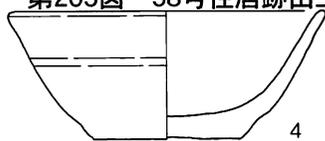
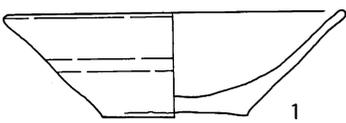
第203图 57号住居跡出土土器(1)



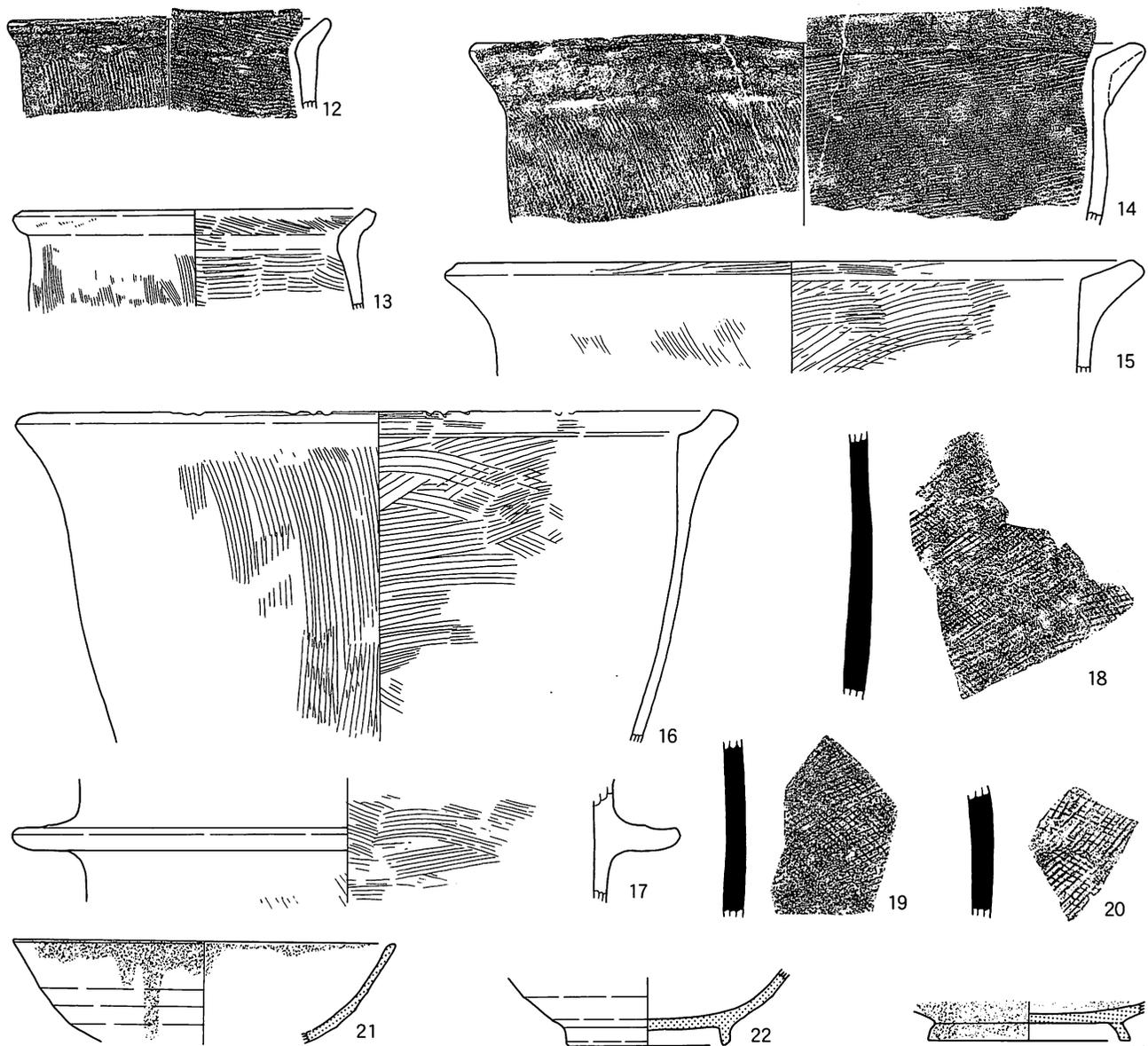
第204图 57号住居跡出土土器 (2)



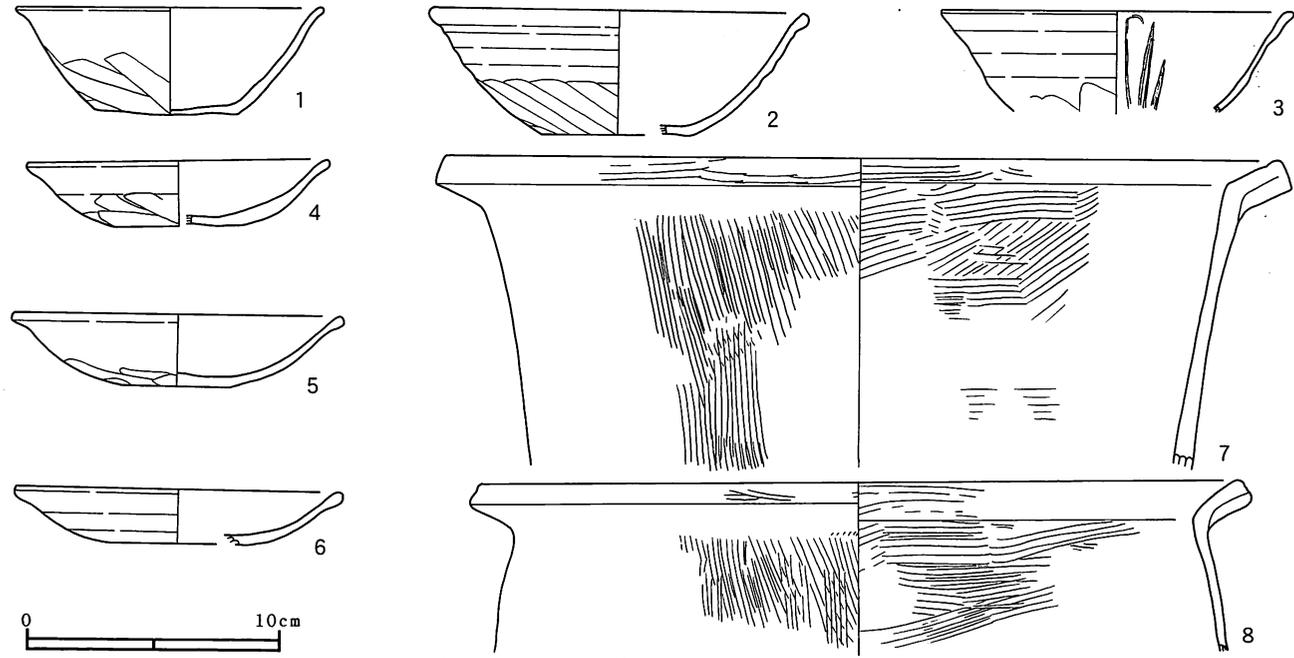
第205图 58号住居跡出土土器



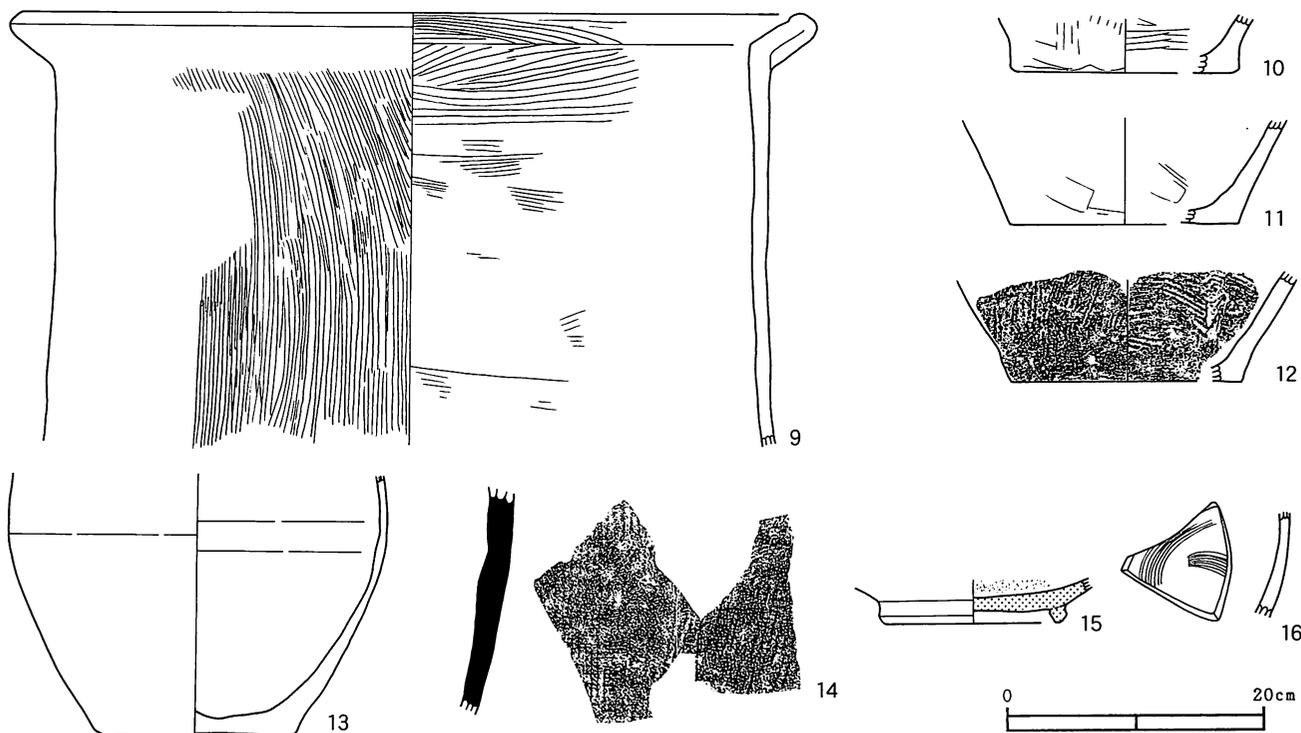
第206图 59号住居跡出土土器 (1)



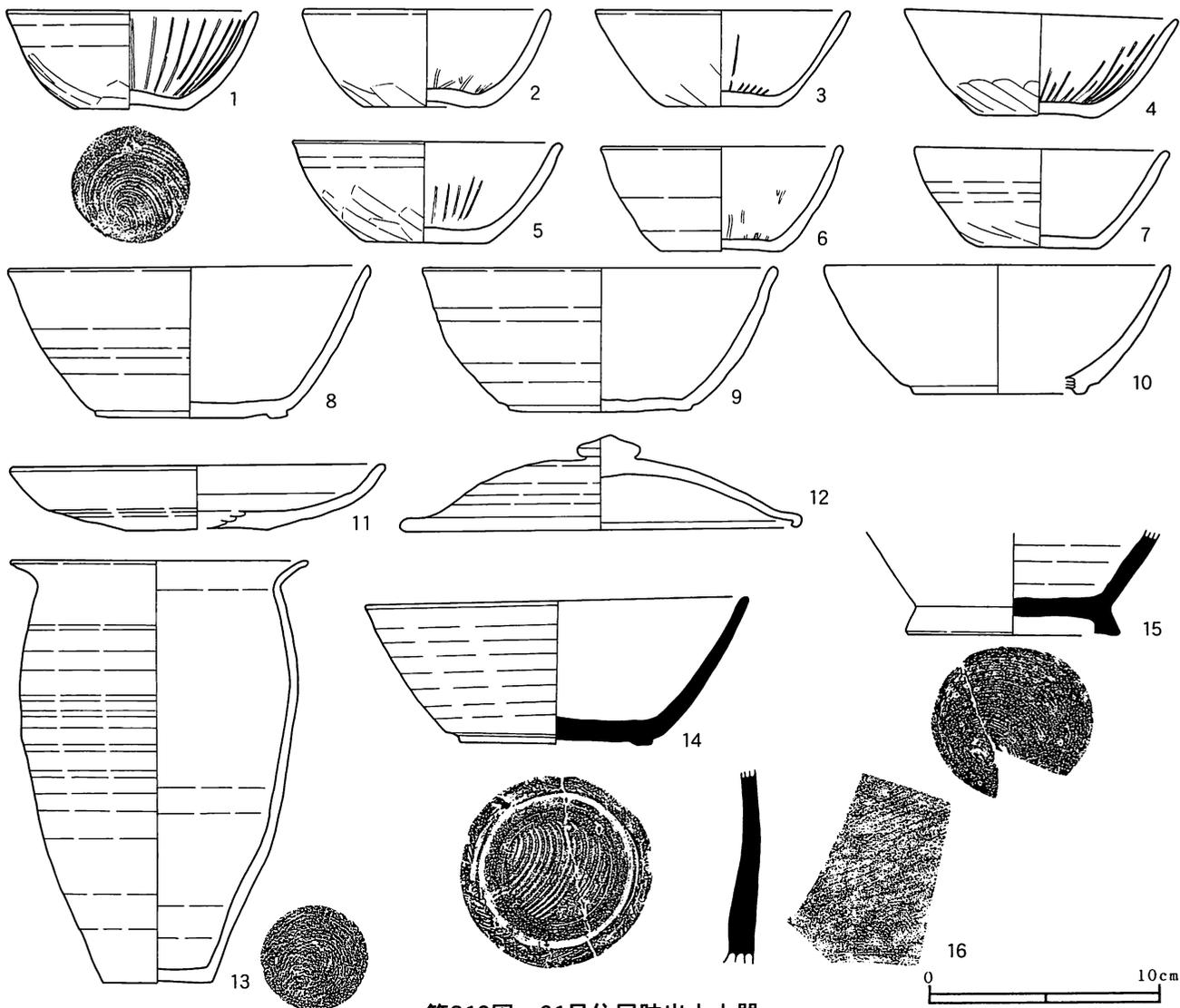
第207图 59号住居跡出土土器 (2)



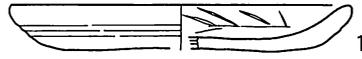
第208图 60号住居跡出土土器 (1)



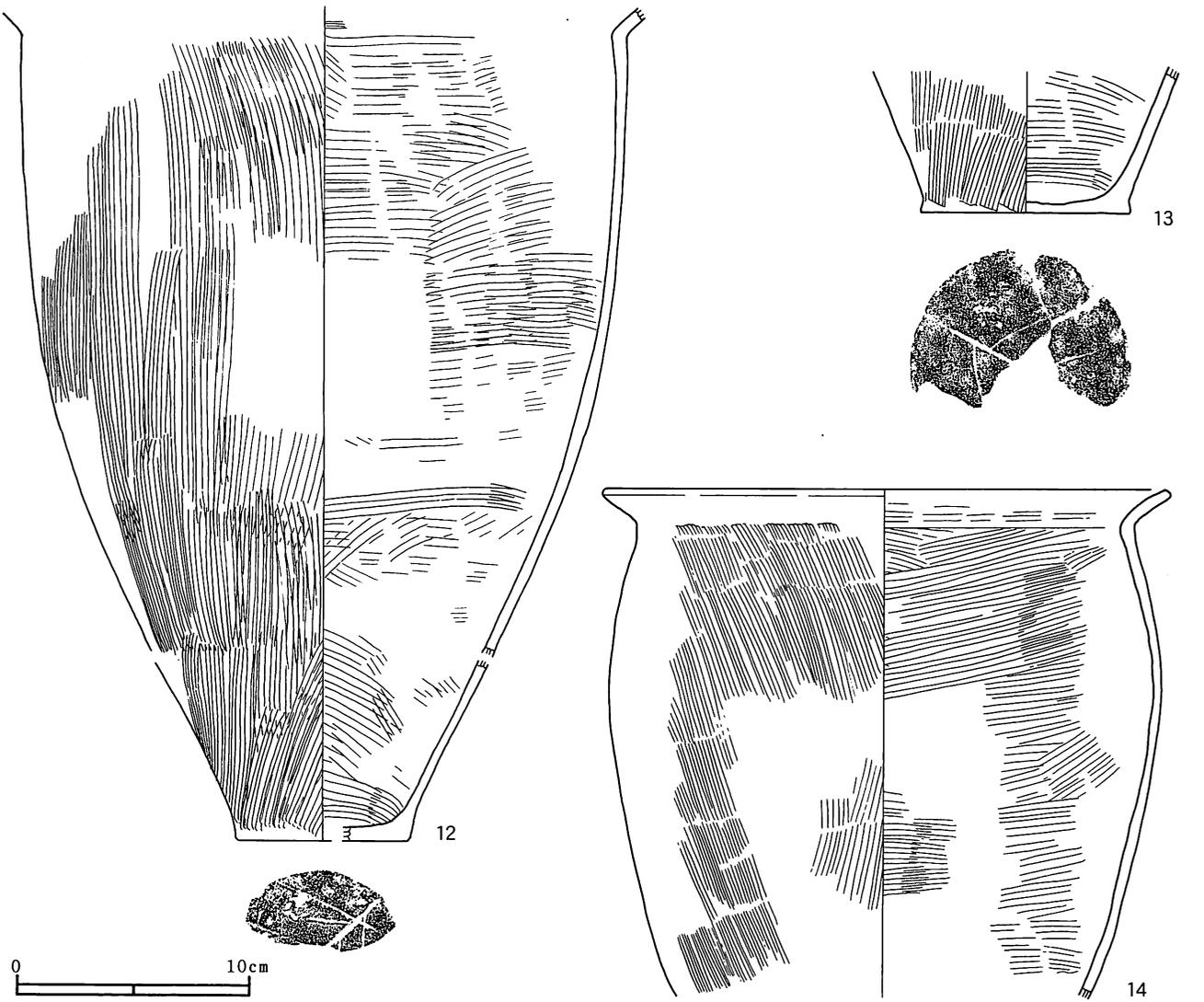
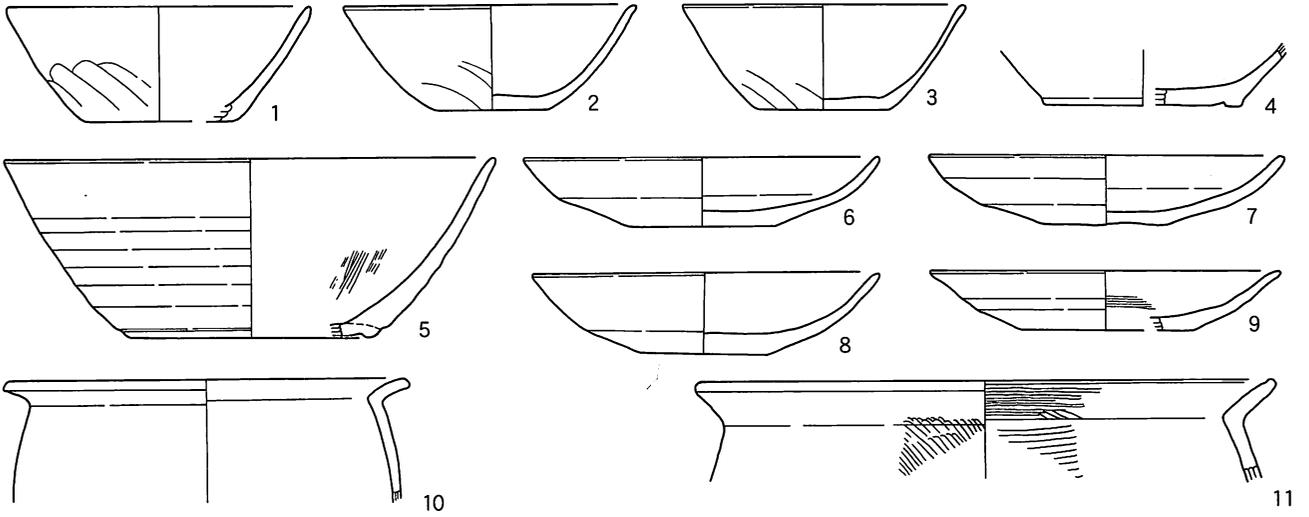
第209图 60号住居跡出土土器(2)



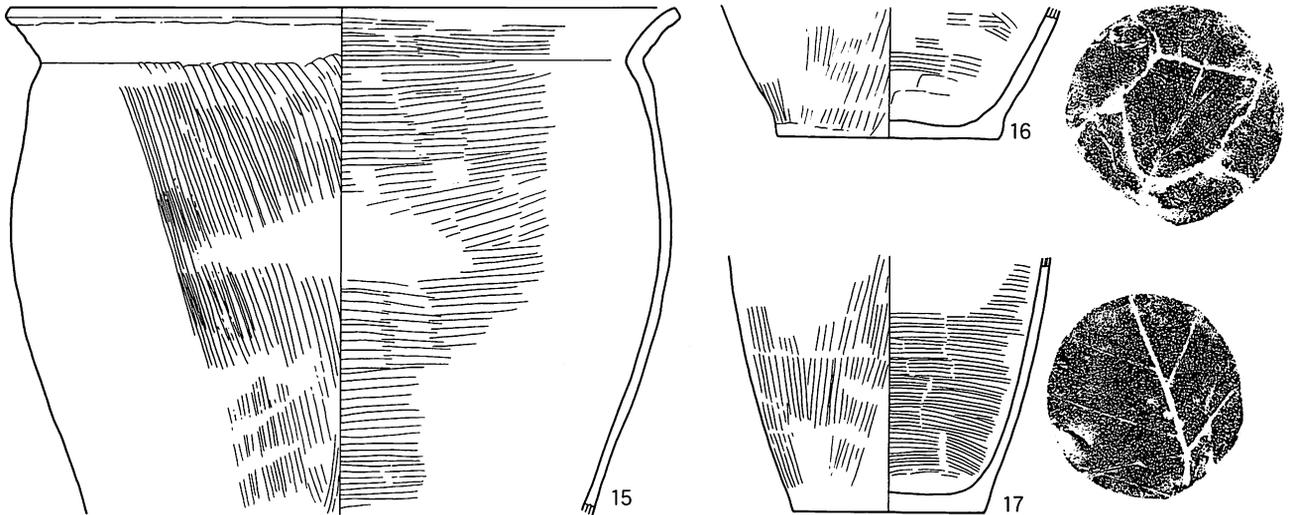
第210图 61号住居跡出土土器



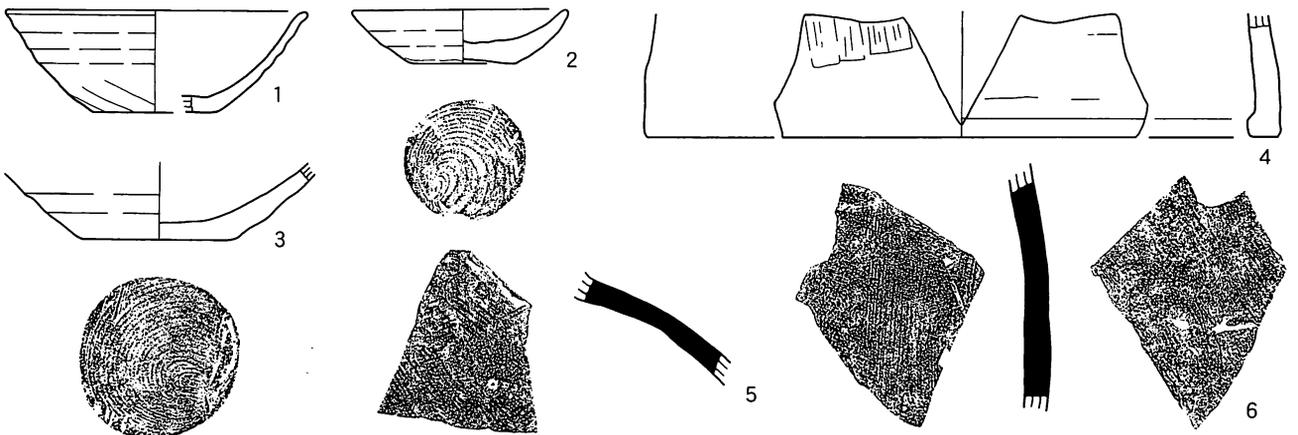
第211图 63号住居跡出土土器



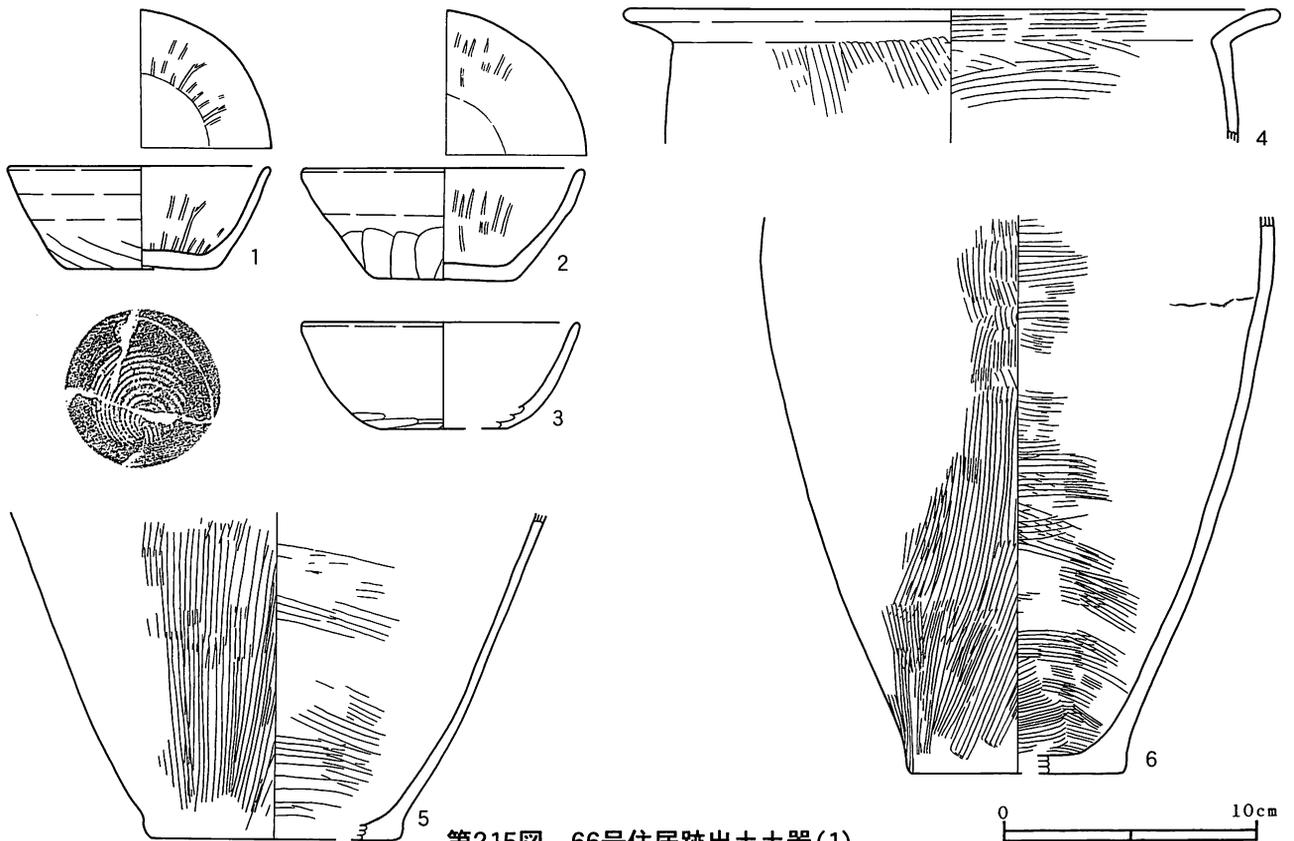
第212图 64号住居跡出土土器(1)



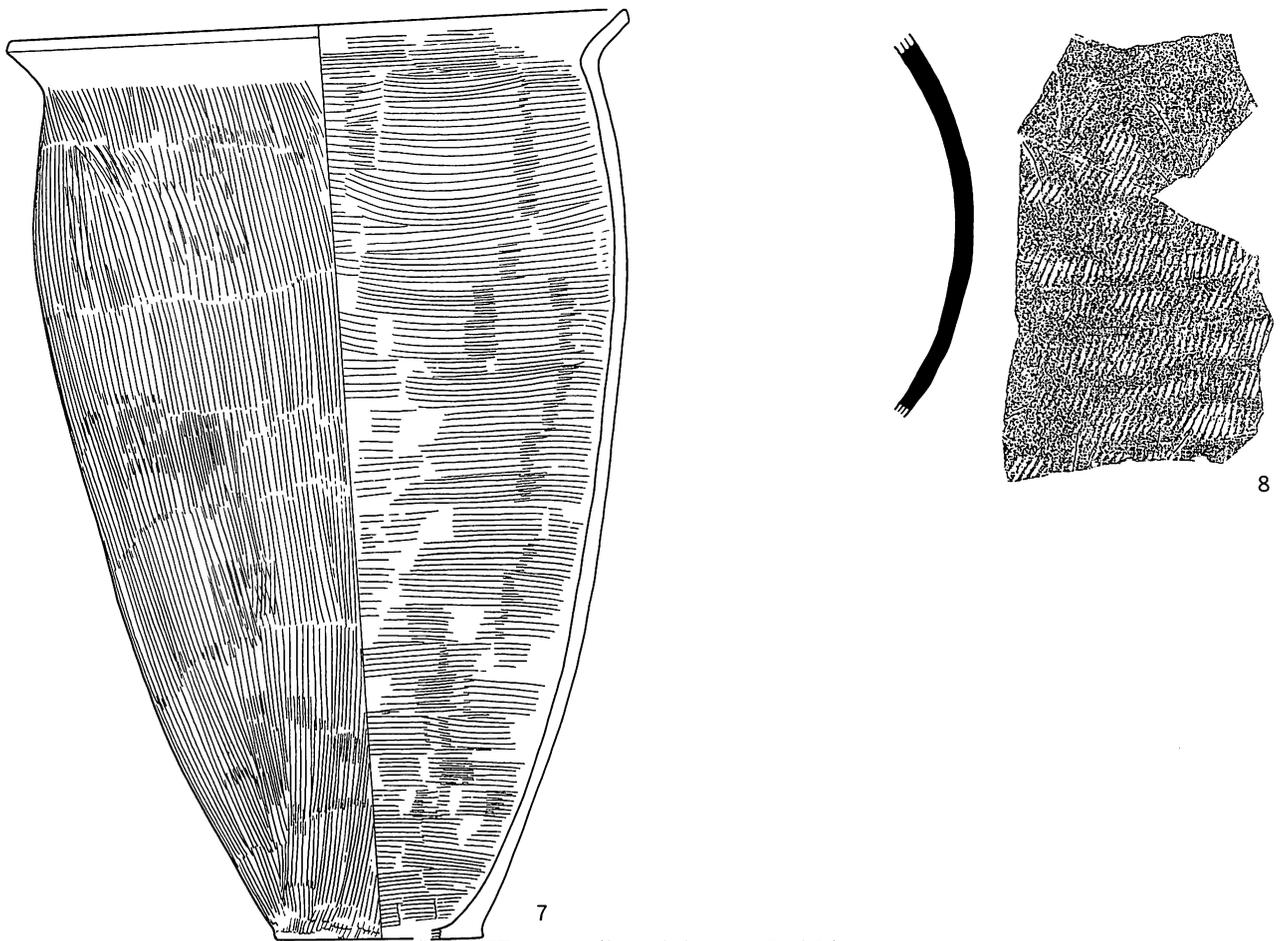
第213图 64号住居跡出土土器(2)



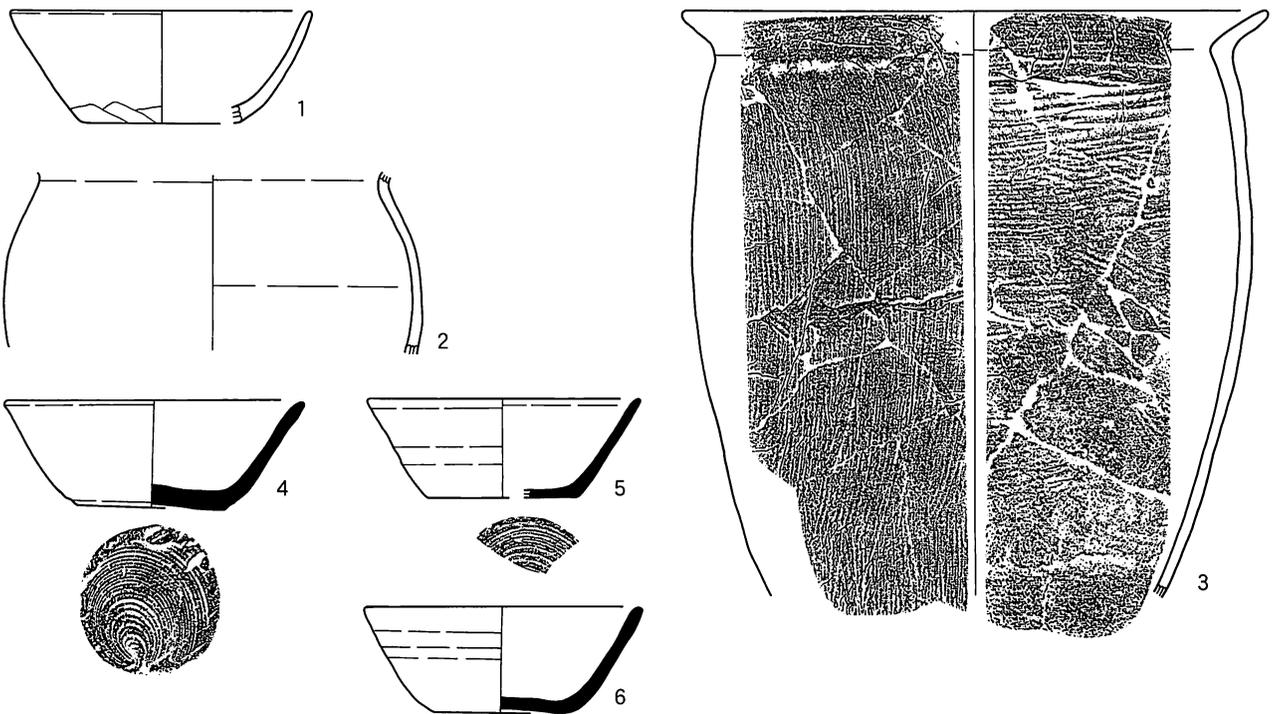
第214图 65号住居跡出土土器



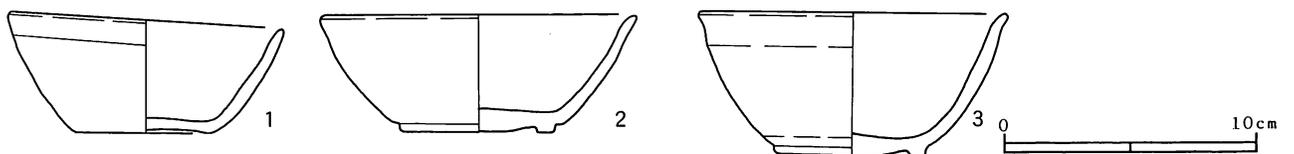
第215图 66号住居跡出土土器(1)



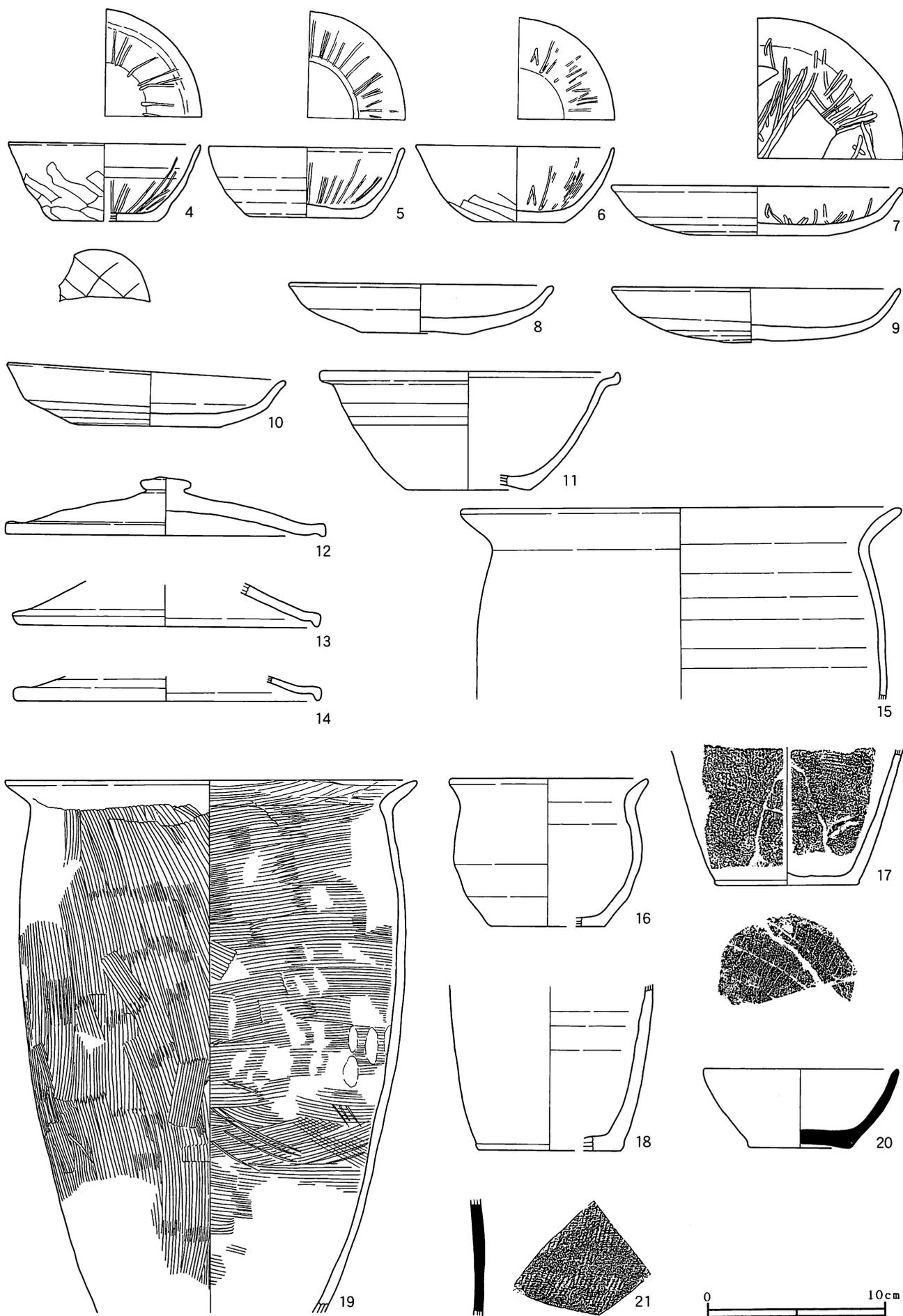
第216图 66号住居跡出土土器 (2)



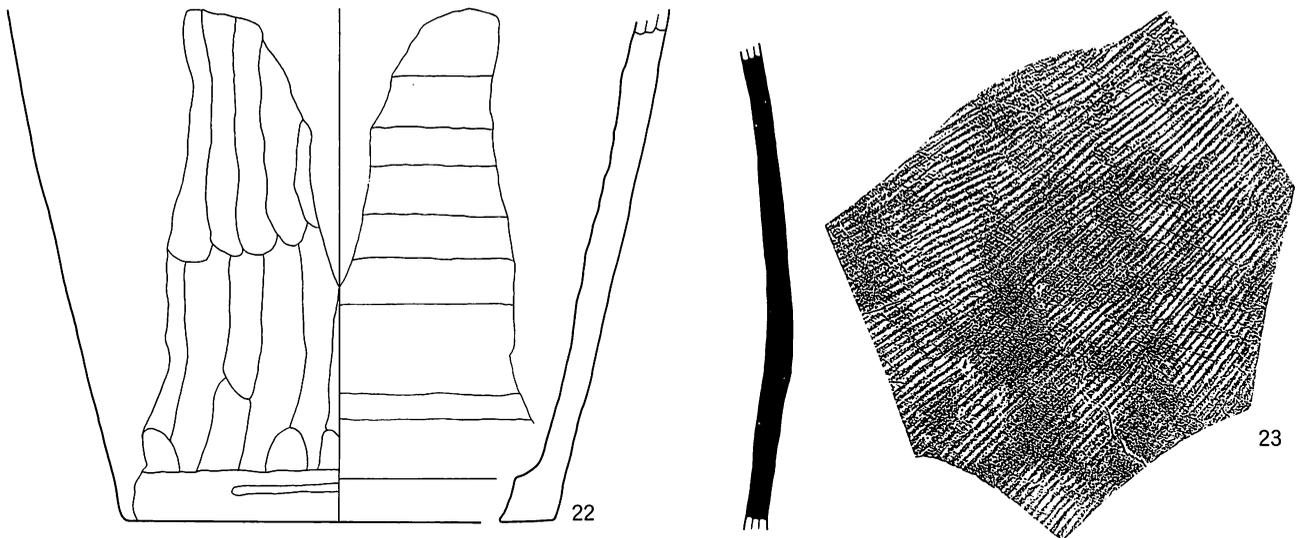
第217图 67号住居跡出土土器



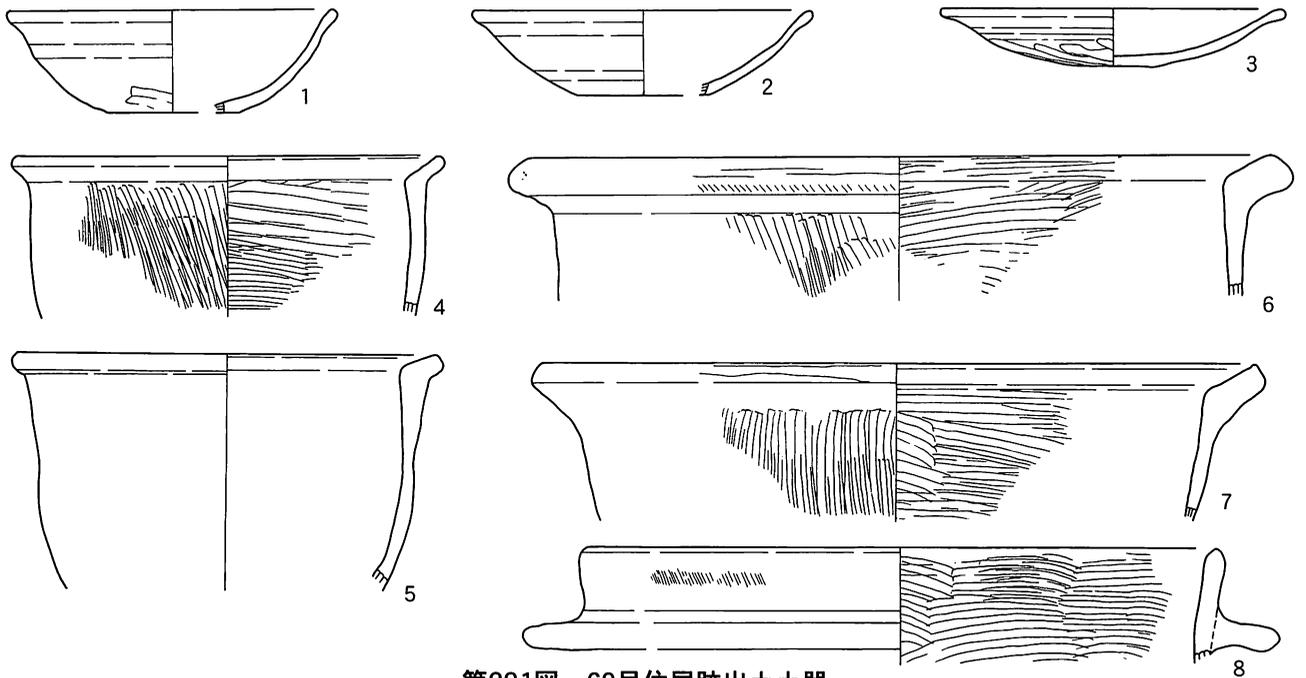
第218图 68号住居跡出土土器 (1)



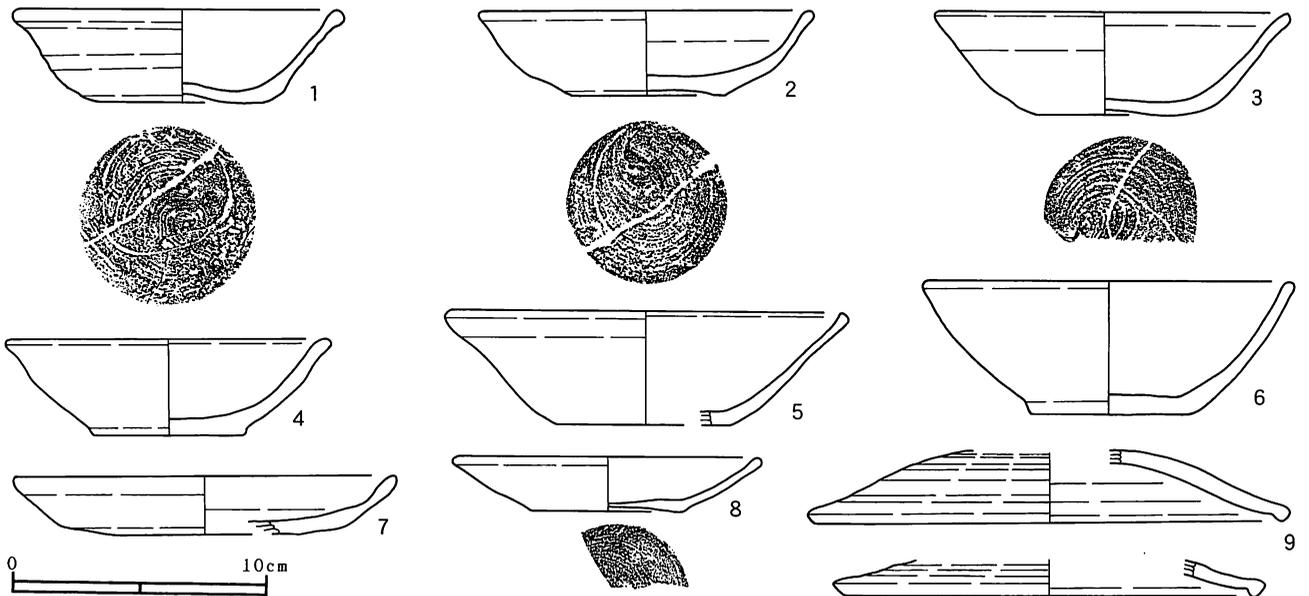
第219图 68号住居跡出土土器(2)



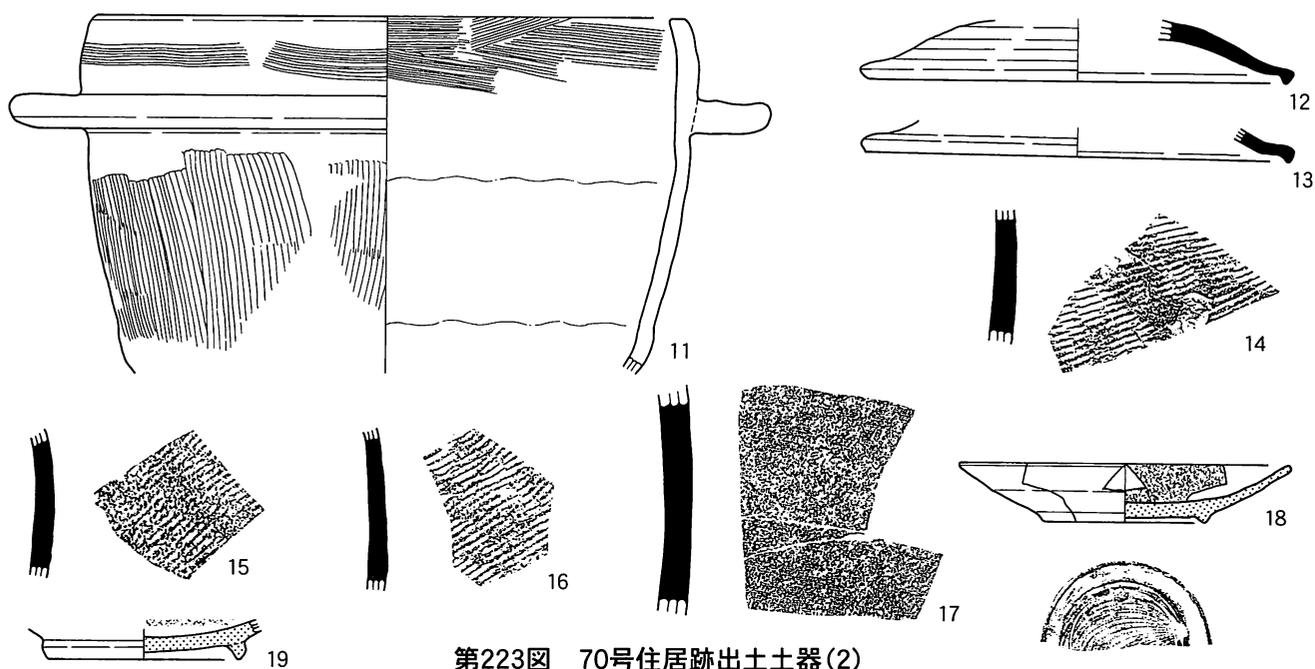
第220图 68号住居跡出土土器(3)



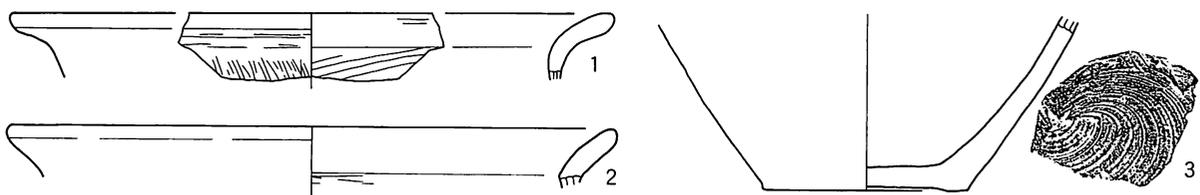
第221图 69号住居跡出土土器



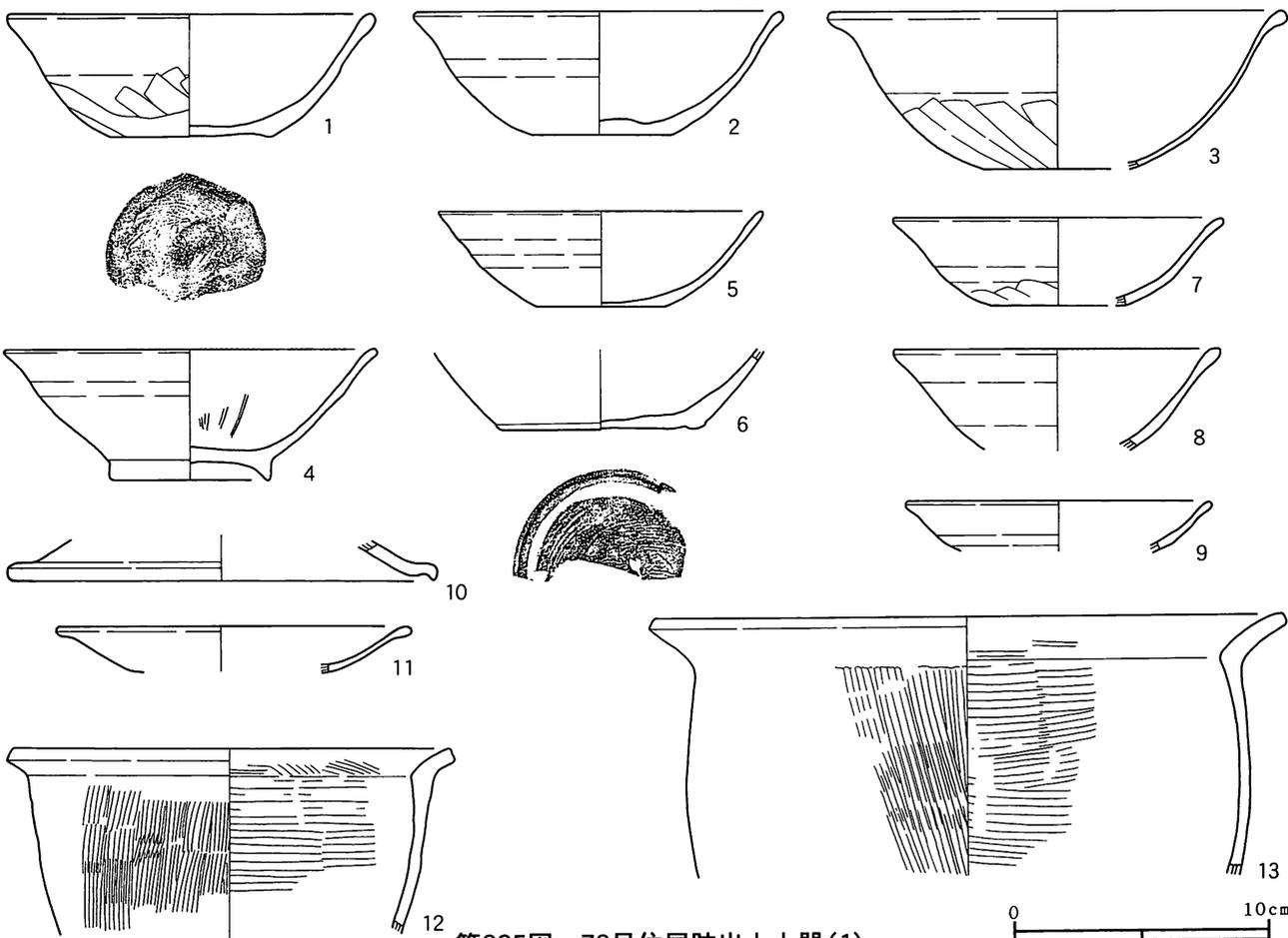
第222图 70号住居跡出土土器(1)



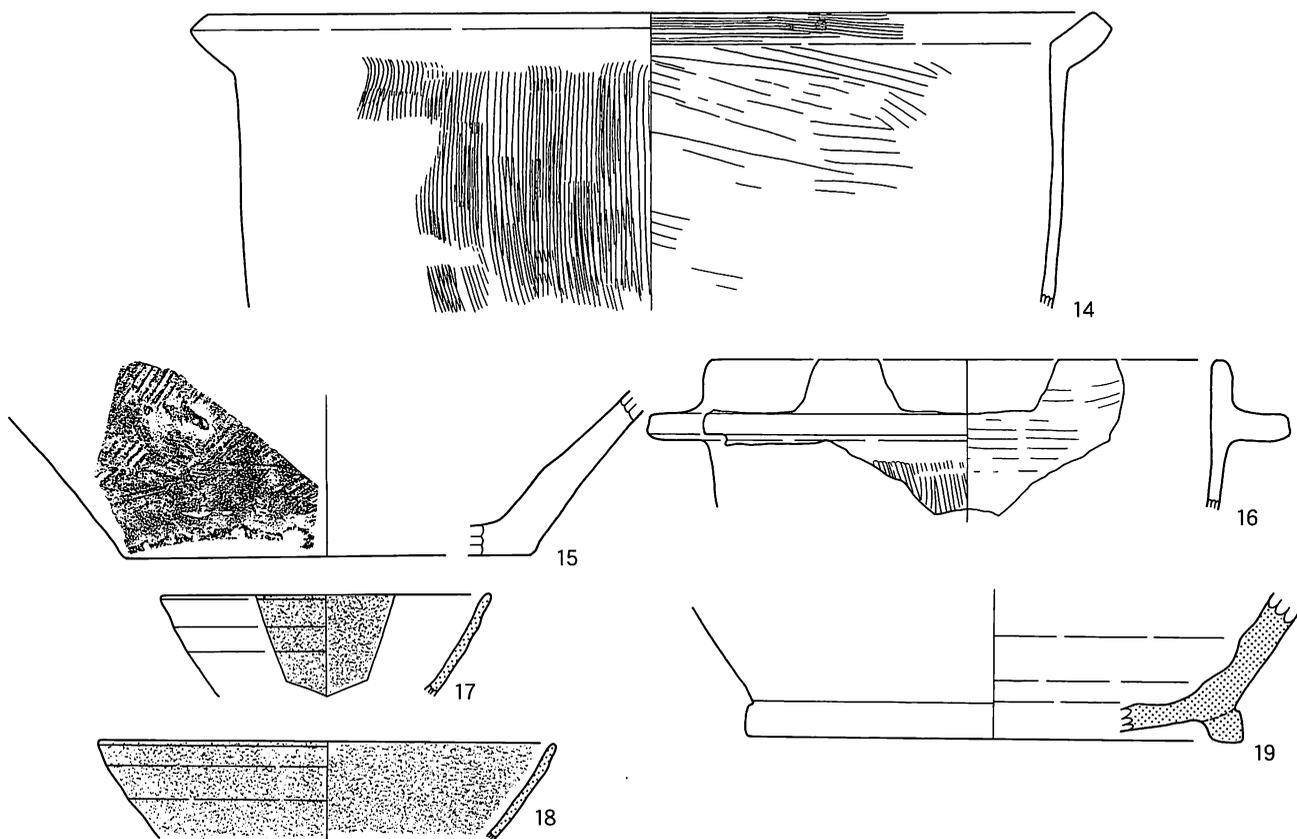
第223图 70号住居跡出土土器(2)



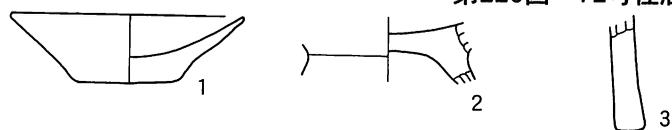
第224图 71号住居跡出土土器



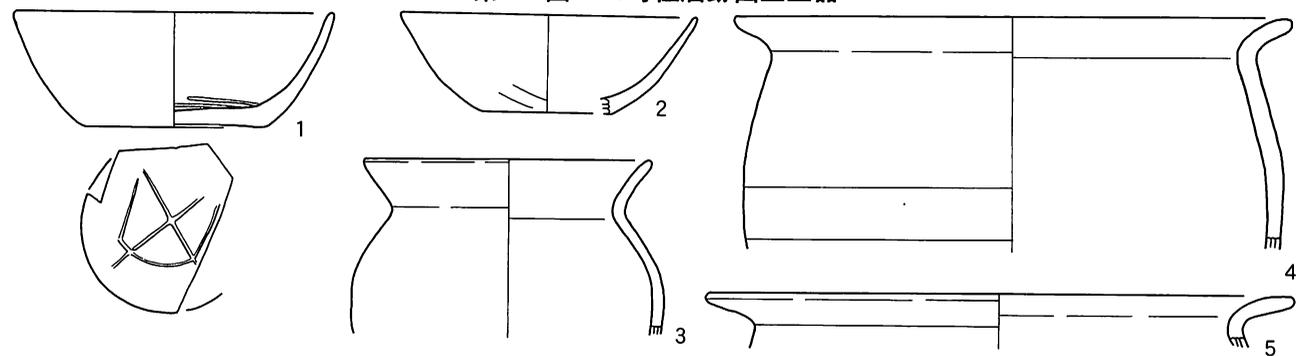
第225图 72号住居跡出土土器(1)



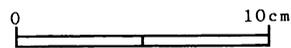
第226图 72号住居跡出土土器(2)

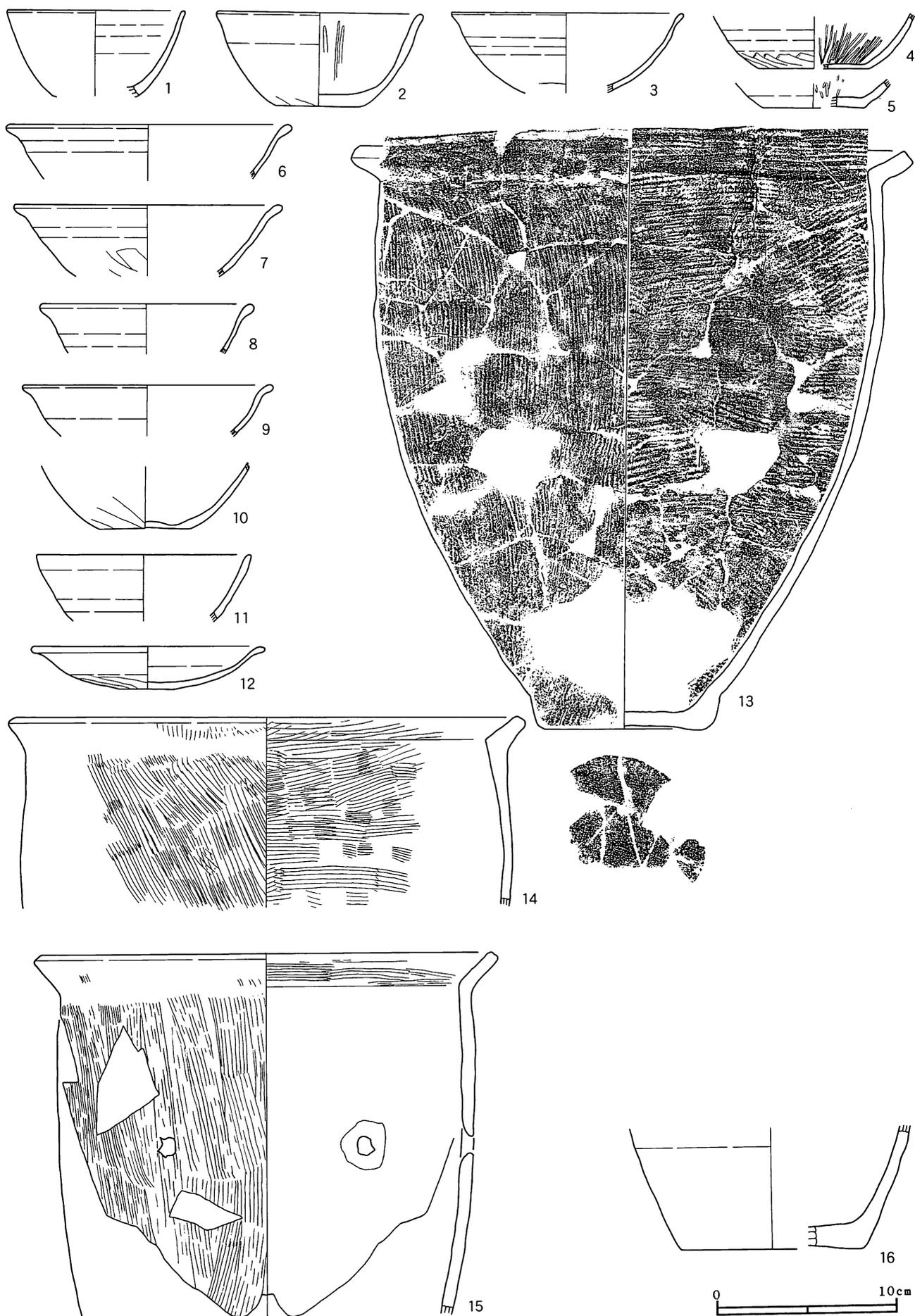


第227图 73号住居跡出土土器

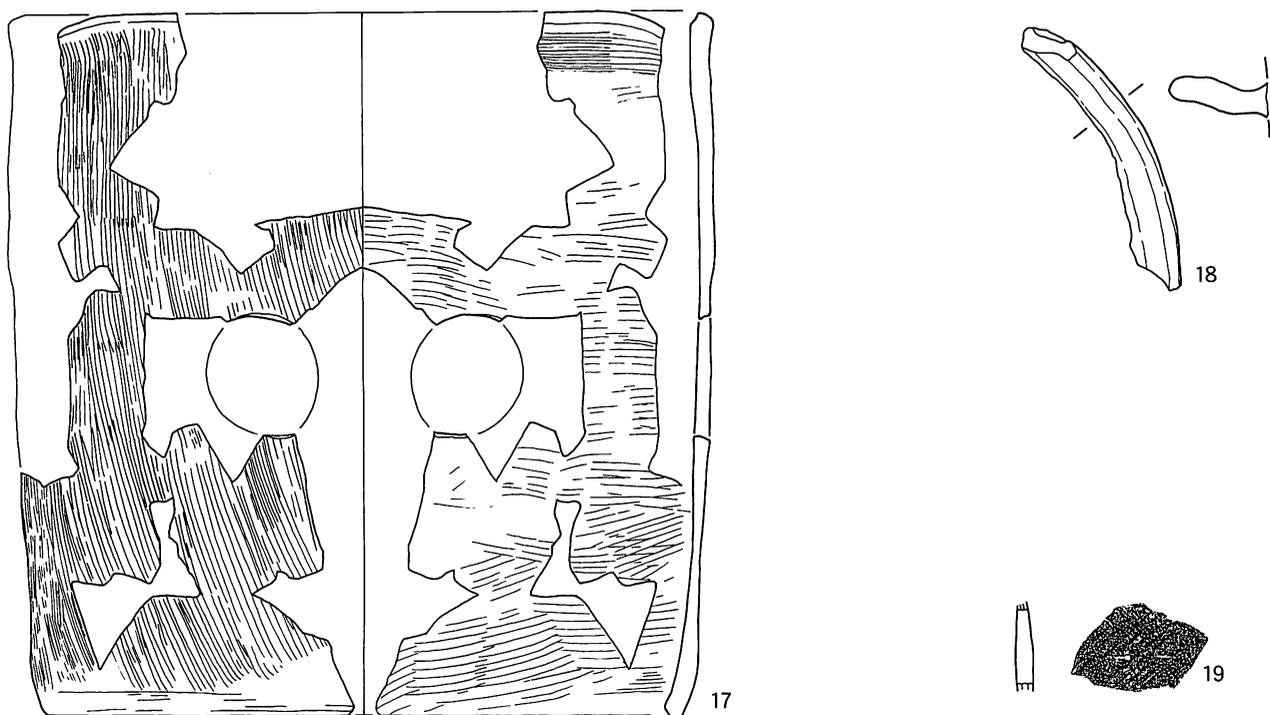


第228图 74号住居跡出土土器

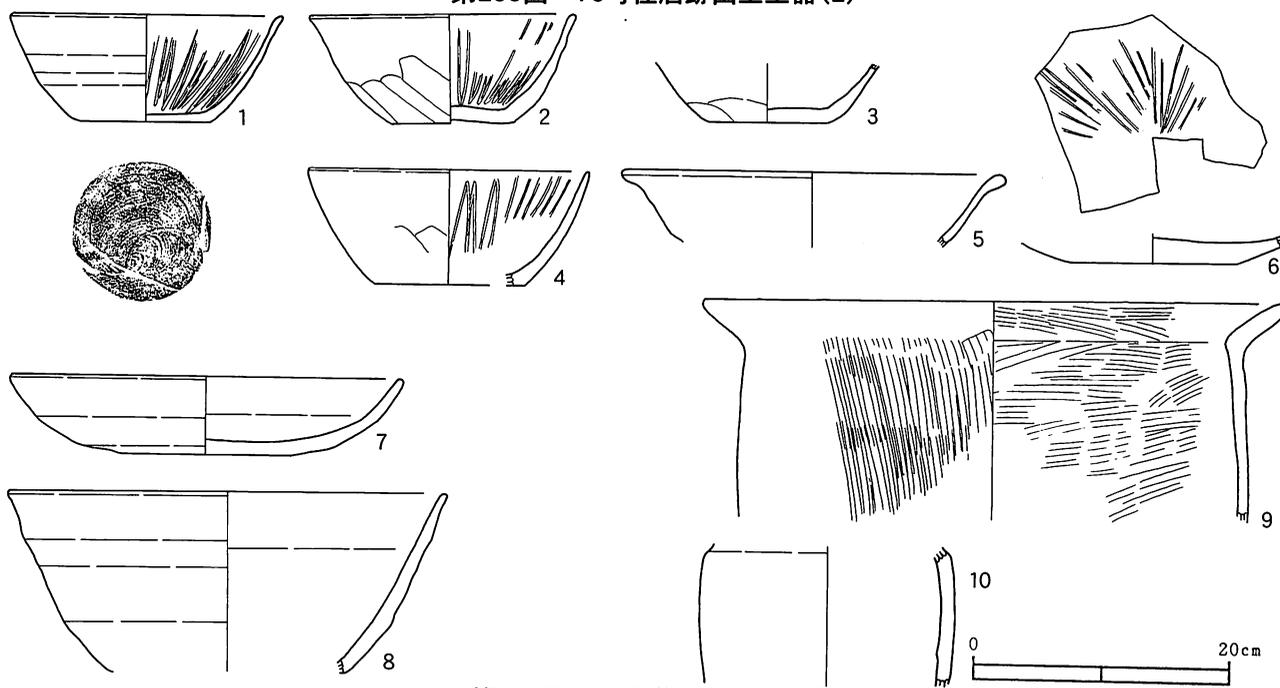




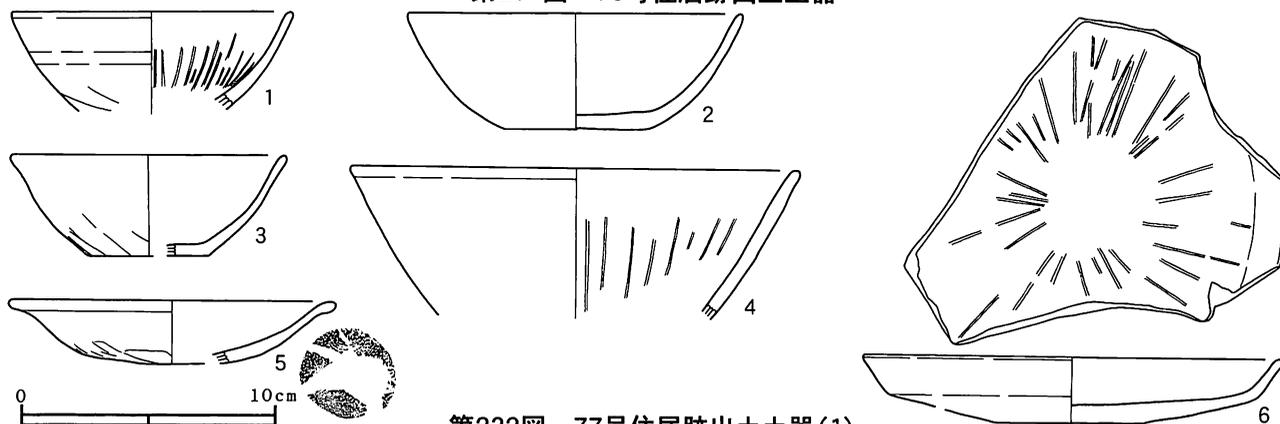
第229图 75号住居跡出土土器(1)



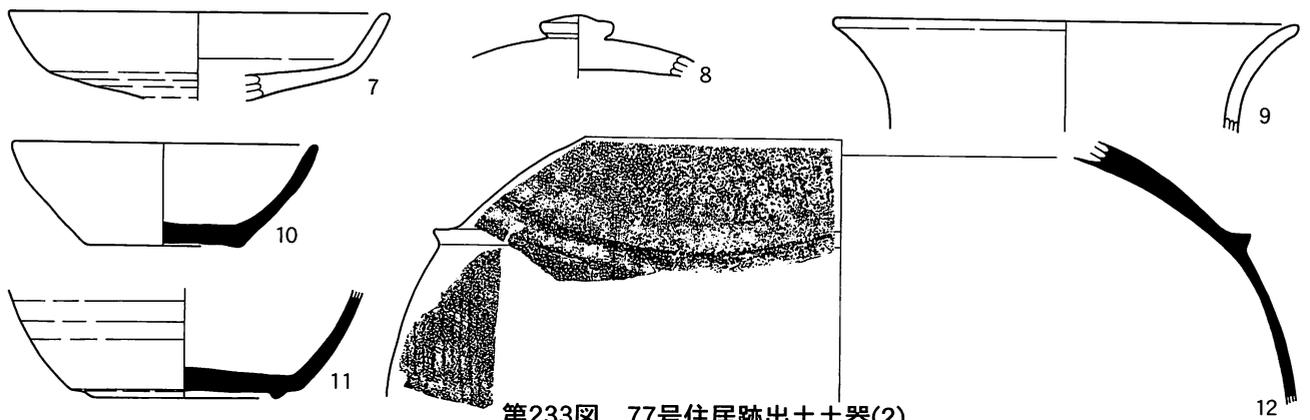
第230图 75号住居跡出土土器(2)



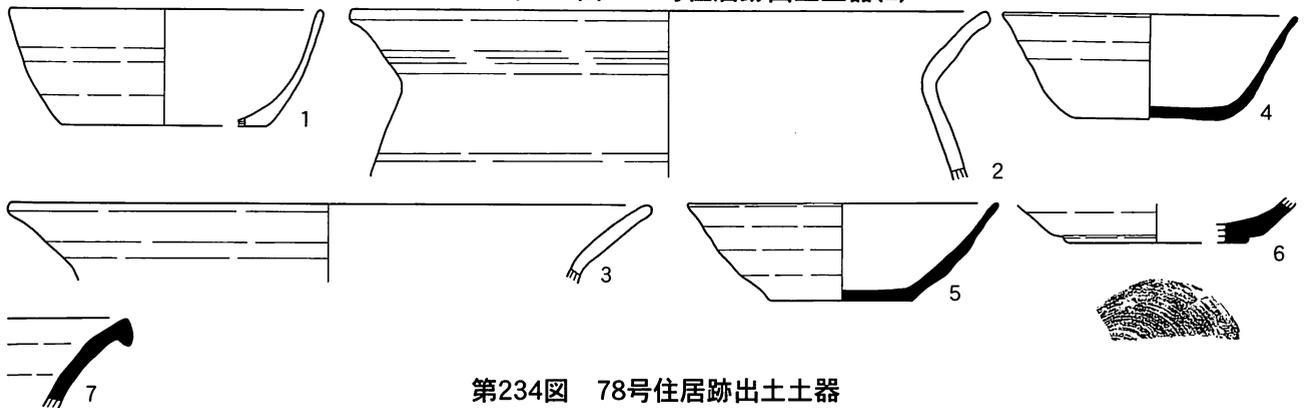
第231图 76号住居跡出土土器



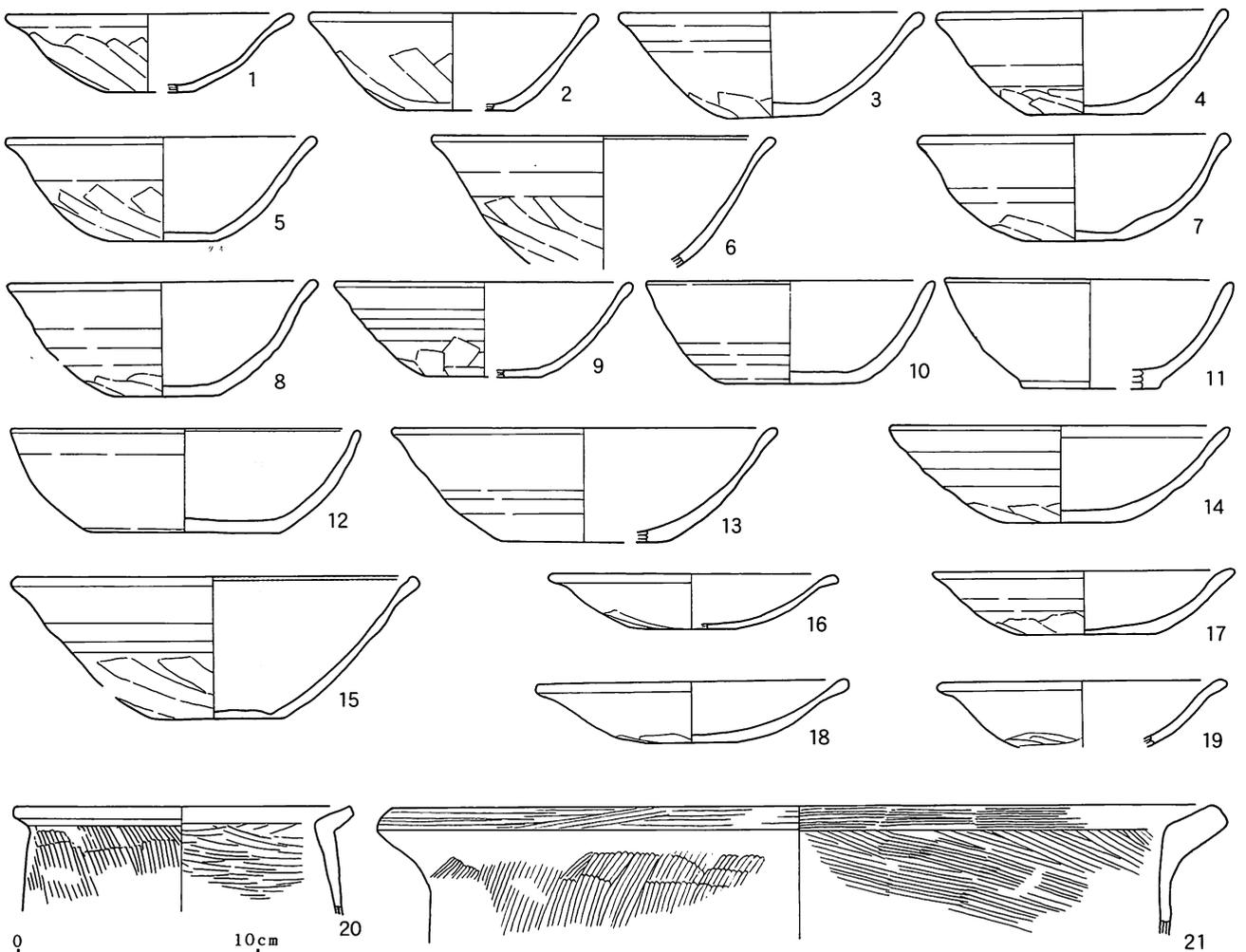
第232图 77号住居跡出土土器(1)



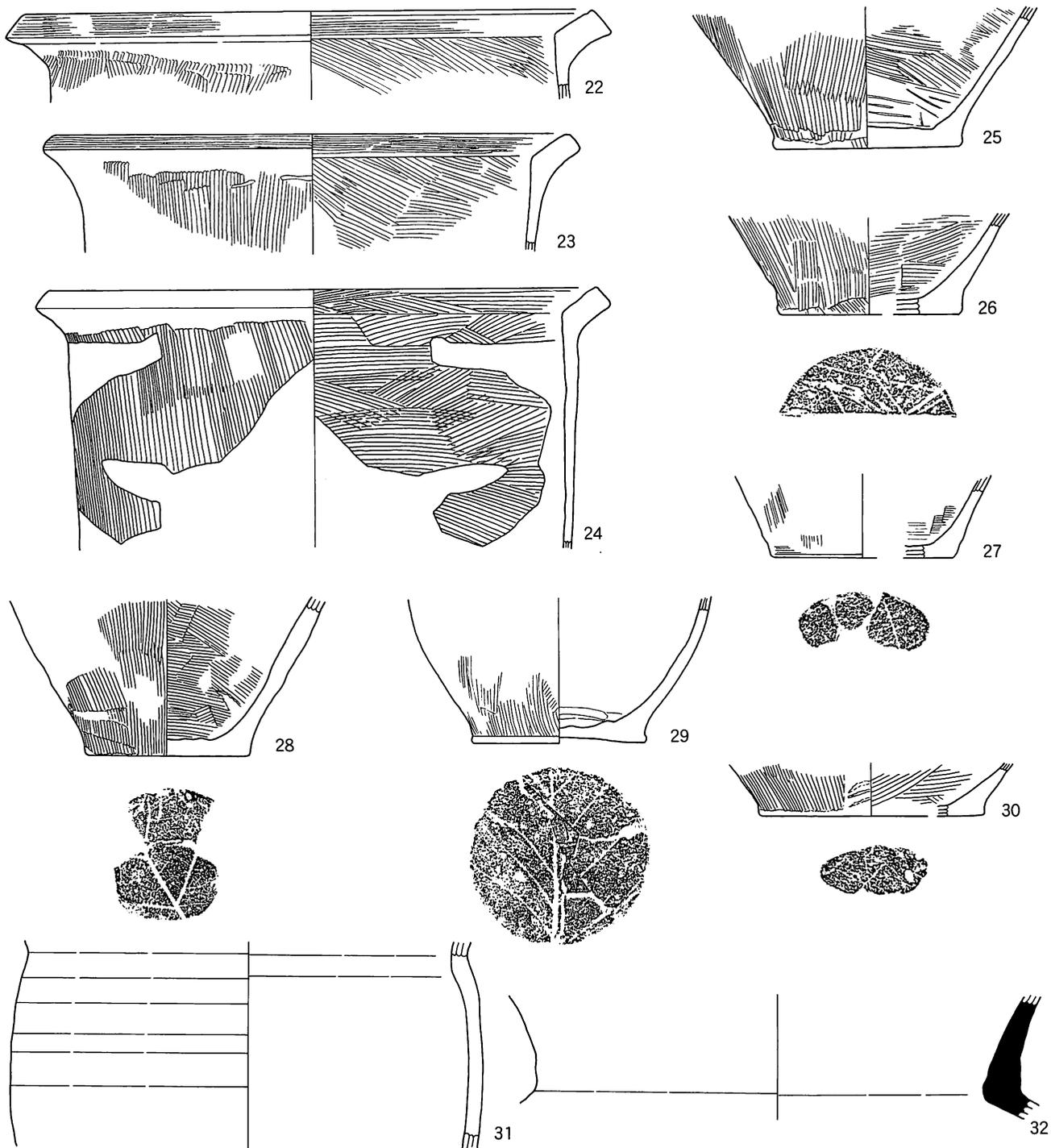
第233图 77号住居跡出土土器(2)



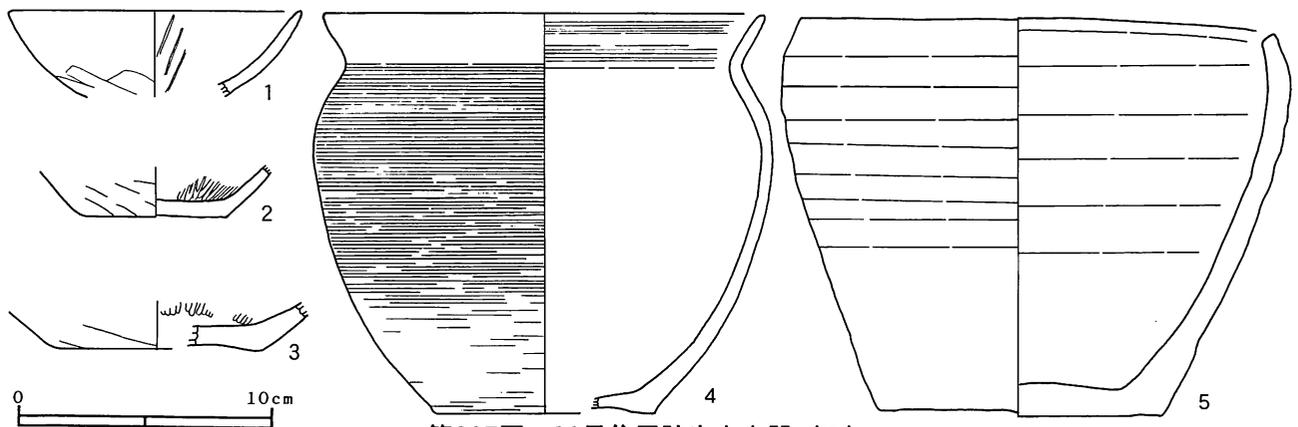
第234图 78号住居跡出土土器



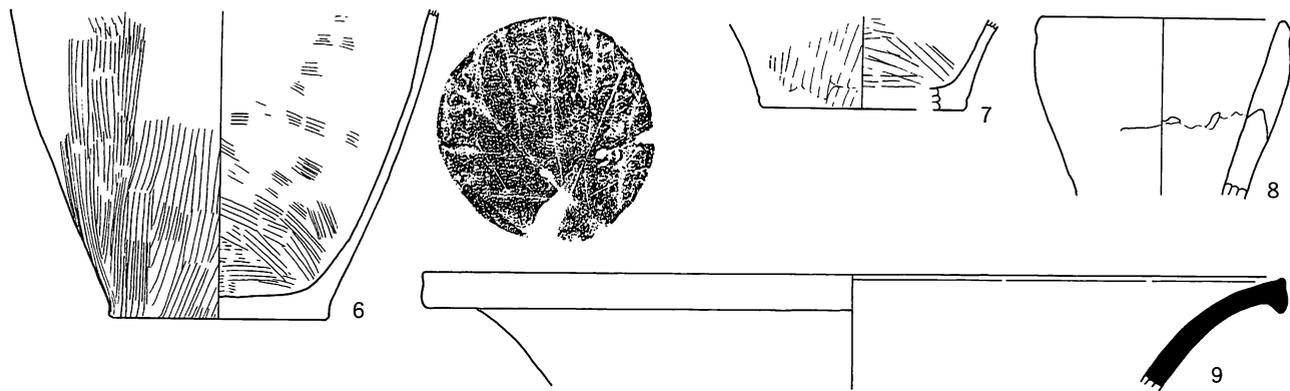
第235图 79号住居跡出土土器(1)



第236图 79号住居跡出土土器 (2)



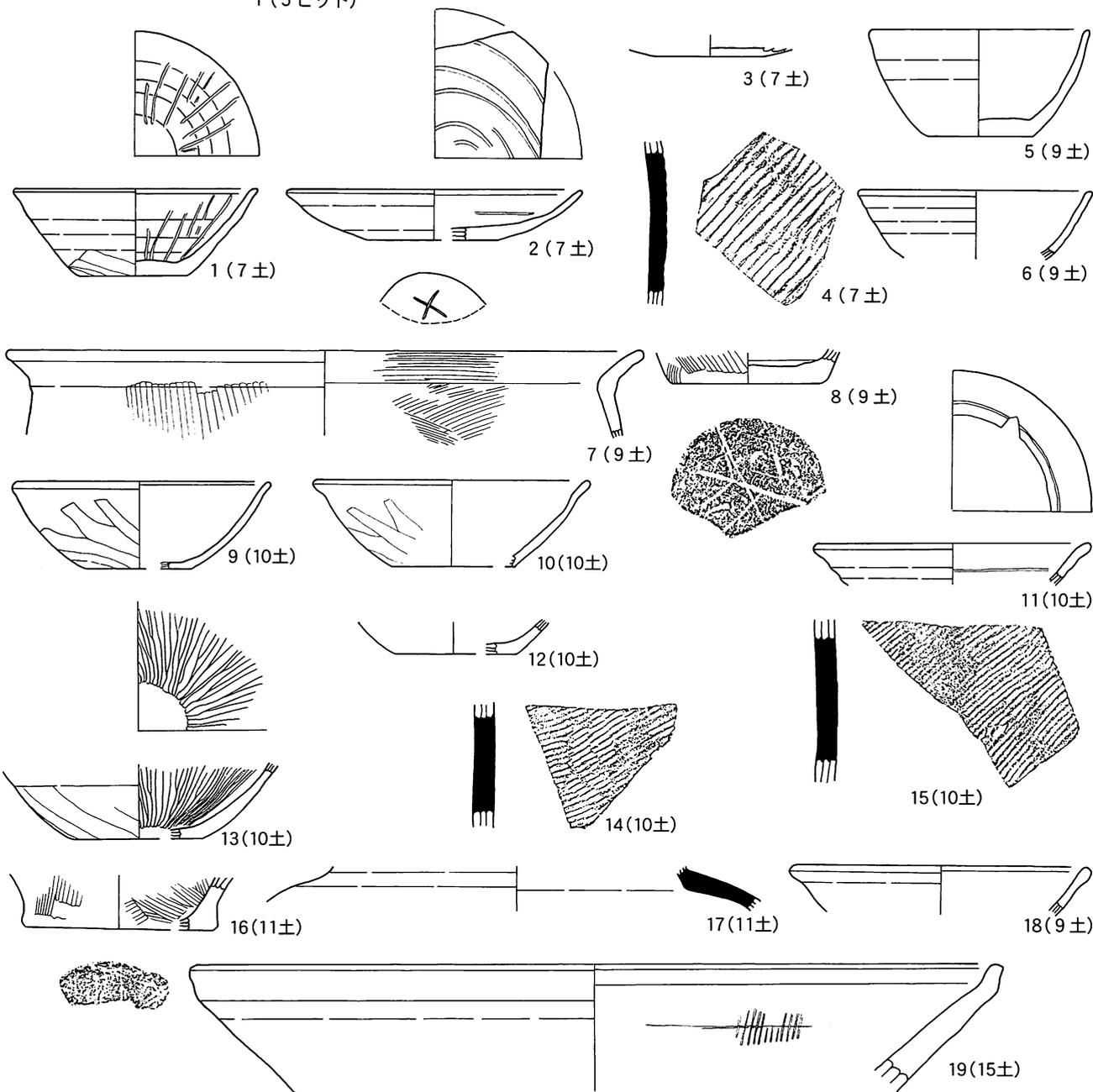
第237图 80号住居跡出土土器 (1)



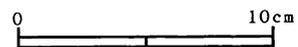
第238図 80号住居跡出土土器 (2)

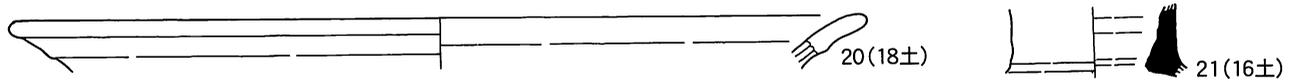


第239図 1号掘立柱建物跡出土土器

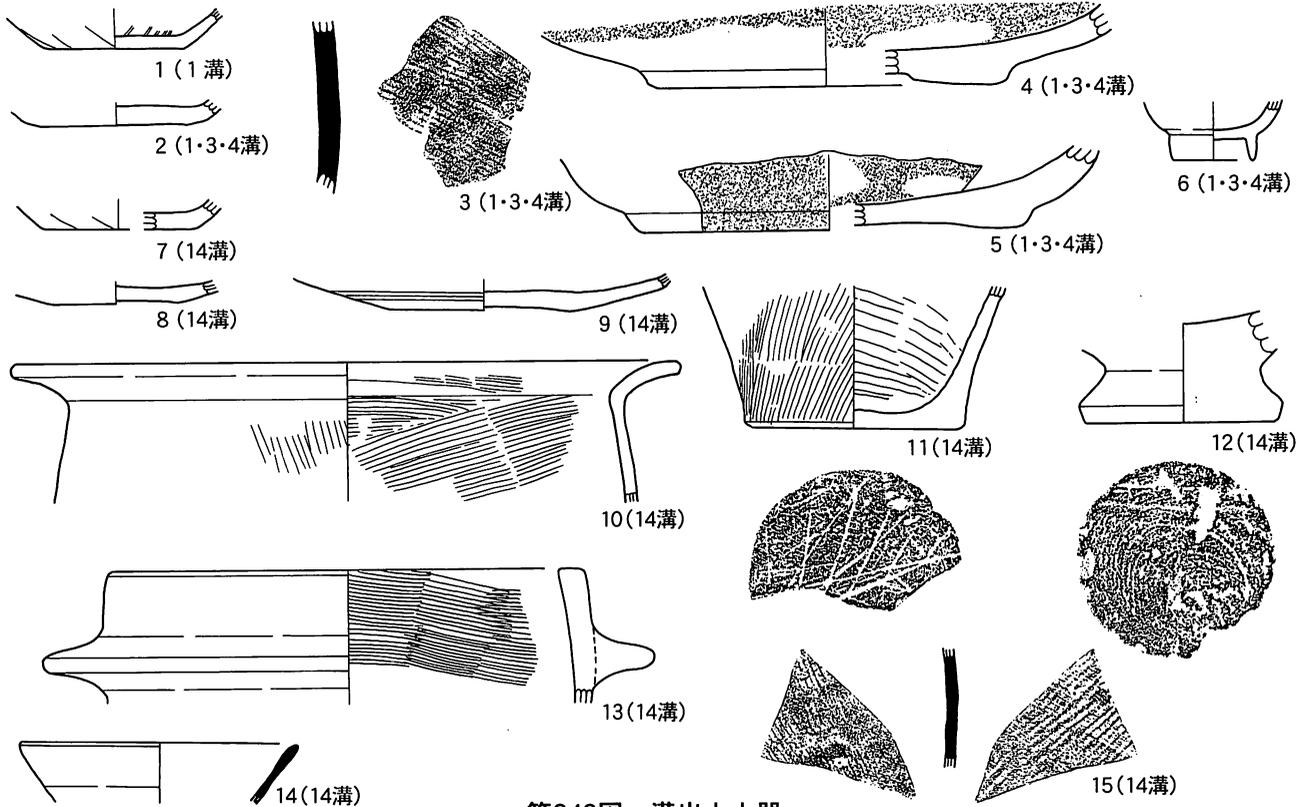


第240図 土坑出土土器 (1)

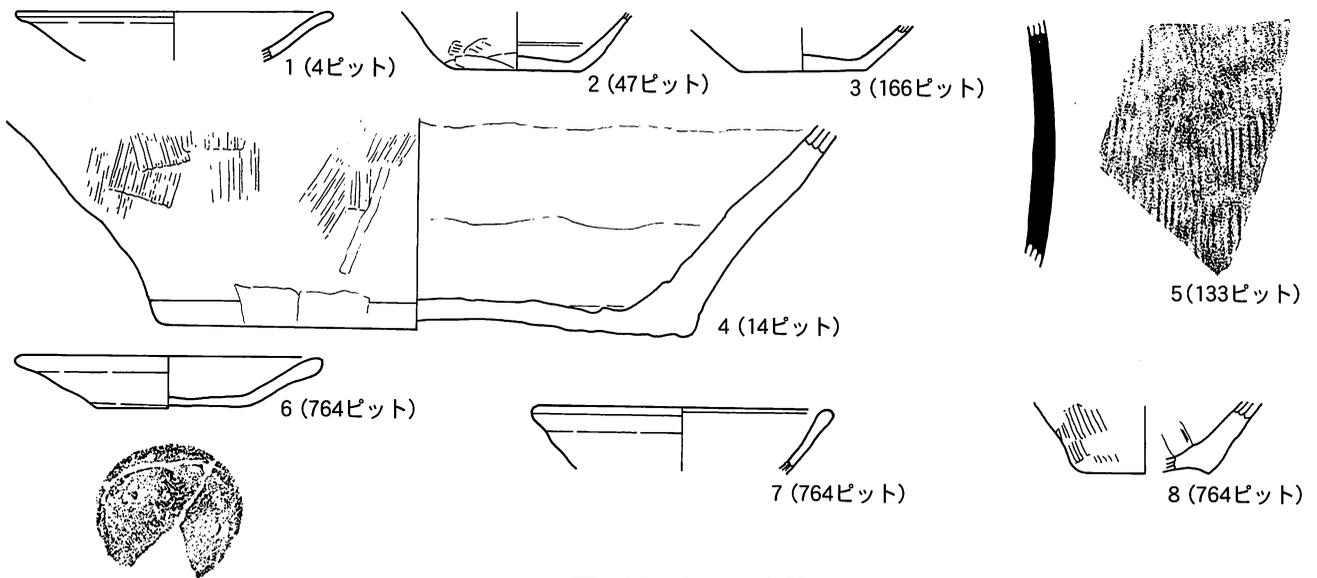




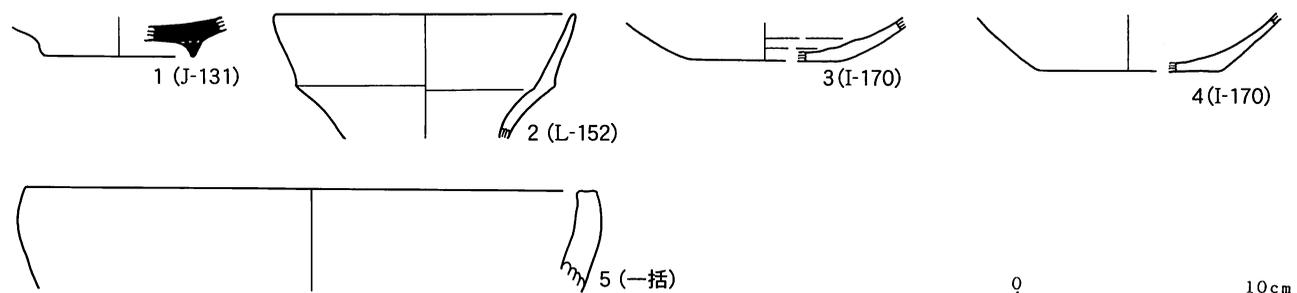
第241図 土坑出土土器(2)



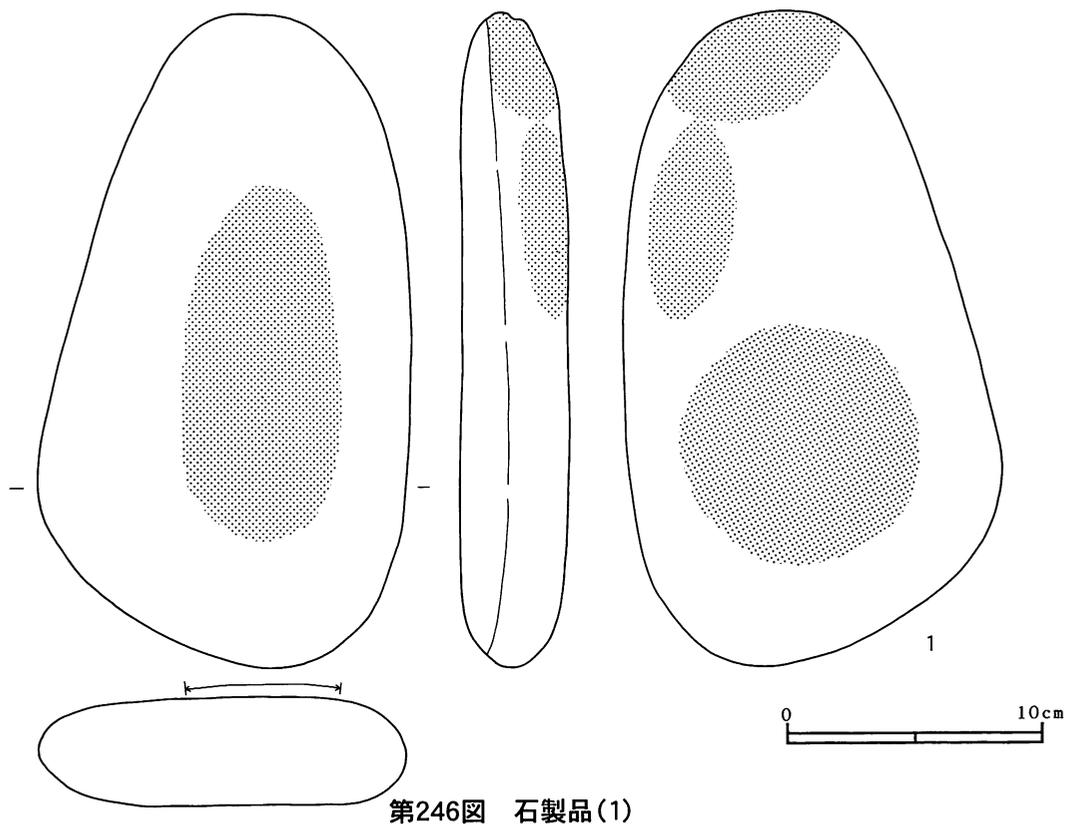
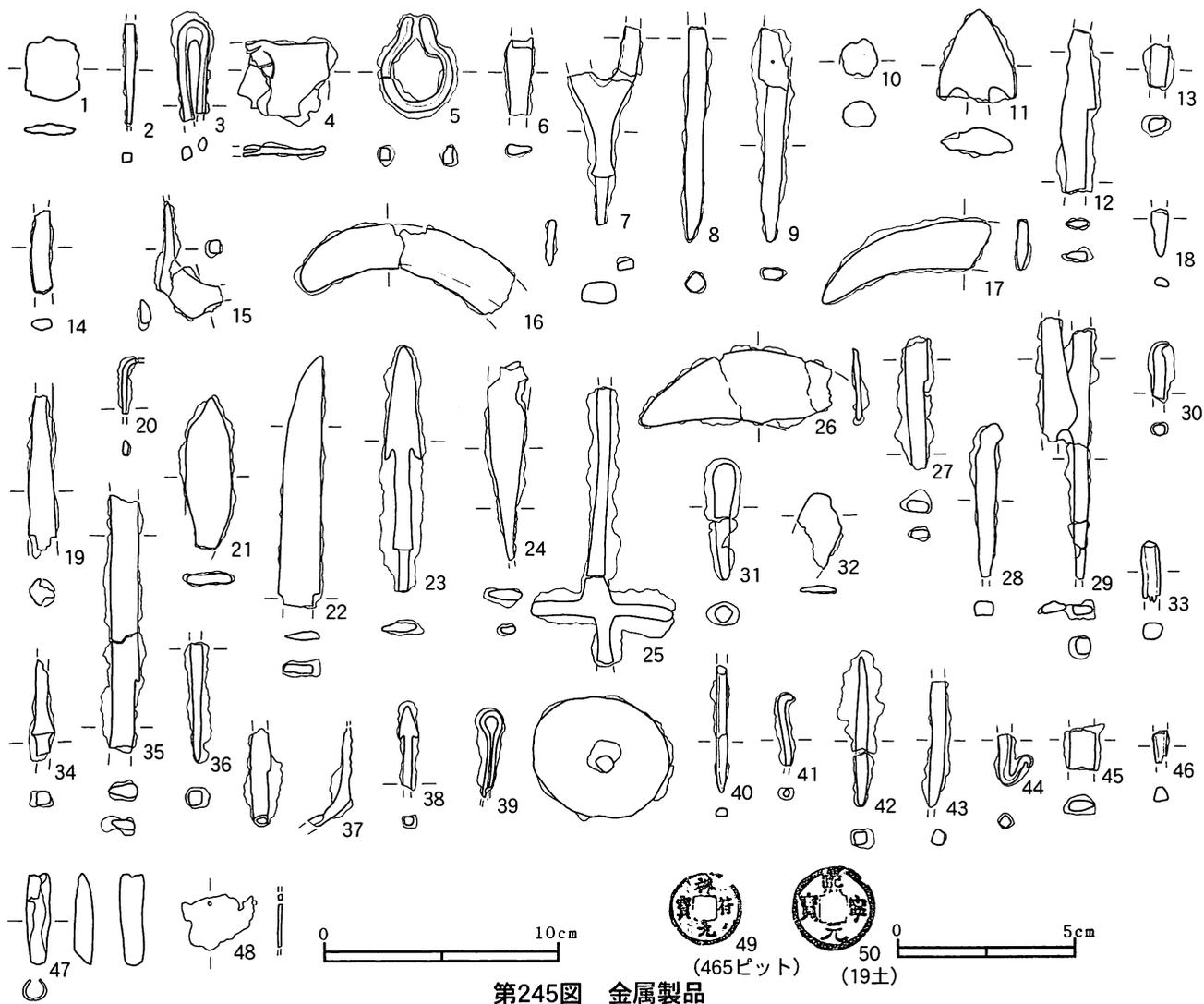
第242図 溝出土土器

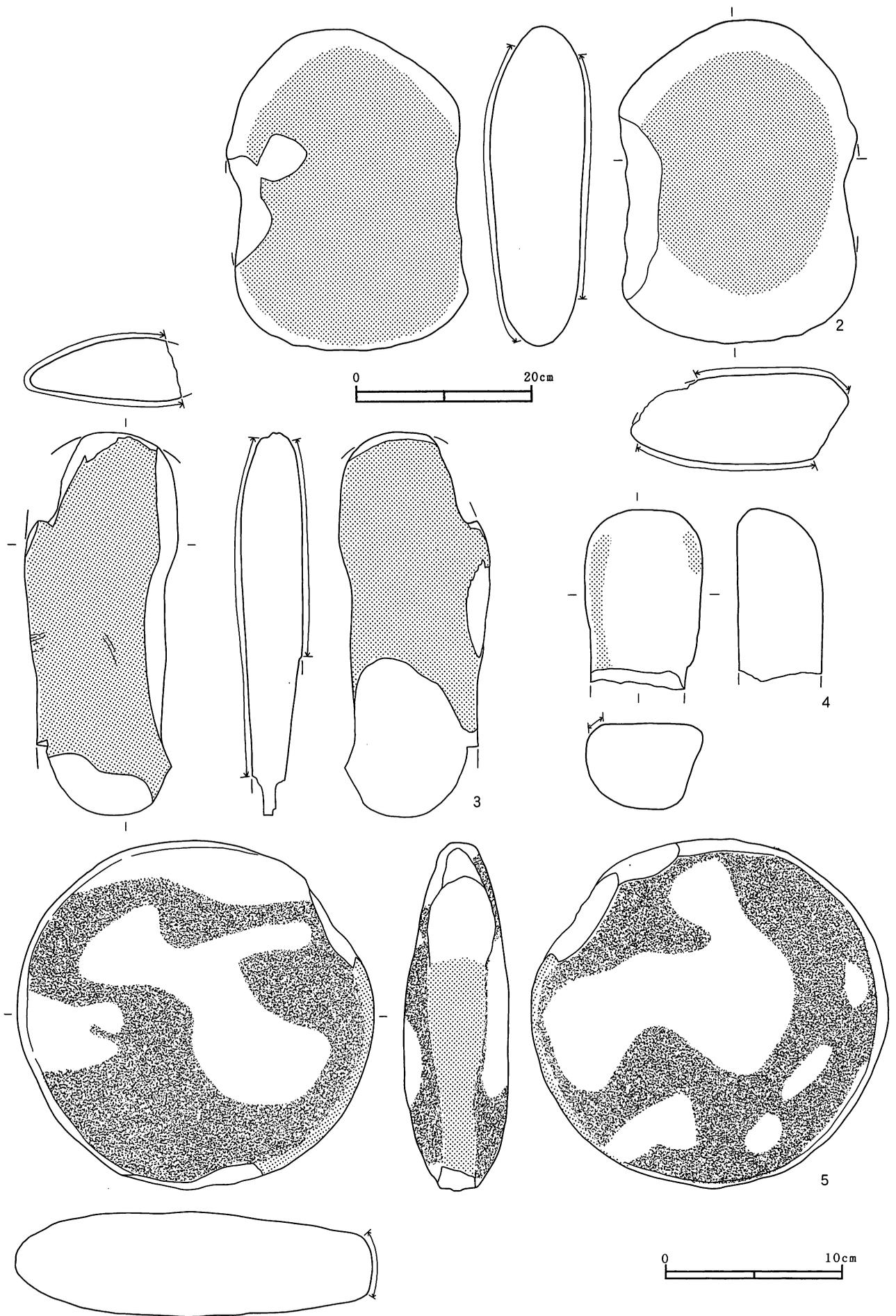


第243図 ピット出土土器

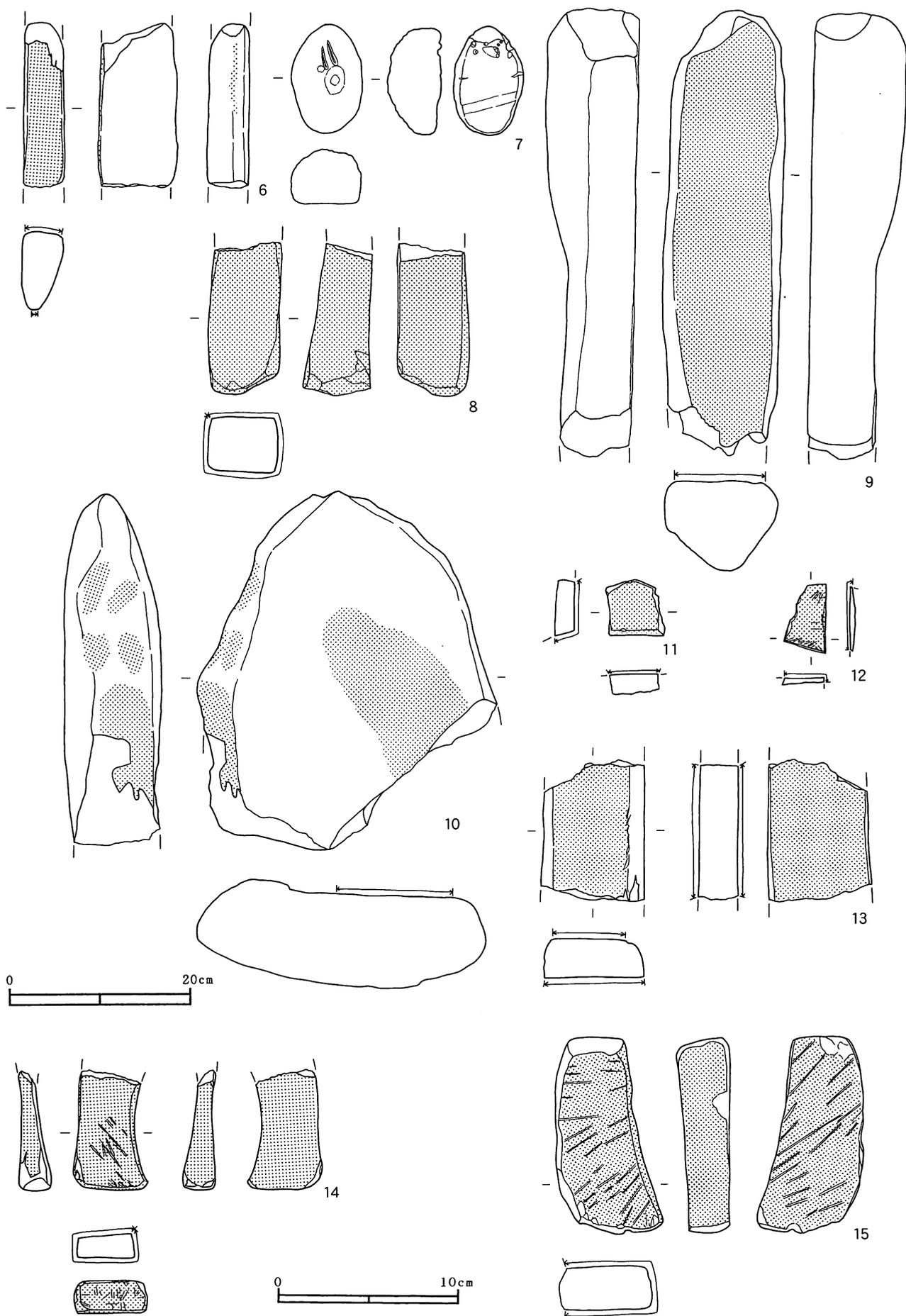


第244図 遺構外出土土器

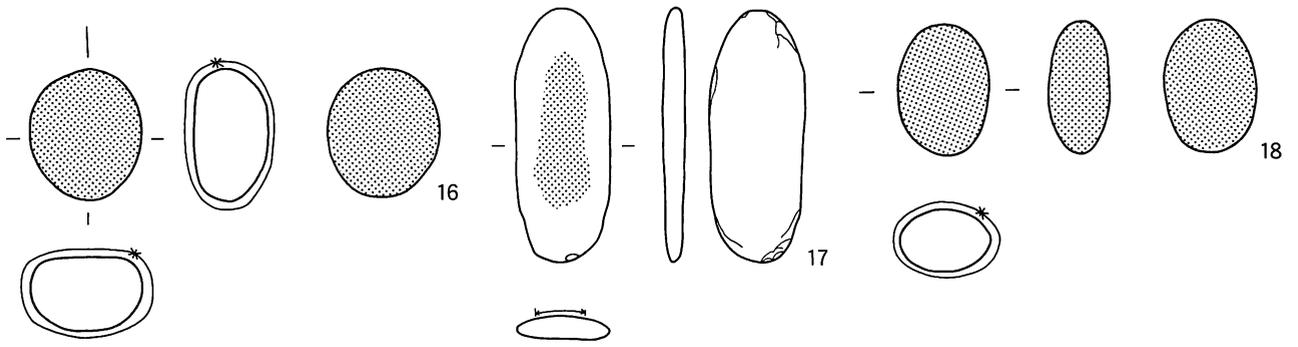




第247図 石製品 (2)

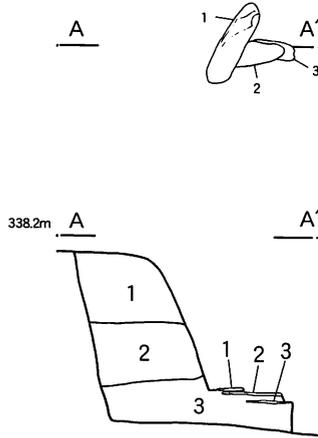


第248図 石製品 (3)



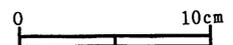
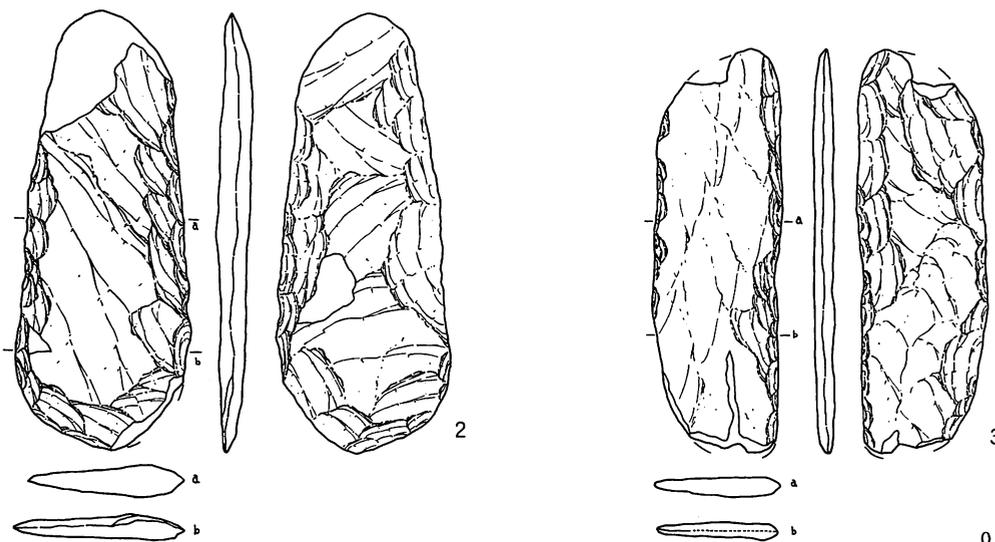
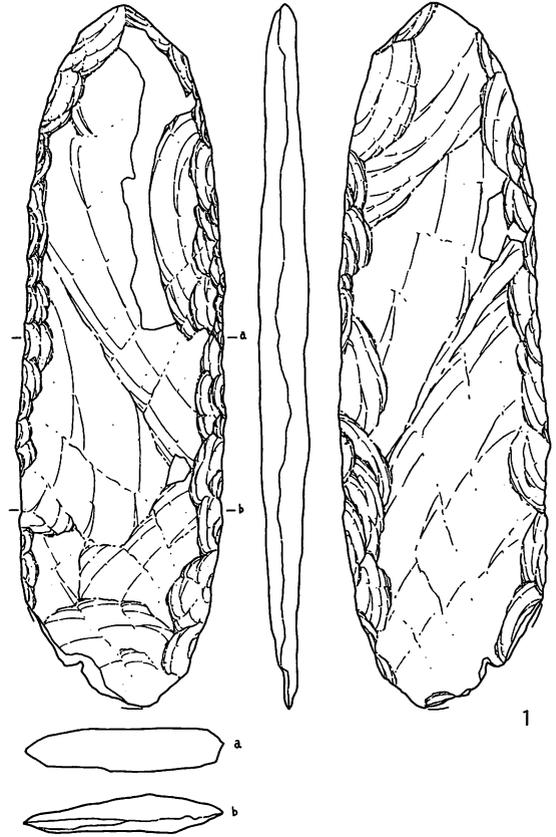
第249図 石製品（４）

打製石斧出土状況図

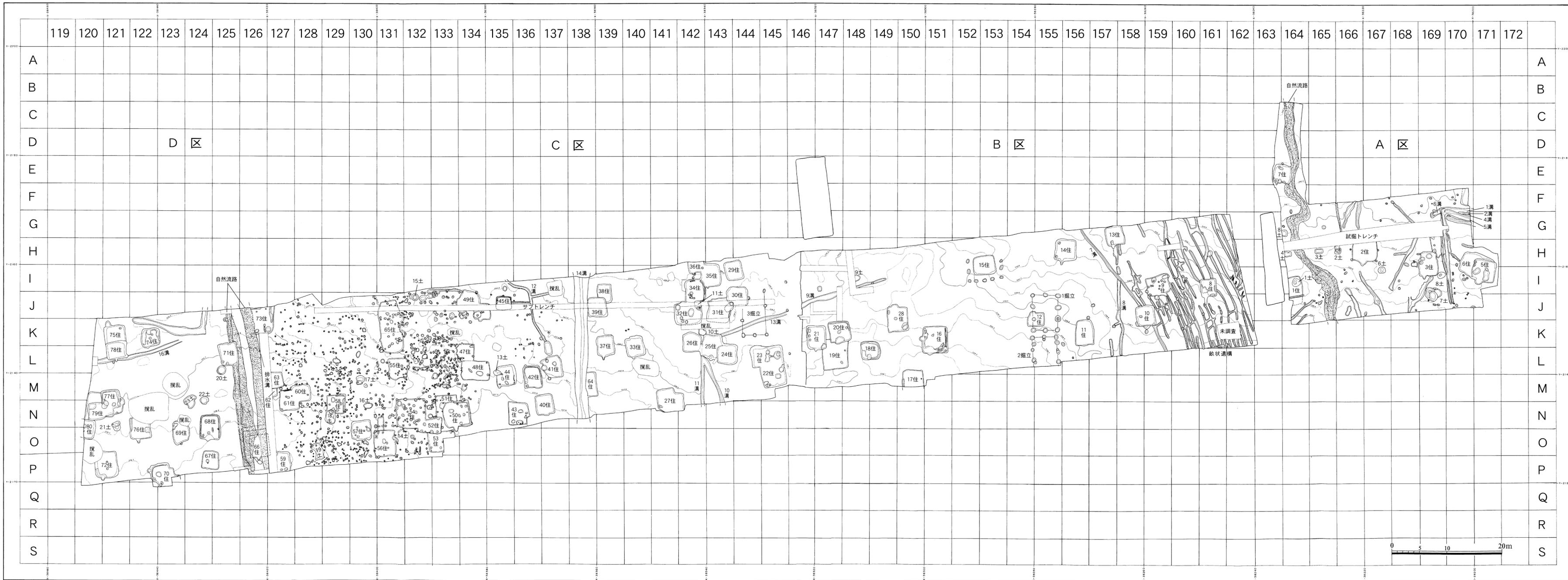


打製石斧出土層

1. にぶい黄褐色土(4/3) 暗褐色土(3/3)をまだらに少し含む。
2. にぶい黄褐色土(4/3) 暗褐色土(3/3)をまだらに含む。砂質
3. 暗褐色土(3/3) にぶい黄褐色土(4/3)ブロック少し含む。灰黄褐色土(6/2)微量含む



第250図 打製石斧



□ 本図は、1:100を使用して縮小編纂したものである。
 座標系 第四系 等高線間隔 10cm

付図1 百々遺跡1 全体図 (S=1/400)



付図2 ピット (3) (S=1/100)

第2表 出土土器観察表

(cm)

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	口径	底径	器高	底面調整	体部調整	備考
2号住居跡	130	1	15、50、57、59	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	(13.0)	(5.2)	3.6	1/4	ヘラ削り	外面下ヘラ削り		
2号住居跡	130	2	10、25、32	土師器	坏	明赤褐	赤粒	良好	(15.2)	(7.5)	3.7	1/4		不明		
2号住居跡	130	3	8、カマド17	土師器	鉢	橙	白・赤粒	良好	(19.6)	—	(4.5)	1/4		外面下ヘラ削り		
2号住居跡	130	4	4、一括	土師器	坏	橙	白粒、石英	良好	(13.0)	(5.8)	3.6	1/3	回転系切り	外面下斜ヘラ削り		
2号住居跡	130	5	58	土師器	坏	橙	赤粒、石英	良好	(14.0)	(6.6)	4.0	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り		
2号住居跡	130	6	42	黒色土器	坏	にぶい褐	白・赤粒	良好	(14.4)	—	(3.7)	1/4		外面下斜ヘラ削り		
2号住居跡	130	7	49	黒色土器	坏	橙	白粒、石英	良好	(13.4)	—	(2.1)	破片				
2号住居跡	130	8	13	黒色土器	坏	橙	白粒、石英	良好	(13.0)	—	(3.2)	破片		内面荒れている		
2号住居跡	130	9	78、80、81、84、87	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(14.4)	(5.0)	3.0	1/2	ヘラ削り	外面下ヘラ削り		
2号住居跡	130	10	21、36、76	土師器	坏	橙	赤粒、石英	良好	(12.4)	—	(3.5)	破片		不明		
2号住居跡	130	11	41	黒色土器	坏	にぶい橙	白粒、金雲母、石英	良好	(11.6)	—	(3.8)	破片				
2号住居跡	130	12	カマド35、一括	土師器	皿	橙	白・赤粒、石英	良	(12.8)	—	(3.1)	1/2		外面下斜ヘラ削り		
2号住居跡	130	13	43、53、54	土師器	皿	橙	白・赤粒、石英	良好	(14.0)	—	(2.1)	1/2		外面下斜ヘラ削り		
2号住居跡	130	14	一括	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(12.0)	—	(2.1)	破片				
2号住居跡	130	15	5、30	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(9.4)	—	(2.0)	破片		外面下ヘラ削り		
2号住居跡	130	16	カマド25・40・42	土師器	坏	にぶい橙	石英	良好	—	(4.8)	(1.9)	破片		不明		
2号住居跡	130	17	16、19、83	土師器	皿	にぶい褐	白・赤粒	良好	(12.8)	—	(1.6)	破片				
2号住居跡	130	18	94、29	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	—	(3.6)	(2.7)	破片	回転系切り			
2号住居跡	130	19	1、17、23	土師器	坏	橙	白粒、石英	良好	—	(5.3)	(2.0)	1/4		外面下斜ヘラ削り		
2号住居跡	130	20	71	土師器	坏	にぶい黄橙	赤粒、石英	良	—	(4.0)	(1.2)	1/4				
2号住居跡	130	21	63	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	(10.6)	—	(1.5)	破片				
2号住居跡	130	22	34、65、70	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒粒、石英	良好	(16.4)	—	(9.3)	破片		内外面ハケ整形	外面に煤付着	
2号住居跡	130	23	カマド48・49	土師器	置力マド	赤褐	白粒、金雲母、石英	良好	(24.0)	—	(15.8)	破片		内外面ハケ整形、内面に指頭痕		
2号住居跡	130	24	一括	土師器	鉢	赤褐	白粒、金雲母、石英	良好	—	—	(6.4)	破片		内外面ハケ整形		
2号住居跡	130	25	46	土師器	鉢	赤褐	白・黒粒、石英	良好	—	—	(4.2)	破片		内外面ハケ整形		
2号住居跡	130	26	48	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(15.4)	—	(4.6)	破片		内外面ハケ整形		
2号住居跡	130	27	44、47	土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(31.0)	—	(4.5)	破片		外面ハケ整形		
2号住居跡	130	28	92	土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(15.6)	—	(3.3)	破片		内外面ナデ		
2号住居跡	130	29	一括、カマド16	土師器	置力マド	にぶい褐	白粒、金雲母、石英	良好	—	—	—	破片				底部
2号住居跡	131	30	36	須恵器	壺	褐灰	白粒	良好	—	—	—	破片		外面タタキ、内面ハケ		
2号住居跡	131	31	26、6住15・16・26・27	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒粒	良好	—	(15.0)	(19.3)	破片		外面に釉	虎溪山1	
2号住居跡	131	32	44	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒・赤粒、小石	良好	—	—	(4.9)	破片		外面に釉		
3号住居跡	132	1	121、122、123	土師器	坏	橙	白粒	良	(15.0)	(5.2)	4.1	1/2	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
3号住居跡	132	2	178、235、236	黒色土器	坏	黄褐	白・赤粒、石英	良	(13.6)	—	(4.2)	1/4				
3号住居跡	132	3	19、173、177、4住177、189、193、199、200、201	土師器	坏	橙	赤粒	良好	(14.0)	—	(4.3)	1/2		外面下斜ヘラ削り		
3号住居跡	132	4	107、113、114、一括	土師器	坏	黄橙	白・黒・赤粒	良好	(13.4)	(5.6)	3.0	破片				
3号住居跡	132	5	69	土師器	坏	橙	黒粒	良好	(13.0)	—	(3.6)	破片				

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	瓣数	底面調整	体部調整	備考
3号住居跡	132	6	11、15、20	黒色土器	坏	黄橙	白・黒粒、石英	良好	(13.8)	—	(3.2)	1/4		
3号住居跡	132	7	22	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(3.6)	(3.0)	1/4	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り
3号住居跡	132	8	一括、4住238	黒色土器	坏	黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.4)	(2.0)	1/4		内面磨耗、内面放射状暗文
3号住居跡	132	9	65、67、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.8)	(4.4)	2.3	1/4		
3号住居跡	132	10	41	土師器	甕	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(26.6)	—	(5.8)	破片		内外面ヘラ削り
3号住居跡	132	11	一括	土師器	甕	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(32.0)	—	(2.2)	破片		
3号住居跡	132	12	44、115、一括、4住45	土師器	甕	にぶい褐	白・黒粒、雲母、小石	良好	(30.0)	—	(11.5)	破片		
3号住居跡	132	13	47、54、58、77、78、79、133	土師器	甕	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英、小石	良	—	(11.2)	(8.2)	破片		
3号住居跡	132	14	90、69、102、103、一括	土師器	甕	赤褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(28.0)	—	(15.4)	破片		
3号住居跡	133	15	91、92、93、116	土師器	置力マド	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良好	(24.6)	—	(13.3)	破片		把持孔2
3号住居跡	133	16	94、95、一括	土師器	甕	灰褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英、小石	良好	—	(7.8)	(7.9)	破片	木葉痕	
3号住居跡	133	17	150	土師器	甕	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英、小石	良好	(23.0)	—	(4.6)	破片		
3号住居跡	133	18	1、一括	土師器	甕	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(15.2)	—	(4.2)	破片		
3号住居跡	133	19	83	須恵器	甕	暗灰黄	白・黒粒、石英	良好	—	—	(5.3)	破片		外面タタキ
3号住居跡	133	20	81	須恵器	甕	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	—	(4.5)	破片		外面タタキ
3号住居跡	133	21	38	須恵器	甕	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	—	(4.4)	破片		外面タタキ
3号住居跡	133	22	105、153	灰釉陶器	皿	灰白	白・黒粒	良好	—	(7.6)	(2.2)	1/4		内面に釉 虎溪山1
3号住居跡	133	23	37、一括、ピット4	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒粒、小石	良好	—	—	(21.1)	破片		外面全体に釉
3号住居跡			108、110、135	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.6)	(2.4)	1/3	全面ヘラ削り	
3号住居跡			一括	土師器	坏	明褐	白・赤粒	良好	(10.4)	—	(2.5)	破片		
3号住居跡			101、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	—	(2.9)	破片		
3号住居跡			一括	土師器	坏	赤	白・黒・赤粒	良好	(11.4)	—	(2.1)	破片		外面下斜ヘラ削り
3号住居跡			一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良好	—	(4.4)	(1.1)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り
3号住居跡			120	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.4)	(1.1)	破片	回転糸切り	
3号住居跡			175	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	—	(4.6)	(0.5)	破片	周囲ヘラ削り	
3号住居跡			182	土師器	坏	明褐	白・赤粒	良好	—	(7.0)	(0.7)	破片	回転糸切り	
3号住居跡			71	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒	良好	—	(5.0)	(1.1)	破片		
3号住居跡			3、一括、4住2	土師器	鉢	にぶい赤褐	白・黒粒、小石	良	(33.4)	—	(2.9)	破片		内外面ハケ整形
3号住居跡			46、49、57、59、75、76、124、一括	土師器	甕	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良	(28.6)	—	(13.7)	破片		
3号住居跡			8、一括	土師器	甕	にぶい黄褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(29.2)	—	(4.2)	破片		外面磨耗
3号住居跡			87	土師器	甕	にぶい褐		良好	(28.0)	—	(4.5)	破片		
3号住居跡			174	土師器	甕	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.6)	—	(3.9)	破片		内外面ハケ整形
4号住居跡	134	1	153、191、239、240、249、251	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.4)	(4.6)	4.2	1/2	全面ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
4号住居跡	134	2	146	黒色土器	坏	にぶい 橙	黒・赤粒、 雲母、小石	良	(12.6)	(6.0)	4.0	破片		
4号住居跡	134	3	197、206、 208、210、 214	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(17.5)	—	(4.0)	破片		口縁部成形キズ
4号住居跡	134	4	241、242	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒粒、 雲母、小石	良	(13.2)	(6.0)	3.6	1/2		器面が粗い
4号住居跡	134	5	98	黒色土器	坏	黒	白・赤粒、 小石	良好	(13.6)	—	(3.4)	破片		
4号住居跡	134	6	178、181	黒色土器	坏	黒褐	白・赤粒、 小石	良好	(16.4)	—	(3.7)	破片		
4号住居跡	134	7	9	黒色土器	坏	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、雲母、 小石	良好	(13.5)	—	(4.7)	1/4		
4号住居跡	134	8	4、11	黒色土器	坏	褐灰	白・黒・赤 粒、雲母、 小石	良好	(13.6)	—	(4.3)	破片		
4号住居跡	134	9	73、123	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒粒、 雲母、小石	良	(13.6)	—	(3.1)	破片		
4号住居跡	134	10	144、147、 148、224、 225	土師器	壺	赤褐	白粒、雲母、 石英、小石	良	(21.0)	—	(4.1)	破片		
4号住居跡	134	11	41	土師器	壺	橙	白・黒粒	良	(27.2)	—	(3.5)	破片		
4号住居跡	134	12	3	土師器	壺	赤褐	白・黒粒、 雲母、小石	良好	(26.0)	—	(3.5)	破片		
4号住居跡	134	13	74	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤 粒、雲母、 小石	良好	(33.4)	—	(4.3)	破片		
4号住居跡	134	14	231、155、3 住一括(同一 か?)	土師器	壺	暗赤褐	白・黒・赤 粒、雲母、 小石	良好	(15.6)	—	(7.0)	破片		胴部煤付着
4号住居跡	134	15	196、250、 252、253	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤 粒、雲母	良	—	(8.0)	(5.4)	破片	木葉痕	
4号住居跡	134	16	120	須恵器	壺	灰	白・黒・赤 粒	良好	—	—	(4.0)	破片		外面タタキ
4号住居跡	134	17	101	灰釉陶器	碗	灰黄	白・黒粒	良好	(12.0)	—	(1.9)	破片		内外面に釉
4号住居跡			180	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(6.2)	(1.0)	破片	全面へら削り	外面下斜めへら削り
4号住居跡			117	土師器	坏	赤褐	黒・赤粒	良	—	(5.6)	(1.0)	破片	回転糸切り	外面磨耗、内面暗文
4号住居跡			69	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒	良	—	(6.0)	(1.8)	破片	内外面磨耗	外面へら削り
4号住居跡			95	土師器	皿	赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.6)	—	(1.6)	破片		内外面口クロナデ
4号住居跡			234	黒色土器	坏	明黄褐	白・黒粒	良好	(13.6)	—	(2.6)	破片		内外面口クロナデ
4号住居跡			148	黒色土器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	—	(6.0)	(0.6)	破片	回転糸切り	内外面口クロナデ
5号住居跡	135	1	1139 (3ヶ)	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	10.8	4.4	4.1	完形	全面へら削り	外面一部弾けて剥離 煤付着(灯明皿)
5号住居跡	135	2	343、344	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(18.8)	—	(5.0)	破片		体部外面刻書
5号住居跡	135	3	1121、1138、 1139	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(15.0)	(5.6)	4.0	1/3	全面へら削り	外面やや磨耗
5号住居跡	135	4	599、620、 725、910、 1199、(NO不 明1ヶ)	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(16.2)	(6.6)	5.7	1/2	全面へら削り	外面下回転へら削り
5号住居跡	135	5	351、一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(16.1)	(7.0)	5.4	1/2	全面へら削り	外面下回転へら削り
5号住居跡	135	6	230、256、 295、321、 359、1031、 1097、一括	土師器	坏	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.4)	(6.8)	6.1	1/2	回転へら削り	
5号住居跡	135	7	60、213、247、 一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.5)	(7.4)	5.9	破片	へら削り	外面下回転へら削り
5号住居跡	135	8	25、52、331、 332、581、 702、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	15.7	5.7	5.6	3/4	回転へら削り	
5号住居跡	135	9	33、567、一 括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、小石	良好	(15.7)	(5.7)	5.3	1/2	へら削り	内外面口クロナデ
5号住居跡	135	10	781、784、 779、一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(16.8)	(6.8)	5.0	1/4		外面下回転へら削り

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	口径	底面調整	体部調整	備考
5号住居跡	135	11	587、589 (1ケN O跡みとれない土器)	黒色土器	坏	灰褐	白・黒・赤粒、金雲母	良	(14.6)	(6.0)	5.3	1/4		
5号住居跡	135	12	108、113、687、984、1000	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	12.8	4.4	4.7	2/3	静止糸切り後ヘラ削り	
5号住居跡	135	13	328、628	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.7)	(5.2)	4.4	破片	ヘラ削り	
5号住居跡	135	14	722、724、732、661	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	(5.4)	5.1	1/3	回転糸切り後周囲ヘラ削り	
5号住居跡	135	15	609	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(11.8)	(4.6)	4.0	1/3	全面ヘラ削り	
5号住居跡	135	16	19、342、347、一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(7.0)	(4.1)	破片	ヘラ削り	
5号住居跡	135	17	1098、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.7)	(5.0)	4.5	破片	ヘラ削り	内面磨耗
5号住居跡	135	18	695、696	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	(4.4)	4.2	破片	ヘラ削り	
5号住居跡	135	19	206、208、296	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(10.5)	(4.2)	4.1	1/3	全面ヘラ削り	
5号住居跡	135	20	281、一括	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(15.2)	(6.2)	6.0	1/3	削り出し高台	外面下回転ヘラ削り
5号住居跡	135	21	868、1410、一括	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.6)	(6.0)	5.6	1/4	削り出し高台	
5号住居跡	135	22	1345、一括	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.7)	(6.6)	5.7	1/4	削り出し高台	外面下回転ヘラ削り
5号住居跡	135	23	1288	黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	—	(2.9)	破片		
5号住居跡	135	24	383	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.6)	(4.8)	2.2	1/4	全面ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
5号住居跡	135	25	204、285、298、386	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.8)	(5.6)	2.5	1/3	ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
5号住居跡	135	26	62、71、76、200?	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.6)	(1.5)	2.5	1/3	丸底に近い感じ	図は反転実測のため実際と異なる
5号住居跡	135	27	4	土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(5.2)	(1.1)	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
5号住居跡	135	28	1420	土師器	皿	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、石英	良	—	(5.0)	(1.5)	破片	ヘラ削り	
5号住居跡	135	29	1435、1436	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.2)	(1.1)	破片	回転糸切り後周囲回転ヘラ削り	
5号住居跡	136	30	739、740、742、747	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.2)	—	(2.6)	2/3		
5号住居跡	136	31	63、90、92	土師器	皿	橙	黒・赤粒、石英	良好	(12.6)	(5.0)	2.6	2/3	ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
5号住居跡	136	32	301、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.0)	(5.0)	2.6	1/3	全面手持ちヘラ削り	
5号住居跡	136	33	1202、1416	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.8)	—	(1.8)	破片		外面剥離
5号住居跡	136	34	945、912、914、930、939、940、941	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.2)	—	(2.2)	破片		
5号住居跡	136	35	202	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(27.6)	—	(5.4)	破片		内外面ハケ整形
5号住居跡	136	36	152、1187	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(21.6)	—	(3.4)	破片		内外面ハケ整形
5号住居跡	136	37	1400	土師器	鉢	にぶい褐	黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	(29.8)	—	(6.1)	破片		内外面ハケ整形
5号住居跡	136	38	221、1070、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	(29.2)	—	(6.1)	破片		内外面ハケ整形
5号住居跡	136	39	13	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.8)	—	(3.7)	破片		ロク口整形
5号住居跡	136	40	一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(16.8)	—	(4.0)	破片		内面ハケ整形
5号住居跡	136	41	896?	土師器	壺	褐	黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	(15.6)	—	(4.5)	破片		内外面ハケ目見えないうがロク口整形ではない

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	片数	底面調整	体部調整	備考
5号住居跡	136	42	1407、一括	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(12.8)	—	(6.5)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡	136	43	735、1239	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒雲母、石英	良好	(12.6)	—	(6.0)	破片		ロク口整形	
5号住居跡	136	44	337、1041、1080、1236、1237、1241、1240、1314	土師器	鉢	にぶい褐	白・黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	(35.2)	—	(13.8)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡	136	45	909	土師器	壺	黒褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(10.1)	(4.4)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形	
5号住居跡	136	46	258、269、286、714、381	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(8.2)	(5.9)	破片	ヘラ削り	ロク口整形	
5号住居跡	136	47	178、982、1115、1116、1117	土師器	壺	褐	黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	—	(9.0)	(4.6)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形	
5号住居跡	136	48	36、81、150、665、1157、1166、一括	土師器	円筒形土器	橙	白・黒・赤粒、小石	良好	(11.6)	—	(22.2)	破片			
5号住居跡	136	49	196、70、1262	黒色土器	鉢	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	丸底	(7.0)	破片	よく磨かれツルツル	網かけ部剥離(削りか)	
5号住居跡	137	50	1372、1376	須恵器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、小石	不良	(24.0)	—	(6.3)	破片			
5号住居跡	137	51	34、333、566、614、874、61	土師器	鉢	赤褐	白・黒・赤粒、雲母	良好	(23.7)	—	(9.1)	破片			
5号住居跡	137	52	903	須恵器	壺	暗灰	白・黒・赤粒	良好	—	—	(10.8)	破片		外面タタキ、内面オサエ	
5号住居跡	137	53	771	須恵器	壺	暗灰	白・黒・赤粒	良好	—	—	(8.0)	破片		外面タタキ、内面オサエ	
5号住居跡	137	54	一括	灰釉陶器	碗	灰黄	白・黒粒	良好	(14.2)	—	(2.2)	破片		内面全体に釉	
5号住居跡	137	55	一括	灰釉陶器	碗	灰黄	白・黒・赤粒、小石	良好	—	(9.2)	(1.5)	破片	回転ヘラ切り	見込み部に重ね焼き痕、見込み部に釉	刷毛塗り、黒笹90-2
5号住居跡			83、216、262、997、1024、1025、1026	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(2.5)	1/2	全面ヘラ削り		
5号住居跡			868	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(14.8)	—	(4.2)	破片		外面下斜めヘラ削り、内面放射状暗文	内外面磨耗
5号住居跡			91、569、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.8)	—	(3.1)	破片		外面下斜めヘラ削り、内面放射状暗文	
5号住居跡			54、1030、一括	土師器	坏	褐	白・黒・赤粒、雲母	良好	(13.7)	—	(5.3)	破片		内面ほとんど剥離	
5号住居跡			1243	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	(11.6)	—	(3.1)	破片			
5号住居跡			264	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.8)	—	(4.0)	破片		外面下斜めヘラ削り	
5号住居跡			1038	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.9)	—	(3.0)	破片		全面磨耗、外面下斜めヘラ削り	
5号住居跡			24	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.8)	(1.2)	破片	全面ヘラ削り	外面斜めヘラ削り、内面放射状暗文	
5号住居跡			1	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(5.0)	(1.3)	破片	回転糸切り後ヘラ削り	外面斜めヘラ削り、内面暗文	全面磨耗
5号住居跡			267	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(5.0)	(0.6)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り、内面暗文	
5号住居跡			592	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.2)	(1.2)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り、内面暗文	
5号住居跡			1408	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.8)	(3.5)	1/4	回転糸切り後ヘラ削り	外面ヘラ削り、内面暗文	全面磨耗
5号住居跡			712、715	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	(4.6)	(2.1)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り	
5号住居跡			1061	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.8)	(1.1)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り	
5号住居跡			62、229、245、299、503、389、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	—	(3.5)	破片		外面下斜めヘラ削り	
5号住居跡			199、225、226	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.8)	—	(2.3)	破片		外面下斜めヘラ削り	
5号住居跡			272、273	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(7.0)	(1.3)	破片	回転ヘラ削り	外面回転ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胴斜	底面調整	体部調整	備考
5号住居跡		899、950、951、980、981	土師器	高台付鉢	灰褐	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(2.9)	破片	削り出し高台	外面下回転ヘラ削り	
5号住居跡		1096	土師器	高台付坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(6.4)	(2.2)	破片	削り出し高台		
5号住居跡		14、31、341、1268	土師器	鉢?	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	—	—	(4.0)	破片		下回転ヘラ削り	坏の胎土に似ている
5号住居跡		321、733?、765、1384、1396、1401	土師器	壺	褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(25.6)	—	(2.4)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡		766、1215	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(31.4)	—	(5.4)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡		352、854、884	土師器	壺	褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(21.6)	—	(3.0)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡		831	土師器	壺	明褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(23.6)	—	(5.0)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡		1363、1364	土師器	壺	明赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(35.5)	—	(4.6)	破片		内面ハケ整形	
5号住居跡		1106	土師器	壺	にぶい赤褐	黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	(29.6)	—	(3.9)	破片		内外面ハケ整形	
5号住居跡		177、428	土師器	壺	にぶい褐	黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	—	(8.2)	(2.7)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形	
5号住居跡		読み取れない	土師器	壺	にぶい赤褐	黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	—	(9.0)	(3.3)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形	
5号住居跡		1425	土師器	壺	黒褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(7.0)	(1.9)	破片		外面ハケ整形	坏の胎土に似ている
5号住居跡		873、904、905、913、943、944	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(16.6)	—	(4.7)	破片			
5号住居跡		1055、1056、一括	黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.8)	—	(3.3)	破片			
5号住居跡		111、102	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.8)	—	(4.5)	破片			
5号住居跡		一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(15.6)	—	(5.4)	破片		外面下回転ヘラ削り、内面放射状暗文	
5号住居跡		1036	黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(12.0)	—	(2.6)	破片			
5号住居跡		一括	黒色土器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(6.0)	(1.5)	破片	周囲ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
5号住居跡		299、649	黒色土器	坏	橙	黒・赤粒	良好	—	(5.0)	(0.8)	破片	ヘラ削り		
5号住居跡		371、561、818	黒色土器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	—	(1.6)	破片			
5号住居跡		358、一括	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.4)	(2.1)	破片	削り出し高台		
5号住居跡		305	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(6.2)	(2.5)	破片	付け高台		
5号住居跡		150、151	黒色土器	高台付坏	黒	白・黒・赤粒	良好	—	(7.4)	(1.0)	破片	付け高台		
5号住居跡		201	須恵器	壺	暗灰黄	白・黒粒	良好	—	—	(6.0)	破片		外面タタキ、内面オサエ	
5号住居跡		1205	須恵器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒	良好	—	—	(5.3)	破片		外面タタキ、内面オサエ	
5号住居跡		一括	須恵器	壺	褐灰	白・黒・赤粒	良好	—	—	(3.8)	破片		外面タタキ、内面オサエ	
6号住居跡	138	1	103、105、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(13.2)	(4.2)	4.9	1/3	ヘラ削り	
6号住居跡	138	2	127、125、一括	土師器	坏	灰褐	白・黒・赤粒	良	(10.2)	(4.8)	4.0	破片	全面ヘラ削り	
6号住居跡	138	3	29、79、80、84、87、121、(29、86、88同一)	土師器	坏	橙	白・赤粒	良	(14.2)	(5.2)	3.7	1/3	全面ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	取耳	底面調整	体部調整	備考	
6号住居跡	138	4	34	土師器	坏	灰黄褐	黒・赤粒	良	(12.8)	(5.8)	4.1	1/2			
6号住居跡	138	5	52	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	(11.0)	—	(2.7)	破片			
6号住居跡	138	6	114	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	(6.8)	(1.7)	破片	付け高台	全面磨耗、黒色土器か	
6号住居跡	138	7	59、149	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良	(29.4)	—	(9.0)	破片			
6号住居跡	138	8	89、90、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母	良好	(27.8)	—	(8.4)	破片			
6号住居跡	138	9	23	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(34.4)	—	(4.2)	破片			
6号住居跡	138	10	14、一括	土師器	壺	にぶい黄褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良好	(31.0)	—	(5.3)	破片			
6号住居跡	138	11	104、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良	(15.2)	—	(9.8)	破片			
6号住居跡	138	12	60、64、97	土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、雲母	良	(17.6)	—	(4.3)	破片			
6号住居跡	138	13	139	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(18.2)	—	(5.1)	破片			
6号住居跡	138	14	108、107、161、一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	(8.0)	(5.6)	破片	木葉痕	外面磨耗	
6号住居跡	138	15	85、5住159	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母	良	—	9.2	(4.1)	破片	木葉痕		
6号住居跡	138	16	48	灰釉陶器	皿	灰白	白・黒粒	良好	(14.8)	—	(1.6)	破片	外面口縁部下1cm・内面全面に釉	付け掛け	
6号住居跡			20、28、74	土師器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良好	(13.8)	(5.8)	4.0	1/4		内外面ナデ	
6号住居跡			10	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(15.0)	—	(3.1)	破片		内外面ナデ	
6号住居跡			141、142、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、小石	良好	—	(4.6)	(2.6)	破片		全面磨耗	
6号住居跡			50	土師器	坏	褐灰	白・黒・赤粒	良	—	(3.8)	(3.0)	破片	全面磨耗	外面下斜めヘラ削り、内面放射状暗文	黒色土器か
6号住居跡			43、61、70、75、77、116、一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒	良好	—	(6.4)	(3.6)	1/2	回転糸切り	内外面ナデ	
6号住居跡			148	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	—	(5.2)	(0.8)	破片	ヘラ削り	全面磨耗、外面ヘラ削り	
6号住居跡			51、88	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母、小石	良好	(28.6)	—	(3.6)	破片		内面ハケ整形	
7号住居跡	139	1	131、135、136、139、141、142、143	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	—	11.5	4.6	3.9	完形	全面ヘラ削り		
7号住居跡	139	2	137	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	—	10.8	5.3	3.9	完形	全面ヘラ削り	内面煤付着	
7号住居跡	139	3	71、98、107、111、121、140	土師器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒	—	10.8	6.0	4.6	3/4	全面ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	底面刻書「×」
7号住居跡	139	4	20、21、81、90、95、97	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	11.6	5.6	3.9	2/3	全面ヘラ削り		内面磨耗、底面刻書「キ」
7号住居跡	139	5	129	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	—	10.8	5.3	4.4	完形	全面ヘラ削り		
7号住居跡	139	6	100、101	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	10.1	4.6	3.8	2/3	全面ヘラ削り		
7号住居跡	139	7	120、134	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良	(11.7)	(6.0)	4.5	破片			
7号住居跡	139	8	16、41、42	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(10.8)	—	(4.1)	破片		内面磨耗	
7号住居跡	139	9	62	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	(7.6)	(1.5)	破片	削り出し高台		
7号住居跡	139	10	29	土師器	高台付坏	灰褐	白・赤粒	良	—	(9.2)	(2.5)	破片	削り出し高台	内面剥離	
7号住居跡	139	11	19、73	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒粒、雲母、石英	良好	(25.6)	—	(3.8)	破片			
7号住居跡	139	12	53、一括	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良好	(18.2)	—	(2.9)	破片			

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	脚	底面調整	体部調整	備考
7号住居跡	139	13	78	土師器	蓋	にぶい 褐	黒・赤粒	良	—	—	(3.0)	破片		
7号住居跡	139	14	104	須恵器	坏	灰	白粒	良	—	(7.4)	(2.1)	破片		全面磨耗
7号住居跡	139	15	37	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	(8.4)	(5.0)	破片	回転糸切り	外面に指紋
7号住居跡	139	16	91	須恵器	壺	褐灰	白・赤粒	良	—	—	(13.1)	破片		外面タタキ
7号住居跡	139	17	3	須恵器	壺	褐灰	白・赤粒	良好	—	—	(3.8)	破片		外面タタキ
7号住居跡	139	18	24	須恵器	壺	黄灰	白・赤粒	良	—	—	(5.1)	破片		外面タタキ
7号住居跡	139	19	76	須恵器	壺	にぶい 黄褐	白粒	良	—	—	(4.5)	破片		外面タタキ、内面ナ デ
7号住居跡		2		土師器	坏	褐灰	白・黒・赤 粒、雲母	良	—	(6.4)	(1.1)	破片	回転糸切り	
7号住居跡		79		土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良	—	(6.0)	(0.9)	破片	ヘラ削り	全面磨耗
7号住居跡		65		土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良	(13.8)	—	(2.0)	破片		外面下回転ヘラ削 り、内面放射状暗文
7号住居跡		40		土師器	皿	橙	白・赤粒	良	(12.8)	—	(2.1)	破片		
8号住居跡	140	1	4、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	(9.6)	(3.8)	4.1	破片		外面磨耗のため、ヘ ラ削り不明瞭
8号住居跡	140	2	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(14.0)	—	(2.7)	破片		
8号住居跡	140	3	5、6	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(11.8)	—	(3.6)	破片		
8号住居跡	140	4	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(12.0)	—	(3.1)	破片		全面磨耗
8号住居跡	140	5	3	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(5.4)	(3.4)	破片	ヘラ削り	全面磨耗
8号住居跡	140	6	1、2、9、10、 11、12	土師器	蓋	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	16.2	—	3.3	3/4		つまみ部径2.2cm、渦巻 き状暗文
9号住居跡	141	1	11	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.4)	(7.0)	3.8	破片		
9号住居跡	141	2	16、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	—	10.8	5.6	4.0	1/2	ヘラ削り	内面磨耗
9号住居跡	141	3	ビット1	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	(12.4)	—	(3.5)	破片		内面磨耗
9号住居跡	141	4	13	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(8.2)	(4.9)	破片	木葉痕	
9号住居跡	141	5	9、一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒	良好	(28.0)	—	(4.3)	破片		
9号住居跡	141	6	7	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	(21.8)	—	(3.6)	破片		
9号住居跡	141	7	6	土師器	蓋	橙	白・黒・赤 粒	良	(18.0)	—	(1.7)	破片		
9号住居跡		一括		土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良	—	(4.4)	(2.1)	破片	ヘラ削り	内面磨耗
10号住居跡	142	1	127	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	10.8	5.4	4.3	3/4	全面ヘラ削り	底面墨書「正」
10号住居跡	142	2	127	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	10.4	4.6	4.7	1/2	全面ヘラ削り	口縁内部に煤付着（灯明 皿）
10号住居跡	142	3	65、68、69、 100、106	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	12.0	4.8	4.8	2/3	周囲ヘラ削り	全面磨耗
10号住居跡	142	4	73、152	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(10.5)	(5.4)	5.0	1/2	全面ヘラ削り	
10号住居跡	142	5	135	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	11.2	4.9	4.4	完形	全面ヘラ削り	
10号住居跡	142	6	125、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒、 石英	良好	11.0	5.0	4.0	完形	全面ヘラ削り	口縁内部に煤付着（灯明 皿）
10号住居跡	142	7	127、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良好	12.0	5.2	4.5	3/4	全面ヘラ削り	底面刻書「×」
10号住居跡	142	8	25、78、84	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	11.2	5.2	4.3	1/2	全面ヘラ削り	
10号住居跡	142	9	126、129	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	(11.4)	(5.4)	4.7	1/2	ヘラ削り	内面煤付着
10号住居跡	142	10	16、18、21	土師器	坏	黄橙	白・黒・赤 粒	良好	(10.8)	(5.4)	4.1	1/4	ヘラ削り	
10号住居跡	142	11	128	土師器	坏	褐	白・赤粒、 雲母	良	(10.6)	(5.4)	4.0	破片		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考
10号住居跡	142	12	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(10.8)	(6.2)	3.7	破片		
10号住居跡	142	13	108、122	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(1.8)	破片	ヘラ削り	内面に煤付着
10号住居跡	142	14	63、74、150、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	14.2	7.6	2.5	2/3	回転ヘラ切り	
10号住居跡	142	15	120、142、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(15.2)	(7.0)	2.3	1/2	回転ヘラ切り後ヘラ削り	
10号住居跡	142	16	一括	土師器	皿	明赤褐	白・黒・赤粒、雲母	良好	(14.6)	—	(2.0)	破片		
10号住居跡	142	17	一括	土師器	壺	橙	白粒、雲母、石英	良好	(23.6)	—	(1.9)	破片		
10号住居跡	142	18	134	土師器	壺	褐	白・赤粒、石英	良好	—	(9.0)	(2.8)	破片	木葉痕	
10号住居跡	142	19	70	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(8.0)	(2.9)	破片	回転糸切り	ロク口整形
10号住居跡	142	20	72、153	土師器	壺	赤褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	—	9.0	(2.6)	破片	木葉痕	
10号住居跡	142	21	136、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、石英	良好	—	8.0	(6.1)	1/3	回転糸切り	ロク口整形
10号住居跡	142	22	33、36、42、80、82、86、103、137、138、144、148、190	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	—	—	(22.1)	破片		ロク口整形
10号住居跡	142	23	98	須恵器	蓋	灰	白・黒粒	良好	—	—	(2.1)	破片		つまみが元々無い
10号住居跡	142	24	104	須恵器	蓋	灰	白・黒粒	良好	(16.8)	—	(1.9)	破片		
10号住居跡	142	25	一括(2ヶ)	須恵器	坏	灰オリーフ	白・黒粒	良好	(11.0)	—	(2.3)	破片		全面磨耗
10号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・赤粒、雲母	良	(10.8)	—	(3.9)	破片		内面放射状暗文
10号住居跡			116	土師器	坏	明黄橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(6.0)	(2.2)	破片	ヘラ削り	内外面荒れている
10号住居跡			111	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(5.6)	(2.3)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜めヘラ削り、内面暗文
10号住居跡			一括(接点ナシ同一)	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(10.8)	—	(4.2)	破片		
10号住居跡			39	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.8)	—	(3.7)	破片		
10号住居跡			5、31、59	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.4)	(3.5)	1/2	ヘラ削り	
10号住居跡			48、49、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	—	5.8	(0.8)	1/3	回転ヘラ切り	
10号住居跡			20	須恵器	坏	灰	白・黒粒	良好	—	(5.0)	(0.7)	破片		全面磨耗
10号住居跡			一括	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒	良	—	—	(4.4)	破片		外面タタキ、内面剥離
11号住居跡	143	1	1	土師器	鉢	黒褐	白・黒・赤粒、雲母、小石	良好	(32.0)	—	(5.1)	破片		
12号住居跡	144	1	5、15、16、18、28、30	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	—	11.3	5.0	4.3	1/2	周囲ヘラ削り	
12号住居跡	144	2	17、20、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(10.5)	—	(3.9)	破片		
12号住居跡	144	3	8	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.8)	—	(3.7)	破片		全面磨耗
12号住居跡	144	4	16	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.8)	—	(2.9)	破片		
12号住居跡	144	5	4	土師器	鉢	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	(19.8)	—	(5.4)	破片		外面ヘラ削り、内面ハケ目
12号住居跡	144	6	9、23、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	—	(15.9)	(6.0)	2.6	破片	周囲ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
12号住居跡	144	7	10	土師器	壺	灰褐	白・黒粒、雲母、石英	良	—	(7.8)	(8.2)	破片	木葉痕	
12号住居跡	144	8	25、一括	土師器	壺	灰褐	白・黒・赤粒、雲母、石英、小石	良	—	(5.0)	(3.6)	破片		ロク口整形 全面磨耗、外面被熱

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	口径	底径	器高	底面調整	体部調整	備考
14号住居跡	147	15	1、一括	須恵器	甕	灰	白・黒・赤	良	—	—	(8.5)	破片			外面タタキ	
14号住居跡			カマド6	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	(11.6)	—	(3.6)	破片			外面下ヘラ削り	
14号住居跡			29、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒、	良好	(11.6)	—	(3.8)	破片			外面下ヘラ削り	
14号住居跡			一括	土師器	坏	にぶい	黒・赤粒	良好	(13.8)	—	(3.8)	破片			外面下ヘラ削り、内	面暗文
14号住居跡			3、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	—	(5.0)	(1.5)	破片	ヘラ削り		外面下ヘラ削り、内	面暗文
14号住居跡			26、27	黒色土器?	坏	にぶい	白・黒・赤	良好	(10.8)	—	(3.9)	破片			内面に暗文	
14号住居跡			一括	黒色土器	坏		白・黒・赤	良好	(11.8)	—	(2.7)	破片				
15号住居跡	148	1	1、7、10、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒	—	11.8	4.0	3.9	1/2	ヘラ削り			
15号住居跡	148	2	27、31、66	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良	(18.0)	—	(6.1)	破片				
15号住居跡	148	3	81、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良好	(14.0)	(5.5)	4.9	1/3	ヘラ削り		焼成後の貫通孔2	
15号住居跡	148	4	52、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	(11.6)	(5.0)	3.9	1/3	全面ヘラ削り			口縁部に煤付着(灯明皿)
15号住居跡	148	5	2、3	土師器	坏	にぶい	白・赤粒	良好	(13.0)	—	(2.1)	破片				
15号住居跡	148	6	10、28	土師器	皿	橙	黒・赤粒	—	13.0	5.0	2.1	完形	周囲ヘラ削り			底面刻書、口縁内面に粘土のはみだしたような帯が部分的に残る
15号住居跡	148	7	42、59、61、67	土師器	皿	橙	白・黒・赤	—	13.0	4.4	2.0	3/4	全面ヘラ削り			
15号住居跡	148	8	3、4	土師器	皿	橙	白・黒・赤	—	12.7	3.6	2.5	2/3				
15号住居跡	148	9	69	土師器	甕	明赤褐	白・黒粒、	良	(22.6)	—	(4.3)	破片			内外面ハケ整形	
15号住居跡	148	10	97、一括	土師器	甕	暗褐	白・黒・赤	良	(25.0)	—	(5.4)	破片			内外面ハケ整形	
15号住居跡	148	11	93、96、98、99	土師器	甕	褐	白・黒・赤	—	(17.0)	—	(7.2)	破片			内外面ハケ整形	
15号住居跡	148	12	88、92、101	土師器	甕	にぶい	白・赤粒、	良	(16.8)	—	(8.2)	破片			内外面ハケ整形	
15号住居跡	148	13	44、51	土師器	甕	にぶい	白・黒・赤	良	—	7.0	(4.6)	破片			内外面ハケ整形	
15号住居跡			54、55、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良	(12.0)	—	(3.9)	破片	木葉痕			
15号住居跡			20、82、109	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良	(13.0)	—	(4.1)	破片				
15号住居跡			35	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良	(15.8)	—	(1.7)	破片				
15号住居跡			110	土師器	皿	橙	白・黒・赤	良	—	(5.4)	(1.7)	破片	ヘラ削り		外面下ヘラ削り	
15号住居跡			23、45	土師器	皿	橙	白・黒・赤	良	(12.0)	—	(1.6)	破片			口縁部外面に粘土紐	貼付痕
15号住居跡			91、98	土師器	甕	にぶい	白・黒・赤	良	(18.8)	—	(1.7)	破片			外面ハケ整形	
15号住居跡			80	土師器	甕	赤褐	白粒、金雲	良	—	(6.0)	(1.9)	破片	木葉痕		内面ヘラ削り?	
16号住居跡	149	1	4、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	(11.6)	(4.8)	3.8	1/2	周囲ヘラ削り			
16号住居跡	149	2	カマド29・30	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	(11.6)	(3.4)	4.0	破片				非常に歪んでいる
16号住居跡	149	3	25、一括	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤	良好	(12.0)	(4.4)	3.7	1/3	全面ヘラ削り			
16号住居跡	149	4	107	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	(12.0)	(4.6)	4.2	1/4	ヘラ削り			
16号住居跡	149	5	108、122、169、88	土師器	坏	橙	白・黒・赤	良好	12.8	4.8	3.8	2/3	全面ヘラ削り			

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	瓣数	底面調整	体部調整	備考
16号住居跡	149	6	76、83、90	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(11.6)	(3.4)	3.8	破片		
16号住居跡	149	7	54、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(11.0)	(4.4)	4.1	破片		
16号住居跡	149	8	90、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.2)	(5.6)	4.1	破片	ヘラ削り	
16号住居跡	149	9	16、23	黒色土器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒、石英、 小石	良好	(18.0)	—	(5.1)	破片		
16号住居跡	149	10	95、97、一括	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒	良好	13.0	5.0	5.1	2/3	周囲ヘラ削り	
16号住居跡	149	11	75、78、165、 一括、80、44、 27	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	15.0	5.4	5.8	3/4	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	12	77、105	黒色土器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(18.8)	(8.0)	6.6	1/3	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	13	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英、 小石	良好	(13.2)	(5.4)	3.6	破片	回転糸切り	
16号住居跡	149	14	31、69、161	土師器	坏	黄橙	白・赤粒、 石英	良好	—	(5.0)	(3.5)	破片		口縁部煤付着 (灯明皿)
16号住居跡	149	15	34	土師器	皿	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.6)	(6.2)	2.1	破片		外面下ヘラ削り
16号住居跡	149	16	5、151	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.8)	(4.8)	2.5	2/3	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	17	35、37、38、 39、40、41、 104	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	13.0	3.3	3.0	一部欠	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	18	124、125、 128	土師器	皿	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(11.6)	(4.0)	2.8	1/2	ヘラ削り	
16号住居跡	149	19	136	土師器	皿	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(5.2)	(2.1)	破片	ヘラ削り	
16号住居跡	149	20	159	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	12.2	4.6	3.1	一部欠	ヘラ削り	
16号住居跡	149	21	104	土師器	皿	明赤褐	白・黒・赤 粒	良好	(11.4)	(4.0)	2.5	1/4	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	22	85、116	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	(13.0)	(6.4)	2.9	1/4	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	23	135、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.6)	(3.8)	2.7	1/2	全面ヘラ削り	
16号住居跡	149	24	86	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(12.6)	(2.8)	2.6	破片	ヘラ削り	
16号住居跡	149	25	137、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.4)	(4.2)	2.2	破片		
16号住居跡	149	26	127、一括	土師器	皿	橙	白・赤粒、 石英	良好	(14.2)	(5.6)	2.3	破片	ヘラ削り	
16号住居跡	149	27	52	土師器	坏	橙	黒・赤粒、 雲母、小石	良好	(11.8)	(4.4)	4.0	1/2	ヘラ削り	体部外面墨書「五」
16号住居跡	149	28	99、103	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	11.4	4.0	4.7	完形	ヘラ削り	体部外面墨書「得」
16号住居跡	149	29	8、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	(12.6)	—	(5.3)	破片		体部外面墨書「得？」
16号住居跡	149	30	148、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.0)	—	(4.1)	破片		体部外面墨書
16号住居跡	149	31	79、一括	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(14.0)	(5.4)	2.6	破片		体部外面墨書
16号住居跡	149	32	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(4.4)	(1.7)	破片	周囲ヘラ削り	体部外面から底部に墨痕
16号住居跡	149	33	94	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(4.4)	(2.5)	破片	ヘラ削り	体部外面に墨痕
16号住居跡	149	34	一括	土師器	皿	橙	白・赤粒、 雲母	良好	—	—	(0.6)	破片	全面ヘラ削り	底面墨書
16号住居跡	149	35	一括	土師器	坏？	橙	白・赤粒	良好	—	—	—	小破片		体部外面に墨痕
16号住居跡	149	36	一括	土師器	坏？	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	—	—	小破片		体部外面に墨痕
16号住居跡	149	37	66	須恵器	壺	灰	白粒	良好	—	(8.8)	(1.9)	破片	回転糸切り	
16号住居跡	149	38	16、19	土師器	鉢	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(25.6)	—	(7.4)	破片		39と同一か
16号住居跡	149	39	5、13	土師器	鉢	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(9.0)	(6.8)	破片	ヘラ削り	全面磨耗、38と同一か
16号住居跡	150	40	18、19、21、 22	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(28.4)	—	(15.0)	破片		内外面ハケ整形、内 面に指頭痕

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
16号住居跡	150	41	21、一括	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.6)	—	(10.6)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	42	一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.8)	—	(2.6)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	43	144	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(12.6)	—	(6.6)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	44	133、134、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(15.6)	—	(7.1)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	45	118	土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(13.4)	—	(4.2)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	46	23、24、一括	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(11.6)	—	(4.0)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	47	19、20	土師器	置力マド	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.0)	—	(6.6)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	48	16、26	土師器	置力マド	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.8)	—	(8.5)	破片		内外面ハケ整形、外面に底部剥離痕	
16号住居跡	150	49	168、一括	土師器	置力マド	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(31.8)	(8.0)	破片		内外面ハケ整形	
16号住居跡	150	50	149	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(7.4)	(1.4)	破片	木葉痕	外面ハケ整形	
16号住居跡	150	51	155、157	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	7.0	(4.6)	破片	木葉痕(体部に及ぶ)		
16号住居跡	150	52	119	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.2)	(4.3)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形、内面に指頭痕	
16号住居跡	150	53	一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.0)	(4.0)	破片	木葉痕		
16号住居跡	150	54	113、114	灰釉陶器	皿	灰黄	白・黒・赤粒、小石	良好	(14.8)	—	(1.6)	破片		内面に釉	
16号住居跡	150	55	120	灰釉陶器	蓋	灰黄	白・黒粒、石英	良好	(12.2)	—	(2.6)	破片		外面に釉	
16号住居跡			57	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.4)	(3.3)	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
16号住居跡			139、153、154	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(6.0)	(2.0)	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
16号住居跡			55、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.0)	—	(3.3)	破片		外面下ヘラ削り	
16号住居跡			26	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(12.0)	—	(2.9)	破片		外面下ヘラ削り	
16号住居跡			147	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.0)	—	(3.9)	破片		外面下ヘラ削り	
16号住居跡			110、一括	土師器	坏	明黄褐	黒・赤粒、雲母	良好	(11.8)	—	(4.1)	破片		外面下ヘラ削り	
16号住居跡			7	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(4.0)	(2.4)	破片	全面ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
16号住居跡			カマド1・2	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	(4.0)	2.6	破片		外面下ヘラ削り	全面磨耗
16号住居跡			117	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.6)	(1.6)	破片		外面下ヘラ削り	
16号住居跡			63、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(4.2)	(0.9)	破片	全面ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
16号住居跡			カマド27	土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英、小石	良好	—	(5.6)	(2.3)	破片	全面ヘラ削り		
16号住居跡			カマド11	土師器	置力マド	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	—	—	破片			
16号住居跡			一括	黒色土器	坏	にぶい橙	黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(2.2)	破片	全面ヘラ削り	外面下ヘラ削り、内面暗文	
16号住居跡			121	黒色土器	坏	明赤褐	白・赤粒、雲母	良好	—	(5.0)	(1.3)	破片	全面ヘラ削り	外面下ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考
17号住居跡	151	1	3、24、19、22、23、25、一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	—	(18.6)	(7.3)	7.4	1/2	全面ヘラ削り	
17号住居跡	151	2	21、一括	土師器	坏	にぶい 赤褐	白・赤粒、 雲母、石英	良	(13.6)	—	(4.0)	破片		
17号住居跡	151	3	一括	土師器	坏	黄橙	黒・赤粒	良	(12.2)	—	(4.0)	破片		
17号住居跡	151	4	11、12、20、一括	土師器	皿	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	—	(13.0)	(3.6)	3.0	1/2	周囲ヘラ削り	
17号住居跡	151	5	15、16、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	—	(12.6)	(4.0)	(2.6)	1/2	ヘラ削り	
17号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	(12.8)	—	(3.3)	破片	外面下ヘラ削り	
17号住居跡			一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒、 雲母	良	(10.8)	—	(2.1)	破片	外面下ヘラ削り	
17号住居跡			13、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	—	(4.4)	(1.6)	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り
17号住居跡			一括	土師器	坏	橙	赤粒	良好	—	(6.4)	(1.0)	破片		全面磨耗
17号住居跡			10、17、18、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(5.4)	(1.5)	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り
17号住居跡			12、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	—	(3.6)	(1.5)	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り
18号住居跡	152	1	2、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	(12.2)	(4.5)	3.8	1/3	全面ヘラ削り	
18号住居跡	152	2	カマド3	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	12.3	5.1	3.3	完形	回転糸切り	器形が歪んでる
18号住居跡	152	3	5、19、20	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	(19.0)	(9.0)	5.3	破片		
18号住居跡	152	4	一括、カマド2	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	(11.4)	(6.0)	2.7	3/4	周囲ヘラ削り	
18号住居跡	152	5	一括	黒色土器	坏	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	(14.5)	—	(3.3)	破片		
18号住居跡	152	6	16	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(13.8)	—	(2.6)	破片		
18号住居跡	152	7	一括	黒色土器	坏	橙	白・赤粒、 雲母	良好	(13.9)	—	(1.8)	破片		
18号住居跡	152	8	6、一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(7.6)	(3.8)	破片	回転ヘラ切り	
18号住居跡	152	9	12、一括	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	(17.4)	—	(7.2)	破片		内外面ハケ整形
18号住居跡	152	10	13、一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(32.0)	—	(5.8)	破片		内外面ハケ整形
18号住居跡	152	11	14、15、一括	土師器	壺	橙	黒・赤粒、 金雲母、石 英	良好	(35.0)	—	(8.6)	破片		内外面ハケ整形
18号住居跡	152	12	12、一括	土師器	壺	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	(11.8)	—	(7.8)	破片		ロクロ整形
18号住居跡			11、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	—	(6.0)	(4.8)	1/3	ヘラ削り	全面磨耗
18号住居跡			一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	(13.2)	—	(2.7)	破片		全面磨耗
19号住居跡	153	1	1	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(13.7)	—	(2.4)	小破片		
20号住居跡	154	1	カマド3、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(12.0)	4.8	4.2	1/2	全面ヘラ削り	全面磨耗
20号住居跡	154	2	1、2、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	—	(13.8)	(5.4)	4.0	1/2	全面ヘラ削り	全面磨耗
20号住居跡	154	3	一括、27	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	—	(12.0)	(5.6)	4.1	1/2	全面ヘラ削り	全面磨耗
20号住居跡	154	4	カマド2・12	土師器	坏	橙	白・黒粒、 石英	良	(11.9)	(5.2)	3.2	1/3	全面ヘラ削り	全面磨耗
20号住居跡	154	5	20、一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	—	12.4	4.0	3.9	一部欠	ヘラ削り	全面磨耗
20号住居跡	154	6	19	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(14.4)	—	(4.4)	破片		全面磨耗

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	瓣数	底面調整	体部調整	備考
21号住居跡	155	15 22	土師器	壺	灰褐	白・黒粒、 金雲母、石 英	良好	(32.6)	—	(2.2)	破片		内外面ハケ整形	
21号住居跡	155	16 38、一括	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(29.0)	—	(5.0)	破片		内外面ハケ整形	
21号住居跡	155	17 39、一括	土師器	壺	灰褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(12.8)	—	(9.4)	破片		内外面ハケ整形	
21号住居跡	155	18 43	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤 粒、雲母、 小石	良好	(21.2)	—	(4.2)	破片		内外面ハケ整形	
21号住居跡	155	19 一括	灰釉陶器	段皿	灰黄	白・黒粒	良好	(16.4)	—	(1.9)	破片			見込み部に直接重ね焼き 痕、光が丘1
21号住居跡	155	20 42、一括	灰釉陶器	皿	灰白	白・黒粒、 石英	良好	—	(6.2)	(2.0)	破片			見込み部に直接重ね焼き 痕、光が丘1
22号住居跡	156	1 一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒 粒	良好	—	(1.8)	5.6	破片			全体に磨耗（粉っぽい胎 土）
22号住居跡	156	2 一括	土師器	坏	にぶい 橙	赤・黒粒	良好	(10.6)	—	(2.0)	破片			
22号住居跡	156	3 13	黒色土器	高台 付坏	赤褐	赤・白・黒 粒	良好	—	(6.0)	(0.3)	破片	削り出し高台、 ヘラ削り		
22号住居跡	156	4 5、7	黒色土器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒 粒	良好	—	(6.0)	(0.3)	破片	回転糸切り		
23号住居跡	157	1 一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒 粒	良好	(12.0)	(4.4)	(4.3)	1/3	底面全面ヘラ 削り		
23号住居跡	157	2 一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒 粒	良好	(12.6)	—	(3.5)	破片			
23号住居跡	157	3 一括	土師器	壺	橙	赤・白・黒 粒	良	(28.0)	—	(5.4)	破片			
23号住居跡	157	4 63、カマド7・ 9・10、一括	黒色土器	坏	橙	赤・白粒	良好	(15.0)	(5.6)	(2.0)	1/2	糸切りのちな デ	外面ヘラ削り	内外面磨耗
23号住居跡	157	5 10、72	土師器	壺	黒褐	赤・白・黒 粒	良好	—	—	(9.7)	破片		ロクロ整形	
23号住居跡	157	6 31	土師器	壺	橙	白・黒粒	良好	(31.0)	—	(9.7)	破片			
23号住居跡	157	7 21、33	土師器	壺	橙	赤・白・黒 粒	良好	(30.4)	—	(8.6)	破片			
23号住居跡	158	8 34	土師器	壺	にぶい 橙	白・黒粒	良好	(26.0)	—	(20.7)	破片			
23号住居跡	158	9 62、64、65、 67、58、59、 66、68、カマ ド2	土師器	皿	明褐	赤・白・黒 粒	良好	(7.5)	(4.8)	(2.3)	1/3	回転糸切り		
23号住居跡	158	10 41	須恵器	平瓶	灰	赤・白・黒 粒	良好	(5.0)	—	(2.6)	破片			
23号住居跡	158	11 22	灰釉陶器	碗	灰白	白・黒粒、 石英	良好	—	(7.0)	(1.8)	破片	回転糸切り	外面の一部に釉	虎溪山1
23号住居跡	158	12 57、55、71、 45、47、20、 24、25、30、 43、44、54、 56、60、61、 69、一括、カ マド1・5・6・ 8、10号土坑 9・21	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	23.0	(52.4)	2/3		外面タタキ	
23号住居跡	158	13 32、46、49、 57	須恵器	壺	灰	白・黒・赤 粒	良好	—	—	—	破片		外面タタキ	
23号住居跡	158	14 55、71	須恵器	壺	灰	白・黒・赤 粒	良好	—	—	—	破片		外面タタキ	
23号住居跡	158	15 45、47	須恵器	壺	灰	白・黒・赤 粒	良好	—	—	(15.0)	破片			
23号住居跡		26	黒色土器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒 粒	良好	(15.4)	(5.0)	5.2	1/2	ヘラ削り		
24号住居跡	159	1 16、60、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒 粒	良好	(12.1)	(4.8)	5.1	1/3	全面ヘラ削り		
24号住居跡	159	2 48、一括	土師器	坏	にぶい 赤橙	赤・白・黒 粒	良好	(12.2)	(4.4)	4.4	1/2	全面ヘラ削り		
24号住居跡	159	3 53、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒 粒	良好	(11.6)	(4.8)	4.3	1/3	ヘラ削り		口縁部煤付着（灯明皿）
24号住居跡	159	4 10、11、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	12.1	4.6	4.6	3/4	全面ヘラ削り		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	壁厚	底面調整	体部調整	備考
24号住居跡	159	5	7、一括	黒色土器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒	良好	(16.4)	(6.2)	5.2	1/3	ヘラ削り	
24号住居跡	159	6	43、一括	黒色土器	坏	橙	赤・白・黒	良好	15.8	5.2	4.7	破片	ヘラ削り	
24号住居跡	159	7	カマド6	土師器	坏	橙	赤・白・黒	良好	(14.8)	—	(4.0)	破片		
24号住居跡	159	8	一括	黒色土器	鉢	にぶい 黄橙	赤・白・黒	良好	(23.6)	—	(4.9)	破片		
24号住居跡	159	9	6	黒色土器	坏	灰褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(15.4)	—	(4.0)	破片		
24号住居跡	160	10	57、一括	土師器	皿	橙	赤・白・黒	良好	(12.3)	(5.0)	3.3	1/3	ヘラ削り	
24号住居跡	160	11	カマド15・ 16、一括	土師器	皿	橙	赤・白・黒	良好	(12.2)	(5.4)	2.7	2/3	ヘラ削り	
24号住居跡	160	12	58、一括	黒色土器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒	良好	—	(3.8)	(3.8)	破片	全面ヘラ削り	
24号住居跡	160	13	カマド14、一 括	土師器	皿	橙	赤・白・黒	良好	(12.5)	3.8	2.5	1/2	ヘラ削り	
24号住居跡	160	14	20、21、22、 一括	土師器	皿	にぶい 橙	赤・白・黒	良好	(12.6)	(2.9)	2.5	1/4	ヘラ削り	
24号住居跡	160	15	21、46、47、 一括	土師器	皿	橙	赤・白・黒	良好	(13.8)	—	(2.5)	1/2		
24号住居跡	160	16	24	土師器	皿	にぶい 赤褐	赤・白・黒	良好	—	5.4	(2.0)	破片	回転糸切り	
24号住居跡	160	17	45、一括	土師器	壺	橙	赤・白・黒	良好	(28.4)	—	(8.0)	破片		
24号住居跡	160	18	27、カマド 11・12	土師器	壺	赤褐	赤・白・黒	良好	(27.2)	—	(6.5)	破片		
24号住居跡	160	19	40、一括	土師器	壺	にぶい 赤褐	赤・白・黒	良好	(27.8)	—	(3.3)	破片		
24号住居跡	160	20	39、一括	黒色土器	坏	にぶい 黄橙	赤・白・黒 粒、石英	良好	—	6.4	(2.3)	1/3	全面ヘラ削り	
24号住居跡	160	21	一括	土師器	壺	赤褐	白・黒粒	良好	(15.4)	—	(3.1)	破片		
24号住居跡	160	22	23、30	土師器	壺	にぶい 赤褐	赤・白・黒	良好	(18.4)	—	(4.0)	破片		
24号住居跡	160	23	11、18、15、 カマド7・2・9	土師器	羽釜	暗褐	赤・白・黒	良好	(23.0)	—	(13.4)	破片		内面の一部に白色付着物 あり、口径33.8cm
24号住居跡	160	24	35、36、一括、 25住一括、30 住31	須恵器	坏	灰	白・黒粒	良好	(13.6)	(7.4)	3.4	破片	回転ヘラ切り	35・36は24住の遺物と して取り上げたが、25 住の遺物である。
24号住居跡	160	25	12、一括	須恵器	壺	にぶい 黄橙	白・黒粒	良	—	—	(10.0)	破片		内面に輪積み痕
24号住居跡	160	26	1	須恵器	壺	にぶい 褐	赤・白粒	不良	—	(8.0)	(6.6)	破片	回転糸切り	
24号住居跡	160	27	38	須恵器	壺	暗灰	白・黒粒	良	—	—	—	破片		外面:ナデ、内面:ナデ
24号住居跡	160	28	49	灰釉陶器	長頸 瓶	灰白	白・黒粒	良好	(13.2)	—	(0.9)	破片		口縁部外面に釉
24号住居跡	160	29	9、17	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒粒	良好	—	—	(7.0)	破片		外面全体に釉
24号住居跡			一括	土師器	壺	橙	赤・白・黒 粒	良好	(25.3)	—	(7.1)	破片		内外面ハケ整形
24号住居跡			28	須恵器	壺	灰	白粒	良好	—	—	—	破片		外面:ナデ、内面:ナデ
25号住居跡	161	1	一括(3ヶ)	土師器	坏	にぶい 黄褐	赤・白・黒 粒	良好	(11.5)	—	(2.4)	破片		磨耗著しい
25号住居跡	161	2	一括	土師器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒 粒	良	(13.0)	—	(1.7)	破片		磨耗著しい
25号住居跡	161	3	一括	土師器	皿	橙	赤・白・黒 粒	良好	(11.9)	—	(1.9)	破片		
25号住居跡	161	4	10、11、一括、 カマド3・27	土師器	壺	暗褐	赤・白・黒 粒	良	(29.8)	—	(9.2)	破片		
25号住居跡	161	5	12、13	土師器	壺	橙	白・黒粒	良好	(23.8)	—	(3.9)	破片		
25号住居跡	161	6	5、7、11、8、 カマド1・2・ 4・5・6・7・ 8・10・11・ 14・15・16・ 17・18・21・	土師器	壺	暗明褐	赤・白・黒 粒	良	(23.6)	—	(17.3)	破片		
25号住居跡	161	7	23・32・34 2、カマド34	土師器	壺	暗褐	赤・白・黒 粒	良	—	(8.0)	(7.6)	破片		木葉痕あり
25号住居跡	161	8	3	須恵器	壺	黄灰	白・黒粒	良好	—	—	—	破片		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	口径	底面調整	体部調整	備考
25号住居跡	161	9	一括、26住一括	須恵器	坏	灰黄	白・黒粒	良好	(12.6)	—	(2.6)	破片		
25号住居跡	161	10	12	灰釉陶器	瓶	灰白	白・黒粒、小石	良好	—	—	(4.1)	破片	肩部外面に釉	
25号住居跡			一括	土師器	皿	橙	赤・白・黒粒	良好	(13.5)	—	(1.3)	破片		磨耗著しい
26号住居跡	162	1	6、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	11.8	5.6	3.8	1/2	回転糸切り	
26号住居跡	162	2	9、10、11、12、一括	黒色土器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒	良好	(11.6)	4.4	3.7	2/3	回転糸切り	
26号住居跡	162	3	13、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	(11.8)	—	(3.4)	破片		全面磨耗
26号住居跡	162	4	7	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	—	(5.0)	(2.6)	破片		
26号住居跡	162	5	8、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	10.6	4.4	2.4	ほぼ完形	回転糸切り	片側が細かく割れている
26号住居跡	162	6	2、5	土師器	坏	にぶい黄褐	赤・白・黒粒、石英	良好	—	(6.0)	(1.6)	破片	回転糸切り	
27号住居跡	163	1	5、一括、28住6	黒色土器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	(15.6)	(4.8)	4.4	破片	ヘラ削り	
27号住居跡	163	2	カマド30・31	土師器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	(10.9)	(5.4)	3.4	破片	ヘラ削り	
27号住居跡	163	3	カマド26	土師器	坏	橙	赤・黒粒	良好	(12.5)	—	(3.0)	破片		全面磨耗
27号住居跡	163	4	カマド25	土師器	坏	にぶい褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(6.0)	(1.1)	破片	回転糸切り	
27号住居跡	163	5	9	土師器	坏	にぶい黄橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(6.0)	(1.1)	破片	ヘラ削り	
27号住居跡	163	6	23	土師器	坏	にぶい褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(6.0)	(0.9)	破片	回転糸切り	外面下斜ヘラ削り
27号住居跡	163	7	22	土師器	皿	にぶい橙	赤・白・黒粒	良好	—	6.0	(1.2)	破片	ヘラ削り	
27号住居跡	163	8	カマド4・11・15	土師器	壺	暗赤灰	白・黒粒、雲母	良好	(19.8)	—	(8.8)	破片		
27号住居跡	163	9	17、23	土師器	壺	褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	(21.5)	—	(4.3)	破片		
27号住居跡	163	10	18	土師器	壺	明赤褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	(25.6)	—	(4.1)	破片		
27号住居跡	163	11	17、20、一括	土師器	壺	明赤褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	—	(6.2)	破片		
27号住居跡	163	12	カマド9・一括	土師器	壺	褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(8.4)	(6.8)	破片	木葉痕	
27号住居跡	163	13	一括	土師器	壺	褐灰	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(10.0)	(1.7)	破片	木葉痕	
27号住居跡		3		土師器	坏	橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(5.0)	(3.1)	破片	ヘラ削り	内面に工具痕
27号住居跡		19、一括		土師器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(4.6)	(0.8)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り
28号住居跡	164	1	カマド14・一括	土師器	坏	にぶい黄橙	赤・白・黒粒	良好	12.3	5.0	3.8	ほぼ完形	周囲ヘラ削り	
28号住居跡	164	2	1、2、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	(11.8)	(5.0)	(5.4)	破片	ヘラ削り	
28号住居跡	164	3	1、一括	土師器	皿	明赤褐	赤・白・黒粒	良	(12.6)	5.0	2.5	1/4	周囲ヘラ削り	
28号住居跡	164	4	7、8、10、一括	灰釉陶器	皿	にぶい黄	黒粒、石英	良好	(14.0)	—	(3.1)	破片	外面上半・内面全面に釉	
28号住居跡	164	5	カマド13・一括	土師器	壺	赤褐	赤・白・黒粒、雲母	良好	(17.2)	—	(12.0)	破片		
28号住居跡			一括、29住一括	緑釉陶器	皿	淡黄	白粒	良好	(13.4)	—	(1.5)	破片	内外面に釉	29号住居跡出土と同一か
29号住居跡	165	1	20、30、一括	黒色土器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒	—	(13.8)	5.0	5.1	破片	全面ヘラ削り	全面磨耗
29号住居跡	165	2	一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(12.8)	—	(3.5)	破片	暗文がわずかに残る	全面磨耗
29号住居跡	165	3	一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	(12.4)	—	(3.0)	破片		
29号住居跡	165	4	26、一括	黒色土器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	(6.0)	—	(3.1)	破片		
29号住居跡	165	5	一括	土師器	坏	橙	黒・白・赤粒、雲母	良	(12.0)	—	(1.9)	破片		
29号住居跡	165	6	9	土師器	皿	橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	(12.0)	—	(1.7)	破片		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	脚	底面調整	体部調整	備考
29号住居跡	165	7	一括	土師器	皿	橙	赤・白粒	良好	(11.8)	—	(1.5)	破片		
29号住居跡	165	8	15、一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒	良好	—	4.8	(2.8)	破片	全面へら削り	
29号住居跡	165	9	カマド3・11、一括	土師器	皿	にぶい橙	赤・白・黒粒	良好	—	5.0	(2.1)	破片	全面へら削り	
29号住居跡	165	10	27、一括	黒色土器	坏	橙	赤・白・黒粒	良	—	4.5	(1.8)	破片	全面へら削り	全面磨耗
29号住居跡	165	11	一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(4.5)	(1.8)	破片	へら削り	
29号住居跡	165	12	一括	土師器	坏	橙	赤・白・黒粒、石英	良好	—	4.8	(1.3)	破片		全面磨耗
29号住居跡	165	13	31	黒色土器	高台付？	にぶい黄橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	—	(6.2)	(1.4)	破片	貼付け高台、回転糸切り痕	
29号住居跡	165	14	一括	土師器	鉢	にぶい黄橙	白・赤・黒粒、雲母	良	—	(21.0)	(2.1)	破片		
29号住居跡	165	15	一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(32.0)	—	(2.6)	破片		
29号住居跡	165	16	23	土師器	壺	橙	赤・白・黒粒、雲母	良	(32.0)	—	(5.4)	破片		
29号住居跡	165	17	カマド8	土師器	壺	橙	赤・白・黒粒、雲母	良好	(31.6)	—	(4.7)	破片		
29号住居跡	165	18	カマド10、一括	土師器	置カマド	褐	白・赤粒、雲母	良	(36.0)	—	(5.8)			
29号住居跡	165	19	カマド10、一括	土師器	置カマド	橙	白・赤・黒粒、雲母	良	(36.0)	—	(6.4)			
29号住居跡	165	20	カマド10、一括	土師器	置カマド	橙	白・赤・黒粒、雲母	良好	—	(33.0)	(5.5)			
29号住居跡	165	21	28、カマド9・1	土師器	置カマド	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	—	—			底部
29号住居跡	165	22	カマド10、一括	土師器	置カマド	褐	白・黒・赤粒	良	—	—	—			
29号住居跡	165	23	32	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	(9.6)	(2.6)		木葉痕	
29号住居跡	165	24	一括	緑釉陶器	皿	淡黄	白・赤粒	良好	(13.4)	—	(2.0)	破片	内外面に釉	28号住居跡出土と同一か
29号住居跡		16、一括		土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(32.5)	—	(7.2)	破片	内外面ハケ整形	
30号住居跡	166	1	5、43、一括	土師器	坏	橙	白・赤・黒粒	良	(11.3)	(5.4)	4.1	1/4	全面へら削り不明瞭	
30号住居跡	166	2	8、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	10.4	5.8	4.9	2/3	全面へら削り	
30号住居跡	166	3	カマド5	土師器	坏	橙	赤・黒・白粒	良好	(12.0)	—	(3.5)	破片		
30号住居跡	166	4	2	土師器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒	良好	(12.4)	—	(3.2)	破片		全面磨耗
30号住居跡	166	5	24	土師器	皿	橙	白・赤・黒粒、雲母	良好	(12.6)	—	(1.9)	破片	内面に暗文	
30号住居跡	166	6	32、34、一括、カマド6・10	土師器	皿	橙	赤・白・黒粒	良好	14.8	6.4	2.1	1/2	回転糸切り？	内面に暗文
30号住居跡	166	7	21、23、33、一括、カマド3・13・31	土師器	皿	橙	赤・黒・白粒	良	14.2	6.0	2.3	1/2	回転へら切りか	底面に刻書「×」
30号住居跡	166	8	4、40	土師器	皿	橙	白・赤・黒粒	良好	—	6.0	(1.8)	2/3	回転へら切り	全面磨耗
30号住居跡	166	9	一括	土師器	皿	橙	赤・白・黒粒	良	—	(5.8)	(1.8)	破片	回転へら切り	底面に刻書
30号住居跡	166	10	17、20、一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(8.2)	(5.9)	破片	木葉痕	
30号住居跡	166	11	10、11、一括	土師器	壺	橙	黒・白・赤粒、雲母	良好	—	(7.0)	(7.4)	破片	木葉痕	
30号住居跡	166	12	30、カマド1・2・7・16・27、一括	土師器	壺	橙	黒・白・赤粒、雲母	良好	—	9.2	(8.5)	破片	木葉痕	
30号住居跡		3、42、一括		土師器	皿	橙	赤・黒・白粒	良好	—	5.6	(1.8)	破片	全面へら削り	
31号住居跡	167	1	50	土師器	坏	橙	黒・白・赤粒	—	10.6	4.7	3.8	完形	周囲へら削り	
31号住居跡	167	2	カマド24・27、一括	土師器	坏	橙	白・赤・黒粒、雲母	良好	10.9	4.0	4.2	ほぼ完形	全面へら削り	
31号住居跡	167	3	24、59	土師器	坏	にぶい橙	赤・白・黒粒	良	11.2	4.4	4.0	2/3	全面へら削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	瓣数	底面調整	体部調整	備考
31号住居跡	167	4	64、カマド 49・69	土師器	坏	にぶい 褐	白・黒・赤 良	(11.4)	(5.8)	(3.8)	1/4			内面磨耗
31号住居跡	167	5	60、62、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 石英 良	11.7	4.8	4.5	完形	全面ヘラ削り		体部外面墨書「甲斐」
31号住居跡	167	6	カマド68・一 括	土師器	皿	明赤褐	赤・白・黒 石英、 雲母 良	13.7	5.8	2.8	ほぼ 完形	全面ヘラ削り		内面に渦巻状暗文
31号住居跡	167	7	カマド33・一 括	黒色土器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒 石英、 雲母 良	(13.4)	(5.5)	6.0	2/3			
31号住居跡	167	8	一括、38	黒色土器	高台 付坏	にぶい 橙	赤・白・黒 石英、 雲母 良	(12.0)	(5.8)	(4.5)	破片	貼付け高台		
31号住居跡	167	9	カマド39・一 括	黒色土器	坏	にぶい 橙	赤・白・黒 石英 良	(13.2)	(5.2)	5.3	2/3	全面ヘラ削り		
31号住居跡	167	10	一括	土師器	高台 付坏	にぶい 褐	赤・白・黒 石英、 雲母 良	—	(8.0)	(1.4)	破片	削り出し高台	内面に暗文	
31号住居跡	167	11	一括	土師器	皿	明褐	赤・白・黒 石英、 雲母 良	(12.8)	(6.4)	2.3	破片			
31号住居跡	167	12	5	土師器	皿	橙	赤・白・黒 良	(11.8)	—	2.2	破片		内面に暗文	
31号住居跡	167	13	4、一括	土師器	壺	にぶい 橙	赤・白・黒 石英 良	(16.8)	—	(9.6)	破片			
31号住居跡	167	14	カマド71・41	土師器	壺	にぶい 赤褐	赤・白・黒 石英、 金雲母 良	(28.0)	—	(4.7)	破片			
31号住居跡	167	15	18	土師器	壺	明赤褐	赤・白・黒 石英、 雲母 良	(29.4)	—	(4.8)	破片			
31号住居跡	168	16	12、27、28、 30、32、33、 35、40、42、 49、51、54、 56、61、173、 210、264、ピ ット一括、カ マド2・7・ 14・16・32・ 47・51・55・ 57・58	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 金・黒 雲母、石英 良	23.8	9.2	35.5	2/3	木葉痕	内外面ハケ整形	
31号住居跡	168	17	23、カマド 20・21・22・ 28・31・44・ 45・36・42・ 34・72・4・ 56・13・52・ 16・29・43・ 5・26	土師器	壺	にぶい 褐	赤・白・黒 石英、 雲母多、 石英 良	—	(9.5)	(8.4)	破片	木葉痕		
31号住居跡	168	18	50、一括	土師器	壺	にぶい 褐	赤・白・黒 石英、 雲母、 石英 良	—	(10.2)	(5.2)	2/1	木葉痕	内面下部ヘラナデ	
31号住居跡	168	19	カマド55	土師器	壺	にぶい 褐	赤・白・黒 雲母 良	—	(8.2)	(6.2)	破片	木葉痕		
31号住居跡	168	20	20	灰釉陶器	長頸 瓶	灰黄	白・黒・赤 良	—	—	(4.3)	破片		肩部外面に釉、頸部 内面に自然釉か	
31号住居跡	168	21	11	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒粒、 小石 良	—	(6.6)	(3.7)	破片		底部内面に自然釉	井ヶ谷78
31号住居跡	168	22	カマド10	須恵器	坏	灰	赤・白・黒 良	(11.9)	—	(3.0)	破片			
31号住居跡	168	23	21	須恵器	壺	灰	赤・白・黒 良	—	—	—	破片	外面：外目		
31号住居跡			カマド19	土師器	坏	橙	赤・白・黒 良	(11.4)	—	(2.5)	破片		外面下斜ヘラ削り	全面磨耗
31号住居跡			カマド64・ 65・67	土師器	坏	橙	赤・白・黒 良	(12.0)	—	(3.4)	破片			全面磨耗
31号住居跡			カマド26	土師器	坏	橙	赤・白・黒 良	—	5.4	(2.0)	破片	全面ヘラ削り		
31号住居跡			一括	土師器	坏	褐	赤・白・黒 石英、 雲母多 良	(14.8)	—	(2.9)	破片			
31号住居跡			29	土師器	皿	橙	赤・白・黒 良	(14.8)	—	(1.6)	破片			全面磨耗
31号住居跡			23、一括	土師器	壺	橙	赤・白・黒 石英、 雲母、 石英 良	(29.4)	—	(10.4)	破片		内外面ハケ整形	
31号住居跡			15、17、22、 19、カマド 16・58・25・ 46・16・3・ 15・45・67・ 43・12・39・ 7・37・35・ 66・61・1・ 58・8・11・ 40	土師器	壺	褐	赤・白・黒 良	—	(7.8)	(7.8)	破片	木葉痕不明瞭	内外面ハケ整形	

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	器厚	底面調整	体部調整	備考
32号住居跡	170	28	29、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、黒雲母	良	12.3	4.2	2.3	2/3	全面ヘラ削り		全面磨耗
32号住居跡	170	29	214、217、218、247、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	(12.0)	(6.0)	2.1	1/2	全面ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
32号住居跡	170	30	一括、ビット2-31	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、黒雲母、石英	良	(12.7)	(4.6)	2.4	1/3	全面ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
32号住居跡	170	31	83、86、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.6)	(5.0)	2.5	破片		外面下回転ヘラ削り	全面磨耗
32号住居跡	170	32	19	黒色土器	高台付皿	にぶい褐	白・赤粒、石英	良好	(12.8)	—	(2.0)	破片			
32号住居跡	170	33	一括、34住一括	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(18.8)	—	(1.2)	破片			
32号住居跡	170	34	75、ビット1-8	土師器	壺	にぶい橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(12.0)	—	(3.3)	破片			
32号住居跡	170	35	137、カマド1	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良	(12.7)	—	(3.6)	破片			
32号住居跡	170	36	171、174、175	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良	(23.2)	—	(6.3)	破片			
32号住居跡	170	37	224、一括、258	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良	(27.0)	—	(7.0)	破片			
32号住居跡	170	38	268、267、234、242	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良	(29.0)	—	(7.7)	破片			
32号住居跡	170	39	186、205、266、267、189、236、241、131、239、240	土師器	壺	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.8)	—	(9.7)	破片		口クロ整形	
32号住居跡	170	40	一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.4)	(2.7)	破片	木葉痕		
32号住居跡	170	41	1	土師器	壺	にぶい橙	白・黒粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(7.6)	(2.4)	破片	木葉痕		
32号住居跡	171	42	76、105、110、179、195	土師器	壺	にぶい褐	白・黒粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(3.7)	破片	木葉痕		
32号住居跡	171	43	一括(4ヶ)	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	(6.0)	(2.3)	破片	回転糸切り		
32号住居跡	171	44	ビット2-27	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(10.0)	破片		上部に自然釉、外面タタキ	
32号住居跡	171	45	ビット2-11	須恵器	壺	暗赤灰	白・黒・赤粒、石英、小石	良好	—	—	(7.5)	破片		外面タタキ	
32号住居跡	171	46	100	須恵器	壺	灰	白・黒粒、雲母	良好	—	—	(12.5)	破片		外面タタキ	
32号住居跡	171	47	24、232、10号土坑1	灰軸陶器	碗	灰白	白・黒粒	良好	(18.4)	(9.2)	5.4	1/3	内面全面に釉		刷毛塗り、黒笹14-2
32号住居跡			28、158	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	(15.0)	—	(4.6)	破片		内面に暗文	
32号住居跡			89、一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	(11.6)	—	(4.4)	破片		外面下斜ヘラ削り	全面磨耗
32号住居跡			一括(3ヶ)	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良	(12.8)	—	(3.6)	破片		外面下斜ヘラ削り	
32号住居跡			109、一括	土師器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒	良	(11.6)	—	(3.7)	破片		外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	
32号住居跡			277	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(15.9)	—	(2.9)	破片			
32号住居跡			91	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(11.8)	—	(3.3)	破片		外面下斜ヘラ削り	全面磨耗
32号住居跡			48	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	(10.4)	—	(3.2)	破片			全面磨耗
32号住居跡			185	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(12.2)	—	(4.0)	破片		外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	
32号住居跡			ビット2-19	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	(10.4)	—	(3.9)	破片			
32号住居跡			65、297	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.5)	—	(3.2)	破片		外面下斜ヘラ削り、内面不明瞭	

追 構	図 番号	注記番号	種 別	器 種	色 調	胎 土	焼 成	口 径	底 径	器 高	壁 厚	底面調整	体部調整	備 考	
32号住居跡		238	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	(11.8)	—	(2.8)	破片				
32号住居跡		ビット2-1	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	(11.6)	—	(3.3)	破片		外面下斜ヘラ削り不 明瞭		
32号住居跡		一括 (4ケ)	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(13.2)	(5.6)	3.7	破片			全面磨耗	
32号住居跡		一括 (2ケ)	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(13.4)	—	(2.9)	破片			全面磨耗	
32号住居跡		181、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	—	(6.0)	(2.2)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		79	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒	良好	—	(4.3)	(2.0)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		ビット2-16、 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	—	(4.3)	(1.9)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
32号住居跡		8、一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(5.0)	(1.5)	破片	周囲ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
32号住居跡		カマド3	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	—	(4.5)	(3.9)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
32号住居跡		ビット2-21	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良	—	(5.5)	(2.9)	1/4	回転糸切り	外面下斜ヘラ削り	内面磨耗	
32号住居跡		159	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(5.0)	(2.5)	破片			全面磨耗	
32号住居跡		ビット2-33	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(4.6)	(2.3)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		80	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(3.8)	(1.1)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		17、117	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(4.5)	(1.1)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		27	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	—	(5.0)	(1.0)	破片			全面磨耗	
32号住居跡		46	土師器	壺	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、黒・金 雲母、石英	良好	(31.0)	—	(4.6)	破片				
32号住居跡		115、304	土師器	壺	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、石英、 小石	良	—	(7.0)	(1.8)	破片	全面ヘラ削り	ロクロ整形		
32号住居跡		一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	(15.8)	—	(3.6)	破片		内面に暗文		
32号住居跡		231	黒色土器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(5.6)	(2.1)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	—	(5.2)	(0.9)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、 内面に暗文		
32号住居跡		303	黒色土器	坏	灰黄褐	白・黒・赤 粒、黒雲母、 石英	良好	—	(6.0)	(3.0)	破片	回転糸切り不 明瞭		全面磨耗	
32号住居跡		87、101	黒色土器	高台 付皿	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、黒・金 雲母、石英	良	13.0	—	(2.2)	2/3	回転糸切り			
32号住居跡		一括	土師器	高台 付坏	橙	白・赤粒、 石英	良好	—	(6.0)	(1.3)	破片	削り出し高台			
32号住居跡		20、59	黒色土器	高台 付坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母	良	—	(5.8)	(1.5)	破片			全面磨耗	
32号住居跡		177、178、一 括	黒色土器	高台 付坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	—	(5.8)	(2.2)	破片			全面磨耗	
33号住居跡	172	1	61、63、64、 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.7)	(6.7)	4.7	1/3	ヘラ削り	内面に暗文	全面磨耗、ビット2
33号住居跡	172	2	16、43、63、 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(10.7)	(5.6)	4.1	1/2	ヘラ削り	内面に暗文	全面磨耗、ビット2他
33号住居跡	172	3	50、62、67、 82、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(10.5)	(5.5)	4.2	2/3	回転糸切り不 明瞭		全面磨耗、ビット1・2
33号住居跡	172	5	68、69、77、 カマド28・一 括	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(23.6)	—	(7.0)	破片			ビット1・2、カマド他
33号住居跡	172	6	2、3、9、10、 18	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒、黒・金 雲母、石英	良好	(23.6)	—	(11.3)	破片			
33号住居跡	172	7	66、70、91、 92、カマド8・ 11・24・26・ 30・31	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	—	(9.4)	(12.5)	破片	木葉痕		ビット2、カマド
33号住居跡	172	8	28、41、一括	須恵器	壺	灰白	白・黒粒	良好	—	(14.0)	(12.3)	破片			全面磨耗

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考	
33号住居跡	172	9	51、52、53	須恵器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒	良好	—	9.0	(21.8)	1/2	外面の肩部上自然釉	器形が歪んでいる、ビット1	
33号住居跡	172	10	23	灰釉陶器	長頸瓶	灰黄	白・黒粒	良好	—	—	(7.6)	破片	肩部外面に釉、頸部内面に自然釉		
33号住居跡	172	11	72	奈良三彩	小壺	灰白	白・赤粒、石英	良好	—	(3.5)	(2.6)	破片	外面に釉(三彩=緑・白)	全面磨耗、ビット1	
33号住居跡	172	12	一括	奈良三彩	小壺	浅黄橙	白・赤粒、石英	良好	—	(4.0)	(2.8)	破片	外面に釉(二彩)	全面磨耗	
33号住居跡	172	13	カマド1	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒粒	良好	—	—	(5.8)	破片	外面上半に釉		
33号住居跡		6、57		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.8)	—	(4.2)	破片		全面磨耗	
33号住居跡		カマド15・16・24		土師器	坏	にぶい褐	黒・赤粒、石英	良好	(10.7)	—	(3.3)	破片			
33号住居跡		24		土師器	坏	にぶい黄橙	白・赤粒、石英	良好	(9.8)	—	(3.2)	破片	内面に暗文		
33号住居跡		25、一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.8)	(6.6)	3.7	破片		全面磨耗	
33号住居跡		71		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(9.7)	—	(2.8)	破片		全面磨耗、ビット1	
33号住居跡		45		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	—	(3.3)	破片	外面下斜ヘラ削り	全面磨耗	
33号住居跡		26		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.8)	(3.9)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
33号住居跡		73、89		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(5.2)	(1.4)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	ビット1
33号住居跡		44、47、90		土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.6)	(6.4)	2.1	破片	ヘラ削り		全面磨耗、ビット1・2他
33号住居跡		34		土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.6)	—	(2.3)	破片	外面下回転ヘラ削り、内面に暗文	全面磨耗	
33号住居跡		29		土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(7.0)	(1.4)	破片	ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	全面磨耗
34号住居跡	173	1	17、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.6	4.6	4.4	3/4	周囲ヘラ削り	内面に暗文	
34号住居跡	173	2	28、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒、雲母	良好	(10.5)	(4.0)	4.5	1/4	全面ヘラ削り	内面に暗文	
34号住居跡	173	3	26、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(11.8)	(5.2)	4.0	1/3	ヘラ削り	内面に暗文	
34号住居跡	173	4	86、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.0	4.4	4.0	3/4	全面ヘラ削り	内面に暗文	口縁部内外面煤付着(灯明皿)
34号住居跡	173	5	31、32、33、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.4)	(5.0)	4.3	1/3	回転糸切り	内面に暗文	全面磨耗
34号住居跡	173	6	23、一括	土師器	坏	にぶい黄褐	白・黒・赤粒	良	(10.8)	(4.0)	4.0	1/2	全面ヘラ削り		全面磨耗
34号住居跡	173	7	16、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	11.3	4.6	4.0	2/3	周囲ヘラ削り		
34号住居跡	173	8	88、89、91、92、93、94、96、111、112、113	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.4	5.0	4.3	3/4	ヘラ削り		全面磨耗
34号住居跡	173	9	85、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	13.6	6.4	5.3	3/4	回転糸切り不明瞭		全面磨耗
34号住居跡	173	10	82、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、金雲母	良好	(13.1)	(5.4)	4.8	2/3			外面が荒れている
34号住居跡	173	11	50、51、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.4)	(5.6)	4.7	1/3	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り不明瞭	全面磨耗
34号住居跡	173	12	27、71、84、105、110	土師器	高台付坏	褐	白・黒・赤粒	良好	(15.6)	(6.2)	6.0	2/3	削り出し高台	外面下回転ヘラ削り	
34号住居跡	173	13	39	土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良	(13.7)	(6.0)	2.0	1/4	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
34号住居跡	173	14	34、74	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.7)	(5.7)	2.7	2/3	全面ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	全面磨耗
34号住居跡	173	15	21、63、一括	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	(12.7)	(4.6)	2.3	2/3	全面ヘラ削り		全面磨耗
34号住居跡	173	16	80、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.8)	—	(1.7)	破片	内面に暗文	全面磨耗	
34号住居跡	173	17	53、91、35住26	土師器	蓋	にぶい褐	白・黒・赤粒	良好	(17.7)	—	2.8	1/3	外面把手部下回転ヘラ削り、内面に暗文	把手推定径6.0cm	
34号住居跡	173	18	60	土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(19.4)	—	(2.8)	破片			

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
34号住居跡	173	19	29、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(27.5)	—	(4.4)	破片		
34号住居跡	173	20	19、75、58、一括	土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(29.5)	—	(3.9)	破片		
34号住居跡	173	21	104、106、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(12.7)	破片	木葉痕	
34号住居跡	173	22	108	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(10.0)	(3.0)	破片	木葉痕	
34号住居跡	173	23	10	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(7.8)	(3.2)	破片	木葉痕？	
34号住居跡	173	24	一括	須恵器	鉢？	灰	白・黒・赤粒、石英	良好	(9.8)	—	(2.4)	破片		
34号住居跡	173	25	55	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	不良	—	—	(6.3)	破片	外面タタキ	
35号住居跡	174	1	カマド28	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	12.2	4.0	4.6	完形	全面ヘラ削り	
35号住居跡	174	2	32、56、141	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(12.4)	(4.2)	4.0	1/2	全面ヘラ削り	
35号住居跡	174	3	4、17、19、23、24	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	12.0	5.6	4.3	3/4	ヘラ削り	全面磨耗
35号住居跡	174	4	28、33、一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	(12.0)	3.6	4.5	1/2	全面ヘラ削り	
35号住居跡	174	5	63、72、74、91、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(12.4)	(4.0)	4.2	1/2		内面磨耗
35号住居跡	174	6	40、162、一括	黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	(5.8)	6.0	1/2	ヘラ削り	内面に暗文
35号住居跡	174	7	30、163	黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・赤粒	良好	(14.0)	(5.6)	5.3	1/4		内面に暗文
35号住居跡	174	8	98、カマド3・一括	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.2)	3.2	3.5	1/2	全面ヘラ削り	全面磨耗
35号住居跡	174	9	31、58、66、69、一括	土師器	皿	橙	黒・赤粒	良	12.6	4.3	2.4	3/4	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り 全面磨耗
35号住居跡	174	10	35	土師器	皿	にぶい橙	白・赤粒、石英	良	(11.6)	(4.6)	2.4	1/3	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
35号住居跡	175	11	39	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(12.0)	(5.0)	1.9	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
35号住居跡	175	12	156、一括	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	(12.8)	(4.4)	2.9	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
35号住居跡	175	13	106、111、144	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.6)	(4.8)	2.5	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
35号住居跡	175	14	29、53、54、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	13.0	4.8	2.2	3/4	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
35号住居跡	175	15	136	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	(12.8)	5.6	2.1	1/2	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り 器形が歪んでいる
35号住居跡	175	16	134、107、一括、(NOわからない)	土師器	壺	暗褐	白・赤粒、金雲母、石英	良	(30.4)	—	(8.2)	破片		
35号住居跡	175	17	102、104、105、カマド1	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(30.0)	—	(13.0)	破片		
35号住居跡	175	18	100、101、138、139、154、133、カマド2・41	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(9.0)	(8.4)	破片	木葉痕	
35号住居跡	175	19	38、48、61、109、123、146、カマド8・6・27	土師器	甗形土器	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英、黒曜石	良	—	(22.0)	(6.6)	破片	孔が2つ空いているが位置関係から3つあったものと考えられる。底面の孔の周囲に粘土を貼付けている。内外面ナデ	内外面ハケ整形、甲斐型甗の製作技法と同じ
35号住居跡	175	20	一括	灰釉陶器	皿	灰黄	白・黒粒	良好	(15.2)	—	(1.9)	小破片		
35号住居跡	175	21	88	灰釉陶器	瓶	灰白	白・黒粒	良好	—	(9.0)	(3.7)	破片		体部外面・見込み部に部分的に釉、黒笹90
35号住居跡	175	22	20	須恵器	坏？	灰	白粒	良好	—	(6.4)	(2.7)	破片	回転糸切り	
35号住居跡	175	23	70	須恵器	壺	灰	白粒、石英	良好	—	—	(13.5)	破片	外面タタキ	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
35号住居跡	175	24	85、87、89、152、カマド18	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良	—	—	(10.3)	破片	外面タタキ・自然釉	
35号住居跡		25	43、47、51、カマド23、32住一括	須恵器	壺	灰	白・赤粒、石英	良	—	—	(3.2)	破片	外面波状沈線	
35号住居跡		一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	—	4.2	(4.1)	1/3	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り 全面磨耗
35号住居跡		41、一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(12.4)	—	(4.0)	1/2		外面下斜ヘラ削り
35号住居跡		9、一括		土師器	坏	にぶい黄橙	白・赤粒	良	—	(4.8)	(2.2)	1/3	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り 全面磨耗
35号住居跡		カマド4		土師器	坏	橙	白・赤粒、雲母	良好	(12.6)	—	(3.8)	破片		全面磨耗
35号住居跡		一括		土師器	坏	にぶい橙	白・赤粒	良好	(14.4)	—	(3.2)	破片		
35号住居跡		119、148		土師器	坏	にぶい黄褐	赤粒	良	(13.6)	—	(3.0)	破片		全面磨耗
35号住居跡		94		土師器	坏	橙	白・赤粒、金雲母	良好	(12.0)	—	(3.3)	破片		全面磨耗
35号住居跡		36		土師器	坏	にぶい黄橙	赤粒	良	(12.0)	—	(3.9)	破片		
35号住居跡		79、カマド一括		土師器	皿	にぶい黄橙	白・赤粒	良	(13.6)	—	(1.9)	破片	外面下回転ヘラ削り	
35号住居跡		8		土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(13.0)	—	(1.8)	破片	外面下斜ヘラ削り	
35号住居跡		一括		土師器	皿	黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.2)	—	(1.5)	破片		
35号住居跡		78		土師器	皿	橙	白・赤粒、石英	良好	—	(3.8)	(1.8)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り
35号住居跡		カマド5・31		土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(24.0)	—	(10.3)	破片		内外面ハケ整形
35号住居跡		カマド10		土師器	壺	にぶい橙	白・黒粒、雲母、石英	良好	(31.6)	—	—	破片		胴部内外面ハケ整形
35号住居跡		68、117、121、カマド22・39・42		土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	—	(7.8)	(5.6)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形 カマド42は袖の構築材
35号住居跡		95、一括		黒色土器	坏	明黄褐	赤粒	良好	(15.2)	—	(4.5)	破片		内面に暗文 全面磨耗
35号住居跡		7		黒色土器	坏	橙	白・赤粒	良好	(13.2)	—	(4.5)	破片		内面に暗文
35号住居跡		2		黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	—	(6.4)	(1.4)	破片	貼付け高台	全面磨耗
35号住居跡		44、45、92、カマド43		須恵器	壺	灰	白・黒粒	良	—	—	(25.5)	破片		外面タタキ
35号住居跡		64		須恵器	壺	灰白	白・黒粒	良好	—	—	(8.0)	破片		外面タタキ
35号住居跡		84、92		須恵器	壺	灰	白粒	良	—	—	(4.2)	破片		外面タタキ
35号住居跡		カマド16		須恵器	壺	暗赤褐	白粒、石英	良	—	—	(4.9)	破片		外面タタキ
36号住居跡	176	1	カマド3・5・9・11・17・20・32一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.6)	(8.0)	5.1	3/4	ヘラ削り	全面磨耗
36号住居跡	176	2	1	須恵器	高台付坏	灰黄	白・黒粒、石英	良好	(14.3)	(7.4)	6.0	1/2	回転系切り後高台両際回転ヘラ削り	
36号住居跡	176	3	カマド12・18・24・25・26	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(23.6)	—	(9.3)	破片		口クロ整形
36号住居跡	176	4	カマド4	須恵器	壺	褐灰	白・黒粒	良好	(40.0)	—	(9.3)	破片		
37号住居跡	177	1	カマド17	土師器	坏	にぶい赤褐	白・黒・赤粒	良好	11.0	5.2	4.3	完形	回転系切り	内面に暗文
37号住居跡	177	2	2、8、17、18、29、30、一括	土師器	坏	にぶい褐	白・赤粒	良好	11.2	5.4	3.8	3/4		内面に暗文 全面磨耗
37号住居跡	177	3	3、7、10、16、1	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	(5.7)	4.3	1/3		全面磨耗
37号住居跡	177	4	4、5、12、13、16	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(9.8)	(4.4)	3.6	1/4	回転系切り	全面磨耗
37号住居跡	177	5	25	土師器	皿	浅黄橙	白・黒・赤粒	良	—	(8.0)	(1.1)	破片	ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
37号住居跡	177	6	9、16、19	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(18.0)	—	4.7	1/2		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	懸	底面調整	体部調整	備考	
37号住居跡	177	7	カマド8・一括	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良好	15.2	—	4.0	完形	外面上半回転ヘラ削り	つまみ部に径2.1cmの孔	
37号住居跡	177	8	31、カマド2・6・12・14	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(21.4)	—	(15.4)	破片			
37号住居跡	177	9	カマド3	土師器	壺	赤褐	白・黒粒、黒・金雲母、石英	良好	(19.5)	—	(2.5)	破片			
37号住居跡	177	10	カマド2・7・一括	須恵器	坏	灰	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	—	(3.2)	破片			
37号住居跡	177	11	24	須恵器	高台付皿	灰	白・黒・赤粒	良好	—	(12.0)	(2.1)	破片	回転ヘラ削り		
37号住居跡		19、一括	土師器	坏	にぶい橙	白・赤粒、石英	良	—	(6.0)	(2.2)	破片				
37号住居跡		6、11、14、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.4)	—	(4.9)	破片		外面下斜ヘラ削り		
37号住居跡		9、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	—	(6.0)	(1.6)	破片		外面下斜ヘラ削り	全面磨耗	
37号住居跡		23	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	—	(3.0)	破片			全面磨耗	
38号住居跡	178	1	1、2、4、3、一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(15.0)	(5.4)	5.4	2/3	周囲ヘラ削り		
38号住居跡	178	2	一括	土師器	坏	にぶい褐	黒・赤粒、石英	良	(12.0)	(4.0)	4.2	1/4			
39号住居跡	179	1	107、129、132、141	土師器	坏	にぶい橙	黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	5.0	4.9	1/3	ヘラ削り		
39号住居跡	179	2	53、54、127、128、131	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	13.9	5.9	4.8	一部欠	ヘラ削り	全面磨耗	
39号住居跡	179	3	カマド1-11	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	(11.9)	4.7	4.0	3/4	回転ヘラ削り	内面に暗文	カマド1
39号住居跡	179	4	15、112、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	11.8	5.5	4.3	2/3	ヘラ削り	器形が歪んでいる	全面磨耗
39号住居跡	179	5	73、153、156	土師器	坏	明褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(14.6)	(6.2)	4.5	破片	内面に暗文	全面磨耗	
39号住居跡	179	6	58、カマド2-9、カマド1-14	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	14.9	6.8	5.6	一部欠	削り出し高台		全面磨耗、カマド1・2
39号住居跡	179	7	21、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	(4.1)	2.6	1/3	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り、内面に暗文	
39号住居跡	179	8	カマド1-7	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	13.8	5.0	2.8	完形	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	カマド1・2
39号住居跡	180	9	13、一括	土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(19.8)	—	(6.5)	破片			
39号住居跡	180	10	3、18、22	土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(21.2)	—	(3.0)	破片			
39号住居跡	180	11	108、109、110、123、138、一括	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.4)	—	(10.6)	破片			
39号住居跡	180	12	105、125、一括	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.0)	—	(9.8)	破片			
39号住居跡	180	13	カマド1-10	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(25.4)	—	(5.4)	破片		カマド1	
39号住居跡	180	14	143、155、157、158	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(24.0)	—	(6.0)	破片			
39号住居跡	180	15	200	土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(24.0)	—	(3.4)	破片			
39号住居跡	180	16	34、40、42	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.0)	(3.0)	破片	木葉痕不明瞭		
39号住居跡	180	17	84	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.4)	(4.7)	破片	木葉痕？		
39号住居跡	180	18	171、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	9.0	(7.2)	破片	木葉痕		
39号住居跡	180	19	一括	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.8)	(3.3)	破片	木葉痕		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	瓣数	底面調整	体部調整	備考	
39号住居跡	180	20	2、8、7、20	土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.0)	(8.4)	破片	木葉痕		
39号住居跡	180	21	137、146	須恵器	坏	灰	白・黒粒、雲母、石英	良	13.4	6.4	4.3	3/4	回転糸切り	全面磨耗	
39号住居跡	180	22	19、91	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(4.9)	破片	外面タタキ		
39号住居跡	180	23	180	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(9.4)	破片	外面タタキ		
39号住居跡	180	24	192	弥生土器	壺	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	—	—	(4.0)	破片	外面に縄文不明瞭	25と同一個体、弥生中期中葉	
39号住居跡	180	25	89、191、197、188、194	弥生土器	壺	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	—	—	(15.0)	破片	外面に縄文不明瞭	24と同一個体	
39号住居跡	180	26	9、10、11、67、71、151、36、47、43、92、120、一括	土師器	円筒形土器	明褐	白・黒粒、石英	良好	(9.4)	—	(32.2)	破片	外面タタキ？、内面輪積み痕		
39号住居跡		27	166	土師器	円筒形土器	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	—	—	(8.6)	破片	内面輪積み痕		
39号住居跡		65		土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(10.6)	—	(3.8)	破片			
39号住居跡		178		土師器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	良好	(11.0)	—	(3.0)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	全面磨耗
39号住居跡		6		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(6.0)	(2.3)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	全面磨耗
39号住居跡		170、174、177		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.8)	(2.0)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	全面磨耗
39号住居跡		182、184		土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(5.0)	(1.8)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	全面磨耗
39号住居跡		59、一括		土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	5.0	(1.9)	破片	回転糸切り不明瞭	外面下斜ヘラ削り	全面磨耗
39号住居跡		98、101、181		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.6)	(2.1)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	
39号住居跡		カマド1-13・一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(5.4)	(3.3)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	全面磨耗、カマド1
39号住居跡		31		土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.6)	(4.8)	破片	木葉痕不明瞭	内外面ハケ整形	
39号住居跡		66、70、77、87、145、一括他		土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.2)	(4.5)	破片	木葉痕不明瞭	外面ハケ整形	内面磨耗
39号住居跡		79		黒色土器？	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母、小石	良	—	(4.6)	(2.1)	破片		全面磨耗	
39号住居跡		168		黒色土器？	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	—	(6.0)	(1.2)	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
39号住居跡		17		須恵器	壺	灰	白・黒粒、雲母	良好	—	—	—	破片	外面タタキ		
40号住居跡	181	1	8、10、21、30、一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒	良好	(13.4)	(5.5)	4.2	1/2	全面ヘラ削り	内面に暗文	全面磨耗
40号住居跡	181	2	37、51、一括	土師器	坏	褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(10.5)	(4.5)	4.3	1/4	全面ヘラ削り	内面に暗文	
40号住居跡	181	3	54、カマド9	土師器	皿	明赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	(6.0)	2.2	1/4	回転糸切り後周囲回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
40号住居跡	181	4	56	土師器	蓋	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	(14.0)	—	(1.1)	破片		全面磨耗	
40号住居跡	181	5	39、40、52、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	7.0	(9.4)	破片	木葉痕		
40号住居跡	181	6	2	土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(27.0)	—	(5.0)	破片			
40号住居跡	181	7	22	須恵器	壺	灰	白・赤粒、石英	良	—	(8.6)	(7.2)	破片	タタキ	外面タタキ	
40号住居跡		20		土師器	坏	褐	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(3.0)	破片			
40号住居跡		29		黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(7.0)	(2.0)	破片	ヘラ削り	外面荒れている	
40号住居跡		12		土師器	皿	明赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	—	(2.3)	破片			

追 構	図 番号	注記番号	種 別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
41号住居跡	182	1	40	土師器	坏	橙	赤粒、金雲母	良好	11.5	5.3	3.4	完形	回転糸切り	
41号住居跡	182	2	カマド20・22・一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	12.0	5.8	3.8	一部欠	回転糸切り	
41号住居跡	182	3	カマド3・15・一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.8)	5.6	3.8	3/4	回転糸切り	
41号住居跡	182	4	22、25、27	土師器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	良	11.6	5.3	3.7	3/4	回転糸切り	
41号住居跡	182	5	34、42、45、49、50	土師器	坏	明黄褐	黒・赤粒、石英	良	11.9	5.2	3.7	3/4	回転糸切り	
41号住居跡	182	6	8、29、30	土師器	坏	橙	黒・赤粒、石英	良好	11.7	5.7	3.5	3/4	回転糸切り	
41号住居跡	182	7	21、22、24、34、38、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒、石英	良好	(15.0)	(5.2)	4.3	1/3	回転糸切り	
41号住居跡	182	8	4、カマド11・12・16・21・一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	12.1	5.4	3.7	完形	回転糸切り	全面磨耗
41号住居跡	182	9	9、12	土師器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	良	(11.5)	(4.5)	3.9	1/3	回転糸切り不明瞭	
41号住居跡	182	10	32、33、35、36	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	(7.0)	4.1	破片	回転糸切り不明瞭	
41号住居跡	182	11	カマド20・一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	14.9	5.9	5.0	3/4	磨耗	
41号住居跡	182	12	カマド8	土師器	坏	明褐	白・黒・赤粒	良好	(14.3)	(7.5)	4.8	破片	回転糸切り	
41号住居跡	182	13	1、カマド7	土師器	壺	黒褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(10.2)	(3.6)	破片	木葉痕	
41号住居跡	182	14	28	土師器	坏	にぶい橙	白・赤粒、石英	良好	(16.0)	—	(3.1)	破片		
41号住居跡	182	15	46	土師器	壺	にぶい橙	赤粒、雲母、石英、小石	良	(22.5)	—	(2.8)	破片		
41号住居跡	182	16	41、48、一括	黒色土器	高台付坏	にぶい橙	赤粒、雲母、石英	良	(14.8)	(6.3)	(5.3)	1/3	貼付け高台	
41号住居跡	182	17	カマド7・13・14・17	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良	—	(7.3)	(2.7)	破片	木葉痕不明瞭	
41号住居跡			カマド10・18	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.8)	(4.0)	1/4	回転糸切り	
41号住居跡			カマド1	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	—	(2.7)	破片		
41号住居跡			43	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.6)	(1.6)	破片	回転糸切り	
41号住居跡			10	土師器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良	—	(5.4)	(2.2)	破片	回転糸切り不明瞭	
41号住居跡			26	土師器	坏	橙	白・赤粒、石英	良好	—	(6.5)	(1.0)	破片	回転糸切り	
41号住居跡			カマド6	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.4)	(1.1)	破片		全面磨耗
41号住居跡			一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒粒、石英	良好	(16.0)	—	(3.8)	破片		
41号住居跡			11、カマド19・20・一括	土師器	皿	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	12.2	6.0	3.0	3/4	回転糸切り不明瞭	
41号住居跡			一括	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(22.0)	—	(1.1)	破片		
42号住居跡	183	1	6、15、22、カマド一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.4)	(4.0)	(5.6)	破片	ヘラ削り	
42号住居跡	183	2	76、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.6)	(5.8)	(4.6)	破片	ヘラ削り	
42号住居跡	183	3	69、カマド5	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.8)	(4.2)	(4.0)	1/4		
42号住居跡	183	4	一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(13.0)	—	(1.2)	破片		
42号住居跡	183	5	40、カマド2・一括	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.6)	(2.0)	2/3	回転ヘラ削り	
42号住居跡	183	6	80、82	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(16.0)	—	(3.4)	破片		内外面ハケ整形
42号住居跡	183	7	11、19、20	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(30.0)	—	(15.9)	破片		内外面ハケ整形

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考	
42号住居跡	183	8	87	灰軸陶器	瓶	灰白	黒粒、石英	良好	—	5.0	(10.9)	一部欠	ヘラ削り	外面全面・頸部内面 釉	井ヶ谷78
42号住居跡			カマド一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(10.8)	—	(2.7)	破片			
42号住居跡			一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	11.0	—	(2.6)	破片		外面にヘラ削り、内 面に暗文	
42号住居跡			28、33	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(5.0)	(2.3)	破片	ヘラ削り		
42号住居跡			83、84	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(16.0)	—	(3.8)	破片		内外面ハケ整形	
43号住居跡	184	1	8、10	土師器	坏	灰褐	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	(12.0)	(4.0)	(4.1)	破片			
43号住居跡	184	2	1	土師器	坏	灰褐	白・黒・赤 粒、金雲母	良	(18.0)	(6.0)	(5.6)	1/4	全面ヘラ削り		
43号住居跡	184	3	2	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、金雲母	良	(17.0)	—	(5.2)	破片			
43号住居跡	184	4	12	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒	良好	(12.0)	—	(3.0)	破片			2と同一個体の可能性有 り
43号住居跡			3	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	14.0	—	(2.0)	破片			
44号住居跡	185	1	146	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、金雲母	良好	(10.6)	(5.0)	(4.4)	1/4	周囲ヘラ削り		
44号住居跡	185	2	42、43、一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(10.8)	(5.8)	(4.2)	1/3	周囲ヘラ削り		
44号住居跡	185	3	109、148	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	(10.6)	(5.2)	(4.1)	2/3	全面ヘラ削り		
44号住居跡	185	4	63、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	(11.5)	(6.5)	(4.9)	1/4	ヘラ削り		
44号住居跡	185	5	188、一括	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒	良好	(10.4)	(5.0)	(4.3)	2/3	全面ヘラ削り		全面磨耗
44号住居跡	185	6	21、108、119	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.2)	(7.0)	(6.1)	1/3	全面ヘラ削り		全面磨耗
44号住居跡	185	7	96、104、76	土師器	高台 付坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.2)	(8.0)	(5.8)	1/2	全面ヘラ削り		全面磨耗
44号住居跡	185	8	37、39、114、 116、177、 178、190、 194	土師器	坏	にぶい 浅黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(10.0)	(5.0)	(4.4)	1/2	全面ヘラ削り		全面磨耗
44号住居跡	185	9	ピット3-4・ 9-一括	土師器	皿	浅黄橙	白・黒・赤 粒	良好	(17.6)	(6.2)	(1.7)	破片		全面磨耗	
44号住居跡	185	10	106、137、 138、139、 141	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良	(15.8)	(6.6)	(2.8)	3/4	周囲ヘラ削り		
44号住居跡	185	11	107	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.0)	(6.4)	(2.4)	1/2	周囲ヘラ削り		
44号住居跡	185	12	68、69、一括	土師器	皿	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良	(13.2)	3.2	3.1	3/4	全面ヘラ削り		口縁内面スス付着（灯明 皿）
44号住居跡	185	13	180、191	土師器	蓋	橙	白・黒・赤 粒	良	(16.8)	—	(3.5)	1/3			つまみ部径2.4cm
44号住居跡	185	14	142、192、ピ ット3-11	土師器	蓋	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(16.7)	—	(2.3)	破片		一部ヘラ削り	
44号住居跡	185	15	ピット3-8	土師器	蓋	にぶい 浅黄橙	白・黒・赤 粒	良	(16.9)	—	(2.6)	破片		全面磨耗	
44号住居跡	185	16	158、161	土師器	蓋	橙	白・赤粒	良	(17.4)	—	(1.7)	破片		内面に一部暗文	
44号住居跡	186	17	56、ピット2- 1、カマド7・ 11・19・22・ 23・26・27・ 30・33・34	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	(24.6)	—	(14.1)	破片		外面ハケ整形	
44号住居跡	186	18	カマド1	土師器	壺	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(27.4)	—	(11.4)	破片		内外面ハケ整形	
44号住居跡	186	19	159、187、カ マド3・25・ 31-一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	—	8.4	(18.1)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形	
44号住居跡	186	20	99、155	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒、金・黒 雲母、石英	良好	—	(8.0)	(4.1)	破片		内外面ハケ整形	
44号住居跡	186	21	101、102、 123	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(35.4)	—	(6.8)	破片		ロク口整形	
44号住居跡	186	22	45、186、カマ ド10・12・16	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(15.9)	—	(7.0)	破片		ロク口整形	

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胴径	底面調整	体部調整	備考
44号住居跡	186	23	103、124	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、石英	良	—	(12.2)	(4.5)	破片	全面へら削り	ロク口整形	21と同一か
44号住居跡	186	24	97、149、177、178、179、183、195、110、カマド6	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(9.0)	—	破片	全面へら削り	ロク口整形	
44号住居跡	186	25	一括	須恵器	坏	灰黄	白・黒・赤粒	良	(11.0)	—	(3.4)	破片			
44号住居跡	186	26	カマド一括	須恵器	坏	灰	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	—	(2.9)	破片			
44号住居跡	186	27	206	須恵器	坏	灰	白・黒粒	良好	(12.0)	—	(2.3)	破片			
44号住居跡	186	28	111、152	須恵器	壺	橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	—	(5.3)	破片		外面タタキ	
44号住居跡	186	29	カマド13・14	須恵器	坏	灰	白・黒粒	良好	(17.8)	—	(4.3)	破片			
44号住居跡	186	30	105	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒、石英	良好	—	—	(4.0)	破片		外面タタキ	
44号住居跡			108、143	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	14.0	—	(3.9)	破片			
44号住居跡			135、一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	13.6	—	(3.3)	破片			全面磨耗
44号住居跡			161	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	14.0	—	(3.8)	破片		外面にへら削り、内面に暗文	
44号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(10.8)	—	(4.0)	破片			
44号住居跡			144、145、47?、200	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	—	5.4	(3.3)	破片	半分へら削り		
44号住居跡			100、207、一括	土師器	坏	にぶい浅黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	4.8	(1.5)	破片	回転糸切り		全面磨耗
44号住居跡			205	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒粒	良好	—	4.8	(1.5)	破片	回転糸切り		
44号住居跡			126	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	5.8	(1.3)	破片	回転糸切り	外面へら削り	
44号住居跡			10、12	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.0)	—	(2.5)	破片			全面磨耗
44号住居跡			198、一括	土師器	皿	浅黄橙	白・黒・赤粒	良	(16.0)	—	(1.9)	破片			全面磨耗
44号住居跡			1、65、カマド一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.8)	—	(2.0)	破片			全面磨耗
44号住居跡			16、24	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	—	5.5	(1.5)	破片			全面磨耗
44号住居跡			28、52、113、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	—	5.2	(2.0)	破片	全面へら削り		
44号住居跡			67、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	—	7.5	(1.4)	破片	回転糸切り	外面へら削り	
44号住居跡			176、182、185	土師器	高台付坏	にぶい浅黄橙	黒・赤粒、石英	良好	(13.8)	—	(4.6)	1/3			全面磨耗
44号住居跡			127	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.4)	(2.8)	破片			
44号住居跡			75	土師器	高台付坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	7.0	(0.6)	破片	削出し高台		
45号住居跡	187	1	6、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	14.4	5.5	5.1	完形	へら削り		
45号住居跡	187	2	7	黒色土器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒	良好	(16.9)	(6.0)	(6.4)	1/2	周囲へら削り		
45号住居跡	187	3	1、10、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.6)	(5.0)	(2.7)	1/2	周囲へら削り		
45号住居跡			9	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	13.0	—	(2.4)	破片			
46号住居跡	188	1	カマド5・7・11一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.6)	5.5	(4.4)	1/2	周囲へら削り	内面に暗文	
46号住居跡	188	2	カマド7・16	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.7)	(5.0)	(3.8)	1/3	へら削り	内面に放射状暗文	
46号住居跡	189	3	1	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.5)	(5.0)	(5.1)	2/3	全面へら削り		
46号住居跡	189	4	13	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.8)	(5.0)	(2.2)	破片	回転へら削り	内面に暗文	
46号住居跡	189	5	4、5、3・2	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金・黒雲母、石英	良好	(27.1)	—	(8.9)	破片		内外面ハケ整形	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	破片	底面調整	体部調整	備考
46号住居跡	189	6	カマド10・18・19・21・28	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母	良好	(28.6)	—	(11.0)	破片		内外面ハケ整形
46号住居跡	189	7	カマド17	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母、石英	良好	(27.6)	—	(8.3)	破片		内外面ハケ整形
46号住居跡	189	8	カマド19	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母、石英	良好	(25.3)	—	(4.4)	破片		内外面ハケ整形
46号住居跡	189	9	カマド6・10・11	土師器	壺	にぶい 黄褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母、石英	良好	—	9.2	(5.0)	破片	木葉痕	
46号住居跡	189	10	カマド24	土師器	壺	にぶい 褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母	良好	—	(10.0)	(5.4)	破片	木葉痕	
46号住居跡		11		土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	12.0	—	(4.1)	破片		下半外面ヘラ削り、 内面に放射状暗文
46号住居跡		9		土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	12.0	—	(3.6)	破片		下半外面ヘラ削り、 内面に放射状暗文
46号住居跡		カマド29		土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	4.4	(1.6)	破片	ヘラ削り	外面にヘラ削り、内 面に放射状暗文
46号住居跡		カマド27		土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母	良好	25.4	—	(6.3)	破片		内外面ハケ整形
46号住居跡		7、一括		黒色土器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(6.0)	(2.0)	破片	ヘラ削り	
47号住居跡	190	1	7、8、10、13、 42、50	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.2)	(5.0)	(3.7)	1/4	ヘラ削り	内面に暗文
47号住居跡	190	2	37、41	土師器	坏	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(10.8)	(4.3)	(5.0)	破片		
47号住居跡	190	3	14、16	土師器	壺	灰黄褐	白・黒・赤 粒・金・黒 雲母、石英	良好	(25.6)	—	(4.5)	破片		内外面ハケ整形
47号住居跡		39		土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.8)	—	(2.3)	破片		内面に暗文
47号住居跡		38、49、一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(6.0)	(2.8)	破片	回転糸切り	
48号住居跡	191	1	155	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	11.0	4.8	4.6	完形		外面にヘラ削り、内 面に暗文
48号住居跡	191	2	38	土師器	坏	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒	良	12.0	4.0	4.4	完形	全面ヘラ削り	内面に暗文
48号住居跡	191	3	カマド6・7	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.2)	(5.0)	(4.5)	1/3	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り、内面 に暗文
48号住居跡	191	4	147	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	4.8	(2.6)	破片	全面ヘラ削り	底面墨書「木」
48号住居跡	191	5	148	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良	(11.4)	(4.8)	(4.1)	破片	全面剥離	外面にヘラ削り 内面口縁部スス附着(灯 明皿)
48号住居跡	191	6	2、52、53、 54、57、58、 72、47住一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	11.8	5.0	4.5	完形		外面ヘラ削り 内面磨耗
48号住居跡	191	7	191、221	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	—	12.4	4.2	4.3	完形	ヘラ削り	
48号住居跡	191	8	12、19、20、 22、23、24、 98、168	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良	(12.0)	(4.4)	(4.5)	3/4	ヘラ削り	
48号住居跡	191	9	230	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.8)	(6.4)	(4.6)	1/4	残りが少なく 不明	
48号住居跡	191	10	188、216、 241、242、一 括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(14.8)	(4.6)	(5.3)	1/4		外面にヘラ削り、内 面に暗文
48号住居跡	191	11	166、167、 202、42	土師器	皿	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(13.2)	(4.6)	(2.0)	1/4	回転ヘラ削り	外面回転ヘラ削り、 内面僅かに暗文が残 る
48号住居跡	191	12	243、249、 250、251、 252	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	13.2	5.0	2.5	完形	全面ヘラ削り	
48号住居跡	191	13	187	土師器	皿	明赤褐	白・黒・赤 粒	良好	12.7	5.2	2.2	完形	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り 口縁部にひび
48号住居跡	191	14	229	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	13.4	5.4	2.6	完形	回転ヘラ削り	
48号住居跡	191	15	52、109、110、 112、178、カ マド22	土師器	皿	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(14.0)	(5.2)	(2.9)	1/2		外面下ヘラ削り
48号住居跡	191	16	186、200	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(14.0)	(5.4)	(2.6)	1/2	全面ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	壁厚	底面調整	体部調整	備考
48号住居跡	192	17	61、62、64、65、66、47住一括	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(12.8)	(4.4)	(2.4)	3/4	回転ヘラ削り	器形がいびつである
48号住居跡	192	18	108、137、171、198、214	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(13.6)	(7.4)	(1.8)	3/4	回転ヘラ削り	全面磨耗
48号住居跡	192	19	98、235、カマド8・18	黒色土器	高台付皿	にぶい黄	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(14.6)	(7.4)	(3.0)	1/3	付け高台	
48号住居跡	192	20	35、36	黒色土器	坏	にぶい褐	白・赤粒	良好	—	(4.0)	(0.7)	破片	全面ヘラ削り	
48号住居跡	192	21	237	土師器	鉢?	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	—	(9.0)	(1.3)	破片		外面荒れている。内黒か?
48号住居跡	192	22	154	土師器	高台付坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良	—	(8.0)	(2.6)	破片	付け高台	外面荒れている、内面磨耗
48号住居跡	192	23	210、39	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(19.0)	—	(2.4)	破片		内外面ハケ整形
48号住居跡	192	24	258	土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(5.6)	(2.9)	破片	木葉痕	外面僅かにハケ整形、内面磨耗
48号住居跡	192	25	104、176、190、259	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(20.0)	—	(7.0)	破片		外面ハケ整形
48号住居跡			117	土師器	坏	褐	白・黒・赤粒	良好	(11.4)	(4.6)	4.4	破片		下半外面ヘラ削り、内面に放射状暗文
48号住居跡			185	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.2)	(5.0)	4.2	破片		
48号住居跡			44、45、203	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.0)	(5.4)	4.0	1/4		外面ヘラ削り、内面に放射状暗文
48号住居跡			88、244、一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	14.6	—	5.0	破片		全面磨耗
48号住居跡			239	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤粒、雲母	良好	(11.6)	—	3.4	破片		内面に放射状暗文
48号住居跡			160	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(10.4)	—	(4.0)	破片		外面ヘラ削り
48号住居跡			267、270、一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(2.2)	破片		内面に放射状暗文
48号住居跡			247	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.4)	—	(2.3)	破片		
48号住居跡			75、76、111	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.2)	—	(3.5)	破片		外面ヘラ削り
48号住居跡			135、140	土師器	坏	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.6)	—	(2.8)	破片		外面にヘラ削り、内面に暗文
48号住居跡			113	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(3.8)	2.0	破片	全面ヘラ削り	
48号住居跡			227	土師器	坏	明赤褐	白・赤粒	良好	—	(4.4)	(3.0)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り
48号住居跡			カマド3	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(2.3)	(2.1)	破片	全面ヘラ削り	外面にヘラ削り 内面磨耗
48号住居跡			240、256	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(2.3)	(1.8)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り、内面に暗文
48号住居跡			9、162	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.0)	(2.7)	破片	ヘラ削り	外面ヘラ削り
48号住居跡			263、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	—	(5.2)	(2.3)	破片	全面ヘラ削り	外面ヘラ削り
48号住居跡			86、121	土師器	坏	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(17.0)	—	(5.4)	破片		内面に暗文
48号住居跡			231、カマド1	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.2)	4.8	2.0	2/3	全面ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
48号住居跡			196、265、271	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(7.2)	2.7	(4.4)	1/4	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り、内面に渦巻状の暗文 器形がいびつである
48号住居跡			255、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	13.0	5.4	2.9	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
48号住居跡			193	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(14.0)	—	(3.1)	破片		外面下斜めヘラ削り、内面に暗文
48号住居跡			266、268、269、一括	土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒	良好	12.0	—	2.0	破片	全面回転ヘラ削り	外面下ヘラ削り
48号住居跡			50、98、99、100	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	(13.2)	(4.0)	(2.0)	破片		外面下斜めヘラ削り
48号住居跡			192、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(2.3)	破片		外面下回転ヘラ削り

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	脚径	底面調整	体部調整	備考
48号住居跡		204	土師器	皿	にぶい 褐	白・黒・赤 粒	良好	(13.4)	—	(2.0)	破片	回転ヘラ削り	外面下斜めヘラ削り、 内面渦巻状暗文	
48号住居跡		1	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.8)	—	(2.3)	破片		外面下回転ヘラ削り	
48号住居跡		262	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	(11.6)	—	(2.6)	破片		外面下回転ヘラ削り、 内面渦巻状暗文	
48号住居跡		110、120、 223、225、 238	土師器	壺	褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(27.0)	—	3.0	破片		外面荒れていて不 明、内面ハケ整形	
48号住居跡		一括	黒色土器	坏	黒褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(17.0)	—	(5.5)	破片			
48号住居跡		156	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.6)	—	(3.6)	破片		内面に暗文	
48号住居跡		264、一括	黒色土 器？	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(16.8)	—	(5.3)	破片		外面回転ヘラ削り、 内面暗文	
48号住居跡		カマド4・5・ 10	黒色土器	坏	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(16.0)	—	(5.0)	破片		外面磨耗、内面に暗 文	
48号住居跡		カマド16・ 19・20	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(15.0)	—	(5.8)	破片			
49号住居跡	193	1 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(5.0)	(2.8)	破片			
49号住居跡	193	2 4	土師器	坏	明赤褐	黒・赤粒、 雲母	良	—	4.6	(1.2)	破片	回転糸切り僅 かに残る		
49号住居跡	193	3 1	須恵器	壺	灰白	白・黒粒、 石英、小石	良	—	—	(4.2)	破片		外面にタタキ	
49号住居跡	193	4 5	焼成粘土 塊		浅黄橙	白・黒・赤 粒、小石	—	—	—	(4.5)	—			全面摩耗。柱状高台か
50号住居跡	194	1 151、カマド 15	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(12.5)	(8.0)	(3.5)	破片	回転糸切り僅 かに残る		
50号住居跡	194	2 カマド14・ 15・16・20・ 21	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.4)	5.0	(4.4)	1/2	全面ヘラ削り		
50号住居跡	194	3 150 (注記はな し)	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	15.0	7.5	3.3	完形	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
50号住居跡	194	4 50、53、79、 一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.0)	(6.0)	(2.5)	1/2	回転ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
50号住居跡	194	5 128、135	土師器	蓋	橙	白・黒・赤 粒	良好	(14.0)	—	(2.0)	破片			
50号住居跡	194	6 140	土師器	蓋	橙	白・黒・赤 粒	良	(16.0)	—	(1.7)	破片			
50号住居跡	194	7 66、121、一 括	土師器	蓋	橙	白・黒・赤 粒	良	14.0	—	(1.6)	破片		内面に暗文	
50号住居跡	194	8 5、37、39、 40、44、49	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(24.0)	—	(7.0)	破片		内外面ハケ整形	
50号住居跡	194	9 14、15、130、 132	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	(24.0)	—	(5.5)	破片		内外面ハケ整形	
50号住居跡	194	10 カマド29・一 括	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	—	(10.0)	(4.8)	破片	木葉痕	外面一部分のみ非常 に薄いハケ整形	
50号住居跡	194	11 11、18、一括	土師器	壺	暗赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	—	(10.0)	(4.4)	破片		内外面ハケ整形	
50号住居跡	194	12 カマド9	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.0)	(8.0)	(12.8)	2/3	回転糸切り	ロクロ整形	内面に黒の帯が巡って いる
50号住居跡	194	13 7、8、98、99	須恵器	蓋	灰	白・黒粒、 石英	良	(16.4)	—	(5.1)	3/4			
50号住居跡	194	14 80	須恵器	坏	灰黄	白・黒粒、 石英	良好	11.0	5.5	4.0	完形			
50号住居跡	194	15 103、115、 141、146、カ マド1・8・ 12・35、一括	土師器	円筒 形土 器	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(16.0)	—	(15.7)	破片		内面に指頭痕	体部外面に刻書
50号住居跡	194	16 9	灰釉陶器	瓶	灰白	白・黒粒、 石英	良好	—	(18.8)	(10.0)	破片		外面に釉	折戸53
50号住居跡	194	17 152、一括、 51住カマド 17・18、一括	須恵器	壺	灰色	白・黒色 粒、石英	良	—	(14.0)	(8.7)	破片			
50号住居跡		87	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(12.0)	(6.2)	(2.9)	破片			
50号住居跡		4	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良	11.0	—	(3.0)	破片			

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	翻	底面調整	体部調整	備考
50号住居跡			カマド31・32	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良	10.0	—	(3.8)	破片		外面下斜めヘラ削り	
50号住居跡			12、73	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(5.5)	(2.9)	1/3			
50号住居跡			136	土師器	坏?	橙	白・赤粒、 石英	良	—	6.0	(2.4)	破片	回転糸切り		
50号住居跡			カマド13	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良	—	6.0	(1.5)	破片		外面下回転ヘラ削り	
50号住居跡			143、カマド 18・19・一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	14.0	—	(1.9)	破片			
50号住居跡			61、128、一 括	土師器	皿	赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良	16.0	—	(1.8)	破片			
50号住居跡			カマド2	土師器	甕	褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	20.0	—	(9.2)	破片		内外面ハケ整形	
50号住居跡			カマド7	土師器	甕	褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	20.0	—	(10.2)	破片		内外面ハケ整形	
50号住居跡			96	黒色土器	坏	褐	白・黒・赤 粒、石英	良	(14.0)	—	(3.5)	小破片			
50号住居跡			一括(4ケ)	黒色土器	坏	橙	白・黒粒、 石英	良好	(14.0)	—	(2.6)	破片			
50号住居跡			139	須恵器	蓋	灰	白・黒粒、 石英	良	—	—	(2.7)	破片			
50号住居跡			56	須恵器	甕	灰	白・黒粒	良	—	—	—	破片		外面タタキ	
51号住居跡	195	1	221、222、 224、225、 235	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	12.0	5.9	5.1	2/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	2	261	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.6)	(6.0)	(4.0)	2/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	3	42	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.8)	(7.0)	(3.8)	1/2	回転糸切り		
51号住居跡	195	4	325、347	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.4)	(6.0)	(4.2)	1/4	回転糸切り		
51号住居跡	195	5	61、99、104	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.4)	(4.8)	3.2	1/2	回転糸切り		
51号住居跡	195	6	112、340、一 括、351	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.0)	(6.0)	(4.5)	1/2	回転糸切り		
51号住居跡	195	7	301、317、 329、334、 300	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.6)	(5.0)	(3.8)	1/2	回転糸切り、 磨耗の為不明瞭		
51号住居跡	195	8	92、296、一 括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(13.6)	5.6	3.4	1/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	9	23、50住89	土師器	坏	黄褐	白・黒粒、 石英	良	(11.5)	(5.0)	(3.2)	1/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	10	43、290、カ マド11・12・ 13	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(14.4)	5.8	5.5	2/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	11	341、343、 345、352、 353、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.4)	(5.8)	(5.0)	1/2	回転糸切り		
51号住居跡	195	12	199、201、 202	土師器	皿	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(10.0)	(4.4)	1.6	1/3	回転糸切り痕 不明瞭		
51号住居跡	195	13	94、106	土師器	皿	黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(10.2)	(4.6)	2.0	1/2	回転糸切り痕 不明瞭		
51号住居跡	195	14	257	土師器	皿	浅黄橙	黒・赤粒	良好	10.9	5.0	2.2	3/4	回転糸切り痕 不明瞭		
51号住居跡	195	15	97、カマド2	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	11.3	5.4	2.5	2/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	16	41、65	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	11.4	6.0	1.9	2/3	回転糸切り		
51号住居跡	195	17	148、220、 226、228、一 括	土師器	皿	浅黄橙	白・黒・赤 粒	良好	(10.5)	(5.0)	2.5	1/2	回転糸切り痕 不明瞭		
51号住居跡	195	18	318、332、 334	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.4)	(3.0)	2.2	1/3	回転糸切り痕 不明瞭		
51号住居跡	195	19	264、258	土師器	皿	浅黄橙	黒・赤粒	良好	11.6	5.8	2.5	3/4	回転糸切り痕 不明瞭		
51号住居跡	195	20	227、241、 255、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.0)	(5.4)	2.2	2/3	回転糸切り	口縁部内面に管状の ものを押圧した痕が ある	

遺構	図番	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	辨別	底面調整	体部調整	備考
51号住居跡	195	21	50、248、カマド19	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.2)	(6.6)	2.8	1/2	回転糸切り痕不明瞭		
51号住居跡	195	22	116	土師器	脚高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(9.1)	(3.3)	破片			
51号住居跡	195	23	173	黒色土器	脚高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(9.1)	(3.1)	破片			
51号住居跡	195	24	88、170	黒色土器？	脚高台付坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(8.4)	(3.0)	破片			
51号住居跡	195	25	229、一括	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	—	(2.5)	破片			高台部欠
51号住居跡	195	26	124、126、一括	黒色土器？	坏	橙	黒・赤粒	良好	—	4.4	(2.6)	破片	全面へら削り		
51号住居跡	195	27	283、一括	黒色土器？	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(6.6)	(2.2)	破片	回転糸切り痕不明瞭		
51号住居跡	195	28	110、一括、93、108、109、114、115	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	—	(16.8)	—	(3.7)	破片			
51号住居跡	195	29	113、344、355、一括、86、117、一括	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(14.7)	6.2	6.3	1/4	付け高台。回転糸切り	みこみ部に暗文	
51号住居跡	195	30	50住58・74・78・一括	黒色土器	高台付坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(7.5)	(4.8)	1/2	付け高台	内面に花卉状暗文	
51号住居跡	195	31	70、71、72、73、74、342、カマド8・9・16・一括	土師器	壺	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	—	(10.6)	破片		ロク口整形	
51号住居跡	195	32	53、235、287、288、315、324、330、157、161、194、248、56、54	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	15.6	8.6	14.4	3/4	回転糸切り	ロク口整形	
51号住居跡	196	33	97、242、321、330	土師器	羽釜	赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(24.6)	—	(11.1)	破片			内面磨耗
51号住居跡	196	34	51住カマド17・18・一括、50住152・一括	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良	—	(14.0)	(8.7)	破片			
51号住居跡	196	35	127	須恵器	坏	灰白	白・赤粒、石英	良好	(16.0)	—	(3.3)	破片			
51号住居跡	196	36	11	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒、石英	良好	(19.6)	—	(3.2)	破片			
51号住居跡	196	37	14、260	灰釉陶器	皿	灰白	白粒	良好	(12.0)	(6.6)	2.6	1/2	回転糸切り	口縁部内外面に釉	付け掛け、見込み部が赤でつるつるしている、虎渓山1
51号住居跡	196	38	37、121	灰釉陶器	碗	灰白	白・赤粒	良好	—	(7.8)	(3.3)	1/4			大原2
51号住居跡			357、358、359	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	13.4	4.6	4.3	1/2	回転糸切り		
51号住居跡			319、353	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	12.6	—	(3.6)	破片			全面磨耗
51号住居跡			232、303	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	14.0	—	(3.7)	破片			
51号住居跡			30、243、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良好	13.2	—	(3.4)	破片			
51号住居跡			132、133、136	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	13.0	—	(2.7)	破片			
51号住居跡			カマド16	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	12.0	—	(2.7)	破片			
51号住居跡			160	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	13.0	—	(3.2)	破片			
51号住居跡			285	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	11.0	—	(2.4)	破片			
51号住居跡			271	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	12.0	—	(3.2)	破片			
51号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	16.0	—	(2.8)	破片			口縁部が外側に湾曲している
51号住居跡			217、304、308	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	5.0	(3.0)	破片	回転糸切り		住居に伴わないピットの遺物
51号住居跡			159、193、282、289、338	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	5.4	(4.1)	1/2	回転糸切り		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	耳高	底面調整	体部調整	備考
51号住居跡		85	土師器	坏	橙	白・赤粒、 雲母	良好	—	5.4	(1.2)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		107	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英、 小石	良好	—	6.0	(1.8)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		190	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	—	5.0	(1.4)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		119	土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	—	6.0	(0.7)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		36	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	4.4	(1.3)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		180、215、 297	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	6.0	(1.8)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		200	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒	良	—	5.0	(2.0)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		360	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	6.0	(1.5)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		310	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	4.4	(0.9)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		251	土師器	坏	明黄褐	白・赤粒	良	—	6.0	(1.2)	破片	回転ヘラ切り		
51号住居跡		337	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(12.0)	—	(2.0)	破片			
51号住居跡		95	土師器	皿	にぶい 橙	黒・赤粒	良好	(11.0)	(6.0)	1.9	破片			
51号住居跡		139	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.0)	(6.0)	1.6	破片	回転糸切り		
51号住居跡		356、357	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(13.0)	—	(2.7)	破片			
51号住居跡		326	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	(12.0)	—	(1.9)	破片			全面磨耗
51号住居跡		52	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.0)	—	(2.0)	破片			
51号住居跡		281、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(14.0)	—	(1.8)	破片			
51号住居跡		カマド3・一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.0)	—	(1.9)	破片			
51号住居跡		187	土師器	皿	にぶい 橙	白・赤粒	良好	(11.0)	—	(1.4)	破片			
51号住居跡		278、361	土師器	皿	浅黄橙	黒・赤粒	良好	(11.2)	(5.0)	1.8	1/2	回転糸切り		全面磨耗
51号住居跡		191	土師器	皿	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(5.0)	(1.2)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		215	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	—	(5.4)	(2.0)	破片	回転糸切り		
51号住居跡		32	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(6.0)	(1.5)	破片	回転糸切り不明瞭		
51号住居跡		252	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(7.0)	(1.1)	破片	回転ヘラ切り		
51号住居跡		192	土師器	高台 付坏	橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(5.0)	(1.1)	破片	付け高台		高台欠損
51号住居跡		12、309	土師器	高台 付坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒	良好	—	5.2	(0.8)	破片	削り出し高台		
51号住居跡		196	土師器	高台 付坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	—	(6.0)	(1.9)	破片	付け高台		
51号住居跡		一括	土師器	脚高 高台 付坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(8.0)	(2.5)	破片			
51号住居跡		269、一括	土師器	脚高 高台 付坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(8.0)	(2.8)	破片			高台部のみ残存
51号住居跡		268、344、(1 つNO読みと れない)	土師器	脚高 高台 付坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(9.0)	(2.7)	破片			高台部のみ残存
51号住居跡		196、39、62	土師器	鉢?	明褐	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	(32.0)	—	(3.9)	破片			最大器厚1.3cm
51号住居跡		カマド10・ 14・一括	土師器	羽釜	赤褐	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良好	(22.0)	—	(5.0)	破片		内・外面ハケ整形	推定口径28cm
51号住居跡		80、273	黒色土器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒	良好	(13.0)	—	(2.8)	破片			

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	数群	底面調整	体部調整	備考
51号住居跡			102、209	黒色土器	坏	明黄褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.0)	—	(3.4)	破片			
51号住居跡			22、101	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	—	(4.5)	破片			
51号住居跡			241、299	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(14.0)	—	(2.1)	破片			器厚が薄い
51号住居跡			一括	須恵器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(11.0)	—	(2.2)	破片			全面磨耗
52号住居跡	197	1	13、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	4.5	3.9	1/2	全面ヘラ削り		
52号住居跡	197	2	15、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.4)	5.0	3.8	1/2	全面ヘラ削り		
52号住居跡	197	3	2、一括	黒色土器	坏	明黄褐	白・黒・赤粒	良好	(13.6)	6.0	(5.3)	1/3	全面ヘラ削り	内面に暗文	
52号住居跡	197	4	16、17、18、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	11.8	4.0	2.8	1/2	ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
52号住居跡	197	5	19、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	13.0	5.4	2.9	3/4	全面ヘラ削り		
52号住居跡	197	6	11	黒色土器？	皿	にぶい黄褐	白・黒・赤粒	良	13.0	4.9	2.6	完形	全面ヘラ削り		
52号住居跡	197	7	14、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	13.2	4.2	2.1	2/3	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
52号住居跡	197	8	7	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(15.7)	—	(4.2)	破片			
52号住居跡	197	9	一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.2)	(2.3)	破片	木葉痕		
52号住居跡	197	10	一括	土師器	S字状口縁台付壺	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(9.8)	—	(2.1)	破片			
52号住居跡	197	11	一括	須恵器	壺	灰褐	白・赤粒、石英	良好	(21.8)	—	(2.7)	破片			
52号住居跡	197	12	12	須恵器	壺	暗灰	白・黒・赤粒	良	—	(18.0)	(4.9)	破片			
52号住居跡			3、5	土師器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒	良好	—	(4.0)	(2.5)	破片	ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
52号住居跡			カマド一括(3ヶ)	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.0)	(3.2)	破片	全面ヘラ削り	外面下ヘラ削り	
52号住居跡			2、4	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(13.8)	(5.8)	3.7	破片		外面下ヘラ削り	
52号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.8)	—	(2.4)	破片			
52号住居跡			一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(8.0)	(0.8)	破片	回転糸切り		全面磨耗
52号住居跡			6	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.0)	(1.0)	破片	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	
52号住居跡			一括	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(15.8)	—	(2.0)	破片			
52号住居跡			一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.0)	—	(3.0)	破片		内面に暗文	
52号住居跡			9	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(1.5)	破片		内面に暗文	
53号住居跡	198	1	19、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.8)	(6.0)	4.3	1/4			全面磨耗
53号住居跡	198	2	21、22、26、27	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(10.8)	(5.0)	2.4	1/2	回転糸切り		全面磨耗
53号住居跡	198	3	16、一括	土師器	脚高台皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.4)	(6.6)	3.8	1/3			
53号住居跡	198	4	5、17、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(29.5)	—	(6.5)	破片			
53号住居跡	198	5	10	灰釉陶器	皿	灰白	白・黒粒	良好	(14.0)	(7.0)	4.0	破片		口縁部内外面に釉	虎渓山1
53号住居跡	198	6	1、一括	灰釉陶器	皿	灰黄	白・黒粒	良好	(13.0)	(6.1)	2.8	1/3		口縁部内外面に釉	虎渓山1
53号住居跡			24	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	(12.0)	—	(3.4)	破片			
53号住居跡			13	土師器	坏	にぶい黄橙	白・赤粒、石英	良	(12.0)	—	(2.3)	破片			

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	破片	底面調整	体部調整	備考
53号住居跡		一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.0)	(0.7)	破片	全面へら削り		
53号住居跡	6		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、黒雲母、石英	良好	—	(6.5)	(1.1)	破片	回転系切り		
53号住居跡	4		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(5.6)	(1.8)	破片			全面磨耗
53号住居跡	8		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	—	(5.0)	(2.6)	破片	回転系切り		
53号住居跡	27・28		土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(6.5)	(2.4)	破片			
53号住居跡	一括		土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(10.0)	—	(1.7)	破片			
53号住居跡	一括		土師器	皿	橙	黒・赤粒	良好	(9.0)	—	(1.9)	破片			全面磨耗
53号住居跡	20		黒色土器	坏	灰黄	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(5.5)	(1.2)	破片	回転系切り		
54号住居跡	199 1 4		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	11.0	4.4	4.1	2/3	全面へら削り		
54号住居跡	199 2 1		土器	小皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、金雲母	良好	(8.2)	4.5	2.3	2/3	回転系切り		内外面磨耗
54号住居跡	199 3 13		土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒	良	—	(6.6)	(3.1)	破片	周囲へら削り		
54号住居跡	199 4 2、一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.8)	—	(3.4)	破片		外面下に斜へら削りがあるが、小破片のため線が不明	
54号住居跡	5 7、9、10、11		土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(17.3)	—	(5.3)	破片			
54号住居跡	6 ビット1		土器	鍋	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	—	(5.3)	破片			鍋の把手部
54号住居跡	7 14		灰釉陶器	段皿	灰白	白・黒粒、石英	良好	(15.2)	—	(1.3)	破片			口唇部から内面に釉
54号住居跡	15、17		土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(29.0)	—	(7.1)	破片			内外面ハケ整形
55号住居跡	200 1 49、52、一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	11.0	6.3	4.3	一部欠	周囲へら削り	内面に暗文	全面磨耗
55号住居跡	200 2 3		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(10.8)	(5.0)	3.7	破片		内面に暗文	
55号住居跡	200 3 17、一括		土師器	鉢	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.2)	—	(6.4)	破片		内面に暗文	
55号住居跡	201 4 55		土師器	皿	明黄褐	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(1.8)	破片	全面へら削り	外面下回転へら削り	全面磨耗
55号住居跡	201 5 一括		土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良	(17.8)	—	(2.2)	破片			
55号住居跡	201 6 19		土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(16.9)	—	(3.4)	破片			
55号住居跡	201 7 10、16		土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(9.3)	(3.9)	破片	木葉痕		
55号住居跡	201 8 2		土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(7.5)	(8.3)	破片	木葉痕		
55号住居跡	201 9 1、2、8		土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(9.2)	(10.3)	破片	木葉痕		
55号住居跡	201 10 カマド4、ビット1-1		土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、雲母	良	(22.0)	—	(4.1)	破片		ロク口整形	
55号住居跡	201 11 一括		須恵器	坏	灰白	白・黒粒	良	(11.2)	—	(2.4)	破片			全面磨耗
55号住居跡	201 12 48		須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	(7.0)	(2.7)	破片	へら削り		
55号住居跡	201 27、58		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.0)	—	(4.6)	破片		外面下斜へら削り	
55号住居跡	201 38		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(14.0)	—	(3.5)	破片			
55号住居跡	201 25、31、34		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(13.8)	—	(4.1)	破片			全面磨耗
55号住居跡	8		土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良	(13.8)	—	(3.8)	破片			
55号住居跡	59		土師器	坏	にぶい浅黄橙	白・黒・赤粒	良	(11.0)	—	(3.5)	破片		外面下斜へら削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	壁厚	底面調整	体部調整	備考
55号住居跡		54、一括	土師器	坏	にぶい 浅黄橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(6.0)	(2.3)	破片			全面磨耗
55号住居跡		5、26	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良	—	(7.0)	(1.3)	破片			全面磨耗
56号住居跡	202	1 3、4、5、一括	土師器	坏	赤褐	白粒、雲母	良好	(15.0)	5.8	4.8	3/4	回転糸切り		口縁部内外面に煤付着 (灯明皿)
56号住居跡	202	2 25、26、28、 29、一括	土師器	坏	黄褐	白・赤粒、 金雲母	良	(14.6)	5.6	4.0	2/3	回転糸切り、 工具痕？		
56号住居跡	202	3 20	土師器	脚高 高台付？	にぶい 黄橙	白・赤粒	良好	—	(5.6)	(0.8)	破片	貼付け高台		高台部のみ残存
56号住居跡	202	4 31、35、36	土師器	置力 マト	暗褐	白・赤粒、 石英	良好	—	(25.0)	(8.3)	破片		外面はナデ	
56号住居跡	202	5 30	土師器	柱状 高台？	暗褐	白・赤粒、 金雲母	良	—	(7.0)	(2.4)	破片	回転糸切り		高台部のみ残存
56号住居跡	202	6 2	灰釉陶器	碗	灰黄	白・黒・赤 粒	良好	—	(7.4)	(2.4)	破片	回転糸切り	内面に釉	見込み部つるつる、虎溪 山↑
56号住居跡	202	7 23	磁器(青 磁)	皿	灰	白粒	良好	—	(5.6)	(0.9)	破片		内外面に釉	見込み部に御点描文(同 安窯)、12世紀半ば～後半
56号住居跡	202	8 12	磁器(白 磁)	碗	灰白	白・黒・茶 粒	良好	(14.2)	—	(3.2)	破片		内外面に釉、外面下 部無釉	12世紀前半～半ば
56号住居跡		27	土師器	坏	にぶい 黄	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	—	6.0	(1.5)	破片	回転糸切り		
56号住居跡		一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	(5.6)	(1.4)	破片	回転糸切り		
57号住居跡	203	1 9、10、11、 12、13、14	土師器	坏	明黄褐	白・黒・赤 粒	良好	12.2	6.0	3.8	3/4	回転糸切り		
57号住居跡	203	2 17、18、19、 20、25、26、 27、28	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	12.6	5.8	3.5	3/3	回転糸切り		本住居を切っているピッ トの遺物
57号住居跡	203	3 15、カマド2・ 3	黒色土器	鉢	にぶい 黄	白・赤粒、 雲母、石英	良好	—	(4.2)	(5.0)	破片			丸底
57号住居跡	203	4 カマド一括	土師器	壺	にぶい 褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(31.0)	—	(6.4)	破片			
57号住居跡	204	5 8、9	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、雲母、 石英	良	(28.0)	—	(7.6)	破片			
57号住居跡	204	6 カマド4	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(25.0)	—	(8.0)	破片			
57号住居跡	204	7 カマド7	土師器	羽釜	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(20.4)	—	(6.3)	破片			
57号住居跡	204	8 5	須恵器	壺	灰	白・黒・茶 粒、雲母、 石英	良好	—	—	(8.8)	破片			
57号住居跡	204	9 6、7	須恵器	壺	灰	白粒	良	—	—	(5.3)	破片			
57号住居跡	204	10 21、22、23、 24	灰釉陶器	碗	灰白	白・黒粒	良好	(14.0)	—	(3.3)	破片		内外面に釉	口縁部が歪んでいる、本 住居を切っているピッ トの遺物
57号住居跡		カマド一括	黒色土器	鉢	にぶい 黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(3.0)	(2.7)	破片			丸底、3と器形同一
57号住居跡		8、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.8)	—	(2.2)	破片			
57号住居跡		31	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、雲母	良好	—	(7.0)	(2.9)	破片	回転糸切り不 明瞭		
57号住居跡		1、17	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.0)	—	(1.7)	破片			本住居を切っているピッ トの遺物か
57号住居跡		カマド一括	黒色土器	坏	橙	黒・赤粒、 石英	良好	(14.0)	—	(4.0)	破片			
58号住居跡	205	1 17、18、31、 一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	11.4	5.2	4.5	3/4	全面ヘラ削り	内面に暗文	
58号住居跡	205	2 25、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(11.0)	(6.2)	4.7	破片		外面下回転ヘラ削り	
58号住居跡	205	3 28、29、カマ ド4・10・ 14・17	土師器	高台 付坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	15.0	8.0	5.5	2/3	削り出し高台		内面剥離
58号住居跡	205	4 33、34、35、 38、カマド3・ 4・7・17	土師器	蓋	明赤褐	白・黒・赤 粒	良好	16.0	—	(3.6)	3/4			つまみ部欠損

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
58号住居跡	205	5 15、18	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(12.6)	—	(4.3)	破片			
58号住居跡	205	6 20	土師器	壺	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(11.5)	—	(4.4)	破片			
58号住居跡	205	7 14、37、10、18、カマド2・3	土師器	壺	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(19.8)	—	(4.5)	破片		口ク口整形	
58号住居跡	205	8 26、カマド15・19、一括	須恵器	坏	灰	白・黒粒、石英	良好	11.2	6.0	4.2	2/3	回転糸切り		
58号住居跡	205	9 1、2	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良	(20.0)	—	(4.7)	破片		内外面に自然釉	
59号住居跡	206	1 112、113、115、117、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(14.6)	(5.7)	4.0	1/3	回転糸切り		
59号住居跡	206	2 78、82	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、金雲母	良好	(10.4)	(5.4)	2.2	破片			全面磨耗
59号住居跡	206	3 19、20、89、90	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	11.2	4.2	2.3	2/3	回転糸切り		全面磨耗
59号住居跡	206	4 47、52、一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.6)	(5.8)	5.0	1/3	回転糸切り不明瞭		全面磨耗
59号住居跡	206	5 39、一括	土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良好	11.2	5.4	2.1	完形	回転糸切り		全面磨耗
59号住居跡	206	6 104、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.2)	(6.2)	2.3	破片	ヘラ削り？		
59号住居跡	206	7 79、80、81、119、120	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良	(13.2)	(5.8)	3.2	破片	回転糸切り不明瞭		全面磨耗
59号住居跡	206	8 70、71	黒色土器	坏	橙	白・黒粒、石英	良好	—	(5.4)	(2.1)	破片			
59号住居跡	206	9 28、29、72、110、111、一括	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	(15.4)	5.4	5.7	1/2	回転糸切り		全面磨耗
59号住居跡	206	10 32、36、37、40	黒色土器	高台付坏	黒褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.2)	(6.8)	6.2	1/3	回転糸切り、付け高台		内外面黒
59号住居跡	206	11 102	土師器	手捏ね土器	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	4.5	—	2.9	ほぼ完形			丸底
59号住居跡	207	12 カマド19	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(13.8)	—	(4.0)	破片			
59号住居跡	207	13 カマド7・10	土師器	壺	にぶい明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(15.2)	—	(4.4)	破片			
59号住居跡	207	14 カマド1	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(29.0)	—	(7.9)	破片			
59号住居跡	207	15 100、カマド7	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(30.0)	—	(5.0)	破片			
59号住居跡	207	16 4、5、6、11、14、一括	土師器	壺	にぶい明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(30.0)	—	(14.5)	破片			
59号住居跡	207	17 67	土師器	羽釜	赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	—	(5.5)	破片			推定口径29.8cm
59号住居跡	207	18 4、一括	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(11.8)	破片			
59号住居跡	207	19 64	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒	良好	—	—	(7.7)	破片			
59号住居跡	207	20 41	須恵器	壺	灰	白粒、石英	良好	—	—	(5.8)	破片			
59号住居跡	207	21 85、86	灰釉陶器	碗	灰白	白・黒粒	良好	(19.0)	—	(4.5)	破片		口縁部内外面に釉	付け掛け
59号住居跡	207	22 18、65	灰釉陶器	碗	灰白	白・黒粒	良好	—	(7.0)	(3.1)	破片	回転ヘラ切り		体部外面高台部内・見込み部が赤、虎渓山1
59号住居跡	207	23 101	緑釉陶器	皿	灰白	白・黒粒	良好	—	(9.0)	(1.7)	破片		全面に釉	黒笹90
59号住居跡		30、31、48、49、51	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	—	(4.2)	破片			
59号住居跡		114	土師器	坏	灰褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.0)	—	(4.2)	破片			内外面荒れている
59号住居跡		1	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(6.0)	(2.0)	破片	回転糸切り		
59号住居跡		25、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.0)	(1.6)	破片	木葉痕		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考	
59号住居跡		3、2	黒色土器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(7.0)	(1.9)		破片			
60号住居跡	208	1	132、133、139	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.9	5.2	4.3	完形	全面ヘラ削り		
60号住居跡	208	2	カマド28・33	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.6)	(6.0)	4.9	1/3	回転糸切り		
60号住居跡	208	3	21	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(13.8)	—	(4.0)	破片	内面に暗文		
60号住居跡	208	4	19、40	土師器	皿	にぶい赤褐	白・黒・赤粒	良好	(11.8)	(5.0)	2.6	破片	ヘラ削り		
60号住居跡	208	5	8、9、10、26、一括、カマド22	土師器	皿	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.8)	(4.3)	2.8	1/2	全面ヘラ削り		
60号住居跡	208	6	19、22、23	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	(12.8)	(5.6)	2.2	破片			
60号住居跡	208	7	30、カマド1・一括	土師器	甕	赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(33.1)	—	(12.1)	破片			
60号住居跡	208	8	27、148	土師器	甕	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(30.0)	—	(6.7)	破片			
60号住居跡	209	9	カマド3・23・31・32	土師器	甕	橙	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	(31.0)	—	(16.8)	破片			
60号住居跡	209	10	12	土師器	甕	灰褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(2.1)	破片	木葉痕		
60号住居跡	209	11	カマド11・26	土師器	甕	赤褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(4.1)	破片	木葉痕		
60号住居跡	209	12	カマド5	土師器	甕	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(4.0)	破片	木葉痕		
60号住居跡	209	13	134、136、カマド9・一括	土師器	甕	にぶい橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	8.0	(10.3)	破片	回転糸切り	口クロ整形	
60号住居跡	209	14	カマド24・34	須恵器	甕	灰	白・黒・赤粒	良好	—	—	(8.7)	破片			
60号住居跡	209	15	13、15	灰釉陶器	皿	灰白	白・黒粒	良好	—	(7.0)	(1.7)	破片	内外面に釉	見込み部に重ね焼き痕・赤・つるつるしている、黒笹90-2	
60号住居跡	209	16	36	磁器(白磁)	碗	灰白	白・黒粒	良好	—	—	—	破片	内外面に釉、内面に櫛目文	12世紀前半～半ば	
60号住居跡			カマド一括(4ヶ)	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.0)	(4.4)	破片	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文		
60号住居跡			33、131	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(4.5)	(1.2)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
60号住居跡			11	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.0)	(0.9)	破片	全面ヘラ削り		
60号住居跡			カマド一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(3.1)	破片	外面下斜ヘラ削り		
60号住居跡			カマド15	土師器	皿	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	—	(2.0)	破片	外面下斜ヘラ削り		
60号住居跡			24	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	(13.0)	—	(2.1)	破片	外面下斜ヘラ削り	11と同一か	
60号住居跡			24	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	(13.0)	—	(1.9)	破片			
60号住居跡			カマド37	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(13.0)	—	(2.4)	破片	外面下斜ヘラ削り		
60号住居跡			2	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(4.5)	破片	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文		
60号住居跡			カマド一括	黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.8)	—	(2.9)	破片			
60号住居跡			カマド一括	須恵器	坏	灰	白・黒・赤粒	良好	—	(5.5)	(0.6)	破片	回転糸切り		
61号住居跡	210	1	カマド15	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	10.9	5.0	4.2	一部欠	周囲ヘラ削り	内面に暗文	みこみ部剥離
61号住居跡	210	2	71、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	10.6	5.4	4.2	3/4	回転糸切り不明瞭	内面に暗文	器面が荒れている
61号住居跡	210	3	ビット1-1・4	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.0)	(5.0)	4.1	破片	周囲ヘラ削り	内面に暗文	
61号住居跡	210	4	126	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.6	5.2	4.4	一部欠	周囲ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	残存	底面調整	体部調整	備考	
61号住居跡	210	5	カマド18	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.5	5.4	4.4	完形	全面ヘラ削り	内面に暗文		
61号住居跡	210	6	71、72	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.3)	(5.2)	4.5	1/3	周面回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り、内面に暗文		
61号住居跡	210	7	128	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	11.0	5.2	4.3	完形	周面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	全面磨耗	
61号住居跡	210	8	53、64、65、68、69、70、76、77、79、80、82、84、85、89、90、92	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	15.5	8.3	6.6	完形	回転ヘラ削り、削り出し高台			
61号住居跡	210	9	45、46、49、50、51、52、66、69、74、75、84、85、86、87、88、91、138、139	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	15.2	8.0	6.3	完形	回転ヘラ削り、削り出し高台	外面下回転ヘラ削り		
61号住居跡	210	10	カマド14・一括	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.8)	(7.4)	5.6	破片	削り出し高台		外面が荒れている	
61号住居跡	210	11	152、153、155、156	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	16.0	(6.2)	2.3	3/4	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り		
61号住居跡	210	12	54、55、56、57、58、59、60、73、76、77、80、81、82、83、78	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良好	17.2	—	4.1	完形				
61号住居跡	210	13	70、94、95、97、98、102、103、106、120、123、125、127、142、144、149、154、158、159、160、161、162、カマド1・17・19・20・21・23・24	土師器	壺	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	25.2	9.4	36.7	完形	回転糸切り	ロクロ整形		外面の一部に煤付着
61号住居跡	210	14	カマド5・16・一括	須恵器	高台付坏	灰	白・黒粒、石英	良好	16.5	8.4	6.5	一部欠	削り出し高台			
61号住居跡	210	15	93、70住一括	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良好	—	9.3	(4.4)	破片	回転糸切り		底部内面に自然釉	
61号住居跡	210	16	47	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒	良	—	—	(8.5)	破片				
61号住居跡			カマド一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(10.2)	—	(3.4)	破片		内面に暗文		
61号住居跡			42	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(3.2)	破片		外面下斜ヘラ削り		
61号住居跡			カマド9	須恵器	壺	灰白	白・黒・赤粒、石英	良	—	—	(6.6)	破片		外面タタキ		
63号住居跡	211	1	1	土師器	皿	褐	白・黒粒、金雲母	良好	(13.6)	(9.0)	1.8	1/4		内面ヘラ削り		
64号住居跡	212	1	153、155、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(12.0)	(6.0)	4.5	破片			全面磨耗	
64号住居跡	212	2	17、98、143	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	(4.4)	4.1	1/4			全面磨耗	
64号住居跡	212	3	55、56、59	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(11.2)	(5.2)	4.1	1/4	回転糸切り不明瞭			
64号住居跡	212	4	64、77	土師器	高台付坏	橙	黒・赤粒、石英	良好	—	(7.8)	(2.1)	破片	削り出し高台			
64号住居跡	212	5	1、69、一括	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(19.2)	(9.6)	7.0	1/4	削り出し高台	内面に暗文		
64号住居跡	212	6	105、113、147、一括、14溝一括	土師器	皿	にぶい橙	白・赤粒	良好	(14.2)	(5.4)	2.7	3/4	回転ヘラ削りか	外面下回転ヘラ削り		
64号住居跡	212	7	86、163	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	14.0	5.0	2.7	2/3	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り		
64号住居跡	212	8	64、83、14溝(M-138)	土師器	皿	明黄褐	白・黒・赤粒	良好	14.0	5.0	3.2	2/3	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り		
64号住居跡	212	9	154	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(13.6)	(6.8)	2.3	1/4	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り、内面に渦巻状暗文		
64号住居跡	212	10	70	土師器	壺	にぶい黄橙	白・黒粒、石英	良	(15.4)	—	(4.7)	破片		ロクロ整形		
64号住居跡	212	11	110	土師器	壺	にぶい褐	雲母、石英	良好	(22.5)	—	(3.8)	破片		内外面ハケ整形		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	厚	底面調整	体部調整	備考
64号住居跡	212	12	12、33、35、103、109、135、142、151、125、130、134、144	土師器	壺	明褐	白・黒粒、雲母、石英	良好	—	(7.4)	(35.5)	破片	木葉痕	内外面ハケ整形
64号住居跡	212	13	49、50、51、74、52、一括	土師器	壺	明赤褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(6.0)	破片	木葉痕	
64号住居跡	212	14	28、39、一括、7、8、11、16、40、44	土師器	壺	赤褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(24.4)	—	(21.7)	破片		内面に輪積み痕
64号住居跡	213	15	30、32、38、一括	土師器	壺	灰黄	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(26.8)	—	(19.8)	破片		
64号住居跡	213	16	68、171、61、60、14溝(M-189)、一括	土師器	壺	にぶい褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	—	8.6	(5.1)	破片	木葉痕	
64号住居跡	213	17	108、109、110、111、132、133、166、138	土師器	壺	褐	白・黒粒、雲母、石英	良好	—	7.6	(9.0)	破片	木葉痕	
64号住居跡			137、151	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良好	(16.4)	—	(4.0)	破片		全面磨耗
64号住居跡			一括(2ヶ)	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	(12.2)	—	(3.2)	破片		外面下斜ヘラ削り
64号住居跡			75	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.0)	—	(4.8)	破片		全面磨耗
64号住居跡			一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.2)	(2.3)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文
64号住居跡			72、M-138	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.0)	—	(3.0)	破片		全面やや磨耗
64号住居跡			74、79、M-138	土師器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	良好	—	(5.0)	(2.5)	破片	ヘラ削り	全面やや磨耗
64号住居跡			65	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(10.0)	—	(2.7)	破片		全面磨耗
64号住居跡			94	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	(11.4)	—	(2.3)	破片		全面磨耗
64号住居跡			78	土師器	皿	にぶい黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	(3.3)	(1.8)	破片		全面磨耗
64号住居跡			69	土師器	皿	にぶい橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(6.0)	(0.9)	破片	ヘラ削りか？	全面やや磨耗
64号住居跡			26、131、14溝(M-138)、一括	土師器	高台付坏	にぶい橙	黒・赤粒	良好	—	(10.0)	(2.1)	破片	削り出し高台	
64号住居跡			152	土師器	壺	にぶい橙	白・赤粒	良好	—	(9.0)	(3.6)	破片		ロク口整形
64号住居跡			63、M-138	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(25.6)	—	(9.2)	破片		内外面ハケ整形、内面に指頭痕
65号住居跡	214	1	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	(5.0)	4.0	1/3	全面ヘラ削り	
65号住居跡	214	2	1	土師器	皿	褐	白・黒粒、雲母	良好	8.4	4.0	2.1	一部欠	回転糸切り	
65号住居跡	214	3	5、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、黒・金雲母	良	—	6.2	(2.6)	破片	回転糸切り、工具痕？	ロク口整形
65号住居跡	214	4	2	土師器	置力マド	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(25.0)	(4.8)	破片		内面に輪積み痕
65号住居跡	214	5	一括	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒	良	—	—	(3.4)	破片		外面に自然釉、内面にオサエ
65号住居跡	214	6	一括(大)	須恵器	壺	灰	白・赤粒、石英	良	—	—	(9.7)	破片		外面にタタキ、内面にオサエ
65号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・赤粒	良	—	(5.4)	(1.4)	破片	ヘラ削り	内面に暗文 全面磨耗
65号住居跡			一括	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	—	(5.8)	(0.8)	破片	回転ヘラ削り	下回転ヘラ削り 全面磨耗
65号住居跡			一括	黒色土器	坏	にぶい褐	白・黒・赤粒	良好	(13.4)	—	(2.4)	破片		
65号住居跡			一括(小)	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良	—	—	(5.9)	破片		外面にタタキ
66号住居跡	215	1	6、7、8、17	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	10.3	6.0	4.0	完形	周囲ヘラ削り	内面に暗文
66号住居跡	215	2	1、2、3、4、11、12、13、16	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	11.0	5.7	4.4	3/4	全面ヘラ削り	内面に暗文

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
66号住居跡	215	3	カマド一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.3)	(5.0)	4.2	破片		外面下横ヘラ削り
66号住居跡	215	4	18、21	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	(26.0)	—	(5.2)	破片		
66号住居跡	215	5	カマド13	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	—	(9.6)	(13.8)	破片	木葉痕	
66号住居跡	215	6	カマド12・19・21	土師器	壺	黒褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.4)	(21.8)	破片	木葉痕	内面に輪積み痕
66号住居跡	216	7	カマド1・2・4・8・9・14・16一括	土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	24.4	(8.0)	35.7	1/2	木葉痕	内外面ハケ整形
66号住居跡	216	8	9、70住36、一括	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(14.9)	破片		外面にタタキ
66号住居跡		22		土師器	坏	明褐	白・黒・赤粒、黒雲母、石英	良好	—	(5.0)	(0.3)	破片	全面ヘラ削り	
67号住居跡	217	1	カマド35一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	11.7	(6.3)	4.4	3/4		
67号住居跡	217	2	6、カマド1・32・34一括	土師器	壺	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	良好	—	—	(6.8)	破片		ロク口整形
67号住居跡	217	3	5、11、ピット1-1・2・3・4・6・7、カマド2・7・11・13・15・16・17・19・23・26・30・37・38・39一括	土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良好	23.0	—	(22.9)	1/2		
67号住居跡	217	4	カマド36	須恵器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	不良	11.5	5.7	4.3	完形	回転糸切り	
67号住居跡	217	5	8	須恵器	坏	灰	黒粒、石英	良好	(11.0)	(6.0)	3.9	破片	回転糸切り	
67号住居跡	217	6	2	須恵器	坏	灰黄	黒・赤粒、石英	良	11.0	5.0	4.3	完形	回転糸切り	
68号住居跡	218	1	79	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	10.7	5.5	4.7	一部欠	回転糸切り	全面やや磨耗
68号住居跡	218	2	61、62、64、65、75	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良	(12.2)	(6.0)	4.6	1/2	削り出し高台	全面やや磨耗
68号住居跡	218	3	50、52、68、70、一括	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒	良	(12.0)	(6.0)	5.6	1/2	削り出し高台	全面やや磨耗
68号住居跡	219	4	15	土師器	坏	灰褐	白・黒・赤粒、石英	良	(10.8)	(6.0)	4.3	1/4	周面ヘラ削り	内面に暗文 底面に刻書
68号住居跡	219	5	78	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	11.0	6.5	4.9	一部欠	回転糸切り	外面下回転ヘラ削り、内面に暗文 全面やや磨耗
68号住居跡	219	6	74	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	11.2	5.0	4.2	完形	回転糸切り	内面に暗文 全面やや磨耗
68号住居跡	219	7	76、89、90、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.0)	(7.0)	2.8	1/3		内面に暗文 全面やや磨耗
68号住居跡	219	8	24、25、30、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.5)	6.0	2.7	1/2	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り
68号住居跡	219	9	66、71、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(16.0)	3.0	3.2	1/4		全面磨耗
68号住居跡	219	10	78、80、89、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	15.5	8.0	3.5	完形	ヘラ削り	
68号住居跡	219	11	9、27、29、81	土師器	鉢	橙	白・黒・赤粒	良	(17.0)	(7.0)	6.6	1/4	回転糸切り	全面やや磨耗
68号住居跡	219	12	10、11、12	土師器	蓋	明褐	白・黒・赤粒	良好	(18.0)	—	3.2	破片		
68号住居跡	219	13	84	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良	(17.0)	—	(2.5)	破片		全面やや磨耗
68号住居跡	219	14	カマド20	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良好	(17.0)	—	(1.4)	破片		全面やや磨耗
68号住居跡	219	15	36、46、48、49、77、一括	土師器	壺	明褐	赤粒、石英	良好	(24.0)	—	(10.8)	破片		ロク口整形
68号住居跡	219	16	36、37	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.0)	(6.5)	8.3	2/3		ロク口整形
68号住居跡	219	17	カマド1・7・8・19一括	土師器	壺	赤褐	黒粒、金雲母、石英	良	—	8.0	(7.6)	破片	木葉痕	
68号住居跡	219	18	カマド15・22	土師器	壺	にぶい褐	赤粒、石英	良	—	(8.0)	(9.3)	破片		ロク口整形

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	口径	底面調整	体部調整	備考	
70号住居跡	223	12	ピット一括、カマド一括	須恵器	蓋	灰	白・黒・赤粒	良好	(16.5)	—	(2.4)	破片			
70号住居跡	223	13	ピット2	須恵器	蓋	灰	白・黒・赤粒、石英	良好	(16.5)	—	(1.2)	破片			
70号住居跡	223	14	51、一括	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良好	—	—	(5.2)	破片	外面にタタキ		
70号住居跡	223	15	18	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(5.7)	破片	外面にタタキ・自然釉		
70号住居跡	223	16	6、一括	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(6.2)	破片	外面にタタキ		
70号住居跡	223	17	34、35	須恵器	壺	灰	白・黒・赤粒	良好	—	—	(8.9)	破片	外面に自然釉		
70号住居跡	223	18	11、一括	灰釉陶器	皿	灰白	白・黒・赤粒	良好	(13.0)	(6.4)	2.3	1/3	内外面に釉	付け掛け、見込み部に重ね焼き痕、虎渓山1	
70号住居跡	223	19	17	灰釉陶器	皿	灰黄	白・黒粒	良好	—	(7.6)	(1.5)	破片	内面に釉	篠岡4	
70号住居跡			一括(7ヶ)	土師器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、雲母、石英	良好	(15.0)	—	(4.3)	破片			
70号住居跡			53	土師器	坏	明褐	黒・赤粒、石英	良	(13.0)	—	(3.0)	破片			
70号住居跡			5、ピット2	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	6.0	(3.5)	3/4		全面磨耗	
70号住居跡			20	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	—	6.5	(2.7)	1/2	回転糸切り		
70号住居跡			21	土師器	坏	橙	黒・赤粒、石英	良	—	6.5	(2.6)	1/4	回転糸切り不明瞭	全面磨耗	
70号住居跡			カマド8	土師器	坏	橙	黒・赤粒、雲母	良好	—	(6.0)	(1.5)	破片	回転糸切り不明瞭	全面磨耗	
70号住居跡			15	土師器	皿	橙	黒・赤粒、石英	良好	—	(6.0)	(1.4)	破片	回転糸切り不明瞭	全面磨耗	
70号住居跡			72、ピット一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	(15.0)	—	(2.6)	破片			
71号住居跡	224	1	カマド7	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(23.6)	—	(2.3)	破片			
71号住居跡	224	2	一括	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(23.6)	—	(2.5)	破片			
71号住居跡	224	3	一括、72住99	須恵器	?	灰	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(7.8)	(6.8)	破片	回転糸切り		
72号住居跡	225	1	86、91、93、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(14.2)	6.4	4.8	1/2	周囲へラ削り		
72号住居跡	225	2	87、95、一括、13	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	14.6	5.4	4.8	2/3	全面へラ削り		
72号住居跡	225	3	44、46、48、一括	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(18.0)	(6.0)	6.2	2/3			
72号住居跡	225	4	35、38、一括	黒色土器	高台付坏	にぶい黄橙	白・黒粒、石英	良	(14.6)	6.2	5.1	2/3	付け高台	内面に暗文	38は内面が黒ではないが二次焼成のためか、甲斐型ではない
72号住居跡	225	5	11、一括	土師器	坏	橙	白・赤粒、石英	良好	(12.8)	(5.0)	3.7	1/4	不明	全面磨耗	
72号住居跡	225	6	68	土師器	高台付坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(7.8)	(3.0)	破片	削り出し高台、回転糸切り		
72号住居跡	225	7	88、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(13.0)	(5.4)	3.4	1/3			
72号住居跡	225	8	85	黒色土器	坏	にぶい橙	白・赤粒、石英	良好	(12.8)	—	(4.0)	破片			
72号住居跡	225	9	71、一括	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(12.0)	—	(2.0)	破片			
72号住居跡	225	10	22	土師器	蓋	橙	白・赤粒	良好	(16.8)	—	(1.6)	破片			
72号住居跡	225	11	13	土師器	皿	橙	白・赤粒	良好	(13.0)	—	(1.8)	破片			
72号住居跡	225	12	17、102	土師器	壺	暗褐	白・黒・赤粒、金雲母、小石	良	(17.2)	—	(7.3)	破片			
72号住居跡	225	13	73、一括(1ヶNo不説)	土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良	(24.6)	—	(10.2)	破片			
72号住居跡	226	14	72、80、90、92、94、109、110、一括	土師器	壺	褐	白・黒粒、金雲母、石英	良	(34.8)	—	(11.4)	破片			
72号住居跡	226	15	49	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	(16.0)	(5.6)	破片	外面にタタキ		
72号住居跡	226	16	20、28、一括	土師器	羽釜	褐	白・黒粒、雲母、石英	良好	(20.4)	—	(5.8)	破片		口径25.3cm	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考		
72号住居跡	226	17	一括	灰釉陶器	碗	灰黄	白・黒粒	良好	(13.0)	—	(4.0)	破片	内外面に釉			
72号住居跡	226	18	33	灰釉陶器	碗	灰白	白・黒粒	良好	(18.0)	—	(3.8)	破片	内外面に釉			
72号住居跡	226	19	56	灰釉陶器	瓶	灰黄	白・黒粒、石英	良好	—	(19.6)	(5.7)	破片	外面に釉	黒笹90		
72号住居跡		42、	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(15.6)	(6.0)	4.5	破片	不明	外面下斜ヘラ削り、内面に暗文		
72号住居跡		36		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.2)	—	(3.0)	破片		外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		10		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	—	(3.5)	破片		外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		24、	一括	土師器	坏	橙	白・赤粒	良	—	(6.0)	(2.6)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		2、7、8		土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(5.0)	(1.6)	破片	不明	外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		77		土師器	坏	にぶい褐	白・赤粒	良好	—	(5.0)	(1.5)	破片		外面下斜ヘラ削り、内面に暗文		
72号住居跡		31		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(4.2)	(1.0)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		97		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(3.2)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		58		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.6)	(0.6)	破片	周囲ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		79		土師器	坏	橙	白・赤粒	良好	—	(6.0)	(0.6)	破片	回転糸切り	内面に僅かに暗文		
72号住居跡		84、	一括	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.0)	—	(3.6)	破片		外面下斜ヘラ削り		
72号住居跡		15、18		黒色土器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.4)	—	(2.3)	破片		外面下斜ヘラ削り		
73号住居跡	227	1	1、5	土師器	皿	にぶい褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	9.0	4.0	2.7	一部欠	回転糸切り			
73号住居跡	227	2	3	土師器	高台付?	橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	—	(2.4)	破片				
73号住居跡	227	3	5	土師器	置力マド	橙	白・赤・黒粒、雲母、石英	良好	—	(21~30)	(4.5)	小破片				
73号住居跡		一括		土師器	皿	褐	白・黒・赤粒、金雲母	良好	—	—	(1.7)	破片		内面が黒		
73号住居跡		一括		土師器	皿	にぶい褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(8.0)	—	(1.5)	破片				
73号住居跡		一括		土師器	皿	にぶい褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	(9.0)	—	(0.8)	破片				
73号住居跡		4		須恵器	壺	褐灰	白・赤粒、石英	良好	—	—	(2.8)	破片				
74号住居跡	228	1	70、72、	一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(12.4)	(6.9)	4.5	破片	ヘラ削り	内面に暗文	全面荒れている、底面に刻番
74号住居跡	228	2	一括(4ヶ)		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	(5.0)	3.9	破片			
74号住居跡	228	3	カマド9		土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、石英	良	(11.2)	—	(6.8)	破片		ロク口整形	
74号住居跡	228	4	45、46、47、61		土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(21.6)	—	(9.1)	破片		ロク口整形	
74号住居跡	228	5	90、カマド一括		土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(22.6)	—	(2.1)	破片		ロク口整形	
74号住居跡	228	6	33、43、47、56、58、カマド一括		土師器	壺	明褐	白・黒・赤粒、石英、小石	良	(16.0)	—	(10.5)	破片		ロク口整形	
74号住居跡	228	7	11、60、カマド一括		土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(21.4)	—	(6.3)	破片		ロク口整形	
74号住居跡	228	8	11、12、カマド4・9		土師器	壺	黒褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(7.0)	(15.9)	破片	木葉痕		
74号住居跡	228	9	20、28、33、49、50、65、一括		土師器	壺	にぶい橙	白・黒・赤粒、石英	良	—	(8.0)	(7.5)	破片		ロク口整形	
74号住居跡	228	10	64		須恵器	坏	灰	白・黒粒	良好	(10.0)	—	(3.3)	破片			
74号住居跡		79、82、	一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	5.4	(2.5)	破片	周囲ヘラ削り		
74号住居跡		一括			土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	—	(5.4)	(2.5)	小破片	ヘラ削り	外面に斜ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
74号住居跡		44、48、23、一括	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	—	(4.4)	破片		口クロ整形	
74号住居跡		一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(10.0)	—	(3.1)	破片			剥離部分が多い
74号住居跡		一括	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(10.2)	—	(3.3)	破片			
75号住居跡	229	1 一括	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(9.9)	—	(4.7)	破片			
75号住居跡	229	2 一括	土師器	坏	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良	(11.4)	(5.0)	(5.2)	1/4	ヘラ削り	内面に暗文	
75号住居跡	229	3 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(12.8)	—	(4.4)	破片			
75号住居跡	229	4 土器集中48	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(6.0)	(2.9)	破片	ヘラ削り	内面に暗文	
75号住居跡	229	5 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(5.6)	(1.4)	破片	回転糸切り	内面に暗文	
75号住居跡	229	6 土器集中47	土師器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.6)	—	(3.0)	破片			
75号住居跡	229	7 土器集中40・44	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(14.7)	—	(3.9)	破片			
75号住居跡	229	8 土器集中28	土師器	坏	浅黄橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(11.6)	—	(2.7)	破片			
75号住居跡	229	9 土器集中一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良	(13.7)	—	(2.8)	破片			
75号住居跡	229	10 12、13、14、 一括、78住力 マド一括	土師器	坏	褐灰	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良	—	(5.0)	(3.5)	破片	全面ヘラ削り		
75号住居跡	229	11 カマド一括	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.0)	—	(3.7)	破片			
75号住居跡	229	12 土器集中1・一 括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(12.7)	(3.0)	2.3	1/2	全面ヘラ削り		
75号住居跡	229	13 8、カマド2・ 7・11、土器集 中3・7・8・ 12・14・17・ 19・25・31・ 32・35・43・ 46・5	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、金・黒 雲母、石英	良好	30.6	(9.0)	32.1	2/3	木葉痕	内外面ハケ整形	
75号住居跡	229	14 土器集中27・ 37・38・43	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、黒・金 雲母、石英	良好	(28.0)	—	(10.5)	破片			
75号住居跡	229	15 カマド8・9・ 13・16・一括、 土器集中21・ 23・30・34・ 45、78住カマ ド一括	土師器	壺	橙	白・黒・赤 粒、黒・金 雲母、石英	良好	(25.2)	—	(20.1)	破片			胸部に焼成後内面から貫 通孔を開けている
75号住居跡	229	16 土器集中一括、 78住18、22	土師器	壺	褐灰	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	(10.0)	(6.8)	破片	回転糸切り	口クロ整形	
75号住居跡	230	17 土器集中11・ 12・13・14・ 22・24・33、 カマド一括、 78住カマド一 括	土師器	置力 マド	赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	(26.6)	(25.0)	25.0	破片			径4.8cmの把持孔1
75号住居跡	230	18 土器集中10	土師器	置力 マド	赤褐	白・黒・赤 粒、金雲母、 石英	良好	—	—	—	破片			底部のみ残存
75号住居跡	230	19 6	土師器	壺	にぶい 赤褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	—	—	(3.4)	破片		外面にタタキ	
75号住居跡		土器集中一括	黒色土器	坏	にぶい 橙	白・黒・赤 粒	良好	(13.0)	—	(3.4)	破片			
76号住居跡	231	1 2、3、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	10.4	5.2	4.2	完形	周囲ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り、 内面に暗文	
76号住居跡	231	2 1、(一括?)	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	—	10.4	5.0	4.2	完形	周囲ヘラ削り	内面に暗文	器形が歪んでいる
76号住居跡	231	3 21	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	—	4.8	(2.3)	破片			全面荒れている
76号住居跡	231	4 13、14、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤 粒	良好	(11.0)	(6.0)	4.5	1/3	不明	内面に暗文	
76号住居跡	231	5 18	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.2)	—	(2.8)	破片			
76号住居跡	231	6 12、24、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤 粒、金雲母	良好	—	(6.4)	(0.6)	破片		内面に暗文	
76号住居跡	231	7 25、一括	土師器	皿	褐	白・黒・赤 粒、石英	良好	(15.4)	6.5	3.0	2/3	回転ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	胎厚	底面調整	体部調整	備考	
76号住居跡	231	8	カマド2・4・一括	土師器	高台付坏	黄橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(17.0)	—	(7.0)	破片		外面下回転ヘラ削り	
76号住居跡	231	9	カマド1	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(23.0)	—	(8.5)	破片			
76号住居跡	231	10	6、7、15、8、10、16、一括	土師器	円筒形土器	明赤褐	白・黒粒、石英	良好	—	—	(10.5)	破片			
77号住居跡	232	1	35	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.9)	—	(3.8)	破片		内面に暗文	
77号住居跡	232	2	34、36、37、一括	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(13.2)	5.8	4.5	2/3	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	全面磨耗、器形が歪んでいる
77号住居跡	232	3	13、22	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(10.6)	(4.8)	3.9	破片	ヘラ削り		
77号住居跡	232	4	2、49	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(16.2)	—	(5.9)	破片		外面下回転ヘラ削り、内面に暗文	口縁部内外面荒れている
77号住居跡	232	5	42、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	12.8	3.2	2.5	一部欠	回転糸切り	外面下斜ヘラ削り	
77号住居跡	232	6	4、48	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(16.4)	5.8	2.6	3/5	ヘラ削り	外面下回転ヘラ削り、内面に暗文	
77号住居跡	233	7	8、9、12、一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(14.6)	—	(3.4)	破片			
77号住居跡	233	8	14	土師器	蓋	橙	白・黒・赤粒	良好	—	—	(2.1)	破片			
77号住居跡	233	9	30	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良好	(14.9)	—	(2.0)	破片			
77号住居跡	233	10	24、39、20、一括	須恵器	坏	灰白	白・黒・赤粒	不良	(11.9)	(6.0)	4.0	破片	回転糸切り不明瞭		
77号住居跡	233	11	7、80住9、40住一括	須恵器	高台付坏	灰	白・黒粒、石英	良好	—	(7.2)	(4.2)	破片	削り出し高台、回転ヘラ削り		
77号住居跡	233	12	77住10、一括	須恵器	凸帯付四耳壺	暗灰	白・黒粒、石英	良	—	—	(10.2)	破片		凸帯上部に自然釉、下部にタタキ	
77号住居跡		5		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(11.6)	—	(3.3)	破片		内面に暗文不明瞭	全面磨耗
77号住居跡		27、一括		土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(12.8)	—	(4.0)	破片			
77号住居跡		56、65、一括		土師器	壺	にぶい褐	白・黒・赤粒、石英	良好	(18.0)	—	(4.3)	破片		口クロ整形か	
77号住居跡		38、50、一括		須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良	—	—	(7.6)	破片		外面タタキ、内面オサエ	
77号住居跡		41		須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良好	—	—	(4.2)	破片		外面タタキ	
78号住居跡	234	1	5	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(12.4)	(8.0)	4.5	破片	不明		
78号住居跡	234	2	12、17、20	土師器	壺	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	(25.0)	—	(6.5)	破片		口クロ整形	
78号住居跡	234	3	15、一括、カマド4	土師器	壺	橙	白・黒粒、石英	良	(25.4)	—	(3.0)	破片		口クロ整形	
78号住居跡	234	4	16、一括	須恵器	坏	浅黄	白・黒・赤粒、石英	良	(11.6)	5.6	4.1	1/2	回転糸切り不明瞭		
78号住居跡	234	5	10、11、14、一括	須恵器	坏	浅黄	白・黒・赤粒、石英	不良	(12.2)	5.4	3.8	2/3	回転糸切り不明瞭		
78号住居跡	234	6	4	須恵器	坏	灰	白・黒粒、石英	良好	—	(7.0)	(1.5)	破片	回転糸切り		
78号住居跡	234	7	6	須恵器	壺?	灰	白・黒・赤粒、石英	良	—	—	(3.5)	破片			
78号住居跡			カマド一括(2ケ)	土師器	坏	浅黄・橙	白・黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(3.0)	破片			
78号住居跡			一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	4.0	(2.5)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
78号住居跡			一括(9ケ)	土師器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	4.8	(1.6)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
78号住居跡			カマド一括	土師器	坏	暗灰黄	白・赤粒	良	—	(4.8)	(0.9)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
78号住居跡			カマド一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(10.6)	—	(2.0)	破片			
78号住居跡			9	黒色土器	坏	浅黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	(7.0)	(2.6)	破片	不明	底面磨耗	
79号住居跡	235	1	86、95、96	土師器	坏	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、雲母	良	(12.0)	(3.5)	3.2	破片	ヘラ削り		

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	掛	底面調整	体部調整	備考
79号住居跡	235	2	45、56、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(12.0)	(5.0)	5.0	1/3			
79号住居跡	235	3	85、98、106、一括	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	12.5	4.0	5.5	一部欠	全面へら削り		
79号住居跡	235	4	カマド11・12・13・一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(12.0)	4.5	4.4	2/3	へら削り		
79号住居跡	235	5	6、32、一括	土師器	坏	明赤褐	黒・赤粒、石英	良好	12.5	4.0~4.5	4.3	2/3	全面へら削り		
79号住居跡	235	6	36、48、50、51、カマド1・2・3	土師器	坏	にぶい赤褐	黒・赤粒、雲母、石英	—	13.8	—	(5.5)	1/2		外面下斜へら削り	
79号住居跡	235	7	85	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.0)	(3.5)	4.4	1/2	全面へら削り		
79号住居跡	235	8	81	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良	(13.0)	4.5	4.7	2/3	全面へら削り		
79号住居跡	235	9	53、76、82	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(12.5)	(5.0)	3.8	1/3	へら削り		
79号住居跡	235	10	5、一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、石英	良	(11.5)	(5.5)	4.2	1/2	全面へら削り		全面磨耗
79号住居跡	235	11	26、44、60、105	土師器	坏	橙	黒粒、石英	良好	(12.0)	(5.5)	4.5	1/4	回転糸切り		
79号住居跡	235	12	39、98	黒色土器	坏	にぶい褐	白・黒粒、雲母、石英	良好	(14.6)	(8.0)	4.2	破片	回転糸切り		
79号住居跡	235	13	10、77住29	土師器	坏	橙	黒・赤粒、石英	良好	(16.0)	(7.0)	4.8	破片	不明		
79号住居跡	235	14	13、16、一括	土師器	坏	にぶい黄橙	黒・赤粒、石英	良	(13.8)	(4.5)	4.0	1/4	全面へら削り		
79号住居跡	235	15	62、73、102、一括	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	—	(17.0)	5.5	5.9	1/3	全面へら削り		
79号住居跡	235	16	77	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	(12.0)	(3.0)	2.3	1/4	へら削り		
79号住居跡	235	17	64、66、67、72、74、75、103	土師器	皿	橙	黒・赤粒、石英	良	12.4	5.5	2.7	完形	へら削り		
79号住居跡	235	18	37、63、65、68、一括	土師器	皿	橙	黒・赤粒、石英	良好	(12.5)	(3.7)	2.5	1/4	へら削り		
79号住居跡	235	19	100、101	土師器	皿	明赤褐	黒・赤粒	良好	(12.0)	—	(2.7)	破片		器形が歪んでいる	
79号住居跡	235	20	87	土師器	壺	赤褐	赤粒、黒・金雲母、石英	良	(14.0)	—	(4.3)	破片			
79号住居跡	235	21	カマド5・一括	土師器	壺	明赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良	(34.0)	—	(5.3)	破片			
79号住居跡	236	22	17、18	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(28.0)	—	(4.3)	破片			
79号住居跡	236	23	27、カマド14	土師器	壺	にぶい赤褐	黒・赤粒、金雲母	良好	(25.0)	—	(5.7)	破片			
79号住居跡	236	24	7、47、99、一括、カマド14、80住4	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良	(28.0)	—	(12.5)	破片			
79号住居跡	236	25	カマド6・7・一括	土師器	壺	赤褐	赤粒、金雲母、石英	良	—	(9.0)	(6.7)	破片	木葉痕不明瞭		
79号住居跡	236	26	22	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(9.0)	(4.8)	破片	木葉痕		
79号住居跡	236	27	92、一括	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(9.0)	(4.0)	破片	木葉痕		
79号住居跡	236	28	41、カマド一括	土師器	壺	赤褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(8.0)	(7.5)	破片	木葉痕		
79号住居跡	236	29	58、59、69、カマド一括	土師器	壺	にぶい赤褐	金雲母、石英	良	—	8.6	(7.0)	破片	木葉痕		底部内面にナデ
79号住居跡	236	30	57	土師器	壺	赤褐	赤粒、黒・金雲母、石英	良好	—	(5.5)	(2.5)	破片	木葉痕		
79号住居跡	236	31	4	土師器	壺	にぶい橙	赤粒、石英	良	—	—	(10.0)	破片		口クロ整形	
79号住居跡	236	32	28	須恵器	壺	褐灰	白・赤粒、小石	良	—	—	(5.3)	破片		肩部外面に自然軸	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	群	底面調整	体部調整	備考
79号住居跡		24	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(13.0)	—	(3.3)	破片		外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡	236	カマド3・一括	土師器	坏	橙	黒粒、金雲母、石英	良好	(12.0)	—	(3.4)	破片			
79号住居跡		49	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(12.0)	—	(3.5)	破片		外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		カマド一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(14.0)	—	(3.4)	破片		外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		105、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(15.0)	—	(3.0)	破片			
79号住居跡		25、一括	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良	—	4.0	(3.4)	1/3	周囲ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		30	土師器	坏	橙	白・黒粒、石英	良	—	(5.0)	(1.9)	破片	ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		40	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	—	4.5	(1.2)	破片	周囲ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		54	土師器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒	良好	—	(5.0)	(2.3)	破片	全面ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		102	土師器	坏	にぶい褐	黒・赤粒、石英	良好	—	5.3	(1.4)	破片	周囲ヘラ削り	外面下斜ヘラ削り	
79号住居跡		83	土師器	皿	橙	赤粒	良好	(12.5)	—	(2.2)	破片		外面下斜ヘラ削り	
80号住居跡	237	1 12、一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	(11.4)	—	(3.4)	破片		内面に暗文	
80号住居跡	237	2 8	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.4)	(2.0)	破片	周囲ヘラ削り	内面に暗文	
80号住居跡	237	3 10	土師器	坏	黄橙	白・黒・赤粒	良好	—	(8.0)	(1.9)	破片	回転糸切り	内面に暗文	
80号住居跡	237	4 13、14、20、一括	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、石英、小石	良好	(11.2)	(8.8)	15.8	1/2		口クロ整形	
80号住居跡	237	5 19	土師器	鉢	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	18.6	10.4	15.7	完形		口クロ整形	
80号住居跡	238	6 21、一括	土師器	壺	明赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	8.2	(12.2)	破片	木葉痕		
80号住居跡	238	7 6? (番号がはっきりわからない)	土師器	壺	褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(7.8)	(3.6)	破片	不明		
80号住居跡	238	8 18、17	土師器	鉢	橙	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(9.4)	—	(6.8)	破片		内外面に輪積み痕	
80号住居跡	238	9 16	須恵器	壺	褐灰	白・黒・赤粒、石英	良好	(33.8)	—	(4.1)	破片		外面に自然釉	
1号掘立柱建物跡	239	1 ビット5—一括	須恵器	蓋	灰	白・黒粒	良好	(15.0)	—	(2.2)	破片			
7号土坑	240	1 5、8	土師器	坏	橙	黒・赤粒	良	(11.5)	5.0	4.0	1/2	全面ヘラ削り		
7号土坑	240	2 2、6	土師器	皿	にぶい褐	白・黒・赤粒	良	(13.8)	(6.0)	2.3	1/3	全面ヘラ削り		底面刻書「×」
7号土坑	240	3 10	土師器	皿	明赤褐	黒・赤粒	良好	—	(5.0)	(0.3)	破片	回転ヘラ切りか		
7号土坑	240	4 11	須恵器	壺	にぶい褐	白・黒粒	良	—	—	—	破片		外面タタキ、内面オサエ	
9号土坑	240	5 一括	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(10.4)	(5.0)	5.0	1/4	全面ヘラ削り		
9号土坑	240	6 一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒	良	(11.0)	—	(3.2)	破片			
9号土坑	240	7 一括	土師器	壺	褐	黒粒、金雲母、石英	良	(30.0)	—	(4.0)	破片		内外面ハケ整形	
9号土坑	240	8 一括	土師器	壺	にぶい赤褐	黒・赤粒、雲母、石英	良好	—	(7.5)	(1.5)	破片	木葉痕	外面ハケ整形	
9号土坑	240	18 1	土師器	坏	赤褐	白・黒・赤粒	良好	(14.0)	—	(2.2)	破片			
10号土坑	240	9 13	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(12.0)	(5.0)	(4.0)	破片			
10号土坑	240	10 19	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良	(12.5)	(6.0)	4.0	破片			
10号土坑	240	11 3、4	土師器	皿	明赤褐	白・黒・赤粒、雲母、石英	良好	(13.0)	—	(2.0)	破片			
10号土坑	240	12 15	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(6.0)	(1.5)	破片	回転糸切り(不明瞭)		

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	口径	底径	器高	破片	底面調整	体部調整	備考
10号土坑	240	13	37、11号土坑2	黒色土器	坏	明赤褐	白・黒・赤粒、石英	良	—	(6.0)	(3.3)	破片	回転糸切り(不明瞭)				
10号土坑	240	14	30	須恵器	壺	灰	白粒、石英	良好	—	—	—	破片				外面タタキ	
10号土坑	240	15	33	須恵器	壺	灰	白粒、石英	良好	—	—	—	破片				外面タタキ	
11号土坑	240	16	2、一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒粒、雲母、石英	良好	—	(9.0)	(2.5)	破片	木葉痕			内外面ハケ整形	
11号土坑	240	17	3	須恵器	壺	灰	白・黒粒	良好	—	—	(1.7)	破片					
13号土坑		44住	134	土師器	高台付坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(7.0)	(1.5)	破片	全面ヘラ削り				
15号土坑	240	19	3	瓦質土器	掃り鉢	にぶい黄橙	白粒、雲母、石英	良	(37.0)	—	(6.0)	破片					在地産
16号土坑	241	21	一括	須恵器	長頸壺	灰	黒粒	良好	—	—	(2.5)	破片				内外面に自然釉	
18号土坑	241	20	2	土師器	壺	にぶい橙	黒・赤粒、金雲母、石英	良	(34.0)	—	(2.0)	破片					
4号ピット	243	1	1	土師器	皿	にぶい赤褐	白・赤粒、雲母、石英	良好	(12.4)	—	(1.9)	破片					全面磨耗
14号ピット	243	4	一括	陶器	壺	にぶい褐	白・黒粒、石英、小石	良	—	21.3	(7.8)	底部のみ				外面工具痕(調整痕)、内面粘土紐接合痕	常滑の大壺
47号ピット	243	2	一括	土師器	坏	にぶい黄橙	赤・黒粒、雲母	良好	—	(5.0)	(2.2)	1/3	ヘラ削り			内面に工具痕	
133号ピット	243	5	P1	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英	良好	—	—	(9.6)	破片				外面タタキ	
166号ピット	243	3	一括	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(5.0)	(1.7)	破片	全面ヘラ削り				全面磨耗
746号ピット	243	6	1、3	土師器	皿	暗褐	白・黒・赤粒、石英	良好	11.5	5.0	2.0	3/4	回転糸切り				
746号ピット	243	7	4、7	土師器	坏	橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	(12.0)	—	(2.5)	破片					
746号ピット	243	8	一括	土師器	壺	にぶい赤褐	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	—	(5.0)	(2.8)	破片				外面ハケ整形	
1号溝	242	1	1	土師器	坏	橙	白・赤粒、石英	良好	—	(5.4)	(1.2)	破片	全面ヘラ削り			外面下斜ヘラ削り、内面に暗文	
1.3.4号溝	242	2	F-169・170	黒色土器	高台付坏?	橙	白・黒・赤粒	良	—	(5.6)	(0.8)	破片	削り出し高台				
1.3.4号溝	242	3	F-169・170	須恵器	壺	灰	白・黒粒、石英、小石	良	—	—	(6.7)	破片				外面タタキ	
1.3.4号溝	242	4	F-169・170	陶器	捏ね鉢	淡黄	白・黒粒	良	—	(13.2)	(2.1)	破片	幅3.7cmの高台、底面無軸			内面・外面上部に灰白の釉	
1.3.4号溝	242	5	F-169・170	陶器	捏ね鉢	淡黄	白・茶粒、石英	良	—	(15.2)	(1.9)	破片	底面無軸			内外面に浅黄の釉	
1.3.4号溝	242	6	F-169・170	磁器(白磁)	碗	灰白	白・黒粒	良	—	(3.0)	(2.3)	破片					
14溝	242	7	85	土師器	坏	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、雲母	良好	—	(6.0)	(0.8)	破片	ヘラ削り				全面やや磨耗
14溝	242	8	M-138	土師器	皿	灰黄褐	赤粒、雲母	良	—	(5.0)	(0.4)	破片	回転ヘラ切りか?				全面やや磨耗
14溝	242	9	一括	土師器	皿	橙	白・黒・赤粒	良	—	(7.0)	(1.5)	1/4	回転ヘラ切り				全面やや磨耗
14溝	242	10	102	土師器	壺	明褐	白・黒粒、金雲母、石英	良	(26.4)	—	(5.6)	破片					
14溝	242	11	6	土師器	壺	褐	黒・赤粒、金雲母、石英	良好	—	(8.2)	(5.5)	破片	木葉痕			内外面ハケ整形	
14溝	242	12	一括	土師器	柱状高台?	にぶい黄褐	黒・赤粒、金雲母	良	—	7.8	(4.2)	1/3	回転糸切り				
14溝	242	13	一括	土師器	羽釜	にぶい黄橙	白・黒・赤粒、金雲母、石英	良	(19.0)	—	(5.2)	破片				内面ハケ整形	推定口径24.1cm
14溝	242	14	M-138	須恵器	坏	灰	白・赤粒	良好	(10.8)	—	(2.4)	破片					
14溝	242	15	一括	須恵器	壺	灰	石英	良	—	—	—	破片				外面タタキ、内面オサエ	

遺構	図番号	注記番号	種別	器種	色調	胎土	焼成	口径	底径	器高	残存率	底面調整	体部調整	備考
J-131	244	1	一括	須恵器	高台付 坏?	灰	白粒	良	—	(6.0)	(1.6)	破片	回転糸切り	
L-152	244	2	一括	土師器	壺?	橙	白・赤粒	良好	(11.8)	—	(4.9)	破片		全面磨耗
I-170	244	3	3, 4	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒	良好	—	(6.0)	(1.4)	破片	ヘラ削り	
I-170	244	4	15	黒色土器	坏	橙	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(7.2)	(2.1)	破片	ヘラ削り	
D区			一括	土師器	坏	にぶい赤褐	白・赤粒	良好	(11.8)	—	(2.5)	破片		外面下ヘラ削り、内面放射状暗文
D区			一括	須恵器	壺	灰白	白・黒・赤粒、石英	良好	—	(10.8)	(5.6)	破片		
1区	244	5	一括	瓦器	鍋?	黒褐	白粒、石英	良	(22.6)	—	(4.0)	破片		
1区			一括	土師器	坏	橙	白・赤粒、石英	良好	—	(5.6)	(1.9)	破片		全面磨耗
1区			一括	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	—	(5.2)	(0.3)	破片		内面に暗文
1区			一括	黒色土器	坏	にぶい橙	白・黒・赤粒	良好	(12.2)	—	(1.9)	破片		
1区			一括	須恵器	坏	灰オリーブ	白・黒・赤粒	良好	(10.0)	—	(2.9)	破片		
1区表採				陶器	皿	赤褐	—	良	(8.2)	(3.6)	1.5	1/4		見込み部中央に桜と菊の陰刻、「?国記念」

注) 実測可能なものを全てを記載した。

陶磁器の色調は胎土を観察した。

焼成は断面観察で中まで火が通っている物を良好とし、中が生焼けなものを良、外と中が焼けていない物を不良とした。

口径・低径・器高の単位はcmである。また()を付した物は推定値または残存値である。

残存率で1/4以下を破片とし、さらに小さい物を小破片とした。

第3表 出土金属製品観察表

(cm)

遺構名	図番号	番号	注記番号	種類	器種	最大長	最大幅	最大厚	備考
5号住居跡	245	1	F-1	鉄	不明	2.6	2.4	0.5	
6号住居跡	245	2	F-1	鉄	釘?	(4.3)	0.4	0.4	
14号住居跡	245	3	F-1	鉄	不明	(4.3)	1.3	0.5	
15号住居跡	245	4	F-1	鉄	不明	(3.2)	(3.8)	0.4	
24号住居跡	245	5	F-2	鉄	馬具?	4.0	3.0	0.5	
30号住居跡	245	6	F-1	鉄	不明	(3.3)	(5.5)	0.6	
30号住居跡	245	8	F-2	鉄	釘?	(9.0)	(0.9)	(0.9)	
32号住居跡	245	7	F-1	鉄	鎌	(8.4)	(3.0)	1.1	
32号住居跡	245	17	F-4	鉄	鎌	(7.1)	(2.1)	(0.5)	
32号住居跡ビット2	245	10	F-1	鉄	不明	1.5	1.5	1.0	球状
35号住居跡	245	9	F-1	鉄	刀子?	(9.0)	(1.2)	(0.7)	裏面剥離
35号住居跡	245	11	F-2	鉄	鎌	(3.9)	3.2	1.2	
40号住居跡	245	14	F-1	鉄	不明	(3.4)	0.8	0.5	
40号住居跡	245	12	F-2	鉄	不明	(6.9)	1.5	0.4	
44号住居跡	245	15	一括	鉄	不明	(5.0)	(2.5)	(0.5)	
46号住居跡	245	16	F-1	鉄	鎌	(9.0)	(2.2)	(0.3)	
47号住居跡	245	13	一括	鉄	不明	(1.7)	(0.7)	(0.6)	未保存処理
48号住居跡カマド	245	18	一括	鉄	不明	(2.0)	(0.7)	(0.5)	未保存処理
49号住居跡	245	19	F-1	鉄	不明	(6.4)	(1.3)	(1.1)	
49号住居跡	245	34	一括	鉄	鎌?	(4.0)	(1.0)	(0.6)	
50・51号住居跡	245	20	一括	鉄	不明	(2.3)	(0.2)	(0.6)	
50号住居跡	245	35	F-1	鉄	不明	(10.5)	(1.2)	(0.5)	
50号住居跡	245	21	51住F-1	鉄	不明	(6.2)	(1.9)	(0.4)	
51号住居跡	245	36	F-2	鉄	鉄釘	(5.0)	(0.5)	(0.6)	
52号住居跡	245	22	F-1	鉄	刀子	(10.5)	1.8	0.4	
54号住居跡ビット1			ビット1	銅	銭	—	—	—	不明

遺構名	図	番号	注記番号	種類	器種	最大長	最大幅	最大厚	備考
57号住居跡カマド	245	23	F-1	鉄	鏝	(10.3)	1.0	(0.4)	
58号住居跡	245	38	F-1	鉄	鏝	(3.5)	0.9	0.4	
58号住居跡	245	39	F-1	鉄	鉗?	(3.6)	1.0	0.4	
61号住居跡	245	25	F-1	鉄	紡錘車	(11.7)	紡輪径6.0	紡輪厚0.6	
64号住居跡	245	43	F-1	鉄	釘?	(5.3)	(0.5)	(0.6)	
64号住居跡	245	27	F-2	鉄	不明	(5.5)	(1.0)	(0.5)	
63号住居跡	245	24	F-1	鉄	不明	(8.1)	(1.2)	(0.5)	
67号住居跡カマド	245	26	F-1	鉄	鏝	(8.1)	(3.1)	(0.3)	
73号住居跡	245	31	F-1	鉄	不明	4.9	1.0	—	
73号住居跡	245	40	F-2	鉄	釘?	(5.3)	(0.5)	(0.3)	
74号住居跡	245	32	一括	鉄	不明	(3.2)	(1.9)	(0.3)	未保存処理
74号住居跡	245	47	一括	銅	不明	3.8	1.0	0.1	
78号住居跡	245	48	銅製品	銅	不明	(2.0)	(3.0)	(0.2)	前周囲欠損、孔2
79号住居跡	245	41	F-1	鉄	不明	(3.1)	(0.3)	(0.3)	未保存処理
79号住居跡	245	42	F-2	鉄	不明	6.3	0.5	0.5	未保存処理
19号土坑	245	50	一括	銅	銭	—	—	—	熙寧元寶、北宗、初鑄年=1068
370号ビット	245	28	一括	鉄	釘?	(6.5)	0.9	0.6	
465号ビット	245	49	一括	銅	銭	—	—	—	祥符元寶、北宗、初鑄年=1009
480号ビット	245	44	一括	鉄	不明	(2.1)	(0.4)	(0.4)	
571号ビット	245	29	一括	鉄	不明	(11.1)	(2.0)	(0.7)	
571号ビット	245	30	一括	鉄	不明	(2.4)	(0.5)	(0.5)	
571号ビット	245	45	一括	鉄	不明	(1.6)	(1.1)	(0.5)	
I-170	245	37	F-1	鉄	不明	(4.1)	(0.9)	(0.6)	
D区	245	33	一括	鉄	不明	(2.6)	(0.8)	(0.7)	
D区	245	46	一括	鉄	不明	(1.4)	(0.6)	(0.6)	

第4表 出土石製品観察表

(cm・g)

遺構名	図	番号	注記番号	器種	最大長	最大幅	最大厚	重量	石材	使用痕	備考
5号住居跡	246	1	S-1	磨石	25.5	14.5	4.3	274	砂岩	4面磨	
7号住居跡	247	2	01805	磨石	36.0	(24.5)	10.3	16500	安山岩	2面磨	
10号住居跡	247	3	S-4	砥石	(21.6)	(8.7)	3.5	(829)	ホルンフェルス	欠損部以外全面	両面使用
18号住居跡	247	4	S-1	磨石	(10.0)	6.6	4.8	(539)	砂岩	1面磨(二箇所)	
23号住居跡	247	5	S-1	磨石	20.2	19.6	6.0	3000	安山岩	1面磨	煤付着
34号住居跡	248	6	S-1	砥石?	(8.8)	4.4	2.3	(150)	結晶片岩	2面磨	
35号住居跡	248	7	S-1	軽石	6.0	3.9	3.0	27	軽石	使用痕不明	他所から持ち込まれたもの
44号住居跡	248	9	S-1	砥石	(24.6)	6.8	5.1	(1274)	粘板岩	1面磨	錆付着
51号住居跡	248	11	P125	砥石	(3.1)	(3.3)	(0.9)	(17)	凝灰岩	2面磨	破片
56号住居跡	248	8	S-2	砥石	(8.2)	4.0	3.1	(193)	凝灰岩	5面磨	下端面は欠損後に使用
65号住居跡	248	12	一括	砥石	(3.8)	(2.4)	(0.3)	(4)	粘板岩	1面磨	破片
66号住居跡	248	13	S-1	砥石	(7.8)	5.8	2.2	(195)	砂岩	2面磨	
69号住居跡	248	10	S-1	磨石	(38.5)	(32.1)	10.8	(18000)	安山岩	1面磨	片面磨
69号住居跡	248	15	S-2	砥石	10.8	5.9	2.9	271	花崗岩質アブライト	3面に光沢	細い溝は自然面が残った痕
76号住居跡	248	14	カマドS-1	砥石	(6.6)	4.1	1.8	(59)	凝灰岩	5面(非常によく使われている)	
77号住居跡	249	16	S-1	磨石	5.1	4.4	2.9	98	砂岩	全面磨(特に1面使われている)	
78号住居跡	249	17	S-1	砥石?	9.8	3.7	1.9	57	粘板岩	2面磨(1面特に顕著)	
15号土坑	249	18	S-1	丸石	5.1	3.6	2.4	63	砂岩	全面磨?	

第5表 墨書土器一覧表

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	残存率	部位
10号住居跡	142	1	127	土師器	坏	3/4	底面墨書「正」
16号住居跡	149	27	52	土師器	坏	1/2	体部外面墨書「五」
16号住居跡	149	28	99、103	土師器	坏	完形	体部外面墨書「得」
16号住居跡	149	29	8、一括	土師器	坏	破片	体部外面墨書「得？」
16号住居跡	149	30	148、一括	土師器	坏	破片	体部外面墨書
16号住居跡	149	31	79、一括	土師器	皿	破片	体部外面墨書
16号住居跡	149	32	一括	土師器	坏	破片	体部外面から底部に墨痕
16号住居跡	149	33	94	土師器	坏	破片	体部外面に墨痕
16号住居跡	149	34	一括	土師器	皿	破片	底面墨書
16号住居跡	149	35	一括	土師器	坏？	小破片	体部外面に墨痕
16号住居跡	149	36	一括	土師器	坏？	小破片	体部外面に墨痕
31号住居跡	167	5	60、62、一括	土師器	坏	完形	体部外面墨書「甲斐」、字が非常に薄い
48号住居跡	191	4	147	土師器	坏	破片	底面墨書「木」

第6表 刻書土器一覧表

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	残存率	部位
5号住居跡	135	2	343、344	黒色土器	坏		
7号住居跡	139	4	20、21、81、90、95、97	土師器	坏	2/3	底面刻書「キ」
7号住居跡	139	3	71、98、107、111、121、140	土師器	坏	3/4	底面刻書「×」
10号住居跡	142	7	127、一括	土師器	坏	3/4	底面刻書「×」
14号住居跡	146	4	6、19、22、一括	土師器	坏	一部欠	底面刻書「×」、全面磨耗
14号住居跡	146	5	ビット1-10、ビット1-12、ビット1-15、ビット1-17、ビット1-21、一括	土師器	坏	1/2	体部外面刻書
14号住居跡	146	6	17、19、20、48、一括	土師器	坏	2/3	底面刻書「×」
14号住居跡	146	8	ビット1-20	土師器	坏	破片	体部外面・底面刻書
14号住居跡	146	9	一括	土師器	坏	破片	体部外面刻書
15号住居跡	148	6	10、28	土師器	皿	完形	底面刻書「王」
30号住居跡	166	7	21、23、33、一括、カマド3・13・31	土師器	皿	1/2	底面に刻書「×」
30号住居跡	166	9	一括	土師器	皿	破片	底面に刻書
32号住居跡	169	11	一括	土師器	坏	小破片	体部外面刻書「生」
32号住居跡	170	15	277、一括	黒色土器	坏	4/5	底面に刻書「×」
68号住居跡	219	4	15	土師器	坏	1/4	底面に刻書
74号住居跡	228	1	70、72、一括	黒色土器	坏	破片	全面荒れている、底面に刻書
7号土坑	240	2	2、6	土師器	皿	1/3	底面刻書「×」

第7表 灰・緑釉陶器一覧表

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	備考
2号住居跡	131	31	26、6住15・16・26・27	灰釉陶器	瓶	虎溪山1
2号住居跡	131	32	44	灰釉陶器	瓶	
3号住居跡	133	22	105、153	灰釉陶器	皿	虎溪山1
3号住居跡	133	23	37、一括、ビット4	灰釉陶器	瓶	
4号住居跡	134	17	101	灰釉陶器	碗	
5号住居跡	137	54	一括	灰釉陶器	碗	
5号住居跡	137	55	一括	灰釉陶器	碗	黒笹90-2
6号住居跡	138	16	48	灰釉陶器	皿	
16号住居跡	150	54	113、114	灰釉陶器	皿	
16号住居跡	150	55	120	灰釉陶器	蓋	
20号住居跡	154	16	9、11、一括	灰釉陶器	碗	
20号住居跡	154	17	7	灰釉陶器	碗	大原2
20号住居跡	154	18	一括	灰釉陶器	碗	光が丘1
21号住居跡	155	19	一括	灰釉陶器	段皿	光が丘1
21号住居跡	155	20	42、一括	灰釉陶器	皿	光が丘1
23号住居跡	158	11	22	灰釉陶器	碗	虎溪山1
24号住居跡	160	28	49	灰釉陶器	長頸瓶	

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	備考
24号住居跡	160	29	9、17	灰釉陶器	瓶	
25号住居跡	161	10	12	灰釉陶器	瓶	
28号住居跡	164	4	7、8、10、一括	灰釉陶器	皿	
28号住居跡			一括、29住一括	緑釉陶器	皿	
29号住居跡	165	24	一括	緑釉陶器	皿	
31号住居跡	168	20	20	灰釉陶器	長頸瓶	
31号住居跡	168	21	11	灰釉陶器	瓶	井ヶ谷78
32号住居跡	171	47	24、232、10号土坑1	灰釉陶器	碗	黒笹14-2
33号住居跡	172	10	23	灰釉陶器	長頸瓶	
33号住居跡	172	13	カマト1	灰釉陶器	瓶	
35号住居跡	175	20	一括	灰釉陶器	皿	
35号住居跡	175	21	88	灰釉陶器	瓶	黒笹90
42号住居跡	183	8	87	灰釉陶器	瓶	井ヶ谷78
50号住居跡	194	16	9	灰釉陶器	瓶	折戸53
51号住居跡	196	37	14、260	灰釉陶器	皿	虎溪山1
51号住居跡	196	38	37、121	灰釉陶器	碗	大原2
53号住居跡	198	5	10	灰釉陶器	皿	虎溪山1
53号住居跡	198	6	1、一括	灰釉陶器	皿	虎溪山1
54号住居跡	200	7	14	灰釉陶器	段皿	
56号住居跡	202	6	2	灰釉陶器	碗	虎溪山1
57号住居跡	204	10	21、22、23、24	灰釉陶器	碗	ビット
59号住居跡	207	21	85、86	灰釉陶器	碗	
59号住居跡	207	22	18、65	灰釉陶器	碗	虎溪山1
59号住居跡	207	23	101	緑釉陶器	皿	黒笹90
60号住居跡	209	15	13、15	灰釉陶器	皿	黒笹90-2
70号住居跡	223	18	11、一括	灰釉陶器	皿	虎溪山1
70号住居跡	223	19	17	灰釉陶器	皿	篠岡4
72号住居跡	226	17	一括	灰釉陶器	碗	
72号住居跡	226	18	33	灰釉陶器	碗	
72号住居跡	226	19	56	灰釉陶器	瓶	黒笹90

第8表 奈良三彩一覧表

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	残存率	体部	備考
33号住居跡	172	11	72	三彩	小壺	灰白	破片	外面に釉(三彩=緑・白)	
33号住居跡	172	12	一括	二彩	小壺	浅黄橙	破片	外面に釉(奈良二彩)	

第9表 磁器一覧表

遺構	図	番号	注記番号	種別	器種	色調	残存率	体部	時期
56号住居跡	202	7	23	青磁	皿	灰	破片	内外面に釉、見込み部に櫛点描文、同安窯	12世紀半ば～後半
56号住居跡	202	8	12	白磁	碗	灰白	破片	内外面に釉、外面下部無釉	12世紀前半～半ば
60号住居跡	209	36	36	白磁	碗	灰白	破片	内外面に釉、内面に櫛目文	12世紀前半～半ば

第4章 分析

百々遺跡1の炭化種実及び骨片の検出方法

遺跡の各地点より採取した土を1ℓずつ取り出し、1.0mm（線径0.56mm）、0.5mm（線径0.34mm）の2種類のふるいを使用し、水圧を利用しながら水洗した。1.0mmのふるいに残った比較的大きな炭化材は取り除いた。次に各々のふるいに残った炭化種実、骨片等は、湯垢取りネットを利用し、水中での砂礫等との落下速度の違いを利用しながら拾い上げた。

湯垢取りネットで拾い上げた炭化物については、少量ずつ水と一緒に白色の皿へ移し、浅い傾斜をつけて動かしながら、肉眼で確認できる物を採取した。次に採取後の炭化物を乾燥させ白色の紙の上に少量ずつ広げ、ルーペを使用しながら、更に細かい炭化種実・骨片等を拾い上げた。

採取した結果、比較的多量の炭化種実、骨片を含む土（32号住ピット2-18層・炭4、46号住、70号住カマドの南、19号土坑）については、更に1ℓを追加し前述と同じ同様の方法で水洗した。なお、初回的水洗で土が1ℓに満たなかった地点は25号住カマド、27号住カマド、30号住カマド、32号住ピット2-炭2、33号住ピット1・2、66号住カマド、72号住、73号住ピット1、11号土坑東側、133号ピットの11地点である。（新津多恵）

第1節 百々遺跡1の炭化材・種実・骨分析報告

パリノ・サーヴェイ株式会社

はじめに

百々遺跡（山梨県中巨摩郡白根町百々所在）の発掘調査では、住居跡などの遺構から骨・木材・種実などの遺物が検出されている。ここでは、遺構内に含まれる植物遺体や骨の種類を知り、当時の植物利用や動物質食料に関する情報を得る。

1. 試料

試料は、土壌、炭化材、種実の各資料がある。炭化材試料は、土坑等から検出された試料26点である。これらの試料から、大型の炭化材を採取、乾燥して分析用試料とした。炭化種実は住居跡などから検出された32点を分析に用いる。灰像分析用試料は送付時には骨とされていたが、観察の結果大部分が灰化した植物片であることが確認された試料で、4点存在する。試料の詳細は各分析結果とあわせて表に記載する。

2. 分析方法

(1) 樹種同定（図版27）

木口（横断面）・柾目（放射断面）・板目（接線断面）の3断面の割断面を作製し、実体顕微鏡および走査型電子顕微鏡を用いて木材組織の特徴を観察し、種類を同定する。

(2) 種実同定（図版28・29）

双眼実体顕微鏡やルーペを用いて、その形態的特徴から種類を同定する。

(3) 灰像分析（図版28）

試料の一部（少ないものは全て）を走査型電子顕微鏡で観察し、その表面形態から種類を同定する。

(4) 骨同定

双眼実体顕微鏡やルーペを用いて、その形態的特徴から種類を同定する。

3. 結果

(1) 樹種同定

樹種同定結果を表1に示す。9号土坑一括には2種類が認められた。37号住居跡炭1は、道管が認められる

ことから広葉樹材であるが、保存が悪く種類の同定には至らなかった。その他の試料は、広葉樹3種類（コナラ属コナラ亜属クヌギ節・コナラ属コナラ亜属コナラ節・エノキ属）とイネ科タケ亜科に同定された。各種類の主な解剖学的特徴を以下に記す。

・コナラ属コナラ亜属クヌギ節 (*Quercus* subgen. *Lepidobalanus* sect. *Cerris*)

ブナ科

環孔材で、孔圏部はほぼ1列、孔圏外で急激に管径を減じたのち、漸減しながら放射状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1~20細胞高のものと同列放射組織とがある。

・コナラ属コナラ亜属コナラ節 (*Quercus* subgen. *Lepidobalanus* sect. *Prinus*)

ブナ科

試料はいずれも脆い。環孔材で、孔圏部は1~2列、孔圏外でやや急激に管径を減じたのち、漸減しながら火炎状に配列する。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列する。放射組織は同性、単列、1~20細胞高。また、実体顕微鏡による観察では複合放射組織が観察できたが、電子顕微鏡用の試料を作製することができなかった。

・エノキ属 (*Celtis*) ニレ科

環孔材で、孔圏部は1~2列、孔圏外で急激に管径を減じたのち漸減、塊状に複合し接線・斜方向の紋様をなす。道管は単穿孔を有し、壁孔は交互状に配列、小道管内壁にはらせん肥厚が認められる。放射組織は異性Ⅲ型、1~15細胞幅、1~50細胞高で鞘細胞が認められる。

(2) 種実同定

結果を表2に示す。分析の結果、モモ、イネ、アワーヒエ、オオムギ、コムギ、ホタルイ属、タデ属、アカザ科、マメ類、エゴマが検出された。このうち、モモ、イネ、アワーヒエ、オオムギ、コムギ、エゴマは炭化の痕跡があるが、他の種類は炭化していない。以下に検出された種類の形態的特徴を示す。

・モモ (*Prunus persica* Batsch) バラ科サクラ属

核の破片が検出される。表面には、泥が厚く付着しているが、保存が悪いため泥を取り除くと破損してしまうことから、取り除いてはいない。破片は大きなもので2 cm程度。大きなものでは全体の1/2が残っている。一方の側面にのみ、縫合線が顕著に見られる。表面は、不規則な線状のくぼみがあり、全体としてあらいしわ状に見える。

・イネ (*Oryza sativa* L.) イネ科イネ属

炭化した胚乳が検出された。大きさは4 mm程度。楕円形であるが、胚の痕跡部分が欠けたように見える。表面には数本の筋がみられる。

・オオムギ (*Hordeum vulgale* L.) イネ科オオムギ属

胚乳が検出された。炭化しており、大きさは6 mm程度。紡錘形で先端部は尖り基部は丸い。片側には1本の深い溝があり、その反対側の基部には胚の痕跡がありまるくくぼむ。

・コムギ (*Triticum aestivum* L.) イネ科コムギ属

胚乳が検出された。炭化しており、大きさは4 mm程度。楕円形で全体的に丸みを帯びている。片側には1本の深い溝があり、その反対側胚の痕跡がある。

表1 炭化材の樹種同定結果

遺構名	試料番号	樹種
9号土抗	一括	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
		コナラ属コナラ亜属コナラ節
10号土抗	炭1	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭2	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭3	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭4	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭5	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭6	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭7	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭8	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
11号土抗	炭1	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭2	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭3	イネ科タケ亜科
	炭4	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭5	コナラ属コナラ亜属コナラ節
12号土抗		イネ科タケ亜科
24号住居跡	炭1	エノキ属
	炭2	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
32号住居跡	炭1	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
35号住居跡		コナラ属コナラ亜属コナラ節
37号住居跡カマド	炭1	広葉樹
	炭2	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
	炭3	コナラ属コナラ亜属コナラ節
40号住居跡カマド	炭1	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
41号住居跡	炭1	コナラ属コナラ亜属コナラ節
42号住居跡カマド	炭1	コナラ属コナラ亜属クヌギ節
61号住居跡ビット1		コナラ属コナラ亜属コナラ節

・アワーヒエ (*Setaria itarica* Beauv.-*Echinochloacrus-galli* Beauv.) イネ科

炭化した胚乳が検出された。円盤状で大きさは1 mm程度。一端に「へそ」がある。穎表面の細胞の形状によって種類の細分が可能であるため、今回電子顕微鏡による観察を試みたが、穎表面が保存よく残っている個体が存在しなかったため、種類の細分化は難しかった。

・ホタルイ属 (*Scirpus* sp.) カヤツリグサ科

果実が検出された。黒色。堅く光沢がある。大きさは2 mm程度。偏平で背面が高く稜になっている。腹面は平らである。片凸レンズ状の広倒卵形。先端部はとがり、基部はせばまって「へそ」がある。表面には細かい凹凸があり、横軸方向に平行な横しわがあるように見える。

・タデ属 (*Polygonum* sp.) タデ科

果実が検出された。大きさは2 mm程度。3 稜形で表面は薄くて堅く、ざらつく。

・アカザ科 (*Chenopodiaceae*)

種子が検出された。黒色。側面観は円形で、上面観は凸レンズ形を呈している。大きさは1 mm程度。側面に「へそ」がある。表面は細胞が亀甲状に配列している構造がみられる。

・マメ類 (*Leguminosae* sp.)

炭化した種子が検出された。大きさは5 mm程度。偏平な楕円形で、側面に縦長の「へそ」が存在する。

・エゴマ (*Perilla frutescens* (L) Britt. var. *frutescens*) シソ科シソ属

炭化した果実が検出された。黒色で大きさは2 mm程度。いびつな球形で、先端に「へそ」が見られる。表面全体には、荒い亀甲状の網目模様があるが、摩耗しており不鮮明。

(3) 灰像分析

結果を表3に示す。25号住居跡カマドの試料は、長さ2 mm程度で、中空で筒状のものの一部が破損したように見える。鳥の骨である可能性もあるが、詳細は不明である。32号住居跡ピット2の18層と炭4の2試料は、いずれもイネの穎であった。表面に乳頭状の突起が配列するのが特徴で、突起は珪化しているため、残存しやすい。19号土坑は長さ2 mm程度の円柱である。中心は中空で表面に無数の筋がある。節があり、そこから放射状に根が伸びている。イネ科の地下茎である可能性があるが、これ以上の細かい同定は難しい。

表2 種実同定結果

試料名		ア												
		モモ	イネ	ヒエ	オオムギ	コムギ	ホタルイ属	タデ属	アカザ科	マメ類	エゴマ	不明		
5号住居跡	338	破	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5号住居跡カマド		-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7号住居跡カマド2区		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7号住居跡カマド3区		-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7号住居跡カマド4区		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10号住居跡カマド		-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27号住居跡カマド	炭化物2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30号住居跡		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30号住居跡カマド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
32号住居跡	1	破	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32号住居跡	2	破	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32号住居跡	3	破	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
32号住居跡ピット2	炭2	-	2	-	-	-	-	-	-	破	-	-	-	-
32号住居跡ピット2	18層	-	多	多	8	6	11	20	-	3	-	-	-	-
32号住居跡ピット2	南西の上面	-	18	2	1	1	2	-	-	-	-	-	2	-
32号住居跡ピット2	8層	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-
32号住居跡ピット2	炭4	-	12	12	1	1	-	3	1	1	-	-	3	-
33号住居跡		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33号住居跡ピット1		-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33号住居跡ピット2		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
36号住居跡カマド		破	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46号住居跡カマド		-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
51号住居跡カマド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
66号住居跡カマド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70号住居跡カマドの南		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
72号住居跡		-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
73号住居跡ピット1		-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11号土坑 (東側)		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11号土坑 (西側)	炭	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
19号土坑		-	-	-	11	5	-	-	-	-	-	-	-	-
133号ピット	炭	-	多	多	3	17	-	-	1	-	1	-	-	-

表3 灰像分析結果

試料名	同定結果
25号住居跡カマド	骨?
32号住居跡ピット2 18層	イネの穎 (破片多数)
32号住居跡ピット2 炭4	イネの穎 (破片多数)
19号土坑	イネ科の茎

(4) 骨同定

結果を表4に示す。大部分は微細なため同定できない。同定できた種類はイノシシ（28号住居跡）、ウマ（28・36・57・60号住居跡）、シカ（59号住居跡）、イノシシ（28号住居跡）であり、いずれも歯であった。

表4 骨同定結果

遺構名	番号	種類	部位	数量	備考
28号住居跡	骨1	イノシシ	臼歯	微細片多数	破片
28号住居跡	骨2	ウマ	上顎臼歯	微～中骨片多数	
28号住居跡	骨3	ウマ	右上顎第2小臼歯	微～中骨片多数	
32号住居跡	骨1			微細片多数	灰
32号住居跡	骨2			微細片少	植物?
35号住居跡	骨1			微細片少	焼骨片
35号住居跡カマド	骨1	獣骨		細片	焼骨片
35号住居跡カマド	骨2	獣骨		細片	焼骨片
36号住居跡	骨1	ウマ	歯	細片	破片
37号住居跡	骨1	獣骨		微細片	焼骨片
37号住居跡カマド	骨1			微細片	焼骨片
37号住居跡カマド	骨2			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨3			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨4			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨5			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨6			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨7			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨8			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨9			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨10			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨11			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨12			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨13			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨14			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨15			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨16			微細片極少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨17			微細片少	焼骨片
37号住居跡カマド	骨18			微細片少	焼骨片
40号住居跡	骨1			骨片多数	破片
50号住居跡カマド	骨1	獣骨		細片少	焼骨片
50号住居跡カマド	骨2	獣骨		細片少	焼骨片
57号住居跡	骨一括	ウマ	歯	細片多	破片
59号住居跡	骨一括	シカ	歯（臼歯）	微細片多	破片
60号住居跡カマド	骨1	ウマ	右上顎第2小臼歯	1点	2～3個分
		ウマ	上顎臼歯	骨片多数	

4. 考察

木材の種類は、コナラ亜属クヌギ節、コナラ節である。これらは燃料材などとしての利用が考えられる。これらは、河岸や山地の縁辺部など比較的人里の近くに多くみられる種類を多く含む分類群である。遺跡の立地環境を考えると、いずれの種類も遺跡周辺では手に入れやすかったものとみられる。

検出された種実のうち、モモ、イネ、アワーヒエ、オオムギ、コムギ、エゴマは炭化していることから、何らかの理由で火熱の影響を受けていると考えられる。いずれも栽培のために渡来した種類であることから、植物質食料として周囲での栽培・利用が考えられる。古代～中世にかけて山梨県内で検出された炭化種実をまとめた成果（櫛原，1998）によると、イネ、オオムギ、コムギ、アワーヒエ、マメ類、モモは、甲府盆地においては出土例、個体数ともに多く、当時の栽培植物としては一般的であったといえる。ただし、エゴマは富士川流域など山梨県の他の地域では確認されているが（櫛原，1998）、甲府盆地での出土例はこれまで知られておらず、調べた限りでは今回が初めての出土である。その他、甲府盆地では、キビやスモモ、ウメ、カキなどの栽培植物が検

出されているが（櫛原，1998）、今回の調査では検出されていない。

炭化米が32号住居跡から多量に検出されるが、同様に灰化した穎も検出されている。ただし、穎が付着した炭化米がみられないこと、穎の灰化が著しいことなどから、同時に炭化したものではないと思われる。胚乳は調理もしくは貯蔵中のものが何らかの理由により炭化したものであり、穎は焚き付け用としての利用が推定される。その他、灰像分析ではイネ科の地下茎？も検出されているが、これも燃料材として使われた可能性がある。また、骨？と思われるものも検出されているが、住居内のかまどは清浄に保つためゴミを焼却することはあまりないと考えられることから、調理中のものが紛れ込んだ可能性がある。一方別な考え方として、カマド内から出土した炭化種実や骨？などは、カマドへの奉獻の可能性もある。炭化種実等に関する解釈に関しては、出土状況や民族事例なども加味しながら、今後も検討を続けていきたい。

ホタルイ属、タデ属、アカザ科は、いずれも炭化していない。遺構が廃絶し、埋積する課程で混入したものと考えられ、後代のものである可能性が高い。いずれも開けた草地などにふつうにみられる種類であることから、周辺植生に由来するものと考えられる。

獣骨ではイノシシとシカとウマが検出される。イノシシは雑食性で、人里近くに生育することから、狩猟対象としては好適である。また、ウマは家畜として古くから飼われており、運搬や農耕に用いられるほか、食用にもされる。これらの骨は当時の食料残渣が廃棄された可能性がある。

引用文献

櫛原功一（1998）炭化種実から探る食生活—古代～中世を中心に—。「帝京大学山梨文化財研究所研究集会報告集2 食の復元 遺跡・遺物からなにを読みとるか」, p.81-98, 岩田書院.

・ 百々遺跡1出土鉄滓について

以下に各遺構からの出土状況を記す。資料No.は第2節の番号と一致する。

遺構名	試料No.	注記番号	種類	出土状況
4号住居跡	1	F-1	鍛錬鍛冶滓	覆土中一括
5・6号住居跡1区	2		鍛錬鍛冶滓	覆土中一括
9号住居跡	3	F-1	鍛冶滓	ピット2の上、床面より5cm上から
18号住居跡カマド	4		鍛冶滓	カマド内一括
24号住居跡	5	F-1	ガラス質滓	南壁際中央よりやや西より、床面より15cm上
32号住居跡	6	F-2	椀形鍛錬鍛冶滓	ピット1の東側、ほぼ床面
32号住居跡	7	F-3	椀形鍛錬鍛冶滓	F-2の約30cm東側、ほぼ床面
57号住居跡	8	F-1	椀形鍛錬鍛冶滓	東壁寄り中央よりやや南より、床面から約20cm上
73号住居跡ピット1	9		鉄滓？	高師小僧
74号住居跡	10	F-1	鍛冶滓	北東角近く、床面
77号住居跡	11		椀形鍛錬鍛冶滓	覆土中一括

第2節 百々遺跡1出土鉄滓類の分析・調査

川鉄テクノロジー株式会社

分析・評価事業部 埋蔵文化財調査研究室

岡原 正明・小川 太一・菅 孝宏

1. はじめに

山梨県埋蔵文化財センター殿が、中部横断自動車道建設関連で発掘調査し、中巨摩郡白根町百々遺跡1から出土した鉄滓類について、学術的な記録と今後の調査のための一環として化学成分分析を含む自然科学的観点での調査依頼があった。

調査の観点として、鉄滓類について、①製鉄原料の推定、②製鉄工程上の位置付け、③観察上の特記事項などを中心に調査した。

2. 調査項目および試験・検査方法

(1)調査項目

資料No.	種別	出土位置	重量 g	着磁力	MC 反応	外観 写真	科学 成分	組織 写真	X線 回折
1	鉄滓⇒鍛錬鍛冶	4号住居跡 F-1	25.1	稍強	無	○	○	○	○
2	鉄滓⇒鍛錬鍛冶	5・6号住居跡 1区	56.7	稍弱	無	○	○	○	○
3	鉄滓⇒鍛冶滓 (精錬作業後半また 鍛錬作業前半)	9号住居跡 F-1	164.4	稍弱	無	○	○	○	○
4	鉄滓⇒鍛冶滓 (精錬作業後半また 鍛錬作業前半)	18号住居跡 カマド	332.5	稍弱	無	○	○	○	○
5	鉄滓?⇒ ガラス質滓	24号住居跡 F-1	79.0	弱	無	○	○	○	○
6	椀形滓⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓	32号住居跡 F-2	443.1	稍弱	無	○	○	○	○
7	椀形滓⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓	32号住居跡 F-3	224.7	稍弱	無	○	○	○	○
8	椀形滓⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓	57号住居跡 F-1	52.0	弱	無	○	○	○	○
9	粒状滓?⇒ 粘土固着物	73号住居跡 ピット1	3.7	弱	無	○		○3	
10	鉄滓⇒鍛冶滓 (精錬作業後半また 鍛錬作業前半)	74号住居跡 F-1	173.9	弱	無	○	○	○	○
11	椀形滓片⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓片	77号住居跡	55.2	中	無	○	○	○	○

註 (1) 資料の名称、資料No.および採取位置は貴センターの資料に準拠した。

(2) 資料の種別の項で⇒後は弊社の検討結果である。

(3) MC反応とはメタルチェッカーによる残存金属の有無を示す。

(4) 組織写真と組織写真項目中の数字は、測定件数を表す。

(2)重量計測と着磁力調査

計重は電子天秤を使用して行い、少数点2位以下で四捨五入した。着磁力調査については、直径30mmのリング状フェライト磁石を使用し、官能検査により「強・やや強・中・やや弱・弱」の5ランクで、個別調査結果の文中に表示した。

(3)外観の観察と写真撮影 (図版30)

上記各種試験用試料を採取する前に、資料の両面を mm単位まであるスケールを同時写し込みで撮影した。また、分析用試料採取時の特異部分についても撮影を行った。

(4)化学成分分析

化学成分分析は J I S の分析法に準じて行った。分析方法および分析結果は表1 (1-1・1-2) に示した。この調査は、化学成分から鉄を作るために使用した原料の推定と、生産工程のどの部分で発生した鉄滓かの判断用データを得るために行った。分析項目は、18成分とした。

(5)顕微鏡組織写真

資料の一部を切り出し樹脂に埋め込み、細粒の研磨剤で研磨し更にバフ研磨(鏡面仕上)した。その後、顕微鏡で観察しながら代表的な断面組織を拡大して写真撮影し、鉄滓の凝固の際に晶出する結晶の存在状況等から鉱物組成の状況を判断すると共に、製鉄・鍛冶過程での状況を明らかにする。原則として100倍と400倍で撮影を行った。

(6)X線回折測定

資料を粉碎して板状に成形し、X線を照射すると、資料に含まれている化合物の結晶の種類に応じて、それぞれに固有な反射(回折)されたX線が検出されることを利用して、資料中の未知の化合物を観察・同定する。多くの種類の結晶についての標準データが整備されており、ほとんどの化合物が同定される。測定装置は理学電機株式会社製ガイガー・フレックス (RAD-IIA型)、測定条件は使用X線が Co-K α (波長=1.79021Å)、K β 線の除去が Fe、管電圧・管電流が50kV・35mA、スキャニング・スピードが2° /min.、サンプリング・インターバルが0.020°、D.S.スリットが1°、R.S.スリットが0.3mm、S.S.スリットが1°、検出器がシンチレーション・カウンターである。

3. 調査および結果・考察

資料毎の調査および考察結果を次に述べる。

(1)資料番号No.1鉄滓 ⇒ 鍛錬鍛冶滓

長さ48mm、幅30mm、厚さ13mmで、長方形のクラッカー片状である。扁平肉薄で黒色発泡粗鬆な滓で割欠面は1つで水酸化鉄の付着も少ない。鍛冶滓断片状を呈するが流出滓先端にも似ている。着磁力はやや強いが、MC反応はない。総重量は25.1gである。

鉱物組成は、白色粒状および背骨状のウスタイト(FeO)結晶と短冊のやや崩れた青灰色のファイヤライト(2FeO・SiO₂)そして基地の暗黒色ガラス質スラグから構成される。また、一部赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、Fe₂O₃)と思われる箇所も観察される。他の鉱物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ウスタイトの強いピークが検出される他、中程度のファイヤライトのピークが検出され、その他少量のマグネタイト(Fe₃O₄)、鉱物質シリカ(SiO₂)とルーサイト(KAlSi₂O₄)等のピークが検出され、先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 57.6% に対して、酸化第一鉄(ウスタイト:FeO) は58.9%と高く、酸化第二鉄(ヘマタイト:Fe₂O₃) は16.4% と相対的に少ない。また、金属鉄(M.Fe) は0.33% と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O) は23.3% である。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア(TiO₂) が0.19%で、鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.005%と非常に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は0.63% と少なく、酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄(α -FeOOH等)はほとんど存在しないものと思われる。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけを特定するために、本資料とこれまでの砂鉄を始発原料とする製鉄関連遺跡¹⁾より出土した鉄滓類(約400点)との比較分析を行った結果(図1のT.Fe-TiO₂分布図、図2の製錬滓と

鍛冶滓の分類図、図3-1と3-2の鍛冶滓の分類図)から、本試料の製鉄工程上の位置づけは鍛錬鍛冶滓の化学成分構成に類似するものと考えられる。

以上の結果を総合すると、

- ①この資料は鍛錬鍛冶滓で、
- ②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、
ものと推定される。

(2)資料番号No.2鉄滓 ⇒ 鍛錬鍛冶滓

長さ48mm、幅34mm、厚さ30mmで、礫状資料である。全面に水酸化鉄の付着があり、黒色発泡粗鬆な滓で割欠面は3面ある。肉厚で鍛造剥片様のものが付着している。大きめの泡穴には灰や砂礫の固着物がある。全体に着磁力はやや弱く、MC反応もない。総重量は56.7gである。そのまま埋め込み研磨して、断面の組織観察のみを行った。

顕微鏡組織写真では、白色繭状のウスタイト(FeO)結晶が全面に存在し、その結晶間に青灰色のややくずれた短冊状のファイヤライト(2FeO・SiO₂)結晶と基地の部分のガラス質スラグから構成されている。

X線回折チャートでは、ウスタイトの強いピークが検出される他、中程度のファイヤライトのピークが検出され、その他少量のマグネタイト(Fe₃O₄)、鉍物質シリカ(SiO₂)と金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄のゲーサイト(α -FeOOH)等のピークが検出される。先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 57.5% に対して、酸化第一鉄(ウスタイト:FeO)は52.4%と高く、酸化第二鉄(ヘマタイト:Fe₂O₃)は23.8%と相対的に少ない。また、金属鉄(M.Fe)は0.11%と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O)は21.8%である。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア(TiO₂)が0.24%で、一方鉍石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.011%と相対的に少ないことから本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は1.14%あり、酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄(α -FeOOH等)が少々存在するものと思われる。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1～図3の比較分析の結果から、最終工程の鍛錬鍛冶滓の化学成分構成に相当するものと考えられる。

以上の結果を総合すると、

- ①この試料は鍛錬鍛冶滓で、
- ②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、
ものと推定される。

(3)資料番号No.3鉄滓 ⇒ 鍛冶滓(精錬作業後半または鍛錬作業前半)

長さ89mm、幅68mm、厚さ33mmで、上面には発泡したガラス状の熔融部と赤茶色の水酸化鉄部があり、底部には水酸化鉄と砂礫が多量に固着した鉄滓である。二段になっている様子で、割欠面は1つである。全体に着磁力はやや弱く、MC反応もない。総重量は164.4gである。下段部分から分析用試料を採取した。

顕微鏡組織写真では、空孔が存在するが、緻密な組織が観察される。鉍物組成は、白色小粒状および背骨状のウスタイト(FeO)結晶と短冊のやや崩れた青灰色のファイヤライト(2FeO・SiO₂)そして基地の暗黒色ガラス質スラグから構成される。また、一部空孔内には赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、Fe₂O₃)と思われる箇所も観察される。他の鉍物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ファイヤライトの強いピークが検出される他、中程度のウスタイトのピークが検出され、その他少量のマグネタイト(Fe₃O₄)、鉍物質シリカ(SiO₂)とルーサイト(KAlSi₂O₄)そしてゲーサイト(α -FeOOH)等の金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄が検出され、先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 45.6 % に対して、酸化第一鉄 (ウスタイト:FeO) は42.6%と高く、酸化第二鉄 (ヘマタイト:Fe₂O₃) は17.0% と相対的に少ない。また、金属鉄 (M.Fe) は0.59% と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O) は36.9% と比較的高い。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア (TiO₂) が0.30%で、鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.005%と非常に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は2.11% 存在し、先の酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄 (α -FeOOH等) が少々存在することを反映した結果である。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1では精錬鍛冶滓グループに位置し、図3-1と3-2では精錬鍛冶滓と鍛錬鍛冶滓グループの境界線近傍に位置することから、本資料は、精錬工程の後半作業で排出された精錬鍛冶滓と考えられる。

以上の結果を総合すると、

- ①この資料は鍛冶滓 (精錬工程の後半作業で排出された鉄滓かまたは鍛錬鍛冶工程の初期に排出された鉄滓)で、
- ②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、
ものと推定される。

(4)資料番号No.4鉄滓 ⇒ 鍛冶滓(精錬作業後半または鍛錬作業前半)

長さ103mm、幅96mm、厚さ45mmで、全体に粘土粉にまみれた椀形鍛冶滓状を呈し、割欠面は1つある。上面はやや平坦で粘土微粉が凹凸部に詰まっている。気泡痕が全体に存在し、黒色の地が確認できる。全体に着磁力はやや弱く、MC反応もない。総重量は332.5gである。

顕微鏡組織写真では、多くの小さな空孔が存在する。鉱物組成は、白色小粒状および背骨状のウスタイト(FeO) 結晶と短冊のやや崩れた青灰色のファイヤライト (2FeO・SiO₂) そして空孔周辺には金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄 (α -FeOOH等) と思われる乳白色のベール状組織と赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、Fe₂O₃)と思われる箇所も観察される。他の鉱物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ファイヤライトとウスタイトの強いピークが検出される他、少量の鉱物質シリカ(SiO₂)とゲーサイト(α -FeOOH)、レピッドクロサイト(γ -FeOOH)等の金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄が検出され、先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 49.6 % に対して、酸化第一鉄 (ウスタイト:FeO) は38.7%と高く、酸化第二鉄 (ヘマタイト:Fe₂O₃) は27.2% と相対的に少ない。また、金属鉄 (M.Fe) は0.47% と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O) は29.9% である。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア (TiO₂) が0.38%で、バナジウム(V) も0.050%存在する。一方鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.004%と非常に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は2.58% 存在し、先の酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄 (α -FeOOH等) が少々存在することを反映した結果である。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1と図2そして図3-2では精錬鍛冶滓と鍛錬鍛冶滓の境界領域に位置し、図3-1では鍛錬鍛冶滓に位置することから、本資料は先のNo.3資料と同様に精錬工程の後半作業で排出された鉄滓かあるいは鍛錬鍛冶工程の初期に排出された鉄滓のいずれかと考えられる。

以上の結果を総合すると、

- ①この資料は鍛冶滓 (精錬工程の後半作業で排出された鉄滓かまたは鍛錬鍛冶工程の初期に排出された鉄滓)で、
- ②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、
ものと推定される。

(5)資料番号No.5 鉄滓? ⇒ガラス質滓

長さ85mm、幅65mm、厚さ23mmで、扁平肉薄で軽量感のある資料である。上部は中凹で、下部は凹凸が大きい。

土砂の付着はあるが水酸化鉄との固着物はない。ガラス質の光沢部が露出している。炉壁溶融部の様にも見える。全体に着磁力は弱く、MC反応もない。総重量は79.0 gである。

顕微鏡組織には、滓中に多くの空孔が存在する。鉍物組成は、一様に溶融した基地のガラス質スラグが主体で、鉄滓の特徴的な晶癖であるウスタイト (FeO) 結晶、ファイヤライト ($2\text{FeO}\cdot\text{SiO}_2$) 結晶等の鉍物組織は明確に観察されず、マグネタイト(Fe_3O_4)と思われる微細な結晶が僅かに観察される。また、空孔内に白色の金属鉄細粒および赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、 Fe_2O_3)と思われる箇所も観察される。他の鉍物質の結晶は特に認められない。

X線回折チャートでは、クオーツおよびクリストバライト等の鉍物質シリカ(SiO_2)結晶の強いピークが主として検出される。ガラス質主体のスラグである。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe)は11.0%と少なく、酸化第一鉄(ウスタイト:FeO) 3.23%に対して、酸化第二鉄(ヘマタイト:Fe $_2$ O $_3$)は11.2%と相対的に高い。また、金属鉄(M.Fe)は0.67%と少なく、一方滓中の成分の指標となる所謂造滓成分($\text{SiO}_2+\text{Al}_2\text{O}_3+\text{CaO}+\text{MgO}+\text{Na}_2\text{O}+\text{K}_2\text{O}$)は82.3%と非常に高い。総じて鉄分の少ないガラス質成分の多い鉄滓である。

一方、チタニア(TiO_2)は0.54%、バナジウム(V)も0.010%存在するが、ガラス質滓の場合、その由来を砂鉄原料によるものなのか、あるいは粘土²⁾によるものかを区別するのは困難である。一方、鉍石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.004%と更に少ないので、鉍石を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性は少ない。また、C.W.の値は1.12%なので、酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄($\alpha\text{-FeOOH}$ 等)の存在は少ないことが推定される。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1と図2の結果では、砂鉄を始発原料とする製錬滓の1種である炉壁粘土と反応して鉄分を殆ど含有しないガラス質滓に近いが、本資料のチタニアの含有量レベルは低く、かつ製錬滓の一種であるガラス質滓の組織に見られるウルボスピネル($2\text{FeO}\cdot\text{TiO}_2$)やイルメナイト($\text{FeO}\cdot\text{TiO}_2$)等の鉄とチタンとの酸化化合物結晶等が晶出していない等の点が異なる。また、同一遺跡から出土した先の鍛冶滓(精錬鍛冶滓と鍛錬鍛冶滓)の存在を考慮すると、一般に“けら”など素材的に完成されたものからの加工では、ウスタイト(FeO)の晶出した比重大の鉄滓を伴うが、素材的に未完成なものを対象とする精錬工程では高温状態で行うために、比較的比重の小さなガラス質の鉄滓を排出すること³⁾および本試料の化学成分は鍛錬鍛冶工程における赤熱鉄材の酸化防止汁を塗布した溶融物の化学成分組成²⁾にも類似している等々の点が指摘される。

したがって、本資料は恐らく鍛冶工程の過程で排出されたガラス質滓である可能性が高いと推定される。

(6)資料番号No.6椀形滓 ⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓

長さ92 mm、幅73 mm、厚さ68 mmで、ゴロツトした塊状資料である。全体に水酸化鉄と土の固着物に覆われ二段状である。露出部は黒色発泡粗鬆な滓の様相を呈する。水分との接触が多かったものと思われる。全体に着磁力はやや弱く、MC反応もない。総重量は443.1 gである。2分割して内部から分析用試料を採取した。

顕微鏡組織には、滓中に多くの空孔が存在する。鉍物組成は、凝集した白色繭状のウスタイト(FeO)結晶が全面に存在し、その結晶間に青灰色盤状のファイヤライト($2\text{FeO}\cdot\text{SiO}_2$)そして基地の暗黒色ガラス質スラグから構成される。また、空孔内に一部赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、 Fe_2O_3)と思われる箇所も観察される。また100倍の写真では下側の空孔周辺に金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄($\alpha\text{-FeOOH}$ 等)と思われる乳白色のパール状組織も観察される。他の鉍物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ウスタイトの強いピークが検出される他、中程度のマグネタイト(Fe_3O_4)のピークが検出され、その他少量のファイヤライトと鉍物質シリカ(SiO_2)のピークが検出され、先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 65.1%に対して、酸化第一鉄(ウスタイト:FeO)は55.3%と高く、酸化第二鉄(ヘマタイト:Fe $_2$ O $_3$)は31.3%と相対的に少ない。また、金属鉄(M.Fe)は0.22%と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分($\text{SiO}_2+\text{Al}_2\text{O}_3+\text{CaO}+\text{MgO}+\text{Na}_2\text{O}+\text{K}_2\text{O}$)は10.1%と少ない。砂鉄原料に

含まれていたと考えられるチタニア (TiO₂) が0.06%と少ないが、鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は更に0.004%と非常に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は2.15% 存在し、先の酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄 (α -FeOOH等) が少々存在することを反映した結果である。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1～図3の比較分析結果から、最終工程の鍛錬鍛冶滓の化学成分組成に類似するものと考えられる。また、脈石成分であるチタニアの含有量が通常の鍛錬鍛冶滓よりも1桁低いので、鍛冶工程における鉄素材の違いが伺われる。

以上の結果を総合すると、

①この試料はその形状をも加味し、椀形鍛錬鍛冶滓で、

②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、

ものと推定される。

(7)資料番号No.7椀形滓 ⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓

長さ72mm、幅52mm、厚さ51mmで、資料No.6と色調および形状が酷似しているので、接合面があるのではないかと試してみたが見つからなかった。これも二段滓状である。付着土砂が多い。全体に着磁力はやや弱く、MC反応もない。総重量は224.7gである。切断して内部から分析用試料を採取した。

顕微鏡組織には、滓中に多くの空孔が存在する。鉱物組成は、凝集した白色繭状のウスタイト (FeO) 結晶が全面に存在し、その結晶間に青灰色盤状のファイヤライト (2FeO·SiO₂) そして基地の暗黒色ガラス質スラグから構成される。また、空孔内に一部赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、Fe₂O₃)と思われる箇所も観察される。また100倍の写真では白色の金属鉄細粒と空孔周辺に金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄 (α -FeOOH等) と思われる乳白色のパール状組織も僅かに観察される。他の鉱物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ウスタイトの強いピークが検出される他、中程度のファイヤライトのピークが検出され、その他少量のマグネタイト(Fe₃O₄)、鉱物質シリカ (SiO₂)そしてゲーサイト(α -FeOOH)、レピッドクロサイト(γ -FeOOH)等の金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄のピークが検出される。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 65.1% に対して、酸化第一鉄 (ウスタイト:FeO) は55.3%と高く、酸化第二鉄 (ヘマタイト:Fe₂O₃) は31.3% と相対的に少ない。また、金属鉄 (M.Fe) は0.22% と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O) は10.7%と少ない。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア (TiO₂) が0.08%と少ないが、鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は更に0.001%と非常に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は1.23% で、先の酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄 (α -FeOOH等) が少々存在することを反映した結果である。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1～図3の比較分析結果から、最終工程の鍛錬鍛冶滓の化学成分組成に類似するものと考えられる。また、本資料はNo.6資料と同じく脈石成分であるチタニアの含有量が通常の鍛錬鍛冶滓よりも1桁低いので、鍛冶工程における鉄素材の違いが伺われる。

以上の結果を総合すると、

①この試料はその形状をも加味し、椀形鍛錬鍛冶滓で、

②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、

ものと推定される。

(8)資料番号No.8椀形滓 ⇒ 椀形鍛錬鍛冶滓

長さ46mm、幅33mm、厚さ29mmで、礫状の資料である。全体が黄土色の土に覆われており、割欠面は2面ある。水酸化鉄は少ない。細かな気泡痕は見えるが露出した部分は黒色発泡粗鬆な滓の様相を呈する。全体に着磁力は弱く、MC反応もない。総重量は52.0gである。

鉱物組成は、白色粒状および背骨状のウスタイト (FeO) 結晶と短冊のやや崩れた青灰色のファイヤライト ($2\text{FeO}\cdot\text{SiO}_2$) そして基地の暗黒色ガラス質スラグから構成される。また、一部赤褐色細粒の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、 Fe_2O_3)と思われる箇所も観察される。他の鉱物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ウスタイトの強いピークが検出される他、中程度のファイヤライトのピークが検出され、その他少量のマグネタイト(Fe_3O_4)、鉱物質シリカ (SiO_2)とルーサイト(KAlSi_2O_4)、金属鉄が錆化して生成したオキシ水酸化鉄のゲーサイト($\alpha\text{-FeOOH}$)等のピークが検出される。先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 57.5% に対して、酸化第一鉄 (ウスタイト:FeO) は51.4%と高く、酸化第二鉄 (ヘマタイト: Fe_2O_3) は24.4% と相対的に少ない。また、金属鉄 (M.Fe) は0.45% と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分($\text{SiO}_2+\text{Al}_2\text{O}_3+\text{CaO}+\text{MgO}+\text{Na}_2\text{O}+\text{K}_2\text{O}$) は21.2% である。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア (TiO_2) が0.15%で、バナジウム(V)も0.021%存在する。一方、鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.002%と非常に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は1.56% あり、酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄 ($\alpha\text{-FeOOH}$ 等) が少々存在するものと思われる。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1～図3の比較分析結果から、最終工程の鍛錬鍛冶滓の化学成分組成に類似するものと考えられる。

以上の結果を総合すると、

①この試料はその形状をも加味し、椀形鍛錬鍛冶滓で、

②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、

ものと推定される。

(9)資料番号No.9粒状滓? ⇒ 粘土固着物

長さ10mm～2mm程度の黄土色をして中空管状のものや表面に微細孔のある小型資料である。水酸化鉄と土の固着物や水酸化鉄が植物根の回りに沈着したものと推察される。全体に着磁力は弱く、MC反応もない。総重量は3.7gである。比較的硬い3点の資料を樹脂に埋め込み研磨して、断面の組織観察のみを行った。

顕微鏡組織には、鉄滓中に観察されるウスタイト (FeO)、ファイヤライト ($2\text{FeO}\cdot\text{SiO}_2$) 等の鉄系酸化物結晶はなく、また明瞭に特定できる鉱物質結晶は認められなかった。赤褐色の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、 Fe_2O_3)と思われる組織と、一部酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄 ($\alpha\text{-FeOOH}$ 等) と思われる乳白色の組織だけが観察される。

したがって、本試料は粒状滓ではなく、その形状からして水分の多い場所で土壤中の酸化した鉄分等が周辺土壌と共に植物根の回りあるいは粒状に固まり固着した所謂高師小僧4)様の粘土固着物と推定される。

(10)資料番号No.10椀形滓 ⇒ 椀形鍛冶滓((精錬作業後半または鍛錬作業前半)

長さ99mm、幅72mm、厚さ28mmで、全体に粘土に覆われ、その上部は比較的平坦で中凹み、下部は凸状である。割欠面は無く完形品である。叩くと乾いた金属音がし、地が見える部分は黒色発泡粗鬆な椀形鍛冶滓状を呈している。全体に着磁力は弱く、MC反応もない。総重量は173.9gである。

顕微鏡写真には、空洞が存在する。鉱物組成は、白色粒状および背骨状のウスタイト (FeO) 結晶と短冊のやや崩れた青灰色のファイヤライト ($2\text{FeO}\cdot\text{SiO}_2$) そして基地の暗黒色ガラス質スラグから構成される。また、一部赤褐色細粒の錆化した酸化鉄(酸化第二鉄、 Fe_2O_3)と思われる箇所及び白色の金属鉄細粒も観察される。他

の鉱物質の結晶は特に認められず酸化鉄主体の滓と考えられる。

X線回折チャートでは、ウスタイトとファイヤライトの強いピークが検出される他、少量の鉱物質シリカ(SiO₂)、ルーサイト(KAlSi₂O₄)等と思われるピークが検出され、先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 50.1% に対して、酸化第一鉄(ウスタイト:FeO)は53.7%と高く、酸化第二鉄(ヘマタイト:Fe₂O₃)は11.5%と相対的に少ない。また、金属鉄(M.Fe)は0.35%と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O)は33.2%と比較的高い。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア(TiO₂)が0.31%で、一方鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.019%と相対的に少ないことから、本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。

また、C.W.の値は0.65%と少なく、酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄(α -FeOOH等)は、ほとんど存在しないものと思われる。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1～図3の比較分析結果から、精錬鍛冶滓と鍛錬鍛冶滓との境界領域および境界線近傍に位置することから、本資料は、精錬工程の後半作業で排出された鉄滓かあるいは鍛錬鍛冶工程の初期に排出された鉄滓のいずれかと考えられる。

以上の結果を総合すると、

①この資料は資料の形状をも加味し、椀形鍛冶滓(精錬工程の後半作業で排出された鉄滓かまたは鍛錬鍛冶工程の初期に排出された鉄滓)で、

②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、
ものと推定される。

(11)資料番号No.11 鍛冶滓片 ⇒鍛錬鍛冶滓片

長さ52mm、幅34mm、厚さ28mmで、全体に粘土微粉に覆われ、割欠面の多い滓の断片資料である。一部は水酸化鉄による橙色の部分もある。破面の露出した部分は黒色発泡粗鬆である。全体に着磁力は中程度であるが、MC反応はない。総重量は55.2gである。そのまま埋め込み研磨して、断面の組織観察のみを行った。

顕微鏡組織写真では、白色繭状のウスタイト(FeO)結晶が全面に存在し、その結晶間に青灰色のややくずれた短冊状のファイヤライト(2FeO・SiO₂)結晶と基地の部分はガラス質スラグから構成されている。

X線回折チャートでは、ウスタイトとファイヤライトの強いピークが検出される他、中程度の鉱物質シリカ(SiO₂)のピークが検出され、その他少量のマグネタイト(Fe₃O₄)ピークが検出され、先の顕微鏡組織と良く一致している。なお、金属鉄の存在を示すピークは検出されなかった。

化学成分分析の結果によると、全鉄(T.Fe) 52.6% に対して、酸化第一鉄(ウスタイト:FeO)は48.8%と高く、酸化第二鉄(ヘマタイト:Fe₂O₃)は20.8%と相対的に少ない。また、金属鉄(M.Fe)は0.11%と少なく、滓中の成分の指標となる所謂造滓成分(SiO₂+Al₂O₃+CaO+MgO+Na₂O+K₂O)は28.6%である。砂鉄原料に含まれていたと考えられるチタニア(TiO₂)が0.26%で、一方鉱石に含有される成分の一つである銅(Cu)は0.012%と相対的に少ないことから本資料は砂鉄を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性の高い鉄滓である。また、C.W.の値は1.01%あり、酸化第二鉄と水との化合物で鉄錆の一種であるゲーサイト等のオキシ水酸化鉄(α -FeOOH等)が僅かに存在するものと思われる。

一方、本資料の製鉄工程上の位置づけは、図1～図3の比較分析結果から、最終工程の鍛錬鍛冶滓の化学成分構成に相当するものと考えられる。

以上の結果を総合すると、

①この試料は鍛錬鍛冶滓片で、

②鉄源には砂鉄が使用された可能性が高い、
ものと推定される。

4. まとめ

考察の結果は次のようになる。

1.出土した鉄滓の製鉄工程上の位置づけは、以下の通り推定された。

- ①資料番号No.1、No.2、No.6、No.7、No.8、そしてNo.11は、鍛鍛鍛冶滓である。
- ②資料番号No.3、No.4とNo.10は鍛冶滓で、精錬工程の後半作業で排出された鉄滓かまたは鍛錬工程の前半作業で排出された鉄滓の何れかである。
- ③資料番号No.5は、鍛冶工程で排出されたガラス質滓である。
- ④資料番号No.9は、粒状滓ではなく、高師小僧様の粘土固着物である。

2.資料No.1、No.2、No.3、No.4、No.6、No.7、No.8、No.10そしてNo.11の始発原料には、砂鉄が使用された可能性が高いものと推定される。この内、資料No.6とNo.7は鍛冶工程における鉄素材が他資料とは異なることが伺われる。

また、試料No.5も、鉱石を始発原料とする製鉄工程で生成した可能性は少ないものと推定される。

5. 参考

(1) 鉄滓の発生を鉄の生産工程から大きく分類すると、

- ①製錬滓 砂鉄や鉄鉱石を木炭等の炭素で還元して、酸素を取り除き、金属鉄を取り出す時に発生するもので、炉内滓や炉底滓および炉外流出滓などがある。
 - ②精錬鍛冶滓 ①で出来た鉄塊から、さらに不純物を取り出して加工しやすい状態の鉄素材（鉄塊）にする（大鍛冶滓）時に生成するもので、成分的には①の製錬滓に近い。
 - ③鍛錬鍛冶滓 ②で出来た鉄素材や製品の鉄を加熱・鍛打して、鉄製品を作っていく過程で生成する鉄滓（小鍛冶滓）で、その生成過程により椀形鍛冶滓、鍛造剥片や粒状鉄滓（通称湯玉）等の形となる。
 - ④鋳物滓 鉄を溶解し、鋳型に流し込んで鋳物を作る時に生成するもの。
- 等がある。

本報告では、本遺跡出土試料の製鉄工程上の位置づけを特定するために、これまでの砂鉄を始発原料とする製鉄関連遺跡¹²⁾より出土した砂鉄を始発原料とする鉄滓類の分析データ（約450点）と合わせて、T.Fe-TiO₂分布図(図1参照)、T.Fe-造滓成分分布図(図2参照)そして鍛冶滓の分類図(図3参照)の作成を行い、本資料との比較分析を行った。

鉄は再加工（いわゆるリサイクル）の可能な素材として利用できるもので、鍛冶場には各地で新規に生産された鉄と同時にリサイクル品が持ち込まれてきた可能性もあると、考えるのが妥当である。

素材である鉄や鉄塊がどこで生産されたものか、製鉄技術の進歩の状況はどうであったか等については、特定製鉄遺跡に付随する鍛冶工房や、製品としての鉄器類の追跡調査研究を進めて行く過程で更に解明出来るものと思われる。

(2)鉄の分析結果について

分析結果表に記載されている全鉄分（Total Fe=T.Fe と表示）の量と、その後に記載されている金属鉄（Metallic Fe=M.Fe）、酸化第一鉄（FeO）および酸化第二鉄（Fe₂O₃）との関係を簡単に述べると、後者の二つは酸化鉄（鉄と酸素の化合物）を示しており、それらの中の鉄(Fe)の量とM.Feの量とを合計したものが前者のT.Feとなる。

したがって、分析値を合計する場合には全鉄分を除外して集計する必要がある。

また、酸化鉄にはこの他にもいろいろな形態をしたものがあり、鉄滓中の鉄の成分量を見る場合には、全鉄分(T.Fe)が重要になる。

なお、酸化鉄の他の化合物としては四三酸化鉄(FeO・Fe₂O₃=Fe₃O₄)があるが、化学成分分析から直接含有量は求められない。

また、水分との接触が多い鉄器や鉄滓の場合、水分(C.W.)と酸化第二鉄とが結合したオキシ水酸化鉄($\text{Fe}_2\text{O}_3 \cdot \text{H}_2\text{O} = 2\text{FeOOH}$)が一般的に認められる。その時の鉄錆の形態は、ゲーサイト[Goethite: α -FeOOH]、アカゴナイト[Akagonite: β -FeOOH]、レピッドクロサイト[Lepidocrocite: γ -FeOOH]の3種であり、生成環境や条件により変化する。

(3)鉄滓の化合物について

鉄滓を構成する化合物は一般に次のようなものであり、顕微鏡写真およびX線回折の結果によると、原則としてこれらの存在がいずれかの組み合わせで認められる。なお、このほかにガラス質の化合物も存在する。

ウスタイト	:Wustite(FeO)	白色の繭玉又は葡萄の房状結晶
ファイヤライト	:Fayalite($2\text{FeO} \cdot \text{SiO}_2$)	短冊状やレース状の長い結晶
マグネタイト	:Magnetite(Fe_3O_4)	多角盤状または樹枝状の結晶
ヘマタイト	:Hematite (α - Fe_2O_3)	赤褐色～赤紫色
マグヘマイト	:Maghemite(γ - Fe_2O_3)	赤紫色～黒紫色
ウルボスピネル	:Ulvspinel($2\text{FeO} \cdot \text{TiO}_2$)	淡褐色、角尖状～六角形状結晶
イルメナイト	:Ilmenite ($\text{FeO} \cdot \text{TiO}_2$)	褐色針状の長い結晶
シュードブルッカイト	:Pseudobrookite ($\text{Fe}_2\text{O}_3 \cdot \text{TiO}_2$)	針状または板状結晶
ゲーサイト	:Goethite (α -FeOOH)	黄赤色、不定型
アカゴナイト	:Akagonite (β -FeOOH)	黄色、不定型
レピッドクロサイト	:Lepidocrocite (γ -FeOOH)	橙赤色、不定型
ヘーシナイト	:Hercynite($\text{FeO} \cdot \text{Al}_2\text{O}_3$)	ウスタイト中に多く析出。胡麻粒状

この他、石英=クオーツ(Quartz: SiO_2)ルーサイト(Leucite: KAlSi_2O_6)、プラギオクレーゼ [Plagioclase: $(\text{Na,Ca})(\text{Al,Si})_4\text{O}_8$]、ドロマイト [Dolomite: $\text{CaMg}(\text{CO}_3)_2$]等の鉱物やガラス質のものがある。なお、色調は前記したものと若干異なる場合もある。

(4)高師小僧について

参考文献(4)によれば、その成り立ちは、地下水が溶解している鉄分を析出し、植物の根を徐々に包んでしまっ、根が本来の機能を失って枯死し、周囲に水酸化鉄を主成分とし、これに粘土、水酸化マグネシウムなどの加わった析出物が円筒状に固まり、褐鉄鋼に近い性質のものになっているものである。

参考文献

- 1) 相馬開発関連遺跡調査報告(1991年3月、1997年3月)、原町火力発電所関連遺跡調査報告(1997年3月、1998年2月、1998年3月)、常磐自動車道遺跡調査報告(1995年2月、1999年3月、1996年7月)、いわき市平バイパス清水遺跡(1994年7月、1995年3月)、群山市妙音寺遺跡(1996年1月)、新潟県三島郡和島村・門新遺跡、八幡林他(1995年2月、1996年12月)、山梨県八田村大塚遺跡(1997年3月)、山梨県横森東下遺跡(1998年3月)、山梨県白根町百々遺跡2(2000年3月)等々の砂鉄を始発原料とする出土鉄滓関連の分析調査報告書、川鉄テクノロジー(株)。
- 2) 大澤正己、梅原胡摩堂遺跡出土金属製品と鍛冶・鋳造関連遺物の金属学的調査、第二分冊、富山県文化振興財団(1996)
- 3) たたら研究会編『日本古代の鉄生産』たたら研究会、P70、(1991)
- 4) 窪田蔵郎著、『鉄の考古学』、P138、(1986)

表1 百々遺跡出土鉄滓の化学成分分析結果 (1-1)

資料番号	%(m/m)									
	T・Fe	M・Fe	FeO	Fe2O3	SiO2	Al2O3	CaO	MgO	K2O	Na2O
1	57.6	0.33	58.9	16.4	17.2	3.67	0.75	0.44	0.88	0.35
2	57.5	0.11	52.4	23.8	14.9	4.03	1.19	0.56	0.73	0.39
3	45.6	0.59	42.6	17.0	27.8	5.06	1.22	0.79	1.24	0.78
4	49.6	0.47	38.7	27.2	21.8	5.13	0.82	0.9	0.88	0.38
5	11.0	0.67	3.23	11.2	59.5	12.40	3.02	1.92	3.50	1.99
6	65.1	0.22	55.3	31.3	8.32	1.12	0.18	0.14	0.25	0.07
7	65.6	0.45	61.5	24.8	8.02	1.76	0.4	0.12	0.27	0.11
8	57.5	0.45	51.4	24.4	15.7	3.45	0.58	0.32	0.78	0.32
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	50.1	0.35	53.7	11.5	23.1	6.20	1.27	0.76	1.26	0.59
11	52.6	0.11	43.8	20.8	20.1	5.16	1.03	0.71	1.05	0.57

表1 百々遺跡出土鉄滓の化学成分分析結果 (1-2)

資料番号	%(m/m)									
	MnO	TiO2	Cr2O3	CW	P2O5	C	V	Cu	造滓成分	TiO2/T.Fe
1	0.05	0.19	0.009	0.63	0.162	0.099	0.004	0.005	23.3	0.003
2	0.05	0.24	0.011	1.14	0.160	0.160	0.011	0.011	21.8	0.004
3	0.05	0.30	0.012	2.11	0.166	0.230	0.007	0.005	36.9	0.007
4	0.08	0.38	0.030	2.58	0.383	0.120	0.050	0.004	29.9	0.008
5	0.13	0.54	0.023	1.12	0.508	0.130	0.010	0.003	82.3	0.049
6	0.04	0.06	0.014	2.15	0.190	0.077	0.005	0.004	10.1	0.001
7	0.04	0.08	0.027	1.23	0.452	0.100	0.016	0.001	10.7	0.001
8	0.05	0.15	0.032	1.56	0.380	0.110	0.021	0.002	21.2	0.003
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	0.05	0.31	0.006	0.65	0.178	0.034	0.006	0.019	33.2	0.006
11	0.05	0.26	0.002	1.01	0.126	0.160	0.006	0.012	28.6	0.005

〔分析方法〕 J I S に準拠し、以下の方法で行いました。

T.Fe : 三塩化チタン還元-ニクロム酸カリウム滴定法

M.Fe : 臭素メタノール分解-EDTA滴定法

FeO : ニクロム酸カリウム滴定法

Fe2O3: 計算

C.W. : カールフィッシャー法

C : 燃焼-赤外線吸収法

CaO,MgO,MnO,Cr2O3,Na2O,V,Cu, : ICP発光分析法

SiO2,Al2O3,CaO,MgO,TiO2,P2O5,K2O : ガラスビード蛍光X線分析法

但しCaO,MgO,MnOは含有率に応じて I C P 分析法または蛍光X線分析法

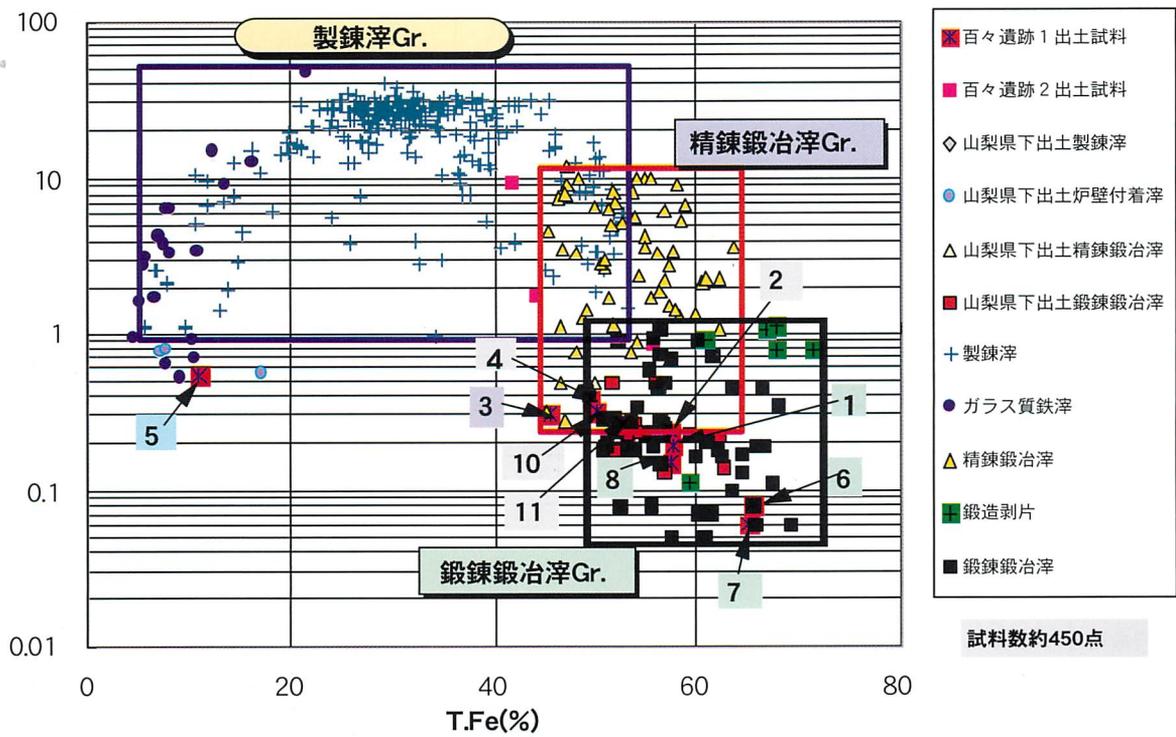


図1 砂鉄を始発原料とする出土鉄滓類の全鉄量(T.Fe)-チタニア(TiO₂)分布図

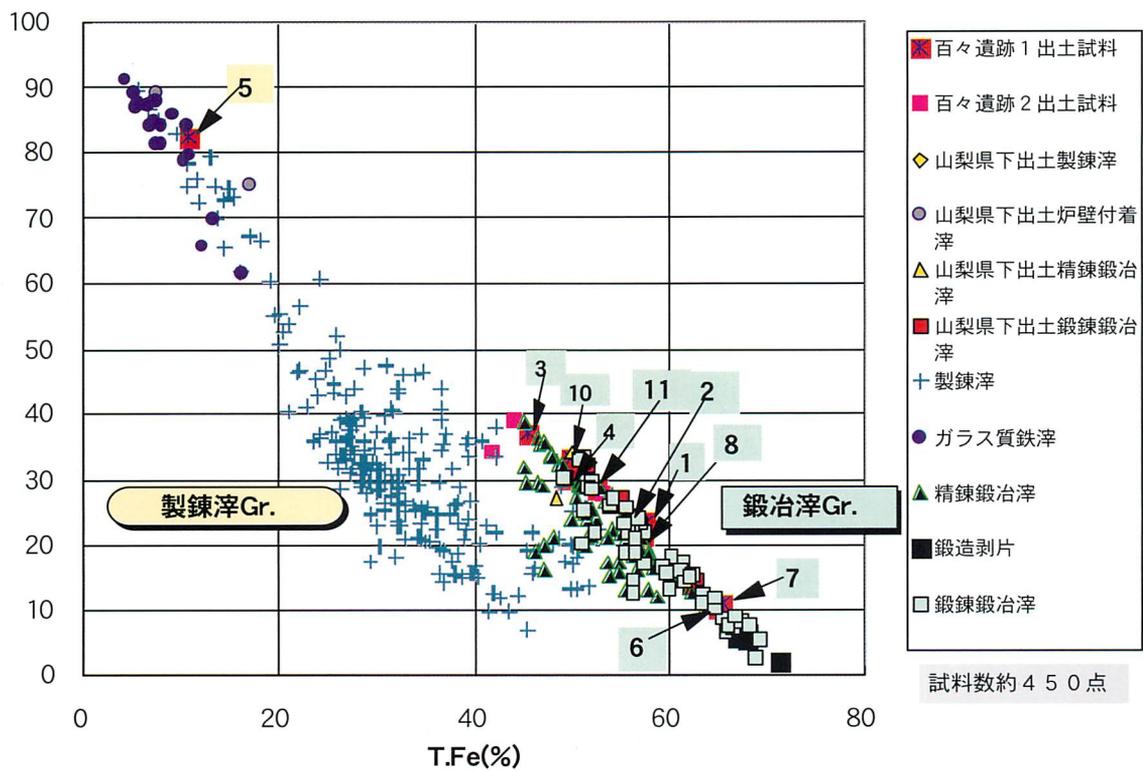


図2 砂鉄を始発原料とする製鍊滓と鍛冶滓の分類

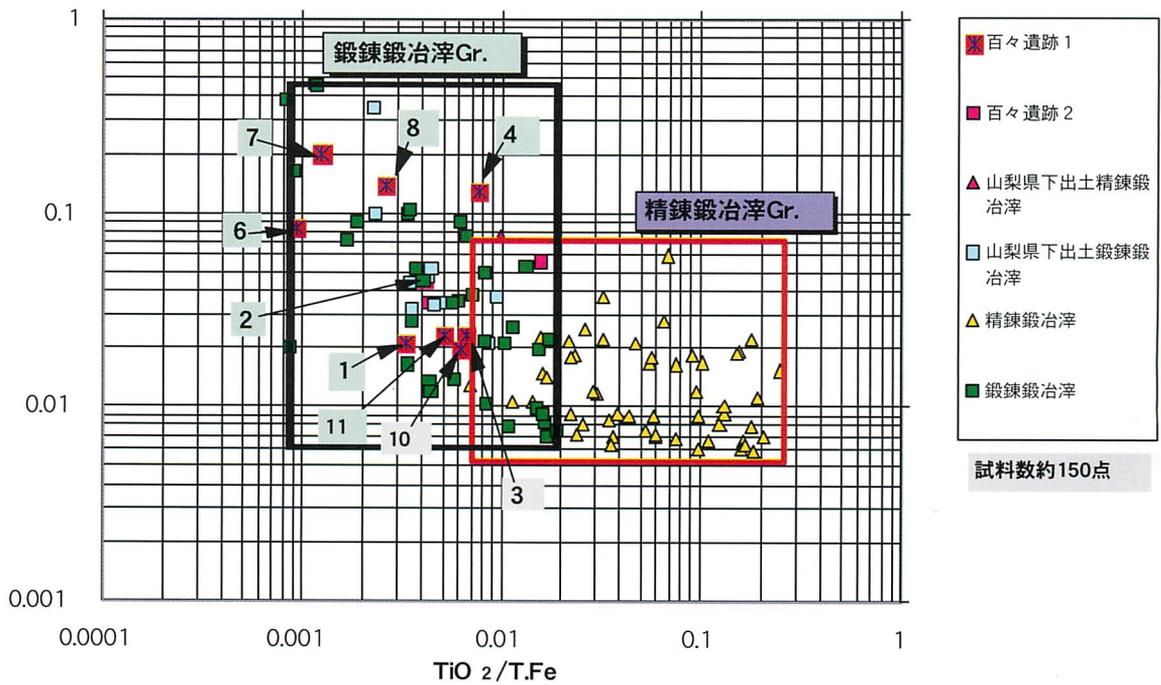


図3-1 砂鉄を始発原料とする鍛冶滓の分類(1)

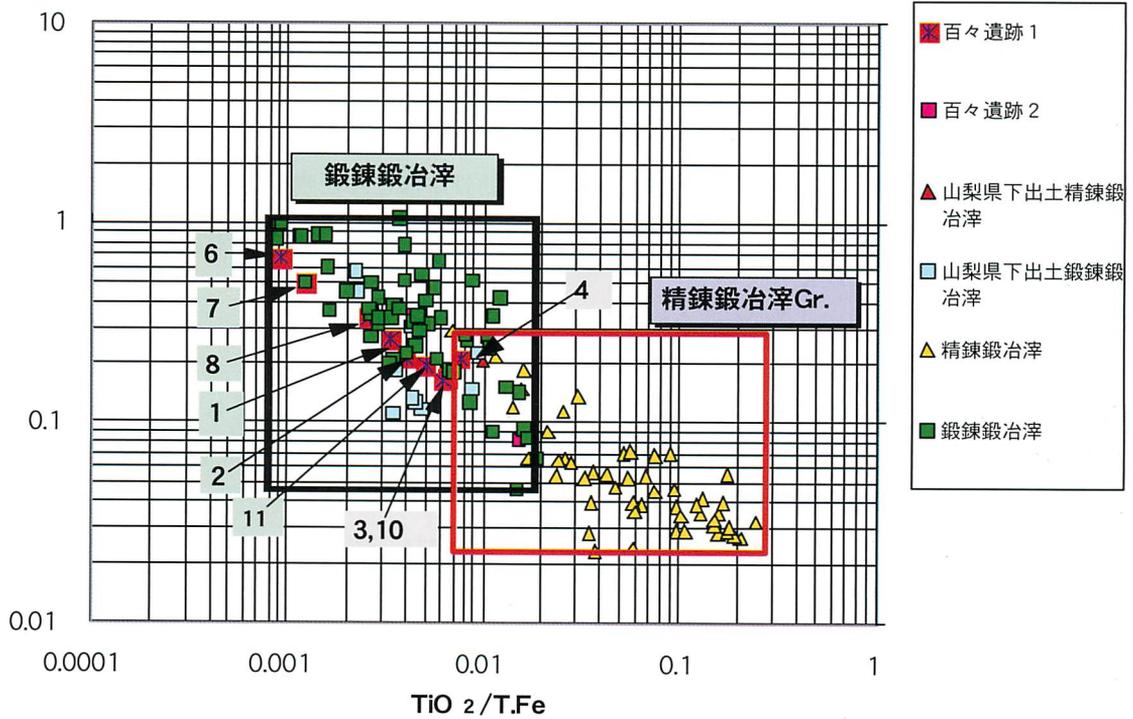


図3-2 砂鉄を始発原料とする鍛冶滓の分類(2)

第5章 まとめ

1. 百々遺跡1出土のウマについて

ウマの骨は土坑に伴うものと伴わないものがある。伴うものは16・18号土坑、伴わないものは28・36・57・60号住居跡から出土している。以下に各ウマ骨の出土状況を記す。

まず土坑に伴うものであるが、16号土坑はM-130グリッドに位置する。重機による表土剥ぎ取り作業時に骨片が検出された。人力による精査によって楕円形の土坑に伴うことがわかった。ほぼ南北に長軸をもつ。長軸1.63m、短軸0.95m、確認面からの深さは0.12mを測る。骨は1～3まで図示した。1は土坑の北東隅に位置し、歯が含まれており頭骨の部分であろう。残存は極めて悪い。切歯が噛み合わさっている状態と臼歯が横に寝た状態で出土している。臼歯の位置がなんらかの原因によって動いているとおもわれる。2は1の南西に0.25m離れてある。骨は粉化して、その範囲のみを図示した。3は2の東約0.2mの位置に土坑の西壁に沿うように長さ約0.4mの範囲に位置する。上面は、重機により削られている。1～3までは、表面をパラロイドB72の10%溶液で固め、周りの土ごと取り上げた。整理作業時にパラロイドが付着していない下面の土を取り除いていった。1は歯のみを抽出し、2は粉化しているため、その形状は不明である。3は比較的残りが良く、手根骨と中手骨の一部が残っている。2と3の間には僅かに骨の残存がうかがえたが、図示はできなかった。取り上げも不能である。

土坑の覆土は2層に分かれ、1層が主体となり、骨も全て本層に含まれる。暗褐色土でにぶい黄褐色土ブロックを少し含み、シルトを含む。焼土・炭化物粒を微量含む。2層は土坑の壁際に堆積する地山との漸移層である。

土坑の大きさと骨の出土状態から、本来はもっと上位から掘り込まれたものとおもわれる。遺物の出土がないので、時期は決定できない。

18号土坑はN-129グリッドに位置する。重機による表土剥ぎ取り時に骨の一部が発見され、人力で周囲を精査した結果、東西に長い不整長円形の掘り込みを確認した。西側は9世紀後半の土器が出土している58号住居跡のカマドを切っている。土坑の南東角は攪乱を受けている。規模は長軸2.6m、短軸1.85m、確認面からの深さは0.15mを測る。慎重に掘り下げた結果、骨は全部で4体分あるとおもわれたため、便宜上東から1・2・3・4とした。

1は頭部がなく、攪乱を受けているためか胸椎から腰椎と肋骨がほとんど残存しない。2・3は頭部から四肢骨の一部まで確認できる。4は頭部の一部と椎骨は認められるが、肋骨と四肢骨はほとんどない。2・3・4は歯の一部が残存する。3は一部炭化している。

取り上げは、パラロイドB72の10%溶液を塗布し、それぞれの部位ごとに1-①、②・・・と付けて行った。整理作業時にクリーニングを行ったが、残存状況は悪い。

骨の重なり方から、埋葬順序は2→1または3→4の順に置かれたようである。4体はきれいに並んでおり、2～3は頭を北に、顔を西に向けている。1は頸椎の方向からやはり頭の向きは北で西に顔を向けていたであろう。4体とも体の右側が下に位置する。

土坑の覆土は1層で、暗褐色土である。焼土・炭化物粒を微量含む。遺物は、土師器の甕小片2点のみである。磨滅はしていないが、58号住居跡を切っているための混入の可能性がある。

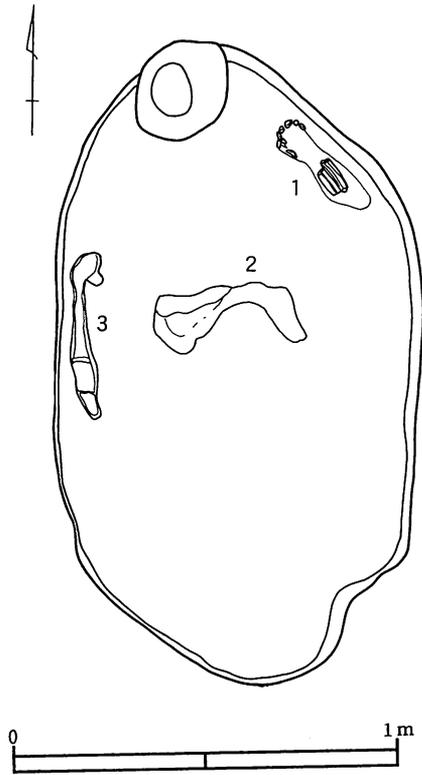
次に土坑に伴わないものであるが、28号住居跡骨2・3は住居の西壁を切っているピットからの出土で、ほぼ確認面に位置する。骨2はウマ上顎臼歯、骨3はウマ右上顎第2小白歯である。

36号住居跡骨1は、35号住居跡との境付近からの出土で、床面からの高さは不明である。ウマ歯細片である。

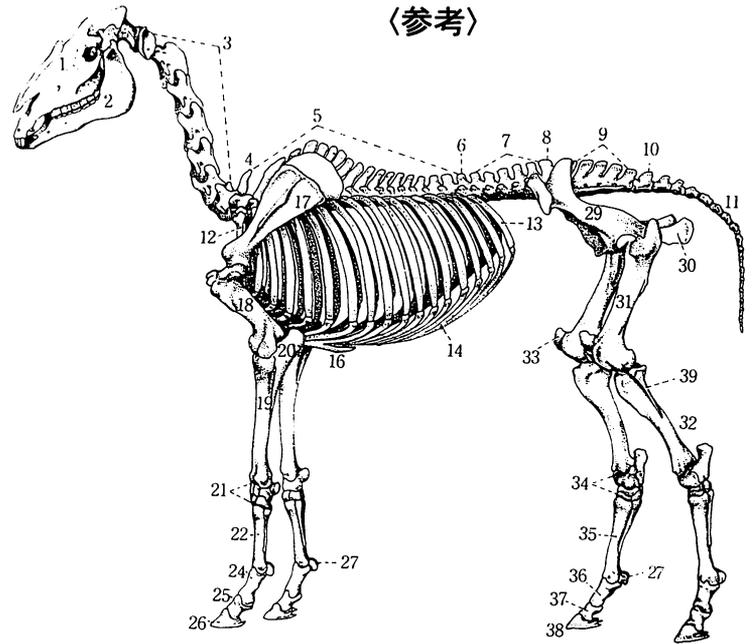
57号住居跡からは一括の出土でウマ歯細片が出土しているが、出土状況は不明である。

60号住居跡骨1はウマ右上顎第2小白歯と上顎臼歯の併せて2～3個分がカマドの袖より南側で床面から約20cm上で出土している。

16・18号土坑のウマの一部を国立歴史民俗博物館の西本豊弘教授にみていただいた。その結果、歯以外は残



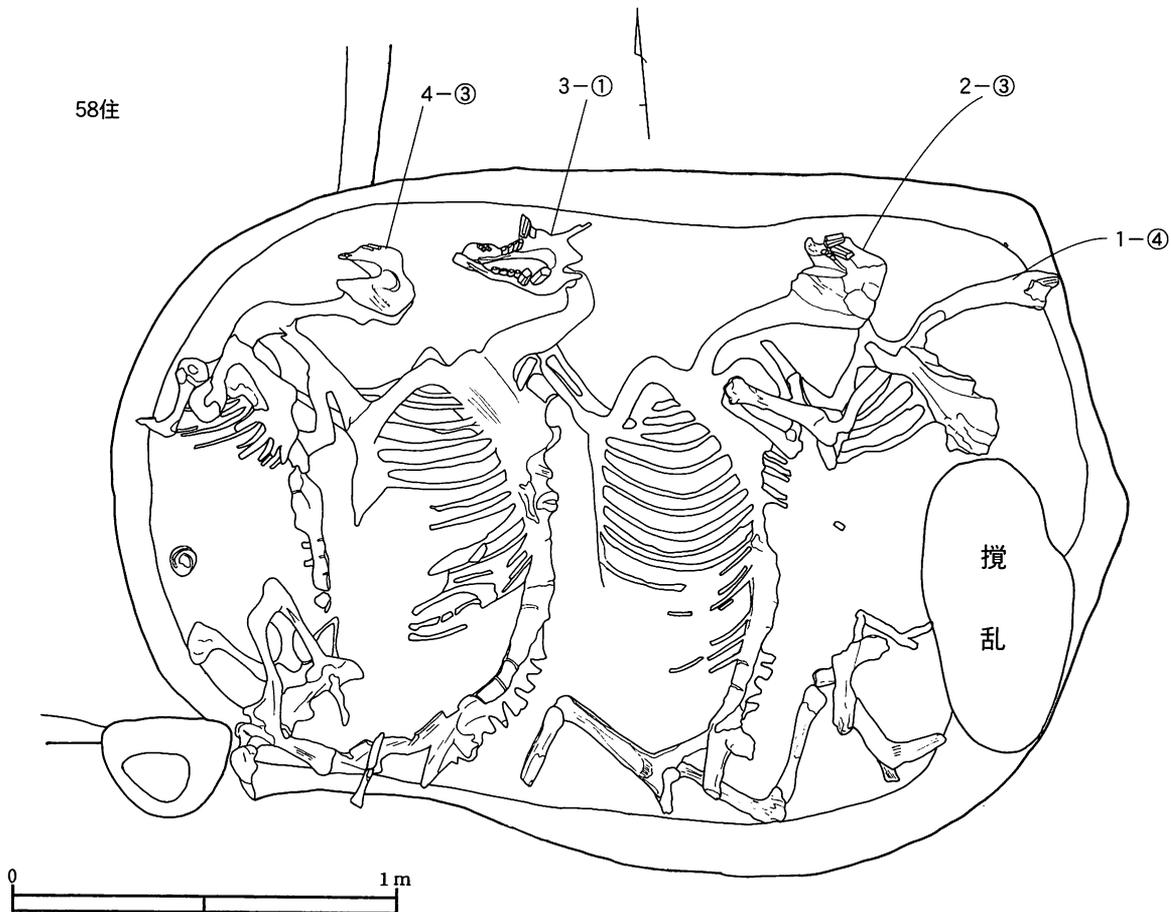
16号土抗 (S=1/10)



〈参考〉

1. 頭蓋 2. 下顎骨 (頭蓋の中) 3. 頸椎 4. 第一胸椎 5. 胸椎 6. 最後位胸椎
 7. 腰椎 8. 最後位腰椎 9. 仙骨 10. 第一尾椎 11. 尾椎 12. 第一肋骨 13. 最後位肋骨
 14. 肋軟骨 15. 胸骨 16. 剣状軟骨 17. 肩甲骨 18. 上腕骨 19. 橈骨
 20. 尺骨 21. 手根骨 22. 中手骨 23. 第五中手骨 24. 指の基節骨 25. 同、中節骨
 26. 同、末節骨 (蹄骨) 27. 基節骨種子骨 28. 末節骨種子骨 29. 腸骨 (寛骨の中)
 30. 坐骨 (寛骨の中) 31. 大腿骨 32. 脛骨 33. 膝蓋骨 34. 足根骨 35. 中足骨
 36. 37. 38. 趾の基節、中節、末節骨 39. 腓骨
 ※加藤嘉太郎『改著 家畜比較解剖図説 (上巻)』2000より引用

58住



18号土抗 (S=1/10)

存が悪く所見はいただけなかったが、「16号土坑のものは上顎右第一・二・三切歯、上顎左第一・二・三切歯、下顎左第一・二・三切歯、下顎左犬歯、下顎左第二・三・四前臼歯、下歯2個分のうち1個は乳歯かということから三歳前後の雄である。

18号土坑では1は歯が残存しない。2-③は右上顎第二・第三後臼歯、右下顎第三後臼歯で、右上顎第二後臼歯は長さ24.46mm、幅25.00mm、歯根長は50.76mmである。右下顎第三後臼歯の長さは32.28mm、前幅は12.75mmである。右下顎第三後臼歯は土塊状で計測不可。右上顎第二・三後臼歯は全面が摩滅し右下顎第三後臼歯は前部は摩滅が少なく、中～後部は摩滅が強く乱グイである。下顎骨体は残存するが、左側には歯がない。頭骸骨はほとんど残らない。壮年（10才以上）で、雌雄は不明。現代のトカラ馬よりちょっと大きい。3-①は左上顎第一・二・三後臼歯、右下顎第二？・三・四前臼歯、左下顎第三・四前臼歯、左下顎第一・二・三後臼歯が残存し、右下顎第四前臼歯は抜けて遊離している。左上顎第二後臼歯の長さは25.14mm、左上顎第三後臼歯の長さは29.81mm、右下顎第一後臼歯は22.15mm、左下顎第一後臼歯は23.96mm、左下顎第二後臼歯は24.67mm、左下顎第三後臼歯は29.67mmである。左上顎第二・三後臼歯は斜めに摩滅し、全体には全面が摩滅して、歯根が長い。かなり大きい成獣で5～10才の間である。4-③は歯の破片のみである。3-①は部分的に焼けている。」ということであった。

土坑に伴わないウマ骨は第3章第1節に記したとおり、(株)バリノ・サーヴェイに委託し、金子浩昌先生に同定していただいたが、いずれも歯であり、焼けていない。

16号土坑出土のウマは、歯と一部の骨が残存していただけであるが、土坑の大きさ（註1）や骨の出土状態から一体のウマが埋葬されていたものと考えたい。また18号土坑では骨の残存状況が非常に悪く1は頭部が全く無く、2～4も歯の一部が残存するのみであり、1～4は四肢骨端の状態が不明ではあるが出土状態からは四体のウマが解体されずに同時に埋葬されたものと推測したい。

山梨県内の遺跡出土ウマ・ウシは百々遺跡を除いて34遺跡で確認されている（表1）。ウシを入れたのは、馬と牛とは家畜として人との関わりが同じくらい深いものであることと百々遺跡2からはウマよりもウシの頭骨が多く出土しているためである（註2）。県内ではウシが出土している遺跡は、二本柳遺跡と甲府城跡のみである。戦国末期とされる甲府城跡のみである。ウシかウマかの区別がつかないものは5遺跡から出土している。ウマは31遺跡から出土しており、時期別にみると古墳時代8遺跡、奈良・平安時代11遺跡、中世7遺跡、中・近世1遺跡近世以降3遺跡である。この内、土坑出土のものは5遺跡で確認されている。ウシが1遺跡、ウマが4遺跡である。甲府城跡のウシは戦国末期の土坑に右橈骨下端部がかわらけ2個体と共伴している。覆土中には焼土・炭化物が多量に混入するが骨は焼けていない。ウマは平安時代とされる大林上遺跡・大木戸遺跡、中世の武田氏館跡から出土している。大林上遺跡では、土坑から頭蓋骨のみが出土しているが、土坑の大きさや遺骸の保存状態からウマ一体が埋葬されていたと推測されている。大木戸遺跡では土坑に肩甲骨、橈・尺骨、尺骨が点在して出土するが、明らかに解剖学的位置を保ってはず、ウマの骨格の一部が廃棄された可能性が考えられるとされている。武田氏館跡では後肢の第1・2・3趾骨がない馬1体が、土坑に埋葬されて出土しており、頭を北にして、顔を西に向けていることから、仏教信仰のもと手厚く取り扱われたものと考えられている。近世・近代は上ノ原遺跡から3.5×1.9mの楕円形の土坑からウマ一体が埋葬されたものが出土している。山梨県では、土坑に伴うウマは平安時代からみられる。また土坑に伴うウマには2つのパターンがあり、一つは土坑からウマ一体が出土する（大林上・武田氏館跡・上ノ原）もの、もう一つは土坑から一部の骨が出土する（大木戸遺跡）ものである。百々遺跡1の18号土坑のように一つの土坑に4体同時に埋葬する例は初めてである。

そこで、全国的な状況を知るために『環境と人間社会』データベース（註3）を使い調査した。方法はデータベースから山梨県以外の動物骨・骨・歯の同定を抽出し、その中からウマまたはウシが記載されているものをさらに抽出した。また、時期は古墳時代以降を対象とした。その結果対象となる遺跡数は113であった。時期別には古墳時代22遺跡、奈良時代4遺跡、奈良・平安時代2遺跡、平安時代17遺跡、平安・中世4遺跡、中世44遺跡、中・近世7遺跡、近世13遺跡、近世・近代が1遺跡である。同一遺跡で違う時期のものもあるため、対象遺跡数

よりも多くなる。時期別の出土遺構をみると古墳時代では古墳周溝内7遺跡、溝・流路6遺跡、竪穴住居内4遺跡、方形周溝墓2遺跡の他は、横穴墓、横穴式石室、古墳内土坑、墳頂上集石、井戸が各1遺跡となり、単に土坑から出土しているものはない。奈良時代では溝4遺跡、濠1遺跡で土坑からの出土はない。奈良・平安時代ではピット2遺跡、河道・溝2遺跡である。平安時代では河川・溝9遺跡、井戸3遺跡、住居跡3遺跡の他は土坑1遺跡、瓦溜1遺跡、水田1遺跡であり、土坑からの出土はあるが溝・河川からが群を抜いている。中世では溝・河道22遺跡、土坑・土坑墓・墓坑9遺跡、堀跡7遺跡、井戸6遺跡、水田2遺跡のほか、やぐら、集石遺構、墓が各1遺跡である。平安時代と同じく溝・河道がほぼ半数を占める。土坑・土坑墓・墓坑がその次に多く全体の2割強を占める。中・近世では溝7遺跡、造成層・石垣裏込2遺跡、土坑墓1遺跡である。近世では馬埋納遺構・土坑・地下式土坑8遺跡、井戸2遺跡の他は、溝、集石、住居、方形溝が各1遺跡である。半数以上が馬埋納遺構・土坑・地下式土坑で占めている。

土坑からの出土がみられるのは、山梨県内の例と同じく平安時代からである(表2)。土坑、土壙、土坑墓、土壙墓、埋葬土壙、墓坑、地下式壙、馬埋納遺構と異なる名称で報告されているが、これらは土坑に含まれるものとして(註4)ピックアップすると平安時代から近世まで25遺跡から報告されている。これらの中で、出土状況が不明なもの(註5)を除くと18遺跡となる。これらは4つの出土状況に分けることができる。1体のウマ・ウシが埋葬されたとするもの、複数のウマが埋葬されたとするもの、一部の骨のみが出土しているもの、ウマ以外の骨が相伴しているものに分かれる。複数のウマを埋葬しているものは白幡前遺跡(平安)、立花寺B遺跡2次(鎌倉?)、打手第二遺跡(中近世)、お伊勢山遺跡(近世)、庚申塚遺跡(近世)である。しかし、白幡前遺跡では、2体のウマとともに人骨が出土しており、土坑の形状は井戸状を呈するとある。また、お伊勢山遺跡では2体のウマは埋葬時期が異なると推定している。打手第二遺跡では10個体以上が出土しているが、改葬の可能性が高いと推測している。庚申塚遺跡では20~30頭位の遺骸があったと考えられるが、いずれも原位置を保っておらず、何度も埋葬されているとしている。そうすると、同時期に複数埋葬されたと思われるものは、白幡前遺跡・立花寺B2次遺跡の二例のみになり、同一土壙より2体分のウマが出土している。しかし、三体以上出土する例はみられない。金子浩昌先生と西本豊弘先生に伺ったところ、今までにみたことがないということであった。

以上のように大まかではあるが全国的な状況をもみても、百々遺跡1の18号土坑出土のウマ4体というのは非常に珍しいと言えるだろう。また埋葬の向きが、西面北枕であることから、手厚く葬られたと言えるのではないだろうか。最後になるが、限られた調査日数の中でのこととはいえ、現地において専門の先生にみていただければ、もっと多くの情報を得ることができたのではないかと思う。また、16・18号土坑のウマ骨の一部を年代測定にかけようとしたが、薬品が浸透していたために実行することができなかった。

(註1) 古墳時代のウマの出土例の中で土壙から馬一頭が出土しているとされる土壙の規模について藤崎(1990)「31号墳出土の馬について」『佐倉市大作遺跡』千葉県文化財センター調査報告第172集 財団法人千葉県文化財センター他は「規模は長さ1.4~2.9m、幅0.68~1.4m、深さ0.14~2.2mを測る。」としている。

(註2) 山梨県埋蔵文化財センター2000『年報16』

(註3) 「自然科学的データベース(CD-ROM)」『第50回埋蔵文化財研究集会 環境と人間社会-適応、開発から共生へ-発表要旨集』

(註4) 大塚初重・戸沢充則編(1996)『最新日本考古学用語辞典』柏書房株式会社には土坑は「地面を掘り窪めたあなの総称」とある。

(註5) 各遺跡の報告書をあつてみたが、報告書が手に入らなかったものが9遺跡あり、その中でデータベースによって出土状況が不明なものが6遺跡ある。また報告書に土坑出土のウマが記載されていないものが1遺跡あった。

表1 山梨県出土ウマ・ウシ

	遺跡名	所在地	ウマ・ウシ出土時期	出土遺構	出土状況	分析者名
(1)	塩部遺跡	甲府市	古墳 (4世紀第3四半期)	方形周溝墓	3号方形周溝墓からはウマの左右上・下臼歯計24点と切歯3点が出土。切歯2点は破損。上下臼歯とも左右に歯列が乱れず一括している。歯だけではなく上・下顎骨を伴っていたことは確実である。4号方形周溝墓からは獣歯の細片が出土しウマのものと思われる。3号方形周溝墓のウマは推定体高約125cmで成獣だが齢獣だが老獣ではない。雄雌は不明。	西本豊弘
(2)	東山北遺跡	東八代郡中道町	古墳 (4世紀～5世紀初頭)	方形周溝墓	ウマ(肋骨, 下顎M3, 上顎右M3, 上顎左M3, 臼歯)	西本豊弘
(3)	蝙蝠塚古墳	東八代郡八代町	古墳	石室内	東西五一六間を距てて二基が並んで存在したが、一基は開竈によって全く形態を存せず、他の一基は半ば開壘したが、残部は存在している。東方の一基からは土器類の発見はなかったが、金環・曲玉・直刀大小二口(97.5cm, 92cm)を発見したという。その石室内には朱粉を填めた人骨一体を存したといひ、また西方の塚には十四体の人骨がみな北を頭にして、その間毎に小石を詰め、四体ずつ三通りに並び、その足部には二頭の馬骨が北に向いて相対して臥せられており、口辺に響が一個あったという。	なし
(4)	後呂遺跡	東八代郡中道町	古墳	墳丘部/周溝	ウマ歯	坂口 一 井上昌美
(5)	横根・桜井積石塚古墳群	甲府市	古墳	積石塚古墳	石室床面付近から馬の臼歯6点が出土。ほぼ同一個体のものと判断できる。年齢は乳歯が抜け変わって間もない若齢馬のものである。性別は犬歯がないので牝馬の可能性が高い。体形はトカラ馬のものより大きい。モウコノウマより小さく、恐らくわが国中形馬の木曾馬に近い体形を呈していたものと推定できる。	長谷川善和 鈴木健夫
(6)	姥塚無名1号墳	東八代郡御坂町	古墳	古墳周溝内	馬の歯?	写真図版のみ
(7)	朝気遺跡	甲府市	古墳後期	水路の護岸杭列付近	馬歯	田代 孝 信藤裕二
(8)	油田遺跡	中巨摩郡甲西町	古墳後期	土器集中	ウマの歯3点が同定された。	バリノ・ サーヴェイ(株)
(9)	中谷遺跡	都留市	古墳時代以降	配石ほか	ウマ(古墳時代以降)	西本豊弘 伊藤良枝
(10)	七日子遺跡	山梨市	古墳か	包含層	歯がすでに化石化している点と、その大きさ、形状などから古代に結びつく蒙古馬系のものではないかと推定。	直良信夫
(11)	大坪遺跡	甲府市	奈良/平安	旧河床	ウマ、成獣。木曾馬に近い小型の馬。	小林君男
(12)	地耕免遺跡	東八代郡御坂町	奈良末～平安初	溝	ウマ歯	小野正文
(13)	宮ノ前遺跡	韮崎市	奈良・平安	2号溝	ウマ歯	なし
(14)	新田遺跡	韮崎市	平安	住居跡	ウマもしくはウシの歯の細片であった。	バリノ・ サーヴェイ(株)
(15)	中川田遺跡	中巨摩郡甲西町	平安	溝	ウマの検出。出土部位は前・後脚部に集中。推定体高120～140cmで木曾駒とほぼ同じ。おそらく3頭か。雨乞いなどを中心とした殺馬儀礼によるものか。	西本豊弘
(16)	健康村遺跡	北巨摩郡長坂町	平安	遺構外	ウマ下顎と右側距骨	石川 郁
(17)	江曾原遺跡	山梨市	平安		ウマ/ヤギ	直良信夫
(18)	大林上遺跡	北巨摩郡高根町	平安	土坑	ウマの頭骸骨だけであった。しかも、骨はほとんど消滅して歯のみが残っていた。遺骸の保存状態と土坑の大きさから見て、ウマ1体の全身が埋葬されていたと推測される。雌獣であろう。壮年と推測される。このウマの歯はかなり大きい。	西本豊弘
(19)	中田小学校遺跡	韮崎市	平安	住居跡	馬の歯	山下孝司
(20)	大原遺跡	東八代郡一宮町	平安	住居跡?	馬の歯	榎原功一
(21)	大木戸遺跡	塩山市	平安	土坑	ウマの肩甲骨、橈・尺骨、尺骨が土坑北東部に50cm程度の距離において点在する。それぞれの骨の向きは一定ではなく、明らかに解剖学的位置を保たず、意図的に配置されている状況も看取れない。さらに、試料の保存状態が良いにもかかわらず、全身の一部の骨のみ出土する。したがって、一頭分のウマの全身が埋納されたとは考えられず、ウマの骨格の一部が廃棄された可能性が考えられる。	バリノ・ サーヴェイ(株)
(22)	道々芽木遺跡	甲府市	平安	溝	馬の歯5点出土	なし
(23)	二本柳遺跡	中巨摩郡若草町	平安～鎌倉	水田面・溝	大半がウマである。最低個体数7体で成獣・老獣が多く解体痕が多少認められる。ウシは破片数にして5点を確認した。推定される最小個体数は1体である。	西本豊弘 姉崎智子
(24)	石原北遺跡	北巨摩郡長坂町	平安～中世	ピット	ウマの、上・下顎臼歯が合わさった状態で出土している。このほか、部位が特定できない骨片が認められることから、頭部だけが存在したのではなく、全体が存在したが経年変化の過程で分解消失した可能性がある。本土墳には馬一体分が埋葬されていた可能性がある。	金子浩昌

(25)	大師東丹保Ⅰ遺跡	中巨摩郡 甲西町	鎌倉	水田跡 ほか	ウマの大腿骨・歯	新津 健
(26)	大師東丹保Ⅱ遺跡	中巨摩郡 甲西町	鎌倉	溝ほか	ウマ、ウマ又はウシ	西本豊弘
(27)	大師東丹保Ⅲ遺跡	中巨摩郡 甲西町	鎌倉	溝ほか	ウマ、ウマ又はウシ	西本豊弘
(28)	石橋北屋敷遺跡	中巨摩郡 八田村	14～16 世紀末	溝	ウマ下顎骨	小林健二
(29)	勝沼氏館跡	東山梨郡 勝沼町	15世紀 第2四半期	堀 (SGD67)	ウマ下顎骨が堀の壁際から底より10cm上で出土。	室伏 徹
(30)	武田氏館跡	甲府市	16世紀	土坑	体高115.8～125.8cm、14歳前後と推定された雄馬で、良質な飼料が与えられた快適な飼養環境にあったと思われる。また強健な運動能力を想定し得る形状にあり、重量のある使役に使われていた馬体であったに相違ない。この馬の埋蔵状況は、「北枕・西方浄土」という仏教信仰のもとに、手厚く取り扱われたものと考えられる。また、骨の出土状況から、後肢の第1・2・3趾骨がないのは、特殊な埋葬儀礼を想定しても良いのではないかと。たまたま東大阪市の「日下遺跡」出土骨も後肢の中足骨を切り離して埋葬されていることは、何かの意味があった可能性を指摘しておきたい。	妹尾俊彦・ 鈴木健夫
(31)	甲府城跡	甲府市	戦国末 (16C末～ 17世紀初頭)	数奇屋曲 輪の土坑	ウシ橈骨(右)下端部が出土。かわらけ2個体が共伴し内一つは逆位である。焼土・炭が覆土中に多量に混入するが骨は焼けていない。	西本豊弘
(32)	塩川遺跡	北巨摩郡 須玉町	近世か	包含層	ウマ	金子浩昌
(33)	上ノ原遺跡	北巨摩郡 須玉町	近世/近代	土坑	ウマ。年齢は16才前後の老齢で、使役は軽度であり、飼料はあまり良質ではなかったと推定された。体高は139±3cmと推定、木曾馬程度。	鈴木健夫
(34)	仲田遺跡	中巨摩郡 八田村	近世?	旧河川	ウマ、ウマ又はウシ	金子浩昌
(35)	桜井畑遺跡	甲府市	中・近世	溝	馬の歯の薄片	中山誠二

表1の引用文献

- (1) 『塩部遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第123集 山梨県教育委員会 1996
- (2) 『東山北遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第79集 山梨県教育委員会 1993
- (3) 山本寿々雄 1968 『山梨県の考古学』郷土考古学叢書5 吉川弘文館所収
- (4) 『供養寺遺跡・後呂遺跡』中道町埋蔵文化財発掘調査報告書第4集 東八代広域行政事務組合・中道町教育委員会 2000
- (5) 『横根・桜井積石塚古墳群調査報告書』甲府市文化財調査報告6 甲府市教育委員会他 1991
- (6) 『姥塚遺跡 姥塚無名墳』山梨県埋蔵文化財センター調査報告第24集 山梨県教育委員会他 1987
- (7) 『甲府市史 史料編 第一巻』甲府市役所 1989
- (8) 『油田遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第130集 山梨県教育委員会 1997
- (9) 『中谷遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第116集 山梨県教育委員会 1996
- (10) 『日下部』山梨市教育委員会 1987
- (11) 『大坪遺跡』甲府市教育委員会 1984
- (12) 『地耕免遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第73集 山梨県教育委員会 1992
- (13) 『宮ノ前遺跡一 韮崎市立韮崎北東小学校建設に伴う発掘調査報告書一(本文編)』韮崎市教育委員会他 1992 ※報文中は獣骨と記載、平野修1994「古代「食」研究の現状と課題」『帝京大学山梨文化財研究所報第22号』帝京大学山梨文化財研究所
- (14) 『新田遺跡』韮崎市遺跡調査会・韮崎市教育委員会 1996
- (15) 『中川田遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第77集 山梨県教育委員会 1993
- (16) 『健康村遺跡』新宿区区民健康村遺跡調査団 1994
- (17) 『日下部』山梨市教育委員会 1987
- (18) 『古堰遺跡・大林上遺跡・宮の前遺跡・海道前C遺跡・大林遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第165集 山梨県教育委員会他 2000
- (19) 『中田小学校遺跡』韮崎市教育委員会 1985
- (20) 『大原遺跡発掘調査概報』山梨県一宮町教育委員会他 1990
- (21) 山梨県埋蔵文化財センター小林孝子氏よりご教示いただく。2002年度報告書刊行予定
- (22) 山梨県埋蔵文化財センター高野玄明氏よりご教示いただく。2001年度に発掘調査(未報告)
- (23) 『二本柳遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第183集 山梨県教育委員会 2000
- (24) 『石原田北遺跡 Jマート地点』石原田北遺跡発掘調査団・株式会社Jマート 2001
- (25) 『大師東丹保遺跡Ⅰ区』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第131集 山梨県教育委員会他 1996
- (26) 『大師東丹保遺跡Ⅱ・Ⅲ区』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第132集 山梨県教育委員会他 1997
- (27) 『大師東丹保遺跡Ⅱ・Ⅲ区』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第132集 山梨県教育委員会他 1997
- (28) 『石橋北屋敷遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第178集 山梨県教育委員会他 2000
- (29) 2001年度発掘調査で未報告であるが勝沼町教育委員会室伏徹氏よりご教示いただいた。
- (30) 『史跡 武田氏館跡Ⅶ』甲府市文化財調査報告11 甲府市教育委員会 2000
- (31) 『山梨県指定史跡 甲府城跡Ⅷ』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第156集 1998 ※報文中には豚やイノシシと推測されているが、刊行後に同定結果が出た。
- (32) 『塩川遺跡』山梨県埋蔵文化財センター調査報告書第70集 山梨県教育委員会 1992
- (33) 『上ノ原遺跡』上ノ原遺跡発掘調査団 1999
- (34) 『仲田遺跡』山梨県教育委員会他 2001
- (35) 『桜井畑遺跡A・C地区』山梨県教育委員会他 1990

表2 データベース:土坑出土ウマ・ウシ

	遺跡名	都道府県	時期	遺構	分析結果	分析機関名	報告書の記述
(1)	白幡前遺跡	千葉県	平安	土坑	9世紀の土坑P168からは2頭のウマと1体の人骨が検出された。	松井 章	井戸状を呈する土坑
(2)	本郷台遺跡	千葉県	平安	土坑	ウマ/ウシ/イヌを確認。	諏訪 元	報告書なし
(3)	生尾遺跡	千葉県	平安	土坑	ウマの骨である。	西本豊弘	1.48×1.21mの不整形を呈する土坑に頭部と四肢骨が残存。3歳から3歳半程度の若い小型の雌ウマ。掘立柱建物跡を馬屋と想定し、その内部に馬を埋葬したものとしている。
(4)	延行条里遺跡	山口県	平安	土坑	土坑LK031にウマの頭が上下逆向きに納められていた。原生の御崎馬、在来馬の中型に相当し、古代のウマとしては大きい部類に属する。雄雌は不明で、牡馬と考えられる。	奈良国立文化財研究所	報告書なし
(5)	博多遺跡37次調査	福岡県	平安後期/鎌倉	土壇	体高128cm前後の中型で、9才前後、雌と推定される。	西中川駿	報告書なし
(6)	朝田墳墓群3地区	山口県	室町	土坑	第29号土坑骨はウシの前肢骨。	九州大学医学部	報告書なし
(7)	神出遺跡	兵庫県	鎌倉	土坑	ウシ、ウマ、ニホンジカ、イノシシがある。	松井 章	直径約4m、深さ約0.9mの不整形の掘鉢状の落ち込みに骨・土器片は混合した状態で約10cmの厚さの層から出土。ウマ・ウシ・ニホンジカ・イノシシの骨が出土。ゴミ溜と考えられる。
(8)	城山遺跡(第29地点)	埼玉県	中世	土坑	ウマの下半身。体高約110cmで、かなり小型。	西本豊弘	報告書なし
(9)	内匠日影周地遺跡	群馬県	中世	土坑	8から9才の日本在来の小形馬。	宮崎重雄	1.8×1.1mの不整形を呈し、深さ0.58m。人頭大の自然礫が上層で出土し、その下から馬骨が検出された。横臥姿勢で埋存。体高116cm程度、8～10歳歳の雌。日本在来馬の小型馬に相当する。
(10)	城ノ台遺跡	千葉県	中世	土坑	15から16世紀のウシである。	西本豊弘	1.63×1.35m、深さ0.58mの不整形を呈する。上部から「皇宋元寶」「醇化元寶」が出土。ウシの骨一頭分出土。若いウシ。ウシを埋葬するための土坑。
(11)	上唐原稲本屋敷遺跡	福岡県	中世	土坑墓/溝	土坑墓出土の牛は体高117.8cmで、我が国の在来牛の口之島野生化牛や見島牛の雌とほぼ同じ大きさである。牛は後肢骨が両足そろえてあることから死後埋葬されたと考えられる。	鹿児島大学獣医学科	2.5×1m以上の楕円形。深さ20～30cm。溝に切られている。集石と重複。成獣。死後埋葬されたものと考えられる。
(12)	新戸遺跡	神奈川県	中世	土坑墓	老齢の中型馬。埋葬姿勢も復元。	金子浩昌	2.14×1.52mの楕円形。深さ約70cm。覆土は一層で、埋め戻された状態であった。頭骨は後ろを向けて、胸部に乗せられていた。前肢は左右が重ねられ、いくぶん曲げられており、土坑の西壁まで及んでいる。後肢は前肢と交差し、2本揃えられていた。また、脊椎下部から骨盤にかけては検出されなかった。老齢の中型馬の埋葬骨。
(13)	箱崎遺跡10次	福岡県	鎌倉	土壇	SK190土壇の骨はウマ1頭分で、左側を下にして横臥した状態で埋葬されたものと推測される。体高は114.76±4.16cmと推測され、トカラ馬程度の小型馬に属する。SX200では2体のウマが確認され、2号ウマは117.64±2.65cm、3号ウマが125.13±3.72cmで御崎馬より小形であるが中型馬に属する。	鹿児島大学農学部家畜解剖学教室	馬の埋葬土壇。東側は攪乱を受ける。残存部長軸1.8m、短軸1.0m、深さ0.5mの楕円形の掘方に、馬が頭部を東に向けて埋葬されていた。土坑に1頭が埋葬されており、左側を下にして、頸部を腹方に曲げて、頭を胸につけるようにした形で、前、後肢をそろえて埋葬されている。これらの状態から死後埋葬されたことがうかがえる。
(14)	大正寺遺跡	埼玉県	中世	土壇墓	46号土壇から出土した2片の骨はウマである。	パリノ・サーヴェイ(株)	報告書なし

(15)	鉾ノ木遺跡	神奈川県	中世	墓坑	ウシ、ウマ、イヌの3種を同定。ウマが多い。	西中川駿 吉野文彦	1.45×1.22m、深さ0.95m。長方形。馬の骨一体分が出土。道(SR002)に半分削られている。古代の可能性あり。ウマは、土坑に右側を下にして埋葬されており、両足をそろえて、前後が交叉しており、前肢の肩甲骨から前腕部までの各関節は自然の角度であるが、前膝は曲げている。後肢の大腿骨から趾骨までは関節を伸ばした状態であり、また、頸部は曲げられ、頭は鼻先を後方に向けられ、上顎骨と下顎骨は、少し口を開けた状態で咬み合せて出土している。5.9±0.7歳の体高120cmと推測され、トカラ馬より少し小さい程度の馬であったことが想像される。
(16)	永源寺遺跡	山形県	中世	墓坑	非火葬骨。前臼歯(上顎第1.2)10?11歳/非火葬骨。臼歯(上顎第1.2, 下顎第1)17歳/火葬骨。頭骨、四肢骨。成人/火葬骨、右鼓室部。成人/火葬骨、頭骨、四肢骨。成人/ウマ臼歯、非火葬骨	早稲田大学	報告書なし
(17)	立花寺B遺跡2次	福岡県	鎌倉?	埋葬土坑	同一土坑より2体分のウマが出土した。1号馬は雄で15.75±0.59才、体高は127.04±3.82cmと推定される。これはトカラ馬より大きく御崎馬より小さい。2号馬は計測可能な部位が無く、詳細不明である。	鹿児島大学農学部 家畜解剖学教室	報告書なし
(18)	打手第二遺跡	千葉県	中近世	土坑墓	ウマ	西本豊弘	1号大形土坑は楕円形の土坑状の掘り込み部分に溝状の掘り込み部分が接続するような形態を呈している。土坑状部分2.07×8.05×1.30m、溝状部分12.7×1.8~6.6×0.53m。多量の板碑と五輪塔を主として内耳土器、陶器、磁器、鉄滓、砥石、キセル、天聖元寶が出土。板碑群及び五輪塔は、覆土中層に廃棄された状態で出土している。また、板碑が廃棄された土層の直上、1号大形土坑の南東部分から馬骨が多量に出土した。出土した範囲はせいぜい3m四方であり、各部位の骨も原位置を保っていない状況を考えると改葬されている可能性が高いであろう。また、出土した馬骨の個体が10個体以上という点、老年の個体が多いという鑑定結果をみると改葬の可能性はさらに高まるであろう。
(19)	お伊勢山遺跡	埼玉県	近世	地下式墳 /土坑	第2号地下式墳出土の奥壁東側のウマは7歳位の個体で、中央西よりのウマは10から11歳位の個体である。ともに雄雌は不明。第1号馬埋葬址出土のウマは推定年齢7~8歳で、中型の大きさの個体である。お伊勢山遺跡からは、このほかにも宮ノ前層上部層/最上部層中や溝覆土から動物骨が出土している。その大部分がウマであり、ウシやイヌなどについては時代性に問題が残る。	金子浩昌	第2号地下式墳から2体のウマの遺体が発見されている。これらのウマの骨格は埋葬後の腐食のために頭骨をはじめとする全身の骨格の大部分が失われ僅かに頭骨と断片的にのこる四肢骨によって、その存在が確かめられたものである。(2体は時期差をもって埋葬されたものと推測されている)7歳位と10~11歳位。1.1×0.8m第1号馬埋葬址からは推定年齢7~8歳の中型の大きさのウマが出土。(後略)
(20)	鶴野内中水流遺跡	宮崎県	近世	土坑	下顎骨、脛骨、踵骨、距離などの小骨片が検出された。また体高が119.9cmで年齢19.2歳と推定された。	鹿児島大学 獣医学科 解剖教室	報告書なし
(21)	マミヤク遺跡	千葉県	近世	土坑	頭蓋骨を取り外して埋葬	松井 章	1.5×0.9m、深さ1.0mの略長方形の土坑。馬骨一体が狭い土坑内に折り曲げて埋葬されたような状態で検出された。頭骨・歯牙(m・n・o・v)が土坑の底面近くに位置していたのに対し、脚部とみられるb~dなどは比較的上位に位置していた。「推定年齢20歳以上のオスの老齢馬で、胴部を2分下状態で頭蓋骨を取り去られ、また下顎骨を含めて土坑の中に収められていた。体高は110~120cmの矮小馬に含められる小型馬であった。こうした矮小馬が駄馬として、地方で農耕に携わっていたものであろう。はずされた頭蓋骨は、何らかの目的のために取り去られ、この土坑には埋葬されなかったであろう。(松井)」
(22)	多摩ニュータウン No.692遺跡	東京都	近世	土坑	ウマ	なし	報告書なし

(23)	野芥大藪遺跡1次	福岡県	江戸	土城	対象とした骨片はウマが192個、ウシが131個で、この他にイヌも含まれていた。ウシ、ウマは老齢のものが多く、体高などの推定から改良以前のものであることが伺われる。	鹿児島大学農学部家畜解剖学教室	12箇所の土坑からウシ・ウマが出土。ウマのみまたはウシ・ウマの四肢骨の末端部のみが出土。ウマのみまたはウマ・ウシの頭蓋や歯が多く出土。ウマのほぼ全身の骨格が出土。
(24)	庚申塚遺跡	埼玉県	近世	馬埋納遺構	馬埋納遺構から出土したウマの骨格には、50～60個くらいの下顎骨が含まれ、20～30頭位の遺骸があったと考えられる。いわゆる中型馬のもの。	金子浩昌	馬埋納遺構は8.6×3.1mの不整長楕円形を呈し、掘り込みは浅いものであった。馬歯・馬骨が原位置を残さず検出され、何度も馬が埋葬されたことが考えられる。

表2の引用文献

- (1) 『八千代市白幡前遺跡』千葉県文化財センター調査報告第188集 (財) 千葉県文化財センター他 1991
- (2) (註3)
- (3) 『千葉県八日市場市 生尾遺跡』(財) 東総文化財センター 1995
- (4) (註3)
- (5) (註3)
- (6) (註3)
- (7) 『神出 1986』 妙見山麓遺跡調査会 1989
- (8) (註3)
- (9) 『内匠諏訪前遺跡・内匠日影周地遺跡 関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第12集』(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団他 1992
- (10) 『傍示戸遺跡・城ノ台遺跡・新城跡』 東総文化財センター 1998
- (11) 『上唐原稲本屋敷遺跡』 一級河川山国川築堤関係埋蔵文化財調査報告書1 福岡県教育委員会 1997
- (12) 『新戸遺跡』 神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告17 神奈川県教育委員会 1988
- (13) 『箱崎6』 福岡市埋蔵文化財調査報告書第551集 福岡市教育委員会 1998
- (14) 『大正寺遺跡』 寄居町文化財調査報告第10集 寄居町教育委員会 1994
- (15) 『鉾ノ木遺跡』 かながわ考古学財団調査報告54 (財) かながわ考古学財団 1999
- (16) 『永源寺跡遺跡発掘調査報告書』 山形県埋蔵文化財センター調査報告書第86集 (財) 山形県埋蔵文化財センター 2001
- (17) 『立花寺B遺跡』 福岡市埋蔵文化財調査報告書第523集 福岡市教育委員会 1997
- (18) 『印旛村道山田平賀線予定地内埋蔵文化財調査報告書』 印旛郡市文化財センター 1994
- (19) 『お伊勢山遺跡の調査 第5部 鎌倉時代から江戸時代』 早稲田大学 1994
- (20) 『鶴野内中水流遺跡』 宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書16集 宮崎県埋蔵文化財センター 1999
- (21) 『小浜遺跡群V-俵ヶ谷古墳群・マミヤク遺跡-』 君津郡市文化財センター 1992
- (22) 『多摩ニュータウン遺跡』 東京都埋蔵文化財センター調査報告第9集昭和61年度第2分冊 東京都埋蔵文化財センター 1988
- (23) 『福岡外環状道路関係埋蔵文化財調査報告-4-』 福岡市埋蔵文化財調査報告書第581集 福岡市教育委員会 1998
- (24) 『三尻遺跡群 庚申塚遺跡・松原遺跡』 昭和61年度熊谷市埋蔵文化財調査報告書 熊谷市教育委員会 1987

2.墨書・刻書土器について

本遺跡からは、墨書土器13点、刻書土器17点が出土している。判読可能なものは、墨書土器が「正」、「五」、「得」、「甲斐」、「木」で、刻書土器が「キ」、「×」、「王」、「生」である。

墨書土器の「甲斐」は31号住居跡より出土した。この竪穴住居跡は東壁が攪乱され、北西角で30号住居跡と重複する。南北約4mの方形を呈すると思われ、住居の東壁南寄りにカマドが設けられている。「甲斐」の墨書された坯は、カマドの北側床面直上で、正位で潰れたような状態で出土した。「甲斐」は体部外面の口縁直下より縦書きされている。口径12cm、底径4.3cm、器高4.3cm測る。口縁部はやや肥厚し、底面は全面ヘラ削りされ、体部外面下半は斜め方向の手持ちヘラ削りが施される。時期は9世紀後半。県内では、「甲斐」が土器などに記されている資料は、甲府市の大坪遺跡から土師器皿の底面に「甲斐国山梨郡表門」とヘラ書されたものが出土しており、時期は9世紀～10世紀とされる。

3.奈良三彩について

33号住居跡からは奈良三彩の小壺片が2点出土している。1点が三彩（第172図11）、もう1点は二彩（第172図12）である。33号住居跡は、3.5×3.2mの隅丸方形を呈し、カマドは東壁南寄りに位置する。時期は9世紀後半である。カマドの南側、住居の南東角には径約22cmの円形を呈したピット2があり、その西側に径約32cmの円形を呈するピット1が並んでいる。ピット1・2は床面から約10cmの深さを測る。また、北壁際中央よりやや西寄りには床面に48×38cmの不定形の範囲で焼土化した面が残存する。三彩はピット1の覆土中から出土し、二彩は現場では気がつかず、一括遺物として整理作業時に確認した。

県内では、これまで2遺跡から奈良三彩が出土している。韮崎市宮ノ前遺跡の10世紀半ばとされる第69号住居跡から完形の小型壺蓋が出土している。69号住居跡は2.85×2.88mの隅丸方形を呈し、カマドは北壁北西コーナー近くに位置する。小型壺蓋は住居址中央部床面上約10cmのレベルから出土しているが、本住居址に伴うかは不明であると報告されている（註1）。また、中巨摩郡八田村立石下遺跡の8世紀末～9世紀初頭の7号住居跡からは床面から2箇所から離れた小壺破片が出土している。2片は同一個体の一部と考えられている。7号住居跡は2.75×2.95mの隅丸方形を呈し、カマドは西壁南端に位置する（註2）。これらの2遺跡と本遺跡での奈良三彩の出土状況における共通点は、竪穴住居跡から出土したということである。

木村 衡（2000）によると「集落遺跡において出土する三彩小壺について、同一遺跡内で仏教関係の遺物が見られる例が多いこと」を指摘できるとしている。宮ノ前遺跡では、奈良三彩を出土した住居跡とは別の住居跡から、鉄鉢状の須恵器が出土している。立石下遺跡では、仏教関連の遺物は出土していない。百々遺跡1からは、確実に仏教関連の遺物とはいえないが、5号住居跡から、黒色土器の底部が丸底を呈する鉢と思われる破片が出土しており、鉄鉢を模倣したものの可能性が伺える。

（註1） 韮崎市教育委員会他 1992 『山梨県韮崎市 宮ノ前遺跡（本文編）』

（註2） 山梨県教育委員会他 2001 『立石下遺跡』 山梨県埋蔵文化財センター調査報告第189集

木村 衡（2000）「地方における奈良三彩陶器小壺－東国を中心に－」『相模原市立博物館研究報告』第9集

4.白磁・青磁について

本遺跡からは白磁2片、青磁1片が住居跡から出土している。56号住居跡からは白磁・青磁片各1が出土している。白磁碗の口縁部破片は住居の北東角の覆土中、床面から約16cm上で出土している。時期は12世紀前半～半ばである。青磁皿の底部破片は南壁際の中央より東寄りのピット覆土中からの出土である。内面にジグザグ状の櫛点描文があり、同安窯。時期は12世紀半ば～後半である。60号住居跡からは白磁碗体部破片が住居の南西角で覆土中の床面から約30cm上で出土している。内面に櫛目文が施されている。時期は12世紀前半～半ばである。56号住居跡は、時期が不明であるが、覆土中からの出土が11～12世紀のもので占められる。白磁・青磁との時期差はほとんどない。60号住居跡は床面から10世紀前半の土師器が出土して、白磁との時期差がある。出土状

況からも覆土中からの出土であり、56号住居跡出土の青磁は、ピットの覆土中から出土している。二軒の住居跡の周辺には多数のピットがあり、住居跡が埋没した後に掘り込まれているものがある。出土した青磁・白磁は住居跡に伴うものではなく、住居の埋没過程で混入したものと考えられる。

5.住居跡の変遷について

百々遺跡1では1～80号住居跡が発見された。時期は9世紀前半から10世紀後半が主体である。発掘調査時に、方形または、長方形に近いプランを確認した遺構には住居跡として番号を付したために、カマドが不明で、遺物のほとんど出土しない竪穴状の遺構も数えている。また、プランから複数の遺構が重複していると思われるものでも、1住居として数えている。

土器編年については坂本美夫・末木健・堀内真（1983）、坂本美夫（1986）と山下孝司（1992）、森原明廣（1994）、を参考にして、おおまかに甲斐編年Ⅵ期を8世紀後半、Ⅶ～Ⅷ期を9世紀前半、Ⅸ～Ⅹ期を9世紀後半、Ⅺ～Ⅻ期を10世紀前半、Ⅼ期を10世紀後半、Ⅽ期を11世紀、Ⅾ期を12世紀とし、灰釉陶器の編年は齋藤孝正（2000）より、虎溪山1号窯式期を10世紀後半とした。

住居跡の年代は、床面出土の遺物を第一の根拠としたが、床面からの出土がないものはカマド出土のものを資料とした。

8世紀後半の住居跡は36号住居跡1軒のみである。9世紀前半では、12・13・27・33・44・68・76号住居跡の7軒である。9世紀後半は、5・7・8・10・14・24・30・31・32・34・37・39・40・42・46・47・48・50・58・61・75・77号住居跡の22軒と最も多く、3箇所まで重複がみられる。次の10世紀前半には、2・6・15・16・20・21・28・29・35・38・43・45・60・70・78・79号住居跡の16軒と減少し、重複もみられない。10世紀後半には、3・4・18・51・53・59号住居跡の6軒とさらに減少し、11世紀以降は、41・73号住居跡の2軒となる。この結果から9世紀後半には居住地の規制があったものと考えられる。

引用文献

坂本美夫・末木健・堀内真（1983）「甲斐地域」『神奈川考古』14 神奈川考古同人会

坂本美夫（1986）「甲斐国における古代末期の土器様相」『神奈川考古』21 神奈川考古同人会

山下孝司（1992）「甲斐型坏」『甲斐型土器-その編年と年代-』山梨県考古学協会

森原明廣（1994）「山梨県地域における古代末期の土器様相-「甲斐型土器」の消滅とその後-」『丘陵』14 甲斐丘陵考古学研究会

齋藤孝正（2000）「附論 猿投窯出土の灰釉・緑釉陶器碗・皿類の変遷」『越州窯青磁と緑釉・灰釉陶器』日本の美術409 至文堂

写真図版



A区全景



B区全景



C区全景



百々遺跡 1 全景 (南から)



1号住居跡



2号住居跡



3号住居跡



4号住居跡



4号住居跡カマド



5・6号住居跡



5号住居跡カマド



6号住居跡カマド

図版 4



7号住居跡



10号住居跡



7号住居跡遺物出土状況



10号住居跡遺物出土状況



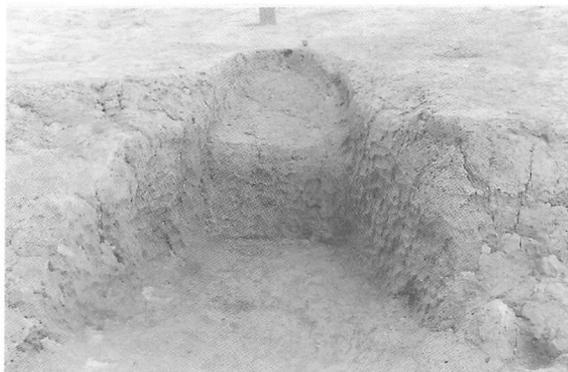
13号住居跡



13号住居跡カマド遺物状況



13号住居跡カマド



14号住居跡カマド



14号住居跡ピット1



15号住居跡



15号住居跡カマド



16号住居跡



17号住居跡



17号住居跡カマド



17号住居跡セクション

図版 6



18号住居跡カマド



21号住居跡



22・23号住居跡



21号住居跡カマド



24・25号住居跡



24号住居跡遺物出土状況



25号住居跡カマド



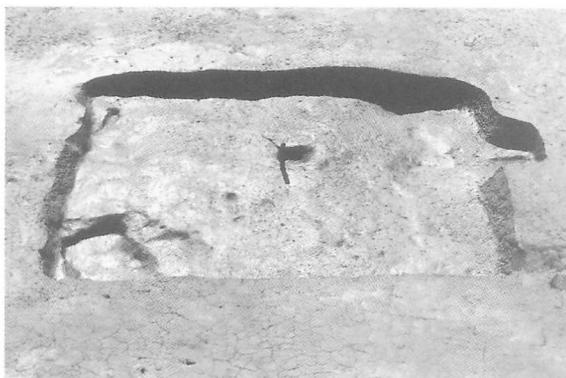
26号住居跡



27号住居跡



27号住居跡カマド



28号住居跡



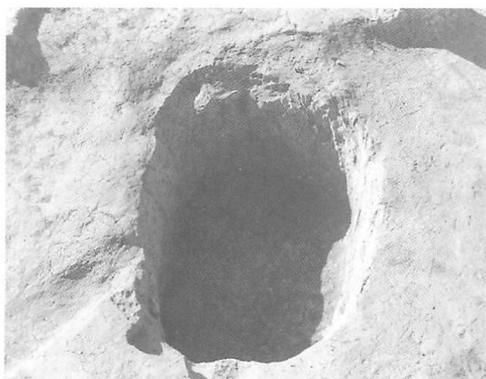
30号住居跡



31号住居跡



32号住居跡



32号住居跡ピット2



32号住居跡遺物出土状況



33号住居跡



33号住居跡遺物出土状況



33号住居跡カマド



34・35・36号住居跡



36号住居跡カマド



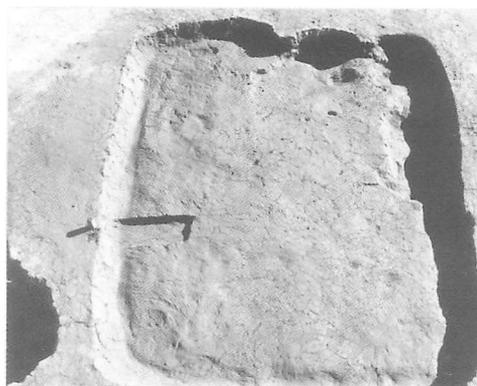
39号住居跡



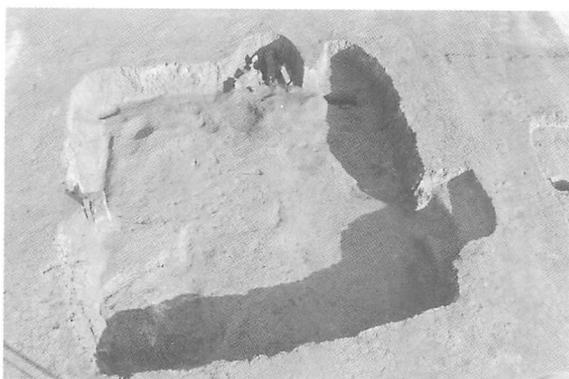
39号住居跡カマド



41号住居跡カマド



42号住居跡



44号住居跡



42号住居跡遺物出土状況



44号住居跡カマド



46号住居跡



45号住居跡



46号住居跡カマド

図版10



47・48号住居跡



49号住居跡



47・48号住居跡遺物出土状況



50・51号住居跡



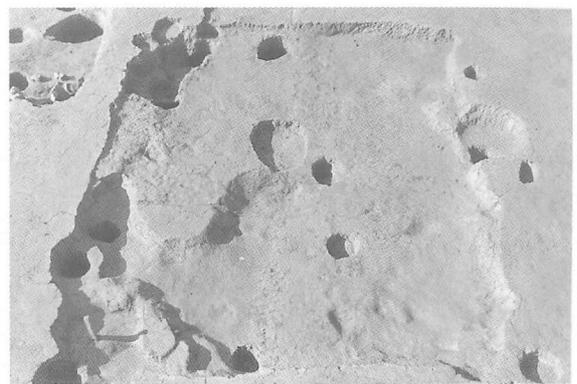
52・53号住居跡



50・51号住居跡遺物出土状況



55号住居跡



56号住居跡カマド



57号住居跡



57号住居跡カマド



57号住居跡掘り込み



58号住居跡



60・61号住居跡



61号住居跡カマド



60号住居跡カマド



61号住居跡カマド



64号住居跡 (14号溝)



65号住居跡



66号住居跡カマド



67号住居跡



68号住居跡



67号住居跡カマド



68号住居跡カマド



68号住居跡カマド



69号住居跡



69号住居跡カマド



70号住居跡



70号住居跡カマド



70号住居跡遺物出土状況



71号住居跡



72号住居跡



73号住居跡



74号住居跡



75・78号住居跡



75号住居跡カマド



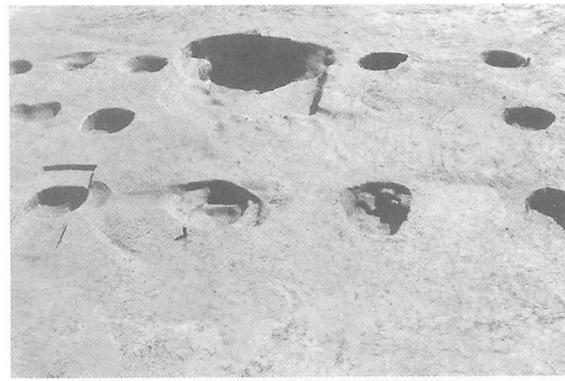
76号住居跡



77・79号住居跡カマド



1号掘立柱建物跡



2号掘立柱建物跡



1号土坑



2号土坑



3号土坑



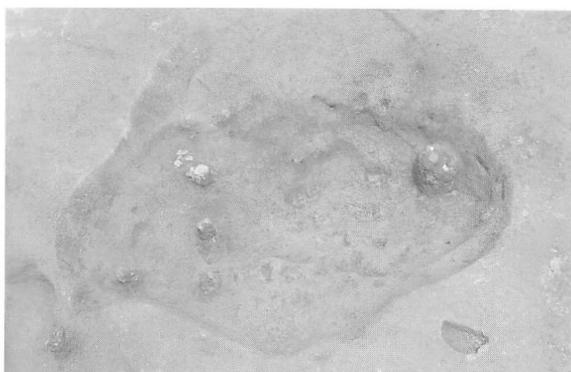
4号土坑



5号土坑



6号土坑



7号土坑



8号土坑

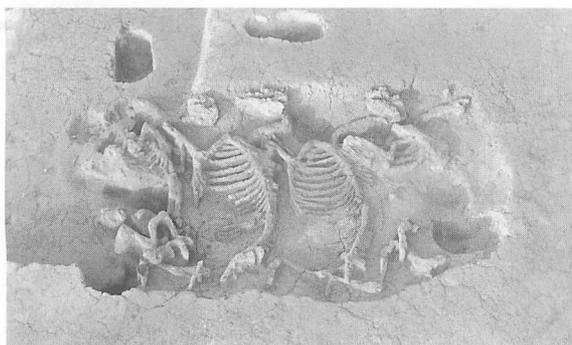
図版16



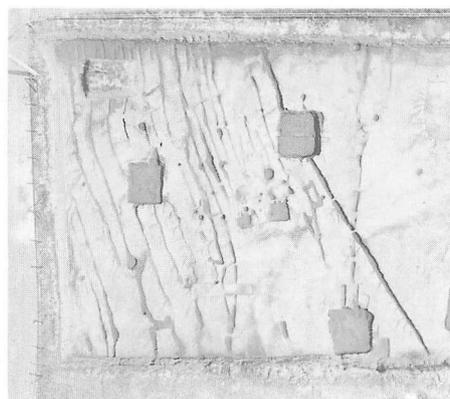
11号土抗



16号土抗



18号土抗



畝状遺構



1・2号溝



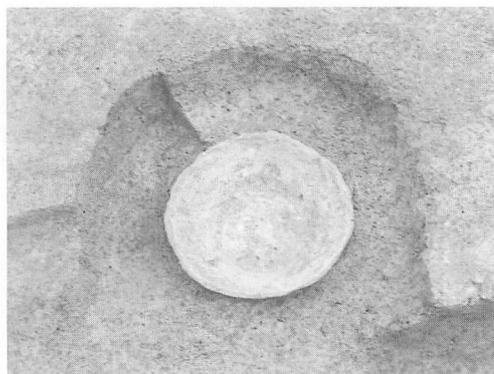
1・3~5号溝



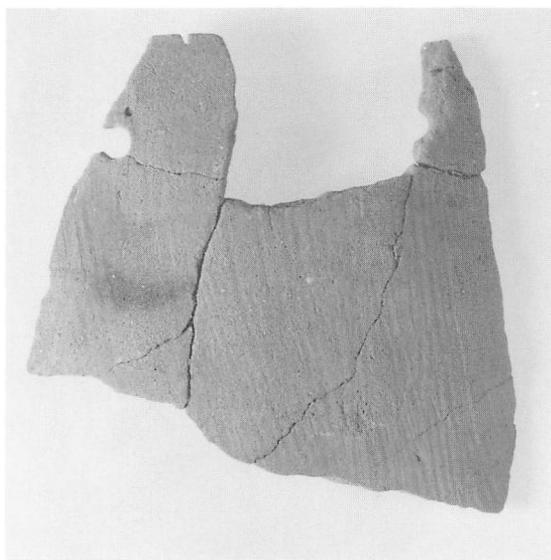
10・11号溝



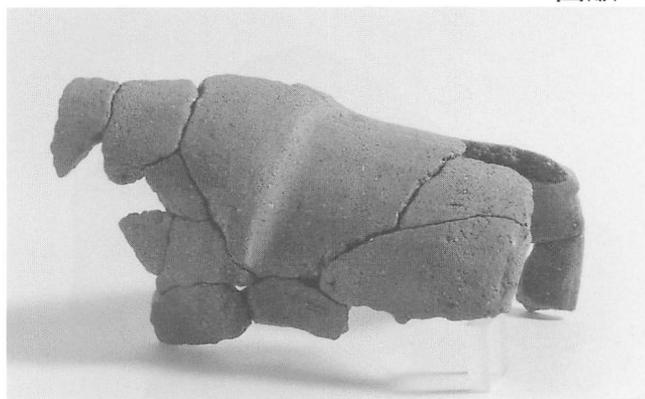
ピット



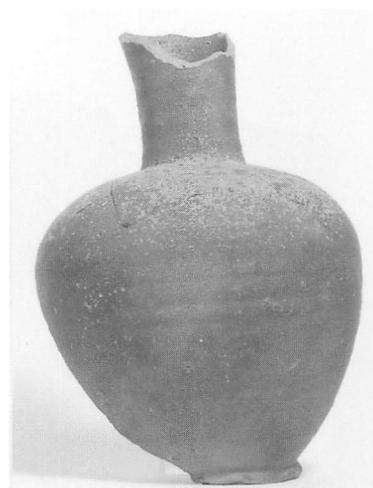
14号ピット



3号住居跡15 (置カマド)



5号住居跡48 (円筒形土器)



33号住居跡 (須恵器・壺)



23号住居跡 (10号土抗) 12 (須恵器・甕)



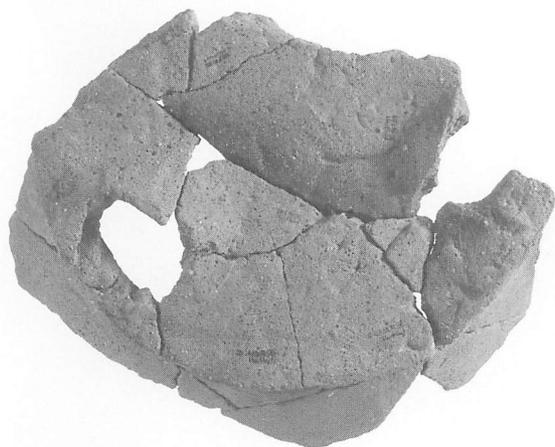
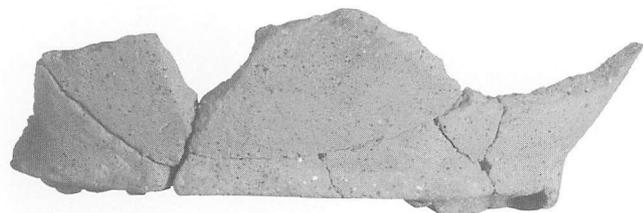
34号住居跡17 (蓋)



24号住居跡23 (羽釜)



34号住居跡7 (蓋)



35号住居跡19



50号住居跡17 (須惠器・甕)



51号住居跡37 (灰釉陶器・皿)



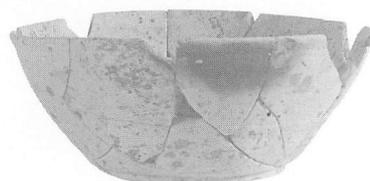
48号住居跡1 (坏)



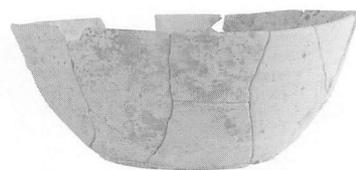
48号住居跡5 (坏=灯明皿)



61号住居跡2



61号住居跡8



61号住居跡9



61号住居跡11



(内面)

63号住居跡 1

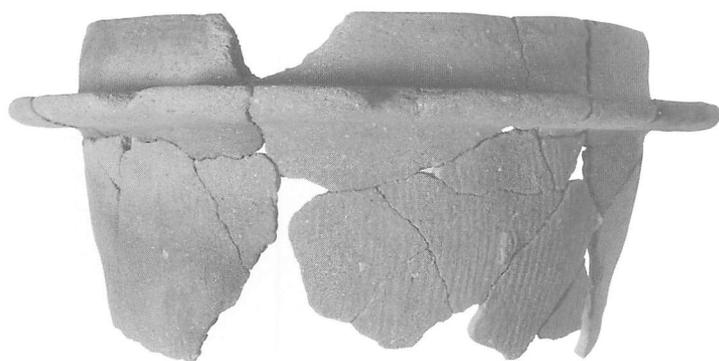
(外面)



66号住居跡 7



75号住居跡 17



70号住居跡 11



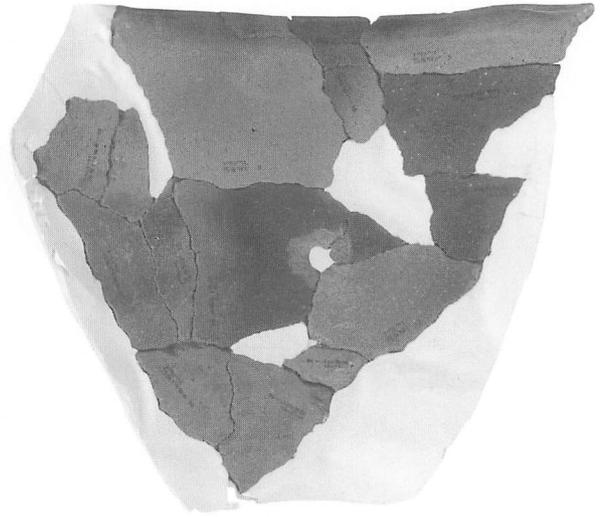
75号住居跡 13

図版20

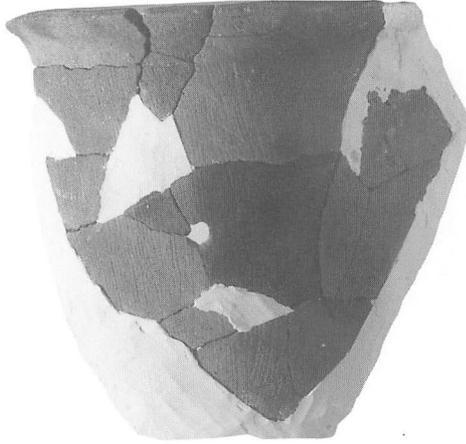


61号住居跡14 (灰釉陶器・杯)

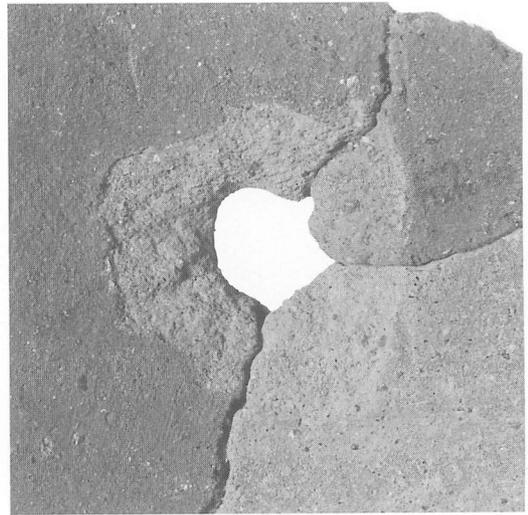
(内面)



(外面)



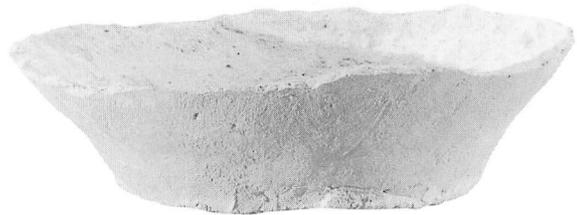
(内面拡大)



75号住居跡15



80号住居跡5



14号ピット



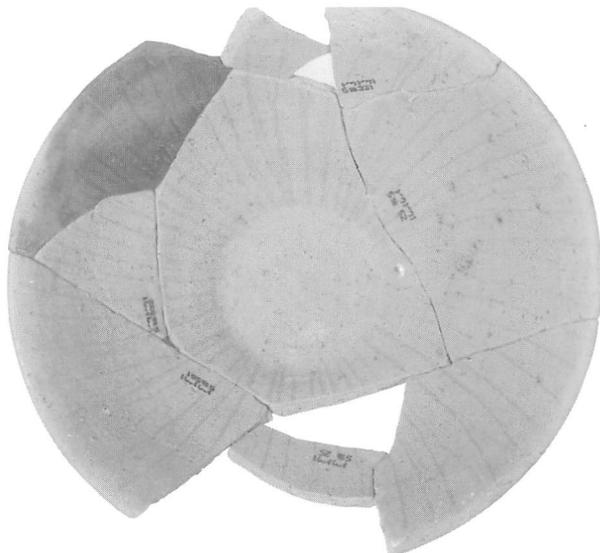
80号住居跡4



52号住居跡10



5号住居跡 1



5号住居跡 8



7号住居跡 2



7号住居跡 5



51号住居跡30

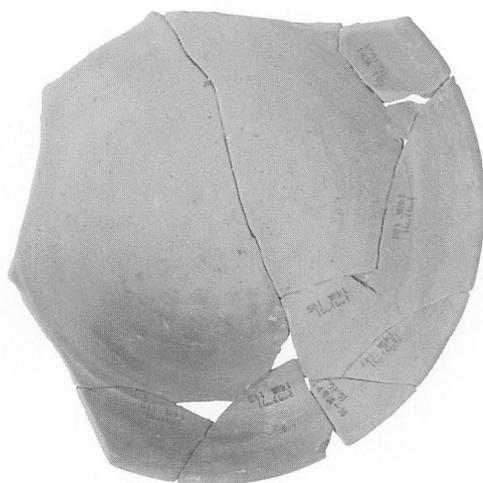


51号住居跡29

图版22(暗文·刻書)



31号住居跡 6



64号住居跡 9



10号住居跡 7



14号住居跡 5



14号住居跡 4



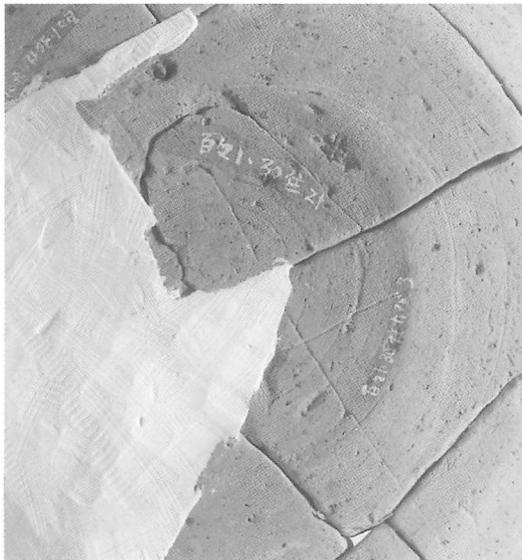
14号住居跡 6



15号住居跡 6



32号住居跡 11



30号住居跡 7



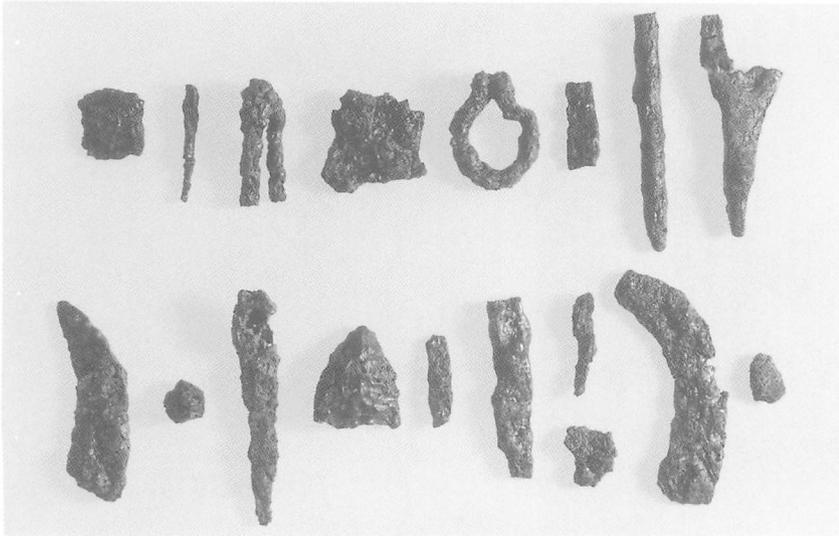
32号住居跡 15



16号住居跡 17



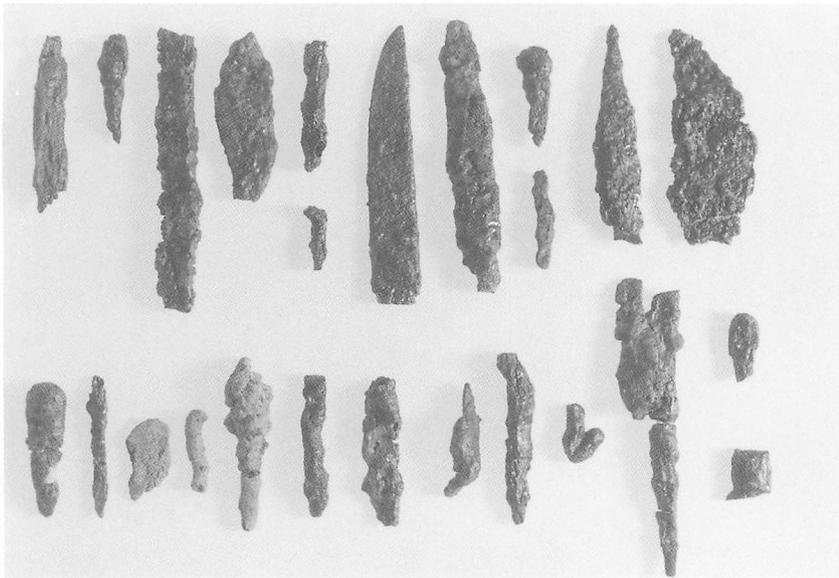
51号住居跡 3



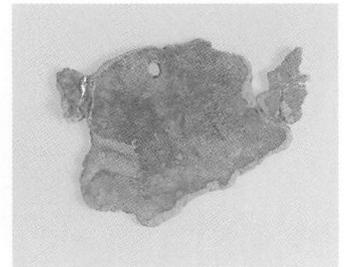
鉄製品(5~47住)



61号住居跡



鉄製品(48~79住他)



銅製品(78住)



銅製品(74住)



405号ピット

19号土抗



76号住居跡 S-1



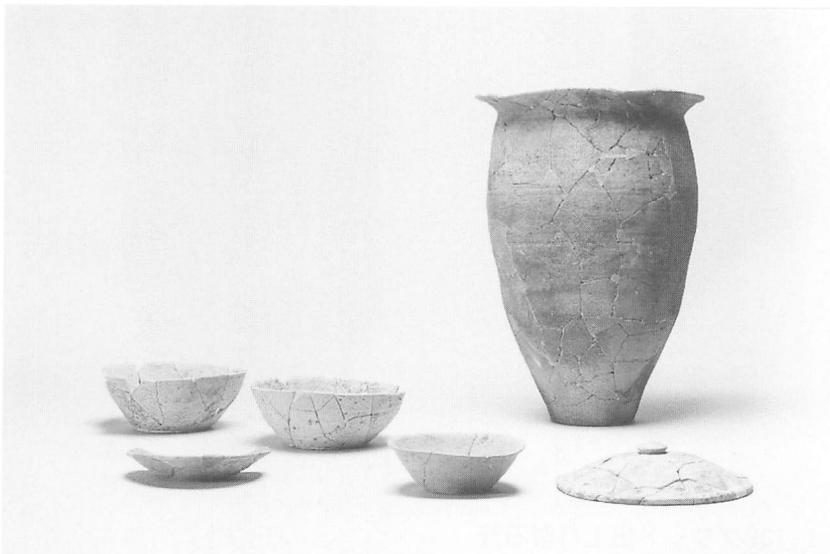
23号住居跡 S-1



31号住居跡出土土器



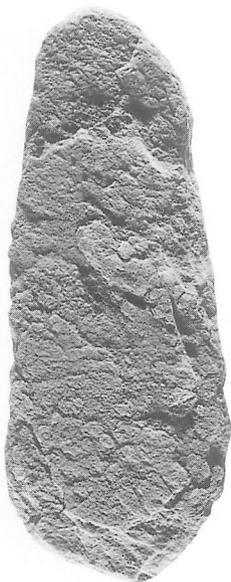
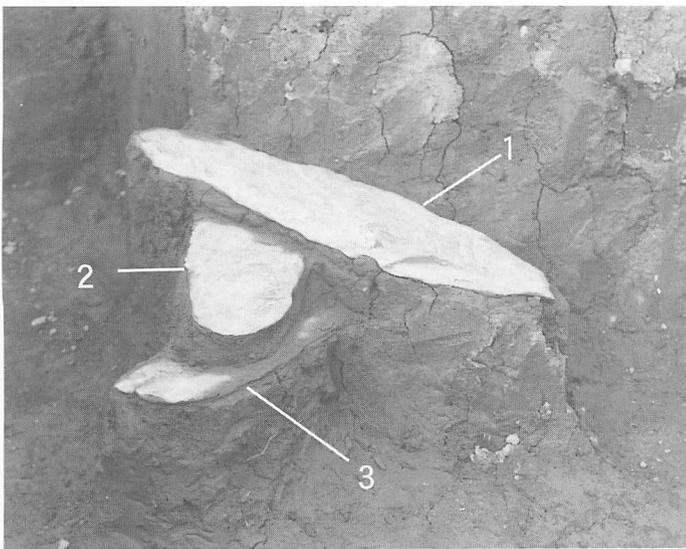
39号住居跡出土土器



69号住居跡出土土器



39号住居跡出土弥生土器



2

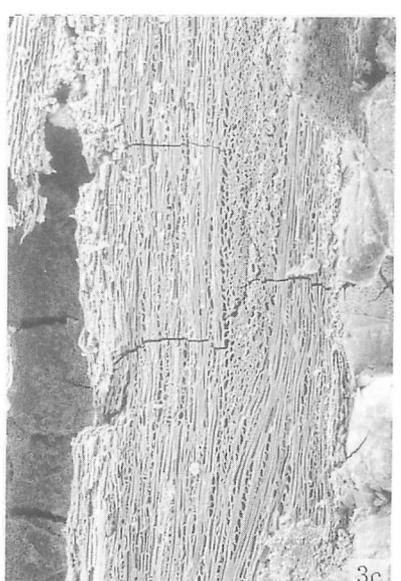
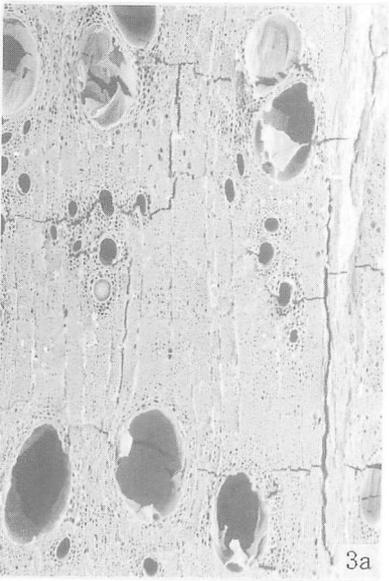
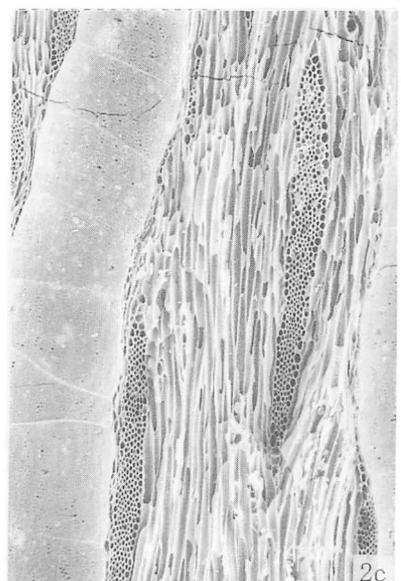
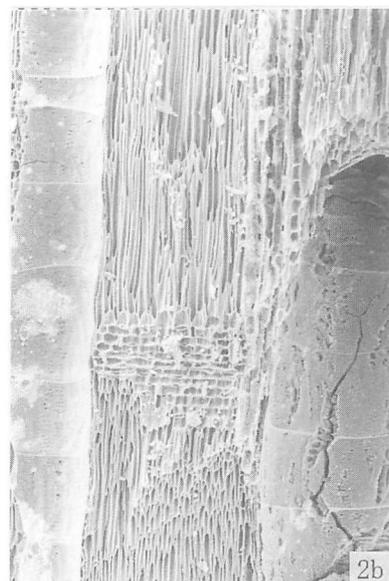
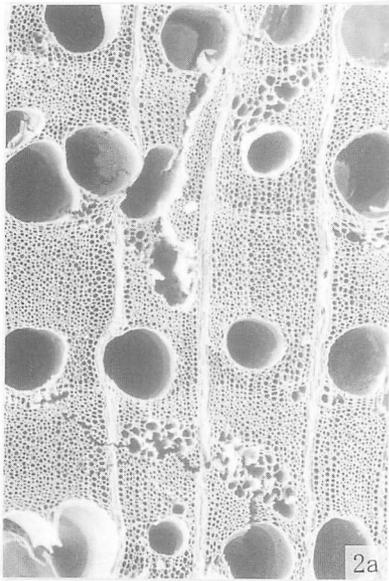
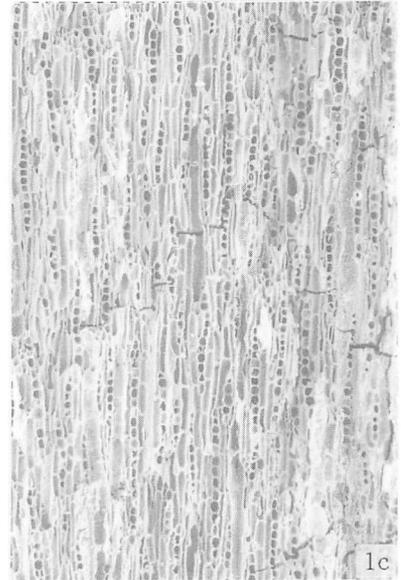
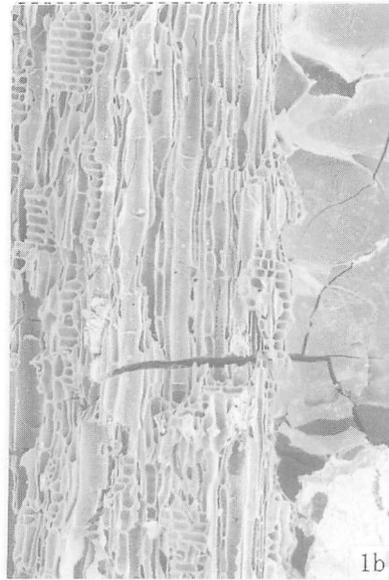
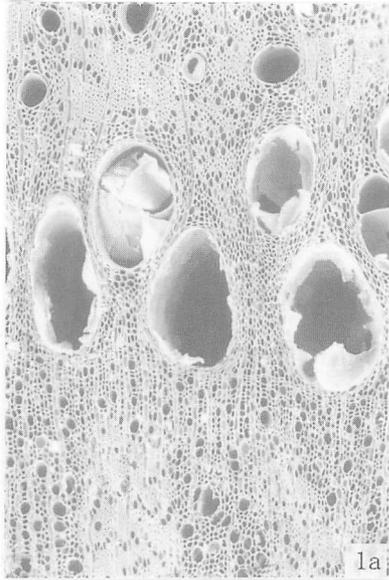


3



1

I-138グリッド出土打製石斧

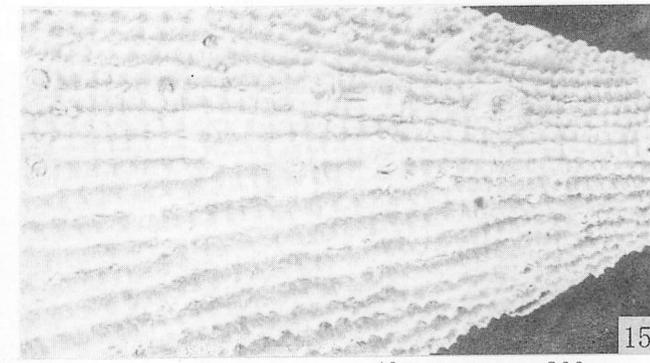
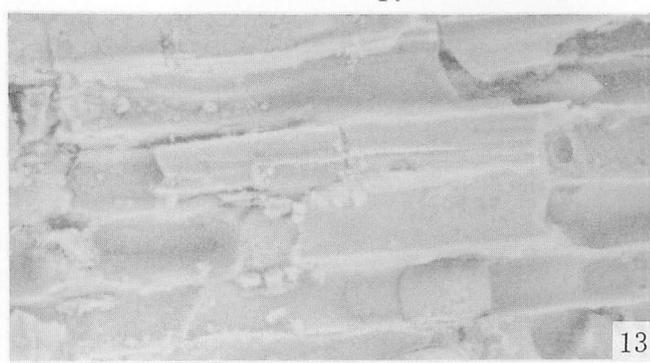
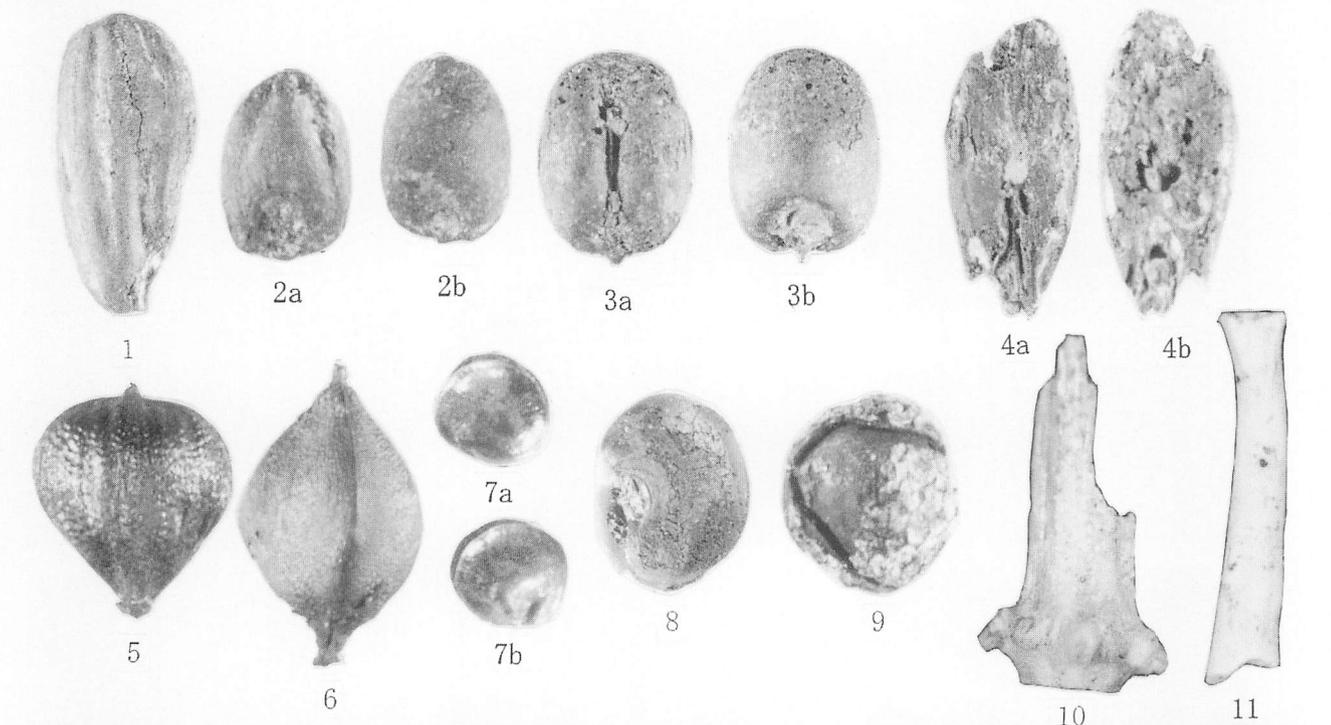


1. コナラ属コナラ亜属コナラ節 (37号住居跡カマド炭3)
 2. エノキ属 (24号住居跡炭1)
 3. コナラ属コナラ亜属クスギ節 (2号土坑C-6)
 a: 木口, b: 柁目, c: 板目

200 μm : a
 200 μm : b, c

図版28

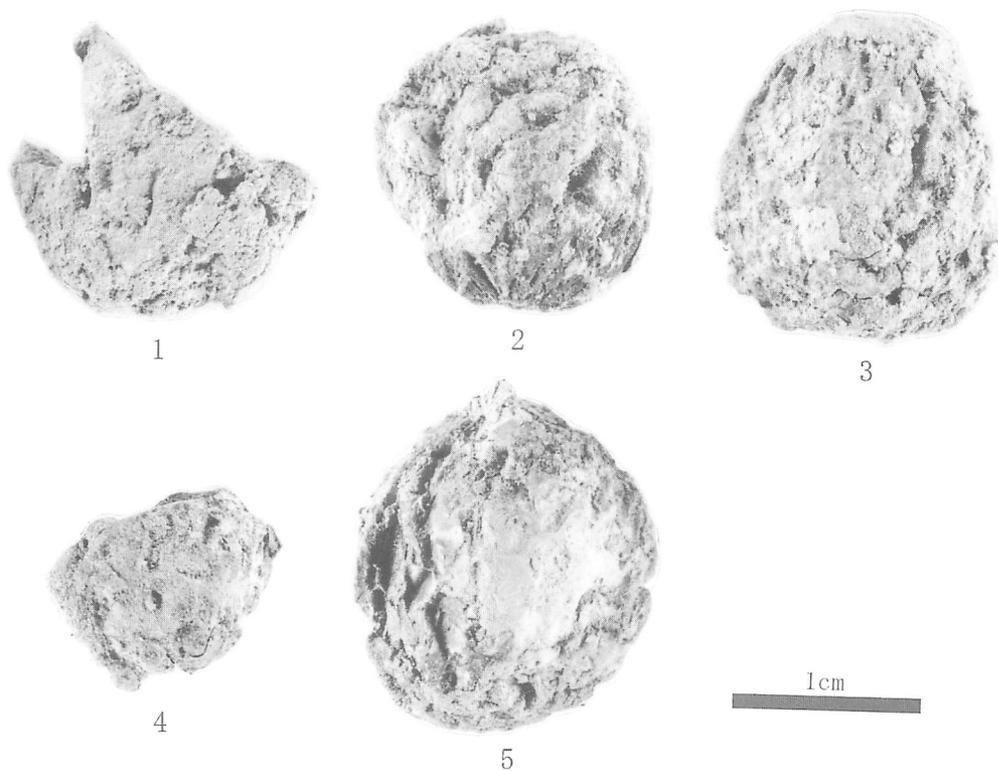
種実遺体・灰像



2mm (1, 3, 4, 8) 1mm (2, 5, 6, 7, 9) 1mm (10, 11) 40 μ m (12, 13, 14) 200 μ m (15)

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. イネ (32号住居跡ピット2;18層) | 2. アワーヒエ (32号住居跡ピット2;18層) |
| 3. コムギ (133号ピット;炭) | 4. オオムギ (19号土坑) |
| 5. ホタルイ属 (32号住居跡ピット2;18層) | 6. ホタルイ属 (32号住居跡ピット2;18層) |
| 7. アカザ科 (32号住居跡ピット2;8層) | 8. マメ類 (32号住居跡ピット2;18層) |
| 9. エゴマ (30号住居跡カマド) | 10. イネ科 (19号土坑) |
| 11. 骨片? (32号住居跡カマド) | 12. アワーヒエ (32号住居跡ピット2) |
| | 13. イネ科 (19号土坑) |
| | 14. イネ (32号住居跡ピット2;18層) |
| | 15. イネ (32号住居跡ピット2;18層) |

種実遺体



- 1. モモ (5号住居跡00338)
- 2. モモ (32号住居跡1)
- 3. モモ (32号住居跡2)
- 4. モモ (32号住居跡3)
- 5. モモ (36号住居跡カマド)

図版30



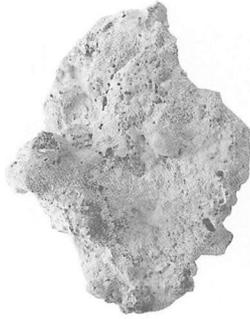
試料 No.1



試料 No.2



試料 No.3



試料 No.4



試料 No.5



試料 No.6



試料 No.7



試料 No.8



試料 No.9



試料 No.10



試料 No.11

報告書抄録

ふりがな	どうどういせき1							
書名	百々遺跡1							
副書名	一般国道52号(甲西道路)改築および中部横断自動車道建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ名	山梨県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	第201集							
編著者名	田口明子・野代恵子・保坂康夫							
編集機関	山梨県埋蔵文化財センター							
所在地	〒400-1508 山梨県東八代郡中道町下曾根923 TEL 055-266-3016							
発行年月日	2002年3月29日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査機関	調査期間	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号				m ²	
どうどういせき1 百々遺跡1	やまなしけん なにかこまくん しらねちょう どうどう うちない 山梨県中巨摩郡 白根町百々地内	19387		35°39'20"	138°28'20"	1999年5月11日 ~2000年1月6日	7280	一般国道52号(甲西道路)改築および中部横断自動車道建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
百々遺跡1	集落	弥生時代・平安時代	平安時代竪穴住居跡80軒、掘立柱建物跡3棟、土坑23基、溝16条、ピット764基、畝状遺構1		弥生時代土器、打製石斧 平安時代土師器、須恵器、金属製品、石製品、鉄滓、ウマ骨等		土坑に4体のウマが埋葬	

山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第201集

百々遺跡1

一般国道52号(甲西道路)改築および
中部横断自動車道建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

印刷日 2002年3月25日
 発行日 2002年3月29日
 編集 山梨県埋蔵文化財センター
 発行 山梨県教育委員会
 国土交通省甲府工事事務所
 日本道路公団東京建設局
 印刷 (株) 峽南堂印刷所

